

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)																																									
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費																														
		中事業	015030	職員貸与被服経費																																							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																									
環境部（環境政策課職員除く）に所属する職員（非正規職員含む）に対し、「奈良市職員被服貸与規則」に基づき、作業服等を貸与する。 貸与品：夏作業服（上下）、冬作業服（上下）、作業シャツ、運動靴、ゴム長靴、安全靴、雨合羽、防寒ジャンパー、手袋等		職員貸与被服経費 200円×119,155点																																									
		(内訳)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">事務職</td> <td style="width: 10%;">45 人</td> <td style="width: 10%;">×</td> <td style="width: 10%;">235 点</td> <td style="width: 10%;">=</td> <td style="width: 10%;">10,575 点</td> </tr> <tr> <td>技術職（再任用含む）</td> <td>30 人</td> <td>×</td> <td>320 点</td> <td>=</td> <td>9,600 点</td> </tr> <tr> <td>技能・業務職（再任用含む）</td> <td>199 人</td> <td>×</td> <td>380 点</td> <td>=</td> <td>75,620 点</td> </tr> <tr> <td>嘱託・臨時・パート職員</td> <td>73 人</td> <td>×</td> <td>320 点</td> <td>=</td> <td>23,360 点</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: right;">119,155 点</td> </tr> </table>										事務職	45 人	×	235 点	=	10,575 点	技術職（再任用含む）	30 人	×	320 点	=	9,600 点	技能・業務職（再任用含む）	199 人	×	380 点	=	75,620 点	嘱託・臨時・パート職員	73 人	×	320 点	=	23,360 点	119,155 点						
事務職	45 人	×	235 点	=	10,575 点																																						
技術職（再任用含む）	30 人	×	320 点	=	9,600 点																																						
技能・業務職（再任用含む）	199 人	×	380 点	=	75,620 点																																						
嘱託・臨時・パート職員	73 人	×	320 点	=	23,360 点																																						
119,155 点																																											
事業概要		職員ごとに年間のポイント（1ポイント200円）を付与し、職員はその範囲内で必要な作業服、安全靴、帽子等を要望する。廃棄物対策課において購入物品を集約し、契約課へ入札を依頼し購入する。職種ごとに付与するポイント数は異なる。																																									
これまでの取組内容		H26～H28年度貸与実績 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">(H26)</th> <th style="width: 15%;">(H27)</th> <th style="width: 15%;">(H28年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏作業服（上）</td> <td>439着</td> <td>415 着</td> <td>424 着</td> </tr> <tr> <td>夏作業服（下）</td> <td>553着</td> <td>497 着</td> <td>483 着</td> </tr> <tr> <td>冬作業服（上）</td> <td>452着</td> <td>393 着</td> <td>402 着</td> </tr> <tr> <td>冬作業服（下）</td> <td>575着</td> <td>495 着</td> <td>495 着</td> </tr> <tr> <td>作業シャツ</td> <td>372着</td> <td>335 着</td> <td>417 着</td> </tr> <tr> <td>運動靴</td> <td>621足</td> <td>499 足</td> <td>520 足</td> </tr> <tr> <td>雨合羽</td> <td>324着 他</td> <td>202 着 他</td> <td>226 着 他</td> </tr> </tbody> </table>											(H26)	(H27)	(H28年度)	夏作業服（上）	439着	415 着	424 着	夏作業服（下）	553着	497 着	483 着	冬作業服（上）	452着	393 着	402 着	冬作業服（下）	575着	495 着	495 着	作業シャツ	372着	335 着	417 着	運動靴	621足	499 足	520 足	雨合羽	324着 他	202 着 他	226 着 他
	(H26)	(H27)	(H28年度)																																								
夏作業服（上）	439着	415 着	424 着																																								
夏作業服（下）	553着	497 着	483 着																																								
冬作業服（上）	452着	393 着	402 着																																								
冬作業服（下）	575着	495 着	495 着																																								
作業シャツ	372着	335 着	417 着																																								
運動靴	621足	499 足	520 足																																								
雨合羽	324着 他	202 着 他	226 着 他																																								
現場職員の要望等により、各物品の仕様については、随時見直す取組を行っている。		財 源 の 内 容																																									
		国庫支出金																																									
事業費		財 源 の 内 容																																									
		県支出金																																									
財源内訳		財 源 の 内 容																																									
		地方債																																									
財源内訳		財 源 の 内 容																																									
		その他																																									
財源内訳		財 源 の 内 容																																									
		一般財源																																									
28（決算）		29（予算）		30（予算案）						23,831	25,125																																
事業費		24,234	25,125	23,831					23,831	25,125																																	
特定財源																																											
一般財源		24,234	25,125	23,831					23,831	25,125																																	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)																																	
小事業	産業廃棄物等対策経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費																						
		中事業	020010	産業廃棄物等対策経費																															
事業目的及び必要性		積算基礎																																	
<p>「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(以下廃掃法という。)に係る法定受託事務である産業廃棄物処理業許可事務及び産業廃棄物処理施設設置許可事務を執り行う。 「近畿ブロック産業廃棄物処理対策推進協議会」へ参加し、近畿圏内の産業廃棄物行政の連携を図る。</p>		節(細節)	金額	前年度予算																															
		金額	前年度予算																																
事業概要		近畿ブロック産業廃棄物処理対策推進協議会負担金																																	
		金額	前年度予算																																
これまでの取組内容		<p>平成23年4月の廃掃法施行令改正で、事業の用に供する施設として地域に固定されている積替保管施設を設置して収集運搬を行おうとする場合を除き、(特別管理)産業廃棄物収集運搬業許可が合理化されたため、許可件数が減少している。</p> <p>【許可業者数】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">(H27.3月末)</th> <th style="text-align: center;">(H28.3月末)</th> <th style="text-align: center;">(H29.3月末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産業廃棄物収集運搬業(積替え・保管を含まない)</td> <td style="text-align: center;">60</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物収集運搬業(積替え・保管を含む)</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物処分量(中間処理)</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td>特別管理産業廃棄物収集運搬業(積替え・保管を含まない)</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td>特別管理産業廃棄物処分量(中間処理)</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table>											(H27.3月末)	(H28.3月末)	(H29.3月末)	産業廃棄物収集運搬業(積替え・保管を含まない)	60	14	12	産業廃棄物収集運搬業(積替え・保管を含む)	7	7	6	産業廃棄物処分量(中間処理)	10	10	10	特別管理産業廃棄物収集運搬業(積替え・保管を含まない)	4	2	0	特別管理産業廃棄物処分量(中間処理)	1	1	1
	(H27.3月末)	(H28.3月末)	(H29.3月末)																																
産業廃棄物収集運搬業(積替え・保管を含まない)	60	14	12																																
産業廃棄物収集運搬業(積替え・保管を含む)	7	7	6																																
産業廃棄物処分量(中間処理)	10	10	10																																
特別管理産業廃棄物収集運搬業(積替え・保管を含まない)	4	2	0																																
特別管理産業廃棄物処分量(中間処理)	1	1	1																																
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)																															
財源内訳		28(決算)	29(予算)	30(予算案)																															
特定財源	334	407	261	407																															
一般財源	168	87	226	87																															
事業費計		487	494	494																															
財源の内訳		財源の内訳																																	
国庫支出金																																			
県支出金																																			
地方債																																			
その他		産業廃棄物処理業許可手数料																																	
一般財源		261	87	87																															

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)																																					
小事業	自動車リサイクル等対策経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費																										
		中事業	020015 自動車リサイクル等対策経費																																				
事業目的及び必要性		積算基礎																																					
自動車リサイクル法に基づき、使用済自動車の引取り及び引渡し並びに再資源化等を適正かつ円滑に実施するため、関連事業者の登録又は許可の審査事務を行うとともに、関連事業者への指導・助言等の事務及び事業を行う。											節(細節)	金額	前年度予算																										
事業概要		引取業者登録、フロン類回収業者登録、解体業許可、破碎業許可に係る審査事務を行う。 また、関連事業者への指導・助言等、登録業者又は許可業者への立入検査等により指導・啓発を行うとともに、使用済自動車の不法投棄又は不適正処理の早期発見・未然防止を図るため、パトロール車による巡回監視を行う。																																					
これまでの取組内容		平成17年1月から自動車リサイクル法が本格施行された。 【登録・許可業者数】 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">(H27.3月末)</th> <th style="text-align: center;">(H28.3月末)</th> <th style="text-align: center;">(H29.3月末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>使用済自動車引取業(登録)</td> <td style="text-align: center;">123</td> <td style="text-align: center;">163</td> <td style="text-align: center;">164</td> </tr> <tr> <td>使用済自動車フロン類回収業(登録)</td> <td style="text-align: center;">52</td> <td style="text-align: center;">78</td> <td style="text-align: center;">77</td> </tr> <tr> <td>使用済自動車解体業(許可)</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td>使用済自動車破碎業(許可)</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">(平成26年度)</th> <th style="text-align: center;">(平成27年度)</th> <th style="text-align: center;">(平成28年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録・許可業者への立入検査(カ所)</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table>											(H27.3月末)	(H28.3月末)	(H29.3月末)	使用済自動車引取業(登録)	123	163	164	使用済自動車フロン類回収業(登録)	52	78	77	使用済自動車解体業(許可)	16	17	17	使用済自動車破碎業(許可)	3	3	3		(平成26年度)	(平成27年度)	(平成28年度)	登録・許可業者への立入検査(カ所)	16	8	4
	(H27.3月末)	(H28.3月末)	(H29.3月末)																																				
使用済自動車引取業(登録)	123	163	164																																				
使用済自動車フロン類回収業(登録)	52	78	77																																				
使用済自動車解体業(許可)	16	17	17																																				
使用済自動車破碎業(許可)	3	3	3																																				
	(平成26年度)	(平成27年度)	(平成28年度)																																				
登録・許可業者への立入検査(カ所)	16	8	4																																				
		財源の内訳																																					
		国庫支出金																																					
		県支出金																																					
		地方債																																					
		その他																																					
		一般財源																																					
		自動車リサイクル取扱業登録・許可申請手数料																																					
		事業費計																																					
		175 302																																					
		28(決算) 29(予算) 30(予算案)																																					
事業費		146 302 175																																					
財源内訳	特定財源	10 302 175																																					
	一般財源	136 0 0																																					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	産業廃棄物適正処理指導啓発等対策経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費
		中事業	020020	産業廃棄物適正処理指導啓発等対策経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
産業廃棄物の適正処理の推進を図るため、産業廃棄物の排出事業者及び処理事業者に対して、立入検査等により指導、啓発を行うとともに事業者の育成を図る。 また、産業廃棄物の減量化等の推進を図るため、産業廃棄物を多量に排出する事業者に対する啓発、助言及び指導を行う。		事務・現場用消耗品	370	消耗品費	370	370							
		パトロール車燃料	347	燃料費	347	347							
		多量排出事業者への処理計画等の案内	17	通信運搬費	357	357							
		行政代執行経費徴収に係る催告等	6										
		PCB廃棄物保管等状況報告案内・調査	334										
		行政代執行経費徴収に係る金融機関等照会手数料	1	手数料	2,401	2,401							
		産業廃棄物処理施設等水質検査手数料	2,400										
		自動車借上料	389	使用料及び賃借料	419	419							
		有料道路通行料	30										
		不適正処理証拠収集用ビデオカメラ	48	備品購入費	48	0							
行政代執行経費徴収に係る返納金（奈良県、財団）	243	償還金利子及び割引料	243	243									
事業概要		①産業廃棄物の不法投棄や違法焼却等の不適正処理の対策として、早期発見と未然防止を図るため、収集運搬車両を対象とした路上検問や街頭啓発の実施及びパトロール車による巡回監視を行う。 ②元埋立地及び元最終処分場並びに大規模不法投棄現場の下流の河川等における、有害物質の流出及び地下水汚染などの生活環境保全上の支障の有無を監視する。 ③平成20年度に実施した生活環境保全上の支障の除去措置（行政代執行）に要した経費（強制徴収公債権）の徴収を行い、その徴収額に応じて、代執行当時に補助、支援を受けた奈良県及び（公財）産業廃棄物処理事業振興財団に返還する。											
これまでの取組内容		パトロール車による巡回監視等 * 延べ件数 (H29.3月末) 出動日数(日) 出動か所(力所) 不法投棄に対する指導等(件) 野焼き行為に対する指導等(件) 監視パトロール 122 *1200 43 3 苦情処理 48 *48 28 20 多量排出事業所立入 2 2 — — (H28.3月末) 出動日数(日) 出動か所(力所) 不法投棄に対する指導等(件) 野焼き行為に対する指導等(件) 監視パトロール 160 *1371 62 1 苦情処理 53 *53 41 12 多量排出事業所立入 2 2 — —											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容								
事業費		3,583	4,187	4,185	国庫支出金								
					県支出金					1,500	1,500		
					地方債								
財源内訳	特定財源	1,770	1,896	1,896	その他					396	396		
	一般財源	1,813	2,291	2,289	一般財源					2,289	2,291		
					行政代執行経費徴収金収入					396	396		
					産業廃棄物不適正処理監視等事業補助金					1,500	1,500		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

区分		新規的		(単位：千円)										
小事業	PCB廃棄物処理事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費	
		中事業	020025		PCB廃棄物処理経費									
事業目的及び必要性		積算基礎									節(細節)	金額	前年度予算	
<p>平成28年度に「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」(以下「特措置法」という。)及び特別措置法施行令等が改正され、蛍光灯等に含まれる安定器等の高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物(以下「PCB廃棄物」という。)については、原則平成33年3月31日までに処分しなければならないことが定められた。</p> <p>市が管理している施設で保有しているPCB廃棄物について、特別措置法を遵守するため、その処分を平成30年度から平成32年度にかけて計画的に行うことが必要である。</p>		安定器等のPCBの各保管施設から北九州市内処分場への運搬・処分委託									委託料	46,000	3,500	
事業概要		市が管理する施設で保有しているPCB廃棄物について、平成29年度に重量測定等を行い処分費を明確にしたため、平成30年度から平成32年度にかけて、中間貯蔵・環境安全事業株式会社北九州PCB処理事業所へ運搬し処分を行う。												
根拠法令		ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法 特別措置法施行令及び特別措置法施行規則												
これまでの取組内容		これまで市が管理する施設で保有していた高濃度のPCB廃棄物のうち、トランス・コンデンサ等は、平成21～23年度に処分した。 平成29年度に各施設で保管している安定器等の重量測定及び含有調査等を行い、処分量を明確にした上で、荷姿登録を行っている。(29カ所、6,107kg)									事業費計	46,000	3,500	
		財源内訳									財源の内訳			
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費			3,500	46,000										
財源内訳	特定財源													
	一般財源		3,500	46,000										
											46,000	3,500		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

区分		その他		(単位：千円)																		
小事業	清掃事務経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費									
		中事業	010010	清掃事務経費																		
事業目的及び必要性		積算基礎																				
事業概要		節(細節)	金額	前年度予算																		
課を維持するための事務経費、各係の主な事務分担は以下のとおり 総務係 ・一般廃棄物処理事業の総合計画、調査研究等に関すること ・清掃行政の広報に関すること 一般廃棄物対策係 ・一般廃棄物処理業等の許可及び指導監督に関すること ・事業系ごみの排出に係る指導に関すること 産業廃棄物対策係 ・産業廃棄物処理の企画調整に関すること ・産業廃棄物の排出に係る指導に関すること		事業者指導従事嘱託職員賃金等(3人)	10,160	賃金	10,160	13,540																
		全国都市清掃会議出席旅費(総会・近畿地区協議会等) 大阪湾広域臨海環境整備センター担当課長会等出席旅費 ほか	275	旅費	275	46																
		事務用消耗品等	433	消耗品費	560	550																
		廃棄物処理業者現場指導用消耗品	127																			
		公用車 ガソリン(4台)	139	燃料費	139	164																
		廃棄物収集運搬業者搬入指導用伝票	33	印刷製本費	33	33																
		事務連絡用郵便料	40	通信運搬費	40	50																
		公用車 自動車損害賠償保険	18	保険料	18	18																
		一般廃棄物組成分析業務委託	2,700	委託料	2,700	1,728																
		公用車 賃貸借料(3台)等	611	使用料及び賃借料	611	654																
全国都市清掃会議負担金 奈良県都市清掃協議会負担金 等	223	負担金補助及び交付金	223	223																		
これまでの取組内容 当事業の予算額、決算額の推移は以下のとおりである。 単位(千円)		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>3,476</td> <td>3,586</td> <td>11,771</td> <td>10,448</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,338</td> <td>11,271</td> <td>10,151</td> <td>9,936</td> </tr> </tbody> </table>				H25	H26	H27	H28	予算額	3,476	3,586	11,771	10,448	決算額	3,338	11,271	10,151	9,936	事業費計	14,759	17,006
	H25	H26	H27	H28																		
予算額	3,476	3,586	11,771	10,448																		
決算額	3,338	11,271	10,151	9,936																		
		財源内訳			財源の内訳																	
		国庫支出金																				
		県支出金																				
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債																	
事業費		9,936	17,006	14,759	その他																	
財源内訳	特定財源	738	1,418	738	廃棄物処理業手数料	738																
	一般財源	9,198	15,588	14,021	一般財源	14,021																
						15,588																

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	かん・びん等選別業務臨時職員経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費
		中事業		010010 清掃事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
1. 事務厚生棟内洗車場において収集車両の洗車作業中に発生するごみ・ちりの清掃作業に従事させる作業員が必要である。 2. 環境清美工場内のかん・ビン・ペットボトル回収施設での選別作業に従事させる作業員が必要である。													
		パートタイム職員（清掃作業員・2人）の賃金 2,048											
事業概要													
パートタイム職員を2人採用し、上述の業務に従事させる。このパートタイム職員に係る賃金等を執行するための事業である。													
これまでの取組内容													
平成27年度から臨時職員を1人採用し、上述の業務に従事させていたが、29年度からパートタイム職員による2人体制で実施している。													
		節（細節）											
		金 額											
		前年度予算											
		共済費											
		負担金補助及び交付金											
		事業費計											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)											
		29 (予算)											
		30 (予算案)											
事業費													
財源内訳													
特定財源													
一般財源													
		2,048											
		2,196											
		2,048											
		2,196											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

(単位：千円)

区分	新規的														
小事業	収集業務臨時職員経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費		
		中事業	010010 清掃事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節 (細 節)	金 額	前年度予算	
<p>当市ではNARANEXT4「家庭系ごみ収集の民間委託を拡大します」に基づき、家庭系ごみ収集運搬業務の委託の拡大を進めているが、職員数が足りず、業務の平準化を図るため、非常勤職員を任用する。本事業は平成30年度に任用する非常勤職員のうち、臨時・パート職員の賃金と事業所負担分の社会保険料及び子ども・子育て拠出金を執行するものである。</p>		収集作業員 (パート職員等) の賃金 (24人分)										54,839	賃金	54,839	45,863
		収集作業員 (パート職員等) の社会保険料等 (24人分)										8,263	共済費	8,263	7,718
		収集作業員 (パート職員等) の子ども・子育て拠出金 (24人分)										137	負担金補助及び交付金	137	92
事業概要		<p>リサイクル推進課、まち美化推進課の収集作業員の欠員補充要員として、収集業務に従事させる予定である。</p>													
これまでの取組内容		<p>コスト削減に努めながら、市民サービスに影響が出ることのないよう民間委託を進めている。</p>													
												事業費計	63,239	53,673	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										63,239	53,673		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		11,828	53,673	63,239											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	11,828	53,673	63,239											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	再生資源化処理事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費		
		中事業	010012 再生資源化処理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)に基づき、不法投棄された家電製品4品目の処分、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律(容器リサイクル法)等に基づく家庭から排出されるプラスチック製容器包装の処理、町内清掃等から排出された草木類のリサイクル、石綿(アスベスト)含有一般廃棄物の適正処理を行う。 また、平成25年度から施行された使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律(小型家電リサイクル法)に基づく小型家電リサイクル事業を実施し、有用な金属類を回収するとともに最終処分量の削減を図る。		不法投棄された家電製品のリサイクル処分手数料										150	手数料	150	250
		発泡スチロール製食品トレイ等収集運搬委託										3,365	委託料	214,054	214,336
		石綿含有家庭用品処理業務委託										162			
		草木類処理委託										39,420			
		プラスチック製容器包装再商品化委託										1,715			
		プラスチック製容器包装減容処理委託										168,000			
		使用済小型家電運搬及び再資源化委託										1,392			
事業概要		①不法投棄された家電製品4品目(テレビ、冷蔵庫等)を所定の排出先へ引き渡し、市はリサイクル品目及び数量に応じて手数料を支払う。 ②市の公共施設や民間施設に設置した使用済小型家電回収ボックスに投入された使用済小型家電を回収し、再資源化事業者へ引き渡しリサイクルする。 ③町内清掃等により排出された草木類を、枝木、草類と土砂等に選別し、チップ化処理を行う。 ④市内の家庭から収集したプラスチック製容器包装を、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会のガイドラインに基づき、適正に選別・梱包処理を施し、指定業者へ引き渡す。													
これまでの取組内容		【平成28年度実績】 ・不法投棄された家電製品の回収量(家電4品目) 47台 ・チップ化処理を行った草木類の量 1000.3t ・再資源化されたプラスチック製容器包装の量 3201.8t ・使用済小型家電の再資源化量 5.1t													
												事業費計	214,204	214,586	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		資源回収品売却処分収入										169	4,780		
		一般財源										214,035	209,806		
		28(決算)										29(予算)		30(予算案)	
事業費												203,474	214,586	214,204	
財源内訳		特定財源										5,697	4,780	169	
財源内訳		一般財源										197,777	209,806	214,035	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	清掃業務審議会等経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費	
		中事業	010015	清掃業務審議会等経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算		
市の廃棄物の排出抑制及びその処理の適正化を図るため、奈良市廃棄物の処理及び清掃に関する条例に基づき、市長の附属機関として設置された奈良市清掃業務審議会を開催する。 審議会の開催に伴う委員報酬、出席旅費、郵便切手代を計上する。		清掃業務審議会委員報酬 11人×3回								報酬	330	330		
		清掃業務審議会委員費用弁償								旅費	27	27		
		清掃業務審議会委員事務連絡用切手代								通信運搬費	8	8		
										筆耕翻訳料		66		
事業概要		奈良市清掃業務審議会委員定員 15人(平成30年2月現在11人) 年間3回開催予定 奈良市廃棄物の処理及び清掃に関する条例に基づく審議事項 (1)一般廃棄物処理計画に関すること。 (2)一般廃棄物処理業及び浄化槽清掃業の許可に関すること。 (3)一般廃棄物処理施設の設置等の許可に関すること。 (4)一般廃棄物処理業及び浄化槽清掃業の許可及び更新を受けた者に対する指導及び処分に関すること。 (5)廃棄物の減量、再生及び再利用の推進に関すること。 (6)廃棄物の処理に伴う公害対策に関すること。										事業費計	365	431
これまでの取組内容		【平成27年度以降の開催日及び審議事項】 平成27年6月30日 一般廃棄物収集運搬業等の許可の更新について 平成28年3月22日 奈良市一般廃棄物処理実施計画等について 平成28年6月27日 一般廃棄物収集運搬業等の許可の更新について 平成29年3月29日 奈良市一般廃棄物処理実施計画等について 平成29年6月23日 一般廃棄物収集運搬業等の許可の更新について												
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		特定財源												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		183	431	365										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	183	431	365					365	431				

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	循環型社会形成推進広報事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費		
		中事業	010030		循環型社会形成推進広報経費										
事業目的及び必要性		積算基礎													
<p>製品等が廃棄物等となることが抑制され、並びに製品等が循環資源となった場合においてはこれについて適正に循環的な利用が行われることが促進され、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される「循環型社会」の形成の推進に関し、地方公共団体は、区域の自然的社会的条件に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。(循環型社会形成推進基本法より抜粋) これに基づき、市は主に市民が排出する家庭ごみの3R (Reduce, Reuse, Recycle) の意識高揚や適正な分別排出に関する広報・啓発活動を実施する必要がある。</p>		節(細節)	金額	前年度予算											
		ごみ減量キャラバン(2人×26回)	104	報償費	134	134									
		事業所3R講習会(1回)	30												
		ごみ減量講座等資料作成用消耗品	86	消耗品費	186	186									
		環境イベント用消耗品	100												
		ごみ事典 増刷分	324	印刷製本費	1,643	2,534									
		ごみカレンダー(年2回作成)	1,319												
		ごみ減量講習会等連絡用切手代 等	29	通信運搬費	43	43									
		環境イベント開催情報提供用テレドーム代	14												
		環境イベント用損害保険(2回)	50	保険料	50	50									
ごみ分別アプリ維持管理委託	972	委託料	972	972											
		事業費計		3,028	3,919										
これまでの取組内容		財源の内訳													
<p>【環境イベント参加実績】 (H27) (H28) (H29)</p> <p>環境フェスティバル 3,000人 中止 3,000</p> <p>ならクリーンフェスタ 3,000人 3,000人 中止人</p> <p>【各講習会参加実績】 (H27) (H28) (H29)</p> <p>事業所3R講習会 74人 43人 75人</p> <p>ごみ減量キャラバン 386人 374人 528人</p> <p style="text-align: right;">(1月末現在)</p>															
<p>※各数値は概数</p> <p>【ごみ分別アプリダウンロード数】</p> <p>平成30年1月末時点 24,695件</p>															
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		5,928	3,919	3,028											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	5,928	3,919	3,028											
					国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
					その他										
					一般財源										
							3,028	3,919							

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

(単位：千円)

区分	新規的													
小事業	循環型社会形成推進広報事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費	
		中事業	010030	循環型社会形成推進広報経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
<p>現在、近隣自治体と比べ安価となっている持込みごみの処理手数料について、ごみの減量化の推進と受益者負担の公平性の確保の観点から見直しを行うとともに、市民・事業者への周知を行う。</p>											節(細節)	金額	前年度予算	
		ごみ手数料改定にかかる広報チラシ作成								700	印刷製本費	700		
事業概要		<p>環境清美工場への持込み処理手数料について、奈良市廃棄物の処理及び清掃に関する条例を改正し、金額の改定を行う。また、市民・事業者への周知を行うため、各種媒体による広報を行う。</p>												
これまでの取組内容		<p>平成10年4月に持込みごみの処理手数料の見直しを実施し、当時より現行の金額となっている。それ以降見直しがされていない状況にある。</p>												
												事業費計	700	0
		財 源 の 内 容										700	0	
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										700	0	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費			0	700										
財源内訳	特定財源													
	一般財源		0	700										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	新規的	(単位：千円)													
小事業	雑がみ分別推進事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費		
		中事業	010030 循環型社会形成推進広報経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎									節(細節)	金 額	前年度予算		
平成30年度より、環境部として、環境清美工場の延命化に向けた、燃やせるごみ処理量の減量対策を推進していく。 平成28年度に実施した燃やせるごみの組成分析において、リサイクル可能な雑がみ類が全体の17%を占めていたことから、ごみ処理量の減量を進めるためには、これらを燃やせるごみから廃品回収のルートに誘導する施策が必要である。		ごみ減量キャラバン(学校PTA向け 43校分)	86	報償費	86										
		雑がみ分別促進用チラシ作成	1,500	印刷製本費	1,500										
		雑がみ回収ボックス設置(本庁舎ほか5カ所)	540	備品購入費	540										
		事業費計			2,126									0	
事業概要		・しみんだよりと同送にて雑がみ分別の手引きとなるチラシを作成・配布する。 ・集団資源回収の拡大を図るため、各学校のPTAを対象としたごみ減量キャラバンを実施し、分別の必要性を訴えていく。 ・市の事業に協力いただける古紙回収事業者を募集し、協定を結んでHP等で紹介し、新規の集団資源回収に対応していく。 ・試験的に本庁舎等に雑がみ回収ボックスを設置し、来庁者に持ち込みをしてもらい、回収を行う。													
これまでの取組内容		平成24年度にごみ減量キャラバン事業を開始し、参加者には手製のパンフレットを配布し、講師から手法の説明をすることで雑がみ分別の推進を図っている。また、しみんだよりでも過去に雑がみ分別についての記事を掲載している。ごみ事典等環境部からの発行物にも、紙類についてはごみではなく資源回収へ出してもらうように呼びかけている。													
		財源の内訳			財 源 の 内 容										
					国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
					その他										
					一般財源										
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費			0	2,126											
財源内訳	特定財源														
	一般財源		0	2,126									2,126	0	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)																																								
小事業	環境清美施設管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費																													
		中事業	015010	環境清美施設管理経費																																						
事業目的及び必要性		積算基礎																																								
環境清美センター事務厚生棟及び駐車場棟における各設備の法定点検等を実施し、施設の管理を行う。主な点検等及び根拠法は以下のとおり。 ①電気工作物保安管理業務－電気事業法 ②環境衛生管理業務－建築物における衛生的環境の確保に関する法律 ③事務厚生棟及び駐車場棟消防設備点検－消防法 ④駐車場棟エレベーターの保守点検－クレーン等安全規則 また、施設及びその設備の維持管理に必要な光熱水費、修繕料、保守点検委託等を要する。		事務厚生棟用蛍光灯等 消耗品	600	消耗品費	600	500																																				
		事務厚生棟電気料金	9,408	光熱水費	26,891	27,891																																				
事務厚生棟 施設概要 所在地 奈良市左京五丁目2番地 敷地面積 11,521.24㎡ 着工 昭和62年7月 竣工 昭和63年7月 総工費 900,000千円 鉄筋コンクリート造一部鉄筋造 地上3階 駐車場棟 施設概要 総面積 8,249.32㎡ 最高保管台数 443台		事務厚生棟ガス料金	9,683																																							
		事務厚生棟水道料金	7,800																																							
事業概要		事務厚生棟・駐車場棟施設修繕料	1,000	修繕料	2,000	1,000																																				
		事務厚生棟洗車設備修繕	1,000																																							
これまでの取組内容 平成25年度から、従前までの事務厚生棟管理経費、駐車場棟管理経費を当事業に事業統合し、各委託業務の仕様を見直す等、経費を節減する取組を行っている。執行状況の推移は以下のとおり		事務厚生棟電気設備点検検査手数料	229	手数料	1,009	993																																				
		事務厚生棟・駐車場棟消防設備検査点検手数料	380																																							
単位（千円）		事務厚生棟環境衛生管理業務手数料	400																																							
		駐車場棟車両に係る賠償責任保険	174	保険料	174	174																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>41,711</td> <td>44,759</td> <td>51,730</td> <td>49,565</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>32,948</td> <td>46,484</td> <td>41,215</td> <td>42,858</td> </tr> </table>			H25	H26	H27	H28	予算額	41,711	44,759	51,730	49,565	決算額	32,948	46,484	41,215	42,858	事務厚生棟・駐車場棟清掃業務委託	7,740	委託料	10,656	11,227																					
			H25	H26	H27	H28																																				
予算額	41,711	44,759	51,730	49,565																																						
決算額	32,948	46,484	41,215	42,858																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>28 (決算)</td> <td>29 (予算)</td> <td>30 (予算案)</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>42,858</td> <td>48,006</td> <td>47,551</td> </tr> </table>			28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	事業費	42,858	48,006	47,551	洗車場地下ドラム等清掃委託	464																															
			28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																																					
事業費	42,858	48,006	47,551																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">財源内訳</td> <td style="text-align: center;">特定財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">一般財源</td> <td style="text-align: right;">42,858</td> <td style="text-align: right;">48,006</td> <td style="text-align: right;">47,551</td> <td style="text-align: center;">一般財源</td> <td></td> <td style="text-align: right;">47,551</td> <td style="text-align: right;">48,006</td> </tr> </table>		財源内訳	特定財源				その他				一般財源	42,858	48,006	47,551	一般財源		47,551	48,006	事務厚生棟機械警備委託	526																						
			財源内訳	特定財源				その他																																		
一般財源	42,858	48,006		47,551	一般財源		47,551	48,006																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">財源の内訳</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">国庫支出金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">県支出金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">地方債</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">その他</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">一般財源</td> <td style="text-align: right;">47,551</td> <td style="text-align: right;">48,006</td> </tr> </table>				財源の内訳						国庫支出金						県支出金						地方債						その他						一般財源		47,551	48,006	駐車場棟エレベーター保守管理	499			
				財源の内訳																																						
		国庫支出金																																								
		県支出金																																								
		地方債																																								
		その他																																								
		一般財源		47,551	48,006																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">事業費計</td> <td style="text-align: right;">47,551</td> <td style="text-align: right;">48,006</td> </tr> </table>				事業費計		47,551	48,006	事務厚生棟冷暖房施設等保守点検委託	815																																	
				事業費計		47,551	48,006																																			
真空式温水ヒーター保守点検業務委託	184																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">6,221</td> <td style="text-align: right;">6,221</td> </tr> </table>				使用料及び賃借料		6,221	6,221	浴室循環ろ過装置保守点検業務委託	90																																	
				使用料及び賃借料		6,221	6,221																																			
事務厚生棟産業廃棄物処理委託	338																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">事業費計</td> <td style="text-align: right;">47,551</td> <td style="text-align: right;">48,006</td> </tr> </table>				事業費計		47,551	48,006	事務厚生棟熱源装置リース(年間)	6,221	使用料及び賃借料	6,221	6,221																														
				事業費計		47,551	48,006																																			
		事業費計		47,551	48,006																																					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)																								
小事業	し尿収集運搬経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	30	し尿処理費													
		中事業	010010 し尿収集運搬経費																							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算												
廃棄物の処理及び清掃に関する法律において、し尿の収集運搬は市町村がその責任を負うことが定められている。 本市においては、月ヶ瀬・都祁地域を除く旧奈良市域から発生するし尿の収集運搬業務及びその処理手数料の徴収事務を株式会社奈良市清美公社への委託により行う。		し尿収集運搬業務及び手数料徴収事務委託										151,000	委託料	151,000	159,712											
		事業費計												151,000	159,712											
事業概要		月ヶ瀬・都祁地域を除く旧奈良市域については、市民・事業者からの申請により、家庭及び事業所から排出されるし尿の収集運搬等を委託する。また、これに伴う手数料の徴収についても同一の契約により委託する。																								
これまでの取組内容		月ヶ瀬・都祁地域を除く奈良市域のし尿収集量、し尿処理手数料(収入済額) <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">(H26)</th> <th style="text-align: center;">(H27)</th> <th style="text-align: center;">(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>し尿収集量(kℓ)</td> <td style="text-align: center;">4,153</td> <td style="text-align: center;">4,030</td> <td style="text-align: center;">3,772</td> </tr> <tr> <td>し尿処理手数料(歳入・千円)</td> <td style="text-align: center;">27,819</td> <td style="text-align: center;">26,527</td> <td style="text-align: center;">25,677</td> </tr> </tbody> </table>														(H26)	(H27)	(H28)	し尿収集量(kℓ)	4,153	4,030	3,772	し尿処理手数料(歳入・千円)	27,819	26,527	25,677
	(H26)	(H27)	(H28)																							
し尿収集量(kℓ)	4,153	4,030	3,772																							
し尿処理手数料(歳入・千円)	27,819	26,527	25,677																							
		財源内訳			財 源 の 内 容																					
					国庫支出金																					
					県支出金																					
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債																					
財源内訳	特定財源	159,748	159,712	151,000	その他																					
	一般財源	25,677	26,050	25,000	一般廃棄物処理手数料										25,000	26,050										
		134,071	133,662	126,000	一般財源										126,000	133,662										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)																							
小事業	し尿収集運搬経費（山辺環境衛生組合負担金）	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	30	し尿処理費												
		中事業	010010 し尿収集運搬経費																						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算											
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律において、し尿の収集運搬は市町村がその責任を負うことが定められている。</p> <p>月ヶ瀬・都祁地域については、旧月ヶ瀬村、旧都祁村が山辺環境衛生組合に加入し、同組合に負担金を支払い、同組合がし尿・浄化槽汚泥の収集及びその処理を実施していた。合併後も当組合を継続し当該地域から発生するし尿・浄化槽汚泥は山辺環境衛生組合で処理している。今後もこれを継続していく必要があるため、負担金を支払う必要がある。</p>		山辺環境衛生負担金										負担金補助及び交付金	42,954	43,112											
		清掃費分担金										21,357													
		浄化槽維持管理分担金										6,735													
		し尿汲取り手数料負担金										1,880													
		汚泥投入手数料負担金										10,682													
		生活保護等減免負担金										90													
		区域外処理経費負担金										2,210													
事業概要		<p>旧月ヶ瀬村及び旧都祁村地域のし尿の収集運搬及びその処理等については、山添村と山辺環境衛生組合（一部事務組合）を結成し同業務を行っていた。そのため、奈良市との合併時に覚書を交わし、同地域のし尿収集運搬業務等を継続して山辺環境衛生組合が実施しているものである。分担金及び各負担金については、覚書、規約に基づき支払う。</p>																							
これまでの取組内容		<p>月ヶ瀬・都祁地域のし尿・浄化槽汚泥処理量</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">(H26)</th> <th style="text-align: center;">(H27)</th> <th style="text-align: center;">(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>し尿(kℓ)</td> <td style="text-align: center;">641</td> <td style="text-align: center;">608</td> <td style="text-align: center;">597</td> </tr> <tr> <td>浄化槽汚泥(kℓ)</td> <td style="text-align: center;">4,144</td> <td style="text-align: center;">4,166</td> <td style="text-align: center;">4,170</td> </tr> </tbody> </table>											(H26)	(H27)	(H28)	し尿(kℓ)	641	608	597	浄化槽汚泥(kℓ)	4,144	4,166	4,170		
	(H26)	(H27)	(H28)																						
し尿(kℓ)	641	608	597																						
浄化槽汚泥(kℓ)	4,144	4,166	4,170																						
												事業費計	42,954	43,112											
		財 源 の 内 容																							
												国庫支出金													
												県支出金													
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）																					
事業費		41,619	43,112	42,954																					
財源内訳	特定財源																								
	一般財源	41,619	43,112	42,954									42,954	43,112											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	衛生浄化センター管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	30	し尿処理費		
		中事業	010015 衛生浄化センター管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律において、し尿の処理は市町村がその責任を負うことが定められている。 当市は奈良市衛生浄化センターにおいて、月ヶ瀬・都祁地域以外の奈良市域から発生するし尿・浄化槽汚泥を膜分離処理を施すことにより、浄化処理を行う。汚泥と生ごみ(市内公立小学校等から収集した給食残さ)に含まれる有機物を発酵させ、発生するバイオガスを回収し、このガスを利用して施設内の必要箇所に温水と蒸気を供給する。また、発酵させた汚泥を脱水し、堆肥化する。以上の処理により、安定的にし尿の処理を行うとともに、循環型社会形成の推進に寄与する。												3	旅費	3	3
												46,060	消耗品費	46,060	47,000
												3,670	燃料費	3,670	3,394
												38,000	光熱水費	40,000	42,862
												2,000			
												717	修繕料	717	717
												3,607	手数料	3,607	3,649
												76	保険料	2,245	2,262
												2,169			
												532	委託料	92,570	93,812
										89,554					
										2,484					
これまでの取組内容												188	使用料及び賃借料	188	188
【平成26年～28年度の処理実績等】												10	負担金補助及び交付金	110	110
												100			
												133	公課費	154	155
												21			
													事業費計	189,324	194,152
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									189,324	194,152	
事業費		177,824	194,152	189,324											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	177,824	194,152	189,324									189,324	194,152	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	30	し尿処理費														
小事業	衛生浄化センター維持補修経費	中事業	010020 衛生浄化センター維持補修経費																								
事業目的及び必要性		積算基礎									節(細節)	金額	前年度予算														
<p>月ヶ瀬・都祁地域以外の市域から発生するし尿・浄化槽汚泥の処理施設である衛生浄化センターの施設・設備を定期的に点検・維持補修することで、安定的な施設運転を実施する。特に汚泥再生処理施設については、設置後10数年が経過しており、各機器の損傷、損耗、腐食が著しく、年次的に行うべき点検補修を財政的に先送りにしている設備もあり、優先順位を慎重に考慮しながら点検補修を実施する必要がある。また、突発的に故障した施設・設備に関するもの確に修繕を行い、対処していく。</p>		施設修繕料									修繕料	55,000	55,000														
		汚泥再生処理施設点検補修							52,300																		
		監視制御システム点検補修							1,700																		
		一般修理							1,000																		
事業概要		<p>～衛生浄化センター施設の概要～ 汚泥再生処理施設 洗煙排水処理設備 管理棟 以上の施設・設備の維持補修経費 汚泥再生処理施設の各設備の点検補修を実施するほか、突発的に故障した施設・設備の修繕を実施する。</p>																									
これまでの取組内容		<p>衛生浄化センター維持補修経費の予算額・決算額の推移は以下のとおり</p> <p style="text-align: center;">単位(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>75,000</td> <td>45,700</td> <td>65,000</td> <td>60,000</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>70,755</td> <td>45,700</td> <td>65,000</td> <td>59,999</td> </tr> </table>												H25	H26	H27	H28	予算額	75,000	45,700	65,000	60,000	決算額	70,755	45,700	65,000	59,999
	H25	H26	H27	H28																							
予算額	75,000	45,700	65,000	60,000																							
決算額	70,755	45,700	65,000	59,999																							
											工事請負費		35,000														
											事業費計	55,000	90,000														
		財源の内訳																									
		財源の内訳																									
		国庫支出金																									
		県支出金																									
		地方債																									
		その他																									
		一般財源																									
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)																					
事業費		59,999		90,000		55,000						35,000															
財源内訳	特定財源			35,000																							
	一般財源	59,999		55,000		55,000				55,000		55,000															

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

区分	投資	(単位：千円)														
小事業	清掃施設整備事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	40	清掃施設整備事業費			
		中事業	010010 清掃施設整備事業													
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算		
環境清美センター事務厚生棟において、経年劣化等による取替・修繕等が必要な設備について、必要な工事を実施する。 高圧気中開閉器の更新については、更新年限を大幅に超えており、不具合が発生すると周辺施設（隣接する大手企業の研究所や小学校）や住宅の停電につながりかねないことから、更新工事を実施しなければならない。		整備工事 環境清美センター事務厚生棟高圧気中開閉器改修工事 900										工事請負費 900	900	4,000		
												事業費計	900	4,000		
事業概要		環境清美センター事務厚生棟に設置されている電気設備の高圧気中開閉器の更新を行う。														
これまでの取組内容		平成29年度は、センターの空調設備の冷却塔配管等の改修工事を実施した。今後も経年劣化による施設の不具合箇所に対応していく。														
		財源内訳			財源の内容											
					国庫支出金											
					県支出金											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債										900	4,000
事業費			4,000	900	その他											
財源内訳	特定財源		4,000	900	一般財源											
	一般財源		0	0											0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	投資	(単位：千円)																											
小事業	大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	40	清掃施設整備事業費																
		中事業	020010 大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設事業																										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算															
大阪湾広域臨海環境整備センターは、市町村域、府県域を越えて、共同で利用できる廃棄物の最終処分場を確保し、圏域全体の長期的、安定的な廃棄物の処分を図るとともに、造成された埋立地については、港湾施設用地、都市再開発用地等として有効に活用していくために、広域臨海環境整備センター法（昭和56年）に基づき、設立された団体であり、本市は、市内の最終処分場で埋立できない廃棄物を処分するため、当団体の大阪湾圏域広域処理場整備事業に参加しており、廃棄物埋立処分場の建設工事費の一部を建設工事委託料として、負担している。		大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設工事委託										委託料	1,962	1,717															
		Ⅱ期計画事業費 奈良市負担分							1,441																				
		次期計画調査事業費 奈良市負担分							521																				
事業概要		【大阪湾圏域広域処理場整備事業の概要】 廃棄物処分場の外郭となる廃棄物埋立護岸は国土交通省と港湾管理者（兵庫県、大阪府、神戸市、大阪市）の費用負担で建設する。完成した土地は港湾管理者が取得し、港湾用地等として活用する。廃棄物処分関連施設は、環境省と地方公共団体（2府4県、174市町村）と大阪湾センターが費用負担して建設する。 平成27年度から現行のⅡ期計画事業の建設工事委託料に加え、次期Ⅲ期事業の稼働に向けた調査・設計等に要する費用の一部を負担することになっている。 Ⅱ期計画事業 H14～H39 Ⅲ期計画事業 H40～H49（予定）																											
これまでの取組内容												本市の建設・調査委託料の推移 単位（千円） <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td style="text-align: center;">412</td> <td style="text-align: center;">110</td> <td style="text-align: center;">2,001</td> <td style="text-align: center;">1,790</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td style="text-align: center;">398</td> <td style="text-align: center;">96</td> <td style="text-align: center;">1,703</td> <td style="text-align: center;">1,347</td> </tr> </tbody> </table>											H25	H26	H27	H28	予算額	412	110
	H25	H26	H27	H28																									
予算額	412	110	2,001	1,790																									
決算額	398	96	1,703	1,347																									
		財 源 の 内 容																											
												国庫支出金																	
												県支出金																	
												地方債	1,100	1,200															
												その他																	
												一般財源	862	517															
		28（決算）		29（予算）		30（予算案）																							
事業費		1,347		1,717		1,962																							
財源内訳	特定財源	1,100		1,200		1,100																							
	一般財源	247		517		862						862	517																

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	40	清掃施設整備事業費		
小事業	衛生浄化センター整備事業	中事業	030010	衛生浄化センター整備事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
衛生浄化センターでは、現在処理水を河川放流しており、そのための高度処理機能を設けている。 しかし、生駒市の例でもあるように、河川放流レベルまでの高度処理をせず、処理水を下水道へ直接流すことを検討している。 実現に向けて、今後県等との協議を経て手続きを進めていくことになるが、最終的に県から了承を受けた場合、処理水を下水管に放流するため、施設設備から下水本管へ接続する工事が必要となる。		整備工事 衛生浄化センター処理水下水管敷設・接続工事								2,100	工事請負費	2,100			
												事業費計	2,100	0	
事業概要		し尿処理水を河川放流ではなく、下水放流へと切り替える。そのために地元との協議・県との協議を行い、下水放流の許可を得る。そのため、放流開始前に処理設備から下水管への接続工事を実施しておく。													
これまでの取組内容		従前より下水放流に関して近隣他市との情報交換及び県との事前相談を実施していたが、29年度は複数回、県と実施に向けた協議を行っている。 具体化するためには、地元との協議・県との協議を経て、下水放流の許可（早ければ平成31年度から）を得て放流を行うこととなる。													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
					国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
					その他										
					一般財源										
事業費			0	2,100										2,100	
財 源 内 訳	特定財源			2,100											
	一般財源		0	0											0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 リサイクル推進課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費	
小事業	再生資源化事務経費	中事業	010011	再生資源化事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
容器包装リサイクル法に基づき、ごみの減量化と環境影響負荷の削減を目指し、資源のガラスびん・空き缶・ペットボトル・飲料用紙パックの収集及び選別並びに処理を行い、再生資源の再利用を図ることで、循環型社会の形成を推進し円滑な管理運営を行う。		市外旅費						27			旅費	27	37	
		新聞代					84			消耗品費	328	415		
		住宅地図購入費					44							
		事務用消耗品(住宅地図CD・コピー代等)					200							
		ガソリン					319			燃料費	1,309	1,333		
		プロパン					695							
		灯油					295							
		電気料金					3,703			光熱水費	3,823	3,745		
		水道料金					120							
		電気設備点検手数料					94			手数料	513	243		
		消防設備点検手数料					64							
		し尿汲取手数料					50							
		害虫駆除手数料					305							
		施設所有者賠償責任保険					191			保険料	191	191		
		清掃委託					1,921			委託料	2,375	2,359		
警備委託					454									
これまでの取組内容		事務連絡車リース料				195			使用料及び賃借料	361	358			
再生資源の再資源化による循環型社会の形成を推進するため、市民の皆様への啓発を行うとともに、再生資源化処理事業の安全かつ円滑な運営のための基幹的な整備を図っている。		通信機器リース料				148								
		NHK受信料				15								
		若草山ドライブウェイ通行料					3							
		その他経費				460			その他経費	460	305			
											事業費計	9,387	8,986	
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		その他雑入										218	227	
		一般財源										9,169	8,759	
		28 (決算)												
		29 (予算)												
		30 (予算案)												
事業費		8,951		8,986		9,387								
財源内訳	特定財源	230		227		218								
	一般財源	8,721		8,759		9,169								

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 リサイクル推進課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	再生資源化施設管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費
		中事業	010011	再生資源化事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
容器包装リサイクル法に基づき、ごみの減量化と環境影響負荷の削減を目指し、再生資源のガラスびん・空き缶・ペットボトル・飲料用紙パックの収集及び選別並びに処理を行い、再生資源の再利用を図ることで、循環型社会の形成を推進するために、円滑な施設運営を行う。		斤用器具修繕料	500	修繕料	3,500	3,200							
		機械器具修繕料	2,900										
		施設修繕料	100										
		建物（リサイクル推進課分室等）リース料	5132	使用料及び賃借料	5,132	5,120							
事業概要		容器包装リサイクル法に基づき、再生資源の再利用を図るため、再生資源化資源化施設管理事業に係る作業員事務室等の管理及び修繕、またプレス機等の機械修繕に要する経費											
これまでの取組内容		容器包装リサイクル法に基づき、ごみの減量化と環境影響負荷の削減を目指して、機器の故障等による事業の停滞を極力未然に防ぐため、点検及び補修に努めている。											
					事業費計	8,632	8,320						
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		7,362	8,320	8,632									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	7,362	8,320	8,632	8,632	8,320							

平成30年度歳出予算説明調書

課名 リサイクル推進課

(単位：千円)

区分	新規的														
小事業	生ごみ処理機器購入費助成事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費		
		中事業	010011 再生資源化事務経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
生ごみ処理機又は生ごみ堆肥化容器、ダンボールコンポストを購入しようとする者に対し助成金を交付することにより、生ごみの自家処理を促進し、その減量を図る。		ごみ処理機器購入費助成										負担金補助及び交付金	3,600	1,200	
		家庭用生ごみ堆肥化容器										400			
		5,000円×80基													
		電気式生ごみ処理機										3,000			
		30,000円×100基													
		ダンボールコンポスト容器										200			
		2,000円×100基													
事業概要		家庭用生ごみ堆肥化容器、電気式生ごみ処理機器、ダンボールコンポスト容器を購入しようとする者に対して助成金を交付する。													
		・家庭用生ごみ堆肥化容器購入助成金…1/2助成(限度額5,000円)													
		・電気式生ごみ処理機購入助成金…1/2助成(限度額30,000円)													
		・ダンボールコンポスト容器購入助成金…1/2助成(限度額2,000円)													
これまでの取組内容		平成3年6月から助成制度を発足させ、購入金額の1/2を助成対象(限度額1万円)とした。また、平成24年度から助成限度額を引き上げ(2万円)、平成30年度においては、更なるゴミ減量化のため助成台数を増やすとともに、助成限度額を3万円に増額する。													
												事業費計	3,600	1,200	
		財源内訳										財源の内容			
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		941	1,200	3,600	地方債										
財源内訳		特定財源		その他											
		一般財源		一般財源								3,600	1,200		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 リサイクル推進課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	再生資源化処理事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費	
		中事業	010012 再生資源化処理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
容器包装リサイクル法に基づき、ごみの減量化と環境影響負荷の削減を目指し、再生資源のガラスびん・空き缶・ペットボトル・飲料用紙パックの収集及び選別並びに処理を行い、再生資源の再利用を図ることで、循環型社会の形成を推進するために、円滑な処理を行う。		再生資源回収用消耗品(コンテナ及び網袋)等										消耗品費	4,490	5,255
		資源回収選別作業委託										委託料	50,784	50,354
		空き缶選別作業委託												
		再生資源収集委託(東部地域及び中高層住宅)												
		ペットボトル処理作業委託												
		再生資源処分等委託												
		再生資源選別運搬業務委託(資源回収コーナー)										2,618		
事業概要		容器包装リサイクル法に基づき、再生資源のガラスびん・空き缶・ペットボトル・飲料用紙パックの収集及び選別並びに中間処理を行い、日本容器包装リサイクル協会の指定する業者に引き渡しを行うのに要する経費												
これまでの取組内容		再生資源の収集に必要な、コンテナなどの物品は普通の作業により摩耗するため使用できなくなった物品の補充を行っている。その他、再生資源の収集・分別及び中間処理を円滑に行うに必要な物品の購入や委託料を支払っている。予算執行に当たっては、効率性や経費削減等に努め、効率的な事業の実施に努めている。										負担金補助及び交付金	134	
		事業費計										55,274	55,743	
		財源の内訳										財 源 の 内 容		
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他										資源回収品売却処分収入、容器包装再商品化売却処分収入ほか		
		一般財源										55,274	54,931	
		特定財源												
		一般財源										0	812	
28(決算)		29(予算)		30(予算案)		事業費		54,426		55,743		55,274		
財源内訳		特定財源		45,068		54,931		55,274		その他		資源回収品売却処分収入、容器包装再商品化売却処分収入ほか		
一般財源		9,358		812		0		一般財源		0		812		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 リサイクル推進課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	ガラス瓶選別業務臨時職員経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費
		中事業	010012	再生資源化処理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律に基づき、ガラスびんの再商品化を図り再資源化による循環型社会の形成を推進するために臨時職員を任用しそれに伴う賃金を執行する事業である。		賃金						10,322	賃金	10,322	10,322		
		作業服等						350	消耗品費	350	431		
事業概要		容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律に基づき、ガラスびんの再商品化を図るためにガラスびんの選別作業に係る臨時職員に要する経費											
これまでの取組内容													
ガラスびんの選別処理業務について、臨時職員を任用し、手選別を行うことにより、引き取り品質ガイドラインの基準をクリアして再商品化事業者に引き取りされている							共済費		1,488				
							<small>負担金補助及び交付金</small>		20				
							事業費計		10,672	12,261			
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		資源回収品売却処分収入											
		一般財源											
		特定財源											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		9,812	12,261	10,672									
財源内訳	特定財源			1,714						1,714			
	一般財源	9,812	12,261	8,958						8,958	12,261		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 リサイクル推進課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	再生資源収集車両等管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費	
		中事業	010013 再生資源収集車両等管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
容器包装リサイクル法に基づき、ごみの減量化と環境影響負荷の削減を目指し、再生資源のガラスびん・空き缶・ペットボトル・飲料用紙パックの収集及び選別並びに処理を行い、再生資源の再利用を図ることで、循環型社会の形成を推進する。		タイヤ等消耗品	1,285	消耗品費	1,285	1,977								
		ガソリン	437	燃料費	6,337	6,820								
		オートガス	4,826											
		軽油	1,074											
		収集車両車検費用(26台)	2,944	修繕料	4,720	6,596								
		収集車両法定点検費用(26台)	338											
		重機法定点検費用(3台)	438											
		収集車両及び重機修繕費用	1,000											
		事業概要		タイヤ交換手数料	333	手数料	333	407						
		容器包装リサイクル法に基づき、再生資源の再利用を図ることに必要な再生資源収集車両及び重機の適正な維持管理に要する経費		収集車両自賠責保険料(26台)	448	保険料	448	599						
重機等リース料	698			使用料及び賃借料	698	843								
収集車両自動車重量税(26台)	391			公課費	391	513								
事業費計	14,212				17,755									
これまでの取組内容		稼働車両で走行距離の多い車両や低年式車両の整備点検を充実させ、災害時にも稼働できるよう努めるとともに、環境対策に配慮する低公害車両を配置し、故障による事故を極力未然に防ぐため、点検及び補修に努める。												
		財源内訳	財 源 の 内 容											
		国庫支出金												
		県支出金												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債									
事業費		16,239	17,755	14,212	その他									
財源内訳	特定財源				一般財源									
	一般財源	16,239	17,755	14,212		14,212	17,755							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 リサイクル推進課

区分	新規的	(単位：千円)												
小事業	再生資源収集車両等管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費	
		中事業	010013 再生資源収集車両等管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
ドライブレコーダーに録画された画像を振り返ることで、ドライバーの安全運転に対する意識の向上を図る。														
		節(細節)			金 額			前年度予算						
		再生資源運搬収集車両ドライブレコーダー設置		357	消耗品費		357			0				
事業概要		再生資源運搬収集車両22台へドライブレコーダーを設置する。 ・2t車→19台 ・1t車→3台												
これまでの取組内容		職員には交通ルール及び交通マナーの遵守を指導をしており、収集車両にはバックモニターを設置し、安全運転に努めている。今後は、ドライバーの更なる安全運転意識の高揚を図るため、収集車両にドライブレコーダーを設置する。												
		事業費計										357	0	
		財 源 の 内 容										/	/	
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費			0	357										
財源内訳														
特定財源														
一般財源				0									357	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	収集課
----	-----

区分	新規的	(単位：千円)											
小事業	収集業務非常勤職員等経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費
		中事業	010010		清掃事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
ごみ関連業務の全体最適化計画「ごみ関連業務の段階的な民間委託の拡大」に基づき家庭系ごみ収集運搬業務の委託拡大を進めており、それに伴う正規職員の欠員補充を非正規職員で行い、コスト削減と市民サービスの維持向上を図る。				非常勤嘱託職員	社会保険料等 (30人)		13,367	共済費	18,078	19,238			
				パートタイム職員	社会保険料等 (13人)		4,711						
				非常勤嘱託職員	賃金 (30人 時間外含む)		94,244	賃金	124,828	127,314			
				パートタイム職員	賃金 (13人 時間外含む)		30,584						
				非常勤嘱託職員	子ども・子育て拠出金 (30人)		234	負担金補助及び交付金	312	259			
		パートタイム職員	子ども・子育て拠出金 (13人)		78								
事業概要		平成25年度を初年度とする6年目にあたる家庭系ごみ収集運搬業務の委託拡大に伴う非正規職員（非常勤嘱託職員、パートタイム職員）の収集作業員に要する賃金等。 非正規職員（非常勤嘱託職員、パートタイム職員）を雇用することにより、正規職員の人員不足を補う。これにより、コスト削減を図るとともに市民サービスの維持向上を図る。											
これまでの取組内容		次のとおり雇用を行い、コスト削減と市民サービスの維持向上を図った。 平成25年度：32人 平成26年度：34人 平成27年度：33人 平成28年度：30人 平成29年度：29人											
								事業費計	143,218	146,811			
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						143,218	146,811		
事業費		90,738	146,811	143,218									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	90,738	146,811	143,218						143,218	146,811		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	収集課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	塵芥処理事務経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	15	塵芥処理費				
		中事業	010010 塵芥処理事務経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2第1項で、ごみの収集は市の責務と規定されており、家庭系ごみ収集運搬業務は、市民生活を送る上で必要不可欠である。その業務を遂行するにあたっての事務処理等をしていく上で必要な消耗品等の維持管理を行い、適正かつ円滑な運営と事務処理を図る。		全国市有物件災害共済会（大阪市）										11	旅費	11	6		
		新聞購読料、書籍購入費 事務用消耗品										113 684	消耗品費	797	845		
		ごみ分別用啓発ステッカー										106	印刷製本費	106	173		
		収集車両常備薬、うがい器用薬品										128	医薬材料費	128	132		
		郵便料切手、電話通話料										55	通信運搬費	55	55		
		証明手数料、振込手数料										6	手数料	6	6		
		事務機器借上料、テレビ視聴料										89	使用料及び賃借料	89	89		
		奈良県安全運転管理者協会負担金										34	負担金補助及び交付金	34	34		
												事業費計		1,226	1,340		
		これまでの取組内容		事務的経費については、必要最小限に抑え節減に努めている。													
				28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
		事業費		1,343	1,340	1,226											
財源内訳	特定財源	268	350	310	その他 一般廃棄物処理手数料								310	350			
	一般財源	1,075	990	916	一般財源								916	990			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	収集課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	ごみ収集車両管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	15	塵芥処理費	
		中事業	010015 ごみ収集車両管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
市民生活に必要な家庭系ごみ収集運搬業務において、収集車両を維持管理していく上でメンテナンスは欠かすことができない。車両が老朽化しており修理も多い。回転板・PTOの修理及び火災にも繋がる油圧ホース等の劣化部品の取り換え修理等を行いながら、効率的かつ円滑な運行を図る。		タイヤ	3,266	消耗品費	4,990	5,968								
		バッテリー	92											
		オイル	1,503											
		収集車両用消耗品	129											
		ガソリン	1,897	燃料費	17,929	22,336								
		軽油	8,297											
		天然ガス	7,668											
		オートガス(LPガス)	67											
事業概要 収集車両の円滑な維持運行を図る事業 車両台数(H30.4.1)		定期車検整備(34台)	5,372	修繕料	20,688	23,408								
		法定6カ月・法定12カ月定期点検整備(52台)	268											
		一般修理及び機械器具等修理	15,048											
		CNG容器検査料(9台)	195	手数料	195	216								
		自賠責保険(40台)	782	保険料	782	995								
		自動車リース契約料(13台)	3,215	使用料及び賃借料	3,215	3,265								
		自動車重量税(40台)	826	公課費	826	965								
これまでの取組内容		収集運搬業務に使用する収集車両の老朽化により、修繕費用が増加傾向にある。日頃より、車両の点検を行うことで、大きな故障を事前に防ぎ、円滑な運行に努めている。										事業費計	48,625	57,153
		財源内訳	財 源 の 内 容											
		国庫支出金												
		県支出金												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		54,644	57,153	48,625										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	54,644	57,153	48,625	地方債									
					その他									
					一般財源						48,625	57,153		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	収集課
----	-----

区分	新規的			(単位：千円)																							
小事業	ごみ収集車両管理経費			会計	01	一般会計		款	25	衛生費		項	15	清掃費		目	15	塵芥処理費									
				中事業	010015 ごみ収集車両管理経費																						
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算													
市民生活に必要不可欠な家庭系ごみの収集運搬業務において、車両事故を防止するため、委託業者への貸与予定車両(2tパッカー)10台にバックモニターを装着するため必要である。				収集車両用バックモニター (委託業者貸与用 2tパッカー用)								2,000	備品購入費	2,000													
												事業費計		2,000	0												
事業概要																											
収集車両の接触事故の防止 委託業者への貸与予定車両(2tパッカー) 10台																											
これまでの取組内容																											
市所有車両の内、定期車両(2tパッカー)として稼働している26台にはバックモニターを装着し事故防止に努めているが、委託業者への貸与予定車両(2tパッカー)のうち10台にはバックモニターが装着されていないため、事故防止の観点から取り付ける。																											
				財源内訳		財 源 の 内 容																					
				国庫支出金																							
				県支出金																							
				28(決算)		29(予算)		30(予算案)		地方債																	
事業費						0		2,000		その他																	
財源内訳				特定財源						一般財源																	
						0		2,000		一般財源																2,000	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	収集課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	東部地域ごみ等収集事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	15	塵芥処理費
		中事業	010020	東部地域ごみ等収集経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
市内中高層住宅等及び東部地域のごみ収集を収集委託することにより収集の合理化とサービスの向上を図る。													
事業概要													
東部地域・精華地区等ごみ収集委託 中高層住宅等ごみ収集委託 月ヶ瀬・都祁ごみ収集委託													
これまでの取組内容													
東部地域・精華地区等ごみ収集委託 ・東部地域委託 S54年4月1日 開始 ・精華地区等ごみ収集委託 H21年4月1日 開始 中高層住宅等ごみ収集委託 ・中高層住宅等ごみ収集委託 S59年4月1日 開始 月ヶ瀬・都祁ごみ収集委託 ・月ヶ瀬・都祁ごみ収集委託 H17年4月1日 開始													
		事業費計											
		140,623											
		140,574											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		140,623											
		140,574											
		140,623											
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
		140,604	140,574	140,623									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	140,604	140,574	140,623									
		140,623											
		140,574											

平成30年度歳出予算説明調書

課名	収集課
----	-----

区分	新規的	(単位：千円)												
小事業	東部地域ごみ等収集事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	15	塵芥処理費	
		中事業	010020 東部地域ごみ等収集経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
ごみ関連業務の全体最適化計画「ごみ関連業務の段階的な民間委託の拡大」に基づく事業。市街地家庭系ごみ収集運搬業務を委託することにより、収集の合理化サービス向上を図る。		市街地家庭系ごみ収集委託 継続分(24区域) 312,000 新規分(3区域) 39,000										委託料	351,000	280,800
												事業費計	351,000	280,800
事業概要		平成25年度を初年度とする6年目にあたる家庭系ごみ収集運搬業務の委託拡大に伴う事業												
これまでの取組内容		委託拡大の推移は以下のとおり H25年度 18,000世帯 6区域分 委託率22% H26年度 18,000世帯 6区域分 委託率33% H27年度 18,000世帯 6区域分 委託率44% H29年度 18,000世帯 6区域分 委託率56%												
		財源内訳	財 源 の 内 容											
		国庫支出金												
		県支出金												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債									
事業費		211,280	280,800	351,000										
財源内訳	特定財源	3,033			その他									
	一般財源	208,247	280,800	351,000	一般財源								351,000	280,800

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	収集課
----	-----

区分	投資	(単位：千円)															
小事業	ごみ収集車両整備事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	40	清掃施設整備事業費				
		中事業	035010 ごみ収集車両整備事業														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
車両が老朽化しており修理も多く、CNG（天然ガス）車のガス容器の有効期限が平成30年から平成35年にかけて期限切れを迎え運行ができなくなる。そのうえ、CNG（天然ガス）車に関しては、天然ガススタンドが市内に一カ所しかなく、故障等をしたときは他府県の天然ガススタンドまで行かなくてはならない。このことを踏まえ車両の更新を計画的に行う。		2tパッカー車（プレス式・6台）										39,000	備品購入費	39,000	17,600		
事業概要		更新基準である使用期間10年、走行距離10万kmを超過した車両のうち、天然ガス車のガス容器充てん可能期限（15年）を迎える車両を優先的に、災害時対応、環境対策に配慮した車両に更新する。															
これまでの取組内容		収集車両の老朽化に伴い、整備に要する経費が年々増加傾向にあるため、車両の状態を考慮したうえで、計画的に災害時対応、環境対策を考慮した車両に更新していく。															
												事業費計	39,000	17,600			
		財 源 の 内 容															
		国庫支出金															
		県支出金															
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)													
事業費			17,600	39,000	地方債										39,000	17,600	
財源内訳		特定財源		17,600	39,000	その他											
財源内訳		一般財源		0	0	一般財源										0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 まち美化推進課

区分	その他	(単位：千円)																																																			
小事業	塵芥処理事務経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	15	塵芥処理費																																								
		中事業	010010 塵芥処理事務経費																																																		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算																																							
環境清美工場へのごみの持込及び大型ごみ・有害ごみの戸別収集を希望する市民の電話受付事務に要する経費												賃金	24,811	26,009																																							
												賃金	24,811	26,009																																							
												消耗品費	454	457																																							
												通信運搬費	397	604																																							
												使用料及び賃借料	9,209	13,369																																							
事業概要		受付システムを導入することにより、環境清美工場へのごみの持込及び大型ごみ・有害ごみの戸別収集を希望する市民からの電話受付時間の短縮を図り、受付から収集までの業務を円滑に行うものである。																																																			
これまでの取組内容		過去の持込予約件数の推移																																																			
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>4~6月</th> <th>7~9月</th> <th>10~12月</th> <th>1~3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">平成27年度</td> <td style="text-align: center;">合計件数</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">10,636</td> <td style="text-align: right;">11,385</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1日平均</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">209</td> <td style="text-align: right;">178</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">平成28年度</td> <td style="text-align: center;">合計件数</td> <td style="text-align: right;">16,435</td> <td style="text-align: right;">15,663</td> <td style="text-align: right;">21,573</td> <td style="text-align: right;">12,543</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1日平均</td> <td style="text-align: right;">253</td> <td style="text-align: right;">221</td> <td style="text-align: right;">342</td> <td style="text-align: right;">199</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">平成29年度</td> <td style="text-align: center;">合計件数</td> <td style="text-align: right;">18,745</td> <td style="text-align: right;">19,259</td> <td style="text-align: right;">21,715</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1日平均</td> <td style="text-align: right;">288</td> <td style="text-align: right;">296</td> <td style="text-align: right;">339</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>															4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	平成27年度	合計件数			10,636	11,385	1日平均			209	178	平成28年度	合計件数	16,435	15,663	21,573	12,543	1日平均	253	221	342	199	平成29年度	合計件数	18,745	19,259	21,715		1日平均	288	296	339	
		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月																																																
平成27年度	合計件数			10,636	11,385																																																
	1日平均			209	178																																																
平成28年度	合計件数	16,435	15,663	21,573	12,543																																																
	1日平均	253	221	342	199																																																
平成29年度	合計件数	18,745	19,259	21,715																																																	
	1日平均	288	296	339																																																	
												事業費計	34,871	40,439																																							
		財 源 の 内 容																																																			
		国庫支出金																																																			
		県支出金																																																			
		地方債																																																			
		その他																																																			
		一般財源																																																			
		28 (決算)	29 (予算)											34,871	40,439																																						
事業費		34,100	40,439											34,871																																							
財源内訳	特定財源																																																				
	一般財源	34,100	40,439											34,871	40,439																																						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 まち美化推進課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	ごみ収集車両管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	15	塵芥処理費		
		中事業	010015 ごみ収集車両管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
大型ごみ・有害ごみの収集運搬に係る車両の消耗品、燃料、継続検査、修理、自動車損害賠償責任保険料及び自動車重量税といった維持管理に必要な経費である。		事務消耗品(タイヤ、バッテリー、オイル等)										851	消耗品費	851	1,329
		ガソリン										287	燃料費	3,299	3,333
		プロパン										671			
		軽油										1,107			
		天然ガス										1,234			
		定期車検等整備修理										1,543	修繕料	3,143	5,608
		一般修理										1,600			
		CNG容器検査料										57	手数料	58	29
		一時抹消登録手数料										1			
		自賠償保険料										317	保険料	317	363
自動車重量税										385	公課費	385	467		
		事業費計										8,053		11,129	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		9,753	11,129	8,053											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	9,753	11,129	8,053									8,053	11,129	

塵芥収集車	10 台
2tダンプ	4 台
1tダンプ	1 台
軽トラック	1 台

これまでの取組内容
 点検不良による事故がないように整備点検し、故障が発生した場合は速やかに修理し、大型ごみ・有害ごみの収集に支障をきたさないように取り組んでいる。

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 まち美化推進課

区分	その他	(単位：千円)																													
小事業	東部地域ごみ等収集事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	15	塵芥処理費																		
		中事業	010020	東部地域ごみ等収集経費																											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																													
中高層住宅、月ヶ瀬地区、都祁地区、田原地区、柳生地区、大柳生地区、東里地区、狭川地区及び精華地区の大型ごみ・有害ごみ収集運搬業務の効率化を図るために業務委託する。		節(細節) 金 額 前年度予算																													
		大型ごみ・有害ごみ収集委託								14,043	委託料	14,043	14,016																		
事業概要		UR都市機構及び県営住宅の一部の中高層住宅及び東部地域について、大型ごみ・有害ごみの収集運搬業務を委託により行う。																													
これまでの取組内容		過去の収集件数																													
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>中高層住宅</th> <th>田原地区他</th> <th>都祁・月ヶ瀬地区</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>2,322</td> <td>836</td> <td>949</td> <td>4,107</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>2,252</td> <td>815</td> <td>1,008</td> <td>4,075</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>2,263</td> <td>912</td> <td>843</td> <td>4,018</td> </tr> </tbody> </table>											中高層住宅	田原地区他	都祁・月ヶ瀬地区	合計	平成26年度	2,322	836	949	4,107	平成27年度	2,252	815	1,008	4,075	平成28年度	2,263	912	843	4,018
	中高層住宅	田原地区他	都祁・月ヶ瀬地区	合計																											
平成26年度	2,322	836	949	4,107																											
平成27年度	2,252	815	1,008	4,075																											
平成28年度	2,263	912	843	4,018																											
										事業費計	14,043	14,016																			
		財 源 の 内 容																													
		国庫支出金																													
		県支出金																													
		地方債																													
		その他																													
		一般財源																													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																											
事業費		14,025	14,016	14,043																											
財源内訳	特定財源																														
	一般財源	14,025	14,016	14,043																											
										14,043	14,016																				

平成 30 年度 歳出 予算 説明 調 書

課名 まち美化推進課

(単位：千円)

区分	その他		会計	01	一般会計		款	25	衛生費		項	15	清掃費		目	35	清美費	
小事業	清美事務経費		中事業	010010	清美事務経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												節 (細 節)	金 額	前年度予算		
課の事務運営経費														旅費	3	3		
		市外旅費												3	3	3		
		新聞代												37	66	66		
		事務消耗品 (コピー用紙、小型クレーンテキスト代)												29	66	66		
		事務連絡車用ガソリン												80	80	74		
		応急手当用医薬品												11	11	11		
		切手代												20	20	18		
事業概要														使用料及び賃借料	222	192		
課の庶務に要する経費、道路清掃業務、町内清掃・不法投棄ごみの収集に係る事務経費並びに収集業務に必要な負担金		自動車借上料												198	222	192		
		事務機器借上料												2	222	192		
		テレビ聴視料												22	222	192		
		安全運転管理者協会負担金												20	52	52		
		小型移動式クレーン運転技能講習会出席負担金												32	52	52		
これまでの取組内容														事業費計	454	416		
														財源内訳	財 源 の 内 容			
														国庫支出金				
														県支出金				
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)														
事業費		405	416	454														
財源内訳																		
特定財源																		
一般財源		405	416	454														

平成30年度歳出予算説明調書

課名 まち美化推進課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	美化推進事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	35	清美費		
		中事業 010015 美化推進経費													
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
不法投棄防止センサー設置及び維持管理、希望する自治会に配布する不法投棄防止用看板の購入及びあき地の適正管理等の環境美化推進事業に要する経費		事務消耗品（コピー代、不法投棄防止用看板 ほか）										181	消耗品費	181	181
		電気料金										279	光熱水費	279	273
		草刈機修理										36	修繕料	87	87
		不法投棄防止センサー修理										51			
		草刈除去作業委託										30	委託料	187	187
		町内清掃及び不法投棄収集運搬業務委託										157			
		不法投棄防止センサー取付工事										232	工事請負費	232	290
													印刷製本費		20
													事業費計	966	1,038
		これまでの取組内容		平成10年より不法投棄防止センサーの設置を行い、現在24カ所を管理している。自治会の要望により不法投棄防止看板を配布し、自治会で設置してもらい、不法投棄の事前防止に努めている。また、近隣住民から要請のあるあき地（地目が宅地、山林、雑種地）の管理者に対して適正管理の指導に努めている。											
		財源内訳	財源の内容												
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他	不法投棄未然防止事業協力助成金・行政代執行徴収金収入										184	213	
		一般財源											782	825	
		事業費	28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
			926	1,038	966										
財源内訳	特定財源	183	213	184											
	一般財源	743	825	782											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 まち美化推進課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	公衆便所管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	35	清美費		
		中事業	010020	公衆便所管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
近鉄奈良駅ほか2カ所の駅前公衆便所の清掃等の維持管理に係る経費		部品・工具類										5	消耗品費	5	5
		電気料品 水道料金										162 1,138	光熱水費	1,300	1,180
		一般修繕料										150	修繕料	150	0
		駅前公衆便所維持管理委託										3,307	委託料	3,307	3,009
		高の原駅前公衆便所改修工事										1,800	工事請負費	1,800	0
事業概要		近鉄奈良駅前、新大宮駅前、高の原駅前公衆便所の清掃業務を委託により行う。													
これまでの取組内容		平成29年度にJR奈良駅前公衆便所を観光振興課に所管替えした。													
												事業費計	6,562	4,194	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)										29 (予算)		30 (予算案)	
事業費												10,655	4,194	6,562	
財源内訳	特定財源														
	一般財源											10,655	4,194	6,562	
												6,562	4,194		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 まち美化推進課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	清美車両管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	35	清美費
		中事業	010025 清美車両管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
道路清掃、町内清掃及び不法投棄ごみの収集運搬に係る車両の消耗品、燃料、継続検査、修理、自動車損害賠償責任保険料及び自動車重量税といった維持管理に必要な経費		節(細節) 金 額 前年度予算											
		事務消耗品(道路清掃車用ブラシ、タイヤ等)							2,731	消耗品費	2,731	2,424	
		ガソリン							160	燃料費	2,120	2,076	
		軽油							1,726				
		天然ガス							234				
		定期車検等整備修理							2,721	修繕料	4,921	4,987	
		一般修理							2,200				
		自賠償保険料							366	保険料	366	424	
		自動車重量税							566	公課費	566	615	
		事業概要		手数料 29									
これまでの取組内容		事業費計 10,704 10,555											
点検不良による事故がないように整備点検し、故障が発生した場合は速やかに修理し、道路清掃、町内清掃及び不法投棄ごみの収集に支障をきたさないように取り組んでいる。		財源内訳 財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
特定財源		9,697	10,555	10,704									
一般財源		9,697	10,555	10,704									
財源内訳		一般財源 10,704 10,555											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 まち美化推進課

区分	投資	(単位：千円)											
小事業	ごみ収集車両整備事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	40	清掃施設整備事業費
		中事業	035010	ごみ収集車両整備事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
大型ごみ・有害ごみ収集用塵芥車両の更新に伴う経費									節(細節)	金 額	前年度予算		
		車両購入費 (塵芥収集車 2tプレスプレート式 ディーゼル)							13,000	備品購入費	13,000	12,000	
事業概要		大型ごみ・有害ごみ収集用塵芥車両の中で、高圧天然ガス容器の使用期限(15年)を迎える車両について、環境基準に適用するディーゼル車を購入する。											
これまでの取組内容													
									事業費計	13,000	12,000		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						地方債	13,000	12,000	
事業費			12,000	13,000									
財源内訳	特定財源		12,000	13,000						その他			
	一般財源		0	0						一般財源	0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	25	環境清美工場維持管理費		
小事業	工場事務経費	中事業	010010	工場事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
課の事務運営のための経費		職員技能講習(6人)										23	旅費	39	75
		その他各種市外旅費										16			
		臨時職員用衣服費(21人)										875	消耗品費	2,619	2,667
		職員用安全FRP製ヘルメット(15人)										55			
		職員用安全長靴(79人)										751			
		職員用安全長靴用インソール(79人)										119			
		事務用消耗品等										819			
		事務連絡用公用車ガソリン(2台×12カ月)										80	燃料費	728	852
事業概要		場内各施設湯沸用プロパンガス										648			
職員等の技能講習等の参加旅費、施設保険料の支払い		救急用常備薬一式										83	医薬材料費	83	83
		夜間勤務者使用ふとんクリーニング代手数料										309	手数料	320	327
		その他各種手数料										11			
		環境清美工場廃棄物処理プラントに係る施設保険料										6,783	保険料	6,783	6,783
		環境清美工場管理業務委託										3,202	委託料	3,202	3,202
		事務連絡用公用車リース料(2台)										441	使用料及び賃借料	663	663
		その他使用料及び賃借料										222			
これまでの取組内容		技能講習会出席負担金(7人)										263	負担金補助及び交付金	298	661
		その他各種負担金及び交付金										35			
												事業費計	14,735	15,313	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)										29(予算)	30(予算案)		
事業費												14,085	15,313	14,735	
財源内訳	特定財源														
	一般財源											14,085	15,313	14,735	14,735

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	環境清美工場
----	--------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	汚染負荷量賦課金経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	25	環境清美工場維持管理費
		中事業	010010	工場事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
汚染負荷量賦課金は、「公害健康被害の補償等に関する法律」に基づき、全国の工場・事業場が過去・現在における汚染負荷量に応じて、公害による健康被害者に対し、汚染原因者の負担により保障を行うものである。													
事業概要		汚染負荷量は過去・現在硫黄酸化物の排出量を基礎として算定され、1Nmあたりの単価は毎年変動する。汚染負荷量を算定し汚染負荷量賦課金を独立行政法人環境再生保全機構に納付を行うものである。											
これまでの取組内容		汚染負荷量を算定し汚染負荷量賦課金を独立行政法人環境再生保全機構に納付を行っている。											
		事業費計											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		2,148	2,227	2,227									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	2,148	2,227	2,227									
		2,227											
		2,227											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	焼却炉管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	25	環境清美工場維持管理費	
		中事業 010015 焼却炉管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節 (細 節)	金 額	前年度予算
焼却炉及びその他場内施設の維持管理等に要する経費												消耗品費	140,000	162,000
		薬品類消耗品 69,000												
		その他各種消耗品 71,000												
		車両用軽油、軽油取引税、配達料 1,521										燃料費	2,500	2,279
		その他各種燃料費 979												
		計量票 270										印刷製本費	270	288
		電気料金 225,224										光熱水費	230,524	282,643
		水道料金 5,300												
事業概要												修繕料	12,600	13,200
焼却施設運営に係る消耗品費、ごみ処理に使用するダンプ等の修繕料及び自賠責保険料、焼却施設運営及び維持管理に係る委託料、ごみ処理に使用するダンプ等の燃料費及び自動車重量税、工場施設の電気・水道料金など		車両修繕料 (ダンプ、ショベルローダー等) 12,600												
		固定観測局電話回線使用料 130										通信運搬費	130	139
		自賠責保険料 (10台) 188										保険料	188	230
		ごみ自己搬入待機車両整理業務委託 6,500										委託料	63,616	63,742
		焼却炉ごみクレーン運転管理業務委託 24,000												
		塩化水素分析計保守点検委託 10,800												
		5成分分析計保守点検委託 5,882												
		その他各種委託 16,434												
これまでの取組内容												原材料費	270	270
焼却炉施設及び作業車両の老朽化に伴い、維持管理するための経費が年々増加する傾向にあるが、職員の経費節約の意識を高め、経費削減に向けた取組を行っている。		塗料 270												
		自動車重量税 (10台) 437										公課費	437	451
												事業費計	450,535	525,242
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		447,859	525,242	450,535	地方債									
財源内訳	特定財源			375,120	その他								375,120	
	一般財源	447,859	525,242	75,415	一般財源								75,415	525,242
		一般廃棄物処分手数料・産業廃棄物処分手数料										375,120		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	破碎機管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	25	環境清美工場維持管理費	
		中事業	010020 破碎機管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節 (細 節)	金 額	前年度予算
破碎施設の維持管理に要する経費												消耗品費	20,000	20,000
		日常用消耗品 2,000 工具類消耗品 200 爆発防止ボイラー用消耗品 800 破碎用消耗品 1,200 破碎機用予備品 14,000 潤滑油類消耗品 400 制御用消耗品 20 重機用消耗品 1,380												
事業概要												燃料費	16,719	13,562
破碎施設の維持管理及び補修に要する消耗品、破碎施設内の清掃及び保守点検に係る委託料、破碎施設に設置されているユニットハウスの賃借料、破碎施設で作業する職員の暖房用灯油及び爆発防止用ボイラー灯油など		暖房用灯油 (1,200ℓ×5カ月) 519 爆発防止用ボイラー灯油 (250,000ℓ) 16,200												
		粗大ごみ処理施設清掃委託 950 粗大ごみ処理施設ダクト清掃委託 1,150 破碎施設蒸気防爆設備保守点検委託 4,800										委託料	6,900	6,866
		ユニットハウス賃借料 (粗大ごみ監視室) 260										使用料及び賃借料	260	260
これまでの取組内容		破碎施設及び作業車両の老朽化に伴い、維持管理するための経費が年々増加する傾向にあるが、職員の経費節約の意識を高め、経費削減に向けた取組を行っている。										事業費計	43,879	40,688
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										43,879	40,688	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		39,583	40,688	43,879										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	39,583	40,688	43,879										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	25	環境清美工場維持管理費										
小事業	有害ごみ等処理事業	中事業	010030	有害ごみ等処分経費																			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算									
環境清美工場に搬入される不燃性ごみのうち有害ごみ及び環境清美工場において適正に処理することが困難な廃棄物並びに焼却灰等の処理・処分に要する経費		有害ごみ用ドラム缶(100本)	270	消耗品費	2,216	2,500																	
		タイヤ(10t車用)	886																				
		バッテリー(10t車用)	162																				
		その他各種消耗品	898																				
		車両用軽油、軽油取引税、配達料	195				燃料費	195	512														
		10tダンプ車 車検(4台)	577	修繕料	2,577	3,250																	
		10tダンプ車 一般修理(4台)	2,000																				
		自賠償保険料(10tダンプ車×4台)	115				保険料	115	143														
		廃乾電池・廃蛍光管等水銀含有廃棄物処分委託(24t)	2,541				委託料	81,339	77,893														
		焼却灰埋立処分委託(2,200t)	23,998																				
非鉄処分委託(2,000t)	21,816																						
焼却灰運搬委託(2,200t)	10,708																						
非鉄運搬委託(2,000t)	7,732																						
焼却灰及び破碎不燃物運搬委託(800t)	14,544	使用料及び賃借料	5,070	5,275																			
作業用重機借上(ストックヤード用油圧パワーショベル)	3,140																						
作業用重機借上(草木仕分け用油圧パワーショベル)	1,827																						
西名阪自動車道通行料(郡山-天理間)	103	公課費	392	360																			
自動車重量税(10t車2台)	164																						
自動車重量税(10t車13年経過2台)	228																						
これまでの取組内容												事業費計	91,904	89,933									
委託料については、ごみの処理量により変動があり、削減が厳しい状況にあるが、消耗品や修繕料については職員の経費節約の意識を高め、経費削減に向けた取組を行っている。												財 源 の 内 容											
												国庫支出金											
												県支出金											
												地方債											
												その他											
												一般財源											
												破砕スクラップ売却処分収入・アルミスクラップ売却処分収入・大型鉄売却処分収入・廃自転車売却処分収入										33,550	33,550
												特定財源											
												一般財源										58,354	56,383
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)																	
事業費		84,934	89,933	91,904																			
財源内訳	特定財源	12,047	33,550	33,550																			
	一般財源	72,887	56,383	58,354																			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	25	環境清美工場維持管理費			
小事業	工場維持補修経費	中事業	010035	工場維持補修経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
環境清美工場の焼却施設並びに破砕施設を適正に運営するために要する補修経費及び維持管理経費		焼却炉定期点検補修 (2,3号炉)	130,600	修繕料	358,770	579,200										
事業概要 焼却・破砕施設の定期点検補修、焼却・破砕施設の維持補修及び施設の突発的な故障修理、施設の突発的な故障修理に使用する鋼材など		排ガス設備定期点検補修 (2,3号炉)	112,350	原材料費	1,230	800										
		空気圧縮機点検補修	10,000													
		環境清美工場塩素水素計定期補修	2,605													
		環境清美工場5成分分析計定期補修	1,875													
		非常用発電機点検補修	1,310													
		灰污水处理装置点検補修	30,000													
		灰固化補修	2,820													
		No.2井戸ろ過機補修	3,500													
		No.1井戸ろ過機補修	1,300													
		焼却炉一般修理	15,000													
		ベルトコンベア補修	1,200													
		ハンマー取替修理	1,200													
		ボイラー点検補修	300													
		破砕施設点検整備補修	31,200													
		破砕機一般修理	3,500													
		固定観測局定期補修	1,810													
		固定観測局塩化水素計定期補修	1,040													
		計量機定期補修	1,410													
		付帯施設一般修理	1,050													
		2号炉バグフィルター入口ダンパー取替補修	4,700													
鋼板 (焼却炉用)	200	事業費計	360,000	580,000												
縞鋼板 (焼却炉用)	150															
等辺山形鋼 (焼却炉用)	30															
平鉄 (焼却炉用)	20															
ステンレス鋼板 (焼却炉用)	300															
ブライラム515 (焼却炉用)	400															
鋼板 (破砕用)	50															
丸鋼 (破砕用)	10															
等辺山形鋼 (破砕用)	50															
溝形鋼 (破砕用)	20															
これまでの取組内容		竣工から30年近くが経過し工場施設の老朽化が進み、工場施設の補修経費は年々増加傾向にある。職員の経費節約の意識を高め、経費削減に向けた取組を行っている。														
		財源内訳	財 源 の 内 容													
		国庫支出金														
		県支出金														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		564,542	580,000	360,000	地方債											199,600
財源内訳	特定財源	343,790	574,720		その他											375,120
	一般財源	220,752	5,280	360,000	一般財源											360,000

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

(単位：千円)

区分	新規的													
小事業	工場維持補修経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	25	環境清美工場維持管理費	
		中事業		010035 工場維持補修経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
施設の竣工から30年以上経過し工場全体の老朽化が進んでおり、各設備の取替・補修を実施することで、新クリーンセンターが稼動するまでの間の延命化を目的とする。		4号サイレンサ取替工事 20,000 ガス冷却塔補修工事 82,000 空気予熱器他補修工事 35,000 3号ごみクレーンバケット取替工事 26,000										工場請負費	163,000	
事業概要		焼却・破砕施設の定期点検補修、焼却・破砕施設の維持補修及び施設の突発的な故障修理などを実施しているが、新クリーンセンターが稼動するまでの間の延命化を目的に各設備の取替・補修を実施する。												
これまでの取組内容		竣工から30年近くが経過し工場施設の老朽化が進み、工場施設の補修経費は年々増加傾向にある。職員の経費節約の意識を高め、経費削減に向けた取組を行っている。												
												事業費計	163,000	0
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費			0	163,000	地方債								163,000	
財源内訳	特定財源			163,000	その他									
	一般財源		0	0	一般財源								0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	環境清美工場
----	--------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	検査測定事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	25	環境清美工場維持管理費	
		中事業	015010	検査測定経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
施設の安全運営に係る検査経費												手数料	16,403	16,919
		環境清美工場の各種測定分析										8,100		
		環境清美工場のダイオキシン類測定分析										5,200		
		職員の血液中ダイオキシン類測定分析										892		
		FRP水槽洗浄清掃及び水質検査										140		
		クレーン定期検査(4基)										74		
		地下受水槽点検										133		
		ばいじん処理物のダイオキシン類濃度測定										60		
		車両関係法定定期点検										1,804		
		事業概要		環境清美工場から出るごみの組成分析、ダイオキシン類測定分析等の測定手数料、環境清美工場の施設のクレーン・電気系統・計量機器・水質検査の検査手数料、環境清美工場の車両関係法定定期点検検査手数料										
これまでの取組内容		施設の安全運営に係る検査経費のため削減は厳しい状況である。職員の経費節約の意識を高め、経費削減に向けた取組を行っている。												
												事業費計	16,403	16,919
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		15,239	16,919	16,403										
財源内訳					財 源 の 内 容									
特定財源					その他									
一般財源		15,239	16,919	16,403	一般財源								16,403	16,919

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

(単位：千円)

区分	投資										
小事業	清掃施設整備事業	会計	01 一般会計	款	25 衛生費	項	15 清掃費	目	40 清掃施設整備事業費		
		中事業	010010 清掃施設整備事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
焼却処理施設内1号炉は昭和57年3月に竣工し35年経過、2号炉～4号炉は昭和60年8月に竣工し32年が経過した。特に1号炉建屋は旧耐震基準のもとに施行されたため、「特定既存耐震不適格建築物」の規制対象に該当する。 平成29年度に、環境清美工場施設調査検討業務委託を実施し、その結果報告を受け、施設の補強工事を行う。		焼却棟1階床スラブ改修その他補強工事						80,000	工事請負費	80,000	
事業概要		施設の竣工から30年以上経過し工場全体の老朽化が進んでおり、焼却施設としてごみの処理機能の低下、及び市民や職員等の安全性を保つためには施設の改修や機器更新、消耗品等を計画的に更新していかなければならない。早急に随時工事を実施していく必要がある。									
これまでの取組内容		施設の竣工から30年以上経過し老朽化が進んでおり、施設の処理機能及び安全性を保つためには施設の改修を計画的に進めていく必要がある。今後も随時工事を実施していく必要がある。									
								委託料		10,000	
								事業費計	80,000	10,000	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債							80,000		
		その他									
		一般財源							0	10,000	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		3,891	10,000	80,000							
財源内訳	特定財源			80,000							
	一般財源	3,891	10,000	0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

区分 投資		(単位：千円)											
小事業	焼却処理施設整備事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	40	清掃施設整備事業費
		中事業	040010	焼却処理施設整備事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
触媒ユニットは焼却炉から排出されるダイオキシン類の有害物質を触媒による化学反応によって低減するもので、4号炉触媒ユニットは10年が経過しており、触媒反応能力が低下しており、交換が必要である。									節(細節)	金 額	前年度予算		
		4号炉触媒ユニット取替工事							90,000	工事請負費	90,000	85,000	
事業概要		施設の竣工から30年以上経過し工場全体の老朽化が進んでおり、焼却施設としてごみの処理機能の低下、及び市民や職員等の安全性を保つためには施設の改修や機器更新、消耗品等を計画的に更新していかねばならない。											
これまでの取組内容													
施設の竣工から30年以上経過し老朽化が進んでおり、施設の処理機能及び安全性を保つためには施設の改修や機器更新、消耗品等を計画的に更新していく必要がある。今後も随時工事を実施していく必要がある。									事業費計	90,000	85,000		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		78,063	85,000	90,000						90,000	85,000		
財 源 内 訳	特定財源	78,000	85,000	90,000									
	一般財源	63	0	0						0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分		その他		(単位：千円)													
小事業	南部埋立処分地事務経費	会計	01	一般会計			款	25	衛生費		項	15	清掃費		目	20	最終処分地管理費
		中事業	010010		最終処分地事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
一般廃棄物の最終処分(埋立事業)を安定して継続できるように、事業の円滑な推進と管理運営を行う。		非常勤嘱託職員賃金(技能)										5,520	賃金	5,520	5,520		
		事務用消耗品(嘱託職員被服費、コピー代等)										518	消耗品費	518	518		
		作業車両・公用車燃料(軽油・ガソリン)										6,292	燃料費	6,703	7,589		
		事務所・処理施設燃料(プロパン・灯油)										411					
		作業車両修繕(車検・法定点検・特定自主検査・修理)										5,000	修繕料	5,000	6,745		
		救急用薬品補充										5	医薬材料費	5	5		
		地権者等への通知等連絡用切手										8	通信運搬費	8	8		
		し尿汲取り・浄化槽点検・害虫駆除										192	手数料	192	139		
		作業車両 自賠責保険料(3台)										71	保険料	71	80		
		事務所等警備委託										977	委託料	977	977		
公用車リース代(4台)等										976	使用料及び賃借料	976	1,017				
防火管理者講習会・建設工学研究所負担金等										111	負担金補助及び交付金	111	94				
作業車両 重量税(3台)										121	公課費	121	121				
										事業費計		20,202	22,813				
これまでの取組内容		財 源 の 内 容															
一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した稼働ができるように、今後も適切な維持管理を継続する。		財源内訳															
		国庫支出金															
		県支出金															
		28(決算)	29(予算)									30(予算案)					
事業費		19,180	22,813									20,202					
財源内訳	特定財源																
	一般財源	19,180	22,813									20,202	22,813				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分		その他		(単位：千円)										
小事業	事業推進等助成・交付金経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費	
		中事業	010010	最終処分地事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
一般廃棄物の最終処分(埋立事業)を地元住民と協働し、円滑に推進する。		南部土地改良清美事業対策協議会運営交付金 (精華地区)										4,500	負担金補助及び交付金 4,500	4,500
事業概要		一般廃棄物の最終処分(埋立事業)を安定して継続できるように、地元住民と協働して事業を推進するため、地元自治会が実施する事業の監視や環境保全活動等に対する助成を行う。												
これまでの取組内容		一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した稼働ができるように、今後も地元住民と協働して事業を推進する。												
												事業費計	4,500	4,500
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										4,500	4,500	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		4,500	4,500	4,500										
財 源 内 訳	特定財源													
	一般財源	4,500	4,500	4,500										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

(単位：千円)

区分	新規的													
小事業	事業推進等助成・交付金経費		会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費
			中事業	010010	最終処分地事務経費									
事業目的及び必要性			積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算	
一般廃棄物の最終処分(埋立事業)を地元住民と協働し、円滑に推進する。			事業推進及び環境保全対策助成金(米谷町)								負担金補助及び交付金	39,039	20,577	
			岩屋地区南部土地改良清美事業対策協議会助成金											
			興隆寺助成金											
			南部土地改良清美事業に伴う更新料(地元補償)								補償補填及び賠償金	60,000	0	
事業概要			一般廃棄物の最終処分(埋立事業)を安定して継続できるように、地元住民と協働して事業を推進するため、地元自治会が実施する事業の監視や環境保全活動等に対する助成を行う。											
これまでの取組内容			一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した稼働ができるように、今後も地元住民と協働して事業を推進する。											
											事業費計	99,039	20,577	
			財源内訳	財 源 の 内 容										
			国庫支出金											
			県支出金											
			28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費			78,900	20,577	99,039	地方債								
財源内訳	特定財源					その他								
	一般財源		78,900	20,577	99,039	一般財源						99,039	20,577	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	奈良阪埋立処分地事務経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費			
		中事業	010010 最終処分地事務経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
奈良阪埋立処分地での一般廃棄物の最終処分(埋立事業)を安定して継続できるように、事業の円滑な推進と管理運営を行う。		事務用消耗品										52	消耗品費	52	52	
		作業車両・公用車燃料(軽油・ガソリン)										358	燃料費	404	463	
		事務所(プロパン・灯油)										46				
		作業車両修繕(車検・法定点検・特定自主検査・修理)										1,700	修繕料	1,700	1,500	
		し尿汲取り・害虫駆除										80	手数料	80	80	
		作業車両 自賠責保険料(1台)										29	保険料	29	36	
		事務所等警備委託										444	委託料	444	444	
		公用車リース代(1台)等										224	使用料及び賃借料	224	224	
		作業車両 重量税(1台)										51	公課費	51	51	
		事業概要		一般廃棄物の最終処分(埋立事業)を安定して継続できるように、埋立等の作業車両の維持管理と処分場の運営に必要な事務的管理を行う。										事業費計		2,984
これまでの取組内容		一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した稼働ができるように、今後も適切な維持管理を継続する。														
		財 源 の 内 容														
		財源内訳														
		国庫支出金														
		県支出金														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)												
事業費		2,719	2,850	2,984	地方債											
財源内訳												その他				
特定財源												一般財源				
		2,719	2,850	2,984											2,984	2,850

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分		(単位：千円)											
区別	その他	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費
小事業		事業地利用策定委員会経費											
		中事業		010015 事業地利用策定委員会経費									
事業目的及び必要性		積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算	
南部土地改良清美事業の埋立終了後の事業地の利用計画を策定し、周辺地域の振興対策等を推進する。		協議会開催時旅費(10人)								20	旅費	20	20
事業概要		地域住民を交えた事業地利用策定協議会を設置し、埋立終了後の事業地の利用計画を策定し、処分場跡地の有効活用を地元住民と協働して検討を行う。											
これまでの取組内容		迷惑施設である一般廃棄物の最終処分場のイメージの払拭のために、今後も継続して検討を行う。											
										事業費計	20	20	
		財源の内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)									30 (予算案)	
事業費		0	20									20	
財源内訳	特定財源												
	一般財源	0	20									20	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	南部埋立処分地施設管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費			
		中事業	010020 南部埋立処分地施設管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
一般廃棄物の最終処分(埋立事業)を安定して継続できるように、南部埋立処分地及び浸出水処理施設等施設を法令等の基準に適合した状態で管理を行う。		浸出水処理用薬品										23,300	消耗品費	23,300	23,487	
		浸出水処理施設用高圧電気・管理事務所用電気等										20,700	光熱水費	20,700	20,700	
		消防設備検査点検										103	手数料	6,136	6,136	
		浸出水処理施設電気透析膜解体洗浄等										6,033				
		電気設備保守点検委託										516	委託料	64,208	60,713	
		濃縮塩等運搬処理業務委託										60,820				
		施設清美業務委託										1,872				
		事業用地返還調査業務委託										1,000				
		土地改良清美事務所 事務所棟リース代										1,890	使用料及び賃借料	1,890	1,890	
		埋立処分地整備用砕石										995	原材料費	995	1,500	
これまでの取組内容		濃縮塩等運搬処理業務に係る汚染負荷量賦課金(伊賀市)										1,480	公課費	1,480	1,396	
一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した稼働ができるように、今後も適切な維持管理を継続する。		事業費計										118,709	115,822			
		財源の内訳														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
		特定財源														
一般財源		82,975	115,822	118,709												
財源内訳	一般財源	82,975	115,822	118,709												
												118,709	115,822			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分		その他		(単位：千円)										
小事業	土地改良清美事業地借地経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費	
		中事業	010020	南部埋立処分地施設管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎									節(細節)	金 額	前年度予算	
一般廃棄物の最終処分(埋立事業)に使用する事業用地を借地により確保する。		事業用地借地料 (152,413.18㎡)							83,906	使用料及び賃借料	83,906	83,906		
事業概要		一般廃棄物の最終処分(埋立事業)を安定して継続できるように、事業用地(埋立処分地)の借地を継続する。												
これまでの取組内容		一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した稼働ができるように、事業の継続を図る。												
											事業費計	83,906	83,906	
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		83,906	83,906	83,906										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	83,906	83,906	83,906									83,906	83,906

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	奈良阪埋立処分地施設管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費	
		中事業	010025 奈良阪埋立処分地施設管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
一般廃棄物の最終処分（埋立事業）を安定して継続できるように、奈良阪埋立処分地及び浸出水処理施設等施設を法令等の基準に適合した状態で管理を行う。 事業概要 処分場から排出される浸出水を処理施設で浸出水処理用薬品を使用して法令等に適合した状態で河川に放流する。		節（細節）	金 額	前年度予算										
		浸出水処理用薬品	260	消耗品費	260	260								
		処理施設・管理事務所用電気・水道代	3,847	光熱水費	3,847	4,328								
		処理施設浄化槽汚泥除去	756	手数料	3,206	2,756								
		水質検査業務	1,300											
		ダイオキシン類分析業務	1,150											
		浸出水処理施設管理業務	2,272	委託料	2,272	2,272								
		覆土用真砂土	100	原材料費	100	100								
		これまでの取組内容		事業費計										
		一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した稼働ができるように、今後も適切な維持管理を継続する。		9,685		9,716								
財 源 の 内 容														
国庫支出金														
県支出金														
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）										
事業費		8,665	9,716	9,685	地方債									
財源内訳	特定財源													
	一般財源	8,665	9,716	9,685	その他									
		一般財源												
		9,685		9,716										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分		その他		(単位：千円)										
小事業	奈良阪埋立処分地借地経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費	
		中事業	010025	奈良阪埋立処分地施設管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎									節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良阪埋立処分地で一般廃棄物の最終処分(埋立事業)に使用する事業用地を借地により確保する。		事業用地借地料 (43,531.14㎡)									24,436	使用料及び賃借料	24,436	24,436
事業概要		奈良阪埋立処分地で一般廃棄物の最終処分(埋立事業)を安定して継続できるように、事業用地(埋立処分地)の借地を継続する。												
これまでの取組内容		一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した稼働ができるように、事業の継続を図る。												
											事業費計	24,436	24,436	
		財 源 の 内 容											/	/
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		24,436	24,436	24,436										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	24,436	24,436	24,436									24,436	24,436

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分		その他		(単位：千円)															
小事業	南部埋立処分地維持補修経費			会計	01	一般会計		款	25	衛生費		項	15	清掃費		目	20	最終処分地管理費	
				中事業		010035		最終処分地施設維持補修経費											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
南部埋立処分地の浸出水処理施設を正常に稼働させるために、設備の維持補修を実施する。				第1工区処理施設 修繕										3,000	修繕料	20,000	20,000		
				第2工区処理施設 修繕										3,000					
				第2工区 第2段電気透析膜取替その他修繕										13,500					
				最終処分地設備補修										500					
				処理施設浚渫工事										677	工事請負費	677	677		
事業概要														事業費計	20,677	20,677			
浸出水処理施設について、異常がある場合等に適時、修繕を行う。																			
これまでの取組内容														財 源 の 内 容					
一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した運営を行うため、浸出水処理水・放流水が関係法令の定める基準値内で常時処理できるように処理施設の維持補修を行う。																			
				28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)											
事業費				24,479	20,677	20,677	地方債												
財源内訳							その他												
特定財源							一般財源					20,677	20,677						
一般財源				24,479	20,677	20,677													

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分		その他		(単位：千円)															
小事業	奈良阪埋立処分地施設維持補修経費			会計	01	一般会計		款	25	衛生費		項	15	清掃費		目	20	最終処分地管理費	
				中事業		010035		最終処分地施設維持補修経費											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
奈良阪埋立処分地の浸出水処理施設を正常に稼働させるために、設備の維持補修を実施する。				処理施設修繕(浄化槽・ポンプ類等)										2,000	修繕料	2,000	2,000		
事業概要				浸出水処理施設の設備について、異常がある場合等に適時、修繕を行う。															
これまでの取組内容																			
一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した運営を行うため、浸出水処理水・放流水が関係法令の定める基準値内で常時処理できる様に処理施設の維持補修を行う。														事業費計	2,000	2,000			
				財 源 の 内 容															
				財源内訳															
				国庫支出金															
				県支出金															
				地方債															
				その他															
				一般財源															
				28(決算)		29(予算)		30(予算案)											
事業費				1,375		2,000		2,000											
財源内訳	特定財源																		
	一般財源			1,375		2,000		2,000						2,000		2,000			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	土地改良清美事務所
----	-----------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	防災・環境保全対策委員会経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費
		中事業	015010 防災・環境保全対策委員会経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
一般廃棄物の最終処分（埋立事業）を安定して継続し、南部土地改良清美事業に関する防災及び環境保全に万全を期すため、学識経験者及び住民代表を含めた懇話会において事業の安全性等を検討する。											節（細節）	金 額	前年度予算
		150	150	報償費	150	300							
		45	45	旅費	45	90							
		7	7	消耗品費	7	7							
		10	10	通信運搬費	10	10							
		821	821	委託料	821	821							
		20	20	使用料及び賃借料	20	20							
		事業費計		1,053	1,248								
これまでの取組内容		財 源 の 内 容											
一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した稼働ができるように、今後も継続して検討する。		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		838	1,248	1,053									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	838	1,248	1,053									
						1,053	1,248						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	検査測定事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費
		中事業	015015	検査測定経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
一般廃棄物の最終処分（埋立事業）を安定して継続できるように、処理施設での浸出水処理が法令等の基準値内で適正に処理されていることを確認するために、浸出水、埋立投入物、放流水の分析等を行う。 事業概要 一般廃棄物の最終処分（埋立事業）を安定して継続できるように、埋立事業地及び下流河川の水質検査並びに埋立投入物の分析等の検査測定を定期的に行う。 これまでの取組内容 一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した運営を行うため、浸出水処理水・放流水が関係法令の定める基準値内で常時処理できるかを確認するための検査を継続する。		水質検査用薬品	340	消耗品費	340	280							
		地下水水位計修繕 ほか	1,600	修繕料	1,600	800							
		水質検査業務	3,424	手数料	6,320	5,980							
		地元高樋町要望による水質検査業務	285										
		ダイオキシン類分析業務	1,160										
		地元岩屋町要望による水質検査業務	1,082										
		焼却灰及び破碎不燃物分析業務	369										
		水稲田試験田調査観察委託	502	委託料	1,798	1,798							
		降水量等調査解析業務委託	1,296										
				事業費計	10,058	8,858							
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債								
事業費		7,753	8,858	10,058	その他								
財源内訳	特定財源				一般財源								
	一般財源	7,753	8,858	10,058					10,058	8,858			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分 投資		(単位：千円)											
小事業	南部埋立処分地単独整備事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	40	清掃施設整備事業費
		中事業	045010	南部埋立処分地整備事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
一般廃棄物の埋立処分を実施している第2工区（西谷地区）では、災害防止等の観点から埋立状況に応じた処分場の整備工事が必要となるため、適時に工事を実施する。 (維持管理工事) 埋立地から排出される浸出水を制御する工事を行い、浸出水処理施設へ浸出水を確実に流入させる事により、処理施設で安定した浸出水の処理を可能とし、処分場からの浸出水が外部に流出しないようにするための工事である。 (維持補修工事) 南部埋立処分地の浸出水処理施設を正常に稼働させるために、設備の維持補修を実施する。													
									節(細節)	金 額	前年度予算		
		覆土仮置場整備工事設計業務							1,000	委託料	4,500	0	
		一般廃棄物最終処分場 第1工区跡地利用基本計画業務委託							3,500				
		第2工区高圧ケーブル取替工事							1,500	工事請負費	60,500	58,500	
		調整池浚渫工事							29,000				
		舗装道補修工事							3,200				
		縦柵暗渠排水嵩上げ工事（H=1m 2カ所） 西谷排水溝整備工事							1,300				
		覆土仮置場整備工事							20,000				
		事業概要											
これまでの取組内容													
									事業費計	65,000	58,500		
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		49,572	58,500	65,000									
財源内訳	特定財源	43,400	58,500	61,500									
	一般財源	6,172	0	3,500									
									3,500	0			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	環境政策課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	課事務経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費
		中事業	010010		環境保全対策経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
課の事務運営のための経費													
										節(細節)		金 額	前年度予算
										賃金		3,924	3,714
										旅費		230	271
										消耗品費		126	126
										修繕料		3	3
事業概要										通信運搬費		23	22
<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境保全に関する研修・会議への参加 ・ 公用電動自転車の修繕 ・ 環境首都創造ネットワークへの参画 ・ 環境自治体会議全国大会へ参加 										負担金補助及び交付金		90	70
これまでの取組内容													
全国規模の環境保全関連団体等に加入し、国に対する要望等の活動や環境に関するセミナーへの参加を通じて先進事例等に関する情報を共有し、環境保全や持続可能な社会の構築を図る活動を行った。													
		事業費計										4,396	4,206
		財源の内訳											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源										4,396	4,206
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		356	4,206	4,396									
財源内訳													
特定財源													
一般財源		356	4,206	4,396									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	陶磁器リユース・リサイクル事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費
		中事業	010010	環境保全対策経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>家庭で不要になった陶磁器製食器類の交換市（「もったいない陶器市」）を定期的に、併せてイベント等においても開催する。現在、家庭から排出される陶磁器製食器類については、廃棄物として最終処分されているが、今までごみとなっていたものが有効利用されることで、効率的なごみの減量と資源の有効利用を実現するとともに、市民の環境意識の高揚の場としての役割を担う。</p>		節（細節）	金 額	前年度予算									
		陶磁器製食器リユースリサイクル事業用消耗品	125	消耗品費	125	125							
		陶磁器製食器等運搬	394	通信運搬費	394	0							
		もったいない陶器市イベント傷害保険	181	保険料	181	212							
		もったいない陶器市開催委託	2,664	委託料	3,032	4,426							
		陶磁器製食器再資源化委託	368										
事業概要		<p>市民に家庭で不要となった陶磁器製食器類を開催場所に持ち込んでもらい、その際に気に入った食器があれば持って帰ってもらう。また、破損したもの、交換されず引き取られなかった残余物については、一定期間本市で保管した後、市外の再商品化事業者処理を委託し、工業製品としてリサイクルされる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数（見込み） 46回 ・開催場所 市有施設、商業施設等 											
これまでの取組内容		<p>平成28年度 36回開催し、約12 t がリユースされ、約7 t をリサイクルした。</p> <p>平成29年度（1月末時点） 36回開催し、約11 t がリユースされ、約7 t をリサイクルした。</p>											
		事業費計											
		3,732											
		4,763											
財源内訳		財 源 の 内 容											
国庫支出金													
県支出金													
地方債													
その他													
一般財源													
28（決算）		29（予算）		30（予算案）									
事業費		2,899	4,763	3,732									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	2,899	4,763	3,732					3,732	4,763			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	環境政策課
----	-------

区分	新規的	(単位：千円)											
小事業	生ごみ処理推進事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費
		中事業		010010 環境保全対策経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
環境清美工場の延命化に向けてのごみ処理量の削減対策の一環として、市のごみ処理についての学習が始まる小学校4年生の各クラスにダンボールコンポストキットを配布し、生ごみの自家処理やごみの減量化について、児童期からの啓発を行う。また、子どもたちの学びを家庭に持ち帰ることで、各家庭へのダンボールコンポストの普及促進を図る。		節(細節) 金 額 前年度予算											
		家庭用ダンボールコンポストキット 235								消耗品費 235			
事業概要		家庭用ダンボールコンポストキットを市立小学校4年生全クラスに1セットずつ配布する。											
これまでの取組内容		これまで、リサイクル推進課において、生ごみの自家処理を促進し、ごみの減量化を図るため、ダンボールコンポストの実演講習会を実施するとともに、ダンボールコンポスト容器購入者への助成金の交付を行い、ダンボールコンポストの普及に努めてきた。											
		事業費計 235 0											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)							
事業費				0		235							
財源内訳	特定財源												
	一般財源			0		235						235 0	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 環境政策課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	環境教育推進事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費
		中事業	010011	環境政策経費									
事業目的及び必要性		積算基礎											
学校や地域における環境教育を推進するため、地域、市民団体、事業者、教育委員会、市によって構成される環境教育推進会議を開催し、環境教育メニューや環境教育の担い手育成（研修）等について検討する。本市の豊かな歴史遺産や調和のとれた自然環境を将来にわたって保全継承するとともに、持続可能な社会の実現を目指す人づくりを推進する。				節（細節）	金額	前年度予算							
				環境教育推進会議謝礼	105	報償費	1,545	2,025					
				環境講座「ＥＣＯキッズ！ならの子ども」報償費 推進部会 指導者	90 1,350								
				事務用消耗品		消耗品費	61	79					
				環境教育推進会議資料用消耗品	7								
				環境講座「ＥＣＯキッズ！ならの子ども」実験材料費	54								
				環境講座「ＥＣＯキッズ！ならの子ども」事業用保険	11	保険料	11	14					
				環境教育推進委託		委託料	588	588					
				市民環境講座企画開催委託	108								
				環境教育推進事業委託	280								
		自然体験学習開催委託	100										
		環境教育フェスタ開催委託	100										
				事業費計	2,205	2,706							
		財源の内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		1,599	2,706	2,205									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	1,599	2,706	2,205	2,205	2,706							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	環境基本計画推進事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費		
		中事業	010011 環境政策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
「環境基本計画(改訂版)」を計画的に推進し、望ましい環境像「歴史と自然に恵まれ、環境と対話する安全・安心なまち・奈良」を実現させるために、環境基本計画推進会議を開催し、市民、事業者、市(行政)の協働による施策の評価や改善の検討と計画の進捗管理を行う。		環境基本計画推進会議参加者謝礼										120	報償費	120	160
		事務用消耗品											消耗品費	98	93
		環境基本計画推進会議資料用消耗品										12			
		奈良市の環境作成消耗品										86			
事業概要		・環境基本計画推進会議の開催													
これまでの取組内容		・環境基本計画推進会議 平成29年度 実施回数：2回													
												事業費計	218	253	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		291	253	218											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	291	253	218									218	253	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

(単位：千円)

区分	新規的	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費	
小事業	健康エコハウス普及促進事業	中事業	010012	地球温暖化対策経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節 (細 節)	金 額	前年度予算
「第2次奈良市地球温暖化対策地域実行計画」に掲げる目標（温室効果ガス排出量を2030年度に2013年度比で30%削減）を達成するためには、本市の特徴として排出割合の高い民生・家庭部門に対する効果的な排出削減対策の実施が必要であるため、温室効果ガス削減効果の大きい機器等の設置に対して補助事業を実施する。		設置補助申請者連絡用通信費											11	10
		健康エコハウス補助金												4,150
事業概要		・温室効果ガス削減効果の大きい機器等を設置した市民に対して補助を行う。 （省エネだけでなくヒートショック対策も兼ね備えた窓断熱対策も補助メニューとする。） 対象機器 燃料電池式コージェネレーション（エネファーム）（1件7万円を限度） 蓄電池（1件10万円を限度） 雨水タンク（1件1万5千円を限度） 窓断熱（1件10万円を限度）												
これまでの取組内容		雨水タンク設置補助 582件（平成24～28年度）												
												事業費計	4,161	1,410
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		1,180	1,410	4,161										
財 源 内 訳	特定財源													
	一般財源	1,180	1,410	4,161										
												4,161	1,410	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	環境政策課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他	会計	01 一般会計	款	15 総務費	項	15 企画費	目	25 環境対策費		
小事業	地球温暖化対策事業	中事業	010012	地球温暖化対策経費							
事業目的及び必要性		積算基礎							節(細節)	金額	前年度予算
<p>地域の多様な主体が連携して地球温暖化対策を推進するため、奈良市地球温暖化対策地域協議会で普及啓発活動等を実施するとともに、環境省の補助事業を活用し温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE」の普及啓発事業を実施する。</p> <p>また、グリーンカーテンの普及促進による省資源・省エネルギー対策の普及促進や、地球温暖化対策の一環として、市内の食品スーパーを出店している事業者に対し、レジ袋有料化を要請し、市民及び事業者に大量生産・大量消費を抑制するライフスタイルの定着を目指す。</p>		コンテスト選考委員会委員謝礼	80	報償費	80	86					
		グリーンカーテン事業用ゴーヤ苗、栽培用品等 二酸化炭素排出抑制対策事業事務用消耗品 レジ袋有料化啓発用消耗品(エコバッグ、のぼり等)	224 73 859	消耗品費	1,156	689					
		二酸化炭素排出抑制対策セミナー案内用郵便料	17	通信運搬費	17	17					
		地球温暖化対策委託 二酸化炭素排出抑制対策事業委託 生ごみ処理機維持保守業務委託	348 9,317 67	委託料	9,732	9,659					
事業概要		地球温暖化対策地域協議会負担金	10	負担金補助及び交付金	10	10					
これまでの取組内容				印刷製本費 広告料		40 600					
<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンカーテン 市の施設ほか幼・保・小学校等 92施設で実施 ・地球温暖化対策 地球温暖化対策を推進するため、平成20年10月に奈良市地球温暖化対策地域協議会を設置し、市民への普及啓発活動等を実施している。 ・COOL CHOICE啓発事業 エコアイデアコンテスト及びあつまれエコキッズ(啓発イベント)等を実施(平成28年度・平成29年度) ・平成26年度からレジ袋削減を啓発するとともに食品スーパーを出店する事業者と協議し、レジ袋有料化を要請してきた。 		財源内訳							財源の内容		
		国庫支出金									
		県支出金									
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	事業費						
		9,799	11,101	10,995	地方債						
財源内訳	特定財源	9,071	9,487	9,787	その他		環境対策費寄附金300、二酸化炭素排出抑制対策事業費補助金収入9,487		9,787	9,487	
	一般財源	728	1,614	1,208	一般財源				1,208	1,614	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

(単位：千円)

区分	新規的														
小事業	モビリティウィーク&カーフリーデーなら開催事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費		
		中事業	010012 地球温暖化対策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
環境問題を都市交通の面から対処していくため、また、街に人中心の賑わいを創り出していくため、「車の使い方」を見直そうという啓発活動としてモビリティウィーク(9月16日~22日)&カーフリーデーの啓発イベントを実施する。		モビリティウィーク&カーフリーデーなら実行委員会負担金										負担金補助及び交付金	1,500		
事業概要		奈良公園への車(特にマイカー)の流入を減少させるために、市民や観光客の交通手段をマイカーから公共交通機関や自転車への転換を促すことを目的に、公共交通機関をはじめ、関係機関、環境NPO団体、観光関係団体等と連携を図りウォークイベント・サイクリングイベント等を実施する。													
これまでの取組内容		地球温暖化対策の一環として、公共交通機関や自転車の利用促進を図る啓発を実施してきた。													
												事業費計	1,500	0	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費			0	1,500											
財源内訳	特定財源														
	一般財源		0	1,500										1,500	0

平成30年度歳出予算説明調書

課名 環境政策課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	エネルギー政策事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費	
		中事業	010013		エネルギー政策経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
<p>本市は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律に基づきエネルギー使用量を報告する特定事業者指定されている。エネルギー管理統括者とエネルギー管理企画推進者を選任することが義務付けられているため、同法に基づき資格取得のための経費、エネルギー管理に要する経費及び地球温暖化対策として電気自動車の普及を図るため、市が設置した急速充電設備の維持管理経費を計上する。</p>														
												節(細節)	金 額	前年度予算
		市外旅費										旅費	63	6
		エネルギー管理講習(大阪市)										2		
		中核市自然エネルギー協議会設置に向けた協議旅費										61		
		地球温暖化対策庁内実行計画報告書作成用消耗品										7	7	6
		電気自動車用急速充電設備電気料金										6,360	6,360	4,872
		急速充電設備修繕料										20	20	256
		急速充電設備保守点検委託										2,524	2,900	2,900
		急速充電設備用認証サービス業務委託										259		
急速充電設備課金コントローラ保守委託										117				
急速充電設備認証サービス他業務										958	958	954		
エネルギー管理講習受講料										18	18	18		
										事業費計	10,326	9,012		
これまでの取組内容		<p>平成20年5月に改正されたエネルギーの使用の合理化に関する法律に基づき、平成22年10月から特定事業者の指定を受け、市役所全体として年平均1%以上のエネルギー消費量(消費原単位)削減を目標として省エネに取り組んでいる。</p> <p>電気自動車用急速充電設備に関しては、平成24年度から設置し、市民・観光客の利用に供している。</p>												
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		物品貸付収入175、電気自動車等普及事業助成金2,633												
		2,808												
		7,518												
		6,714												
		7,518												
		6,714												
		2,808												
		2,298												
		2,808												
		2,298												
		2,297												
		2,298												
		8,582												
		9,012												
		10,326												
		6,285												
		6,714												
		7,518												
		6,714												

平成30年度歳出予算説明調書

課名 環境政策課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	低公害車タクシー導入補助事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費		
		中事業	010013 エネルギー政策経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
自動車から排出されるCO2や大気汚染物質の削減を図り、地球温暖化対策及び大気汚染の改善に寄与することを目的としてタクシー事業者到低公害車タクシーを購入するために要する経費に対して、補助金を交付する。 また、航続距離の短い電気自動車タクシーの導入促進と稼働率を高めるため、電気自動車タクシーを導入するタクシー事業者等が急速充電器を設置する際の経費の一部を補助する。		低公害車タクシー導入補助金										負担金補助及び交付金	4,000	12,000	
		電気自動車タクシー													1,000
		500,000円×2台													
		プラグインハイブリッドタクシー													500
		250,000円×2台													
		ハイブリッドタクシー													500
		100,000円×5台													
		ユニバーサルデザインタクシー													1,500
		300,000円×5台													
		タクシー事業所急速充電器設置補助													500
500,000円×1基															
事業概要															
・市内に事務所又は事業所を有する一般乗用旅客自動車運送事業者を対象とした低公害車タクシー導入補助 電気自動車(50万円/1台)、プラグインハイブリッド車(25万円/1台) ハイブリッド車(10万円/1台)、ユニバーサルデザイン車(30万円/1台)															
		・市内に事務所又は事業所を有する一般乗用旅客自動車運送事業者を対象としたタクシー事業所急速充電器設置補助(50万円/1基)													
これまでの取組内容															
・市内に事務所又は事業所を有する一般乗用旅客自動車運送事業者を対象とした低公害車タクシー導入補助 平成23年度～平成29年度(1月末現在) 電気自動車(1台)、ハイブリッド車(49台) プラグインハイブリッド車(2台)															
		・市内に事務所又は事業所を有する一般乗用旅客自動車運送事業者を対象とした優良ハイブリッドバス導入補助 平成26年度～平成29年度 優良ハイブリッドバス(8台)												事業費計	4,000
		財源の内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											4,000	12,000	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		10,500	12,000	4,000											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	10,500	12,000	4,000										4,000	12,000

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

(単位：千円)

区分	新規的														
小事業	市民共同発電所補助事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費		
		中事業		010013		エネルギー政策経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
<p>「奈良市環境基本計画」では再生可能エネルギーの導入を推進しており、本市域では再生可能エネルギーの中でも太陽光発電の導入が有望であるものの、国の固定価格買取制度の買取価格低下により、「売電」から「自家消費」を主目的とした中小規模の設備導入への方針転換が求められている。</p> <p>このことから、温室効果ガス排出削減、市域におけるエネルギー自給率向上や活性化のため、公益的施設における市民共同発電所に対して補助事業を実施する。</p>															
												節(細節)	金 額	前年度予算	
		市民共同発電所事業者選定委員会委員報酬										120	報酬	120	
		市民共同発電所事業者選定委員会 費用弁償 委員との打合せ										13 26	旅費	39	
		資料等コピー代										5	消耗品費	5	
事業者選定委員会開催通知等郵便料										4	通信運搬費	4			
事業概要															
市民共同発電所事業者に対して補助を行う。															
補助対象者 公益を目的として活動等を行う団体															
補助条件 ①市内の公益的施設に太陽光発電設備等を設置すること ②その経費の一部が市民からの寄附・出資等によるものであること															
補助額 50万円/1団体															
これまでの取組内容															
												事業費計	1,168	0	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費			0	1,168											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源		0	1,168									1,168	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	環境審議会経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費		
		中事業	010015 環境審議会経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
本市における環境の保全と創造に関する基本的事項について調査審議していただくため、奈良市環境基本条例第21条第1項に基づき、市長の諮問機関である奈良市環境審議会を設置している。												報酬	320	340	
												旅費	67	35	
												消耗品費	7	7	
												通信運搬費	11	12	
												事業費計	405	394	
事業概要		・環境審議会の開催													
これまでの取組内容		過去3年間の開催回数 平成27年度 2回 平成28年度 2回 平成29年度 2回													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費		264	394	405	国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
財源内訳					その他										
特定財源					一般財源										
		264	394	405										405	394

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	環境美化対策事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費		
		中事業	010025 環境美化対策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
国際文化観光都市としての美観の形成を図るとともに、安全で快適な生活環境を確保することを目的として、奈良市ポイ捨て防止に関する条例に基づく美化促進重点地域において、啓発活動及び清掃活動を実施する。		ポイ捨て防止事業用消耗品（ポケットティッシュ、ゴミ袋等）										96	消耗品費	96	96
		環境美化ボランティア活動参加者傷害保険										66	保険料	66	66
		美化促進重点地域における歩道等の清掃委託										7,230	委託料	7,312	7,230
		路面表示シート製作委託										82			
事業概要		・ 美化促進重点地域における清掃業務委託 ・ 環境美化ボランティア活動													
これまでの取組内容		・ 平成29年度清掃業務委託内容 清掃場所：美化促進重点地域 （近鉄奈良駅前及びJR奈良駅前広場等） 作業日数：296日 延べ人数：1,776人 ・ 環境美化ボランティア活動参加人数（過去3年） 平成27年度：1,372人 平成28年度：1,569人 平成29年度：1,643人（1月末現在）										事業費計	7,474	7,392	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		7,405	7,392	7,474											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	7,405	7,392	7,474									7,474	7,392	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

(単位：千円)

区分	新規的												
小事業	再生資源化処理事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費
		中事業		010012 再生資源化処理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
ごみ関連業務の安定かつ継続した実施に向け、環境部技能労務職の人員の減少と高齢化に対応し、かつ行政コストの低減を図ることを目的に再生資源収集運搬業務委託の民間委託化を推進するため、ごみ関連業務の全体最適化計画に基づき、一部区域の民間委託を行う。									節(細節)	金額	前年度予算		
		都祁・月ヶ瀬地域再生資源収集運搬業務委託							4,300	委託料	4,300		
事業概要		リサイクル推進課で実施している再生資源の収集運搬業務に関して、ごみ関連業務の全体最適化計画に基づき、都祁・月ヶ瀬地域の収集運搬業務民間委託化を行う。											
これまでの取組内容		平成29年度は、東部地域及び中高層住宅等の再生資源収集運搬業務委託を実施している。今後も、ごみ関連業務の全体最適化計画に基づき、リサイクル推進課業務の民間委託率の割合を平成32年度には70%まで増やす。											
									事業費計	4,300	0		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)							
事業費				0		4,300							
財源内訳	特定財源												
	一般財源			0		4,300						4,300	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 クリーンセンター建設推進課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	課事務経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費
		中事業	010022	クリーンセンター建設計画策定経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
課の運営に必要な事務経費										節(細節)	金 額	前年度予算	
		新聞代 47 書籍購入費 12 事務用消耗品 275 事務機器借上料 86								消耗品費 334 使用料及び賃借料 86	334 86	334 86	
事業概要		課の運営を行うにあたり必要となる経費											
これまでの取組内容		予算の範囲内で適正に執行を行ってきた。											
										事業費計	420	420	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		386	420	420									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	386	420	420									
										420	420		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 クリーンセンター建設推進課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	クリーンセンター建設計画策定事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費		
		中事業 010022 クリーンセンター建設計画策定経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>現在のごみ焼却施設は、稼働後すでに30年以上を経過しているとともに、周辺住民から公害調停が申し立てられ、施設の移転建設を主旨とした調停を平成17年12月に締結した。</p> <p>これらを受けて、市民のよりよい生活環境の構築と循環型社会の形成を目指し、計画的かつ効率的に施設の建設を進める。</p>		クリーンセンター建設計画策定に係る業務委託						14,000	委託料		14,000	46,000			
		クリーンセンター建設計画策定委員会委員報酬						798	報酬		798	798			
		クリーンセンター建設計画策定委員会委員費用弁償 先進都市視察等						84 153	旅費		237	300			
		事務用消耗品						140	消耗品費		140	158			
		パンフレット等作成						90	印刷製本費		90	144			
		候補地周辺住民視察用バス借上料						100	使用料及び賃借料		100	100			
事業概要															
(整備面積) 約10ha															
(施設規模)															
ごみ処理施設 約375トン/日															
リサイクルセンター 約90トン/日															
これまでの取組内容												事業費計	15,365	47,500	
<p>建設候補地を1カ所に絞り込み、地元自治会に新クリーンセンター建設について説明の機会を設けていただくようお願いしてきたが、進展が見込めない状況であったため、この問題をこれ以上先延ばしすることが許されないとの判断から現建設計画を断念することとなった。以後、ごみ処理の広域化・現地での建替えを含め、あらゆる手法により問題の解決を加速させるための調査・検討を行ってきた。</p> <p>また、この問題を市民全体の問題として考えるため、自治連合会において、毎日ごみを出す市民の立場から自治会への建設候補地の公募や「ごみ問題を考える市民集会」の開催に取り組んでいただいた。</p>		財 源 の 内 容										/	/		
		財源内訳												/	/
		国庫支出金												/	10,666
		県支出金												/	/
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									地方債	/	/
事業費		4,175	47,500	15,365									その他	/	/
財源内訳	特定財源			10,666									一般財源	/	/
	一般財源	4,175	36,834	15,365									/	15,365	36,834

平成30年度歳出予算説明調書

課名 観光戦略課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	国内都市交流事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費		
		中事業		055015 国内都市交流経費											
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
国内で友好・姉妹都市提携を交わしている5都市（郡山市・小浜市・太宰府市・宇佐市・多賀城市）と積極的な交流を行うことによりつながりを深める。また、その他都市とも交流することで都市間の連携を深める。		国内都市交流関連旅費										80	旅費	80	85
		国内都市受入経費										79			
		社寺拝観謝礼										20	報償費	20	20
		来寧者用消耗品										10	消耗品費	10	12
		食糧費（夕食会賄等）										40	食糧費	40	40
事業概要		国内都市との継続的な交流に係る経費													
【奈良市の国内友好姉妹都市】 ・郡山市：昭和46年8月5日に姉妹都市提携 ・小浜市：昭和46年11月7日に姉妹都市提携 ・太宰府市：平成14年6月27日に友好都市提携 ・宇佐市：平成16年7月30日に友好都市提携 ・多賀城市：平成22年2月6日に友好都市提携		有料道路通行料										9	使用料及び賃借料	9	17
これまでの取組内容		平成23年度・24年度・27年度に多賀城市を訪問し、復興支援を行った。また、国内都市からの来寧者を受け入れ、交流を図っている。													
												事業費計	159	174	
		財源の内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
												159	174		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		0	174	159											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	0	174	159											

平成30年度歳出予算説明調書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	宇佐市交流事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費	
		中事業	055015 国内都市交流経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
平成16年7月30日に友好都市提携を交わした宇佐市の行政関係者や市民団等との継続的な人的交流を行うことによりお互いのつながりを深める。		関係者謝礼	40	報償費	40	50								
		訪問時記念品費	10	消耗品費	10	10								
		随行職員旅費	52	旅費	52	0								
		交流事業支援業務委託	745	委託料	745	200								
		食糧費				135								
事業概要		宇佐市との継続的な交流に係る経費 宇佐市とは平成16年7月30日に友好都市提携を行い、両都市間の人的交流を継続している。平成30年度は宇佐市に市民団とともに訪問を行う。										事業費計	847	395
これまでの取組内容		両都市間の人的交流を行い、平成26年度は友好都市提携10周年記念事業を行った。平成28年度は宇佐市が奈良市へ来訪し、奉納演舞や演奏などを通して交流を行った。平成29年度も宇佐市が奈良市へ来訪し、転害門の注連縄作りを通して交流を行った。												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財 源 の 内 容									
					国庫支出金									
					県支出金									
事業費		223	395	847	地方債									
財源内訳	特定財源				その他									
	一般財源	223	395	847	一般財源				847	395				

平成30年度歳出予算説明調書

課名 観光戦略課

区分	新規的	(単位：千円)														
小事業	キャンベラ市交流事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	65	国際交流費			
		中事業	010050 キャンベラ市交流経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
キャンベラ市と姉妹都市連携を締結して25周年を迎えるにあたり、両市の友好親善を図るだけではなく、市民間交流を実施できる地盤をつくり、継続性のある姉妹都市関係を両市で築き上げる。												社寺等参観謝礼	20	報償費	20	
												姉妹都市交流奈良市関係者旅費(7人)	1,943	旅費	1,943	
												舞台運営業務委託	155	委託料	3,804	
												接遇用バス運行委託	300			
												姉妹都市交流団体参加委託	1,921			
												訪問時現地手配業務委託	1,428			
												ACTコンサートバンド楽器運送	33	通信運搬費	93	
												訪問先への観光パンフレット等発送	60			
												ACTコンサートバンド夕食会等贈	330	食糧費	330	
												ACTコンサートバンド記念品及びイベント開催用消耗品	40	消耗品費	138	
												訪問時記念品代	98			
												ACTコンサートバンド開催ちらし印刷	48	印刷製本費	48	
												ACTコンサートバンド会場・設備借上げ料	274	使用料及び賃借料	324	
												訪問時ブース借上げ料	50			
		事業概要														
日程：平成30年10月(予定)																
対象：奈良市・奈良市民・キャンベラ市民																
内容：キャンベラ市のコンサートバンドの受入をし、奈良市の学校と音楽交流とコンサートを行う。(10月上旬)																
また奈良市・奈良市民がキャンベラ市を訪問し、行事への参加、市民間での交流を行う。(10月下旬)																
これまでの取組内容																
平成25年度に姉妹都市提携20周年記念事業として訪問団がキャンベラを訪問し、奈良の文化を紹介し、キャンベラ市民と交流した。 また、平成15年の姉妹都市提携10周年に行ったキャンベラ市との記念コンサートを機に、相互訪問をして吹奏楽を通じた音楽交流を続けている。 最近では、H26年度にキャンベラ市のバンドが奈良市へ、H25・H27年度に一条高校吹奏学部がキャンベラ市へ訪問している。												事業費計	6,700	0		
		財源内訳		財 源 の 内 容												
														国庫支出金		
														県支出金		
														地方債		
														その他		
														一般財源		
事業費		28(決算)	29(予算)									30(予算案)				
			0									6,700				
財源内訳	特定財源															
	一般財源		0									6,700	6,700	0		

平成30年度歳出予算説明調書

課名	観光戦略課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	国際友好姉妹都市交流事業	会計	01 一般会計	款	15 総務費	項	10 総務管理費	目	65 国際交流費		
		中事業	010070 国際友好姉妹都市交流経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
国外友好姉妹都市（慶州市・西安市・トレド市・ベルサイユ市・キャンベラ市・揚州市）との友好親善を図るため、行政・市民交流を促進し、これらの都市とのつながりを深める。		社寺等参観謝礼						30	報償費	40	40
		その他協力者謝礼						10			
		姉妹都市来寧者用消耗品						29	消耗品費	29	32
		歓迎会等賄						300	食糧費	300	300
		車両借上料、有料道路通行料等						71	使用料及び賃借料	71	71
事業概要											
国外友好姉妹都市との友好親善を図るため、行政・市民の相互交流を促進し、これらの都市とのつながりを深める。 【奈良市の海外友好姉妹都市】 ・慶州市（韓国）昭和45年4月15日姉妹都市提携 ・トレド市（スペイン）昭和47年9月11日姉妹都市提携 ・西安市（中国）昭和49年2月1日友好都市提携 ・ベルサイユ市（フランス）昭和61年11月14日姉妹都市提携 ・キャンベラ（オーストラリア）平成5年10月26年姉妹都市提携 ・揚州市（中国）平成22年5月23日友好都市提携											
これまでの取組内容											
平成26年度：キャンベラACTコンサートバンドの受け入れや奈良市・西安市友好都市提携40周年記念事業を行った。 平成27年度：「シルクロード慶州2015」及び奈良市・慶州市姉妹都市提携45周年記念式典に参加した。 平成28年度：「ベルサイユ市姉妹都市提携30周年事業」を行った。 平成29年度：キャンベラ市長一行の訪問を受け入れ、奈良市・キャンベラ姉妹都市提携25周年記念事業への招待を受けた。											
								事業費計	440	443	
		財 源 の 内 容									
		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		251	443	440		地方債					
財源内訳	特定財源					その他					
	一般財源	251	443	440		一般財源		440	443		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	国際交流事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	65	国際交流費
		中事業	015010	国際交流経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
国際文化観光都市として、友好姉妹都市に限らず、広く国外諸都市と行政・市民交流を促進し、親善を深める。													
		社寺参観案内等謝礼	20	報償費	20	20							
		国際交流事業関連旅費	100	旅費	100	697							
		消耗品（記念品代、コピー代、事務用消耗品）	400	消耗品費	400	450							
		食糧費（歓迎会賄、昼食賄）	100	食糧費	100	100							
		印刷製本費（外国特殊用箋、封筒）	11	印刷製本費	11	11							
		通信運搬費（通信費、外国郵便）	47	通信運搬費	47	47							
事業概要													
国際文化観光都市として、友好姉妹都市に限らず、広く国外諸都市からの来寧者受入等を行い、積極的な行政・市民交流を行う。		車両借上料、有料道路通行料等	60	使用料及び賃借料	60	70							
これまでの取組内容													
年間を通して国外諸都市からの来寧者受け入れを行い、行政・市民交流を促進してきた。													
		事業費計											
		738											
		1,395											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		219	1,395	738									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	219	1,395	738									
		738											
		1,395											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光戦略課

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	各種国際交流団体負担金等経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	65	国際交流費	
		中事業	015010 国際交流経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
奈良市を基盤に活動する各種国際交流団体を補助することにより、団体の交流活動促進・市民交流を促し、親睦を深める。												負担金補助及び交付金	652	2,112
		奈良市国際交流協会補助金										200		
		奈良市国際交流ボランティア協会補助金										300		
		日本中国文化交流協会負担金										120		
		奈良地域留学生交流推進協議会負担金										19		
世界歴史都市連盟負担金										13				
事業概要														
市民の国際交流活動を促すため、奈良市を基盤に活動する各種国際交流団体に補助金を交付する。														
これまでの取組内容														
各種国際交流団体に対する支援を行い、団体の交流活動、市民交流を促進してきた。地域国際化推進助成事業補助金について、平成27年度は同事業補助金で特定非営利活動法人奈良国際協力サポーター主催の奈良「ハラル・フード」対応調査とシンポジウム事業を補助し、平成29年度はモンゴル建築家協会一行が来寧し開催した「奈良・モンゴル国際交流フォーラム」を補助した。												事業費計	652	2,112
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												1,000
		一般財源											652	1,112
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		651	2,112	652										
財源内訳	特定財源		1,000											
	一般財源	651	1,112	652										

平成30年度歳出予算説明調書

課名 観光戦略課

(単位：千円)

区分	新規的		会計	01 一般会計	款	15 総務費	項	15 企画費	目	10 企画総務費	
小事業	リニア新駅誘致推進事業		中事業	010010	企画調整事務経費						
事業目的及び必要性		積算基礎							節(細節)	金額	前年度予算
リニア中央新幹線は、三大都市圏間の高速かつ安定的な旅客輸送を中長期的に維持・強化する極めて重要な国家的プロジェクトであり、全国新幹線鉄道整備法に基づく昭和48年の基本計画及び平成23年の整備計画における「奈良市附近」という記載、平成元年の奈良県議会及び奈良市議会における「奈良市に停車駅を設置する」という決議に基づき誘致活動を推進する本市のみならず、奈良県及び関西全体の活性化と地域振興に寄与するものであり、計画の早期実現が求められる。リニア中央新幹線の早期全線開業及び奈良市への新駅設置の実現のため、官民一体となり強力な運動を展開することが必要である。		リニア誘致イベント講師等謝礼	510	報償費	510	760					
		関係機関への要望活動、先進事例視察旅費	275	旅費	275	473					
		リニア誘致PR用品、イベント用グッズ等消耗品	1,354	消耗品費	1,354	1,844					
		リニア誘致PR名刺、ポスター等印刷製本費	1,158	印刷製本費	1,158	1,681					
		決議書、要望書、イベント案内、PR用品等送料	102	通信運搬費	102	59					
		ポスター掲出等広告料	1,675	広告料	1,675	219					
		リニア誘致イベントへのタレント等出演手数料	1,296	手数料	1,296	1,404					
		リニア誘致イベント、屋外掲示物等保険料	17	保険料	17	17					
		リニア誘致イベント運営業務等委託	2,824	委託料	2,824	5,041					
		リニア誘致PR用楽曲延長等使用料	789	使用料及び賃借料	789	480					
事業概要		リニア中央新幹線新駅の奈良市内への設置実現に向けた誘致活動 ・意見表明 ・関係機関への要望活動 ・誘致イベント開催 ・街頭でのPR、幼稚園・保育園訪問等、住民へのPR活動 ・ポスター、横断幕等広告物の掲示 ・奈良市リニアファン倶楽部部員募集									
これまでの取組内容		リニア中央新幹線新駅の奈良市内への誘致実現に向け、イベント開催、意見表明、関係機関への要望活動、街頭でのPR活動等を実施した。 平成25年度には「リニア中央新幹線奈良駅設置推進会議」を設立、平成26年度以降、毎年「奈良市へ中間駅を設置すること」等の決議を採択し、国・県・事業主体に対し要望活動を実施、平成27年度には「奈良市リニアファン倶楽部」を設立。奈良市出身のモデル・歌手の三戸なつめさんを部長に起用し、奈良市のリニア新駅誘致を幅広い世代に対しPRしている。平成28年度には「リニー君&りにまねりニア沿線都市ツアー」として、PRキャラクターがリニア沿線9都市を訪問し現地でのPRや動画撮影等を実施。本市リニア誘致活動の正当性を内外に周知するとともに、活動の全国的なPRを実施した。 平成29年度には「リニア新駅は奈良県内でどこに設置されると良いと思うか」等について県民2,000人を対象としたアンケート調査を実施。県内で誘致活動を行う自治体の中で、奈良市が最も高い支持を得た。									
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)							
事業費		12,867	12,000	10,000							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	12,867	12,000	10,000							
					財源の内訳						
					国庫支出金						
					県支出金						
					地方債						
					その他						
					一般財源						
					10,000	12,000					

平成30年度歳出予算説明調書

課名 観光戦略課

区分		その他		(単位：千円)															
小事業	リニア新駅誘致推進事業			会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	10	企画総務費				
				中事業	010099		交通政策経費												
事業目的及び必要性				積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算					
<p>「リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会」は奈良県、奈良県議会、県内全市町村、県内経済関係団体により構成され、リニア中央新幹線の早期建設と県内への停車駅設置実現に向けた活動を実施。奈良市は昭和54年の設立当初より、副会長市として会の運営に貢献している。</p>				<p>リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会負担金</p>								負担金補助及び交付金	640	640					
事業概要				<p>リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会への負担金</p> <p>目的 リニア中央新幹線の建設促進と県内停車駅設置の実現を促進すること</p> <p>役員 会長：奈良県知事 副会長：奈良県副知事、奈良市長、奈良商工会議所会頭</p> <p>会員 奈良県、県内全市町村 特別会員 県議会、市町村議会 賛助会員 県内経済関係団体</p>								事業費計		640	640				
これまでの取組内容				<p>全国新幹線鉄道整備法に基づく国の整備計画において、主要な経過地「奈良市附近」が決定されたことを受け、リニア中央新幹線の「奈良市附近」駅の早期確定及び三重・奈良ルートによる全線同時開業に向けた取組を実施してきた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会総会」の開催 ・国、JR東海等、関係機関に対する要望 ・建設促進に向けた広報啓発 ・三重県・奈良県リニア中央新幹線建設促進会議の開催 ・関係機関、団体との連絡・調整 								財源内訳		財源の内訳					
				27(決算)		28(予算)		29(予算案)											
事業費				640		640		640		地方債									
財源内訳				特定財源						その他									
				一般財源		640		640		一般財源		640							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	観光事務経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	10	観光総務費
		中事業	010010 観光事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
観光行政に資するため積極的な情報収集と全般的な運営を図る。													
		日本観光振興協会総会出席旅費等	34	旅費	34	34							
観光行政に資するための情報収集と全般的な運営を図るための事務経費													
		新聞代、書籍購入費	86	消耗品費	86	87							
事業概要													
これまでの取組内容													
節減に努めながら執行してきた。													
		事業費計											
		120											
		121											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		120											
		121											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		93	121	120									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	93	121	120									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	観光振興事務経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費	
		中事業		010010		観光振興事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
観光振興に資するための事務を行う。												節(細節)	金 額	前年度予算
		関空内観光案内所整備運営協議会参加旅費							19	旅費		80	80	
		その他事務連絡							61					
		消耗品(コピー代、事務用消耗品)							220	消耗品費		220	220	
		仏像ポスター印刷							281	印刷製本費		281	281	
		通信運搬費(ポスター・パンフレット運搬料等)							400	通信運搬費		400	400	
事業概要														
5者共同(県・市・JR・近鉄・奈良交通)仏像ポスターを作成する。また観光客、各種団体へ観光パンフレットの配布を行い観光情報の発信に努める。		プリンターリース代							24	使用料及び賃借料		24	24	
これまでの取組内容												事業費計	1,005	1,005
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										1,005	1,005	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		778	1,005	1,005										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	778	1,005	1,005									1,005	1,005

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光戦略課

区分	その他	(単位：千円)																									
小事業	各種観光振興団体負担金等経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費														
		中事業	010010		観光振興事務経費																						
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算													
<p>観光産業を取り巻く状況の把握及び分析は欠かせないものである、各種団体への参加などを通じて、情報交換及び協力関係の構築に努める。</p>		<p>奈良インバウンド促進協議会負担金 279 日本政府観光局（JNTO）事業負担金 300 関西国際空港内観光案内所運営協議会負担金 800 世界観光機関（UNWTO）アジア太平洋センター負担金 540 世界観光機関（UNWTO）アジア太平洋センター運営補助 3,885 奈良観光産業推進協議会負担金 1,800 「世界文化遺産」地域連携会議負担金 50 日本観光振興協会負担金 250 修二会セミナー負担金 200</p>										負担金補助及び交付金	8,104	8,104													
												事業概要		各種団体へ参加や支援を行うことにより観光産業を取り巻く状況の把握及び情報の収集を行う。													
												これまでの取組内容		各種団体と情報交換及び協力を行ってきた。													
																							事業費計	8,104	8,104		
														財源の内訳										財源の内容			
																								国庫支出金			
																								県支出金			
																								地方債			
																								その他			
																								一般財源	8,104	8,104	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																							
事業費		8,186	8,104	8,104																							
財源内訳	特定財源																										
	一般財源	8,186	8,104	8,104																							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	国際特別都市建設連盟経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	010010		観光振興事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
国際特別都市建設連盟に加盟する一都市として、幹事会、総会、首長会議に参加するなど、加盟団体との情報交換及び協力を行い、国際文化観光都市「奈良」として、観光客誘致や受け入れ体制の充実を図ることを目的とする。									節(細節)	金 額	前年度予算		
		総会・首長会議・担当者会議等出席旅費							152	旅費	152	241	
		国際特別都市建設連盟負担金 幹事会等参加負担金							150 50	負担金補助及び交付金	200	255	
									事業費計		352	496	
事業概要		国際特別都市建設連盟の幹事会、総会、首長会議に参加し、加盟団体との情報交換や協力しての誘客事業に取り組む。											
これまでの取組内容		幹事会、総会、首長会議に参加し、加盟団体との情報交換を行うほか、加盟都市共通のポスター及びWEBサイトを通じて情報発信を行っている。											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		299	496	352									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	299	496	352									
					財源の内訳						352	496	
					国庫支出金								
					県支出金								
					地方債								
					その他								
					一般財源						352	496	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光戦略課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	外国人観光客誘致促進事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費	
		中事業	010016 外国人観光客誘致促進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
外国からの観光客を誘致するにあたり、市内の観光施設の受入基盤を整備することで、外国人観光客に満足してもらい、リピーター率を上げることにつなげる。また、海外に奈良市の魅力を発信することを目的とする。		非常勤嘱託職員賃金						5,804	賃金		5,804	8,685		
		英語通訳 韓国語通訳												
事業概要		外国語のスタッフを配置し、パンフレット等をはじめとする各観光施策事業の外国語対応に加え、外国人観光客に分かりやすい表記をアドバイスする。												
これまでの取組内容		英語・韓国語の多言語化について、地図やパンフレット等の対応をしてきた。また、海外向けの観光プロモーション用の資料作成等を行ってきた。												
		事業費計										5,804	8,685	
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		6,419	8,685	5,804	地方債									
財源内訳					その他									
特定財源					一般財源									
一般財源		6,419	8,685	5,804									5,804	8,685

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	多言語コールセンター運営負担金経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	010016	外国人観光客誘致促進経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
宿泊施設における外国語対応をスムーズにするとともに、緊急時のサポート体制を整えることで、外国人観光客の奈良市観光における安全安心及び満足度の向上に寄与する。													
		多言語コールセンター運営負担金	400	負担金補助及び交付金	400	400							
事業概要		京都市が行うコールセンターの運営に大津市とともに奈良市も参加し、英語・中国語・韓国語の3カ国語を中心に、24時間・365日体制で外国人観光客からの問合せに対応する。これにより、観光客だけでなく、宿泊施設事業者にも安心感を醸成することができ、また、海外に対するプロモーション上も効果的である。											
これまでの取組内容		平成25年5月から運用を開始。奈良市で宿泊されている外国人観光客の問い合わせ等に対応している。											
		事業費計											
		400											
		400											
		財 源 の 内 容											
		財 源 内 訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		400											
		400											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		320	400	400									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	320	400	400									
		400											
		400											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分		新規的		(単位：千円)													
小事業	ジャポニスム2018プロモーション推進事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費				
		中事業		010016		外国人観光客誘致促進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎															
2018年は、日仏友好160周年であり、フランスで「ジャポニスム2018」が官民挙げて開催され、展覧会、舞台公演、映像、生活文化等の企画により、大規模な日本文化紹介行事が実施される。奈良は日本の始まりの地であるとともに、豊富な歴史文化資源を有しており、それを特にインバウンドに活用するためには、外国人に対する歴史・文化的背景や他との違いなど、本質的な説明が求められる。そのため、本イベントに奈良県とともに、奈良の伝統行事等の出展等により参画することで、歴史文化への造詣が深い層や富裕層を中心に一層の奈良への関心を喚起し、外国人観光客の誘客を強化し、滞在・周遊型観光の促進を図る。										節(細節)		金 額		前年度予算			
												旅費		3,324			
												委託料		1,926			
												負担金補助及び交付金		19,750			
事業概要																	
【実施手法】																	
日程：H30年10月頃																	
内容：ジャポニスム2018の期間前半にある公式企画である自治体参加企画「祭り」と文化」に参画し、下記の取組を実施																	
・奈良市の伝統行事の再現、講演等																	
・奈良県が実施する観光ブースでの歴史文化資源の情報発信																	
これまでの取組内容																	
												事業費計		25,000		0	
		財 源 の 内 容															
		国庫支出金															
		地方創生交付金															
		県支出金															
		地方債															
		その他															
		一般財源															
		28 (決算)										29 (予算)		30 (予算案)			
事業費												0		25,000			
財源内訳	特定財源											12,500		12,500			
	一般財源											0		12,500		0	

平成30年度歳出予算説明調書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	観光客誘致対策事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費	
		中事業		010018 観光客誘致対策経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
観光客誘致の一つの手法として、行政以外のマンパワーの活用を図り、奈良の観光資源の魅力を広くPRすることを目的とする。												節(細節)	金 額	前年度予算
									50			報償費	550	600
									500					
									194			旅費	194	194
									100			印刷製本費	100	60
							40			消耗品費	40	0		
事業概要		観光協会との共催により「鹿寄せ」を実施し、観光閑散期である冬の誘客を図る。また、観光大使として委嘱されている方の協力、PR力を活用して奈良の魅力を国内外に発信していただく。												
これまでの取組内容		これまで、アーティスト「堂本剛」さん、元プロレスラー「風香」さん、漫才師「笑い飯」さん、映画監督「河瀬直美」さん、俳優「八嶋智人」さんを観光特別大使に委嘱してきた。平成27年度には観光大使に俳優「辰巳琢郎」さんを委嘱し、幅広く奈良の情報発信を実施した。また、平成28年度は観光大使同士のノウハウを共有するための情報交換会を行った。平成29年度にはアイドル「大西桃香」さん、声優「久保ユリカ」さんを委嘱した。												
												事業費計	884	854
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										884	854	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		973	854	884										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	973	854	884										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)																						
小事業	観光客誘致イベント等補助事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費											
		中事業	010018	観光客誘致対策経費																				
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																						
行政以外の団体の事業を支援することにより、奈良の観光資源・歴史の魅力を広くPRし、また団体と連携し情報収集を行う。																								
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">奈良県修学旅行誘致促進委員会負担金</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">160</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">負担金補助及び交付金</td> <td style="width: 5%; text-align: right;">1,460</td> <td style="width: 5%; text-align: right;">3,310</td> </tr> <tr> <td>日本絵手紙協会公認講師全国大会開催補助金</td> <td style="text-align: right;">300</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良グルメフェア開催補助金</td> <td style="text-align: right;">1,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>										奈良県修学旅行誘致促進委員会負担金	160	負担金補助及び交付金	1,460	3,310	日本絵手紙協会公認講師全国大会開催補助金	300				奈良グルメフェア開催補助金	1,000	
奈良県修学旅行誘致促進委員会負担金	160	負担金補助及び交付金	1,460	3,310																				
日本絵手紙協会公認講師全国大会開催補助金	300																							
奈良グルメフェア開催補助金	1,000																							
事業概要		行政以外の団体の事業を支援することにより、奈良の観光資源・歴史の魅力を広くPRする。																						
これまでの取組内容		各種団体のイベント等に補助してきた。																						
		事業費計																						
		1,460																						
		3,310																						
		財 源 の 内 容																						
		財源内訳																						
		国庫支出金																						
		県支出金																						
		地方債																						
		その他																						
		一般財源																						
		1,460																						
		3,310																						
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																				
事業費		3,310	3,310	1,460																				
財源内訳	特定財源																							
	一般財源	3,310	3,310	1,460																				
		1,460																						
		3,310																						

平成30年度歳出予算説明調書

課名 観光戦略課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	奈良県ビジターズビューロー負担金経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010055 観光団体育成経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
奈良県の歴史的、文化的、社会的、経済的な特性を活かし、観光振興並びにコンベンションの誘致及び支援等に関する事業を行うことを目的として設立された(一財)奈良県ビジターズビューローを支援する。		奈良県ビジターズビューロー負担金										28,240	負担金補助及び交付金	28,240	28,580
		人件費(2人) 13,040 運営事業補助 5,854 国際コンベンション開催助成 5,100 観光キャンペーン特別事業負担金 4,105 奈良県ビジターズビューロー会費 141													
事業概要		一般財団法人奈良県ビジターズビューローの行うコンベンション誘致活動等に対して支援を行う。													
		<ul style="list-style-type: none"> ・国際コンベンション開催助成経費 ・コンベンション誘致活動 ・コンベンション関連団体連携 ・コンベンションボランティア展開 													
これまでの取組内容		平成21年3月末に解散となった(財)奈良コンベンションビューローの機能を継続させるため、平成21年4月に設立された(一財)奈良県ビジターズビューローに参加し、継続的に誘致活動を進めた。 平成26年度には、観光閑散期に多数の宿泊が見込める国際コンベンションを県内で開催する主催者に対し、主要駅・主要ホテルと会場間の移動に必要なシャトルバスの経費への助成を開始した。 また、ホームページにおける会場・周辺施設の情報の充実を図り、世界遺産を有する奈良市の立地特性(ユニークベニュー)を発信することで、奈良市へのコンベンション誘致促進に繋げた。													
		財源内訳										事業費計		28,240	28,580
		財源の内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		28,580	28,580	28,240											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	28,580	28,580	28,240										28,240	28,580

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	観光振興事務経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
事業概要		節 (細 節)													
事業費計		金 額													
前年度予算		前年度予算													
観光振興課の維持運営経費、関係者との連絡調整経費		事務連絡等旅費										50	旅費	50	68
		事務用消耗品										428	消耗品費	428	398
		郵便料										102	通信運搬費	102	105
		職員観光ボランティア傷害保険										3	保険料	8	3
		大仏鉄道120周年記念ウォーク保険										5			
		駐車場使用料										5	使用料及び賃借料	1,505	5
		POSレジシステム賃借料										1,500			
		奈良公園照明灯電気料金負担金										650	負担金補助及び交付金	650	650
		これまでの取組内容 必要性を精査し、節減に努めながら執行してきた。		報酬										180	
				印刷製本費										216	
筆耕翻訳料										42					
事業費計												2,743	1,667		
財源内訳		財 源 の 内 容													
国庫支出金															
県支出金															
地方債															
その他															
一般財源												2,743	1,667		
28 (決算)															
29 (予算)															
30 (予算案)															
事業費		5,951	1,667									2,743			
特定財源															
一般財源		5,951	1,667									2,743	1,667		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	各種観光振興団体負担金等経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費	
		中事業	010010 観光振興事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
国際文化観光都市「奈良」として、観光客誘致や受入体制の充実等の観光振興施策を関係団体と協力して推進するため。												負担金補助及び交付金		
		平城宮跡菊花大会開催負担金										700	11,379	12,728
		若草山焼き行事実行委員会負担金										3,300		
		「奈良のシカ」環境整備事業負担金										3,879		
		ならグレート・サマーフェスタ開催負担金										3,500		
事業概要		平城宮跡菊花大会、若草山焼き、奈良のシカ保護、ならグレートサマーフェスタ等を関係団体と協力して行うための経費												
これまでの取組内容		平城宮跡菊花大会（奈良県菊花連盟）、若草山焼き（県、若草山保勝会）、奈良のシカ保護（県、春日大社）、ならグレートサマーフェスタ（県、同実行委員会）等を関係団体と協力して行ってきた。												
												事業費計	11,379	12,728
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										11,379	12,728	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		6,209	12,728	11,379										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	6,209	12,728	11,379										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

区分	その他	(単位：千円)																							
小事業	各種サミット会議等参画経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費												
		中事業	010010 観光振興事務経費																						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																							
国際文化観光都市「奈良」として、観光客誘致や受入体制の充実等の観光振興施策を各種協議会や各サミット加盟市町村と推進するための事務経費		節 (細 節)										金 額	前年度予算												
		各種サミット会議等参加旅費										372	372	373											
事業概要												8	負担金補助及び交付金	680	543										
												歴史街道構想推進協議会等										122			
												東大寺サミット (大分県宇佐市)										115			
												梅サミット (東京都青梅市)										47			
												梅サミット担当者会議										80			
これまでの取組内容		各種協議会と各サミット加盟市町村との交流を行うことで、情報交換や誘客協力を行う。										各種サミット会議等参加負担金										680	680	543	
												歴史街道推進協議会参画負担金										300			
												全国梅サミット協議会負担金										40			
												全国街道交流会議負担金										50			
												京・伊賀一大和広域観光推進協議会負担金										140			
												東大寺サミット参加負担金										150			
												事業費計	1,052	916											
		財 源 の 内 容																							
		国庫支出金																							
		県支出金																							
		地方債																							
		その他																							
		一般財源																							
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																					
事業費		975	916	1,052																					
財源内訳	特定財源																								
	一般財源	975	916	1,052									1,052	916											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	奈良まちかど博物館経費	会計	01 一般会計	款	45 観光費	項	10 観光費	目	15 観光振興費		
		中事業	010010 観光振興事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細 節)	金 額	前年度予算	
国際文化観光都市「奈良」として、地域資源を活用した観光客誘致や受入体制の充実等の観光振興施策を地域の方と協力して推進する。		事務用消耗品						18	消耗品費	18	18
		パンフレット及び案内図作製						220	印刷製本費	220	220
		田原やま里博物館夏休み体験フェスタ傷害保険						61	保険料	61	0
		看板製作委託						38	委託料	38	38
		田原やま里博物館夏休み体験フェスタ会場使用料						5	使用料及び賃借料	5	0
事業概要		地域の方がボランティアの館長として仕事を公開し、広く伝統の技や文化に触れることができる機会を提供する。 現在までに「田原やま里博物館」「柳生ロマンの里博物館」「ならまちまちかど博物館」「きたまちまちかど博物館」の4つのパンフレットを作成している。 (ならまち・きたまちまちかど博物館は奈良町にぎわい課で作成)									
これまでの取組内容		毎年、各地域の方と情報交換会を開催し、要望を聞き、協力しながらパンフレットを作成し、観光振興と地域活性化を図ってきた。 また、田原公民館と協力し「田原やま里博物館夏休み体験フェスタ」を昨年8月18日・19日に開催し、1,131人の参加者があった。									
							事業費計	342	276		
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源							342	276	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		209	276	342							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	209	276	342							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	姉妹都市親善使節派遣・受入事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	010015	観光客受入対策経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
伝統行事を通じて深い繋がりを有する姉妹都市である郡山市・小浜市と交流を行うことで、伝統行事の保持と観光客誘致を目指す。									節(細節)	金 額	前年度予算		
		郡山市采女祭親善使節団派遣旅費							166	旅費	196	196	
		小浜市お水送り親善使節団派遣旅費							30				
		親善使節団関係消耗品							25	消耗品費	25	31	
		親善使節団受入食糧費							91	食糧費	91	91	
		郡山市親善使節団バス運行委託							280	委託料	280	280	
事業概要		有料道路通行料							20	使用料及び賃借料	20	20	
事業概要		○福島県郡山市 「郡山うねめまつり」への使節団派遣、「采女祭」への受入 ○福井県小浜市 「お水送り」への使節団派遣、「お水取り(修二会)」への受入											
これまでの取組内容		福島県郡山市「郡山うねめまつり」・奈良市「采女祭」、福井県小浜市「お水送り」・奈良市の「お水取り(修二会)」それぞれ毎年開催の折に使節団の交流を行ってきた。											
									事業費計	612	618		
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		586	618	612	地方債								
財源内訳		特定財源			その他								
		一般財源			一般財源								
		586	618	612									
									612	618			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	観光ウインドー事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費			
		中事業		010015 観光客受入対策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎														
奈良の伝統行事や観光行事等を紹介するパネル等の展示により、観光客や市民に周知することで観光宣伝の充実を目指す。												節(細節)	金 額	前年度予算		
												観光ウインドー出品者に対する謝礼	164	報償費	164	164
												観光ウインドー用器材等消耗品	65	消耗品費	65	65
												観光・市庁舎ウインドー用写真引伸代	20	印刷製本費	20	20
事業概要		奈良市の観光行事PRのため、主要な商店街である東向商店街に面する南都銀行本店のウインドーにおいて、伝統行事や観光行事の紹介展示を行っている。														
これまでの取組内容		伝統行事の実施社寺や観光行事の実施団体と協力しながら、紹介展示を行うことで、各行事をより深く理解していただくことができた。														
												事業費計	249	249		
		財 源 の 内 容										/	/			
		財源内訳														
		国庫支出金														
		県支出金														
		28 (決算)	29 (予算)									30 (予算案)				
事業費		224	249									249				
財源内訳	特定財源															
	一般財源	224	249									249	249			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	駅前燈花会事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業		010015 観光客受入対策経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
なら燈花会開催期間中、JR奈良駅前広場において、おもてなし燈花会を実施し、観光客を歓迎する。													
		駅前燈花会事業消耗品	400	消耗品費	400		400		400				
事業概要													
なら燈花会開催期間中、多くの通行がある奈良市総合観光案内所前で、おもてなしの灯りとして、JR西日本や奈良交通などの関係団体と協力して駅前燈花会を実施し、なら燈花会への誘客・PRと来場される観光客の誘導・案内を行う。													
これまでの取組内容													
平成25年度からJR西日本、平成26年度からは奈良交通に参画いただいて協働で実施しており、鉄道主要駅等での広報が可能になったほか、開催中の会場へのアクセス案内がスムーズになった。													
		事業費計											
		400											
		400											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		400											
		400											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		394	400	400									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	394	400	400									
		400											
		400											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	デジタルサイネージ運営経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	010018 観光客誘致対策経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
JR奈良駅2階連絡通路上のデジタルサイネージで観光情報などを放映し、観光宣伝の充実を目指す。		節 (細 節)										金 額	前年度予算
		事務消耗品							36	消耗品費		36	36
		光回線・プロバイダー料							70	通信運搬費		70	74
		保険料							27	保険料		27	27
		定期点検委託							54	委託料		54	54
		デジタルサイネージクラウド使用料							130	使用料及び賃借料		130	130
事業概要		毎月放映する情報のコンテンツ、スケジュールの作成業務は民間事業者に委託しており、その経費については広告収入により賅っている。											
これまでの取組内容		・1台は静止画を放映、他の1台は動画を放映 ・2時間置きに動画と静止画のモニターが交替 ・静止画は30秒で次の情報に変更し、16情報を8分1サイクルで放映 ・災害等の非常時には緊急情報をリアルタイムで発信											
		平成25年8月に奈良西ライオンズクラブから寄贈を受けたクラウド型デジタルサイネージをJR奈良駅2階自由通路に設置し、なら燈花会等の観光情報や市政情報等を放映してきた。											
		事業費計										317	321
		財源内訳										財 源 の 内 容	
		国庫支出金											
		県支出金											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		257	321	317	地方債								
財源内訳	特定財源	257	321	317	その他								
					デジタルサイネージ広告枠賃借料					317	321		
一般財源		0	0	0	一般財源								
										0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	高校生観光特派員事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010018 観光客誘致対策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
観光客誘致の一つの手法として、行政以外の若者の感覚・マンパワーの活用を目指し、奈良の観光資源の魅力を広くPRすることを目的とする。												150	報償費	150	150
												26	消耗品費	26	26
												12	食糧費	12	12
												16	印刷製本費	16	16
												7	通信運搬費	7	7
												35	保険料	35	35
事業概要												事業費計		246	246
これまでの取組内容															
伝統行事をはじめ市内イベント等に体験参加し、SNS等を用いて奈良市の魅力を発信したほか、高校生の視点から選んだ「奈良のお土産物調査」等を実施した。															
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		56	246	246											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	56	246	246											
					財 源 の 内 容										
					国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
					その他										
					一般財源										
					246 246										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	QRコードによる観光案内板等多言語化事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010018 観光客誘致対策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
観光案内板等を多言語化し、急増する外国人観光客がスムーズに観光できるようにする。		観光案内板等多言語化事業委託 (システム使用料・多言語翻訳)										573	委託料	573	573
												事業費計		573	573
事業概要		観光案内板等にQRコードを貼り、外国人観光客が自身のスマートフォン等でQRコードを読み取れば、母国語で観光情報などが表示される。現在11カ国語に対応している。													
これまでの取組内容		地方創生交付金を活用し、平成27年度にQRコードによる観光案内板等多言語化整備事業として市内500カ所に設置した。													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費		650	573	573	国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
財源内訳					その他										
特定財源					一般財源										
一般財源		650	573	573									573	573	

平成30年度歳出予算説明調書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	ライトアップ事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費	
		中事業		010040		ライトアップ事業経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
国際文化観光都市「奈良」の夜の観光を活性化するため、歴史的建造物等のライトアップを行い、光と影による新しい夜の景観を創り出し、観光客に喜ばれる観光資源づくりと魅力あるまちづくりをめざす。 また、観光閑散期の冬期に宿泊客を誘客するため「しあわせ回廊なら瑠璃絵」を実施する。														
事業概要		○ライトアッププロムナードなら 世界遺産や歴史的建造物のライトアップ実施に対する負担金 ○しあわせ回廊なら瑠璃絵 奈良の閑散期である2月に実施される光のイベントに対する補助金												
これまでの取組内容														
○ライトアッププロムナードなら 平成11年に実行委員会が発足して以来、夜の観光の活性化と観光客誘致を目指し、イベント等を実施してきた。 ○しあわせ回廊なら瑠璃絵 平成21年度から毎年開催し、閑散期の奈良の誘客促進を図った。 来場者数 平成28年度 386,000人 平成27年度 412,000人 平成26年度 426,000人 平成25年度 370,000人														
		事業費計										10,540	10,540	
		財 源 の 内 容										/	/	
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										10,540	10,540	
事業費														
特定財源														
一般財源														
財源内訳														

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	平城宮跡内イベント事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010048 平城宮跡内イベント経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>「平城遷都1300年祭」のにぎわいを一過性のものにならないため、国営公園として整備が進む平城宮跡内とその周辺でイベントを展開し、にぎわいの創出と誘客を目指す。歴史・文化・景観など、その魅力・価値等を発信し、更なる観光の発展につなげる。</p>		平城宮跡内イベント展開事業負担金										37,000	負担金補助及び交付金	37,000	37,000
												事業費計	37,000	37,000	
事業概要		<p>平城宮跡において天平祭を開催し、天平衣装による時代行列などの古代行事の再現や「東市西市」と銘打った飲食、物販会場、ものづくり体験、天平衣装体験、ライブ等のイベントを行い、誘客の促進を目指す。</p>													
これまでの取組内容		<p>多くの社寺が集中する奈良公園周辺だけでなく、世界遺産である平城宮跡とその周辺にもにぎわいを創出するため、春・夏・秋のイベント開催により、より多くの観光客誘致を目指した事業を行った。</p> <p>来場者数(平成29年度) 天平祭・春 44,000人 天平祭・夏 45,000人 天平祭・秋 29,000人</p>													
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		37,000	37,000	37,000											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	37,000	37,000	37,000										37,000	37,000

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	新規的	(単位：千円)																																																											
小事業	奈良市観光協会補助事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費																																																
		中事業	010055		観光団体育成経費																																																								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																																											
奈良市観光協会が実施する、観光客を誘致するためのイベントや、観光資源である伝統行事に対する補助等の各種事業に対する補助を行うことにより、奈良市での滞在時間を延ばし、観光客や宿泊客の増加を図る。		節 (細 節)																																																											
		金 額																																																											
事業概要		前年度予算																																																											
人員配置及び既存事業の見直しを行いつつ、外国人観光客の更なる誘客、着地・滞在型観光コンテンツの企画・開発、宿泊観光客の誘致などを展開する。		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">公益社団法人奈良市観光協会補助金</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">156,700</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">負担金補助及び交付金</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">156,700</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">127,500</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td style="text-align: right;">76,600</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>伝統芸能事業補助</td> <td style="text-align: right;">15,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国外誘客事業</td> <td style="text-align: right;">3,019</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国内誘客事業</td> <td style="text-align: right;">28,022</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>珠光茶会等催し開催経費</td> <td style="text-align: right;">11,500</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>姉妹都市等連携事業</td> <td style="text-align: right;">2,752</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ホームページ運営費用</td> <td style="text-align: right;">1,097</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>観光パンフレット製作費</td> <td style="text-align: right;">7,400</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他補助</td> <td style="text-align: right;">11,310</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>										公益社団法人奈良市観光協会補助金	156,700	負担金補助及び交付金	156,700	127,500	人件費	76,600				伝統芸能事業補助	15,000				国外誘客事業	3,019				国内誘客事業	28,022				珠光茶会等催し開催経費	11,500				姉妹都市等連携事業	2,752				ホームページ運営費用	1,097				観光パンフレット製作費	7,400				その他補助	11,310			
		公益社団法人奈良市観光協会補助金	156,700	負担金補助及び交付金	156,700	127,500																																																							
人件費	76,600																																																												
伝統芸能事業補助	15,000																																																												
国外誘客事業	3,019																																																												
国内誘客事業	28,022																																																												
珠光茶会等催し開催経費	11,500																																																												
姉妹都市等連携事業	2,752																																																												
ホームページ運営費用	1,097																																																												
観光パンフレット製作費	7,400																																																												
その他補助	11,310																																																												
これまでの取組内容		事業費計																																																											
奈良の情報発信の充実を図るとともに、夏季誘客事業「なつの奈良旅キャンペーン」、春日大社60次式年造替や興福寺中金堂再建事業に伴う観光客誘致事業等を展開することで、奈良市での滞在時間を延ばし、宿泊客の増加を図った。		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">28 (決算)</td> <td style="text-align: center;">29 (予算)</td> <td style="text-align: center;">30 (予算案)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>															28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																																										
28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																																																											
財源内訳		財 源 の 内 容																																																											
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 15%;">事業費</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">138,646</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">127,500</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">156,700</td> </tr> <tr> <td style="width: 5%;"></td> <td>特定財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="width: 5%;"></td> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">138,646</td> <td style="text-align: right;">127,500</td> <td style="text-align: right;">156,700</td> </tr> </table>			事業費	138,646	127,500	156,700		特定財源					一般財源	138,646	127,500	156,700	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">国庫支出金</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>										国庫支出金					県支出金					地方債					その他					一般財源														
			事業費	138,646	127,500	156,700																																																							
	特定財源																																																												
	一般財源	138,646	127,500	156,700																																																									
国庫支出金																																																													
県支出金																																																													
地方債																																																													
その他																																																													
一般財源																																																													
財源内訳		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">28 (決算)</td> <td style="text-align: center;">29 (予算)</td> <td style="text-align: center;">30 (予算案)</td> <td style="text-align: right;">156,700</td> <td style="text-align: right;">127,500</td> </tr> </table>															28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	156,700	127,500																																								
28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	156,700	127,500																																																									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	柳生観光協会補助事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010055 観光団体育成経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
剣豪の里として知名度の高い、柳生地域の観光振興を推進している柳生観光協会に対し助成を行うことにより、東部地域全体の観光振興に繋げる。		柳生観光協会補助金										3,435	負担金補助及び交付金	3,435	3,435
		人件費 3,051 事業費・事務費 384													
事業概要		柳生さくら祭、写真コンクール、旧柳生藩家老屋敷の運営、看板設置など、柳生地域への誘客・受入を行っている柳生観光協会に対し、補助金を交付する。													
これまでの取組内容		柳生地域の観光振興と活性化のために柳生観光協会へ補助を行ってきた。													
												事業費計	3,435	3,435	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		3,435	3,435	3,435											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	3,435	3,435	3,435										3,435	3,435

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	奈良の鹿保護育成事業負担金経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	010055	観光団体育成経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
奈良の観光事業の発展や観光振興へ大きく寄与している天然記念物「奈良の鹿」の管理・保護育成等のための費用を拠出する。		節（細節）											
		金 額											
奈良の鹿の保護、育成、管理等を行っている奈良の鹿愛護会や、鹿に関係する様々な事業の相談窓口となっている鹿相談室へ県・市・春日大社の三者で費用負担を行っている。		前年度予算											
		事業費計											
事業概要		奈良の鹿保護育成事業負担金 14,531 鹿愛護会事業補助 13,100 鹿愛護会見舞金補助 167 鹿相談室運営補助 1,264											
これまでの取組内容													
県や春日大社、奈良の鹿愛護会と協力して奈良の鹿の保護育成に取り組んできた。		14,531 14,531 14,531											
財源内訳		財 源 の 内 容											
特定財源		国庫支出金											
一般財源		県支出金											
28（決算）		地方債											
29（予算）		その他											
30（予算案）		一般財源											
事業費		14,531 14,531 14,531											
財源内訳		14,531 14,531 14,531											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	各種観光振興団体補助事業	会計	01 一般会計	款	45 観光費	項	10 観光費	目	15 観光振興費	
		中事業	010055 観光団体育成経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細 節)	金 額	前年度予算
観光事業の発展や観光振興施策へ寄与すると認められる古くからの伝統行事や各種事業を補助育成する。 奈良時代から受け継がれてきた天平雅楽の発展や東大寺大仏殿周辺の螢の保護・育成、ボランティアガイドによる観光案内、バサラ祭りやなら燈花会などの事業を行っている各種観光関連団体に対して補助金を交付することにより、奈良市への誘客と観光振興を目指す。		奈良若草山観光振興会補助金						350	負担金補助及び交付金 21,060	21,025
		芝能鑑賞会開催補助金						100		
		天平雅楽振興補助金						400		
		大仏堂保護事業補助金						360		
		月ヶ瀬観光協会補助金						500		
		奈良SGGクラブ補助金						800		
		奈良YMCA善意通訳協会 (EGG) 補助金						1,100		
		奈良学生ガイド補助金						320		
		なら・観光ボランティアガイドの会補助金						2,830		
		旅館組合事業補助金						2,800		
バサラ祭り開催補助金						1,500				
なら燈花会開催補助金						10,000				
事業概要										
これまでの取組内容										
観光事業の発展や観光振興施策へ寄与すると認められる古くからの伝統行事や各種事業を行う観光関連団体に対して補助金を交付することにより、若草山焼き、芝能鑑賞会、天平雅楽、大仏堂保護、月ヶ瀬観光振興、ボランティアガイドによる観光案内、旅館組合の事業、バサラ祭り、なら燈花会を実施し、奈良市への誘客を行った。								事業費計	21,060	21,025
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費		21,025	21,025	21,060						
財源内訳	特定財源		10,000	8,000	その他 観光振興基金繰入金 一般財源					
	一般財源	21,025	11,025	13,060						8,000
		21,025	11,025	13,060	13,060	11,025				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	観光案内板等整備事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	010060	観光案内板等整備経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
国内外から奈良大和路を訪れる観光客が円滑に観光を楽しめるよう、観光案内板・標識等を整備充実し、同時に国際文化観光都市奈良のイメージアップを目指す。													
		道標・案内板等看板製作委託	1,620	委託料	1,620	2,120							
事業概要		観光客を迎える最前線のハード整備として、道標・看板の経年劣化補修、外国人観光客のための多言語表示追加、記載内容の更新を行う。 また、奈良県・市町村が協定を結び、県下市町村で順次整備を行っている「奈良盆地周遊型ウォークルート」事業に伴う道標整備も行う。											
これまでの取組内容		施設や交通網の移動など、現状と記載内容との照合を日常的に行いながら、案内看板としての用途に支障をきたすようになった重度劣化物を最優先に、道標・看板の更新を行った。											
		事業費計											
		1,620								2,120			
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		1,620								2,120			
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		729	2,120	1,620									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	729	2,120	1,620									
		1,620								2,120			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	観光案内所運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	015015 観光案内所運営管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
多くの観光客に利用される観光案内所を運営管理し、観光情報の発信を行うとともに、観光客へのサービス向上を目指す。(近鉄奈良駅、観光センター、総合観光案内所、西ノ京臨時案内所)		○観光案内所	984	光熱水費	30	30							
		近鉄奈良駅総合観光案内所運営経費負担金	900	使用料及び賃借料	665	665							
事業概要 国内外から奈良大和路を訪れる観光客が円滑に観光を楽しめるよう、豊富で正確な観光情報の提供や、快適な立ち寄り所としての機能維持に努め、市内観光案内所を適正に運営管理する。		JR奈良駅案内所運営協議会負担金	84	○奈良市総合観光案内所 (AEDリース料)	39	負担金補助及び交付金	984	984					
		○西ノ京臨時観光案内所	656	用地借上料	120	コンテナハウスリース料	428	情報検索用パソコンリース料	78	電気代	30		
これまでの取組内容		近鉄奈良駅、総合観光案内所、観光センター、西ノ京臨時観光案内所の4カ所で観光案内所を開設しており、観光案内だけではなく、観光事業及び観光産業の活性化のための拠点として運営してきた。											
		消耗品費										100	
		事業費計										1,679	1,779
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		土地建物貸付収入										83	79
		一般財源										1,596	1,700
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		1,798	1,779	1,679									
財源内訳	特定財源	65	79	83									
	一般財源	1,733	1,700	1,596									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	新規的	(単位：千円)													
小事業	観光案内所運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	015015 観光案内所運営管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
多くの観光客に利用される観光案内所を運営管理し、観光情報の発信を行うとともに、観光客へのサービス向上を目指す。(近鉄奈良駅、観光センター、総合観光案内所、西ノ京臨時案内所)		観光案内所業務委託										96,300	委託料	96,300	96,800
		近鉄観光案内所業務委託										10,410			
		観光センター業務委託										21,700			
		総合観光案内所業務委託										30,600			
		総合観光案内所多言語対応業務委託										32,300			
		西ノ京臨時観光案内所業務委託										1,290			
事業概要		国内外から奈良大和路を訪れる観光客が円滑に観光を楽しめるよう、豊富で正確な観光情報の提供や、快適な立ち寄り所としての機能維持に努め、市内観光案内所を適正に運営管理する。													
これまでの取組内容		平成27年度、急増する外国人観光客への対応のため、総合観光案内所(JR奈良駅旧駅舎)に英語・中国語・韓国語のスタッフを常時配置する等の機能強化が完了した。更に、新たな観光拠点の整備に向け、観光センター機能強化を行い、カフェや体験スペース等を備えた施設が平成29年度にオープンした。													
												事業費計	96,300	96,800	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											96,300	96,800	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		104,325	96,800	96,300											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	104,325	96,800	96,300											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	柳生観光駐車場運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	015020 柳生観光駐車場運営管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
柳生の里を訪れる観光客の利便性を向上し、観光客を誘引する散策拠点として、柳生観光駐車場の運営管理を行う。		柳生観光駐車場指定管理料										2,942	委託料	2,942	2,942
		人件費 管理費										2,444 498			
事業概要		施設としての維持管理及び、事務経費・人件費を含む適正な運営管理のため、公募により指定管理者を選定し、その内容を精査しながらお客様を快適に迎えるための運営管理を行う。													
これまでの取組内容		観光案内施設を備えない柳生の里にあつて、適正な運営管理はもちろん、お客様を迎え入れる場としての案内も重要な機能であり、快適かつ正確なサービスなど、質の向上を積極的に進めるよう指定管理者に求めている。													
		利用台数 平成24年度 2,195台 平成25年度 2,140台 平成26年度 2,215台 平成27年度 2,267台 平成28年度 1,667台											事業費計	2,942	2,942
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		2,942	2,942	2,942											
財源内訳					地方債										
特定財源		1,027	1,400	1,400	その他										
一般財源		1,915	1,542	1,542	柳生観光駐車場使用料									1,400	1,400
					一般財源									1,542	1,542

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	旧柳生藩家老屋敷運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	015025 旧柳生藩家老屋敷運営管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
柳生の里を訪れる観光客に、柳生の歴史と風土に触れていただき、その魅力を体感していただくため、柳生の里観光施設の管理運営を行う。		旧柳生藩家老屋敷指定管理料										4,707	委託料	4,707	4,707
		人件費										2,866			
		管理費										1,841			
事業概要		旧柳生藩家老屋敷の維持管理及び事務経費・人件費を含む適正な運営管理のため、公募により指定管理者を選定し、その内容を精査しながらお客様を快適に迎えるための運営管理を行う。													
これまでの取組内容		柳生の里の中でも、最も多く観光客が訪れる代表的な観光施設であるが、時間経過による劣化が発生するため、お客様を迎える施設としての整備と、歴史を損なわない維持管理に努め、指定管理者には更なる質の向上を求めている。													
		来館者数 平成24年度 8,877人 平成25年度 8,179人 平成26年度 7,589人 平成27年度 7,630人 平成28年度 6,152人													
												事業費計	4,707	4,707	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		旧柳生藩家老屋敷使用料											2,700	2,700	
		一般財源											2,007	2,007	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		4,707	4,707	4,707											
財源内訳	特定財源	1,912	2,700	2,700											
	一般財源	2,795	2,007	2,007											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	観光便所・待機所管理経費	会計	01 一般会計	款	45 観光費	項	10 観光費	目	15 観光振興費		
		中事業	015030 観光便所・待機所管理経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良大和路を訪れる観光客にとって不可欠であり、なおかつ観光地として、その印象の良し悪しを大きく左右する重要な設備とも言える便所を、快適に使用できるように維持管理する。また、観光客の移動を担うバス乗務員に提供している待機場所の維持管理を行う。		○観光トイレ維持管理						5,391	報償費	662	662
		管理業務委託(春日野・西ノ京北・西ノ京駅前)						2,578	消耗品費	112	112
		維持管理協力者謝礼 (此瀬町・大野町・虚空蔵町・誓多林町・阪原町・藤原町)						662	光熱水費	1,727	1,727
		維持管理消耗品						81	修繕費	189	189
		電気代						520	手数料	109	211
		水道代						1,023	委託料	6,121	6,121
		公衆便所点検・清掃等手数料(誓多林町)						109			
		便所清掃負担金(市ノ井・円成寺)						229			
		修繕料						189			
		事業概要		○アイドリング・ストップ実践乗務員休憩所 (春日大社・唐招提寺・薬師寺)						3,758	負担金補助及び交付金
業務委託あるいは管理協力のかたちで、便所及びアイドリング・ストップ実践乗務員休憩所の維持管理を行う。		管理業務委託						3,543			
		維持管理消耗品						31			
		電気代						180			
		水道代						4			
これまでの取組内容		業務委託あるいは管理協力の相手方と緊密に連携し、汚損や破損、利用状況の把握を積極的に行うことで、有事の際にも利用者が不便を感じる時間をなるべく短縮し、観光客を快適に迎えるよう努めた。									
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		事業費計						9,149		9,082	
		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		事業費									
		特定財源									
		一般財源									
		28(決算)						29(予算)		30(予算案)	
		8,578						9,082		9,149	
		162						184		184	
		8,416						8,898		8,965	
		8,965						8,965		8,898	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	JR奈良駅高架下便所管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費			
		中事業	015030 観光便所・待機所管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
奈良大和路を訪れる観光客にとって不可欠であり、なおかつ観光地として、その印象の良し悪しを大きく左右する重要な設備とも言える便所を、快適に使用できるように維持管理する。												電気・水道代	3,971	光熱水費	3,971	3,971
												配管づまり等修繕	166	修繕料	166	166
												清掃等維持管理・廃棄物処理委託	5,896	委託料	5,896	5,663
												事業費計		10,033	9,800	
事業概要		奈良観光の玄関口として、観光客の利用が多いJR奈良駅高架下便所を維持管理する。														
これまでの取組内容		平成28年度まではまち美化推進課が管理を行っていたが、平成29年度から観光振興課に管理を変更し、清掃回数を増やした。														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財 源 の 内 容											
事業費			9,800	10,033	国庫支出金											
					県支出金											
					地方債											
財源内訳		特定財源			その他											
		一般財源		9,800	10,033	一般財源								10,033	9,800	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	針テラス運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業 015040 針テラス運営管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
名阪国道と国道369号の交差点に位置し、奈良市の東の玄関口の意味を持つ道の駅「針テラス」において、観光客や利用者が楽しく、快適に、そして高い利便性で施設を利用できるよう、運営管理を行う。		針テラス事業協議会委員謝礼										90	報償費	90	90
		針テラス事業協議会委員旅費及び連絡旅費										38	旅費	38	38
		画像専用回線使用料(針テラス～天理警察)										159	通信運搬費	159	159
		道の駅「針テラス」維持管理業務委託										40,219	委託料	69,819	69,383
		事業体サービス提供委託										22,000			
		針テラス情報館指定管理料										7,600			
		事業概要		有料道路使用料										16	使用料及び賃借料
奈良市針テラス情報館や道の駅「針テラス」について、施設としての維持管理及び、事務経費・人件費を含む適正な運営管理のための業務委託を行い、その内容を精査しながらお客様を快適に迎えるための運営管理を行う。また関係各団体とともに、「針テラス」の利便性の向上に努める。		道の駅連絡会負担金										47	負担金補助及び交付金	47	47
		事業費計												70,169	69,746
これまでの取組内容		運転者等の休憩、観光及び地域情報の入手、食事処、物産の買い物など、訪れる観光客や利用者の多様なニーズに対応し、手の届くサービスが提供できるよう、随時現状の把握と改善点の検討を行う中で、質の向上に努めている。													
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金										針テラス清掃費委託金		21,211	20,865
		県支出金													
		地方債													
		その他										土地建物貸付収入		503	3
		一般財源												48,455	48,878
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)									
事業費		69,348	69,746			70,169									
財源内訳	特定財源	20,702	20,868			21,714									
	一般財源	48,646	48,878			48,455									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	近鉄行基広場噴水管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	015080	その他観光施設運営管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
近鉄奈良駅前の行基広場を市民や観光客に安全・快適に利用していただくため、広場と噴水の維持管理を行う。													
		近鉄行基広場 電気・水道代	1,000	光熱水費	1,000	1,000							
		近鉄行基広場損害保険料	5	保険料	5	5							
		近鉄行基広場清掃業務委託 近鉄行基噴水維持管理委託	300 108	委託料	408	408							
事業概要													
行基噴水の清掃、保守点検等の維持管理を行う。													
これまでの取組内容													
行基噴水は老朽化が進んでいるが、定期的な清掃及び点検により、大きな故障などには至らず管理できている。													
		事業費計											
		1,413											
		1,413											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		1,413											
		1,413											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		1,162	1,413	1,413									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	1,162	1,413	1,413									
		1,413											
		1,413											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)																		
小事業	旧柳生藩陣屋跡運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費							
中事業	015080 その他観光施設運営管理経費																			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算						
柳生の里を訪れる観光客に、柳生の歴史と風土に触れていただき、その魅力を体感していただくため、柳生の里観光施設の管理運営を行う。		旧柳生藩陣屋跡指定管理料										518	委託料	518	518					
		人件費										187								
管理費										331										
事業概要		旧柳生藩陣屋跡の維持管理及び事務経費・人件費を含む適正な運営管理のため、公募により指定管理者を選定し、その内容を精査しながらお客様を快適に迎えるための運営管理を行う。																		
これまでの取組内容		柳生の里の中でも、行楽シーズンには多くの観光客が訪れる代表的な観光施設であり、お客様を迎える施設としての整備と、史跡の景観等を損なわない維持管理に努め、指定管理者には更なる質の向上を求めている。																		
												事業費計	518	518						
		財 源 の 内 容											/	/						
		国庫支出金																		
		県支出金																		
		地方債																		
		その他																		
		一般財源											518	518						
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																
事業費		518	518	518																
財源内訳	特定財源																			
	一般財源	518	518	518											518	518				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

区分		その他		(単位：千円)										
小事業	その他観光施設運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費	
		中事業	015080	その他観光施設運営管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
各種観光施設を安全に利用していただくための維持・管理経費		観光施設等修繕料					550	修繕料		550	550			
		温泉源用地賃借料					410	使用料及び賃借料		410	410			
事業概要		観光施設を適切に運営するために、汚損や破損等を修繕する。 針温泉らんの温泉源を確保する。												
これまでの取組内容		定期的に点検を行い、節減に努めながら執行してきた。												
								委託料			486			
								事業費計		960	1,446			
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他										500		
		一般財源										960	946	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		959	1,446	960										
財 源 内 訳	特定財源	500	500									500		
	一般財源	459	946	960									960	946

平成30年度歳出予算説明調書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	観光振興基金経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費	
		中事業	020010 観光振興基金経費											
事業目的及び必要性		積算基礎												
観光振興基金を積み立てることにより、観光振興の安定した事業展開を推進する。														
		観光振興基金積立金	5,143	積立金	5,143	3,472								
事業概要		預金利子や入湯税を基金として積み立て、観光振興事業の推進に供する。												
これまでの取組内容														
基金残高の推移 平成28年度 13,593千円 平成27年度 11,481千円 平成26年度 11,059千円 平成25年度 12,635千円 平成24年度 17,780千円 平成23年度 38,945千円														
		事業費計												
		5,143												
		3,472												
		財源の内訳												
		財源の内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		観光振興基金預金利子収入												
		43												
		72												
		一般財源												
		5,100												
		3,400												
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
		2,711	3,472	5,143										
財源内訳	特定財源	11	72	43										
	一般財源	2,700	3,400	5,100										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	投資	(単位：千円)													
小事業	鹿苑整備事業負担金事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	20	観光施設整備事業費		
		中事業	010010 観光施設整備事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
天然記念物である奈良の鹿を保護・管理している鹿苑では、施設の老朽化が進んでおり、業務に支障をきたしている。鹿苑の建替によって奈良の鹿の適正な保護・管理が可能となり、さらに、鹿苑の機能強化により観光資源として更なる誘客効果も期待できる。		鹿苑整備事業負担金										3,667	負担金補助及び交付金	3,667	20,100
事業概要		県・市・春日大社の三者で費用負担し、老朽化した鹿苑の計画的な建替工事(文化財発掘調査、浄化槽・造成・建築等工事)を行う。													
これまでの取組内容		平成27年度から設計及び工事を開始している。													
												事業費計	3,667	20,100	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		13,935	20,100	3,667	地方債								3,600	20,100	
財源内訳	特定財源	13,900	20,100	3,600	その他										
	一般財源	35	0	67	一般財源								67	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	奈良町振興事務経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010070 奈良町振興事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良町（元興寺周辺のならまち及び奈良女子大学周辺のきたまち）は、近年奈良市の新たな観光地として脚光を浴びてきており観光客も増加している。奈良市では平成26年度から奈良町にぎわい課を設置し、奈良町の一体的な観光振興を図っている。		事務連絡旅費	82	旅費	82	82									
		事務用消耗品	528	消耗品費	528	314									
		光熱水費	438	光熱水費	438	455									
		郵便料	58	通信運搬費	63	43									
		パンフレット運搬料	5												
		職員観光ボランティア傷害保険	7	保険料	7	6									
		警備等委託	229	委託料	229	229									
				使用料及び賃借料		189									
				事業費計	1,347	1,318									
		これまでの取組内容		平成24年度に観光振興課に奈良町にぎわい係を設置し、奈良町の観光振興について一元的に取り組むことになった。平成25年度には奈良町にぎわい室として奈良町内に事務所を設置し、平成26年度に奈良町にぎわい課となる。奈良町の観光振興や観光資源である町家の保全に関する取組を行ってきた。											
		財源内訳	財 源 の 内 容												
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													204
		一般財源												1,347	1,114
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		1,217	1,318	1,347											
財源内訳	特定財源	221	204												
	一般財源	996	1,114	1,347											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	公用車管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費	
		中事業	010070 奈良町振興事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
奈良町（元興寺周辺のならまち及び奈良女子大学周辺のきたまち）は、近年奈良市の新たな観光地として脚光を浴びてきており観光客も増加している。奈良市では平成26年度から奈良町にぎわい課を設置し、奈良町の一体的な観光振興を図っている。		公用車ガソリン代	50	燃料費	50	45								
		定期車検修理	34	修繕料	84	71								
		自動車修繕料	50											
		公用車リース料	204	使用料及び賃借料	204	204								
		事業費計			338	320								
事業概要		奈良町の観光案内所の管理運営や奈良町の観光振興に係るイベントの実施、奈良町の観光資源である町家の保全など、課の事業を行うにあたり必要な公用車の管理費												
これまでの取組内容		節減に努めながら執行してきた。												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		305	320	338										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	305	320	338										
					財源の内訳									
					国庫支出金									
					県支出金									
					地方債									
					その他									
					一般財源									
						338	320							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	奈良まちかど博物館経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費	
		中事業	010070 奈良町振興事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
国際文化観光都市「奈良」として、地域資源を活用した観光客誘致や受入体制の充実等の観光振興施策を地域の方と協力して推進する。												節(細節)	金 額	前年度予算
												事務用消耗品	4	4
												パンフレット及び案内図作製	230	230
												看板製作委託	36	36
事業概要		地域の方がボランティアの館長として仕事場を公開し、広く伝統の技や文化に触れることができる機会を提供する。 現在までに「田原やま里博物館」「柳生ロマンの里博物館」「ならまちまちかど博物館」「きたまちまちかど博物館」の4つのパンフレットを作成している。 (田原やま里博物館・柳生ロマンの里博物館は観光振興課で作成)												
これまでの取組内容		毎年、それぞれの地域の方と情報交換会を開催し、要望を聞き、協力しながらパンフレットを作成し、観光振興と地域活性化を図ってきた。												
												事業費計	270	270
		財 源 の 内 容												
												国庫支出金		
												県支出金		
												地方債		
												その他		
												一般財源	270	270
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		204	270	270										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	204	270	270										

平成30年度歳出予算説明調書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	元林院復興イベント事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業		010070 奈良町振興事務経費									
事業目的及び必要性		積算基礎											
元林院を中心とした猿沢池周辺地区の夜の観光の魅力を生み出すための検討を進め、奈良町観光の更なる振興を図る。		節(細節)		金額		前年度予算							
		出演者報償費	250	報償費	250	300							
		建物等借上料	310	使用料及び賃借料	310	250							
事業概要		元林院の復興に向けたイベントを実施することにより、地域住民や観光客へ今一度、元林院の周知を行うことにより、観光振興に繋げていく。											
これまでの取組内容		平成26年度：なら国際映画祭・まちなかパルの開催日に合わせて元林院のにぎわいに係るイベントを実施した。 平成27年度：中秋の名月に合わせて元林院の舞妓とまち歩きツアーを実施した。また元林院復興プロジェクトと共催でシンポジウムを開催した。 平成28年度：元林院花街日本酒バルを開催した。また元林院復興プロジェクトと共催でシンポジウムを開催した。											
		事業費計		560		550							
財源内訳		財源の内容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)							
事業費		506		550		560							
財源内訳		特定財源				その他							
		一般財源		506		550							
						一般財源							
						560							
						550							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	新規的	(単位：千円)											
小事業	元林院検番演舞場活用イベント事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業		010070 奈良町振興事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
「元林院」は明治から昭和初期に花街として栄えた歴史があり、花街が衰退した現在も花街独特の景観を形成している。平成26年度から元林院を中心とした夜の奈良町観光のにぎわい創出に向けた取組を実施しており、平成27年度には老朽化した元林院検番演舞場の修理に取り掛かり、平成29年度に修理が完了した。元林院、猿沢池周辺地区において、新たなにぎわいを作り、更なる振興を図る。									節(細節)	金 額	前年度予算		
		元林院検番演舞場活用イベント事業委託							1,500	委託料	1,500		
事業概要		新たにリニューアルした元林院検番演舞場で伝統芸能等の体験プログラムを実施する。											
これまでの取組内容		平成25年度：「元林院」の復興に向けた懇話会の準備を進める。 平成26年度：「元林院」の復興に向けた懇話会を開催。また、元林院のにぎわいに係るイベントの実施を行う。 平成27年度：元林院検番演舞場整備 平成29年度：元林院検番演舞場完成											
									事業費計	1,500	0		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費			0	1,500									
財 源 内 訳	特定財源												
	一般財源		0	1,500									
									1,500	0			

平成30年度歳出予算説明調書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	奈良町地域イベント事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費			
		中事業	010070 奈良町振興事務経費													
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算		
歴史ある奈良町に埋もれている観光資源を掘り起こし、奈良町に来訪する観光客に対し伝統芸能などを通して、楽しめるコンテンツのひとつとして実施することを目的とする。		わらべうたフェスタ事業委託 1,382 真夏の怪談in元興寺事業委託 1,500										委託料	2,882	5,000		
		報償費 420 使用料及び賃借料 200 印刷製本費 340 保険料 30 通信運搬費 10 消耗品 60 運営費 440														
事業概要		「わらべうたフェスタ」は、子どもが楽しむことができるイベントや出店がたくさんあり、家族で楽しめる時間を提供する。 「真夏の怪談in元興寺」は、普段入ることのできない夜の世界遺産『元興寺』の禅室にて、真夏の夜にふさわしい落語・講談で楽しい時間を提供する。														
これまでの取組内容		「ならまちわらべうたフェスタ」は平成4年から毎年、近鉄奈良駅から東向き商店街・もちいどのセンター街・下御門商店街・脇戸町商店街を通り、奈良市音声館までの道のりを(わらべうたロード)と称し、ならまちセンターを主会場としてならまち全体を会場に、催し物を開催した。 また、「真夏の怪談元興寺in元興寺」は、平成25年度夏から毎年「ならまちナイトカルチャー」として、世界遺産元興寺を会場に実施した。														
												事業費計	2,882	5,000		
		財源内訳										財源の内容				
												国庫支出金				
												県支出金				
												地方債				
												その他		奈良町地域イベント入場料収入	400	
												一般財源				
												事業費				
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)										
		3,947		5,000		2,882										
財源内訳	特定財源	1,600				400										
	一般財源	2,347		5,000		2,482						2,482				
												5,000				

平成30年度歳出予算説明調書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	きたまち鍋屋観光案内所運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	015068 奈良町観光施設運営管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
奈良町を訪れる観光客が、安全で快適かつ有意義に利用できるように各観光施設の運営管理を行う。各施設の運営を行うことで奈良の観光地としての魅力を向上させるほか、観光案内など観光客の利便に寄与するものである。まちかど観光案内所については、地域の団体と協力しながら観光案内を行う。		事務用消耗品	50	消耗品費	50	50							
		電気代	65	光熱水費	84	84							
		水道代	19										
		ケーブルプラス電話	79	通信運搬費	79	73							
		事業費計			213	207							
事業概要		きたまち鍋屋観光案内所を訪れる観光客が、快適に観光ができるように迎えるための運営管理を行う。											
これまでの取組内容		平成24年度に開館。地域の団体と緊密に連携を取り、観光客の動向や施設の現状把握を積極的に行うことで観光客が快適に訪れることのできる施設の維持に努めた。											
来館者数		平成24年度 7,302人 平成25年度 10,781人 平成26年度 6,843人 平成27年度 6,068人 平成28年度 5,999人											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						213	207		
事業費		236	207	213									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	236	207	213						213	207		

平成30年度歳出予算説明調書

課名	奈良町にぎわい課
----	----------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	きたまち転害門観光案内所運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	015068		奈良町観光施設運営管理経費								
事業目的及び必要性		積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算	
奈良町を訪れる観光客が、安全で快適かつ有意義に利用できるように各観光施設の運営管理を行う。各施設の運営を行うことで奈良の観光地としての魅力を向上させるほか、観光案内など観光客の利便に寄与するものである。まちかど観光案内所については、地域の団体と協力しながら観光案内を行う。		事務用消耗品						50	消耗品費	50	50		
		電気代						240	光熱水費	264	262		
		水道代						24					
		インターネット利用料						68	通信運搬費	145	146		
		電話代						77					
		清掃委託						170	委託料	1,218	1,218		
		警備委託						208					
事業概要										観光案内業務委託	840		
これまでの取組内容		平成25年度に開館。地域の団体と緊密に連携を取り、観光客の動向や施設の現状把握を積極的に行うことで観光客が快適に訪れることのできる施設の維持に努めた。											
来館者数 平成25年度 8,242人 平成26年度 8,104人 平成27年度 8,177人 平成28年度 7,213人										事業費計	1,677	1,676	
		財源内訳		財源の内訳									
		国庫支出金											
		県支出金											
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)		地方債					
事業費		1,697	1,676	1,677									
財源内訳		特定財源											
		一般財源		1,697	1,676	1,677	一般財源		1,677	1,676			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	ならまち格子の家運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費	
		中事業	015068 奈良町観光施設運営管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
奈良町を訪れる観光客が、安全で快適かつ有意義に利用できるように各観光施設の運営管理を行う。各施設の運営を行うことで奈良の観光地としての魅力を向上させるほか、観光案内など観光客の利便に寄与するものである。 指定管理施設については、公募により選定した指定管理者により、運営管理を行う。		ならまち格子の家指定管理料							4,208	節(細節)	委託料	4,208	前年度予算 4,208	
		人件費 2,918 管理費 1,290												
事業概要		指定管理者と連携しながら施設としての維持管理及び、事務経費・人件費を含む適正な運営管理のための業務委託を行い、その内容を精査しながら観光客を快適に迎えるための運営管理を行う。												
これまでの取組内容		指定管理者や地域の団体と緊密に連携を取り、観光客の動向や施設の現状把握を積極的に行うことで観光客が快適に訪れることのできる施設の維持に努めた。												
		来館者数 平成24年度 82,914人 平成25年度 76,490人 平成26年度 72,129人 平成27年度 101,259人 平成28年度 100,390人												
		事業費計										4,208	4,208	
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		4,466	4,208	4,208										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	4,466	4,208	4,208									4,208	4,208

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	奈良町からくりおもちゃ館運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	015068	奈良町観光施設運営管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
奈良町を訪れる観光客が、安全で快適かつ有意義に利用できるように各観光施設の運営管理を行う。各施設の運営を行うことで奈良の観光地としての魅力を向上させるほか、観光案内など観光客の利便に寄与するものである。 指定管理施設については、公募により選定した指定管理者により、運営管理を行う。									節(細節)	金 額	前年度予算		
		奈良町からくりおもちゃ館指定管理料 6,990							委託料	6,990	6,990		
		人件費	5,490										
		管理費	1,500										
事業概要													
指定管理者と連携しながら施設としての維持管理及び、事務経費・人件費を含む適正な運営管理のための業務委託を行い、その内容を精査しながら観光客を快適に迎えるための運営管理を行う。													
これまでの取組内容													
指定管理者や地域の団体と緊密に連携を取り、観光客の動向や施設の現状把握を積極的に行うことで観光客が快適に訪れることのできる施設の維持に努めた。													
来館者数 平成24年度 38,592人 平成25年度 46,447人 平成26年度 49,742人 平成27年度 49,295人 平成28年度 46,227人													
									事業費計	6,990	6,990		
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		観光振興基金繰入金(松矢家住宅分)											
		一般財源											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		6,295	6,990	6,990									
財源内訳	特定財源	6,000	6,000	3,717									
	一般財源	295	990	3,273									
		3,273											
		990											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	転害門前観光駐車場運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	015068	奈良町観光施設運営管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
奈良町を訪れる観光客が、安全で快適かつ有意義に利用できるように各観光施設の運営管理を行う。各施設の運営を行うことで奈良の観光地としての魅力を向上させるほか、観光案内など観光客の利便に寄与するものである。 指定管理施設については、公募により選定した指定管理者により、運営管理を行う。		節(細節)	金 額	前年度予算									
		委託料	2,920	2,058									
		人件費	1,298										
		管理費	1,622										
		転害門前観光駐車場管理機器リース料	909	909									
		使用料及び賃借料	909	909									
事業概要													
指定管理者と連携しながら施設としての維持管理及び、事務経費・人件費を含む適正な運営管理のための業務委託を行い、その内容を精査しながら観光客を快適に迎えるための運営管理を行う。													
これまでの取組内容													
指定管理者や地域の団体と緊密に連携を取り、観光客の動向や施設の現状把握を積極的に行うことで観光客が快適に訪れることのできる施設の維持に努めた。													
利用台数 平成24年度 3,731台 平成25年度 5,259台 平成26年度 5,420台 平成27年度 5,705台 平成28年度 5,940台													
		報償費 旅費 消耗品費											
		60 6 5											
		事業費計											
		3,829 3,038											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		転害門前観光駐車場使用料											
		3,000 2,600											
		一般財源											
		829 438											
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)							
事業費		2,967	3,038	3,829									
財源内訳	特定財源	2,967	2,600	3,000									
	一般財源	0	438	829									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)																																																																																																																																																																																																																																															
小事業	奈良町にぎわいの家運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費																																																																																																																																																																																																																																				
		中事業	015068 奈良町観光施設運営管理経費																																																																																																																																																																																																																																														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																																																																																																																																																																																																																															
<p>「奈良町」の三新屋と呼ばれる地区の中心的な建物であり、周辺景観の重要な要素となっている大型町家を奈良町生活環境施設整備事業として整備し、地域の住民や学生と観光客が交流する奈良町観光の拠点として運営することで、奈良町への誘客を促進する。</p>		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">奈良町にぎわいの家指定管理料</td> <td style="text-align: right;">16,560</td> <td style="text-align: center;">委託料</td> <td style="text-align: right;">16,560</td> <td style="text-align: right;">16,560</td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="3"></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">人件費</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">12,044</td> <td colspan="2" rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">事業費</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">1,683</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">管理費</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">2,833</td> </tr> </table>																								奈良町にぎわいの家指定管理料											16,560	委託料	16,560	16,560			人件費		12,044												事業費		1,683		管理費		2,833		事業概要		<p>地域の方々が、集い、楽しみ、伝えあう地域コミュニティの活動拠点とするとともに、奈良町観光の拠点の一つとして、外国人や修学旅行生などの文化交流の体験施設として活用し、さらには、大学とコラボレーションすることにより、茶道や伝統行事等の奈良町文化の発信基地とする。</p>										これまでの取組内容		<p>平成24年度 町家購入 平成25年度 設計及び茶室整備 平成26年度 改修工事及び伝統的設備の復元 平成27年度 開館</p> <p>来館者数 平成27年度 94,515人 平成28年度 96,018人</p>												事業費計										16,560	16,560			財 源 の 内 容														国庫支出金														県支出金														地方債														その他														一般財源										16,560	16,560			28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)								事業費		16,758		16,560		16,560								財源内訳	特定財源													一般財源	16,758		16,560		16,560							
奈良町にぎわいの家指定管理料											16,560	委託料	16,560	16,560																																																																																																																																																																																																																																			
		人件費		12,044																																																																																																																																																																																																																																													
		事業費		1,683																																																																																																																																																																																																																																													
		管理費		2,833																																																																																																																																																																																																																																													
事業概要		<p>地域の方々が、集い、楽しみ、伝えあう地域コミュニティの活動拠点とするとともに、奈良町観光の拠点の一つとして、外国人や修学旅行生などの文化交流の体験施設として活用し、さらには、大学とコラボレーションすることにより、茶道や伝統行事等の奈良町文化の発信基地とする。</p>																																																																																																																																																																																																																																															
これまでの取組内容		<p>平成24年度 町家購入 平成25年度 設計及び茶室整備 平成26年度 改修工事及び伝統的設備の復元 平成27年度 開館</p> <p>来館者数 平成27年度 94,515人 平成28年度 96,018人</p>																																																																																																																																																																																																																																															
		事業費計										16,560	16,560																																																																																																																																																																																																																																				
		財 源 の 内 容																																																																																																																																																																																																																																															
		国庫支出金																																																																																																																																																																																																																																															
		県支出金																																																																																																																																																																																																																																															
		地方債																																																																																																																																																																																																																																															
		その他																																																																																																																																																																																																																																															
		一般財源										16,560	16,560																																																																																																																																																																																																																																				
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)																																																																																																																																																																																																																																											
事業費		16,758		16,560		16,560																																																																																																																																																																																																																																											
財源内訳	特定財源																																																																																																																																																																																																																																																
	一般財源	16,758		16,560		16,560																																																																																																																																																																																																																																											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	奈良町南観光案内所運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	015068	奈良町観光施設運営管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
ならまち振興館を魅力的な観光施設として、また奈良町の南の玄関口として整備することで、多くの観光客を誘致し、奈良町観光の活性化を図ることを目的とする。		節(細節) 金 額 前年度予算											
		奈良町南観光案内所管理委託 26,300 委託料 26,300 26,300 人件費 18,400 広告宣伝費 2,000 管理費 5,900 奈良町南観光駐車場管理機器リース料 1,765 使用料及び賃借料 1,765 1,765											
事業概要		奈良町全体の観光振興を図る拠点として、また新たな奈良町の魅力を創造する場として整備された観光案内所と賑わい創出施設について、観光客を快適に迎えるための運営管理を行う。											
これまでの取組内容		平成24年度 ならまち振興館の活用方法について検討 平成26年度 公募型プロポーザル方式により運営管理業者を決定 施設改修工事及び駐車場整備 平成27年度 11月19日開館 平成28年度 外国人観光案内所カテゴリー2取得 来館者数/利用台数 平成27年度 15,283人 / 6,503台 平成28年度 30,522人 / 18,019台											
		事業費計 28,065 28,065											
		財源内訳 財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他 土地建物貸付収入、事業者納入金 5,711 5,257											
		一般財源 22,354 22,808											
		28 (決算)	29 (予算)									30 (予算案)	
事業費		28,065	28,065									28,065	
財源内訳	特定財源	4,723	5,257									5,711	
	一般財源	23,342	22,808									22,354	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分 新規的		(単位：千円)											
小事業	(仮称)京終駅観光案内所運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	015068 奈良町観光施設運営管理経費										
事業目的及び必要性		積算基礎											
物流の拠点として栄えた、この地域の賑わい再生の“きっかけ”となる京終駅再生のため、在りし日の駅舎の姿を平成29年度に復元した。現在の「駅機能」に魅力ある空間の演出を施すとともに、集客や、賑わいを創出する「観光案内機能」と「コミュニティ機能」を付加する事により、訪れる人々と、地域に暮らす人々が交わることで、賑わいが創出される拠点としての場作りを目指す。									節(細節)	金額	前年度予算		
		(仮称)京終駅観光案内所運営管理委託 360 電気代 320 水道代 40 インターネット利用料 80							委託料	360			
事業概要									通信運搬費	80			
平成30年度から、地元京終地域の団体により管理運営を行い地域の活性化を図る。									事業費計	440	0		
		これまでの取組内容											
明治31年に建設された木造の駅舎であり、地域住民からも保存と活用を求める声があり、京終駅周辺まちづくり協議会を平成28年度11月から月1回開催している。また、同年度に西日本旅客鉄道株式会社より、京終駅舎の無償譲渡を受けた。		財源内訳											
		財源の内訳											
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)							
事業費				0		440	地方債						
財源内訳	特定財源						その他						
	一般財源			0		440	一般財源				440		0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)																			
小事業	その他奈良町観光施設運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費								
		中事業	015068 奈良町観光施設運営管理経費																		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																			
奈良町を訪れる観光客が、安全で快適かつ有意義に利用できるように各観光施設の運営管理を行う。各施設の運営を行うことで奈良の観光地としての魅力を向上させるほか、観光案内など観光客の利便に寄与するものである。		観光施設等修繕料	1,000	修繕料	1,000	1,000															
		A E D リース料	160	使用料及び賃借料	160	160															
		委託料		委託料		454															
		事業費計		事業費計	1,160	1,614															
事業概要		指定管理者や地域の団体と連携しながら施設としての維持管理及び、事務経費・人件費を含む適正な運営管理のための業務委託を行い、その内容を精査しながら観光客を快適に迎えるための運営管理を行う。																			
これまでの取組内容																					
財源内訳												財 源 の 内 容									
事業費												28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	国庫支出金						
財源内訳		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	県支出金																
特定財源		160	1,614	1,160	地方債																
一般財源		160	1,614	1,160	その他																
一般財源		160	1,614	1,160	一般財源					1,160	1,614										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	観光振興基金経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	020010 観光振興基金経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
観光振興基金を積み立てることにより、観光振興の安定した事業展開を推進する。		節(細節) 金 額 前年度予算											
		観光振興基金積立金 18 積立金 18 48											
事業概要		預金利子を基金として積み立て、観光振興事業の推進に供する。											
これまでの取組内容													
基金残高の推移 平成28年度 9,704千円 平成27年度 15,700千円 平成26年度 21,673千円 平成25年度 27,698千円 平成24年度 33,546千円 平成23年度 45,560千円		事業費計 18 48											
		財源内訳 財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他 観光振興基金預金利子収入(松矢家住宅分) 18 48											
		一般財源 0 0 0											
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
特定財源		4	48	18									
一般財源		0	0	0									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

(単位：千円)

区分	投資		会計	01 一般会計	款	45 観光費	項	10 観光費	目	20 観光施設整備事業費	
小事業	JR京終駅前整備事業		中事業	010010	観光施設整備事業						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算
JRで奈良を訪れる観光客へ利便性を図るとともに、周辺地域の活性化を図る。											
事業概要											
これまでの取組内容											
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
財源内訳					財 源 の 内 容						
特定財源					国庫支出金						
一般財源					訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金 社会資本整備総合交付金						
一般財源					県支出金						
一般財源					地方債						
一般財源					その他						
一般財源					一般財源						
事業費					事業費計						
特定財源					22,000						
一般財源					9,360						
一般財源					12,600						
一般財源					21,960						
一般財源					40						
一般財源					0						
一般財源					0						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	奈良町にぎわい課
----	----------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	歴史的風致形成建造物保存整備事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	13	景観まちづくり推進費	
		中事業	025020 歴史的風致形成建造物保存整備事業経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算		
伝統的な町家が多く残る奈良町の景観を保全し、後世に伝えるため、伝統的な様式の建物を保存し、その他の建造物についても町並みに調和するように誘導することで町並みの連続性を保ち、歴史的景観を維持し、伝統文化を継承し、併せて観光振興と地域の活性化を図る。 伝統的建造物は奈良町の景観形成にとって核となるものであるが、住みにくく、使いにくいという問題があり、取り壊される町家等は多い。当該事業により、町家保存の一翼を担い、新しい町家の修景を図る。		歴史的風致形成建造物保存整備事業補助金								42,000	負担金補助及び交付金	42,000	18,000	
		歴史的景観都市協議会総会								31	旅費	62	0	
		歴史的景観都市協議会担当者会議								31				
		補助金積算用書籍								20	消耗品費	185	0	
		指定プレート								165				
事業概要		奈良町の景観を保全し、歴史を生かしたまちづくりを進めるため建築物、工作物の意匠を歴史的な景観にふさわしいものに誘導する景観形成基準を設け、所有者等が町並み景観を維持するため行う修理・修景に要する建築費用の一部を補助する。												
これまでの取組内容		平成27年度 事業開始												
		利用実績 平成28年度 2件 10,532千円 平成27年度 3件 9,323千円												
										事業費計	42,247	18,000		
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金								17,500	6,000		
		県支出金												
		地方債												
		その他	町並み保存整備事業基金繰入金								24,500	12,000		
		一般財源									247	0		
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)								
事業費		10,532	18,000	42,247										
財源内訳	特定財源	10,532	18,000	42,000										
	一般財源	0	0	247										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

(単位：千円)

区分	新規的									
小事業	新奈良町にぎわい構想推進事業	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	25 都市計画費	目	13 景観まちづくり推進費	
		中事業	025025 新奈良町にぎわい構想推進経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
<p>平成28年度に策定した「新奈良町にぎわい構想」に基づき、奈良町において「まちづくり活動」を原動力に「歴史・文化」を基盤とした「暮らし」「生業」「観光」の相互循環をつくりだす歴史都市型のコンパクトシティを目指し、奈良町の活性化を図る。</p> <p>事業概要 奈良町は、中世以降、継承され発展してきた伝統行事や祭りが90件以上あるとされるが、網羅的に調査されたことはなく、その全貌は観光客にも地域住民にもあまり知られていない。奈良町の活性化にはハード面での整備に加え、基盤となる地域コミュニティの活性化も重要であり、奈良町の歴史・伝統の紹介はコミュニティの理解促進、ひいては観光客や新規転入者への魅力発信に繋がる。</p> <p>これまでの取組内容 平成26年度に新奈良町にぎわい構想の検討開始。平成28年度に策定。平成29年度に構想実現のためのアクションプランを策定予定。「観光案内板・解説板の充実」については、平成30年度にきたまちエリアに、平成31年度から32年度にかけて、きたまちと京終エリアに順次設置を予定している。</p>		観光案内板及び解説板製作・設置委託	6,900	委託料	8,680					
		地域の伝統行事紹介パンフレット制作委託	1,400							
		顕彰ポスター及びチラシ制作委託	380							
		シンポジウム講演者謝金(5人×1回)	50	報償費	50					
		町家保全指導(文化庁調査官)旅費	31	旅費	74					
		町家保全研修会(伝統的建造物群保護行政研修会)	43							
		事務用消耗品	93	消耗品費	93					
		シンポジウムチラシ印刷	87	印刷製本費	87					
		パンフレット運搬料	16	通信運搬費	16					
						事業費計	9,000		0	
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金				3,450			
		県支出金								
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債					
事業費			0	9,000						
財源内訳		特定財源		3,450	その他					
		一般財源		5,550	一般財源					
			0	5,550		5,550	0			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分 その他		(単位: 千円)														
小事業	勤労者福祉事務経費	会計	01	一般会計	款	30	労働費	項	15	労働諸費	目	10	労働諸費			
		中事業	010010 勤労者福祉事務経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
労働行政に関する情報収集や関係機関との連携・連絡調整のために必要な事務経費である。												勤労者美術展・調理技能協会副賞	35	報償費	35	35
												新聞代、定期刊行物等	225	消耗品費	225	225
												人権啓発事業主研修会開催通知用郵送料	15	通信運搬費	15	15
												賞状筆耕料 (調理技能協会市長賞)	4	筆耕翻訳料	4	4
												事業費計			279	279
事業概要		主な事務経費 ・労働者福祉協議会主催の勤労者美術展(6部門)への表彰 ・奈良調理短期大学校技能優良生への表彰(1人) ・人権啓発事業主研修会(奈良市企業人権教育推進協議会共催事業)														
これまでの取組内容		関係労働行政機関と連携し、雇用に対する事業への補助制度や失業者への支援制度について広報などの利用により周知を図るとともに、就労支援の施策について検討を行った。														
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)		財 源 の 内 容								
事業費		250		279		279		国庫支出金								
								県支出金								
								地方債								
財源内訳		特定財源						その他								
		一般財源		250		279		279		一般財源						
													279	279		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他			(単位：千円)											
小事業	奈良県労働者福祉協議会補助事業			会計	01	一般会計	款	30	労働費	項	15	労働諸費	目	10	労働諸費
				中事業	010010 勤労者福祉事務経費										
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細 節)	金 額	前年度予算	
豊かな勤労者のライフスタイルを実現するため、労働者団体が行う無料相談会に補助を行うことで、勤労者等の生活環境の向上を図る。				労働者福祉協議会事業補助金								1,320	負担金補助及び交付金	1,320	1,320
													事業費計	1,320	1,320
事業概要				労働者福祉と文化の面から様々な事業を展開し、勤労者をサポートすることを理念とするライフサポートセンター事業への補助を行う。											
これまでの取組内容				豊かな勤労者のライフスタイルを実現するため、労働者団体が行う無料相談会への支援を継続して行っている。											
				財 源 の 内 容											
				財源内訳											
				国庫支出金											
				県支出金											
				28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)		地方債							
事業費				1,320	1,320	1,320									
財源内訳				特定財源				その他							
				一般財源		1,320	1,320	一般財源				1,320	1,320		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	新規的	(単位：千円)														
小事業	障害者雇用推進事業	会計	01	一般会計	款	30	労働費	項	15	労働諸費	目	10	労働諸費			
		中事業	010010 勤労者福祉事務経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
障害者の雇用の促進等に関する法律が一部改正され、障害者の法定雇用率の算定基礎として精神障害者が加えられるとともに、民間の障害者雇用率が引き上げられる。市内企業の障害者雇用への関心と理解を深めることを目的とした事業を実施し、障害者雇用の促進を図る。												障害者雇用促進セミナー講師等報償費	570	報償費	2,070	
												障害者雇用アドバイザー報償費	1,500			
												障害者雇用促進セミナー会場借上	200	使用料及び賃借料	200	
												障害者雇用促進セミナーチラシ、ポスター等製作委託	209	委託料	209	
												障害者雇用促進セミナー周知広告	100	広告料	100	
												セミナー等出席用旅費	41	旅費	41	
												事務用消耗品費	50	消耗品費	50	
												郵便料	30	通信運搬費	30	
												事業費計		2,700	0	
		これまでの取組内容														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容											
					国庫支出金											
					県支出金											
事業費			0	2,700	地方債											
財源内訳					その他											
特定財源					一般財源											
一般財源			0	2,700						2,700	0					

平成30年度歳出予算説明調書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	シルバー人材センター経費	会計	01	一般会計	款	30	労働費	項	15	労働諸費	目	10	労働諸費	
		中事業	010015 シルバー人材センター経費											
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算
高齢社会を迎え、定年退職後も能力、体力、経験ともに充実し、働く意欲も高い高齢者が増加している。彼らに対し、その能力を生かせる場所を提供することは、経済的にも福祉の面からも重要になっている。シルバー人材センターは、働く意欲のある高齢者に対し地域に根ざした仕事を提供するとともに、会員相互の交流を図り、高齢者に一定の収入と生きがいを提供している。 「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」では、第5条で国と地方公共団体の責務として、「高齢者等の意欲及び能力に応じた雇用の機会その他の多様な就業の機会の確保等を図るために必要な施策を総合的かつ効果的に推進するように努める」としている。		奈良市シルバー人材センター運営補助金 11,930 全国シルバー人材センター事業協会負担金 50 奈良県シルバー人材センター協議会負担金 500										負担金補助及び交付金	12,480	12,480
事業概要		シルバー人材センターの運営に係る経費を補助し、その活動を支援する。会員による運営参画の推進と事業運営の効率化を図るとともに、会員事業参画を通じて、新規顧客や新規事業に取り組み、就業率のアップを目指す。												
これまでの取組内容		シルバー人材センターの経営改善の取組として、平成26年度に会員会費の改定を行った(1,000円⇒2,000円)。また平成25年10月からスタートしたワンコインサービスにより、市民が気軽に利用できるようになっている。また、契約額の7~8%である事務費率を民間・公共ともに9%に改定する等、今後も更なる経営改善を図る。												
												事業費計	12,480	12,480
		財源の内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		12,480	12,480	12,480										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	12,480	12,480	12,480									12,480	12,480

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	産業振興課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	奈良市勤労者総合福祉センター運営管理経費	会計	01 一般会計	款	30 労働費	項	15 労働諸費	目	10 労働諸費		
		中事業	010035 奈良市勤労者総合福祉センター運営管理経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>勤労者総合福祉センターは、勤労者がリフレッシュし自らの労働意欲を高めて日々の仕事に取り組めるよう、健康づくりや教養を深める機会と場所を提供する勤労者福祉の拠点施設として、平成30年度に設置された。</p> <p>事業概要 研修やサークル活動に使用できる会議室等や、スポーツを楽しむことができる体育館、テニスコートの貸し出しを行い、健康づくりのためのトレーニング設備を提供するとともに、仕事に役立つパソコン教室やリフレッシュのための各種教室を開催している。 この施設を効率的に運営管理するため、平成18年度から指定管理者制度を取り入れている。平成30年度～32年度は非公募として一般財団法人奈良市総合財団が指定管理者となっている。</p> <p>これまでの取組内容 利用者のニーズを反映した各種教室の開催や積極的な施設のPRを行い、利用者の増加に取り組んでいる。しかし、施設や設備の老朽化は顕著であり、その維持修理とともに、今後は費用をかけることなく利用者の満足度を上げ、より多くの人に利用してもらえるような方策を検討する。</p>		勤労者総合福祉センター指定管理料	42,400	委託料	42,400	42,200					
		<ul style="list-style-type: none"> 人件費(3人) 22,797 臨時職員賃金 1,264 管理経費 18,339 									
		AED設置に係るリース料	58	使用料及び賃借料	633	1,029					
		トレーニング機器リース料	376								
		パソコンリース料(17台、プリンター)	199								
		勤労者総合福祉センター使用料還付金	20	償還金利子及び割引料	20	20					
		施設修繕料	300	修繕料	400	300					
		備品修繕料	100								
				報酬 旅費 消耗品費		120 10 3					
				事業費計	43,453	43,682					
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)							
事業費		41,322	43,682	43,453	地方債						
財源内訳	特定財源	7,709	7,400	7,800	その他	奈良市勤労者総合福祉センター施設使用料、備品使用料				7,800	7,400
	一般財源	33,613	36,282	35,653	一般財源					35,653	36,282

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	中小企業勤労者福利厚生事業	会計	01 一般会計	款	30 労働費	項	15 労働諸費	目	10 労働諸費		
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算	
<p>奈良市総合財団が「うえるびい奈良」として行っている共済事業は、大企業に比してスケールメリットの面で福利厚生が不利になりがちな中小企業の勤労者に対し、安価な会費で各種給付事業やツアーなどのイベント開催といった様々なサービスを提供し、中小企業勤労者の労働条件の向上に寄与している。</p>		<p>中小企業勤労者福利厚生事業補助金 41,200</p> <ul style="list-style-type: none"> 人件費(5人) 37,995 臨時職員賃金 930 事業費 2,275 						負担金補助及び交付金	41,200	40,300	
事業概要		<p>奈良市総合財団が「うえるびい奈良」として行っている共済事業に対し人件費を含む事務経費を補助し、事業の安定と継続を図り、中小企業勤労者に対し充実した福利厚生制度の提供を行う。</p>									
これまでの取組内容		<p>勤労者福祉共済制度の普及と会員の勧誘に努めている。事業自体は会員からの会費で行われており、会員数の増が課題である。そのためには、会員の勧誘活動の強化や魅力ある企画の提供を行う。</p>									
		財 源 の 内 容						事業費計	41,200	40,300	
		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		28 (決算)						29 (予算)		30 (予算案)	
事業費		38,334		40,300		41,200					
財源内訳	特定財源										
	一般財源	38,334		40,300		41,200					
								41,200	40,300		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	女性就労推進事業	会計	01	一般会計	款	30	労働費	項	15	労働諸費	目	10	労働諸費		
		中事業	010060 女性就労推進経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
女性がライフステージに応じて柔軟な働き方ができ、それぞれの個性や能力を發揮できる「多様な働き方」を創出するための経費		女性就労支援等委託事業										9,000	委託料	9,000	14,400
		女性の就業支援事業業務委託										3,500			
		クラウドソーシング受注拡大支援業務委託										5,500			
事業概要		働くことを希望しているにもかかわらず、希望の条件の仕事が見つからないため仕事に就けていない女性を対象に、キャリアコンサルタント等による就業相談や企業とのマッチングを実施する就業支援事業と、在宅で就業するクラウドソーシングによる就業支援事業を実施する。													
これまでの取組内容		働きたい意欲はあるが、一步を踏み出せない女性に対して、キャリアコンサルタント等による就業相談会やモチベーションアップにつながるセミナー等を実施した。奈良市近郊の企業との合同就職説明会を開催した。 子育て中の女性を対象に、クラウドソーシングの概要や仕組みなどの基本的な内容から実際に仕事を受注することで実践的なスキルを身につけるセミナーを開催した。更なるスキルアップを目的とした中級者向けのセミナーも開催した。													
												事業費計	9,000	14,400	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)		事業費							
		23,500		14,400		9,000									
財源内訳	特定財源	23,500													
	一般財源	0		14,400		9,000						9,000	14,400		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 産業振興課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01 一般会計	款	30 労働費	項	15 労働諸費	目	10 労働諸費				
小事業	女性応援ネットワーク運営事業	中事業	010060	女性就労推進経費									
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算			
<p>女性活躍による企業風土の活性化や、男性・女性に関わらず優秀な人材の確保、子育てや介護による離職の抑制など、ワーク・ライフ・バランス(WLB)の実現に向けた企業の自主的な環境構築をサポートする。</p>		ネットワーク会議											
		コーディネーター謝礼						192	報償費	416	494		
		講演講師謝礼						224					
		費用弁償						3	旅費	3	4		
		会場使用料						60	使用料及び賃借料	60	80		
		郵送料						13	通信運搬費	13	14		
事業概要		事務用消耗品						8	消耗品費	8	8		
市内中小企業の経営者層や人事担当者に対してWLB推進に向けた実践的な実務研修を行う。													
これまでの取組内容		市内企業の人事担当者を対象に、企業内でWLBの推進役となる人材を育成するための企業内推進リーダー育成講座を開催した。講座内において企業間の意見交換・情報共有を実施した。企業の実情に応じたアクションプランを策定し、専門家の個別訪問によるフォローアップを実施した。											
								事業費計	500	600			
		財源内訳						財源の内容					
		国庫支出金											
		県支出金											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)		地方債							
事業費		1,212	600	500		その他							
財源内訳	特定財源	1,212				一般財源							
	一般財源	0	600	500				500	600				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	商工事務経費	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	10	商工総務費		
		中事業	010010	商工事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
商工行政に関する情報収集や関係機関との連携・連絡調整のために必要な経費である。												150	旅費	150	25
												211	消耗品費	211	211
												17	筆耕翻訳料	17	17
												378	事業費計	378	253
事業概要		課の旅費、消耗品費等、課を維持運営するための経費である。													
これまでの取組内容		関係機関と連絡調整を行い、商工行政に関する事務処理を行っている。													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費		217	253	378	国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
財源内訳	特定財源				その他										
	一般財源	217	253	378	一般財源								378	253	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	商工振興事務経費	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	15	商工振興費	
		中事業	010010	商工振興事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
商工業振興に寄与する事業全般を支援することで、中心市街地の活性化を図ることは、地域経済を発展させ、本市の財政基盤を固めるためにも重要な施策である。												節(細節)	金 額	前年度予算
		事業支援アドバイザー報償費(1人×3回)							90	報償費		90	150	
		商業振興施設敷地賃借料							6,000	使用料及び賃借料		6,000	6,000	
		事務連絡旅費							40	旅費		40	50	
		消耗品							30	消耗品費		30	30	
		郵便料							15	通信運搬費		15	5	
		商業振興施設電気工作物保安管理業務委託							351	委託料		351	351	
		施設修繕料(きらっ都・奈良)							150	修繕料		150	150	
		事業概要		商業振興施設の有効活用、専門家によるアドバイスの供与、国との連絡・調整など、商工業の振興に寄与する取組を実施している。										
		これまでの取組内容		商業振興施設きらっ都・奈良を、中心市街地の内発的な活性化を図るための拠点施設として位置付け、起業家の育成を図っている。また中心市街地における取組において、事業支援アドバイザーのアドバイスを参考にしている。										
												事業費計	6,676	6,736
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		6,496	6,736	6,676	地方債									
財源内訳	特定財源	6,198	6,198	6,198	その他									
	一般財源	298	538	478	土地建物貸付収入					6,198	6,198			
					一般財源					478	538			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	中小企業振興対策事業	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	15	商工振興費
		中事業	010020	中小企業振興対策経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
中小企業の振興や中心市街地活性化のために必要な事業に対して補助金を交付することにより、本市の産業の振興を図る。また、清酒発祥の地として知られる奈良市・伊丹市、日本酒発祥の地として知られる出雲市の3市の清酒をPRし、消費拡大につなげる。		節（細節） 金 額 前年度予算											
		中小企業振興補助金（賑わい振興） 2,190 中小企業振興補助金（振興施設設置） 4,200 中小企業人材育成事業補助金 50 奈良商工会議所事業補助金 6,000 奈良商工会議所青年部事業補助金 2,000 奈良市商店街振興会事業補助金 3,000 奈良東商工会事業補助金 5,800 奈良青年会議所事業補助金 500 奈良市中心市街地活性化協議会事業補助金 7,000 奈良市中心市街地活性化研究会事業補助金 2,500										33,240	29,575
事業概要		商店街等のにぎわい振興事業及び中小企業の人材育成事業、その他各種団体の産業振興に寄与する事業に対し補助金を交付する。また、清酒・日本酒発祥の地フェスタ in 出雲に参加し、清酒発祥の地として知られる奈良市の清酒をPRする。											
これまでの取組内容		奈良市の商工関係団体に補助金を交付することにより、奈良市の経済発展を図ってきた。 平成26年度 ・清酒発祥の地フォーラム（伊丹市） ・清酒発祥の地フェスタ（奈良市） 平成27年度 ・日本酒フェスタ（出雲市） 平成28年度 ・清酒・日本酒発祥の地フォーラム ・全国日本酒チャリティ試飲会（伊丹市） 平成29年度 ・清酒・日本酒発祥の地フェスタ in 奈良（奈良市）											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		事業費計											
		33,935											
		30,997											
		28（決算）											
		29（予算）											
		30（予算案）											
事業費		27,364	30,997									33,935	
財源内訳	特定財源												
	一般財源	27,364	30,997									33,935	
		33,935											
		30,997											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	コミュニティビジネス支援事業	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	15	商工振興費
		中事業	010030	コミュニティビジネス支援事業経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
奈良の地域特性を活かしたビジネスの創業支援、特に若者による新規創業をメインに広く支援し、新たな雇用を創出することにより、内発的な地域の活性化を図ることを目的としている。										節(細節)	金 額	前年度予算	
		起業家支援事業委託 小規模事業起業家支援事業 成長志向起業家育成プロジェクト								委託料	13,500	13,500	13,500
事業概要		奈良の地域特性を生かした事業の開業を広く支援し、空き店舗の解消等による内発的な地域活性化を図ることを目的とした「小規模事業起業家支援事業」を実施する。また、新たな雇用の創出を伴うような成長志向の起業家(＝スター起業家)を積極的に支援するとともに、成功したスター起業家が新たな起業家を育成する環境を創出することにより、地域経済の活性化につなげることを目的とした「成長志向起業家育成プロジェクト」を実施する。											
これまでの取組内容		起業家の発掘や意欲の醸成に取り組み、本事業を経て、起業家が市内で起業し、商店街等で活躍している。これまでの取組で、起業から安定的企業経営までのステージを有機的に連携させ、起業段階に応じた支援体制を整えた。今後は、本事業の支援体制で育成した起業家が支援側で活躍し、新たな起業家を育成する環境づくりを目指す。											
										事業費計	13,500	13,500	
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		13,500	13,500	13,500									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	13,500	13,500	13,500									
										13,500	13,500		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 産業振興課

(単位：千円)

区分	新規的			会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	15	商工振興費		
小事業	企業誘致推進事業			中事業	010050			企業誘致推進経費									
事業目的及び必要性				積算基礎									節(細節)	金額	前年度予算		
市内産業の振興を目的とし、本市への企業誘致を通じて、雇用機会及び税収の確保を伴う地域活性化を図る一助とする。				企業誘致推進アドバイザー報酬費									1,500	報酬費	1,500		
															事業費計	1,500	0
事業概要				市内外企業等を訪問し、市内産業の実態を把握するとともに、企業立地に関するニーズ等の把握に努める。また、企業誘致推進アドバイザーの助言を受け、必要な支援策を検討する。													
これまでの取組内容																	
				財源内訳	財源の内容												
				国庫支出金													
				県支出金													
				28(決算)	29(予算)	30(予算案)		地方債									
事業費					0	1,500		その他									
財源内訳	特定財源							一般財源									
	一般財源				0	1,500										1,500	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01 一般会計	款	40 商工費	項	10 商工費	目	15 商工振興費	
小事業	友好・姉妹都市物産展事業	中事業	015030 友好・姉妹都市物産展経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
市民への、友好・姉妹都市の物産の紹介及び各都市との友好親善関係の増進を図る。 事業概要 姉妹都市(福島県郡山市・福井県小浜市)、友好都市(福岡県太宰府市・大分県宇佐市・宮城県多賀城市)の物産の展示販売を行うことにより、消費者の利益を図るとともに、各都市との友好親善関係に寄与する。 また、姉妹都市の郡山市が実施する「こおりやま産業博」、小浜市が実施する「OBAMA食のまつり」、宇佐市が実施する「安心院フェア」、太宰府市が実施する「太宰府市民政庁まつり」に参加し、奈良市の特産品の販売及び観光紹介を行うことにより、販路の拡大や観光客の誘致を行う。		○友好・姉妹都市物産展開催経費	1,301	使用料及び賃借料	775	712				
		┌ 物品借上料(会場テント等)	775	旅費	484	526				
		└ チラシ作成	349	委託料	453	442				
		警備委託	104	通信運搬費	195	227				
		協力者謝礼	20	報償費	40	40				
		クリーニング代	13	消耗品費	40	40				
		┌ 行事務用消耗品	40	手数料	13	13				
		○姉妹都市物産展参加経費 (郡山市、小浜市、宇佐市、太宰府市)	699							
		┌ 旅費(2人)	484							
		└ 出品物運送代	195							
└ 出展者謝礼	20									
				事業費計	2,000	2,000				
これまでの取組内容										
○友好・姉妹都市物産フェア 実績 H28入場者数10,000人、総売上高2,912千円 H29入場者数11,600人、総売上高4,459千円										
○こおりやま産業博 主な販売品目(奈良漬、菓子類など) 実績 H28入場者数18,520人、奈良市売上高329千円 H29入場者数20,591人、奈良市売上高240千円										
○OBAMA食のまつり 主な販売品目(奈良漬、菓子類など) 実績 H28入場者数52,000人、奈良市売上高329千円 H29入場者数46,500人、奈良市売上高285千円										
		財源内訳		財 源 の 内 容						
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)						
事業費		434	2,000	2,000						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	434	2,000	2,000						
						2,000	2,000			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	伝統産業振興経費	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	20	伝統産業振興費	
		中事業	010010 伝統産業振興経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
奈良伝統工芸品の販路拡張、紹介宣伝、保護育成を図る。								50	負担金補助及び交付金		50	230		
								9	消耗品費		9	9		
								2	通信運搬費		2	2		
										61	241			
事業概要		伝統産業の振興を図るための事務を行う。												
これまでの取組内容		伝統産業の振興のため、関係機関と連絡調整を行っている。												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容									
事業費		230	241	61	国庫支出金									
					県支出金									
					地方債									
財源内訳					その他									
特定財源					一般財源									
		230	241	61									61	241

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	なら工芸館運営管理経費	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	20	伝統産業振興費
		中事業	010025 なら工芸館運営管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
平成12年に開館したなら工芸館は、奈良の伝統工芸を受け継ぎ発展させるための施設である。 観光客の多いならまちの一角において、奈良の伝統工芸品に触れる機会を提供し、工芸作家同士の交流や、工芸作家と使い手との交流を図ることにより、伝統工芸の活性化を目指す。		なら工芸館指定管理料						47,200	委託料	47,200	46,700		
		人件費 (5人)	33,182										
施設の運営管理については、平成18年度より指定管理者制度を導入しており、平成25年度からは公募により選定された一般財団法人奈良市総合財団に運営を委託している。 なら工芸館では、工芸品の展示を行うとともに、工芸の制作体験や工芸教室を開き、より多くの人に奈良の伝統工芸品に触れる機会を提供する。 また、伝統工芸の後継者育成に取り組むとともに、奈良の伝統工芸作家を中心として行う工芸フェスティバルを通じ、工芸作家同士の交流や、工芸作家と使い手との交流を図る。		管理費	11,683										
		事業費	1,935										
車両維持費 (小型貨物車)		特別展開催	400										
		賠償責任保険						18	保険料	18	18		
車検代等		重量税						9	公課費	9	9		
		施設修繕料						85	修繕料	1,285	185		
報酬 旅費 消耗品費												120	
												10	
事業費計												3	
												48,512	47,045
これまでの取組内容		財 源 の 内 容											
【実績】		(H25)	(H26)	(H27)	(H28)								
入館者数		43,252人	48,269人	46,305人	48,360人								
使用料収入		426,600円	340,650円	405,200円	330,900円								
主な実施事業													
○工芸フェスティバル		3,114人	5,741人	6,227人	5,453人								
○工芸教室		142人	133人	131人	141人								
○後継者育成研修事業		2日	2日	4日	3日								
28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)									
事業費		43,714	47,045	48,512									
特定財源		331	430	430									
一般財源		43,383	46,615	48,082									
財源内訳												430	430
一般財源												48,082	46,615

平成30年度歳出予算説明調書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	奈良工芸後継者育成事業	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	20	伝統産業振興費		
		中事業	010030	奈良工芸後継者育成経費											
事業目的及び必要性		積算基礎													
平成18年度から奈良伝統工芸の後継者を育成・支援し、その技術・技法を後世に伝承することを目的に実施している。		節(細節)													
		金額													
		前年度予算													
		奈良伝統工芸の人づくり奨励金(第4期)(4月～9月) 負担金補助及び交付金													
		4,200 4,080													
事業概要 ○研修人員は3人(公募による選考) ○1カ月20日以上研修を受ける。 (工房主による指導、なら工芸館での技術的な自己研修、なら工芸館での各種工芸教室への参加) ○研修期間は3年間 ○3カ月ごとに研修の成果を工房主に提示する。 ○年1回以上各種展覧会に出品し、入選を目指し作品の制作に励む。 ○研修終了後において、なら工芸館の事業に協力する。 ○育成科目 奈良一刀彫、赤膚焼、奈良漆器等		奈良伝統工芸の人づくり奨励金(第5期)(10月～3月) 負担金補助及び交付金													
		4,200 4,080													
事業費計		4,200 4,080													
これまでの取組内容		財源の内訳													
過去の実績		財源の内訳													
第1期生(平成18年10月～平成21年9月) 一刀彫1人、赤膚焼1人 第2期生(平成21年10月～平成24年9月) 一刀彫1人、赤膚焼1人、奈良漆器1人 第3期生(平成24年10月～平成27年9月) 一刀彫1人、奈良漆器2人 第4期生(平成27年10月～平成30年9月) 奈良漆器2人、奈良団扇1人 補助金 研修者 月額10万円(材料費含む)…生活費として 工房主 月額2万円…指導料として		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
28(決算)		29(予算)		30(予算案)		一般財源									
事業費		4,080	4,080	4,200	4,200 4,080										
財源内訳	特定財源					一般財源									
	一般財源	4,080	4,080	4,200	4,200 4,080										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	中小企業資金融資事業	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	25	金融対策費	
		中事業	010010	中小企業資金融資経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
事業に必要な資金の融資の斡旋を行い、中小企業者の健全な発展を促す。														
		節(細節)	金 額	前年度予算										
		中小企業資金融資預託金	1,100,000	貸付金	1,100,000	1,200,000								
		中小企業融資保証料負担金	27,000	負担金補助及び交付金	27,000	30,000								
		中小企業融資に伴う損失補償金	6,000	補償補填及び賠償金	6,000	7,000								
		事務用消耗品	30	消耗品費	30	30								
郵便料	30	通信運搬費	30	30										
事業概要		厳しい業況が続く中小企業者に対して、奈良市が保証協会の保証付き(保証料の7割は奈良市負担)で、金融機関が低利で融資する中小企業資金融資制度を運営することにより、中小企業者の資金調達の負担軽減を図る。												
これまでの取組内容		H23融資利用実績 1,919,800千円(408件) H24融資利用実績 1,795,220千円(394件) H25融資利用実績 2,008,450千円(429件) H26融資利用実績 2,129,390千円(452件) H27融資利用実績 1,815,920千円(386件) H28融資利用実績 1,301,650千円(290件)												
		事業費計												
		1,133,060												
		1,237,060												
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		事業費												
		特定財源												
		一般財源												
		28(決算)												
		29(予算)												
		30(予算案)												
		1,153,293												
		1,237,060												
		1,133,060												
財源内訳		特定財源												
		1,128,109												
		1,207,000												
		1,106,000												
財源内訳		一般財源												
		25,184												
		30,060												
		27,060												
		1,106,000												
		1,207,000												
		27,060												
		30,060												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	産業振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	消費生活相談事業	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	30	消費生活対策費		
		中事業	010010		消費生活相談経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
生活様式の多様化、経済社会のメカニズムが複雑化するなかで、市民の消費生活についての苦情や相談を受け付け処理することにより、市民の健全な消費生活の保護を図る。 【消費相談窓口】 消費生活についての苦情や相談を受け処理する。 ○窓口開設時間 月～金 9時～16時 ○相談員5人（窓口配置相談員2～3人） 【研修への参加】 消費生活相談を適切かつ迅速に解決するために必要な専門知識及び相談処理技法の習得・向上のため、各種研修に参加する。 【消費生活相談助言業務委託】 相談員が市民から受けた相談で、高度で専門的な相談について弁護士に助言・指導を受ける。															
		節（細節）										金 額	前年度予算		
		消費生活相談員賃金（5人）							賃金	12,615	12,615				
		賃金							11,715						
		交通費							900						
		社会保険料							1,595	共済費	1,595	1,703			
		消費生活相談助言委託（24回）							519	委託料	519	778			
		国民生活センター研修旅費（15回）							899	旅費	928	928			
		連絡旅費等							29						
		事業概要													
【消費相談窓口】 消費生活についての苦情や相談を受け処理する。 ○窓口開設時間 月～金 9時～16時 ○相談員5人（窓口配置相談員2～3人） 【研修への参加】 消費生活相談を適切かつ迅速に解決するために必要な専門知識及び相談処理技法の習得・向上のため、各種研修に参加する。 【消費生活相談助言業務委託】 相談員が市民から受けた相談で、高度で専門的な相談について弁護士に助言・指導を受ける。		消費生活相談員研修受講料（15回）等							61	負担金補助及び交付金	88	83			
		子ども・子育て拠出金							27						
		事務用消耗品							99	消耗品費	99	99			
		事業費計										15,844	16,206		
		これまでの取組内容													
		【相談実績】 平成23年度 1,668件 平成24年度 1,747件 平成25年度 2,104件 平成26年度 2,227件 平成27年度 2,066件 平成28年度 2,103件		財 源 の 内 容											
				国庫支出金											
				県支出金											
				消費生活相談センター活性化事業交付金										9,001	9,784
				事業費		28（決算）	29（予算）	30（予算案）						地方債	
財源内訳												その他			
特定財源				6,817	9,784	9,001						一般財源			
一般財源				6,302	6,422	6,843						6,843	6,422		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	消費者啓発対策事業	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	30	消費生活対策費		
		中事業	010015 消費者啓発対策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
近年、多様な商品やサービス、取引方法などが登場し、消費者トラブルも多様化・複雑化している。こうした中で、消費者自身が合理的に判断し消費トラブルを防ぎ、また消費トラブルに対処できるよう、「自立した消費者」の育成を目指す。		臨時職員賃金(1人)										賃金	994	994	
		賃金													893
		交通費													101
		出前講座講師謝礼(60回)										600	報償費	600	600
		啓発パンフレット、啓発物品等										819	消耗品費	819	802
		訪問販売お断りステッカー印刷										100	印刷製本費	100	0
		郵便料										56	通信運搬費	56	56
		消費者啓発事業周知										1,237	広告料	1,237	1,437
													共済費		11
													事業費計	3,806	3,900
これまでの取組内容		財 源 の 内 容													
【出前講座の実績】 平成23年度 7回 300人 平成24年度 16回 540人 平成25年度 72回 2,909人 平成26年度 37回 1,337人 平成27年度 48回 2,076人 平成28年度 46回 1,631人 地域包括支援センター、民生児童委員、社会福祉協議会、自治連合会等に対し、連絡会等に出向き情報提供と連携を依頼している。増加傾向にある高齢者の消費者被害を防止するためにも、出前講座を充実させる。		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金										消費者生活相談センター活性化事業交付金		3,581	3,592
事業費		28(決算)	29(予算)									30(予算案)			
		3,638	3,900									3,806			
財源内訳		地方債													
特定財源		その他										奈良県金融広報委員会市町村活動事業費助成金		165	165
		一般財源										一般財源		60	143
		3,624	3,757									3,746			
		14	143									60			

平成30年度歳出予算説明調書

課名 産業振興課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	30	消費生活対策費	
小事業	計量検査事務経費	中事業	010030	計量検査事務経費										
事業目的及び必要性		積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算		
計量法第19条に規定する特定計量器の定期検査を実施する。取引や証明に使用されている「はかり」は2年に1度の定期検査を受けることが義務付けられている。 定期検査の実施(奇数年度は旧奈良市、偶数年度は旧月ヶ瀬・都祁地域で実施) 持ち運びが可能な物については集合検査、持ち運び不可能な物については所在地検査を実施する。 また、検査技術の習得を目的に職員研修に参加する。		市外旅費	33	旅費	48	49								
		計量行政新人教習参加旅費	15											
		定期検査合格シール	33	印刷製本費	33	96								
		定期検査案内通知用はがき	12	通信運搬費	12	24								
		全国特定市計量行政協議会運営負担金	18	負担金補助及び交付金	48	48								
		奈良県計量協会負担金	30											
		事務用消耗品、書籍等	46	消耗品費	46	46								
		流通商品試買調査委託	100	委託料	100	0								
		事業概要										事業費計	287	263
		これまでの取組内容										財源の内訳		
【検査実績】 平成24年度 225台(旧月ヶ瀬・都祁地域) 平成25年度 690台(旧奈良市) 平成26年度 241台(旧月ヶ瀬・都祁地域) 平成27年度 663台(旧奈良市) 平成28年度 229台(旧月ヶ瀬・都祁地域)		財源内訳		財源の内訳										
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		特定財源	212	263	210	特定計量器定期検査手数料		210	263					
		一般財源	125	0	77	一般財源		77	0					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
小事業	農業事務経費	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	15	農業総務費																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		中事業	010010	農業事務経費																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
農政の指針を図るための各種協議会団体の負担金及び研修経費と農業事務維持のための経費		節（細節）										金 額	前年度予算																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">大和高原農用地利用増進協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">3,717</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">負担金補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">6,601</td> <td style="text-align: right;">5,687</td> </tr> <tr> <td>奈良県土地改良事業団体連合会負担金</td> <td style="text-align: right;">2,139</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>北部地域農業推進協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">270</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大和平野土地改良区負担金</td> <td style="text-align: right;">125</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>布目湖釣り大会負担金</td> <td style="text-align: right;">100</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良市営農連絡協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">85</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県農業農村整備事業推進協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">20</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県畜産会負担金</td> <td style="text-align: right;">55</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県地域農政推進対策連絡協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">20</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県農村振興技術連盟負担金</td> <td style="text-align: right;">25</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県国際農業者交流協会負担金</td> <td style="text-align: right;">20</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県都市農林連絡協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダム・発電関係市町村全国協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダム・発電関係市町村全国協議会事務費負担金</td> <td style="text-align: right;">3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県地域振興対策協議会山村部会事務費負担金</td> <td style="text-align: right;">8</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> <td style="text-align: center;">消耗品（被服費等）</td> <td style="text-align: right;">329</td> <td style="text-align: center;">消耗品費</td> <td style="text-align: right;">329</td> <td style="text-align: right;">258</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> <td style="text-align: center;">事務連絡旅費</td> <td style="text-align: right;">40</td> <td style="text-align: center;">旅費</td> <td style="text-align: right;">40</td> <td style="text-align: right;">40</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> <td style="text-align: center;">道路賠償責任保険</td> <td style="text-align: right;">10</td> <td style="text-align: center;">保険料</td> <td style="text-align: right;">10</td> <td style="text-align: right;">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">これまでの取組内容</td> <td style="text-align: center;">利用料（有料道路、駐車料金等）</td> <td style="text-align: right;">462</td> <td style="text-align: center;">使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">462</td> <td style="text-align: right;">443</td> </tr> <tr> <td colspan="2">農政事務の円滑な運営のため支援や事務を行ってきた。</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="10" style="text-align: center;">事業費計</td> <td style="text-align: right;">7,442</td> <td style="text-align: right;">6,438</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="10" style="text-align: center;">財 源 の 内 容</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="10" style="text-align: center;">財源内訳</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="10" style="text-align: center;">国庫支出金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="10" style="text-align: center;">県支出金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="10" style="text-align: center;">地方債</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="10" style="text-align: center;">その他</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="10" style="text-align: center;">一般財源</td> <td style="text-align: right;">7,442</td> <td style="text-align: right;">6,438</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">28（決算）</td> <td style="text-align: center;">29（予算）</td> <td style="text-align: center;">30（予算案）</td> <td colspan="8"></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">事業費</td> <td style="text-align: right;">6,313</td> <td style="text-align: right;">6,438</td> <td style="text-align: right;">7,442</td> <td colspan="8"></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">財源内訳</td> <td style="text-align: center;">特定財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">一般財源</td> <td style="text-align: right;">6,313</td> <td style="text-align: right;">6,438</td> <td style="text-align: right;">7,442</td> <td colspan="8"></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>										大和高原農用地利用増進協議会負担金	3,717	負担金補助及び交付金	6,601	5,687	奈良県土地改良事業団体連合会負担金	2,139				北部地域農業推進協議会負担金	270				大和平野土地改良区負担金	125				布目湖釣り大会負担金	100				奈良市営農連絡協議会負担金	85				奈良県農業農村整備事業推進協議会負担金	20				奈良県畜産会負担金	55				奈良県地域農政推進対策連絡協議会負担金	20				奈良県農村振興技術連盟負担金	25				奈良県国際農業者交流協会負担金	20				奈良県都市農林連絡協議会負担金	10				ダム・発電関係市町村全国協議会負担金	4				ダム・発電関係市町村全国協議会事務費負担金	3				奈良県地域振興対策協議会山村部会事務費負担金	8						消耗品（被服費等）	329	消耗品費	329	258			事務連絡旅費	40	旅費	40	40			道路賠償責任保険	10	保険料	10	10	これまでの取組内容		利用料（有料道路、駐車料金等）	462	使用料及び賃借料	462	443	農政事務の円滑な運営のため支援や事務を行ってきた。														事業費計										7,442	6,438			財 源 の 内 容														財源内訳														国庫支出金														県支出金														地方債														その他														一般財源										7,442	6,438			28（決算）	29（予算）	30（予算案）											事業費		6,313	6,438	7,442											財源内訳	特定財源														一般財源	6,313	6,438	7,442								
大和高原農用地利用増進協議会負担金	3,717	負担金補助及び交付金	6,601	5,687																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
奈良県土地改良事業団体連合会負担金	2,139																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
北部地域農業推進協議会負担金	270																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
大和平野土地改良区負担金	125																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
布目湖釣り大会負担金	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
奈良市営農連絡協議会負担金	85																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
奈良県農業農村整備事業推進協議会負担金	20																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
奈良県畜産会負担金	55																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
奈良県地域農政推進対策連絡協議会負担金	20																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
奈良県農村振興技術連盟負担金	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
奈良県国際農業者交流協会負担金	20																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
奈良県都市農林連絡協議会負担金	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ダム・発電関係市町村全国協議会負担金	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ダム・発電関係市町村全国協議会事務費負担金	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
奈良県地域振興対策協議会山村部会事務費負担金	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		消耗品（被服費等）	329	消耗品費	329	258																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		事務連絡旅費	40	旅費	40	40																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		道路賠償責任保険	10	保険料	10	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
これまでの取組内容		利用料（有料道路、駐車料金等）	462	使用料及び賃借料	462	443																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
農政事務の円滑な運営のため支援や事務を行ってきた。																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		事業費計										7,442	6,438																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		財 源 の 内 容																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		財源内訳																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		国庫支出金																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		県支出金																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		地方債																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		一般財源										7,442	6,438																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
事業費		6,313	6,438	7,442																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
財源内訳	特定財源																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	一般財源	6,313	6,438	7,442																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	農業後継者育成事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費		
		中事業	010010 農業後継者育成経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市内の青年農業者に対し、農業研究や先進地視察を通じ、次世代の農業を担う後継者の育成を図る。		奈良市4Hクラブ育成補助金										250	負担金補助及び交付金	250	250
事業概要		農業の知識や技術の向上を目的とした若手農業者の団体である奈良市4Hクラブに対し育成補助金を交付する。													
これまでの取組内容		奈良市4Hクラブ員が協力し、プロジェクト事業、県外研修等の活動を通じ特色ある農業を実践し、後継者の育成に努めている。													
												事業費計	250	250	
		財 源 の 内 容													
												国庫支出金			
												県支出金			
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									地方債		
事業費		250	250	250									その他		
財源内訳	特定財源												一般財源		
	一般財源	250	250	250										250	250

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	営農指導推進事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費	
		中事業	010015 営農指導推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
農業者が持続して農業を営める環境を整備するため、農業共済事業や営農指導を行う団体について補助を行う。		茶業振興会運営補助金 400 奈良県農協農業生産部会育成補助金 300 奈良市農業研究会連合会育成補助金 300 (仮称) 奈良県農業共済組合事業補助金 2,146 奈良茶生産青年協議会育成補助金 50 月ヶ瀬茶生産青年協議会育成補助金 70										負担金補助及び交付金	3,266	3,320
		事業概要		月ヶ瀬茶業振興会、JAならけん奈良地区農業生産部会、奈良市農業研究会連合会、(仮称)奈良県農業共済組合、奈良茶生産青年協議会、月ヶ瀬茶生産青年協議会に対し育成・事業補助金を交付する。										
これまでの取組内容		奈良市農業研究会連合会では、ロメインレタス等新しい農作物の開発や農業者の技術向上に取り組み、茶関係の団体は、茶園の適正管理や大和茶の販売促進に取り組んだ。										消耗品費	55	
												事業費計	3,266	3,375
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		3,375	3,375	3,266										
財源内訳					地方債									
特定財源					その他									
一般財源		3,375	3,375	3,266	一般財源								3,266	3,375

平成30年度歳出予算説明調書

課名 農林課

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	市民ふれあい交流事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費	
中事業		010035 市民ふれあい交流事業経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算
<p>広く市民の皆さまに奈良市産の安心・安全な野菜や加工品を知っていただき、地元産の食材を地元で消費する地産地消を推進するとともに、都市住民と農村住民のふれあい交流を促進する。</p> <p>各地域住民が生産者団体などと連携して直売を行い、奈良市産の安心・安全な野菜や加工品を販売PRすることで都市住民と農村住民のふれあい交流を行う事業に対してミニ直売所設置補助金を交付する。 平成25年度にスタートした旬菜メルカートについては観光センター改修に伴い平成28年11月からJR奈良市総合観光案内所に移転して開催し、生産者自ら奈良市産農林畜産物の販売及びPRを行い、都市住民とふれあい交流を図っている。 また、より多くの地域の住民に奈良市産の農産物をPR及び地産地消を推進するための新たな方法として地域で行われるイベント等で出張販売を行う「出張メルカート」を実施し、地域と生産者団体をつなぐことでミニ直売所の開設につなげる。</p> <p>これまでの取組内容 ミニ直売所は6地区で開催し、地産地消の推進や住民間の交流の促進に効果を上げているので、今後も引き続き生産者（農業者団体）及び消費者（住民団体）に増設を働きかける。 また旬菜メルカートについても、移転による新たな固定客の獲得及び出店団体の増加を目指しながら、奈良市産農林畜産物の販売PRを行った。</p>		ミニ直売所設置補助金等	925	負担金補助及び交付金	925	1,500								
		主催に係る補助金	750											
		出張販売に係る交付金	175											
		事務用、行事用消耗品	98	消耗品費	98	120								
		パンフレット作成（原稿訂正料、増刷）	233	印刷製本費	233	287								
		切手代	30	通信運搬費	30	30								
		旬菜メルカート保険料	20	保険料	20	20								
		旬菜メルカート利用者駐車場使用料	312	使用料及び賃借料	312	294								
						事業費計	1,618	2,251						
		財源内訳		財源の内訳										
国庫支出金														
県支出金														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		836	2,251	1,618	地方債									
財源内訳	特定財源				その他									
	一般財源	836	2,251	1,618	一般財源						1,618	2,251		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	農林課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	ふれあい交流ファーム事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費		
		中事業	010040 交流体験事業経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
都市住民が農村地域で農業従事者の耕作指導を受けながら、農作物を育てる実体験ができる農園の貸出しを行うことにより、都市と農村のふれあい交流を図る。農園の管理等を営農組合に委託し、地元と利用者との交流を図ることに加え、「農」と「食」に対する関心を高めるとともに、自然環境の中で安らぎや心の豊かさを体感できる場を提供する。		ふれあい交流ファーム体験事業委託										1,600	委託料	1,600	1,600
		既設(耕作指導、施設・農地管理ほか)										600			
		新規(開設費用・耕作指導、施設・農地管理ほか)										1,000			
事業概要		農業者及び営農組織の交流と農業に対する関心を高めていただく事業として、ふれあい交流ファーム(市民農園)を継続して行うとともに、開設地域のイベントと連携して農村住民と都市住民と交流イベントを行う。 また、新たに農業に関心のある市民に対し農業の楽しさを知ってもらう場を提供するため、新規ふれあい交流ファームを開設する。													
これまでの取組内容		ふれあい交流ファーム事業では、ほとんどの区画が契約済みであり、農村地域を訪れるきっかけづくりや農村地域の魅力を体感する機会となっている。また、地元営農組合による耕作指導を通じ、都市住民と農村住民の交流の場になっている。													
												事業費計	1,600	1,600	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		ふれあい交流ファーム利用料											204	282	
		一般財源											1,396	1,318	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		600	1,600	1,600											
財源内訳	特定財源	93	282	204											
	一般財源	507	1,318	1,396											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	アクティブシニア農業体験事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費
		中事業		010040		交流体験事業経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
東部地域の歴史や風土に触れ田舎の暮らしを体験することにより、都市と農村の交流を図るとともに、豊かな自然環境の中で安らぎや心の豊かさを体感し農村地域の魅力を感じてもらう。		節(細節) 金 額 前年度予算											
		アクティブシニア農業体験事業委託 (農業体験等講座開催)								350	委託料	350	350
事業概要		東部地域の公民館(田原・柳生・興東・月ヶ瀬・都祁)が連携し、地元農家などの協力を得て、野菜作りをはじめとした農業体験や田舎の暮らしを体験する。											
これまでの取組内容		アクティブシニア農業体験事業で参加者にアンケートを行った結果、山村地域に行き農業体験や地域の特色を学ぶ体験ができることに対する評価が高かった。また、リピーターができ今後も継続してほしいとの声もあるため、H29年度と同様実施していくが自主事業として定着していくように努めていく。											
										事業費計	350	350	
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		350	350	350									
財 源 内 訳	特定財源												
	一般財源	350	350	350									
										350	350		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	数量調整円滑化推進事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費	
		中事業	020015 水田農業構造改革対策推進事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
水田農業構造改革対策の確実かつ的確な実施と地域の実態に即応した効率的な指導推進を図るための事務費												賃金	134	134
												賃金	134	134
												消耗品費	215	215
												消耗品費	215	215
												修繕料	30	30
										修繕料	30	30		
										使用料及び賃借料	415	415		
										使用料及び賃借料	415	415		
事業概要		米の生産方針の運用に関する助言指導、水稻生産実施計画書の作成、米の生産者の取組確認事務を行う。												
これまでの取組内容														
県からの全額補助事業であり、米の生産の推進事務を継続して実施した。														
												事業費計	794	794
		財源内訳	財 源 の 内 容											
		国庫支出金												
		県支出金	数量調整円滑化推進事業費補助金										794	794
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		869	794	794										
財源内訳	特定財源	869	794	794										
	一般財源	0	0	0									0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	経営所得安定対策推進事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費
		中事業	020015	水田農業構造改革対策推進事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
主要農産物を生産・販売している農業者の経営を安定させるため、国の経営所得安定対策に係る事務を推進する経費		臨時職員賃金(2人)	2,084	賃金	2,312	2,312							
		臨時職員交通費	228										
		事務用消耗品	256	消耗品費	456	456							
		地域農業再生支援システム	200										
		営農計画書	363	印刷製本費	363	363							
		郵便料	200	通信運搬費	200	200							
事業概要 経営所得安定対策の普及推進活動、申請書類等の配布・回収・整理取りまとめ、受付並びに申請手続き支援対象作物の作付面積等の確認事務、農業者情報のシステム入力及び集計事務、産地資金の要件設定、確認事務、農業者の水田情報等の収集及び整理事務を行う。		事務機器借上料	150	使用料及び賃借額	150	150							
		事業費計		3,481	3,481								
これまでの取組内容		経営所得安定対策の推進事務を継続して実施した。											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金	経営所得安定対策推進事業費補助金										
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	3,481	3,481							
事業費		6,200	3,481	3,481									
財源内訳		特定財源	6,200	3,481	3,481	その他							
		一般財源	0	0	0	一般財源							
		0	0	0	0	0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)																																
小事業	環境保全農業直接支払事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費																					
		中事業	020015	水田農業構造改革対策推進事務経費																														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																
地球温暖化防止及び生物多様性保全を目的に化学肥料や農薬の低減取組を行う農業者に対し、国1/2、県1/4、市1/4の事業スキームにより交付金を交付する。		節(細節) 金 額 前年度予算																																
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;">環境保全型農業直接支払交付金</td> <td style="width: 10%; text-align: right; border: none;">1,284</td> <td style="width: 10%; border: none;">負担金補助及び交付金</td> <td style="width: 10%; text-align: right; border: none;">1,284</td> <td style="width: 10%; text-align: right; border: none;">1,200</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">┌ 取組面積 1,440a</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">└ 交付単価 8,000円/10a</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">┌ 取組面積 300a</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">└ 交付単価 4,400円/10a</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> </table>										環境保全型農業直接支払交付金	1,284	負担金補助及び交付金	1,284	1,200	┌ 取組面積 1,440a					└ 交付単価 8,000円/10a					┌ 取組面積 300a					└ 交付単価 4,400円/10a		
環境保全型農業直接支払交付金	1,284	負担金補助及び交付金	1,284	1,200																														
┌ 取組面積 1,440a																																		
└ 交付単価 8,000円/10a																																		
┌ 取組面積 300a																																		
└ 交付単価 4,400円/10a																																		
事業概要		販売目的として生産を行う農業団体が化学肥料・化学合成農薬の5割低減の取組や有機農業の取組等に対して、交付金を交付する。																																
これまでの取組内容		環境に配慮した農業を推進するため、制度の啓発を行い、交付対象農地面積の増加に努めた。																																
		事業費計																																
		1,284 1,200																																
		財 源 の 内 容																																
		国庫支出金																																
		県支出金																																
		環境保全型農業直接支払交付金																																
		963 900																																
		地方債																																
		その他																																
		一般財源																																
		321 300																																
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																														
事業費		1,000	1,200	1,284																														
財源内訳	特定財源	750	900	963																														
	一般財源	250	300	321																														

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	水田農業構造改革対策推進助成事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費	
		中事業	020020	水田農業構造改革対策推進助成経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
地域の実態に即した水田農業構造改革対策事業を効率的に推進するために事業実施者に補助金を交付する。		節(細節)										金 額	前年度予算	
		水田農業構造改革対策推進補助金								1,000	負担金補助及び交付金	1,000	1,000	
事業概要		農家への指導調整及び水稲生産実施計画書の配布・回収事務を行う。												
これまでの取組内容		水田事務の確実な実施と地域に即応した事業の推進のため継続して事業を行う。												
		事業費計										1,000	1,000	
		財 源 の 内 容										/	/	
		国庫支出金										/	/	
		県支出金										/	/	
		地方債										/	/	
		その他										/	/	
		一般財源										1,000	1,000	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									/	/
事業費		1,000	1,000	1,000									/	/
財源内訳	特定財源												/	/
	一般財源	1,000	1,000	1,000									1,000	1,000

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	農林課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	特産団地育成事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費	
		中事業	025015 特産団地育成経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
特産団地の育成、確立を図り団地化を形成するため、苺、野菜等特産物の生産振興の助成を行う。												負担金補助及び交付金	1,120	1,120
		苺生産振興事業補助金										800		
		特産物産地化作物試験栽培事業補助金										200		
		梅の郷づくり補助金										120		
事業概要		苺の健全優良な親苗(章姫等)の計画的確保と増殖を推進するとともに、親苗の更新によりいちご栽培の生産性を高め産地の安定的発展を図る。 試験栽培事業を実施し、地域特産物の産地化を図る。 月ヶ瀬地区の「名勝月ヶ瀬梅林」を中心として、その周辺に梅の木を植栽して里山景観の保全を図る。												
これまでの取組内容		市の特産物である苺の生産性を高め、安定的発展のため助成を行った。 試験栽培を行い、栽培方法を確立しながら団地育成を行った。 梅の苗木の植栽を行い里山景観の保全を行った。												
												事業費計	1,120	1,120
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		1,120	1,120	1,120										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	1,120	1,120	1,120									1,120	1,120

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	農林課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	産地パワーアップ推進事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費
		中事業	025015		特産団地育成経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
農作業の効率化によるコスト削減や高付加価値な作物へ転換しつつ、実需者のニーズに応じた生産を行うことで、収益力向上に一体的かつ計画的に取り組む産地において、生産体制の強化や集出荷機能の改善に向けた取組をソフト・ハードを一体的に支援する。		節（細節）											
		金 額											
事業概要 収益力向上に取り組む産地において、生産体制の強化や集出荷機能の改善に向けた取組支援を行う。 平成30年度の整備事業として、1件の事業者が取り組む。 事業主は茶業者であり、抹茶原材料であるてん茶加工のための工場施設整備を行う。		前年度予算											
		事業費計											
これまでの取組内容		平成29年度は、2件の事業者が、生産コスト削減、販路拡大のため施設整備を行い収益力向上に向けた取組に対し支援を行った。											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		事業費											
		特定財源											
		一般財源											
		28（決算）											
		29（予算）											
		30（予算案）											
		産地パワーアップ事業補助金											
		311,210											
		169,058											
		0											
		0											
		0											
		0											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	茶振興事業推進事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費	
		中事業	025040 茶振興事業推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
茶は奈良県農業産出額の約6%を占めるリーディング品目であり、その8割が本市東部の高原の冷涼な気候を生かし生産されている。 今後も茶の生産地として、全国お茶まつりの茶業振興行事に積極的に参加し、他市町村との交流により活性化を図る。 また、茶の継続的発展のため、茶樹の更新等を図り緑茶生産を推進する農業者や団体に対し、茶苗木購入費用の一部を補助する。		市外旅費 全国お茶まつり	109	旅費	109	266								
		茶苗木補助金	600	負担金補助及び交付金	600	600								
事業概要		全国お茶まつりの茶業振興行事に積極的に参加し、他市町村との交流により活性化を図る。また、茶の継続的発展のため、茶樹の更新等を図り緑茶生産を推進する農業者や団体に対し、茶苗木購入費用の一部を補助する。												
これまでの取組内容		「茶」の継続的発展のために、全国お茶まつりの参加、茶苗木購入補助を行っている。今後も積極的に全国の茶のイベントに参加し、他市町村との交流を図り茶業の発展を目指すと同時に、苗木購入の補助を行い茶業の活性化を図る。												
												事業費計	709	866
		財源内訳	財 源 の 内 容											
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源											709	866
		28 (決算)	29 (予算)		30 (予算案)									
事業費		748	866		709									
財源内訳	特定財源													
	一般財源	748	866		709									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	大和平野土地改良事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費		
		中事業	030010 大和平野土地改良経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
大和平野土地改良事業(吉野川分水事業)の円滑な推進と施設の管理を図るため、受益者負担の一部助成を行う。		大和平野土地改良事業補助金										600	負担金補助及び交付金	600	600
事業概要		夏期通水期間の導水事業により、受益者は大和平野土地改良区へ10aあたり5,200円の賦課金を支払う。													
これまでの取組内容		吉野川分水事業における農業者の負担を軽減するため、一部助成をしている。													
												事業費計	600	600	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
												600	600		
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		600	600	600											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	600	600	600											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	鳥獣対策事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費		
中事業		035010 鳥獣対策経費													
事業目的及び必要性		積算基礎													
事業概要		節(細節) 金額 前年度予算													
これまでの取組内容		事業費計													
財源内訳		財源の内容													
事業費		28(決算) 29(予算) 30(予算案)													
イノシシ・ニホンザル・シカ等の有害鳥獣による農産物等の被害防止を図る。有害鳥獣による農作物被害は年々増加しており、鳥獣被害に対する防除・駆除対策を行うことで、農業者が安心して営農活動を行うことを目的とする。		有害鳥獣駆除事業補助金										4,700	負担金補助及び交付金	24,616	24,686
農産物に被害を与えるイノシシ、アライグマなどの有害鳥獣の駆除・防除及び奈良公園近隣での農作物における鹿害防止対策に補助を行う。また有害獣(アライグマ用)捕獲器の購入を行う。 ニホンジカによる農林業被害の低減及び森林の荒廃等の防止を図るため、ニホンジカ(メス)の捕獲駆除に対し、特別捕獲強化期間1頭あたり8,000円、通常期間1頭あたり5,000円の捕獲駆除補助金を交付する。		鹿害防止対策事業補助金										10,000			
		鹿害防止組合										300			
		鹿害防止柵設置									9,700				
		奈良市鹿害対策協議会負担金									170				
		有害鳥獣防除施設等設置事業補助金									5,000				
		有害鳥獣捕獲駆除奨励補助金									3,000				
		鳥獣被害防止対策事業交付金									400				
		鳥獣被害防止対策事業交付金(サル被害防止対策)									800				
		狩猟免許取得助成事業補助金									258				
		森林植生保全事業補助金(メスジカの捕獲駆除)									288				
		消耗品(小型有害鳥獣用捕獲器)									81	消耗品費	81	81	
		事業費計													
		24,697 24,767													
		国庫支出金													
		県支出金													
		有害鳥獣駆除事業費補助金、森林植生保全事業補助金													
		1,128 970													
		地方債													
		その他													
		鳥獣使用許可手数料													
		6 6													
		一般財源													
		23,563 23,791													
		28(決算) 29(予算) 30(予算案)													
		23,068 24,767 24,697													
		特定財源													
		828 976 1,134													
		一般財源													
		22,240 23,791 23,563													

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	畜産対策事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費		
		中事業	040010 畜産対策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
鳥インフルエンザ、ニューカッスル、サルモネラ等の鳥疾病を未然に防止するため、奈良市養鶏組合が実施する疾病予防対策に対して補助金を交付する。		鶏疾病予防対策補助金										450	負担金補助及び交付金	450	450
事業概要		養鶏農家が行っている衛生管理に必要な薬剤や、感染経路を遮断するため野鳥等の進入防止資材に対して助成する。													
これまでの取組内容		高病原性鳥インフルエンザは本市では未発生であるが、高病原性鳥インフルエンザが一度発生すると養鶏農家が被る被害は甚大であり、風評被害による影響も含めると本市が被る経済的被害は計り知れない。鳥疾病に対しては予防対策が重要であることから、今後も助成を継続する。													
												事業費計	450	450	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										450	450		
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
		450	450	450											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	450	450	450											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費			
小事業	農村地域整備開発促進事業	中事業	045010	農村地域整備開発促進経費												
事業目的及び必要性												積 算 基 礎	節 (細 節)	金 額	前年度予算	
<p>地域の農業・農村を活性化するため、魅力とやりがいのある農業経営の確立を目指し、農業経営体へ農地利用の集積を図るとともに農業経営基盤強化資金借入者に利子補給を行う。</p>												農業経営基盤強化資金等利子補給金	420	負担金補助及び交付金	580	638
												農業農村活性化事業補助金	160			
												市外旅費	10	旅費	10	10
												事務用消耗品	25	消耗品費	25	25
												資料印刷費	89	印刷製本費	89	78
												利用権設定資料送付用切手 水利組合資料送付用切手	35 42	通信運搬費	77	75
事業概要												事業費計		781	826	
<p>農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定事務の円滑化を図るため計画書の作成や新規申出・更新手続きの事務処理を行う。</p> <p>農業経営の改善を図り、効率的かつ安定的な経営を目指す農業者を育成するため、農業経営基盤強化資金の融資を受けている者に対し、金利負担を軽減するため、支援を行う。</p>												財 源 の 内 容				
これまでの取組内容												財源内訳				
<p>農業経営基盤強化促進法に基づく農地の集積を図るため、利用権の設定を行い、また、地域の農業の担い手となる認定農業者に対する相談業務の実施と農業資金（スーパーL資金）借入者に対して金利負担を軽減するために補助金の交付を行った。</p>												国庫支出金				
			28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	県支出金	農業経営基盤強化利子助成金			209	238					
事業費			885	826	781	地方債										
財源内訳	特定財源		268	240	210	その他	証明手数料		1	2						
	一般財源		617	586	571	一般財源			571	586						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費																					
小事業	人・農地問題解決推進事業	中事業	045015	人・農地問題解決推進経費																														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算																				
人と農地の問題解決のための未来設計図である「人・農地プラン」の作成を進め、地域の中心となる経営体への農地の集積や機械・施設設備等を支援するなど、これからの農業の問題解決にむけて取り組む。		事業補助金等										31,890	31,890	25,740																				
		(農業次世代人材投資資金 15,000) (農地中間管理機構集積協力金 3,000) (経営体育成支援事業補助金 13,890)										負債金補助及び交付金																						
		謝金(人・農地プラン検討委員)										30	報償費	30	30																			
		事務用消耗品										55	消耗品費	55	55																			
事業概要		持続的な力強い土地利用型農業を目指すため、人・農地プランについての継続的な話し合いと見直しを進め、地域の中心となる経営体への農地の集積が円滑にすすむようにする。 集落営農の組織化・法人化への取組を支援する。 青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、青年就農給付金等で支援する。 地域の中心経営体に等に対し農業用機械等の導入を支援する。 農地中間管理機構を活用し、担い手に対し農地の集積・集約を図る。										切手代										15	通信運搬費	15	15									
これまでの取組内容												地域の農業・農地の問題解決のため「人・農地プラン」作成に向けた推進と作成支援を行った。さらに検討会で意見を伺い、現在12地区のプランが決定している。未作成の地区に対しては引き続きプラン作成に向けた支援を行う。 「人・農地プラン」が作成された地域に対しては、地域の中心となる経営体に農業用機械・施設等の導入に対し補助を行った。 また、就農意欲の喚起と就農定着を図るため、新規就農者に対し青年就農給付金の給付や営農状況等の聞き取り及び指導を行った。 農地中間管理事業を活用し、農業の担い手に農地の集積・集約化を図った。										事業費計										31,990	25,840	
財源内訳																						財 源 の 内 容												
国庫支出金																																		
28(決算)		29(予算)		30(予算案)		県支出金										農業次世代人材投資資金、機構集積協力金、□ 経営体育成支援事業補助金、人・農地問題解決加速化支援事業										31,955	25,805							
事業費		9,199	25,840	31,990	地方債																													
財源内訳		特定財源		9,164	25,805	31,955	その他																											
一般財源		35	35	35	一般財源											35	35																	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	中山間地域等直接支払事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費
		中事業	045025 中山間地域等直接支払経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
農業の生産条件に対する不利を補正するための支援を行うことにより、耕作放棄地の防止に努める。		中山間地域等直接支払交付金			9,965	負担金補助及び交付金	9,965	9,965					
		地域振興8法区域 5地区 特認指定区域 2地区			1,350 8,615								
		測量委託			200	委託料	200	0					
							消耗品費		56				
事業概要		事業費計											
対象地域：地域振興8法の指定地域・県知事の指定する地域 対象農地：農振農用地内で、傾斜等が一定の基準を満たす農用地 対象となる活動： ①耕作放棄地発生防止の基礎的活動（放棄地の復旧、水路管理等） ②より前向きな取組（担い手育成、生産条件の強化等） ※①のみの活動の場合は単価8割を交付						10,165	10,021						
これまでの取組内容		財 源 の 内 容											
5カ年を1期とした取組を平成12年度から各活動組織で実施しており、平成27年度より法律に基づいた安定的な措置として4期目の活動に対して支援を行う。条件不利地域（中山間地域）ではあるが、交付金により活動を行い、取組集落においては健全な農地が維持されている。													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	国庫支出金								
					県支出金	中山間地域等直接支払交付金		6,955	6,811				
事業費		9,998	10,021	10,165	地方債								
財源内訳	特定財源	6,788	6,811	6,955	その他								
	一般財源	3,210	3,210	3,210	一般財源			3,210	3,210				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	ため池管理経費	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費	
		中事業		050010 ため池管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
七条大池周辺の景観保全のため施行した修景緑化工事に伴う樹木の植生管理を行う。水利組合のない肘塚南池（行政財産）の管理を行う。												節（細節）	金 額	前年度予算
												委託料	3,600	470
												七条大池管理委託	200	
												肘塚南池管理業務委託	400	
										肘塚南池測量業務委託	3,000			
事業概要														
2つの池の草刈り等の適正管理及び肘塚南池は隣接地との境界確定を行う。														
これまでの取組内容														
草刈り等により良好な管理を行っている。												事業費計	3,600	470
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										3,600	470	
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）										
事業費		470	470	3,600										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	470	470	3,600										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	農林課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	大和高原国営農用地開発事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費		
		中事業	065010 大和高原国営農用地開発事業経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
大和高原国営農用地開発事業完了に伴い、基幹施設・付属施設の管理を行う。		国営造成施設管理体制整備促進事業補助金										2,424	負担金補助及び交付金	4,337	4,337
		大和高原北部地区基幹水利施設事務負担金										1,913			
		大和高原基幹水利施設管理事業委託										5,044	委託料	5,363	5,401
		国営造成施設管理体制整備促進事業委託										319			
事業概要		<p>○国営造成管理体制整備促進事業 大和高原北部地区国営造成施設の多面的機能の発揮及び環境や安全に配慮した維持管理を行う。</p> <p>○大和高原北部地区基幹水利施設管理事業 国営造成施設のうち、農業生産基盤の中核をなす重要で公共性の高い上津ダム、上津揚水機場、1号・2号送水路、1号・2号吐水槽といった基幹水利施設について、関係市村と土地改良区が適正な管理をする。</p>													
これまでの取組内容		<p>協定の負担割合に基づき、管理事業費の負担をしている。</p> <p style="padding-left: 20px;">奈良市の負担割合：事業費の63.76%</p>													
												事業費計	9,700	9,738	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		国営造成施設管理体制整備促進事業費補助金											1,371	1,371	
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		9,515	9,738	9,700											
財源内訳	特定財源	1,323	1,371	1,371											
	一般財源	8,192	8,367	8,329									8,329	8,367	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費	
小事業	多面的機能支払交付金事業	中事業	070010	多面的機能支払交付金経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進する。		多面的機能支払交付金 (国1/2、県1/4、市1/4)										63,487	63,487	64,059
		印刷製本費										18	18	30
		事務用消耗品										63	63	63
		切手代										45	45	45
		現場確認用タブレット										74	74	0
事業概要		〇〈農地維持支払交付金〉地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全活動と、地域資源の適切な保全管理のための推進活動への支援（水路の草刈り、泥上げなど） 〇〈資源向上支払交付金（共同活動）〉水路、農道等の施設の軽微な補修、農村環境保全活動及び多面的機能の増進を図る活動への支援 〇〈資源向上支払交付金（施設の長寿命化）〉老朽化が進む農地周りの水路・農道等の施設の長寿命化のための補修・更新等の活動への支援										800	800	800
これまでの取組内容		平成26年度まで農地・水保全管理支援事業として実施し、各集落においては、地域が一体となった活動が定着し、農地・農業用水や地域環境の保全につながった。平成27年度から、法律に基づいた安定的な措置となり、近隣集落においても新規で活動要望があるため、説明会等を開催し、広く支援していく。										62	62	62
		財 源 の 内 容										事業費計	64,487	65,059
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		多面的機能支払交付金										48,615	49,044	
		地方債												
		その他												
		一般財源										15,872	16,015	
		28 (決算)										61,604	65,059	64,487
		29 (予算)										46,377	49,044	48,615
		30 (予算案)										15,227	16,015	15,872
財源内訳	特定財源													
	一般財源											15,872	16,015	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分 投資		(単位：千円)											
小事業	ため池整備事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費
		中事業	020010	ため池整備事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
災害が発生する恐れのある農業用ため池の整備を行うことにより、災害の未然防止を図る。													
		忍辱山町 上池・中池・下池、法華寺町 ウワナベ池							4,500	工事請負費	4,436	3,942	
		工事請負費 4,436								消耗品費	33	29	
		事務費 64								印刷製本費	31	29	
		測量設計委託 1,000								委託料	1,000	500	
事業概要													
○上池・中池・下池（忍辱山町地内）余水吐工、取水施設工 ○ウワナベ池（法華寺町地内）堤体工													
これまでの取組内容		県単独土地改良事業では、ため池・用排水路等の農業用施設を整備し、農業の生産性の向上を図っている。今後も県の補助を活用し整備していく。 ・ H29鐘池（古市町）堤体改修実施											
		事業費計											
		5,500											
		4,500											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		事業費											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
			4,500	5,500									
財源内訳	特定財源		4,500	5,500									
	一般財源		0	0									
		県単独土地改良基盤整備事業費補助金											
		1,350											
		1,200											
		地方債											
		2,800											
		2,100											
		その他											
		県単独土地改良基盤整備事業費分担金											
		1,350											
		1,200											
		一般財源											
		0											
		0											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 農林課

区分		投資		(単位：千円)															
小事業	国営かんがい排水事業			会計	01	一般会計		款	35	農林水産業費		項	10	農林費		目	25	土地基盤整備事業費	
中事業				028010		国営かんがい排水事業													
事業目的及び必要性				積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算			
国営大和紀伊平野土地改良事業の完了に伴い負担金を支払う。				国営大和紀伊平野土地改良事業負担金										24,553	負担金補助及び交付金	24,553	1,241		
事業概要				<p>○国営大和紀伊平野土地改良事業</p> <p>工 期：平成13年度～平成29年度</p> <p>事業費：42,594百万円</p> <p>受 益：奈良市ほか19市町村</p> <p>負担率：57.64/100,000 (奈良市)</p>															
これまでの取組内容				<p>平成11年度開始の国営土地改良事業のうち、国営第二十津川紀の川土地改良事業(指定工事)が平成26年度完了したことに伴い、平成27年度に奈良市の負担分を償還した。</p> <p>また、国営第二十津川紀の川土地改良事業(指定工事以外)が平成28年度完了したことに伴い、平成29年度に奈良市の負担分を償還した。</p>															
														事業費計		24,553	1,241		
				財源の内 容															
				財源内訳															
				国庫支出金															
				県支出金															
				28(決算)		29(予算)		30(予算案)		地方債									
事業費						1,241		24,553						24,500		1,200			
財源内訳				特定財源		1,200		24,500		その他									
				一般財源		41		53		一般財源						53		41	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費		
小事業	県営ほ場整備事業	中事業	031010	県営ほ場整備事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
農業の生産基盤である耕地の区画形質の改善、用水路、農道の整備、耕地の集団化を総合的に実施し、農業機械の効率的な運行と適切な水管理による農業生産性の向上、経営規模の拡大と効率的農業の展開を促進し、担い手の育成を目指し、県営でほ場整備を行う。		県営ほ場整備事業負担金										20,518	負担金補助及び交付金	20,518	4,508
事業概要		○地区名：北村地区 受益面積：約22ha 受益戸数：約30戸 概算事業費：600百万円（文化財調査費含む） 予定工期：平成29年度～平成33年度 負担割合：国50%、県27.5%、市11.25%、地元11.25%													
これまでの取組内容		阪原地区(平成2～13年度)、大柳生地区(平成8～15年度)、田原地区(平成9～25年度)のほ場整備を、県営で取り組んだ。													
												事業費計	20,518	4,508	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費			4,508	20,518											
財源内訳															
特定財源			3,600	18,000											
一般財源			908	2,518									18,000	3,600	
														2,518	908

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)													
小事業	排水路整備事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費		
		中事業	040015 排水路整備事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
農業用排水路の整備を行うことにより用排水路の荒廃を防ぎ、用水の確保を行い農業の生産性の向上を図る。		米谷町 水路整備工事										2,000	工事請負費	2,000	2,000
事業概要		米谷町 用排水路整備工事 大イテ・薬師の向かいイテ													
これまでの取組内容		地元自治会と協議調整を行いながら工事を実施した。													
												事業費計	2,000	2,000	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		146	2,000	2,000									2,000	2,000	
財源内訳	特定財源		2,000	2,000											
	一般財源	146	0	0									0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)													
小事業	農道整備事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費		
		中事業	040020 農道整備事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
農道等の整備を行うことにより、機械の導入を容易にし、農業の振興と生産性の向上を図る。		○ショゴンデ道線 (A=10,000㎡)													
		用地測量委託 鑑定手数料 設計委託 (L=260m)	1,825 375 2,200	委託料 手数料	4,025 375	4,025 375									
事業概要		○農林道整備工事 (ショゴンデ道 北中田～三反田ほか)										2,000	工事請負費	2,000	2,000
これまでの取組内容		米谷町と協議調整を行いながら用地取得・整備工事を実施した。										事業費計	6,400	6,400	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		2,544	6,400	6,400									6,400	6,400	
財源内訳	特定財源	2,500	6,400	6,400											
	一般財源	44	0	0									0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)													
小事業	市単独土地改良整備補助事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費		
		中事業	040050 市単独土地改良整備補助事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
土地改良基盤及び農業用施設の整備を行い耕作条件の改善と生産性の向上を図る。		市単独土地改良整備事業補助金										15,300	負担金補助及び交付金	15,300	8,300
事業概要		自治会・水利組合等が実施する土地改良工事等に対し補助を行う。 農道整備、ため池整備、用排水路整備、頭首工整備等 34件													
これまでの取組内容		自治会・水利組合等が実施する小規模な工事に対して支援を行っている。													
												事業費計	15,300	8,300	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		4,182	8,300	15,300											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	4,182	8,300	15,300										15,300	8,300

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)														
小事業	土地改良施設維持管理適正化事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費			
		中事業	042014 土地改良施設維持管理適正化事業													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
土地改良施設の維持管理の整備に要する経費について、一定額を拠出金として5年間で拠出することで、維持管理費の賦課金が平準化されるとともに、補修による施設の機能の保持と耐用年数の確保を目的とする。												負担金補助及び交付金	375	375		
												工事請負費	5,508	0		
												委託料	497	0		
												土地改良施設維持管理適正化事業負担金	375	375		
事業概要		奈良市八島町地内 百石池 樋改修2カ所														
これまでの取組内容		平成29年度分事業負担金を拠出した。														
												事業費計	6,380	375		
		財 源 の 内 容														
												国庫支出金				
												県支出金				
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									地方債	600		
財源内訳	特定財源		375	6,380									その他	5,775	375	
													土地改良施設維持管理適正化事業負担金 土地改良施設維持管理適正化事業分担金			
	一般財源		0	5									一般財源	5	0	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)												
小事業	農業用ため池点検調査事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費	
		中事業	042025 ため池防災対策調査計画事業											
事業目的及び必要性		積算基礎												
東日本大震災において農業用ため池の決壊による被害が発生したことを受け、市内のため池の現状を一齐に点検し、下流への影響があるとされたため池については詳細調査を実施する。														
		ため池詳細調査委託（5カ所）	1,500	委託料	1,500	3,900								
事業概要														
○ため池詳細調査（奈良市内23ため池） 平成25年度に調査したため池のうち、調査の結果下流への影響があると診断された23のため池について、浸水被害想定範囲の算定等の詳細な調査を行う。														
これまでの取組内容														
平成25年度に185カ所、平成26年度に46カ所、平成27年度に88カ所を点検し、一斉調査は終了したが、点検を踏まえ詳細調査を行い、今後の対策の資料とする。 詳細調査 平成28年度 10カ所実施 平成29年度 8カ所実施														
		事業費計												
		1,500												
		3,900												
		財源の内訳												
		財源の内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		ため池防災対策調査計画事業補助金												
		1,500												
		3,900												
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
		2,754	3,900	1,500										
財源内訳														
特定財源		2,754	3,900	1,500										
一般財源		0	0	0										
		0												
		0												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)															
小事業	農業用ため池耐震調査事業	会計	01	一般会計		款	35	農林水産業費		項	10	農林費		目	25	土地基盤整備事業費	
		中事業	042025		ため池防災対策調査計画事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
東日本大震災において、ため池の決壊による被害が発生したことを受け、警戒ため池の耐震調査等を行い、ハザードマップを作成する。		ため池耐震調査委託										125,000	委託料	134,000	20,800		
		ハザードマップ作成委託										9,000					
事業概要		農業用ため池耐震調査等（防災重点ため池13カ所） ・ため池耐震調査（ため池11カ所） ・ハザードマップ作成（ため池5カ所）															
これまでの取組内容		防災重点ため池2カ所において耐震調査を行ったが、追加調査及びその他の防災重点ため池のハザードマップを作成し、今後の対策の資料とする。 平成29年度実施 追加調査（平尾池） ハザードマップ作成（6カ所）															
												事業費計	134,000	20,800			
		財 源 の 内 容															
		国庫支出金															
		県支出金															
		ため池防災対策調査計画事業補助金										134,000	20,800				
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)		地方債											
		13,284	20,800	134,000		その他											
財源内訳	特定財源	13,284	20,800	134,000		一般財源											
	一般財源	0	0	0								0	0				

平成30年度歳出予算説明調書

課名	農林課
----	-----

(単位: 千円)

区分	投資			会計	01 一般会計	款	35 農林水産業費	項	10 農林費	目	25 土地基盤整備事業費	
小事業	農業用ため池防災安全対策事業			中事業 042025 ため池防災対策等推進事業								
事業目的及び必要性				積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算	
ため池管理者以外の立ち入り防止と転落事故等の未然防止のためフェンスを設置し、安全管理に支障のない施設とする。				安全施設整備工事					2,400	工事請負費	2,400	
事業概要												
○上池・中池・下池(忍辱山町地内)3カ所の門扉、フェンス設置												
これまでの取組内容												
									事業費計	2,400	0	
				財 源 の 内 容								
				国庫支出金								
				県支出金								
				ため池防災対策調査計画事業補助金					1,320			
事業費				地方債					500			
				その他					540			
財源内訳				ため池防災対策調査計画事業分担金					540			
特定財源												
一般財源				一般財源					40			
28(決算)				29(予算)					30(予算案)			
									0			
									2,400			
									2,360			
									40			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分 投資		(単位：千円)											
小事業	農業水利施設診断調査事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費
		中事業	042030	農業水利施設診断事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
市内の一級河川には農業水利施設があり、転倒式井堰の多くは河川改修に伴い設置されたもので、設置後30年以上経過しているものも多い。井堰の実態把握のため、施設の機能診断等をする必要がある。										節(細節)	金 額	前年度予算	
		井堰診断調査委託(14カ所)								11,000	委託料	11,000	
事業概要													
井堰診断調査(奈良市内37井堰) ・井堰の形状等の測量 ・井堰の動作状況の点検 ・井堰の管理状況の確認													
これまでの取組内容		平成27年度に5カ所、平成28年度に18カ所調査した。											
										事業費計	11,000	0	
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
										農業水利施設診断事業補助金		11,000	
										地方債			
										その他			
										一般財源			
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		15,660	0	11,000									
財源内訳	特定財源	15,660		11,000									
	一般財源	0	0	0									
										0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	林業振興事務経費	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	35	林業振興費		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
		節 (細 節)													
		金 額													
		前年度予算													
地域林業の振興、水源かん養と生活環境保全のための造林事業・森林育成を推進する奈良市森林組合及び都祁森林組合に補助金を交付する。		奈良市森林組合育成補助金				2,000				5,015		5,015			
		都祁森林組合育成補助金				3,000									
		奈良県林業協会負担金				10									
		奈良県治山事業促進協議会負担金				5									
		事務用消耗品				30		消耗品費				30		30	
		資料印刷費				10		印刷製本費				10		10	
		林道賠償責任保険				11		保険料				11		11	
								旅費						73	
								事業費計				5,066		5,139	
				財 源 の 内 容											
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		都祁森林組合倉庫用土地貸付収入													
		一般財源													
		28 (決算)													
		29 (予算)													
		30 (予算案)													
事業費		5,070		5,139		5,066									
財源内訳	特定財源	191		191		191						191			
	一般財源	4,879		4,948		4,875						4,875			
		4,875													
		4,948													

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	森林保全・緑化推進事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	35	林業振興費		
		中事業	010030 森林保全・緑化推進経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
「世界遺産のあるまち奈良」の良好な自然環境を次世代へ継承し市民の潤いと安らぎのある生活の確保に寄与することを目的に、巨樹等を保存樹または保存樹林に指定するとともに、必要な施策を実施する。		審議会委員報酬(7人×1回)										70	報酬	70	70
		審議会委員費用弁償										7	旅費	7	7
		現地調査謝礼										20	報償費	20	20
		指定標識製作委託										99	委託料	99	99
		事業概要													
巨樹等の保存及び緑化の推進に関する条例により審議会を開催し、巨樹の指定・保存を行う。新たに指定された巨樹等については標識を設置し、広く市民への啓発を行うとともに、適正な管理がなされるよう努める。		これまでの取組内容													
		市民の潤いと安らぎのある生活の確保に寄与するため、巨樹等の保存に努めている。 保存樹指定件数(H29)：25件										事業費計		196	196
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源												196	196
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
		214	196	196											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	214	196	196											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	森林整備地域活動支援事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	35	林業振興費
		中事業 010035 森林整備地域活動支援経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>近年、適時適切な森林施策が十分に行われない森林が増加し、国土の保全、水源かん養、地球温暖化の防止等の森林の有する多面的機能の発揮に支障を来たしかねない事態が生じているため、森林の有する多面的機能が十分発揮されるよう、森林経営計画による計画的かつ一体的な森林整備の推進を図る。</p>		森林整備地域活動支援交付金								4,590	負担金補助及び交付金	4,590	810
		森林経営計画作成促進 経営委託 (25ha) 1,390 協同計画 (55ha)		森林経営計画の作成に向けた条件整備 3,200									
事業概要		森林経営計画による計画的かつ一体的な森林整備の推進を図るため、森林経営計画の作成に必要となる森林調査や合意形成等の地域活動や、森林経営計画に即して計画的かつ一体的に森林施策を実施する上で必要となる作業路網の改良に対して森林整備地域活動支援交付金を交付する。											
これまでの取組内容		計画的かつ一体的な森林整備の推進を図るため、森林経営計画の作成や、作業路網の整備に対し支援を行っている。今後も引き続き支援を行う。											
		事業費計											
		4,590											
		810											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		森林整備地域活動支援交付金											
		3,442											
		607											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		1,148											
		203											
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)							
事業費		2,970		810		4,590							
財 源 内 訳	特定財源	2,227		607		3,442							
	一般財源	743		203		1,148						203	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	元気な森林づくり事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	35	林業振興費		
		中事業	010045 元気な森林づくり経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
森林は、手入れをせずに放置すると、木々が混み合い下層に光が当たらなくなる。これにより、下層植生がなくなり土砂が流出し、災害につながる。さらに、森林には、水を蓄える機能や、野生動物のすみかとなる機能、人に安らぎを与える機能、地球温暖化防止機能なども備えている。 これらの公益的機能を十分に発揮できる森林にするため、施業放置林（手入れをされず放置された人工林）の間伐を支援する。 ※財源は全額奈良県森林環境税												委託料	46,811	34,364	
													46,287		
事業概要		施業放置林を強度に間伐し、針広混交林に誘導する。 「施業放置林整備マネージャー」を配置し、施業放置林の調査及び森林所有者へ公益的機能の重要性を普及啓発する。													
これまでの取組内容		森林が持つ公益的機能を十分発揮できるよう、継続して施業放置林の間伐に対する支援を行っている。													
												事業費計	46,811	34,364	
		財源内訳	財 源 の 内 容												
		国庫支出金													
		県支出金	施業放置林解消活動推進事業委託金 施業放置林整備事業委託金										46,811	34,364	
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									地方債		
		34,844	34,364	46,811									その他		
財源内訳	特定財源	34,844	34,364	46,811									一般財源		
		0	0	0										0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	農林課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	ナラ枯れ被害対策事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	35	林業振興費		
中事業	010048 ナラ枯れ被害対策経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>近年、個人の民有林においてもナラ枯れ被害が深刻化しているが、費用が高額であり防除が進んでいない状況である。このことから、個人等でナラ枯れ防除事業を行ったものに対し、市が費用の一部を負担し、防除を推進する。</p>		ナラ枯れ被害防除事業補助金										1,125	負担金補助及び交付金	1,125	1,125
												事業費計		1,125	1,125
事業概要		<p>市内にナラ・シイ・カシ類の樹木を所有又は管理しているものが、ナラ枯れ防除事業（危険木の処理）を行った場合、補助金を交付する。</p>													
これまでの取組内容		<p>平成22年度から春日山原始林を守るため、周辺地域で防除事業を行った結果、原始林周辺は被害が減少した。しかしながら、ナラ類の高齢化や高温少雨の影響等により市街地（個人木や公園等）でのナラ枯れ被害が拡大しているため、個人等によるナラ枯れ対策費用の一部を負担することで、防除を推進する。</p>													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財 源 の 内 容										
					国庫支出金										
					県支出金										
					ナラ枯れ被害対策事業補助金								750	750	
事業費		1,125	1,125	1,125	地方債										
財源内訳					その他										
特定財源		750	750	750	一般財源										
一般財源		375	375	375									375	375	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)																
小事業	美しい森林づくり基盤整備交付金事業	会計	01	一般会計		款	35	農林水産業費		項	10	農林費		目	35	林業振興費		
		中事業	010055		美しい森林づくり基盤整備交付金事業経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算				
地球温暖化防止をはじめとする森林の多面的機能の維持増進に資する森林整備の確保を目的として実施する。		美しい森林づくり基盤整備交付金										3,211	負担金補助及び交付金	3,211	6,953			
												事業費計	3,211	6,953				
事業概要		造林及び間伐等の森林施業並びに林道及び作業道等の路網の開設・改良に対し、交付金を交付する。																
これまでの取組内容		森林の有する多面的機能の維持推進を目的に森林を整備するための間伐等に対する支援を行っている。																
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財 源 の 内 容												/	/
					国庫支出金	美しい森林づくり基盤整備交付金										3,211	6,935	
					県支出金													
事業費		7,104	6,953	3,211	地方債													
財源内訳	特定財源	7,104	6,935	3,211	その他													
	一般財源	0	18	0	一般財源											0	18	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	林業施設維持補修事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	35	林業振興費			
		中事業	015010 林業施設維持補修経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
林道の適切な管理と事故防止のための維持補修を行う。												工事請負費	2,171	1,170		
		林道補修工事(アスファルト舗装工)										501				
		林道災害復旧工事(一体線)										1,670				
		原材料(土のう、木杭)										374	原材料費	374	374	
事業概要		林道の適切な管理と事故防止のための維持補修を行う。近年のゲリラ豪雨による災害から守るためにも、林道の維持補修は欠かせない。また、作業道等被害を受けた箇所は材料を支給しているが、要望が年々増えてきており、更なる対応も必要である。														
これまでの取組内容																
開設した林道の適切な維持管理のため補修工事等を実施している。																
												事業費計	2,545	1,544		
		財源内訳	財 源 の 内 容													
		国庫支出金														
		県支出金														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)												
事業費		1,471	1,544	2,545	地方債											
財源内訳					その他											
特定財源					一般財源											
一般財源		1,471	1,544	2,545											2,545	1,544

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分 投資		(単位：千円)															
小事業	森林組合活性化事業	会計	01	一般会計		款	35	農林水産業費		項	10	農林費		目	40	林業施設整備事業費	
		中事業	015010 森林組合活性化事業														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
水源かん養、環境保全、地球温暖化防止等森林の有する公益的機能の確保及び林業振興を目的とする。												負担金補助及び交付金	4,100	4,100			
												600					
												3,500					
事業概要																	
○民有林造林事業 森林組合が行う造林事業に対し補助金を交付する。 ○県産材生産促進事業 搬出コストの不採算により未使用となっている間伐材の利用を促進するため、間伐材の搬出費用に対し補助金を交付する。																	
これまでの取組内容																	
主伐後の植林や搬出間伐を実施し、林業の振興を図るとともに、森林の保全に努めている。今後も継続して事業を行う。																	
												事業費計	4,100	4,100			
		財 源 の 内 容															
		国庫支出金															
		県支出金															
		地方債															
		その他															
		一般財源															
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)													
事業費		4,100	4,100	4,100													
財源内訳	特定財源	2,000	2,000	2,000													
	一般財源	2,100	2,100	2,100	県産材生産促進事業補助金										2,000	2,000	
												2,100	2,100				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)												
小事業	森林総合保育事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	40	林業施設整備事業費	
		中事業	015030 森林総合保育事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
水源かん養、環境保全、地球温暖化防止等森林の有する公益的機能の確保及び林業振興を目的とする。ミニ作業道を開設することで作業の効率化を図るとともに、間伐に係る費用を支援することで、間伐を促進し、森林の持つ多面的機能の向上と林業振興に努める。		森林総合保育事業補助金										負担金補助及び交付金	12,000	12,000
		〔 間伐特別対策補助金										11,250		
		ミニ作業道開設補助金										750		
事業概要		森林組合が実施する間伐及びミニ作業道の開設に要する費用に対し、補助金を交付する。												
これまでの取組内容		ミニ作業道を開設することで作業の効率化を図るとともに、間伐に係る費用を支援することで、間伐を促進し、森林の持つ多面的機能の向上と林業振興に努めている。奈良市内の人工林の多くが間伐適齢期を迎えていることから今後も継続して実施する。												
												事業費計	12,000	12,000
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
												12,000	12,000	
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)								
事業費		12,000		12,000		12,000								
財源内訳	特定財源													
	一般財源	12,000		12,000		12,000								

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)													
小事業	市町村治山事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	45	治山費		
		中事業	010010 市町村治山事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
台風21号豪雨による林地の被害箇所の内、災害要件に該当する(保全施設(住宅等)に影響がある、被害規模等)箇所について復旧事業を行う。		山腹工 10カ所										25,000			
		┌ 工事請負費										24,700	工事請負費	24,700	
		└ 事務費(工事雑費 1.5%以内)										300	消耗品費	200	
		測量設計委託										10,000	印刷製本費	100	
													委託料	10,000	
事業概要												事業費計	35,000	0	
○山腹工 10カ所															
これまでの取組内容															
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	市町村治山事業補助金					12,500					
事業費			0	35,000	地方債					13,000					
財源内訳				35,000	その他					9,500					
特定財源				35,000	市町村治山事業分担金					9,500					
一般財源		0	0	0	一般財源					0	0				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	65	災害復旧費	項	10	農林水産業施設災害復旧費	目	10	農林業用施設災害復旧事業費	
小事業	農地災害復旧事業	中事業 010010 農地災害復旧事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
農業生産の維持と農業経営の安定を図るため、台風等豪雨による災害発生に対して、農地の災害復旧工事を行う。		農地災害復旧工事								4,369	工事請負費	4,369		
		事務費								131	消耗品費	65		
											印刷製本費	66		
		測量設計委託								1,500	委託料	1,500		
事業概要		平成30年度に予想される大雨、台風などの災害に対して災害復旧工事を行う。												
これまでの取組内容		被災した農地の復旧工事を行った。												
												事業費計	6,000	0
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		農林災害復旧事業費補助金										2,184		
		地方債										1,400		
		その他										900		
		農林災害復旧事業費分担金												
		一般財源										1,516	0	
		28 (決算)	29 (予算)									30 (予算案)		
事業費			0									6,000		
財源内訳	特定財源											4,484		
	一般財源		0									1,516		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 農林課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	65 災害復旧費	項	10 農林水産業施設災害復旧費	目	10 農林業用施設災害復旧事業費	
小事業	農業用施設災害復旧事業									
		中事業	010015 農業用施設災害復旧事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金額	前年度予算
農業生産の維持と農業経営の安定を図るため、台風等豪雨による災害発生に対して、農業用施設の災害復旧工事を行う。		農業用施設災害復旧工事					3,884	工事請負費	3,884	10,680
		事務費					116	消耗品費	58	160
								印刷製本費	58	160
		測量設計委託					2,000	委託料	2,000	5,000
事業概要		平成30年度に予想される大雨、台風などの災害に対して災害復旧工事を行う。								
これまでの取組内容		被災した農業用施設の復旧工事を行った。								
								事業費計	6,000	16,000
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金	農林災害復旧事業費補助金						2,524	6,942
		地方債							2,900	5,800
		その他	農林災害復旧事業費分担金						500	1,375
		一般財源							76	1,883
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費		7,706	16,000	6,000						
財源内訳	特定財源	5,958	14,117	5,924						
	一般財源	1,748	1,883	76						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 都市計画課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費
		中事業	015030	職員貸与被服経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
夏・冬の作業服を調達し貸与する。										節(細節)	金 額	前年度予算	
		職員貸与被服費 74								消耗品費	74	66	
事業概要		奈良市職員被服貸与規則に基づき、被服及びそれに準ずるものを貸与する。											
これまでの取組内容		職員の現場調査・事務執行等に影響の出ない範囲で、各職員に作業服等の要・不要の確認をし、配布枚数の調整を行っている。											
										事業費計	74	66	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		52	66	74									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	52	66	74									
										74	66		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 都市計画課

区分		その他		(単位：千円)													
小事業	都市計画事務経費	会計	01	一般会計		款	50	土木費		項	25	都市計画費		目	10	都市計画総務費	
		中事業		010010		都市計画事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
課の事務運営のための経費																	
		関係省庁調整、各種協議会総会・研修会等旅費										392	旅費	392	239		
		事務用消耗品 新聞代・追録代・書籍購入										1,128 224	消耗品費	1,352	1,400		
		領収書(地図販売用) 都市計画道路台帳製本費										35 76	印刷製本費	111	119		
		事務用切手代等郵便料										91	通信運搬費	91	95		
事業概要		J R奈良駅前再開発第1ビル火災保険料 賠償責任保険料(生産緑地地区標識)										50 147	保険料	197	209		
		生産緑地地区標識製作・設置業務委託 まちづくりアドバイザー派遣委託										52 40	委託料	92	92		
												有料道路通行料					
		データベースシステム購入費										91	備品購入費	91	0		
												公益財団法人都市計画協会負担金 連続立体交差事業促進期成会負担金・研究会出席負担金					
これまでの取組内容		消耗品の節減等に努め、参加する研修や会議について精査を行い、市外旅費を見直した。また、通信運搬費についても精査した。										53					
												京奈和自動車道整備促進期成同盟会会費 全国地区計画推進協議会負担金 歴史的地区環境整備街路事業推進協議会負担金					
												事業費計	2,809	2,623			
		財 源 の 内 容															
		国庫支出金															
		県支出金															
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)													
事業費		2,481	2,623	2,809	地方債												
財源内訳	特定財源	299	590	325	その他												
	一般財源	2,182	2,033	2,484	地境明示手数料、証明手数料、地図売払収入										325	590	
												一般財源	2,484	2,033			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	都市計画課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	都市計画事業地理情報システム経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費		
		中事業	010010 都市計画事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
都市計画事業地理情報システムに係る経費 窓口に来られた方への対応や電話による問い合わせなどにおいて、都市計画情報（奈良市が目指すべき計画的な土地利用の方針である、地域地区等の都市計画区域を具体的に地図上に示したもの）の正確・迅速な情報提供を可能とするため、平成19年度より都市計画業務支援地理情報システムの導入を行っている。		地理情報システムリース料										578	使用料及び賃借料	578	635
												事業費計		578	635
事業概要		都市計画業務を円滑に行うため、都市計画事業地理情報システムを導入している。													
これまでの取組内容		当該地理情報システムで使用するシステム機器（端末パソコン、複合機、プロッタ等）は必要台数を精査したうえで、リース契約により適切な業務運用を行っている。													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
					国庫支出金										
					県支出金										
事業費		629	635	578	地方債										
財源内訳					その他										
特定財源					一般財源										
一般財源		629	635	578									578	635	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 都市計画課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	都市計画情報公開用ホームページ運用委託経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費		
		中事業	010010 都市計画事務経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
都市計画課が窓口等にて情報提供している都市計画情報(地形図、用途地域指定図、都市計画道路網図、風致地区指定図等)を市民や事業者が窓口に来庁しなくても本市ホームページから都市計画情報を確認できるようにするため、平成26年度より公開用ホームページをASP(アプリケーションサービスプロバイダ)方式で提供している。なお、ASPサービスは、サービス事業者がサーバー、システムを全てデータセンター上に構築して保守費等を含んだサービス費用として本市と契約する手法である。		都市計画情報ホームページ運用委託										1,815	委託料	1,815	1,815
事業概要		奈良市の都市計画情報のうち、庁内外での使用頻度と需要が高い地形図、用途地域指定図、道路網図、風致地区指定図等、個人情報に抵触しないものをホームページ公開の対象とし、住所検索・印刷・計測・拡大縮尺などのインターネットGISでの機能の提供を行う。 運用については、近年にも予想される、地震・竜巻等の突発的な自然災害や外部からの人的な情報操作などの危険性に対する情報の安全性・再現性の確保、情報端末の進歩に追従した安定的な情報提供の継続性を考慮して、システム開発者によるデータの保守管理であるアプリケーション・サービス・プロバイダ(ASP)方式による公開とする。													
これまでの取組内容		平成26年度より公開用ホームページをASP方式で提供している。 ASPサービスに伴うサイト運用委託については、平成29年12月1日から平成32年11月30日までの36カ月間の長期継続契約を締結している。													
												事業費計	1,815	1,815	
		財源の内訳										財源の内訳			
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)										29(予算)		30(予算案)	
事業費		1,815										1,815		1,815	
財源内訳	特定財源														
	一般財源	1,815										1,815		1,815	
												1,815		1,815	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	都市計画課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	JR奈良駅前再開発第一ビル負担金経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費	
		中事業		010010 都市計画事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
区分所有しているJR奈良駅前再開発第一ビルについて、敷地及び共有部分等の管理のために区分所有割合に応じた負担金を支払うための経費。JR奈良駅前再開発第一ビル管理規約に基づく必要な経費である。		JR奈良駅前再開発第一ビル修繕費負担金								825	節(細節)	負担金補助 及び交付金	825	前年度予算 2,998
												事業費計	825	2,998
事業概要		財 源 の 内 容												
同ビルについて、経年劣化による修繕等のため管理規約に定められた割合の特別修繕費等を負担する。														
		これまでの取組内容												
		同ビルは平成10年に竣工し、都市計画課では地域冷暖房施設を区分所有している。管理規約において区分所有者は修繕費等を納入することとされており、同規約に基づき費用を負担している。 平成28年度及び平成29年度にかけて、同ビルが供用開始より20年近く経過したことを踏まえ、災害対応に不可欠な防災盤等の更新のため修繕費負担を行った。												
				28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)								
事業費		2,577	2,998	825										
財 源 内 訳	特定財源													
	一般財源	2,577	2,998	825										
												825	2,998	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 都市計画課

区分 新規的		(単位：千円)														
小事業	まちづくり基本計画策定経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費			
		中事業	010010 都市計画事務経費													
事業目的及び必要性		積算基礎														
<p>人口減少と高齢化を背景に、各地域における活力の維持・向上を図りながら、駅、病院、社寺、公園などの生活・観光拠点を中心としたまちづくりを進め、機能の充実と強化を図るとともに拠点間相互の連携を強化させることにより、「賑わいのある住みよいまちづくり」や「訪れたいまちづくり」を進めていくことの重要性が増している。</p> <p>そのため、奈良県と奈良市のまちづくりに関する包括協定に基づき、「八条・大安寺周辺」・「奈良公園周辺」・「大和西大寺駅周辺」の3地区について、各地区毎にまちづくり基本計画を策定し、実施事業毎に個別協定を段階的に締結し、県市の役割分担のもとで早期に事業を実施していく必要がある。</p>		節(細節) 金額 前年度予算														
		まちづくり基本計画策定業務委託		50,000	委託料		62,000	46,000								
<p>各地区のプロジェクトの進捗に合わせ、段階的に協定を締結し、今後の進め方やこれまでの検討内容等について、県市で相互に確認しながらまちづくりを進めるため、包括協定(基本構想策定)、基本協定(基本計画策定)、個別協定の3つの段階を設定し、まちづくりの将来性の実現を目指す。</p> <p>策定にあたり、検討体制を構築しなければならず、構成員は県市関係各課を必須とし、必要に応じて地元代表・関係団体・学識経験者等を加えた組織(懇話会)にて協議を行い、地域住民とワークショップ・勉強会など開催し、意見も反映させながら、策定を進める。</p>		八条・大安寺周辺		15,000	奈良公園周辺		20,000	大和西大寺駅周辺		15,000	(債務負担行為設定) 平成30年度～平成31年度 限度額 15,000千円					
		まちづくり促進支援業務委託		9,000	近鉄奈良駅周辺検討予備調査		3,000	(仮称)まちづくり検討懇話会 参加者謝礼		1,080	報償費		1,350	1,800		
<p>これまでの取組内容 (経緯) 平成26年度 「奈良県と奈良市とのまちづくりに関する包括協定」締結 平成27年度 「(仮称)奈良インターフェース」周辺まちづくり計画基本構想」策定 平成28年度 「奈良県、奈良市とJR西日本との連携協定」締結 平成28年度 「新奈良町にぎわい構想」策定 平成29年度 「八条・大安寺周辺地区まちづくり基本構想」策定 平成29年度 「旧奈良監獄、奈良市鴻ノ池運動公園の周辺整備に関する包括協定」締結</p>		まちづくりワークショップ 講師料		270	(仮称)まちづくり検討懇話会 ・まちづくりワークショップ旅費参加者等旅費		121	旅費		121	200					
		まちづくりワークショップ 講師料		270	まちづくり勉強会郵便料		199	通信運搬費		199	0					
		事業費計										63,670	48,000			
		財源内訳 財源の内容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	まちづくり検討事業補助金										27,331	23,000
事業費		9,953	48,000	63,670	地方債											
財源内訳	特定財源	4,968	23,000	27,331	その他											
	一般財源	4,985	25,000	36,339	一般財源										36,339	25,000

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 都市計画課

区分	新規的	(単位：千円)													
小事業	立地適正化計画策定経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費		
		中事業	010010 都市計画事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>本市において、JRや近鉄駅周辺は、地域生活に必要な都市機能や生活関連機能が集積され地域の核となっているが、人口減少と超高齢化に転じる中で、公共サービスの効率性、既存の中心市街地や各拠点の求心力の低下が懸念されている。</p> <p>奈良市の新たな南の玄関口として(仮称)奈良IC及びJR関西本線新駅が計画されていることを契機とし、これら課題の解消を目的に、コンパクトシティ形成に向けた奈良市全体の構造を見直すための立地適正化計画(都市再生特別措置法第81条第1項)を策定する必要がある。その上で、計画に基づき実施していく様々な事業について、国庫補助金等の採択要件への対応を進める。</p>		立地適正化計画策定業務委託 (債務負担行為設定) 平成30年度～平成31年度 限度額 14,000千円										6,000	委託料	6,000	
		(仮称) 奈良市都市再生協議会委員報酬										360	報酬	360	
		(仮称) 奈良市都市再生協議会委員費用弁償										40	旅費	40	
事業概要		意見聴取や策定内容及び事業の調整のために市民、学識経験者、交通事業者等で構成される(仮称)奈良市都市再生協議会を開催するとともに、策定業務の円滑化、事業者のもつ企画力、技術力、創造性、専門性、実績等の付加を目的に、事業者へ業務委託を行い策定する。													
これまでの取組内容		関連計画との連携を予定しており平成30～31年度で策定予定の都市地域総合交通戦略とも連携する。(調査データの共用や共同調査について検討する。)													
												事業費計	6,400	0	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金										集約都市形成支援事業費補助金		3,000	
		県支出金										集約都市形成支援事業費補助金		1,500	
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費			0	6,400											
財源内訳	特定財源			4,500											
	一般財源		0	1,900									1,900	0	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 都市計画課

(単位：千円)

区分	新規的	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	25 都市計画費	目	10 都市計画総務費		
小事業	都市・地域総合交通戦略策定経費	中事業	010010	都市計画事務経費							
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算	
<p>本市においても人口減少や超高齢化社会の到来などを迎えるようとしており、今後の都市づくりの方向性として、都市機能を集約し、公共交通ネットワークでの集約拠点を連携させる「集約型都市構造」の実現を図る必要がある。</p> <p>このことから、立地適正化計画の策定とあわせ、交通政策のマスタープランとなる都市・地域総合交通戦略(都市・地域総合交通戦略要綱)を策定し、交通施設整備などのハード対策と、バス等の交通手段に対するソフト対策を組み合わせた総合的な施策、事業を効率的に展開していく。その上で、交通戦略に基づき実施していく様々な事業について、国庫補助金等の採択要件への対応を進める。</p>		都市・地域総合交通戦略策定業務委託 (債務負担行為設定) 平成30年度～平成31年度 限度額 12,000千円						9,000	委託料	9,000	
		(仮称) 奈良市都市交通協議会委員報酬						300	報酬	300	
		(仮称) 奈良市都市交通協議会委員費用弁償						40	旅費	40	
事業概要											
意見聴取や策定内容及び事業の調整のために、市民、学識経験者、交通事業者等で構成される(仮称)奈良市都市交通協議会を開催するとともに、策定業務の円滑化、事業者のもつ企画力、技術力、創造性、専門性、実績等の付加を目的に、事業者へ業務委託を行い策定する。											
これまでの取組内容											
(経緯)											
平成20年度	京奈和自動車道 郡山下ツ道JCT～(仮称)奈良IC区間事業化										
平成26年度	「奈良県と奈良市とのまちづくりに関する包括協定」締結										
平成27年度	西日本旅客鉄道関西線高架化(新駅含む)他都市計画変更										
平成27年度	「奈良市改訂都市計画マスタープラン」策定										
平成28年度	「(仮称)奈良インターチェンジ周辺まちづくり計画基本構想」策定										
平成28年度	西日本旅客鉄道関西線高架化(新駅除く)他事業化										
平成29年度	(仮称)奈良IC周辺地区を含む「八条・大安寺周辺地区まちづくり基本構想」策定										
平成30～31年度で策定予定の立地適正化計画と連携する。											
		財源内訳						財源の内訳			
		国庫支出金						街路交通調査費補助金		3,000	
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		特定財源									
		一般財源									
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)							
事業費			0	9,340							
財源内訳	特定財源			3,000							
	一般財源		0	6,340				6,340	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 都市計画課

区分		その他		(単位：千円)															
小事業	奈良国際文化観光都市建設審議会経費			会計	01	一般会計		款	50	土木費		項	25	都市計画費		目	10	都市計画総務費	
				中事業	010055 奈良国際文化観光都市建設審議会経費														
事業目的及び必要性				積 算 基 礎															
奈良国際文化観光都市建設審議会を運営するための経費である。都市計画を決定するためには、都市計画法に基づき同審議会の審議を経ることとなる。														節(細節)	金 額	前年度予算			
				奈良国際文化観光都市建設審議会委員報酬										報酬	644	644			
				学識経験者 (9人×4回)				414											
				市民委員 (5人×4回)				230											
				審議会委員費用弁償				94		旅費		94	91						
				審議会開催通知等郵便料				11		通信運搬費		11	11						
				審議会会議録作成				160		筆耕翻訳料		160	160						
事業概要																			
都市計画法第77条の2第1項の規定に基づく市町村都市計画審議会としての事務を行うとともに、奈良国際文化観光都市建設法による建設計画及び建設事業についての審議を行い、市長への答申及び建議により国際文化観光都市奈良の発展に資する。																			
これまでの取組内容																			
平成24年10月1日付委員改選(任期2年)に伴い、委員数を25人から19人に減員(25人以内という条例の定数は変えず)した。また市議会選出委員には、報酬を支払わないように変更を行った。																			
														事業費計	909	906			
				財 源 の 内 容															
				財源内訳															
				国庫支出金															
				県支出金															
				地方債															
				その他															
				一般財源										909	906				
事業費		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)													
		363		906		909													
財源内訳	特定財源																		
	一般財源		363		906		909												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 都市計画課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	国土利用計画法事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費	
		中事業	010060 国土利用計画法事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
国土利用計画法による事務を行い、地価の安定と土地の計画的な利用を図る。法に基づく必要な事務経費である。									44	消耗品費	236	256		
									192					
事業概要		国土利用計画法において、地価の安定と土地の計画的な利用を図ることを目的として、一定以上の土地取引を行う際には市町村への届出が必要とされている。市は届出を受理後、県への復申を行っており、その事務に係る経費である。												
これまでの取組内容		(処理実績) 平成29年1月～12月 29件 平成28年1月～12月 33件 平成27年1月～12月 39件												
									事業費計		236	256		
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		財源内訳 財 源 の 内 容 県支出金 土地利用規制等対策費交付金										236	256	
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
		172	256	236	地方債									
財源内訳	特定財源	172	256	236	その他									
	一般財源	0	0	0	一般財源							0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	都市計画課
----	-------

区分		投資	(単位：千円)													
小事業	J R 関西本線高架化事業		会計	01 一般会計		款	50 土木費		項	25 都市計画費		目	33		J R 奈良駅付近連絡立体交差事業費	
			中事業		010020 J R 関西本線高架化事業											
事業目的及び必要性			積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
京奈和自動車道(大和北道路)の(仮称)奈良インターチェンジと市内中心部とのアクセス道路となる(都)西九条佐保線の整備のため、J R 関西本線の高架化を実施し、併せて新駅の設置を行う。これらの整備により地域の分断の解消、踏切の除去による安全性、地域の利便性の向上を図るものである。			J R 関西本線高架化事業費負担金										117,600	負担金補助及び交付金	117,600	88,400
事業概要			○実施期間 平成27年度～平成36年度 ○鉄道高架区間 : L=0.9km 新駅設置 ○地方財政法第27条第2項に基づき、事業主体である奈良県に負担金を支払うことで当事業を推進し、その完成を目指す。(平成27年度に奈良県及び西日本旅客鉄道株式会社の3者間で覚書及び確認書を交わし、これに基づく費用負担を行っている。)													
これまでの取組内容			平成27年度に(都)西九条佐保線の一部平面化、J R 関西本線の高架化及び新駅設置等の都市計画決定を行い、平成28年度に(都)西九条佐保線及びJ R 関西本線の高架化の事業認可を取得し、事業に着手した。													
			事業費計										117,600	88,400		
財源内訳			財 源 の 内 容													
			国庫支出金													
			県支出金													
			地方債										61,300	88,400		
			その他													
			一般財源										56,300	0		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		10,000	88,400	117,600												
財源内訳	特定財源	10,000	88,400	61,300												
	一般財源	0	0	56,300												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 西大寺駅周辺整備事務所

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	西大寺駅北口駅前広場管理経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費	
		中事業	010030 西大寺駅前広場管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
近鉄西大寺駅北口駅前広場の暫定整備を行ったが、その利便性向上のため本整備完了までの間利用者が安心して利用できるような環境を整えることを目的とし、設置する屋外仮設トイレの維持管理を行い、駅前広場利用に伴う賠償責任保険をかける。駅前広場は今後工事を進めていくため、利用者の利便性や安全確保は必要である。		仮設トイレ電気代						14	光熱水費		38	89		
		仮設トイレ水道代						24						
		賠償責任保険						21	保険料		21	21		
		仮設トイレ維持管理及び清掃委託						500	委託料		500	500		
事業概要		仮設トイレ維持管理（光熱水費、清掃管理） 駅前広場利用者にかかる賠償責任保険（駅前広場、西大寺駅北側通路分）												
これまでの取組内容		仮設トイレ維持管理…清掃委託 賠償責任保険加入…西大寺駅北側通路分 賠償責任保険加入…駅前広場分（平成29年度より）												
												事業費計	559	610
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										559	610	
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)								
事業費		571	610	559										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	571	610	559					559	610				

平成30年度歳出予算説明調書

課名 西大寺駅周辺整備事務所

区分		その他		(単位:千円)																							
小事業		西大寺駅北口駅前広場用地借地経費		会計		01	一般会計		款		50	土木費		項		25	都市計画費		目		10	都市計画総務費					
				中事業		010030		西大寺駅前広場管理経費																			
事業目的及び必要性				積算基礎												節(細節)		金額		前年度予算							
近鉄西大寺駅北口周辺に溢れていた放置自転車対策として使用していた駐輪場について、駅前広場の暫定整備事業において駐輪場の移転が必要となったため、奈良市は近畿日本鉄道(株)所有地を借り駅前広場とし、近畿日本鉄道(株)は近隣の奈良市所有地を借り駐輪場とする契約を締結した。駅前広場における放置自転車をなくし、駅前広場利用者の安全を確保するために必要である。				近鉄西大寺駅前広場借地料												2,800		使用料及び賃借料		2,800		2,666					
																								事業費計		2,800	
事業概要				■平成17年1月駅前広場暫定整備事業の実施に関する基本協定 賃貸：(有償)西大寺栄町2340-1、2340-5 (無償)西大寺国見町一丁目2341-1、2347-1、2347-9 賃借：西大寺栄町2322																							
これまでの取組内容				平成17年1月 駅前広場暫定整備事業の実施に関する基本協定締結 平成17年3月 土地賃貸借及び使用貸借契約締結 平成25年4月 基本協定の変更 同月 土地賃貸借及び使用貸借契約の変更																							
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)		財源内訳												財源の内訳							
事業費		2,666		2,666		2,800		国庫支出金																			
								県支出金																			
								地方債																			
財源内訳		特定財源		2,666		2,666		2,800		その他												土地建物貸付収入		2,800		2,666	
		一般財源		0		0		0		一般財源														0		0	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 西大寺駅周辺整備事務所

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	25 都市計画費	目	30 街路事業費				
小事業	西大寺駅北口駅前広場整備社会資本交付金事業	中事業	012010	西大寺駅北口駅前広場整備社会資本整備総合交付金事業									
事業目的及び必要性		積算基礎							節(細節)	金額	前年度予算		
<p>西大寺駅の北側は、2車線の県道と鉄道事業者所有の狭小な駅前広場に車両と人が集中し、駅前から商業施設に向かう交通動線が輻そうし歩行者の安全な通行が困難な状況であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通渋滞の解消と安心・安全な歩行者導線を確保するため、街路事業により都市計画道路・西大寺駅歩行者専用道路の整備と併せ、新たに駅前広場を整備することで電車・バスの交通拠点としての発展を図る。 ・都市計画道路の暫定供用と駅前広場の暫定整備を行い交通渋滞の一部解消と交通動線は確保できたが、歩行者専用道路と橋上駅舎・駅前広場整備を併せて事業を進めることで、誰もが安心・安全に駅や周辺施設を利用でき各交通手段からも円滑な乗換ができる。 ・道路・駅・自由通路・駅前広場の整備により駅周辺が活性化され、新しい街づくりが進む。 		委託						委託料	240,000	205,000			
		自由通路工事委託	118,000										
		嘱託登記	20,000										
		裁決申請及び明渡裁決申立業務委託	102,000										
		公有財産購入費							公有財産購入費	800,000	381,000		
用地買収	800,000												
補償補填及び賠償金							補償補填及び賠償金	320,600	294,000				
公共補償 1件	320,600												
手数料							手数料	9,750	5,650				
不動産鑑定手数料	9,750												
一般事務費							その他経費	450	450	450			
事業概要													
■事業年度 平成24年度 ~ 平成30年度													
■全体事業													
①大和都市計画(奈良国際文化観光都市建設計画)													
・道路事業 3・4・102号線 西大寺一条線													
・延長 L=194m(駅前広場面積A=約4,000㎡)													
・幅員 W=20m・車線の数 2車線													
②大和都市計画(奈良国際文化観光都市建設計画)													
・道路事業 7・5・102号 西大寺東線													
・延長 L=52.5m													
・幅員 W=18m・車線の数 2車線													
これまでの取組内容													
■事業経過													
平成15年9月	都市計画変更												
平成17年1月	駅前広場暫定整備												
同月	駐輪場移設基本協定締結												
平成17年12月	駅前広場暫定供用開始(A=1,900㎡)												
平成22年8月	都市計画決定変更												
平成24年12月	事業計画の認可												
平成28年12月	自由通路整備工事及び駅舎補償工事基本協定締結												
平成29年2月	施工協定・平成28年度協定締結												
平成29年6月	平成29年度協定締結												
		事業費計							1,370,800	886,100			
		財源の内訳											
		財源の内訳											
		国庫支出金											
		社会資本整備総合交付金											
		748,330											
		484,000											
		県支出金											
		28(決算)											
		29(予算)											
		30(予算案)											
事業費		13,097	886,100	1,370,800	地方債			622,400	402,100				
財源内訳	特定財源	12,977	886,100	1,370,730	その他								
	一般財源	120	0	70	一般財源			70	0				

平成30年度歳出予算説明調書

課名 西大寺駅周辺整備事務所

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	25 都市計画費	目	30 街路事業費				
小事業	西大寺駅北口駅前広場街路整備単独事業	中事業	030080 西大寺駅北口駅前広場街路整備単独事業										
事業目的及び必要性		積算基礎							節(細節)	金額	前年度予算		
<p>西大寺駅の北側は、2車線の県道と鉄道事業者所有の狭小な駅前広場に車両と人が集中し、駅前から商業施設に向かう交通動線が輻そうし歩行者の安全な通行が困難な状況であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通渋滞の解消と安心・安全な歩行者導線を確保するため、街路事業により都市計画道路・西大寺駅歩行者専用道路の整備と併せ、新たに駅前広場を整備することで電車・バスの交通拠点としての発展を図る。 ・都市計画道路の暫定供用と駅前広場の暫定整備を行い交通渋滞の一部解消と交通動線は確保できたが、歩行者専用道路と橋上駅舎・駅前広場整備を併せて事業を進めることで、誰もが安心・安全に駅や周辺施設を利用でき各交通手段からも円滑な乗換ができる。 ・道路・駅・自由通路・駅前広場の整備により駅周辺が活性化され、新しい街づくりが進む。 		委託						委託料	18,000	0			
		測量調査委託	8,000										
		建物調査委託	7,000										
		変更図書作成委託	3,000										
		工事請負費	3,000	工事請負費	3,000	3,000		3,000					
駅前広場暫定整備工													
一般事務費	100	その他経費	100	100		100							
事業概要									事業費計	21,100	3,100		
■事業年度 平成24年度 ~ 平成30年度													
■全体事業													
①大和都市計画(奈良国際文化観光都市建設計画)													
・道路事業 3・4・102号線 西大寺一条線													
・延長 L=194m(駅前広場面積A=約4,000㎡)													
・幅員 W=20m・車線の数 2車線													
②大和都市計画(奈良国策文化観光都市建設計画)													
・道路事業 7・5・102号 西大寺東線													
・延長 L=52.5m													
・幅員 W=18m・車線の数 2車線													
これまでの取組内容													
■事業経過													
平成15年9月	都市計画変更												
平成17年1月	駅前広場暫定整備												
同月	駐輪場移設基本協定締結												
平成17年12月	駅前広場暫定供用開始(A=1,900㎡)												
平成22年8月	都市計画決定変更												
平成24年12月	事業計画の認可												
平成28年12月	自由通路整備工事及び駅舎補償工事基本協定締結												
平成29年2月	施工協定・平成28年度協定締結												
平成29年6月	平成29年度協定締結												
		財源内訳	財源の内訳										
		国庫支出金											
		県支出金											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		160	3,100	21,100		地方債		18,100	3,100				
財源内訳	特定財源	100	3,100	18,100		その他							
	一般財源	60	0	3,000		一般財源		3,000	0				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 公園緑地課

(単位：千円)

区分	その他															
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費			
		中事業 015030 職員貸与被服経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
職員貸与被服経費 労働安全・衛生対策のため、防寒コート等を貸与する。		職員貸与被服										150	消耗品費	258	196	
		防寒コート										16				
		運動靴(安全靴)										11				
		長靴(安全靴)										42				
		雨具(レインコート)										39				
事業概要												事業費計	258	196		
奈良市職員被服貸与規則に基づき、被服及びこれに準ずるものを貸与する。																
これまでの取組内容																
職員の現場作業等に影響の出ない範囲で、各職員に作業服等の要・不要の確認をし、配布枚数の調整を行っている。																
		財源内訳		財 源 の 内 容												
				国庫支出金												
				県支出金												
				地方債												
				その他												
				一般財源												
														258	196	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)												
事業費		77	196	258												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	77	196	258												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 公園緑地課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	50	公園管理費		
小事業	公園管理経費	中事業	010010	公園管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
都市公園は人々のレクリエーションの空間となるほか、良好な都市景観の形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上、豊かな地域づくりに資する交流の空間など多様な機能を有する都市施設であり、公共の福祉の増進に資することを目的として、自由に安全に安心して利用ができるよう都市公園等の維持管理を行う必要がある。		協議に係る指導相談に対する謝礼										20	報償費	20	120
		伐木等業務・刈払機作業講習受講等に係る市外旅費										25	旅費	25	39
		公園施設修繕用消耗品等										243	消耗品費	243	225
		課リース公用車用ガソリン代等										174	燃料費	174	141
		公園電灯料・公園水道料										18,600	光熱水費	18,600	19,300
		機械修繕料										79	修繕料	79	49
		蜂駆除手数料等										579	手数料	579	332
		公園広場等清掃業務委託・旭水公園他清掃業務委託										63,436	委託料	170,854	145,769
		枯松・高木等樹木剪定撤去業務委託										23,715			
		緊急森林被害対策事業(ナラ枯れ樹木伐採業務委託)										11,511			
		街区公園除草業務委託・その他公園管理業務委託等										72,192			
		窪之庄ちびっこ広場用地等借上料										3,296	使用料及び賃借料	3,296	3,228
		公園施設修繕用原材料費										140	原材料費	140	80
		チェーンソー・デジタルカメラ購入費										203	備品購入費	203	
		伐木等業務講習受講負担金・水道施設分担金等										487	負担金補助及び交付金	487	374
												事業費計	194,700	169,657	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		ナラ枯れ被害対策事業補助金										5,755	1,250		
		地方債													
		その他													
		公園占用料・地境明示手数料										1,731	1,206		
		一般財源										187,214	167,201		
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		160,880	169,657	194,700											
財源内訳	特定財源	4,240	2,456	7,486											
	一般財源	156,640	167,201	187,214											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 公園緑地課

区分	新規的	(単位：千円)													
小事業	公園管理経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	50	公園管理費		
		中事業	010010 公園管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>京終街区公園は昭和29年に設置して以降、借地により公園を管理してきた。しかし、必要な公園は公有財産として保有すべきであり、また平成23年度包括外部監査でも指摘があったことから、用地買収に向けて買収価格の根拠とするため不動産鑑定評価を行う。</p>		京終街区公園用地買収に伴う土地鑑定手数料										489	手数料	489	
												事業費計		489	0
事業概要		<p>京終街区公園について用地買収単価を算出するための不動産鑑定評価額を検討し、その報酬額を算出する。</p> <p>所在：奈良市京終地方西側町5番2 他2筆、借地面積：753.71㎡ 奈良市北京終町26番3 他1筆、借地面積：730.57㎡</p>													
これまでの取組内容		昭和29年から借地により公園を設置し、管理している。													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
					国庫支出金										
					県支出金										
事業費			0	489	地方債										
財源内訳					その他										
特定財源					一般財源										
一般財源			0	489								489	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 公園緑地課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	課事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	50	公園管理費
		中事業	010010	公園管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
課事務経費									節(細節)	金 額	前年度予算		
		コピー代・コピー用紙代等							291	消耗品費	483	291	
		課事務用消耗品							30				
		汎用CADシステムバージョンアップ							162				
		資料印刷費							15	印刷製本費	15	15	
		事務用切手代							2	通信運搬費	2	2	
事業概要		円滑に課内業務を遂行する。											
これまでの取組内容		課の業務を遂行する。											
									事業費計	500	308		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		268	308	500									
財 源 内 訳	特定財源												
	一般財源	268	308	500									
									500	308			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 公園緑地課

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	公園維持補修経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	50	公園管理費	
		中事業		010015 公園維持補修経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
都市公園は人々のレクリエーションの空間となるほか、良好な都市景観の形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上、豊かな地域づくりに資する交流の空間など多様な機能を有する都市施設であり、公共の福祉の増進に資することを目的として、自由に安全に安心して利用ができるよう、公園施設に関して効率的に維持管理および施設の改築・更新を行う必要がある。				遊具等修繕	2,500	修繕料	17,300	13,000						
				園内灯修繕	3,000									
				トイレ及び水飲み場修繕	1,000									
				階段・手すり・施設等修繕	3,300									
				園路・砂場等修繕	2,500									
				園名板・表示板修繕	3,000									
				法面修繕及び路面補修等	2,000									
				公園施設改良工事	3,500	工事請負費	4,700	3,844						
				散水栓設置工事	1,200									
		事業費計						22,000	16,844					
これまでの取組内容		財 源 の 内 容												
遊具等修繕、園内灯修繕、園内灯球切れ交換、トイレ及び水飲み場の水漏れ修繕、手すり・階段等修繕、園路・砂場等修繕、表示板修繕、法面・路面補修など		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		15,117	16,844	22,000										
財源内訳	特定財源	1,900	3,500	3,500										
	一般財源	13,217	13,344	18,500										
						3,500	3,500							
						18,500	13,344							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 公園緑地課

(単位：千円)

区分	投資										
小事業	公園施設長寿命化対策整備補助事業	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	25 都市計画費	目	55 公園事業費		
		中事業	010030 公園施設長寿命化対策整備補助事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
都市公園は人々のレクリエーションの空間となるほか、良好な都市景観の形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上、豊かな地域づくりに資する交流の空間など多様な機能を有する都市施設であり、公共の福祉の増進に資することを目的として、自由に安全に安心して利用ができるよう、公園施設に関して長寿命化計画に基づき効率的に維持管理および施設の改築・更新を行う必要がある。		遊戯施設更新工事						40,000	工事請負費	40,000	31,000
								事業費計	40,000	31,000	
事業概要		公園施設長寿命化計画に基づき、都市公園547カ所（街区公園445カ所、近隣公園10カ所、地区公園3カ所、運動公園1カ所、緑地88カ所）を対象に、市民の憩いの場として安心して安全に利用できるよう公園施設の改築・更新を行う。									
これまでの取組内容		平成27年度に公園施設長寿命化計画の策定が完了した。 平成28年度以降、健全度点検による劣化判定をもとに緊急度の高い施設から順次改築・更新を実施している。									
		財 源 の 内 容									
		財源内訳									
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金						20,000	15,500	
		県支出金									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債					20,000	15,500
事業費		0	31,000	40,000	その他						
財源内訳	特定財源		31,000	40,000	一般財源						
	一般財源	0	0	0						0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 公園緑地課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	55	公園事業費		
小事業	公園整備単独事業	中事業	040010	公園整備単独事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
都市公園は人々のレクリエーションの空間となるほか、良好な都市景観の形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上、豊かな地域づくりに資する交流の空間など多様な機能を有する都市施設であり、公共の福祉の増進に資することを目的として、自由に安全に安心して利用ができるよう、公園施設に関して効率的に維持管理および施設の改築・更新を行う必要がある。		西千代ヶ丘一丁目第3号街区公園法面整備工事										3,000	工事請負費	26,750	49,200
		流末排水路整備工事										3,600			
		帝塚山一丁目第1号街区公園園路・排水整備工事										2,500			
		菅野台第1号街区公園排水対策整備工事										500			
		中山町西二丁目第1号街区公園手すり設置工事										350			
		朝日町二丁目第2号緑地園路整備、園内灯設置工事										1,300			
		平城第2号公園トイレ改築工事										13,500			
		児童遊園遊具移設工事										2,000			
		平城第2号公園トイレ改築工事に伴う設計業務委託										1,500	委託料	2,000	0
		児童遊園遊具移設設計委託										500			
事務用消耗品										150	消耗品費	150	200		
事業費計												28,900	49,400		
これまでの取組内容		公園利用者の要望等を踏まえ必要性の高い公園から順次整備工事等を実施している。													
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)		財 源 の 内 容							
								国庫支出金							
								県支出金							
								地方債							
								その他							
								一般財源							
事業費		20,707	49,400			28,900									
財源内訳															
特定財源		20,700	49,400			26,400									
一般財源		7	0			2,500									
								2,500							
								0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	開発指導課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費	
		中事業	015030	職員貸与被服経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
職務上の安全衛生を確保する必要がある。 また、現場調査や現場検査などにおいて市民等に対し市職員であることを示す意味でも必要と考える。		節(細節) 金 額 前年度予算												
		職員貸与被服 夏服 14 冬服 29										43	70	
事業概要		奈良市職員被服貸与規則に基づく、被服を貸与に要する経費												
これまでの取組内容		職員の現場作業等に影響の出ない範囲で、各職員に作業服等の要・不要の確認をし、配布枚数の調整を行っている。 平成28年度(職員9人)：上着(夏、冬共)2着、ズボン(夏、冬共)3着 平成29年度(職員9人)：上着(夏、冬共)2着、ズボン(夏、冬共)3着												
		事業費計										43	70	
		財 源 の 内 容										/	/	
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										43	70	
事業費		28(決算)	29(予算)									30(予算案)		
		43	70									43		
財源内訳	特定財源													
	一般財源	43	70									43	70	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	開発指導課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他			会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	15	開発指導費	
小事業	開発指導事務経費															
		中事業 010010 開発指導事務経費														
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算		
都市計画法に基づく開発許可、宅地造成等規制法に基づく宅造許可業務並びに奈良市開発指導要綱の運営などを適正に効率よく行い住みよい町づくりの寄与に努めるための事務経費		市外旅費 (県内開発担当者会議、審査請求に係る弁護士打合せ)										24	旅費	24	24	
		新聞代										49	消耗品費	177	213	
		書籍代										61				
		事務用消耗品(コピー代等)										67				
情報系、基幹系端末機器等の賃貸借料										31	使用料及び賃借料	31	34			
事業概要		適正な運営及び執行管理のため、出張や関連図書の購入等を行うことにより先進事例や知識の習得に努める。 また、資料の作成に必要なコピーやファイルの購入等を行い、適正に効率のよい事務の執行に務める。														
これまでの取組内容																
事業費計												232		271		
財源内訳		財 源 の 内 容														
国庫支出金																
県支出金																
地方債																
財源内訳		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		349	271	232												
特定財源		349	271	232	その他 開発行為許可申請手数料										232	271
一般財源		0	0	0	一般財源										0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	開発指導課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	開発審査会経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	10 土木管理費	目	15 開発指導費		
		中事業	010010 開発指導事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
開発審査会は、都市計画法第78条及び奈良市開発審査会条例の規定に基づいて設置義務のある付属機関で、地方自治法第138条の4第3項に規定する地方公共団体の執行機関の付属機関であり、都市計画法第50条第1項に規定する審査請求に対する裁決その他都市計画法によりその権限に属させられた事項を行うための組織である。		開発審査会委員報酬(7人×4回)						368	報酬	378	305
		近畿ブロック開発審査会会長委員報酬(1人×1回)						10			
		費用弁償(開発審査会、近畿ブロック会議)						55	旅費	62	51
		市外旅費(近畿ブロック会議随員)						7			
		開発審査会用開発許可制度の解説書						18	消耗品費	40	22
事業概要		事務用消耗品品(コピー代等)						22			
都市計画法第78条第1項の規定により、法第50条第1項に規定する審査請求に対する裁決その他この法律によりその権限に属させられた事項を行うための組織であり、法律、経済、都市計画、建築、公衆衛生又は行政に関する専門家7人で組織されている。その他この法律によりその権限に属させられた事項としては、法第34条第14号に基づく市街化調整区域内での開発行為に対する審議を行う。		郵便料(開発審査会開催通知等)						3	通信運搬費	3	3
これまでの取組内容		開催回数については、案件数や申請時期によるものであるが、開発事業者の協力を得て可能な限り、複数件数を同時開催するようにしている。また、都市計画法第34条第14号に基づく提案基準の改正等行い事務の効率化を図っている。									
								事業費計		483	381
		財源内訳						財 源 の 内 容			
		国庫支出金									
		県支出金									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		126	381	483	地方債						
財源内訳	特定財源	126	381	483	その他				483	381	
	一般財源	0	0	0	一般財源		開発行為許可申請手数料				
									0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	開発指導課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	開発指導管理システム経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	10 土木管理費	目	15 開発指導費		
		中事業	010010 開発指導事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>当課は、都市計画法に基づき開発、宅地造成許可申請関係図書、各種台帳など昭和45年から管理し、市民からの問い合わせ、相談に対応し、窓口での閲覧に供している。当システム導入後は、地図データを利用し、その図上に申請のあった開発、宅造区域を書き込み、併せて申請地、開発者、許可日、開発規模などの事業内容の属性データを入力している。窓口での対応を迅速、的確に行うためのシステムであり、システムのトラブル対応やデータのバックアップ、ウイルス対策はシステムを管理する上で必要である。</p>		開発指導管理システム機器保守点検委託						258	委託料	258	258
事業概要		<p>突発的なシステム障害等に対して、電話連絡等による随時の対応を行う。定期確認として、地図データと台帳情報の整合性の確認、職員システムと窓口システムとのデータ整合、サーバーマシンの動作点検及びハード、ソフト両面での障害対応を行う。また、使用PCの新規購入や交換に伴うインストール作業及びウイルス対策ソフトの更新を行う。</p>									
これまでの取組内容		<p>市民サービス向上、窓口対応の時間短縮のため利用しているシステムであり、システムのトラブルは、市民サービスの低下に繋がる。そのため定期的に保守点検を行っている。</p>									
								事業費計	258	258	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		243	258	258							
財源内訳				地方債							
特定財源		243	258	258	その他						
				開発行為許可申請手数料				258	258		
一般財源		0	0	0	一般財源				0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	開発指導課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	開発許可事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	15	開発指導費
		中事業		010015		開発許可事務経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>都市計画法第29条に基づく開発許可申請に関する業務である。 開発許可制度は、一定規模以上の開発行為に対し、道路や公園等の公共施設の整備を求め、良好な市街地の計画的、段階的な整備を図ることを目的としている。</p>													
		開発許可近畿ブロック調整会議							5	旅費		5	5
		開発許可用図書追録代							88	消耗品費		204	188
		都市計画法令要覧等関係書籍							12				
		近畿ブロック開発許可宅地防災行政連絡協議会会議資料							6				
事務用消耗品（コピー代等）							98						
郵便料（文書送付）							23	通信運搬費		23	23		
事業概要													
<p>開発許可申請に先立ち、開発指導要綱に基づく、公共施設の管理者や各許認可部署等との協議及び近隣住民等への周知を義務付けた事前協議を行う。 協議が整えば開発許可を行い、現場が完了すれば完了検査を行う。</p>													
これまでの取組内容													
<p>開発指導要綱に係る事前協議会の開催条件の見直し等を図り、関係各課における事務の簡素化等を行っている。 平成26年度許可申請受付件数：51件 平成27年度許可申請受付件数：51件 平成28年度許可申請受付件数：54件</p>													
									事業費計		232	216	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		開発行為許可申請手数料											
									232	216			
		一般財源											
									0	0			
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)							
事業費		193	216	232									
財源内訳	特定財源	193	216	232									
	一般財源	0	0	0									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	開発指導課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	建築許可事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	15	開発指導費		
		中事業	010020 建築許可事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
都市計画法に基づく建築許可申請に関する業務である。建築許可制度は、市街化を抑制する区域である市街化調整区域における開発行為を伴わない建築行為の規制で、市街化調整区域においてスプロール防止の観点から都市計画法第34条に基づく立地基準に則し許可業務を行う。		建築許可用図書										12	消耗品費	96	70
		事務用消耗品(コピー代等)										84			
事業概要		市街化調整区域の立地基準である都市計画法第34条に関する事前協議を行い、認められるもののみ、都市計画法第42条、43条に基づく許可申請の手続きを行う。													
これまでの取組内容		市街化調整区域における事前協議制度により、許可申請時における事務の効率化を図っている。 平成26年度許可申請受付件数：21件(法第42条、43条共) 平成27年度許可申請受付件数：14件(法第42条、43条共) 平成28年度許可申請受付件数：20件(法第42条、43条共)													
												事業費計	96	70	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		市街化調整区域内建築等許可申請手数料											96	70	
		一般財源											0	0	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		68	70	96											
財源内訳	特定財源	68	70	96											
	一般財源	0	0	0											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	開発指導課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	宅地造成許可事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	15	開発指導費		
		中事業	010025 宅地造成許可事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
宅地造成等規制法は、宅地造成を行うことによって崖崩れや土砂の流出などによる災害が発生することを防止するために必要な規制について定めた法律であり、宅地造成規制区域内において、一定規模の造成を行う場合、許可が必要となる。		奈良県被災建築物・宅地応急危険度判定連絡協議会										2	旅費	2	2
		宅地造成等規制法基準解説書 事務用消耗品(コピー代等)										9 132	消耗品費	141	110
事業概要		宅地造成等規制法第8条に基づき、宅地造成規制区域内における宅地造成に対する許可申請の審査及び完了検査を行う。													
これまでの取組内容		平成26年度許可申請受付件数：43件 平成27年度許可申請受付件数：36件 平成28年度許可申請受付件数：50件													
												負担金補助及び交付金	4	4	
												事業費計	143	116	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		宅地造成許可申請手数料										143	116		
		一般財源										0	0		
												0	0		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		69	116	143											
財源内訳	特定財源	69	116	143											
	一般財源	0	0	0											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	建築指導課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費	
		中事業	015030	職員貸与被服経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
当該の業務には、課内での執務に加え、工事中の建築物への立ち入り検査や解体工事中の建築物の現場確認作業などが含まれる。そのため、業務遂行上に必要な作業服等を寄与するための経費である。														
		職員被服（夏・冬）	92	消耗品費	92	199								
事業概要		奈良市職員被服貸与規則に基づき、必要な被服等を貸与することで職員としての安全配慮、義務を果たし、公務災害の防止や職務を円滑かつ能率的に遂行させている。												
これまでの取組内容		職員の現場調査等に影響の出ない範囲で各職員に作業服等の要・不要を確認し、配布枚数の調整を行っている。												
		事業費計												
		92												
		199												
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		92												
		199												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		88	199	92										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	88	199	92										
		92												
		199												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	建築指導課
----	-------

(単位: 千円)

区分	その他															
小事業	建築指導事務経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	10 土木管理費	目	20 建築指導費							
		中事業	010010 建築指導事務経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算						
建築基準法で定められている各許可申請等(許可・承認・認可・認定・指定等)について、同法の趣旨、目的に反しないかどうかの検討や判断を行う。また、同法に違反する建築物等の所有者等に対する周知、指導のために必要な事務経費である。		県内違反建築物事務担当者会議						2	旅費	2	2					
		追録代、書籍購入費 事務用消耗品						67 602	消耗品費	669	669					
		建築確認完了検査済シール作成 カラーコピー(AOサイズ) 地元説明会用スライド現像代						27 38 4	印刷製本費	69	69					
		違反建築物に対する配達証明 事務連絡 ほか						24 13	通信運搬費	37	37					
		X P 端末入替分機器借上料(指定道路) 2台						62	使用料及び賃借料	62	68					
事業概要		建築基準法に基づく許可、認定、承認及び認可、違反建築物の是正及び処分、建築協定制度施行、道路の位置の指定に関する業務														
これまでの取組内容		他の特定行政庁との交流を通じて意見交換、情報収集を図り、許可等の基準の制定や整理を行っている。また、違反建築物の所有者に対し違反内容の周知及び行政指導を実施しており、継続して業務の遂行を図っていく。														
								事業費計	839	845						
		財 源 の 内 容														
		財源内訳														
		国庫支出金														
		県支出金														
								地方債								
								その他								
								一般財源								
事業費		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)										
		2,162		845		839										
財源内訳	特定財源	2,162		845		839		その他						839	845	
	一般財源	0		0		0		一般財源						0	0	

平成30年度歳出予算説明調書

課名	建築指導課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	建築確認事務経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	10 土木管理費	目	20 建築指導費	
		中事業	010015 建築確認事務経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算
建築基準法第6条、第18条に規定された建築確認申請や計画通知等の審査、検査をはじめ、申請物件の情報を共有データベースシステムを活用しながら管理している。また、住宅を長期にわたり使用することを目的に、より高品質な住宅への転換を図ることを目的に定められた「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」に関する認定、建築物の低炭素化を図り、二酸化炭素の発生を抑制することを目的に定められた「都市の低炭素化の促進に関する法律」に関する認定などを実施するために必要な事務経費である。		日本建築行政会議全国大会	81	旅費	231	143				
		近畿建築行政会議担当部会ほか	150							
		新聞代、追録代、書籍購入費、事務用消耗品	434	消耗品費	434	470				
		ラミネート加工代、地図製本代 ほか	183	印刷製本費	183	67				
		受信専用ファックス通信費	75	通信運搬費	118	130				
		建築確認検査機関及び定期報告通知に伴う郵送料	43							
		特定行政庁団体賠償責任保険	277	保険料	277	268				
		定期報告業務委託	498	委託料	3,003	2,920				
		長期優良住宅建築等計画審査委託	718							
		低炭素建築物新築等計画審査委託	1,576							
建築物エネルギー消費性能審査委託	211									
建築行政共用データベースシステム借上	1,441	使用料及び賃借料	2,789	2,815						
建築行政共用データベースシステム機器借上 (10台)	538									
構造計算プログラムソフトリース	415									
構造計算プログラム用機器借上 (1台)	74									
ネットワークカラスキャナー借上	91									
ノートパソコン機器借上 (9台)	230									
日本建築行政会議負担金	100	負担金補助及び交付金	247	247						
近畿建築行政会議負担金	38									
奈良県特定行政庁連絡協議会負担金	50									
各種講習会・研修会負担金	59									
				事業費計	7,282	7,060				
これまでの取組内容		奈良市は特定行政庁（建築基準法第2条第35項）として、建築主事（建築基準法第4条）を置く行政機関であるため、建築基準法（昭和25年法律第201号）に基づき提出された届出等の審査を行っている。これらの審査等を遂行するにあたり、各法令について、他の特定行政庁等との交流や講習会等への参加を通じて、意見交換や情報収集を継続しながら、今後の業務に生かしている。								
		財 源 の 内 容								
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金			207	207			
		県支出金								
		財 源 の 内 容								
		地方債								
		その他	建築基準法確認許可申請手数料等			7,075	6,853			
		一般財源								
				0	0	0				
事業費		4,427	7,060	7,282						
財源内訳		4,427	7,060	7,282						
一般財源		0	0	0						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	建築指導課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	建築審査会経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	10 土木管理費	目	20 建築指導費		
		中事業	010015 建築確認事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
建築基準法第78条において、特定行政庁の諮問機関として、建築主事を置く市町村等は建築審査会を置くように定められており、奈良市は特定行政庁として、建築審査会を置くことが義務付けられているため、奈良市建築審査会を設置し許可申請等の審議や審査請求に対する審理を行うための運用に必要な経費である。		建築審査会 委員報酬(7人×4回)						294	報酬	326	326
		全国建築審査会会長会議 報酬						32			
		建築審査会 委員弁償(7人分×4回)						62	旅費	157	318
		全国建築審査会会長会議 出席 全国建築審査会会長会議 会長随員 近畿ブロック建築審査会 主務課長会議						50 39 6			
事業概要		特定行政庁である奈良市が例外許可等をする際の同意又は不服申し立てに対する審議・裁決等を行う。									
これまでの取組内容		建築基準法第78条に定める同意、審査請求に対する裁決を行うために建築審査会を開催している。また、建築審査会会長会議は年一回開催され、全国の自治体に参加する中で意見交換や情報収集を行い、日頃の問題解決の手引きとする必要があるため、継続して参加している。									
								事業費計	541	702	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		財源内訳 特定財源 一般財源									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		377	702	541							
財源内訳	特定財源	377	702	541		その他 建築基準法確認許可申請手数料		541	702		
	一般財源	0	0	0		一般財源		0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	建築指導課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	奈良県住みよい福祉のまちづくり条例に伴う経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	20	建築指導費
		中事業	010015	建築確認事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
障がい者、高齢者をはじめとするすべての県民にとって、安全で快適な生活環境の整備を推進するため、県民の福祉増進に資することを目的に作られた「奈良県住みよい福祉のまちづくり条例」に基づく審査等を実施するために必要な事務経費である。		事務用消耗品	303	消耗品費	303	320							
		事業費計		303	320								
事業概要		「奈良県住みよい福祉のまちづくり条例」について、基本理念を定め、奈良県、事業者及び県民の責務を明らかにし、障がい者や高齢者等をはじめとするすべての県民にとって、安全で快適な生活環境の整備を推進する事業である。											
これまでの取組内容		奈良市内における公共的施設の設置(新築、増築又は用途変更)を計画する届出者に対し「奈良県住みよい福祉のまちづくり条例」の整備基準に適合するように指導及び審査を行っている。											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		310	320	303									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	310	320	303									
		303 320											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 建築指導課

(単位：千円)

区分	その他															
小事業	建築動態統計調査経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	20	建築指導費			
		中事業 010020 建築動態統計調査経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
国土交通省が所管する建築動態統計調査について、奈良県から調査業務の委託を受け、実施するための経費である。												事務用消耗品	92	消耗品費	92	92
												動態統計補正調査郵送料	18	通信運搬費	18	18
事業概要		国土交通省所管による建築行政の一環として、建築物の建築着工動態を明らかにし、建築及び住宅に関する基礎資料とするための統計法上の指定統計にあたる調査である。														
これまでの取組内容		本市の新築等建築物における建築確認の工事届を基に動態を的確に把握し、奈良県を通じて国土交通省に報告している。														
												事業費計	110	110		
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		建築動態統計調査委託金										110	110			
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		110	110	110												
財 源 内 訳	特定財源	110	110	110												
	一般財源	0	0	0									0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	建築指導課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	建設リサイクル事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	20	建築指導費		
		中事業		010025		建設リサイクル事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
再生資源の十分な利用及び廃棄物の減量等を通じて、資源の有効な利用の確保及び廃棄物の適正な処理を目的に定められた「建設リサイクル法」に基づき、提出された届出の内容チェックならびに解体現場での再資源化を図るための分解解体状況を確認し、指導するために必要な経費である。				県担当者打合せ会議		2		旅費		2		2			
				事務用消耗品		176		消耗品費		196		196			
				現場用防寒着等購入費		20									
				届出書(別表)作成、現像写真プリント代		57		印刷製本費		57		57			
				事務連絡郵送料		3		運搬通信費		3		3			
事業概要															
		特定建設資材の分別解体及び再資源化を促進し、安全・安心できる住環境を確立していく事業である。													
これまでの取組内容															
		「建設リサイクル法」に基づく届出者に対し、関係課(廃棄物対策課、保健・環境検査課)との情報共有を図りながら、年2回の全国一斉パトロールの実施や定期的なパトロールを実施しており、解体現場での分別解体状況の確認や適正な処分の周知・啓発を行っている。													
								事業費計		258		258			
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)									
事業費		199		258		258									
財源内訳	特定財源														
	一般財源	199		258		258						258 258			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	建築指導課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	耐震改修促進事業	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	10 土木管理費	目	20 建築指導費		
		中事業	010030 耐震改修促進事業経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細 節)	金 額	前年度予算	
<p>「建築物の耐震改修の促進に関する法律（平成7年法律第123号）」により定められた「奈良市耐震改修促進計画（平成28年3月改定）」において、民間及び公共建築物の耐震化率を少なくとも平成32年度には95%にすることを目標とし、災害に強く、安全・安心なまちづくりの推進に向け、旧耐震設計基準（昭和56年5月31日以前）で新築又は工事着手された既存住宅及び特定既存耐震不適格建築物等のうち、未だ耐震化されていない民間建築物の地震に対する安全性の向上を計画的に促進することを目的とする事務経費である。</p>		県内市町村連絡会議						4	旅費	4	3
		書籍購入費 事務用消耗品						20 130	消耗品費	150	150
		カラーコピー代（A1サイズ）						13	印刷製本費	13	13
		申請者連絡用郵送料						28	通信運搬費	28	27
		住宅相談窓口業務委託料（月1回） 既存木造住宅耐震診断員派遣委託						150 2,500	委託料	2,650	2,809
		耐震診断補助事業 ・一戸建て住宅・併用住宅 ・共同住宅・長屋住宅 ・特定既存耐震不適格建築物						258 1,333 1,333	負担金補助 及び交付金	29,524	24,524
		既存木造住宅耐震改修工事補助金						4,000			
		要緊急安全確認大規模建築物耐震改修工事補助金						22,600			
									使用料及び賃借料		74
									事業費計	32,369	27,600
		財源内訳		財 源 の 内 容							
		国庫支出金		社会資本整備総合交付金						16,079	13,666
		県支出金		住宅・建築物耐震対策補助金						5,650	4,400
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
		3,670	27,600	32,369	地方債						
財 源 内 訳	特定財源	1,729	18,066	21,729	その他						
	一般財源	1,941	9,534	10,640	一般財源					10,640	9,534

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	建築指導課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	融資住宅審査受託経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	20	建築指導費		
		中事業	020010 融資住宅審査受託経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
災害時に市民が住宅融資を受けるにあたり、住宅金融支援機構から受託した建築物の審査を行うための事務経費		住宅金融支援機構担当者会議										9	旅費	9	9
		書籍購入費(年度版) 資料等コピー代										2 26	消耗品費	28	28
		業務連絡郵送料										5	通信運搬費	5	5
事業概要		災害時に市民が住宅融資を受けるにあたり、住宅金融支援機構から受託した建築物の審査を行う。													
これまでの取組内容		自然災害により、住宅に被害が生じた場合の審査業務であり、今後とも対応策として継続する。													
												事業費計	42	42	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		住宅審査受託事務費収入											42	42	
		一般財源											0	0	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		0	42	42											
財源内訳	特定財源		42	42											
	一般財源	0	0	0											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 景観課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費
		中事業	015030	職員貸与被服経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
勤務状況に応じて、作業用の上衣やズボンが必要となる。具体的には、屋外広告物の簡易除却や違反指導、開発に伴う検査、災害時の対応等に着用する。										節(細節)	金 額	前年度予算	
		職員作業服 40								消耗品費	40	40	
事業概要		奈良市職員被服貸与規則に基づき、被服及びこれに準ずるものを貸与する。											
これまでの取組内容		これまでに貸与された被服は、できるだけ丁寧に取り扱い、できる限り長期間使用できるよう心掛けている。ただし、経年劣化などの理由でどうしても新たに被服が必要になる場合があるので、職員に要、不要の確認を行ない、必要最低限の配布枚数の調整を行う。											
										事業費計	40	40	
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		38	40	40									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	38	40	40									
										40	40		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	景観課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	課事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	12	景観まちづくり総務費		
		中事業	010010 景観まちづくり事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
課の庶務に関する経費のほか、景観審議会に関する打合せや、奈良県都市計画協会、歴史的景観都市協議会での会議等に要する経費、歴史的風致維持向上計画に関して国(国土交通省・文部科学省・農林水産省)との協議に要する経費である。景観審議会や歴史的景観都市協議会は、景観に関する審議、規制、誘導など景観行政に必要不可欠な機関である。		奈良県都市計画協会総会(1回)										189	旅費	189	234
		審議会及び協議会打合せ(12回)、市外出張													
		新聞代										49	消耗品費	513	558
		定期刊行物等購読										16			
		書籍購入										10			
事務用消耗品										438					
事業概要		景観形成重点地区リーフレット印刷										992	印刷製本費	992	1,465
		奈良市歴史的風致維持向上計画冊子印刷													
		奈良市眺望景観保全活用計画冊子印刷													
課の庶務に関する事務を行っており、奈良市歴史的風致維持向上計画等の冊子を作成し、景観等に関する啓発を進めている。		歴史的景観都市協議会負担金										50	負担金補助及び交付金	50	50
これまでの取組内容		奈良市全域を奈良市景観計画区域とし、景観審議会の審議や協議を重ね建築物や工作物等の新築・改修時に奈良市の良好な景観形成に配慮するよう指導や誘導を行っている。 リーフレットや景観に関する冊子を作製して、市民へ奈良市の景観計画について理解を深めてもらえるよう啓発している。また、平成33年度に景観計画を改正するため審議会を活発に行う。										事業費計		1,744	2,307
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		1,482	2,307	1,744											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	1,482	2,307	1,744									1,744	2,307	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	景観課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	景観審議会・歴史景観協議会経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	12	景観まちづくり総務費	
		中事業	010010	景観まちづくり事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
<p>奈良市景観審議会の運営に要する経費を要求する。景観審議会は、景観の形成、歴史的風土保存区域、風致地区、屋外広告物の規制に関する事項についての調査審議及び答申に関する事務を行うため必要不可欠な機関である。</p> <p>なら歴史まちづくり推進協議会の運営に要する経費。この協議会は、奈良市歴史的風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議及び認定並びに同計画の実施に係る連絡調整に関する事務を行うため必要不可欠な機関である。</p>														
		景観審議会委員及び歴史まちづくり推進協議会委員報酬	1,169	報酬	1,169	827								
		景観審議会委員費用弁償(9回) なら歴史まちづくり推進協議会委員費用弁償(3回)	166	旅費	166	121								
		景観審議会及び協議会用消耗品	111	消耗品費	111	111								
		景観審議会資料送付	30	通信運搬費	30	30								
事業概要														
<p>奈良市景観審議会を9回開催予定 なら歴史まちづくり推進協議会を3回開催予定</p>														
これまでの取組内容														
<p>奈良市景観審議会において、特に一定規模以上の建築物や工作物の建設行為について、景観に関する審議を行い景観形成に貢献している。また、平成33年度に景観計画を改正するため、審議会において景観計画の議論を活発に行い、奈良市にふさわしい景観形成の基準を検討する。</p> <p>なら歴史まちづくり推進協議会において、奈良市歴史的風致維持向上計画を作成し、評価・管理を行い、奈良市の風致維持の向上に努めている。</p>														
		事業費計												
		1,476												
		1,089												
		財 源 の 内 容												
		財 源 内 訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		1,476												
		1,089												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		231	1,089	1,476										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	231	1,089	1,476										
		1,476												
		1,089												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 景観課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	屋外広告物事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	13	景観まちづくり推進費
		中事業	010010		屋外広告物事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>屋外広告物に関する担当会議等に要する経費、許可等に関する通知や事務に関する経費、規制等の啓発や展示に要する経費を要求する。これらは屋外広告物に関する業務を推進するため必要不可欠な業務である。</p> <p>広告景観研修会は、全国的に発生している屋外広告物の落下事故に対して、市民への危害防止を目的として、広告物に関する技術等のノウハウをもつ民間との官民連携により行う。広告の安全については広告主の理解が重要であり、広告主、広告業界の方々を対象とする。なお、研修会では、広告物の安全管理講習、広告物を見ての町歩き、設置されている広告物の安全確認を実演し、広告主からの相談も受ける。</p>				節(細節)	金 額	前年度予算							
		公共サイン美術展市長賞	10	報償費	10	10							
		屋外広告物講習会等	49	旅費	49	19							
		書籍購入	42	消耗品費	50	67							
		事務用消耗品	8										
		屋外広告許可シール(電柱用・広告用)	54	印刷製本費	211	211							
		屋外広告物の制度パンフレット	157										
		広告物継続申請・未継続(違反)・是正通知等郵送	105	通信運搬費	105	104							
		公共サイン美術展賞状筆耕	5	筆耕翻訳料	5	9							
		屋外景観研修会委託	270	委託料	270	110							
				事業費計	700	530							
これまでの取組内容		財 源 の 内 容											
<p>屋外広告物に関する担当会議等から業務改善につながる情報を収集して、景観行政に役立てる。</p> <p>屋外広告物に関するパンフを作成して、屋外広告物の規制の内容について、市民へ啓発する。</p> <p>広告景観研修会では、主に広告業界の方々を対象に、広告物規制、広告物の安全性についての講習会、町歩きを行ってきたが、広告物の安全性の強化のため、広告主の方々も対象に広告物の安全対策の重要性をより具体的に啓発する。</p>		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		515	530	700	地方債								
財源内訳	特定財源	515	530	700	その他								
	一般財源	0	0	0	一般財源								
						700		530					
						0		0					

平成 30 年度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	景観課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	景観計画推進事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	13	景観まちづくり推進費
		中事業	010020	景観歴史まちづくり経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算		
<p>奈良市の景観計画を市民に広く周知するための経費、違反広告物を出さない街づくりのための景観まちづくり支援に関する経費、景観イベントに関する経費、近畿地方都市美協議会に関する経費を要求する。奈良市の景観計画の周知、違反広告物の簡易除却、各種イベントを開催することにより、市民に景観に関する関心を高めてもらうために必要である。</p> <p>事業概要 奈良市景観計画、なら・まほろば景観まちづくり条例を推進するため、景観計画の周知を目的とするシンポジウム等を行う。 景観まちづくり活動団体へのワークショップ開催の支援や助言、違反広告物を出さない街づくり推進団体と協働で違反広告物追放運動を展開する。 なら・まちかど景観発掘隊において、地域の貴重な景観資源を発掘し、景観観光資源として活用する。また、景観・伝統的建築物に関する情報発信のためのイベント(パネル展、シンポジウム、講演会等)を開催する。</p> <p>これまでの取組内容 景観イベント等を行い、市民に対して景観に関する啓発を行った。来年度もイベント等を行うことで、より市民への啓発を図る。 市民団体と共に違反広告物の簡易除却を継続することにより、違反広告物の抑止効果がある。 景観イベントを通して、まちかどのちょっとした素晴らしい景観資源を発掘しており、今後も新たな景観資源の発掘を行い、奈良市の素晴らしい景観を発信する。</p>		奈良市景観計画シンポジウム(1回) 景観イベント開催事業(伝統的建築文化継承事業)(2回)	36	報償費	36	36							
		近畿地方都市美協議会総会等	111	旅費	111	113							
		奈良市景観計画シンポジウム資料作成 違反広告物を出さない街づくり推進団体用消耗品 景観サポーター登録制度用消耗品 まちづくり支援制度用消耗品 まちかど景観発掘隊用	515	消耗品費	515	515							
		景観計画シンポジウム、景観イベント用賄	1	食糧費	1	1							
		奈良市景観計画市民周知冊子、景観イベント開催ポスター、まちかど景観発掘隊ポスター等作成	355	印刷製本費	355	355							
		景観まちづくり支援制度、景観イベント	13	通信運搬費	13	13							
		まちかど発掘隊行事保険	8	保険料	78	68							
		違反広告物を出さない街づくり推進団体ボランティア保険	70										
		奈良市景観計画シンポジウム会場借上げ	20	使用料及び賃借料	80	80							
		景観イベント開催事業用会場借上げ	40										
		まちかど景観発掘隊(ワークショップ)会場借上げ	20										
		近畿地方都市美協議会負担金	10	負担金補助及び交付金	10	10							
					事業費計	1,199	1,191						
		財源内訳		財 源 の 内 容									
				国庫支出金									
		県支出金											
		地方債											
		その他	その他雑入		15	15							
		一般財源			1,184	1,176							
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
		485	1,191	1,199									
財 源 内 訳	特定財源	3	15	15									
	一般財源	482	1,176	1,184	1,184	1,176							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	景観課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	古都・風致保全事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	13	景観まちづくり推進費		
		中事業	015010 古都・風致保全事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
古都保存連絡協議会に関する経費及び古都・風致に関する経費を要求する。歴史的風土の保存や風致地区内の自然環境の保全は、古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法、奈良市風致地区条例に基づく必要不可欠な業務である。		古都保存連絡協議会主管課長会議及び打合せ										77	旅費	77	131
		古都保存連絡協議会担当者会議 古都保存連絡協議会国家予算要望													
		事務用消耗品										32	消耗品費	32	32
		風致地区内標柱保険										5	保険料	5	5
		風致標柱設置工事委託										324	委託料	324	332
事業概要		古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法、奈良市風致地区条例に基づく許可業務等を推進する。 また、風致地区内の標柱の設置及び維持管理を行う。										35	負担金補助及び交付金	55	55
これまでの取組内容 古都における歴史的風土の保存の施策の推進及び風致地区の適正化を図るため、関係行政機関と定期的に協議を行い、歴史的風土、風致地区の保全育成を図っている。また風致地区の表示として標柱の設置をすることにより、市民への周知を図っている。		古都保存連絡協議会負担金										20			
		古都飛鳥保存団体負担金													
												事業費計	493	555	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		374	555	493	地方債										
財源内訳	特定財源				その他										
	一般財源	374	555	493	一般財源								493	555	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 景観課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	町並み保存整備事業基金経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	80	町並み保存整備事業基金費	
		中事業	010010 町並み保存整備事業基金経費											
事業目的及び必要性		積算基礎									節(細節)	金額	前年度予算	
町並み保存整備事業を継続的に推進し、奈良にふさわしい都市景観をつくり出すために、基金を設け基金利子を事業の財源とする。		町並み保存整備事業基金積立金									129	積立金	129	241
事業概要		町並み保存事業を継続的に推進し、奈良にふさわしい都市景観をつくり出すため、基金を設け、基金預金利子を事業の財源とする。												
これまでの取組内容		奈良町都市景観形成地区建造物保存整備事業をはじめ町並みに関する事業を行ってきた。												
											事業費計	129	241	
		財源内訳									財源の内容			
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他									町並み保存整備事業基金預金利子収入		129	241
		一般財源											0	0
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)								
事業費		53		241		129								
財源内訳	特定財源	53		241		129								
	一般財源	0		0		0								

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土木管理課

区分	その他	(単位：千円)																														
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費																			
		中事業	015030	職員貸与被服経費																												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																														
職員貸与被服経費		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">節(細節)</th> <th style="width: 10%;">金 額</th> <th style="width: 20%;">前年度予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>課職員用作業服等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">冬服</td> <td style="text-align: right;">190</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">夏服</td> <td style="text-align: right;">113</td> <td></td> </tr> <tr> <td>課職員貸与用事務用消耗品</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">安全靴・長靴・雨合羽 等</td> <td style="text-align: right;">69</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">事業費計</td> <td style="text-align: right;">372</td> <td style="text-align: right;">372</td> </tr> </tbody> </table>										節(細節)	金 額	前年度予算	課職員用作業服等			冬服	190		夏服	113		課職員貸与用事務用消耗品			安全靴・長靴・雨合羽 等	69		事業費計	372	372
節(細節)	金 額	前年度予算																														
課職員用作業服等																																
冬服	190																															
夏服	113																															
課職員貸与用事務用消耗品																																
安全靴・長靴・雨合羽 等	69																															
事業費計	372	372																														
事業概要		奈良市職員被服貸与規則に基づき、土木管理課職員に対して被服及びこれに準ずるものを貸与する。																														
これまでの取組内容		職員の現場作業等に影響の出ない範囲で、職員に作業服等の要・不要の確認をし、配布枚数の調整を行っている。																														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																												
事業費		268	372	372																												
財源内訳	特定財源																															
	一般財源	268	372	372																												
					財源内訳	財 源 の 内 容																										
					国庫支出金																											
					県支出金																											
					地方債																											
					その他																											
					一般財源					372	372																					

平成30年度歳出予算説明調書

課名 土木管理課

区分		その他		(単位：千円)										
小事業	道路管理経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	10 道路橋梁総務費					
中事業		015010 道路管理経費												
事業目的及び必要性		積算基礎							節(細節)	金額	前年度予算			
道路・橋梁・道路付属物等を適正に管理するために必要な経費 事業概要 道路法に基づく道路台帳整備等、道路管理者としてなすべき、道路とその付属施設を管理する。		雨水・排水ポンプ							1,100	光熱水費	8,920	8,700		
		高の原駅前広場 ほか5							7,401					
		駐車場案内システム							419					
		駐車場案内システム回線使用料							5,855	通信運搬費	5,855	5,815		
		道路賠償責任保険料							2,280	保険料	2,280	2,268		
		JR奈良駅東西通路清掃 ほか1							6,070	委託料	73,984	61,787		
		JR奈良駅東西自由通路内エレベーター ほか1							2,581					
		奈良北雨水ポンプ電気工作物保安管理							168					
		奈良北雨水ポンプ保守点検							1,303					
		西大寺雨水ポンプ場施設管理							454					
		駐車場案内システム設備保守点検							10,208					
		JR奈良駅東西自由通路内エスカレーター ほか1							4,575					
		JR奈良駅東西自由通路電気室保守点検							180					
		JR奈良駅東西自由通路防火設備保守点検 ほか1							401					
		これまでの取組内容 施設内電灯のまびき消灯をすることで光熱水費の経費削減に努めている。 また、駐車場案内システムにより市内の観光駐車場の満空状況を表示し、観光地内の渋滞が緩和できるよう努めている。		中ノ庄トンネル保守点検							389			
地理情報システム機能更新業務							4,493							
道路占用システム保守業務委託							324							
八条5丁目雨水ポンプ管理委託							508							
道路台帳補正業務							29,000							
権原調査業務							1,200							
放置車両処分業務							130							
BOXカルバート(トンネル)保守点検委託							12,000							
京阪新線駅前広場管理負担金							700	負担金補助及び交付金	700	700				
道路事故補償金							2,000	補償補填及び賠償金	2,000	2,000				
										事業費計	93,739	81,270		
		財源内訳							財源の内訳					
		国庫支出金												
		県支出金												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債									
事業費		72,530	81,270	93,739	その他			道路占用料・法定外公共物占用料(里道)・河川占用料・法定外公共物占用料(水路)・地境明示手数料・証明手数料・道路事故保険収入・電気使用料・その他雑入			93,739	81,270		
財源内訳		0	0	0	一般財源						0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	土木管理課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	土木管理事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費		
		中事業	015010 道路管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
道路管理等の課の事務運営に係る経費															
		指定管理者選定委員報酬										90	報酬	90	0
		道路事故協議・事務連絡(市外)										14	旅費	56	32
		道路引継及び境界確定に関する協議										9			
		奈良県都市建設協議会(県外研修・主務者会議)										9			
		指定管理者選定委員会委員費用弁償										24			
		事務用消耗品										931	消耗品費	1,429	1,429
		庶務担当課用消耗品										498			
事業概要		ガソリン										100	燃料費	100	100
道路法に基づく道路台帳整備等、道路管理者となすべき、道路とその付属施設を管理する。		道路占用継続許可申請通知ハガキ・窓あき封筒										211	印刷製本費	240	240
		道路敷地境界明示申請用封筒										29			
		車両修繕										32	修繕料	32	32
		証明手数料 ほか2										200	手数料	200	200
		土地借上料										18	使用料及び賃賃料	442	27
		自動車借上料										415			
		事務機器借上料										9			
これまでの取組内容												事業費計	2,589	2,060	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		1,667	2,060	2,589	地方債										
財源内訳	特定財源	1,667	2,060	2,589	その他										
	一般財源	0	0	0	道路占用料								2,589	2,060	
		0	0	0	一般財源								0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	土木管理課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	道路管理負担金経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費	
		中事業		015010 道路管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
道路管理等の課の事務運営に係る経費												負担金補助及び交付金		
		奈良県都市建設協議会負担金										15	253	253
		奈良県道路協議会負担金										60		
		奈良県道路利用者会議負担金										178		
事業概要														
道路法に基づく道路台帳整備等、道路管理者としてなすべき、道路とその付属施設を管理する。														
これまでの取組内容														
												事業費計	253	253
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		253	253	253										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	253	253	253									253	253

平成30年度歳出予算説明調書

課名 土木管理課

区分	その他	(単位：千円)																
小事業	月ヶ瀬八幡橋維持管理基金経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費					
		中事業	020010 月ヶ瀬八幡橋維持管理基金経費															
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算				
月ヶ瀬八幡橋維持管理基金に係る経費		月ヶ瀬八幡橋維持管理基金経費										237	積立金	237	236			
事業概要		月ヶ瀬八幡橋維持管理を円滑に行う。																
これまでの取組内容		昭和42年頃に水資源開発公団により名張川下流にダムを作る事業が開始されその場所に元々橋があり水没することから、その補償工事として橋の架け替えが行われた。この橋は旧月ヶ瀬村道長引桃香野線に架かるつり橋で、この道路は大部分が京都府南山城村を通過しており、そのため月ヶ瀬区域内から南山城村へ通じる道路として管理協定が結ばれている。																
												事業費計	237	236				
		財源の内訳											財源の内訳					
		国庫支出金																
		県支出金																
		地方債																
		その他											月ヶ瀬八幡橋維持管理基金利子収入 土木施設費寄附金					
		一般財源																
		28 (決算)											29 (予算)		30 (予算案)			
事業費		202											236		237			
財源内訳		特定財源											202		236		237	
		一般財源											0		0		0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	土木管理課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	街区基準点管理経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費		
		中事業	025010 街区基準点管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
街区基準点測量成果を保全・管理する経費								測量用基準紙及びプリンタートナー	170			消耗品費	170	170	
								街区基準点管理保全	250			委託料	824	1,344	
								街区基準点測量成果管理システム保全	324						
								街区基準点測量機器点検調査	250						
								地理情報システム(街区用)エンジン及び機器賃借料	490			使用料及び賃借料	490	490	
事業概要															
街区基準点測量成果を保全・管理するとともに、一般に閲覧及び資料提供を行い、利用者の利便性を図る。															
これまでの取組内容															
工事等により街区基準点が亡失した箇所の調査を行い、復元作業を行っている。															
												事業費計	1,484	2,004	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		984	2,004	1,484											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	984	2,004	1,484										1,484	2,004

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費
		中事業 015030 職員貸与被服経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
部で統括していた職員貸与服については、平成28年度より人事課一括で処理されることとなり、予算については各課で計上する。													
		道路維持課・土木管理センター分 927 消耗品費 927 884											
事業概要													
職員貸与服													
これまでの取組内容													
土木管理課にて部内の職員貸与服を統轄													
		事業費計 927 884											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		471	884	927									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	471	884	927									
		927 884											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	10 道路橋梁総務費		
小事業	道路橋梁事務経費	中事業	010010 道路橋梁事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
道路橋梁整備の推進に必要な一般事務経費		奈良県安全運転管理者協議会負担金						13	負担金補助及び交付金	13	13
事業概要		安全運転管理者業務に必要な講習会参加のための協会負担金									
これまでの取組内容		25年度より新聞購読を廃止し、事務費予算を削減している。									
								使用料及び賃借料		443	
								事業費計	13	456	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)		地方債					
事業費		13	456	13		その他					
財源内訳	特定財源					一般財源					
	一般財源	13	456	13			13	456			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	街路灯管理経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費			
		中事業	015015 街路灯管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎														
市民生活に安全と安らぎを与える道路の附属物である、街路灯の新設・修繕及び球交換等の維持管理業務												節(細節)	金 額	前年度予算		
		嘱託職員(技術)賃金 2人							6,137	賃金		6,137	6,137			
		街路灯電球・作業用工具・点検器具・塗料等							500	消耗品費		500	500			
		街路灯作業車用ガソリン							250	燃料費		250	250			
		街路灯電気料金							143,500	光熱水費		143,500	150,000			
		街路灯修繕料							27,000	修繕料		27,000	24,000			
		自動車借上料							208	使用料及び賃借料		208	208			
		街路灯工事(要望書による新設)							3,000	工事請負費		3,000	4,000			
		事業概要												事業費計	180,595	185,095
		これまでの取組内容														
28年度実施件数 新設工事件数 110 灯 修繕件数 1,752 件 29年3月末現在街路灯数 44,268 件																
		財源内訳			財 源 の 内 容											
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他			深川トンネル電気料金負担金							15	15			
		一般財源										180,580	185,080			
事業費		205,537	185,095	180,595												
財源内訳	特定財源	15	15	15												
	一般財源	205,522	185,080	180,580												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

区分	新規的	(単位：千円)													
小事業	街路灯管理経費（ハイウェイ灯等の街路灯LED化）	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費		
		中事業	015015 街路灯管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
<p>市内に道路照明として設置しているハイウェイ灯等は、主にニュータウン開発時等に設置されている。 防犯灯クラス街路灯については、NEXT4に基づきLED化更新が平成29年度で完了するが、ハイウェイ灯については検討の段階であった。 検討の結果、LED化によりCO2やコストの削減が見込めるだけでなく、器具の軽量化や電柱への共架化を進めることで災害時や老朽化によるポール転倒事故等の削減効果もあわせて期待できることから、安全面も考慮すれば、LED化による更新・延命化を行うことが有効であるため、事業を実施するものである。</p>		街路灯LED化工事（ハイウェイ灯等）										22,000	工事請負費	22,000	
		街路灯LED化工事に伴う設計業務委託										8,000	委託料	8,000	
												事業費計		30,000	0
事業概要		ハイウェイ灯等のLED化に伴い、電柱共架化、ポール高さの切り下げ塗装を行いCO2とコスト削減、更新と延命、ポール転倒リスクの回避を行う。又、工事計画に必要な設計業務の委託を行う。													
これまでの取組内容		防犯灯クラス街路灯LED化更新 平成24年度～平成29年度 約38,000灯													
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）	財 源 の 内 容										
					国庫支出金										
					県支出金										
事業費			0	30,000	地方債								30,000		
財源内訳				30,000	その他										
財源内訳				0	一般財源								0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	道路維持課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	道路橋梁維持補修経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	15	道路橋梁維持費	
		中事業	010010 道路橋梁維持補修経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
こども、高齢者、障がいのある人を含め、多くの市民が日々利用する道路を安全で快適な空間として維持するために補修整備を行う。		嘱託職員賃金 旅費 消耗品 ガソリン等 印刷製本費 修繕料(施設修繕)(車両修繕) 医薬材料費 電信電話料(携帯電話) 道路浚渫・スズメバチ駆除手数料 自賠責保険料 樹木伐採業務委託 草刈作業委託 測量設計委託 廃土処分委託 樹木剪定委託 除雪・融雪剤散布委託 駐車場使用料・システム利用料 自動車借上料・物品借上料 舗装道補修工事 道路修繕工事 橋梁修繕工事 交通安全施設修繕工事 舗装道大規模改修工事 道路大規模改修工事 舗装道幹線道路修繕工事 舗装道補修工事・道路修繕工事(緊急) 原材料費 ゼンリン地図ソフト 近鉄線踏切道路改良工事負担金 各種講習会参加負担金 自動車重量税	6,317 15 1,476 670 100 49,000 10 156 3,500 107 5,000 30,000 3,000 3,500 5,000 4,000 56 443 165,000 160,000 27,000 20,000 122,000 25,000 128,000 20,000 22,526 98 35,300 137 69	賃金 旅費 消耗品費 燃料費 印刷製本費 修繕料 医薬材料費 通信運搬費 手数料 保険料 委託料 使用料及び賃借料 工事請負費 原材料費 備品購入費 負担金補助及び交付金 公課費 事業費計	6,317 15 1,496 670 100 49,000 10 156 3,500 107 50,500 499 667,000 22,526 98 35,437 69 837,500	6,317 10 1,335 587 66 46,591 10 156 3,100 0 44,400 10 555,000 22,500 49 16,469 0 696,600								
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・ 土木施設修繕等 ・ 道路浚渫・スズメ蜂駆除 ・ 樹木伐採・剪定業務 ・ 草刈業務等 ・ 舗装道補修工事 ・ 道路修繕工事 ・ 交通安全修繕工事 ・ 道路大規模改修工事 ・ 舗装道幹線道路補修工事 												
これまでの取組内容		29年度実施件数(29年12月末現在) 道路舗装、側溝補修、樹木伐採等 工事 268 件 委託 25 件 施設修繕 134 件												
		財源内訳	財 源 の 内 容											
		国庫支出金												
		県支出金												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		663,957	696,600	837,500	地方債								620,000	535,000
財源内訳	特定財源	421,000	535,000	620,000	その他									
	一般財源	242,957	161,600	217,500	一般財源								217,500	161,600

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

区分		その他		(単位：千円)									
小事業	私道整備事業助成金	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	15	道路橋梁維持費
		中事業	010010 道路橋梁維持補修経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
日常生活に欠くことのできない道路でありながら、市道として認定されていない私道舗装の新設及び補修の助成を行う。また、交通の安全及び生活環境改善を図る。		私道整備事業助成金								8,000	負担金補助及び交付金	8,000	8,000
										事業費計		8,000	8,000
事業概要		助成の対象となる私道 (1) 敷地の所有権その他の権利を有する者の同意が得られること (2) 両端又は一端が公道と接続していること (3) 幅員が1.8m以上あること 助成 条件により50%~90%											
これまでの取組内容		今まで「奈良市私道助成整備要綱」により私道舗装の新設及び補修を行ってきたが、利用しにくい内容であったため、平成29年度より市民がより利用しやすくなるよう「私道整備事業助成制度」を新たに制定した。											
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)		財源の内訳		財 源 の 内 容			
事業費				8,000	8,000	国庫支出金							
財源内訳		特定財源				県支出金				地方債			
一般財源				8,000	8,000	その他				一般財源		8,000	8,000

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

区分	その他	(単位：千円)																									
小事業	土木管理センター管理経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	15	道路橋梁維持費														
		中事業	010015 土木管理センター管理経費																								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算													
道路、橋梁などの小規模修繕を実施するため、設置された土木管理センター設備の管理		事務用消耗品										349	消耗品費	349	349												
		燃料(ガソリン)										250	燃料費	920	920												
		(プロパンガス)										150															
		(軽油)										500															
		(混合油)										20															
		作業指示書										41	印刷製本費	41	41												
		光熱水費 (電気料金)										1,060	光熱水費	1,420	1,420												
		(水道料金)										360															
		事業概要		より安全な道路を目指して日々パトロールを実施し、舗装の損傷箇所の整備や道路施設の維持管理を実施している。										車両修繕料		2,630	修繕料	2,630	2,561								
														消防用設備点検手数料		10	手数料	10	10								
		自動車損害保険料												270	保険料	270	270										
		警備委託料												1,115	委託料	1,115	1,115										
		自動車借上料												572	使用料及び賃借料	587	587										
		テレビ視聴料												15													
これまでの取組内容		路面補修、排水溝・側溝等の補修、横断溝の清掃、道路・橋梁の補修、草刈・樹木の伐採等、舗装道の補修、道路パトロール、自治会・工事現場等への資材運搬												草刈り機		82	備品購入費	131	0								
														チェーンソー		49											
														自動車重量税		327	公課費	327	327								
														事業費計	7,800	7,600											
		財 源 の 内 容																									
		国庫支出金																									
		県支出金																									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																							
事業費		7,383	7,600	7,800	地方債																						
財源内訳	特定財源				その他																						
	一般財源	7,383	7,600	7,800	一般財源								7,800	7,600													

平成 30 年度 歳出 予算 説明 調 書

課名 道路維持課

区分	その他	(単位: 千円)											
小事業	原因者負担工事経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	15	道路橋梁維持費
中事業	015010 原因者負担工事経費												
事業目的及び必要性	積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算				
道路の占用掘削許可事務を円滑に行い、計画が重なる箇所は復旧費を徴収して管理者自ら復旧を行う。	掘削跡復旧工事						800	工事請負費	800	800			
事業概要	A = 160㎡												
これまでの取組内容													
							事業費計	800	800				
財源内訳		財 源 の 内 容											
国庫支出金													
県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債								
事業費		0	800	800	その他								
財源内訳	特定財源		800	800	原因者負担金								
	一般財源	0	0	0	一般財源								
								800	800				
							0	0					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

区分	投資	(単位：千円)											
小事業	交通安全施設整備単独事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	20	道路橋梁新設改良費
		中事業	020015 交通安全施設整備事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
交差点において自動車通行の際、非常に見えにくく危険な箇所があり、交通事故を未然に防ぐためにカーブミラーを設置する。									節(細節)	金額	前年度予算		
		カーブミラー設置工事							6,000	工事請負費	6,000	6,000	
事業概要		カーブミラーの設置											
これまでの取組内容		カーブミラーの設置基数											
		25年度	120										
		26年度	87										
		27年度	53										
		28年度	53										
		29年度	52										
									事業費計	6,000	6,000		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		5,882	6,000	6,000									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	5,882	6,000	6,000									
									6,000	6,000			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	街路樹管理経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	45	緑化整備費		
		中事業	015010 街路樹管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
街路樹の剪定及び整備を行い、交通安全とうるおいのある街づくりの維持に努める。												委託料	132,000	120,000	
		街路樹害虫駆除委託													1,500
		高木剪定・松枯れ撤去業務委託													2,000
		高木剪定業務委託													66,000
		街路樹除草業務・低木剪定業務委託													56,000
		奈良阪南田原線樹木剪定													6,500
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・ 街路樹害虫駆除 ・ 高木剪定・松枯れ撤去業務 ・ 街路除草・低木剪定業務 ・ 高木剪定業務 													
これまでの取組内容		29年12月末現在 街路樹管理委託 37件													
												事業費計	132,000	120,000	
		財源内訳	財 源 の 内 容												
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											132,000	120,000	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		114,962	120,000	132,000											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	114,962	120,000	132,000											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	街路樹まびき整備	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	45	緑化整備費
		中事業		015010 街路樹管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>市内にはニュータウン開発等に伴い、整備された路線が多く存在するが、路線の完成後長年の年月を経過し、樹木の成長により街路樹が密になりすぎている路線が多数存在する。樹木の剪定コストがかさむ原因になっているばかりか、昼間でも道が暗かったり、夜間に街路灯の明かりが届かない状況にもつながり市民の安全・快適な通行に支障をきたしている状況である。</p> <p>このため、街路樹の間引き整備を行い、良好な景観形成と中長期的な維持費の縮減を図る。</p>			15,000	委託料	15,000	15,000							
				事業費計	15,000	15,000							
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹まびき整備 											
これまでの取組内容		<p>今まで自治会等でも協力をしていただいていたが、高齢化が進み自分たちでは剪定・伐採ができないことから、市への要望が後を絶たない。</p> <p>労務単価の増等により従来に比べて経費がかさんでいることから、今後、樹木の間引きを行うことで中長期的な維持管理費の削減を行う。</p>											
		財 源 の 内 容											
		財 源 内 訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						15,000	15,000		
事業費		0	15,000	15,000									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	0	15,000	15,000						15,000	15,000		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

(単位：千円)

区分	その他																																		
小事業	樹木維持補修経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	45	緑化整備費																						
		中事業 015015 樹木維持補修経費																																	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算																					
街路・公的施設における植樹により、緑あふれる街づくりを行い、健康で文化的な市民生活の保持に努める。		樹木植樹（ならやま大通りほか）										1,000	工事請負費	1,000	1,000																				
事業概要		松枯れ等の樹木跡に植栽する。																																	
これまでの取組内容		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">23年度</td> <td style="width: 50%;">JR奈良駅西口広場</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">2,000</td> </tr> <tr> <td>24年度</td> <td>JR奈良駅西口広場</td> <td style="text-align: right;">1,800</td> </tr> <tr> <td>25年度</td> <td>三條本町ほか</td> <td style="text-align: right;">1,792</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>西大寺東町二丁目</td> <td style="text-align: right;">911</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>西大寺東町二丁目ほか</td> <td style="text-align: right;">1,605</td> </tr> <tr> <td>28年度</td> <td>西大寺東町二丁目ほか</td> <td style="text-align: right;">1,294</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>丸山一丁目</td> <td style="text-align: right;">902</td> </tr> </table>													23年度	JR奈良駅西口広場	2,000	24年度	JR奈良駅西口広場	1,800	25年度	三條本町ほか	1,792	26年度	西大寺東町二丁目	911	27年度	西大寺東町二丁目ほか	1,605	28年度	西大寺東町二丁目ほか	1,294	29年度	丸山一丁目	902
23年度	JR奈良駅西口広場	2,000																																	
24年度	JR奈良駅西口広場	1,800																																	
25年度	三條本町ほか	1,792																																	
26年度	西大寺東町二丁目	911																																	
27年度	西大寺東町二丁目ほか	1,605																																	
28年度	西大寺東町二丁目ほか	1,294																																	
29年度	丸山一丁目	902																																	
												事業費計	1,000	1,000																					
		財源内訳										財 源 の 内 容																							
												国庫支出金																							
												県支出金																							
												地方債																							
												その他																							
												一般財源		1,000	1,000																				
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																															
事業費		1,294	1,000	1,000																															
財源内訳	特定財源																																		
	一般財源	1,294	1,000	1,000																															

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費		
		中事業 015030 職員貸与被服経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
職員貸与被服経費		作業服 268 〔 ・夏服 上着 67 ズボン(サイドポケット有) 57 ・冬服 上着 74 ズボン(サイドポケット有) 70 〕										消耗品費	268	269	
事業概要															
奈良市職員被服貸与規則に基づき、職員に対して作業服を貸与する。															
これまでの取組内容															
当課職員は建設現場や測量現場での従事が多く、作業服を貸与してきた。入札は人事課で一括して行い、購入は各課で執行している。															
												事業費計	268	269	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		268	269	268											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	268	269	268										268	269

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	道路橋梁事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費	
		中事業	010010 道路橋梁事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
県内市町村と協力関係を深め、県内道路網の整備をする。												負担金補助及び交付金	197	255
		道路整備促進期成同盟会奈良県協議会負担金										129		
		奈良県国道連絡会負担金										25		
		奈良県市町村道整備促進期成同盟会負担金										10		
		名阪国道改良促進期成同盟会負担金										30		
		無電柱化を推進する市町村長の会負担金										3		
事業概要												事業費計	197	255
奈良県をはじめ各市町村がより協力関係を深め、県内の道路網の整備を促進する。														
これまでの取組内容														
工事等の先進技術や公共用地の取得等に関する研修会への参加や情報交換により職員の知識向上を目指すことで、道路事業の推進を図る。														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容									
事業費		186	255	197	国庫支出金									
					県支出金									
					地方債									
財源内訳					その他									
特定財源					一般財源									
一般財源		186	255	197									197	255

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

区分 投資		(単位：千円)													
小事業	定期点検事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費		
		中事業 015010 道路管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
今後、橋梁・トンネル・門型標識・横断歩道等の道路構造物が急速に老朽化していくことを踏まえ、定期的な点検により、道路構造物の損傷や変状を早期に発見し、道路利用者に対して、道路施設等を安全で安心して利用できる交通の確保を目的とする。		定期点検業務委託 383 橋 229,800 〔 鉄道を跨ぐ橋 3 橋 橋長 L=15m以上 7 橋 橋長 L=10m以上15m未満 8 橋 橋長 L=5m以上10m未満 125 橋 橋長 L=5m未満 240 橋 〕 事務費 200										委託料	229,800	130,000	
												旅費	15	15	
事業概要		近接目視及び打音検査により、橋梁の定期点検を実施し奈良市長寿命化修繕計画を修正し効率的な橋梁長寿命化事業を実施する。										消耗品費	91	90	
												負担金補助及び交付金	50	50	
これまでの取組内容		(これまでの取組) ・H26より近接目視点検及び打音検査を実施 (今後の方針) ・奈良市管理橋梁671橋を、H30年までに点検 H26/36橋 H27/56橋 H28/193橋 H29/191橋(予算)⇒3橋(実施見込) H30/383橋を予定 ・点検、診断の結果等について、記録・保存する。 ・統一的な尺度で健全性の診断結果を分類する。										事業費計		230,000	130,400
												財 源 の 内 容			
		財源内訳													
		国庫支出金													
		社会資本整備総合交付金										126,390	71,500		
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										103,610	58,900		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		78,312	130,400	230,000											
財源内訳	特定財源	42,998	71,500	126,390											
	一般財源	35,314	58,900	103,610											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	20	道路橋梁新設改良費		
小事業	西ノ京六条線新設事業	中事業	010010	道路橋梁新設改良補助事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
西ノ京地区の世界遺産にふさわしい歴史的環境や遺産を活かした地区整備を図るとともに、西ノ京駅周辺の渋滞緩和を図るため、主要地方道奈良・大和郡山・斑鳩線と市道中部第13号線を結ぶバイパス的な道路として整備を進める。		道路新設工事に伴う交差点改良委託								5,000	委託料	5,000	1,000		
		道路新設・改良工事								25,000	工事請負費	25,000	29,000		
事業概要		延長 1,210m 幅員 8.75m (車道 5.5m、歩道 2m)													
これまでの取組内容		以前より事業を進めており、740mについては完了している。残る区間470mの用地取得及び詳細設計を行い関係者(自治会や水利組合)と協議を行いながら事業実施している。													
												事業費計	30,000	30,000	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金										社会資本整備総合交付金		15,000	16,500
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		0	30,000	30,000	地方債								15,000	13,500	
財源内訳	特定財源		30,000	30,000	その他										
	一般財源	0	0	0	一般財源								0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費		
小事業	西ノ京西南北線新設事業	中事業	010010 道路橋梁新設改良補助事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算	
世界遺産に登録された唐招提寺、薬師寺を含む西ノ京周辺の環境・景観の保全と生活環境の向上を目指した道路の整備を行う。		道路新設工事に伴う用地買収						1,000	公有財産購入費	1,000	1,000
		手数料						200	手数料	200	200
事業概要		延長 175m 幅員 9.5m (車道 6m、片側歩道 2.5m)									
これまでの取組内容		整備に向け、権利者や自治会及び関係団体と協議を行い進めている。									
								事業費計	1,200	1,200	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金						500	550	
		県支出金									
		地方債							700	600	
		その他									
		一般財源							0	50	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		0	1,200	1,200							
財源内訳	特定財源		1,150	1,200							
	一般財源	0	50	0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費		
小事業	新県立奈良病院（新設）に伴うアクセス道路新設・改良事業	中事業	010010 道路橋梁新設改良補助事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算		
新県立奈良病院（新設）に伴い、交通量が増加することが予想されることから、変則な交差点および道路幅員の狭隘な区間を改良し、新設道路を築造することにより、歩行者の安全と通過車両をスムーズに流すことにより渋滞解消を図っていく。		道路新設・改良工事	66,800	工事請負費	66,800	32,000					
		道路新設・改良工事に伴う用地買収	90,700	公有財産購入費	90,700	105,000					
		補償補填及び賠償金	20,000	補償補填及び賠償金	20,000	20,000					
		旅費	30	旅費	30	30					
		鑑定手数料等	1,970	手数料	1,970	1,500					
		備品購入費	200	備品購入費	200	1,200					
		消耗品	300	消耗品費	300	270					
		事業概要		変則な交差点の改良および、市道沿いの奈良県管理の乾川の改修に併せた道路改良を実施することにより幅員を確保する。また、既設道路の交通量を減少させるためバイパス道路を築造する。							
		これまでの取組内容		平成26年度より事業を進めている。 整備に向け権利者や自治会及び関係団体と協議を行い進めて行く。							
									事業費計	180,000	160,000
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金			88,750	86,350				
		県支出金									
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）	地方債	91,200	73,600				
財源内訳	特定財源	70,807	160,000	180,000	その他						
	一般財源	70,716	159,950	179,950	一般財源						
		91	50	50		50	50				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	道路建設課
----	-------

区分	投資	(単位：千円)													
小事業	のぼりを線整備事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	20	道路橋梁新設改良費		
		中事業	010010 道路橋梁新設改良補助事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
県道馬場・針ヶ別所小倉線と県道北野・吐山線とを結ぶ地域の主要道路であり、小学校の通学路になっているが、歩道もなく幅員も狭いため、拡幅整備により通行の安全を図る。		道路改良工事										20,000	工事請負費	20,000	20,000
												事業費計		20,000	20,000
事業概要															
これまでの取組内容		平成24年度までは、地方特定道路整備事業として事業実施していたが、平成25年度より奈良県と協議を行い社会資本整備総合交付金事業として進めている。													
		財 源 の 内 容										/	/		
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金										10,000	11,000	
		県支出金													
		地方債											10,000	9,000	
		その他													
		一般財源											0	0	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費			20,000	20,000											
財源内訳		特定財源	20,000	20,000											
財源内訳		一般財源	0	0									0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費		
小事業	橋梁耐震補強事業	中事業	010010 道路橋梁新設改良補助事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>今後、予想される南海トラフ大地震のような大震災に対し、橋梁の落橋や倒壊などの状況を防ぐとともに、奈良市民の命と財産を守るため、安全・安心なまちづくりの一環として事業を推進し、災害時における緊急車両の通行の安全や緊急物資の輸送路としての安全を確保し、緊急輸送道路としての通行機能を確保するために事業を実施するものである。</p>		橋梁耐震補強設計業務委託 (1橋)						35,000	委託料	35,000	50,000
								事業費計		35,000	50,000
事業概要											
これまでの取組内容		<p>・奈良市の耐震補強対象橋梁であるが、現在に至るまで、阪神淡路大震災(平成8年)、東日本大震災(平成23年)などの発生確率は低いが、大きな震度をもつ地震に対応できる耐震補強が行われていない。今後は大地震に対応できる最新基準に基づく橋梁耐震補強を推進していく。</p>									
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)					
事業費			50,000	35,000	地方債			15,700	22,500		
財源内訳	特定財源		50,000	34,950	その他						
	一般財源		0	50	一般財源			50	0		
		財源内訳		財 源 の 内 容							
		国庫支出金		社会資本整備総合交付金				19,250	27,500		
		県支出金									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	20	道路橋梁新設改良費	
小事業	橋梁長寿命化修繕事業	中事業	010010	道路橋梁新設改良補助事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
奈良市が管理する橋梁の中で、架設後30年以上経過した橋梁は、全体の約85%を占めているため、近い将来一斉に架設時期を迎えることになる。したがって、計画的かつ予防的な修繕対策の実施へと転換を図り、橋梁の寿命を100年間とすることを目標とし、修繕及び架設に要するコストを縮減する。		橋梁長寿命化設計業務委託(2橋)								12,000	委託料	12,000	10,000	
		橋梁長寿命化修繕工事(1橋)								33,000	工事請負費	33,000	60,000	
事業概要		橋梁は長い年月の間、人や自動車による荷重を受け続ける。(外力による劣化・損傷)またコンクリートや鉄の塗装等も永久ではなく、自然に劣化していくものである。(経年劣化)これらの劣化・損傷をできるだけ未然に防ぐために、奈良市橋梁長寿命化修繕計画に基づく、200橋を対象とし、国の防災・安全交付金事業(長寿命化修繕)を活用し、橋梁の長寿命化を図る。												
これまでの取組内容		これまで、橋梁の経年劣化に伴う維持管理は、対症療法型で対応してきたが予防保全型に政策転換したことにより、橋梁の維持更新費を縮減でき、年度ごとの維持更新費用の平準化を図る。												
										事業費計		45,000	70,000	
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金								社会資本整備総合交付金		24,750	38,500	
		県支出金												
		地方債										20,200	31,500	
		その他												
		一般財源										50	0	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		28,090	70,000	45,000										
財 源 内 訳	特定財源	28,049	70,000	44,950										
	一般財源	41	0	50									50	0

平成30年度歳出予算説明調書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資									
小事業	北部第806号線道路新設・改良事業	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費	
		中事業	010010 道路橋梁新設改良補助事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
法務省は、国の重要文化財である奈良少年刑務所の保存と、その建物を利用した史料館運営を行う。本市としては、法務省からの協力要請を受け、奈良電力鴻ノ池パーク内に新設道路を築造することにより、公共的施設へのアクセス道路を確保する。また、施設の公開により近接する道路の通過交通量が増加することが予想されることから、地元及び周辺地域住民の生活道路の安全確保のため必要な整備である。		道路改良工事 200,000 ○ 北部第806号線(法蓮佐保山四丁目他・L=340m) (債務負担行為設定) 平成30年度～平成31年度 限度額 200,000千円						工事請負費	200,000	0
事業概要		奈良電力鴻ノ池パークの既設園路をバス等が通行可能な施設として整備し、法務省が奈良少年刑務所敷地内に整備する道路部分と併せて市道としての供用を行う。また法務省が公共的施設利用者と公園利用者のための駐車場を刑務所敷地内に設置し、公園の利便性を向上させる。								
これまでの取組内容										
								委託料		30,000
								事業費計	200,000	30,000
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金						100,000	16,500
		県支出金								
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費			30,000	200,000	地方債					
財源内訳		特定財源	30,000	200,000	その他					
		一般財源	0	0	一般財源					
								0	0	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	20	道路橋梁新設改良費		
小事業	生活道路の新設改良事業	中事業	010015	道路橋梁新設改良単独事業											
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
市民生活の環境整備の一環として、道路及び橋梁の新設改良を進め、道路としての機能を高め、快適な生活環境をつくり市民生活の向上を図る。		○梅林周遊道路(新市建設計画関係) 50,000 道路改良工事 36,000 設計業務等委託 4,000 用地取得 4,000 支障物件移転補償 6,000 ○その他地方道路等整備事業 195,000 道路新設改良工事 84,300 測量設計等委託 41,000 用地取得費 9,000 支障物件移転補償 52,000 登記業務委託 3,700 事務費 5,000 (鑑定手数料 3,500 その他 1,500)										委託料	48,700	62,800	
事業概要		市民生活に直結する生活道路(市道)を地元要望に基づき整備する。										工事請負費	120,300	162,000	
												公有財産購入費	13,000	28,100	
これまでの取組内容		市民生活の向上のため環境整備の一環として、特に通行上危険な箇所解消に重点をおき、継続的に道路整備を進めている。										補償補填及び賠償金	58,000	67,100	
												事務費	5,000	5,000	
												事業費計	245,000	325,000	
		財源の内訳										財源の内容			
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									地方債		
事業費		131,812	325,000	245,000										245,000	325,000
財源内訳	特定財源	131,800	325,000	245,000									その他		
	一般財源	12	0	0									一般財源		0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費	
小事業	新県立奈良病院（新設）に伴うアクセス道路新設・改良単独事業	中事業	010015 道路橋梁新設改良単独事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算
新県立奈良病院（新設）に伴い、交通量が増加することが予想されることから、変則な交差点および道路幅員の狭隘な区間を改良し、新設道路を築造することにより、歩行者の安全と通過車両をスムーズに流すことにより渋滞解消を図っていく。		用地取得費（六条一丁目地内）	17,000	公有財産購入費	17,000					
		補償補填及び賠償金（六条一丁目地内）	60,000	補償補填及び賠償金	60,000					
事業概要		変則な交差点の改良および、市道沿いの奈良県管理の乾川の改修に併せた道路改良を実施することにより幅員を確保する。また、既設道路の交通量を減少させるためバイパス道路を築造する。								
これまでの取組内容		整備に向け平成26年度より権利者や自治会及び関係団体と協議を行い事業を進めている。								
								事業費計	77,000	0
		財 源 の 内 容								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債						77,000		
		その他								
		一般財源								
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）						
事業費			0	77,000						
財源内訳	特定財源			77,000						
	一般財源		0	0						
								0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	道路建設課
----	-------

区分	投資	(単位：千円)											
小事業	道路橋梁新設改良単独事業（塚穴五ヶ谷線）	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	20	道路橋梁新設改良費
		中事業	010015 道路橋梁新設改良単独事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
米谷町地内に廃棄物の最終処理施設を設置することに伴い、地区の農業生産基盤の整備と生活環境の整備を図る。米谷町還元事業の内、（仮称）塚穴五ヶ谷線の道路新設を行う。										節（細節）	金 額	前年度予算	
		測量設計業務委託								10,000	委託料	10,000	12,000
事業概要													
延長 500m 幅員 6.0m													
これまでの取組内容		用地買収に伴う土地確定作業において、境界が決まらなかったため、平成13年で事業は休止していた。しかし、今回、土地所有者の代が変わったことに伴い、奈良市南部土地改良清美事業推進協議会から事業を進めるように要望があった。											
										事業費計	10,000	12,000	
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		14,153	12,000	10,000									
財源内訳	特定財源	9,200	12,000	10,000									
	一般財源	4,953	0	0									
										10,000	12,000		
										0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費		
小事業	舗装新設事業	中事業	015010 舗装新設事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
市民生活の環境整備の一環として、舗装をすることにより、道路としての機能を高め、快適な生活環境をつくり市民生活の向上と通行の安全を図る。		舗装新設工事						10,000	工事請負費	10,000	4,000
事業概要		未舗装の市道を舗装整備する。									
これまでの取組内容		道路の利便性の向上や通行の安全を確保するため、未舗装道路の舗装整備を進めている。									
								事業費計	10,000	4,000	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		4,128	4,000	10,000						10,000	4,000
財 源 内 訳	特定財源	4,100	4,000	10,000							
	一般財源	28	0	0						0	0

平成30年度歳出予算説明調書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	20	道路橋梁新設改良費		
小事業	交通安全施設整備補助事業	中事業	020010	交通安全施設整備補助事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
(補助) 平成25年度から、社会資本整備総合交付金を活用し警察署と連携を行い、住宅系の区域の速度抑制を目的にゾーンを設定し、その区域を路面標示、区画線等で明示し、最高速度を30km/hに制限を行い歩行者等の安全を図る。		交通安全施設整備工事（ゾーン30）								15,000	工事請負費	15,000	30,000		
事業概要		(補助) 交通安全施設整備工事（ゾーン30）										事業費計	15,000	30,000	
これまでの取組内容												要望に基づき、警察等との関係機関との協議がまとまった地区から順次必要な箇所に施設の整備を進めてきた。 25年度から28年度の実施は8カ所 大宮、学園北二丁目、学園南二丁目、四条大路一丁目、朱雀三丁目、登美ヶ丘五丁目・六丁目、奈良女子大周辺、宮の森、 29年度実施は1カ所 西登美ヶ丘二丁目			
		28（決算）		29（予算）		30（予算案）						国庫支出金	7,500	16,500	
												県支出金			
事業費		0	30,000	15,000	地方債							7,500	13,500		
財源内訳		特定財源		30,000	15,000	その他									
財源内訳		一般財源		0	0	一般財源						0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資		会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費			
小事業	交通安全施設整備単独事業		中事業	020015	交通安全施設整備単独事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算		
(単独) 歩行者と車を分離する歩道の設置や危険箇所での防護柵や路面標示など、交通安全施設を充実させることにより、市民が安全で安心して通行できる道路網の整備を図っていく。									歩道設置に伴う調査設計業務委託	3,000	委託料	3,000	6,000
									工事請負費	41,800	工事請負費	41,800	27,300
		<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px;"> 交通安全施設整備工事(ゾーン30) 15,000 交通安全施設整備工事 23,500 月ヶ瀬行政センター配当替分 300 交通安全啓発看板設置事業 3,000 </div>											
									事務費 消耗品	200	消耗品費	200	200
									事業費計			45,000	33,500
これまでの取組内容		財 源 の 内 容											
順次要望に基づき必要な箇所に施設の整備を進める。													
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		34,332	33,500	45,000									
財源内訳	特定財源	28,400	31,500	42,000									
	一般財源	5,932	2,000	3,000									
									3,000	2,000			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	20	道路橋梁新設改良費			
小事業	歩道安心安全整備事業	中事業	020015	交通安全施設整備単独事業												
事業目的及び必要性												積 算 基 礎	節 (細 節)	金 額	前年度予算	
歩道安心安全整備事業に伴い、「安心で安全なまちづくり」に関する施策を推進するため「奈良市安全安心まちづくり基本計画」の方針に基づいて、主要駅や学校等人が多く集まる施設周辺の歩道で現状調査（設置状況・構造・段差・点字誘導の有無）を実施した。 この調査により整備改修が必要となる箇所において、利用者の安心安全を確保するため歩行者導線経路毎における連続した歩道整備を継続的に進める。												測量設計等業務委託	24,500	委託料	24,500	0
												<ul style="list-style-type: none"> ・ 中部第581号線 ・ 六条奈良阪線 ・ 杉ヶ町高畑線 工事請負費	35,500	工事請負費	35,500	7,000
事業概要																
主要駅や学校等人が多く集まる施設周辺の歩道における歩行者導線の連続性を考慮した歩道整備を行う。																
これまでの取組内容																
近鉄沿線の各駅へのアクセス道路を中心に3エリアに分けて調査を行った結果を基に新大宮駅前道路の整備等を実施した。																
												事業費計	60,000	7,000		
財源内訳												財 源 の 内 容				
												国庫支出金				
												県支出金				
												地方債	60,000	7,000		
												その他				
												一般財源				
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		5,478	7,000	60,000												
財源内訳	特定財源	4,900	7,000	60,000												
	一般財源	578	0	0							0	0				

平成30年度歳出予算説明調書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費			
小事業	通学路整備事業	中事業	020025	通学路整備事業								
事業目的及び必要性		積算基礎							節(細節)	金額	前年度予算	
(補助) 小学校周辺における通学路の危険箇所の抽出を行い、学校関係者、保護者及び自治会役員、警察、道路管理者において緊急合同調査をし対策が必要な箇所を、社会資本整備総合交付金を活用し通学路の整備する。 (単独) それ以外の箇所においても単独事業で児童・生徒が安全で安心して通園・通学できるよう歩道の整備及び防護柵、路面標示等の安全施設の設置を図っていく。		(補助) 49,700		5,000		委託料		5,000	0			
		委託 ・ 南部第153号線 西九条町四丁目地内		44,600		工事請負費		44,900	50,300			
		工事請負費 ・ 西部第893号線 富雄川西二丁目地内 ・ 西部第535号線 二名一丁目地内 ・ 南部第153号線 西九条町四丁目地内		100		事務費 消耗品		100	100			
		(単独) 300		300		工事請負費		都祁行政センター配当替分		300		
		合同点検によって対策が必要となった箇所において、危険が少しでも減少するよう路側帯のカラー化や路面標示、転落防止柵等の設置を行う。										
事業概要									事業費計	50,000	50,400	
これまでの取組内容		平成24年度より通学路緊急合同点検調査に基づき、対策が必要な67カ所のうち53カ所の整備が完了している。 平成28年度より奈良市通学路交通安全プログラムに基づく整備対象箇所が100カ所以上増える見込み (A, B, C, DブロックのうちA, Bブロック分)										
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財源の内訳							
事業費		46,489	50,400	50,000	財源の内訳							
財源内訳		46,417	50,400	49,680	財源の内訳							
一般財源		72	0	320	財源の内訳							
特定財源						財源の内訳						
一般財源						財源の内訳						
地方債						財源の内訳						
その他						財源の内訳						
一般財源						財源の内訳						
国庫支出金						財源の内訳						
社会資本整備総合交付金						財源の内訳						
県支出金						財源の内訳						
地方債						財源の内訳						
その他						財源の内訳						
一般財源						財源の内訳						
国庫支出金						財源の内訳						
社会資本整備総合交付金						財源の内訳						
県支出金						財源の内訳						
地方債						財源の内訳						
その他						財源の内訳						
一般財源						財源の内訳						
国庫支出金						財源の内訳						
社会資本整備総合交付金						財源の内訳						
県支出金						財源の内訳						
地方債						財源の内訳						
その他						財源の内訳						
一般財源						財源の内訳						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	20	道路橋梁新設改良費	
小事業	電線類美化事業	中事業	035010	電線類美化事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
都市景観および歴史的な景観を守り歩行者空間他の確保を図るために、奈良市のメイン通りの三条線、六条奈良阪線の電線類地中化事業に取り組む。		道路詳細設計委託						5,000	委託料		5,000	8,000		
		歩道整備工事						60,000	工事請負費		60,000	0		
事業概要		奈良市内における電線類地中化事業を推進する地区として定めたひとつである「興福寺・春日大社」地区において、先に完了している興福寺から鶴福院町方面に引き続き、興福寺から奈良駅方面へと続く三条線ほかでの事業を行うことで興福寺を起点とした世界遺産にふさわしい景観と更なる保全が図られる。また、六条奈良阪線の都市景観および歩行者空間他の確保を検討する。												
これまでの取組内容		三条線は都市計画事業でJR奈良駅から上三条交差点まで拡幅を行い、景観向上の整備の完成が見えてきたことから、その延伸として上三条の交差点から春日大社の一の鳥居までの区間を現状幅員の中で景観向上を目的とした電線類地中化の協議調整を行う。												
												事業費計	65,000	8,000
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債										65,000	8,000	
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		2,700	8,000	65,000										
財 源 内 訳	特定財源	2,700	8,000	65,000										
	一般財源	0	0	0									0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	都市計画事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費		
		中事業	010010 都市計画事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
街路事業推進のための情報交換及び職員の知識向上を目指す経費												負担金補助及び交付金			
		全国街路事業促進協議会負担金										40	171	98	
		奈良県街路事業促進協議会負担金										121			
		奈良県用地対策連絡協議会負担金										10			
事業概要		街路事業促進のための政府、関係官庁及びその他関係機関に対し要望を行い、必要な情報交換を行っている。また県内における公共用地の取得等に関して研修会等を開催している。													
これまでの取組内容		工事等の先進技術や公共用地の取得等に関する研修会への参加や情報交換により職員の知識向上を目指すことで、街路事業の推進を図る。													
												事業費計	171	98	
		財源内訳	財 源 の 内 容												
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									地方債		
事業費		106	98	171									その他		
財源内訳	特定財源												一般財源		
	一般財源	106	98	171										171	98

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費		
小事業	大和中央道（敷島工区）街路整備社会資本整備総合交付金事業	中事業	010060	大和中央道（敷島工区）街路整備社会資本整備総合交付金事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
<p>街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。</p> <p>当該路線は、市域の南北を縦走する主要な幹線道路であり、市域北部京都府側の学術研究都市へのアクセス道路である。整備により、車の通過が容易になるとともに、歩行者・自転車の安全確保を図るなど、渋滞対策を行い、都市交通の円滑化に寄与するため整備が必要である。</p>		工事費	街路改良工事		90,000	工事請負費	90,000	135,000							
		用地費	用地取得		10,000	公有財産購入費	10,000	8,600							
		補償費	補償		70,000	補償補填及び賠償金	70,000	79,000							
		委託費	道路施設詳細設計業務委託		17,200	委託料	26,400	23,265							
			支障物件調査業務委託		5,019										
			公共囁託登記業務委託		2,000	社会保険料	4	8							
		事業概要	基準点測量委託（発掘）		610	賃金	206	419							
			遺構面検出補助作業委託（発掘）		389	旅費	174	174							
			発掘作業委託（発掘）		1,182	消耗品費	894	642							
			事務費			3,600	燃料費	5	15						
					印刷製本費	27	41								
これまでの取組内容		主に用地買収を進め、用地買収完了区間の一部について街路改良工事を行った。										修繕料	10	10	
												手数料	1,759	1,762	
												使用料及び賃借料	471	1,014	
												原材料費	50	50	
												事業費計	200,000	250,000	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金		社会資本整備総合交付金										98,609	136,180
		県支出金													
		28（決算）		29（予算）		30（予算案）		地方債				101,300	113,800		
事業費		9,720		250,000		200,000		その他							
財源内訳	特定財源	9,646		249,980		199,909		一般財源							
	一般財源	74		20		91						91	20		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費			
小事業	六条奈良阪線街路整備社会資本整備総合交付金事業	中事業	010061	六条奈良阪線街路整備社会資本整備総合交付金事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。 当該路線は、市街地部の南北交通を円滑にし、また、JR桜井線との交差部をアンダーパスにすることにより踏切事故の軽減に寄与し、安全向上を図るため整備が必要である。		工事費	街路改良工事				79,000			工事請負費	79,000	71,000				
		事務費					1,000			消耗品費	254	312				
										印刷製本費	40	47				
										光熱水費	250	0				
										修繕料	30	30				
										通信運搬費	26	50				
										備品購入費	400	611				
										公有財産購入費		2,000				
										手数料		350				
										委託料		225,600				
								事業費計		80,000	300,000					
これまでの取組内容		工区両端部及び立体交差部の工事は完了した。														
		財 源 の 内 容														
		財源内訳														
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金										39,500	164,230		
		県支出金														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		210,207	300,000	80,000												
財源内訳	特定財源	210,202	299,930	80,000												
	一般財源	5	70	0												70
												0	70			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費	
小事業	奥柳登美ヶ丘線街路整備社会資本整備総合交付金事業	中事業	010072	奥柳登美ヶ丘線街路整備社会資本整備総合交付金事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。 当該路線は、渋滞が日常化しており、歩行者においても歩道が狭隘であり危険な状態である。整備することにより渋滞対策を行い、都市交通の円滑化を図るため必要な道路である。		委託費	道路詳細設計業務委託		17,500	委託料	34,000							
			公共囑託登記業務委託		4,000									
			支障物件調査業務委託		3,500									
			電線共同溝基本設計業務委託		9,000									
		用地費	用地取得		74,000	公有財産購入費	74,000							
		補償費	補償		31,000	補償補填及び賠償金	31,000							
		事務費			1,000	旅費	20							
						消耗品費	80							
						手数料	900							
							事業費計	140,000	0					
これまでの取組内容		事業化に向けて、測量業務などを行ってきた。												
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金										76,450	
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債		63,500							
財源内訳	特定財源		0	140,000	その他									
	一般財源		0	50	一般財源		50	0						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費				
小事業	J R新駅西口駅前広場街路整備交付金事業	中事業	010073	J R新駅西口駅前広場街路整備交付金事業													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。 当該路線はJ R関西本線新駅の駅前広場として、隣接する京奈和自動車道(仮称)奈良ICとともに、奈良市の新たな玄関口、交通結節点としての役割を有することとなり、地域住民の利便性向上、公共交通による観光スタイルの促進による慢性的な市街地の交通渋滞の解消を図るため整備が必要である。		委託費	道路詳細設計業務委託		21,000	委託料	24,000										
			公共嘱託登記業務委託		3,000												
		用地費	用地取得		5,000	公有財産購入費	5,000										
		事務費			1,000	旅費	50										
						消耗品費	344										
事業概要		京奈和自動車道(仮称)奈良ICとともに鳴らしの新たな南の玄関口、交通結節点としての役割を有するJ R関西本線新駅の西口駅前広場である。 用地買収 A=5,000㎡ 補償件数 14件										手数料	456				
これまでの取組内容		都市計画課において事業認可に向けての準備を行っている。										備品購入費	150				
												事業費計	30,000	0			
		財 源 の 内 容															
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金										15,950				
		県支出金															
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債											14,000	
事業費			0	30,000	その他												
財源内訳		特定財源											29,950				
		一般財源											0	50	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費	
小事業	大和中央道街路整備単独事業	中事業	030013	大和中央道街路整備単独事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
本路線は、社会資本整備総合交付金の活用により事業を行っているが、単独事業として、地域住民の安全や利便性向上のために市道との接道部等の整備を行う。 また、防犯面、安全面においても必要なネットフェンス設置や除草作業を行い、事業用地の適切な維持管理に努める。		工事費	街路改良付帯工事		10,400	工事請負費	14,000	12,600						
			移転跡地仮整備工事		2,600									
			ネットフェンス設置工事		1,000									
		補償費	補償		900	補償補填及び賠償金	900	950						
		委託費	除草業務委託		5,100	委託料	7,100	5,950						
事業概要		支障物件調査業務委託										2,000		
本事業は、市域を南北に縦断する主要な幹線道路であり、奈良市秋篠町、敷島町、西大寺赤田町二丁目の県道谷田奈良線に至る「大和中央道(敷島工区)」を整備するために必要な維持管理業務である。 主な内容は以下のとおり 用地取得 都市計画道路外において、従前から利用していた目的に供することが著しく困難と認められ、相手方から買取申出があった土地の取得												公有財産購入費	15,500	
		事業費計										22,000	35,000	
これまでの取組内容		事業用地の適切な管理のため、移転跡地仮整備、ネットフェンス設置や除草作業を行った。												
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)								
事業費		4,870		35,000		22,000		地方債				16,000	29,500	
財源内訳	特定財源	1,200		29,500		16,000		その他						
	一般財源	3,670		5,500		6,000		一般財源				6,000	5,500	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

区分 投資		(単位：千円)											
小事業	奥柳登美ヶ丘線街路整備単独事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費
		中事業	030025	奥柳登美ヶ丘線街路整備単独事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。 当該路線は、渋滞が日常化しており、歩行者においても歩道が狭隘であり危険な状態である。整備することにより渋滞対策を行い、都市交通の円滑化を図るため必要な道路である。		工事費	移転跡地仮整備工事	1,000	工事請負費	1,000	0						
				委託料		9,000							
事業概要		本路線は市西部の住宅地域を縦断する幹線道路であり、南は六条町から登美ヶ丘三丁目に至る道路である。											
これまでの取組内容		事業化に向けて、測量業務などを行ってきた。											
				事業費計	1,000	9,000							
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		2,000	9,000	1,000									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	2,000	9,000	1,000					1,000	9,000			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費	
小事業	六条奈良阪線街路整備単独事業	中事業	030037	六条奈良阪線街路整備単独事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
本路線は、社会資本整備総合交付金の活用により事業を行っているが、単独事業として、地域住民の安全や利便性向上のために市道との接道部等の整備を行う。		工事費	街路改良付帯工事				4,000	工事請負費			4,000	7,800		
		委託費	除草業務委託				200	委託料			6,000	200		
			工事損失調査業務委託				5,800							
事業概要		本事業は、市街地を南北に縦貫し、北側の西木辻町からJR桜井線をアンダーパスして南京終町までの市街地を縦走する幹線道路である「六条奈良阪線」を整備するために必要な付帯工事である。 主な内容は以下のとおり 街路改良付帯工事 都市計画道路と市道との接道部や鉄道交差部に対する工事												
これまでの取組内容		事業用地の適切な管理のため、移転跡地仮整備、ネットフェンス設置や除草作業を行った。												
												事業費計	10,000	8,000
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		12,439	8,000	10,000								4,000	7,800	
財源内訳	特定財源	12,400	7,800	4,000										
	一般財源	39	200	6,000								6,000	200	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

区分	投資	(単位：千円)											
小事業	三条線（三条工区）街路整備単独事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費
		中事業	030048 三条線（三条工区）街路整備単独事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。 当該路線は、無電柱化することで、歩行者交通環境を改善及び安全確保を行うとともに、街なかへの人の流れを増やし、沿道商店街の賑わいを再生するため近接するJR奈良駅周辺市街地の都市整備事業と共に道路整備を進める必要がある。		工事費	街路補修工事				1,300	工事請負費	4,000	1,800			
			修景施設等設置工事				2,700						
事業概要		本事業は、奈良市の都市活動の中心的地区であり、また主要駅と観光地とを結ぶ観光都市奈良市の商店が並ぶシンボルロードである「三条線（三条工区）」を整備するために必要な補修工事である。 主な内容は以下のとおり 街路補修工事 道路管理者への引継までの間、「三条線（三条工区）」を維持整備するために必要な補修工事である。											
これまでの取組内容		事業用地の適切な管理のため、移転跡地仮整備を行った。											
									委託料		200		
									事業費計	4,000	2,000		
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		8,232	2,000	4,000						4,000	2,000		
財源内訳	特定財源	6,600	2,000	4,000									
	一般財源	1,632	0	0							0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費	
小事業	猿沢線街路整備単独事業	中事業	030067	猿沢線街路整備単独事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。 当該路線は、旧市街地にあり、世界遺産興福寺、元興寺を望む生活・観光交通の輻輳する交通問題がある。		委託費	事業検討図書作成業務委託					2,600	委託料	2,600	4,600			
		事務費						400	旅費	200	220			
									消耗品費	50	30			
									使用料及び賃借料	150	150			
事業概要		本事業は、世界遺産群である興福寺から元興寺・奈良町を結ぶ道路である「猿沢線」を整備するために必要な業務委託である。 主な内容は以下のとおり 事業検討図書作成業務委託 猿沢池周辺のまちづくりにおける歩車交通問題を解消し、安全性向上のための方策を検討する。												
これまでの取組内容		事業計画検討のため、交通量調査、測量業務等を行った。												
												事業費計	3,000	5,000
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		1,706	5,000	3,000										
財 源 内 訳	特定財源													
	一般財源	1,706	5,000	3,000									3,000	5,000

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	道路建設課
----	-------

区分	投資	(単位：千円)												
小事業	J R新駅西口駅前広場街路整備単独事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費	
		中事業	030068 J R新駅西口駅前広場街路整備単独事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎									節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。</p> <p>当該路線はJ R関西本線新駅の駅前広場として、隣接する京奈和自動車道（仮称）奈良I Cとともに、奈良市の新たな玄関口、交通結節点としての役割を有することとなり、地域住民の利便性向上、公共交通による観光スタイルの促進による慢性的な市街地の交通渋滞の解消を図るため整備が必要である。</p>		工事費	移転跡地仮整備工事						1,000	工事請負費	1,000			
		用地費	用地取得						1,000	公有財産購入費	1,000			
													事業費計	2,000
事業概要		<p>本事業は、奈良市の新たな南の玄関口であり、隣接する京奈和自動車道（仮称）奈良I Cとともに交通結節点としての役割を有することとなる「J R新駅西口駅前広場」を整備するために必要な維持管理業務である。</p> <p>主な内容は以下のとおり</p> <p>用地取得 都市計画外において、従前から利用していた目的に供することが著しく困難と認められ、相手方から買取申出があった土地の取得</p>												
これまでの取組内容		都市計画課において事業認可に向けての準備を行っている。												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容									
事業費			0	2,000	国庫支出金									
					県支出金									
					地方債									
財源内訳					その他									
特定財源					一般財源							2,000	0	
一般財源			0	2,000										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	65	災害復旧費	項	15	土木施設災害復旧費	目	10	土木施設災害復旧事業費	
小事業	土木施設災害復旧単独事業	中事業	010015	道路災害復旧単独事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
豪雨により崩壊した市道の復旧工事を行う。		災害復旧工事					12,400			工事請負費	12,400	12,400		
		測量設計業務委託					3,000			委託料	3,000	3,000		
		事務費					600			消耗品費	110	110		
											印刷製本費	320	320	
											原材料費	170	170	
事業概要		豪雨により路肩崩壊等被災した市道の復旧を速やかに施工し、二次災害の防止及び災害地域住民の生活道の確保と安全を図る。												
これまでの取組内容		豪雨に伴う道路崩壊等による市道の復旧工事を進めている。												
												事業費計	16,000	16,000
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債										16,000	16,000	
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		497	16,000	16,000										
財源内訳	特定財源	400	16,000	16,000										
	一般財源	97	0	0									0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 河川課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費	
		中事業	015030	職員貸与被服経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
河川修繕工事等の作業における指定服。また、安全に調査作業等を行うために、安全ヘルメット等の支給を行う。												節(細節)	金 額	前年度予算
		職員貸与被服費(夏服・冬服)										消耗品費	234	109
		夏服										50		
		冬服										83		
安全ヘルメット等										101				
事業概要		奈良市職員被服貸与規則による河川修繕工事に伴う調査や軽作業における職員指定服並びに安全ヘルメットを支給する。										事業費計	234	109
これまでの取組内容												作業着や安全ヘルメットは動き易さや安全面で必要である。耐用年数を過ぎているヘルメット等は買い替える。		
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										234	109	
		28(決算)	29(予算)									30(予算案)		
事業費		66	109									234		
財源内訳	特定財源													
	一般財源	66	109									234	109	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 河川課

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	河川事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	20	河川費	目	10	河川総務費				
中事業	010010 河川事務経費																
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
河川関係団体の連絡会、協議会に参加することにより、職員の資質と技術力の向上を図り、また近隣の関係団体との協力体制を構築し、治水対策・流域対策に資する。		河川関係団体負担金										負担金補助及び交付金	594	531			
		奈良県治水砂防協会負担金													324		
		大和川水環境協議会負担金													187		
		木津川上流直轄改修期成同盟会負担金													19		
		伐採等業務特別教育講習受講負担金													38		
		草刈機作業従事者安全衛生教育講習受講負担金													26		
		河川関係団体参加旅費及び交通費										20	旅費	23	20		
		講習会参加交通費(労働安全・衛生対策)										3					
		事業概要		新聞代										20	消耗品費	90	90
		河川関係諸団体(水害等対策)負担金及び労働安全・衛生対策による講習受講負担金等 根拠法令河川法等		追録代(河川関係法令例規集)										3			
書籍購入費										17							
災害査定設計標準歩掛表、災害手帳										32							
事務用消耗品										32							
これまでの取組内容												事業費計	707	641			
		財源内訳										財 源 の 内 容					
												国庫支出金					
												県支出金					
												地方債					
												その他					
												一般財源					
												一般財源		707	641		
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)		事業費									
		614		641		707											
財源内訳		特定財源						財源内訳									
		614		641		707											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 河川課

区分	その他	(単位：千円)																
小事業	河川維持補修経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	20	河川費	目	15	河川堤防維持費					
		中事業	010010 河川維持補修経費															
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算				
河川等の適正な維持管理を継続的に行うことにより、河川機能を高める。 本市管理の準用河川・水路・流出抑制施設の維持管理を行い、流水、貯留等の機能を維持することにより、浸水被害の軽減を図る。昨今、老朽化等による劣化、損傷が増加しており、着実な修繕・更新により安全・安心な施設管理に努める。		河川修繕工事(56カ所 河川課・都祁・月ヶ瀬)										63,000	工事請負費	63,000	58,000			
		草刈委託(6カ所)										7,500	委託料	29,052	14,957			
		樹木伐採委託(4カ所)										2,000						
		測量設計委託(7カ所)										3,000						
		菩提せせらぎ水辺ろ過設備保守点検業務委託										902						
		浚渫業務委託(10カ所)										15,150						
		廃土処理委託										500						
		河川施設修繕料(27カ所 河川課・都祁・月ヶ瀬)										4,400	修繕料	4,400	15,087			
		事業概要		奈良市管理河川(準用河川及び普通河川、法定外水路)及び流出抑制施設の補修、修繕、浚渫、草刈。奈良市準用河川管理条例、法定外公共物の管理に関する条例。大和川流域における総合治水の推進に関する条例(平成30年4月1日施行)										浚渫手数料	200	手数料	400	9,000
														害虫駆除手数料	200			
												大門川ゲート他電気料金	1,750	光熱水費	1,750	1,861		
												大門川ゲート他通信料	190	通信運搬費	190	230		
												現場用真砂土、土のう袋	570	原材料費	570	570		
												事務・現場用消耗品	240	消耗品費	240	240		
												草刈機混合油	5	燃料費	75	5		
												ガソリン	70					
これまでの取組内容		地元自治会等からの要望に基づき緊急性、優先度を確認して工事等を実施した。										青写真印刷	50	印刷製本費	50	50		
		過去3年間の実績 (カ所)										自動車借上料	273	使用料及び賃借料	273	0		
			(H27)	(H28)	(H29)													
		河川補修工事・修繕工事	106	107	106													
		浚渫・草刈業務	61	43	26													
		合計	167	150	132													
		(平成30年1月末現在)																
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財源の内訳													
事業費		88,505	100,000	100,000	国庫支出金													
財源内訳													地方債					
													40,000	40,000				
財源内訳													その他					
													一般財源		60,000	60,000		
財源内訳		特定財源	14,900	40,000	40,000													
		一般財源	73,605	60,000	60,000													

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	河川課
----	-----

区分	投資	(単位：千円)													
小事業	特定保水池整備事業（蛙股池）	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	20	河川費	目	20	河川堤防改修費		
		中事業	015050 特定保水池整備事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
蛙股池は、大和川流域総合治水対策の一環として、ため池に治水容量を持たせ、洪水調節を行うため、平成13年度から平成15年度まで特定保水池整備事業で工事を行った。工事竣工から14年が経過し土砂やヘドロが堆積していることから、機能確保のために底樋を中心にヘドロの撤去を行い、治水容量を確保する。平成30年度は測量設計を実施する。		測量設計業務委託										3,000	委託料	3,000	3,000
事業概要		蛙股池は、特定保水池整備工事実施から年月が経過し、ヘドロが堆積していることから、ヘドロ撤去を実施し、治水容量を確保する。 ・作業実施に向け、現地調査を実施する。													
これまでの取組内容															
												事業費計	3,000	3,000	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源												3,000	3,000
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		0	3,000	3,000											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	0	3,000	3,000											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 河川課

区分	投資	(単位：千円)																									
小事業	普通河川改修事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	20	河川費	目	20	河川堤防改修費														
		中事業	020010 普通河川改修事業																								
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算													
市内には、県が管理する一級河川が25本、市が管理する準用河川が13本、普通河川が252本、法定外公共物(水路)が約7,500本ある。大雨などによる被害を最小限にするため、改修などの整備を行うとともに、治水・浸水対策として継続して工事を実施する。河川改修を推進することにより災害に強い都市づくりを行い、市民の生命と財産を守る。		測量設計委託(9カ所)										5,050	委託料	5,050	5,047												
		河川改修工事(11カ所)										43,600	工事請負費	43,600	43,600												
		奈良県急傾斜地崩壊対策事業負担金											負担金補助及び交付金	16,000	7,000												
		大和田町										7,000															
		月ヶ瀬月瀬										3,000															
		都祁吐山町										6,000															
		消耗品											消耗品費	300	303												
		事業関係図書購入										108															
		事務用消耗品										192															
		印刷製本費										50	印刷製本費	50	50												
事業概要		対象：奈良市が管理する河川等であり、浸水被害に影響する箇所について実施。 手法：測量設計・護岸改修工事等 根拠法令：河川法(準用河川)。水路の整備は法定外公共物として奈良市が自治事務を行っている。 ・河川、水路の整備を行い生活の安全確保を図る。																									
これまでの取組内容		過去3年間の実績 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">(H27)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">(H28)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">(H29)</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">18カ所</td> <td style="text-align: center;">15カ所</td> <td style="text-align: center;">10カ所</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">(平成30年1月末現在)</td> <td></td> </tr> </table>												(H27)	(H28)	(H29)			18カ所	15カ所	10カ所			(平成30年1月末現在)			
	(H27)	(H28)	(H29)																								
	18カ所	15カ所	10カ所																								
	(平成30年1月末現在)																										
		財源の内訳										財源の内訳		財源の内訳													
		国庫支出金										国庫支出金		国庫支出金													
		県支出金										県支出金		県支出金													
		地方債										地方債		地方債													
		その他										その他		その他													
		一般財源										一般財源		一般財源													
事業費		28(決算)		29(予算)		30(予算案)		地方債		地方債		地方債															
		37,637		60,000		65,000				65,000		60,000															
財源内訳		特定財源		特定財源		特定財源		その他		その他		その他															
		37,600		60,000		65,000																					
財源内訳		一般財源		一般財源		一般財源		一般財源		一般財源		一般財源															
		37		0		0						0															
										65,000		60,000															
										0		0															

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 河川課

区分 投資		(単位：千円)															
小事業	浸水対策事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	20	河川費	目	20	河川堤防改修費				
		中事業	030010	浸水対策事業													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎															
近年のゲリラ豪雨などによる浸水被害地域の解消に向けた雨水の流下能力を図る整備を行い、安心・安全な暮らしを目指し生活環境を確保する。				浸水対策工事（5カ所）	15,800	工事請負費	15,800	350,000									
				測量設計検討業務委託（7カ所）	7,000	委託料	99,000	28,800									
				登記業務委託	2,000												
				J R桜井線京終駅・帯解駅間排水路整備工事委託		90,000											
				移設補償（水道管・ガス管）		10,000	補償補填及び賠償金	10,000	6,000								
				消耗品（コピー代）		175	消耗品費	175	187								
事業概要				旅費（JR桜井線横断水路改修協議）	25	旅費	25	13									
これまでの取組内容		過去3年間の実績 ゲリラ豪雨などによる浸水被害対策事業 <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">(H27)</td> <td style="text-align: center;">(H28)</td> <td style="text-align: center;">(H29)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">8カ所</td> <td style="text-align: center;">14カ所</td> <td style="text-align: center;">8カ所</td> </tr> </table> （平成30年1月末現在）										(H27)	(H28)	(H29)	8カ所	14カ所	8カ所
(H27)	(H28)											(H29)					
8カ所	14カ所											8カ所					
								事業費計	125,000	385,000							
		財 源 の 内 容															
		財源内訳															
		国庫支出金															
		県支出金															
		地方債															
		その他															
		一般財源															
		28(決算)															
		29(予算)															
		30(予算案)															
事業費		40,052	385,000	125,000				125,000	375,000								
財源内訳	特定財源	40,000	375,000	125,000													
	一般財源	52	10,000	0				0	10,000								

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 河川課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	都市下水道維持補修経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	35	都市下水道維持費		
		中事業	010010 都市下水道維持補修経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節 (細節)	金 額	前年度予算	
都市下水道の中でも冠水や浸水被害のあった水路について、通水機能を維持するため、修繕工事や浚渫を実施する		都市下水道浚渫工事										692	工事請負費	692	693
		都市下水道賠償責任保険料 (暗渠・開渠)										8	保険料	8	7
事業概要		都市下水道の浚渫工事等を実施することで通水機能の維持を図る。													
		都市下水道 11路線 総延長 L=11,730m													
これまでの取組内容		都市下水道の維持管理のため、緊急性、優先度を勘案して工事を実施。													
		浚渫工事 (H27) (H28) (H29) 1カ所 1カ所 1カ所 (平成30年1月末現在)													
												事業費計	700	700	
		財源の内訳													
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算) 29(予算) 30(予算案)													
事業費		578			700			700							
財源内訳	特定財源														
	一般財源	578			700			700			700 700				

平成30年度歳出予算説明調書

課名 河川課

区分	投資	(単位：千円)																											
小事業	都市下水路整備事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	40	都市下水路布設事業費																
		中事業	015010 都市下水路整備事業																										
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算															
市街地の浸水を防止し、環境衛生の向上を図るため、都市下水路事業として整備を実施する。		測量設計委託(1カ所)										300	委託料	300	300														
		整備工事(1カ所)										1,700	工事請負費	1,700	1,800														
事業概要		<p>事業期間 昭和36年度 ~ 平成5年度</p> <p>路線数 11路線 計画総延長 11,730m</p> <p>・河川、水路の整備を行い生活の安全確保を図る。</p>																											
これまでの取組内容		<p>過去3年間の実績</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">(H27)</td> <td style="text-align: center;">(H28)</td> <td style="text-align: center;">(H29)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td style="text-align: center;">1カ所</td> <td style="text-align: center;">0カ所</td> <td style="text-align: center;">1カ所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>整備延長</td> <td style="text-align: center;">L=30m</td> <td style="text-align: center;">L=0m</td> <td style="text-align: center;">L=30m</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(平成30年1月末現在)</p>											(H27)	(H28)	(H29)		件数	1カ所	0カ所	1カ所		整備延長	L=30m	L=0m	L=30m		事業費計	2,000	3,000
	(H27)	(H28)	(H29)																										
件数	1カ所	0カ所	1カ所																										
整備延長	L=30m	L=0m	L=30m																										
		財源内訳	財源の内訳																										
		国庫支出金																											
		県支出金																											
		地方債																											
		その他																											
		一般財源																											
		事業費	28(決算)	29(予算)	30(予算案)																								
			0	3,000	2,000																								
財源内訳	特定財源			3,000	2,000																								
	一般財源		0	0	0																								
												0	0																

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 河川課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	65 災害復旧費	項	15 土木施設災害復旧費	目	10 土木施設災害復旧事業費	
小事業	河川災害復旧単独事業	中事業	015015 河川災害復旧単独事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
河川災害復旧事業を実施することで、市民の生命と財産を守り、安全・安心なまちづくりを推進する。		測量設計委託					4,000	委託料	4,000	4,000
		復旧工事費					11,800	工事請負費	11,800	11,800
		事務費					100	消耗品費	100	100
		土のう袋、木杭					100	原材料費	100	100
事業概要		被災した河川の原形復旧工事を実施する。								
これまでの取組内容		公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づき、復旧工事を行う。								
過去3年間の実績		河川災害復旧工事								
		(H27)	(H28)	(H29)						
		件数	0件	0件	3件					
								事業費計	16,000	16,000
		財 源 の 内 容								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)						
事業費		0	16,000	16,000						
財源内訳	特定財源		16,000	16,000						
	一般財源	0	0	0						
								0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	営繕課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	職員貸与被服費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費	
		中事業	015030 職員貸与被服経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
技術職員の現場での業務を安全に行うための職員貸与被服経費												消耗品費	385	311
		職員貸与被服費										385		
		夏服 上着・ズボン										148		
		冬服 上着・ズボン										237		
事業概要		奈良市職員被服貸与規則に基づき、営繕課職員に対して被服及びこれに準ずるものを貸与する。												
これまでの取組内容		職員の現場作業等に影響の出ない範囲で、職員に作業服等の要・不要の確認をし、配布枚数の調整を行っている。												
												事業費計	385	311
		財源内訳	財 源 の 内 容											
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		311	311	385	地方債									
財源内訳					その他									
特定財源					一般財源									
一般財源		311	311	385									385	311

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 営繕課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	庁舎等維持補修経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	35	財産管理費
		中事業 015010 庁舎等維持補修経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
		節(細節) 金 額 前年度予算											
施設の機能回復及び長寿命化のため		補修用消耗品					45	消耗品費		45	45		
		修繕料 本庁舎・各施設					28,730	修繕料		28,730	30,730		
		補修用原材料					225	原材料費		225	225		
事業概要													
市が所有・管理している施設等の修繕													
これまでの取組内容													
施設の老朽化に伴い、緊急性の高いものから修繕を行っている。													
		事業費計										29,000	31,000
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源										29,000	31,000
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		26,112	31,000	29,000									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	26,112	31,000	29,000									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	営繕課
----	-----

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	土木事務経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	10 土木管理費	目	10 土木総務費	
		中事業	010010 土木事務経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
課の事務執行及び職員の技術向上のための必要経費		新営予算単価説明会・設計基準説明会 9 奈良県市営繕主務者会講習会 3 応急危険度判定士講習会 12 圧送技術研究会 13 建築技術系職員研修 12 建築改修工事の積算講習会 12 建築数量積算基準・同解説講習会 8 建築工事監理研修(小平市) 47 新聞代 37 積算資料、建築施工単価、建設物価等 84 建築数量積算基準・同解説、建築基準法令集 53 土木工事標準積算基準書等コピー代、コピー用紙代 150 工事請負契約書関係等 10 技術計算用パソコン等機器賃貸料 328 技術計算用パソコン等機器賃貸料 439 定期報告用パソコン等機器賃貸料 804 構造計算プログラム賃貸料 518 情報系・基幹系及び財務会計用端末機等賃貸料 673 情報系・基幹系及び財務会計用端末機等賃貸料 200 奈良県市営繕主務者会議員負担金等 66 建築工事監理研修参加負担金 105						旅費	116	116
事業概要								消耗品費	324	300
消耗品・印刷製本費等の事務経費、技術計算用パソコン等の賃貸料、研修負担金及びそれに伴う旅費等								印刷製本費	10	10
								使用料及び賃貸料	2,962	2,756
これまでの取組内容								負担金補助及び交付金	171	176
積算システムを導入することで、業務の合理化・省力化を図り時間外勤務の縮減に繋げている。また、研修会・講習会等に積極的に参加し、職員の技術向上を図っている。								事業費計	3,583	3,358
		財源の内訳								
		財 源 の 内 容								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費		2,892	3,358	3,583						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	2,892	3,358	3,583			3,583	3,358		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 契約課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	入札事務経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費
		中事業	050010	入札事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
適正な入札執行を確保するうえで、特に電子入札の導入を進めることにより、入札の公正性及び透明性の向上並びに入札事務の効率化及び円滑化を図っている。													
		入札関係調査旅費	71	旅費	71	71							
		新聞代	37	消耗品費	457	541							
		追録代	100										
		書籍購入費	27										
		事務用消耗品	293										
		郵便入札用封筒印刷	31	印刷製本費	31	31							
		切手代	41	通信運搬費	41	41							
		入札参加者申請情報公開システム保守・修正業務委託	162	委託料	162	162							
		電子入札等利用料	6,232	使用料及び賃借料	6,232	6,232							
事業概要		インターネットを利用する電子入札は、人の手を介さず入札者が一同に会することのないシステムであり、談合等の不正排除の一端を担うものである。今後については、入札監視委員会での審議を踏まえて入札制度を検討していく。											
これまでの取組内容		予定価格が130万円を超える建設工事並びに予定価格が50万円を超える建築設計及び測量業務委託等に係る入札の70%以上が電子入札システムを利用した入札となっている。											
		年度	件数	電子入札	割合								
		平成26年度	519件	397件	76%								
		平成27年度	412件	332件	81%								
		平成28年度	429件	335件	78%								
		事業費計										6,994	7,078
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		証明手数料										9	9
		一般財源										6,985	7,069
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		6,820	7,078	6,994									
財源内訳	特定財源	8	9	9									
	一般財源	6,812	7,069	6,985								6,985	7,069

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 契約課

区分		(単位：千円)												
区	分	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費	
その他														
小事業		入札監視委員会経費												
		中事業 050010 入札事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
建設工事及びこれに伴う業務委託等について、入札及び契約の過程並びに内容の透明性を高めるとともに公正な競争を確保することを目的に入札監視委員会を設置している。入札及び契約手続の運用状況並びに入札制度の改革に必要な事項等について、審議を行い、意見を述べる外部委員によって構成されている。		入札監視委員会報酬 (3人×4回)										報酬	120	120
		入札監視委員会旅費 (4回)										旅費	20	23
事業概要		入札監視委員会においては、各委員(学識経験者3人)が事前に抽出した案件について外部監査的な視点で入札事務が公正・適正に執行されているかの審議を行っている。 幅広い視点から審議を行うため、分離(分割)発注、入札不成立、高落札率、随意契約及び指名競争入札における参加辞退等のテーマを設定し、そのテーマに沿って案件を抽出し審議している。												
これまでの取組内容		平成23年1月の第1回以来、各年度数回の審議を行い、平成29年度は、2回の審議を予定している。												
												事業費計	140	143
		財 源 の 内 容												
												国庫支出金		
												県支出金		
												地方債		
												その他		
												一般財源		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		73	143	140										
財 源 内 訳	特定財源													
	一般財源	73	143	140									140	143

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 契約課

区分		その他		(単位：千円)											
小事業	物品調達事務経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費		
		中事業	080010	物品調達事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
各課共通の事務用消耗品・印刷物等である常用物品について、スケールメリットを活かした安価な調達を行い、歳出予算の縮減を図る。		事務用消耗品(文具類)						1,813	消耗品費	1,934	1,977				
		物品調達用消耗品						121							
		払出用印刷物(封筒等)						479	印刷製本費	479	479				
事業概要		常用物品などの各課共通の事務用消耗品・印刷物等の単価契約を締結し、文具類は各課に予算割当を行い、封筒等は要望に応じた現物の払出等を行う。													
これまでの取組内容		各課共通の事務用消耗品の取扱い品目の拡大を行っている。													
									事業費計	2,413	2,456				
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
												2,413	2,456		
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		2,439	2,456	2,413											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	2,439	2,456	2,413											
												2,413	2,456		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 技術監理課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	技術監理事務経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費
		中事業		085010		技術監理事務経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
本市が発注する工事について、適正な施工及び目的物の品質の確保を図る。													
事業概要													
国土交通省、奈良県からの事務通達等の内容について「都市整備部」、「建設部」等の各関係課と調整する。 国土交通省補助対象工事に関する会計検査についての連絡調整する。建設工事に関係した資料及び書類を作成する。 建設工事に関係した資料及び書類を作成する。													
これまでの取組内容													
最近の主な取組み 平成26年度 奈良市土木工事標準仕様書の見直し 平成27年度 施工体制の点検要領、点検表の見直し 平成28年度 工事成績採点表の見直し 平成29年度 工事監督検査の指針の見直し													
		事業費計											
		662											
		662											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		662											
		662											
		28 (決算)											
		29 (予算)											
		30 (予算案)											
事業費		346		662		662							
財源内訳	特定財源												
	一般財源	346		662		662						662	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 技術監理課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	公共工事・設計業務委託検査経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費	
		中事業	085010 技術監理事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
公共工事・設計業務委託について、契約内容どおり履行しているかの確認をする。								夏服(5着)	34	消耗品費		86	100	
								冬服(5着)	52					
事業概要		契約金額500万円以上の公共工事・設計業務委託について、検査を実施する。工事の完成等を検査するとともに、成績評定をする。												
これまでの取組内容		<p>工事検査実施数 平成26年度 152件 平成27年度 105件 平成28年度 107件</p> <p>設計委託業務検査実施数 平成27年度 1件 平成28年度 7件</p>												
												事業費計	86	100
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										86	100	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		116	100	86										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	116	100	86									86	100

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 技術監理課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	土木・建築積算システム経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費			
		中事業	085010 技術監理事務経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
本市が建設工事を発注する際に必要な設計書を作成するために、合理的かつ効率的に積算することを目的とする。												手数料	111	167		
												使用料及び賃借料	3,795	3,545		
												負担金補助及び交付金	100	100		
												事業費計	4,006	3,812		
		事業概要		財 源 の 内 容												
		建設工事を担当する職員は、工事発注のために積算業務を行うが、その作業を支援するために、最新の工事単価の反映に対応した積算システムを運用する。		国庫支出金												
				県支出金												
				地方債												
		これまでの取組内容		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
		平成24年9月 土木積算システムを更新 平成26年4月 建築積算システムを運用開始		4,086	3,812	4,006										
財源内訳				その他												
特定財源				185	99	29	その他雑入									
一般財源		3,901	3,713	3,977	一般財源										3,977	3,713

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 技術監理課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	総合評価審査委員会経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費		
		中事業 085010 技術監理事務経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
本市が発注する工事において、価格の他に、技術的な要素を評価の対象に加え品質や施工方法等を総合的に評価し、価格と技術の両面から優れた入札の申込をした者を落札者とする総合評価落札方式を実施し、本市が発注する工事において、適正な施工及び目的物の品質の確保を図る。		総合評価審査委員会の委員報酬 (4人×2回)										80	報酬	80	80
		総合評価審査委員会の委員旅費 (4人×2回)										13	旅費	13	15
事業概要		総合評価落札方式実施のために、奈良市建設工事総合評価審査委員会若しくは委員会の部会が、落札者の決定基準を決定し、入札者の提案する施工計画及び入札者の施工能力等の採否決定、審査及び評価を行うこと。													
これまでの取組内容		総合評価落札方式の実施 平成25年度 5件 (5件のうち3件が入札不成立) 平成26年度 5件 平成27年度 1件 (入札不成立)													
												事業費計	93	95	
		財 源 の 内 容											/	/	
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											93	95	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		0	95	93											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	0	95	93										93	95

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 会計課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	30	会計管理費	
小事業	会計事務経費	中事業	010010	会計事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
会計事務の公正、確実、かつ迅速な遂行を図る経費				事務連絡旅費			10			旅費	10	10		
				新聞代等			37			消耗品費	565	549		
				消耗品			267							
				コピー代			118							
				納入通知書等印刷用紙			143							
				決算書及び事項別明細書			486			印刷製本費	713	713		
				領収書等			227							
						コンビニデータ受信料			96			通信運搬費	96	96
						現金運搬保険代			150			保険料	150	150
						奈良県都市会計事務協議会負担金			5			負担金補助及び交付金	5	5
											事業費計	1,539	1,523	
これまでの取組内容		財 源 の 内 容												
事務的経費の節減・縮小を図った。														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		1,257	1,523	1,539		地方債								
財源内訳	特定財源					その他								
	一般財源	1,257	1,523	1,539		一般財源				1,539	1,523			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	会計課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	財務会計システム経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	30	会計管理費
		中事業	010010		会計事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
情報システムの現状分析と危機管理対策を行ない、業務の効率化・簡素化と経費の削減を図り、情報システム最適化計画に基づき、市民サービスの向上につながる情報システムの最適化を行なう。					節(細節)	金 額	前年度予算						
		コンビニ収納等入金データ取込システム保守委託料	238	委託料	238	238							
		財務会計システム賃借料	27,087	使用料及び賃借料	27,133	27,133							
		PCバンクサービス月額基本料 PCバンクサービス専用ソフトバージョンアップ	39 7										
事業概要		平成3年度導入の老朽化した既存システムを刷新することで、事務の最適化による一層の事務効率の向上を行なう。 また、行政評価と財務会計との連携による財源に見合う事業計画の推進、現在総務省で見直しが行なわれている新公会計への対応を行なうことで、奈良市の財政状況を的確に把握し、将来世代のための改革推進に役立てていく。											
これまでの取組内容		平成26年6月、総合評価落札方式一般競争入札により落札業者が決定し、平成27年10月から予算編成系、平成28年4月からは、執行系の財務会計システムの運用を開始した。また、口座振替については、一部を平成28年2月から、口座支払については、平成28年4月からデータ伝送方式を開始した。											
						事業費計	27,371	27,371					
		財源内訳		財 源 の 内 容									
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		29,022	27,371	27,371									
財源内訳													
特定財源													
一般財源		29,022	27,371	27,371							27,371	27,371	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 会計課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	会計事務経費（金融機関に支払う手数料）	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	30	会計管理費
		中事業		010010		会計事務経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
		市の様々な科目の歳入確保のための金融機関に支払う手数料											
							ゆうちょ振込手数料	41	手数料		8,672	8,683	
							窓口収納手数料	6,815					
							口座振替データ分離集合手数料	1,816					
事業概要													
		口座振替による納付、また金融機関（ゆうちょ銀行を含む）窓口において納付された方の手数料を市が金融機関へ支払うもの。											
これまでの取組内容													
		市役所内等の各課の窓口で現金を取り扱うことを減らし、確実に納付してもらう。											
		事業費計											
		8,672											
		8,683											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		8,672											
		8,683											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		7,476	8,683	8,672									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	7,476	8,683	8,672									
		8,672											
		8,683											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 会計課

区分		その他		(単位：千円)									
小事業	物品調達管理経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	30	会計管理費
		中事業		010015		物品調達管理経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
物品等の調達に要する経費										消耗品費	54	0	
		備品管理用ラベル								54			
		灯油(ストーブ用)								87	87	156	
		庁用器具修繕料								30	30	30	
		机・椅子等廃棄処理手数料								100	516	576	
		行政文書廃棄手数料								389			
		ストーブ点検手数料								27			
事業概要		有料道路通行料(行政文書廃棄追跡確認)								10	10	0	
庁用器具(机・椅子)調達にかかる経費、行政文書廃棄に要する経費及び職員 の時間外勤務時の暖房用ストーブにかかる経費		職員用机								1,990	2,962	2,986	
		職員用椅子								972			
これまでの取組内容										事業費計	3,659	3,748	
各課から排出される行政文書(重要文書)の廃棄及び、保存文書の内、保存期 限が切れた文書の廃棄を行った。 机・椅子については老朽化が進むため更新を行った。													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財 源 の 内 容								
事業費		3,010	3,748	3,659	財源内訳								
財源内訳					国庫支出金								
特定財源		959	850	1,700	県支出金								
一般財源		2,051	2,898	1,959	地方債								
特定財源		959	850	1,700	その他								
一般財源		2,051	2,898	1,959	不用物品売払収入 1,700 850				1,700	850			
		2,051	2,898	1,959					1,959	2,898			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費	
小事業	常備消防事務経費	中事業	010010	常備消防事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
消防行政の事務執行に係る執務環境の維持に必要な事務機器、仮眠用寝具の借上げ等に係る内部管理経費、消防出初式の挙行に要する経費、全国消防長会等の消防関係機関への会議に奈良県代表消防本部としての消防局長等の出席経費等を措置し、消防業務の推進を図る。		説明会、研究会、市外事務連絡等	295	旅費	295	305								
		消防長交際費	18	交際費	18	18								
		新聞代	146	消耗品費	636	636								
		事務用消耗品	490											
		出初式案内状、封筒等印刷	44	印刷製本費	44	44								
		椅子等修理	50	修繕料	50	1								
		切手等郵便料	18	通信運搬費	3,211	3,742								
		電信電話料	3,193											
		申請手数料	28	手数料	28	28								
		消防業務賠償責任保険料	466	保険料	466	469								
		出初式会場設営委託	681	委託料	870	984								
		試験業務委託	189											
		出初式会場借上げ	200	使用料及び賃借料	6,236	5,865								
		仮眠用寝具等借上げ	5,197											
		事務機器借上げ	18											
AEDリース料	494	負担金補助及び交付金	843	840										
有料道路通行料	24													
出初式会場設営設備借上げ	303													
消防長会、消防協会負担金	843		843	840										
				事業費計	12,697	12,932								
		財源内訳	財 源 の 内 容											
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		11,636	12,932	12,697	地方債									
財源内訳	特定財源				その他									
	一般財源	11,636	12,932	12,697	一般財源		12,697	12,932						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	消防防災ヘリコプター運航連絡協議会経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010010 常備消防事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良県消防防災ヘリコプターを活用し、林野火災等における空中消火活動や交通遠隔地における傷病者の救助・搬送、また大規模災害発生時の情報収集活動等を行うために必要な奈良県消防防災ヘリコプター運航連絡協議会に係る負担金		消防防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金										12,110	負担金補助及び交付金	12,110	12,250
事業概要		防災航空隊の任務 ・ 火災防御活動 ・ 災害応急対策活動 ・ 救急活動 ・ 広域航空消防防災応援活動 ・ 救助活動													
これまでの取組内容		林野火災等の空中消火活動や交通遠隔地における傷病者の救急・搬送時等に備え、奈良県消防防災ヘリコプターの運用を図っている。 平成28年運航状況 ・ 緊急運航 55件 ・ 通常運航 193件													
												事業費計	12,110	12,250	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		11,800	12,250	12,110											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	11,800	12,250	12,110										12,110	12,250

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	消防総務課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	教育訓練経費	会計	01 一般会計	款	55 消防費	項	10 消防費	目	10 常備消防費	
		中事業	010015 教育訓練経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算
職務の遂行に必要な知識や技能等を習得し、さらに市民のニーズに応えられる職員の育成を図ることを目的として、消防大学校、奈良県消防学校等へ入校し教育訓練を行う。 救急救命士、潜水士を年次計画により養成する経費を措置し人材育成を図る。		消防大学校入校旅費	306	旅費	1,344	1,155				
		奈良県消防学校入校旅費	191							
		救急救命士養成研修所入所旅費	198							
		潜水士免許受験、講習会旅費	49							
		新規採用者初任教育入校旅費	259							
		総務省消防庁実務研修赴任旅費	327							
		全国市町村国際文化研修所入校旅費	14							
		潜水士講習会テキスト	11	消耗品費	11	11				
		救急救命士養成所入所者に係る感染症抗体検査	8	手数料	145	207				
		救命士国家試験、免許申請手数料	112							
潜水士国家試験、免許申請手数料	25									
救急救命士養成所入所者に係る規定予防接種	45	委託料	45	45						
消防庁派遣研修現地滞在住宅借上料	2,096	使用料及び賃借料	2,096	1,633						
消防大学校入校負担金	661	負担金補助金及び交付金	7,315	7,162						
奈良県消防学校入校負担金	280									
新規採用者初任教育入校負担金	700									
潜水士免許準備講習会出席負担金	36									
救急救命士養成研修所入所負担金	5,068									
全国市町村国際文化研修所入校負担金	70									
自動車運転免許取得助成金	500									
救急救命士登録免許税	27	公課費	27	27						
			事業費計	10,983	10,240					
これまでの取組内容		財 源 の 内 容								
現状の消防業務を維持しつつ、各種災害、救急需用の増加等、新たな消防需要に適切に対応するためには、定年退職者等に対する補充及び消防行政に高度な知識を持った人材確保が不可欠であり、その人材育成を計画的に実施する。		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費		7,596	10,240	10,983						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	7,596	10,240	10,983						
				その他						
				一般財源	10,983	10,240				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	消防職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010020 消防職員貸与被服経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
消防活動を安全かつ円滑に遂行するため、消防吏員被服物品等を給貸与更新することにより、消防職員の安全管理の徹底と、規律ある団体行動を保持し市民の生命・身体・財産をあらゆる災害から守る体制を整える。		男性職員被服								9,677	消耗品費	21,227	21,116		
		女性職員被服								147					
		救助隊員被服								2,583					
		男性救急隊員被服								5,432					
		女性救急隊員被服								542					
		貸与品更新								77					
		新規採用者貸与被服								2,134					
		再任用職員貸与被服								635					
事業概要															
・職員被服費 ・貸与品更新 ・新規採用者被服費 ・再任用職員被服費															
												事業費計	21,227	21,116	
これまでの取組内容															
給貸与品目の見直し及び給貸与期間の延長により経費の削減を図っている。		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		19,934	21,116	21,227											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	19,934	21,116	21,227									21,227	21,116	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分	その他	(単位：千円)																									
小事業	消防庁舎管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費														
		中事業	010030 消防庁舎管理経費																								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算													
消防庁舎及び設備等の適正な保守点検や必要な修繕を実施し、安全衛生等良好な職場環境の維持及び防災活動拠点としての消防庁舎の維持管理改善等に要する経費		トイレットペーパー、蛍光灯等消耗品等										513	消耗品費	513	706												
		各署所用プロパンガス、灯油										3,922	燃料費	3,922	3,922												
		電気料金										23,000	光熱水費	31,551	32,611												
		ガス料金										2,200															
		水道料金										6,351															
		クーラー修理、風呂給湯器修理等										1,631	修繕料	4,815	2,737												
		ホース乾燥台ワイヤー・リミットスイッチ取替修理										1,459															
		防災センター作戦室空調機修理										1,725															
		事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防庁舎(11庁舎)の光熱水費、修繕等の維持管理経費 ・ 消防庁舎維持管理用消耗品費 ・ 各署所に設置のホース乾燥台維持補修経費 										自家用電気工作物点検										894	手数料	1,653	1,782
		シャッター設備点検												381													
し尿浄化槽点検、清掃														141													
受水槽及び水道設備点検														237													
消防庁舎施設賠償責任保険(11庁舎)														79	保険料	79	79										
庁舎清掃業務														1,750	委託料	6,278	6,581										
エレベーター保守管理														1,610													
空調設備保守点検														1,390													
消防用設備保守点検														200													
自動ドア保守点検														72													
非常用発電設備保守点検										864																	
建築物定期点検										297	産業廃棄物収集運搬処分	95															
										95																	
												事業費計	48,811	48,418													
		財 源 の 内 容																									
		国庫支出金																									
		県支出金																									
		地方債																									
		その他																									
		一般財源																									
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)																							
事業費		44,619	48,418	48,811																							
財源内訳	特定財源																										
	一般財源	44,619	48,418	48,811									48,811	48,418													

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	防災センター運営管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費
		中事業 010033 防災センター運営管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
奈良市防災センター庁舎の維持管理に要する経費										節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>当該防災センターは1・2階部分は市民防災教育施設、3階部分は119番受報等消防指令総合システムを稼働し、又災害対応の作戦室を設け、4階部分については非常時における1次避難所としての機能を有しているため、今後も庁舎維持管理を継続していく。</p>		事務用消耗品								123	消耗品費	123	123
		プロパンガス、灯油								1,764	燃料費	1,764	1,764
		電気、水道								18,583	光熱水費	18,583	19,867
		施設修繕								76	修繕料	76	4,000
		電信電話料								50	通信運搬費	50	50
		庁舎管理点検手数料、検査手数料等								811	手数料	811	784
		施設賠償責任保険								200	保険料	200	200
		庁舎清掃業務委託等								3,710	委託料	4,434	4,479
		消防設備保守点検、ガスタービン発電設備保守委託								724			
		センター駐車場借上料								3,600	使用料及び賃借料	7,959	7,119
センター体験設備賃借								419					
庁舎空調設備賃借								3,322					
展示設備リース料								618					
これまでの取組内容										事業費計	34,000	38,386	
各種体験設備における賃借期間の終了後の更新や老朽化による修理、機器更新について、機器の整備状況から勘案し、再賃借や定期点検による故障の未然防止により経費の削減を図っている。													
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		19,590	38,386	34,000									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	19,590	38,386	34,000									
		34,000 38,386											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

(単位：千円)

区分	新規的												
小事業	防災センター運営管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費
		中事業		010033 防災センター運営管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
防災体験など、市民防災教育の普及啓発及び応急手当普及啓発活動等の事業の充実を図るとともに、多目的な活用を推進するため視聴覚室の改修に要する経費		節(細節) 金 額 前年度予算											
		防災センター視聴覚室改修 既存設備撤去及び床面等の改修								1,200	委託料	1,200	
事業概要													
防災センター視聴覚室改修 既存設備の撤去及び床面の改修を行う。													
これまでの取組内容													
防災センター来館者数 平成25年度 20,372人 平成26年度 20,177人 平成27年度 10,568人 平成28年度 18,868人													
										事業費計	1,200	0	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費			0	1,200									
財源内訳	特定財源												
	一般財源		0	1,200									
										1,200	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	市民防災教育普及啓発経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010033 防災センター運営管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
ちびっ子レスキューチャレンジ、夏休み子ども消防隊フェア等の開催を通じて、消防への関心を高めていただく事業や防災体験・市民防災教育の普及啓発及び応急手当普及啓発活動等の事業を行うことに要する経費		煙避難体験用スモーク、ランプ等消耗品										236	消耗品費	236	150
		防災パンフレット等印刷										180	印刷製本費	180	180
		防火、防災啓発用DVD										71	備品購入費	71	0
		事業費計												487	330
事業概要		防災センター来館者に対する防災啓発用品の印刷・購入や、各種防災体験設備の稼働に必要な消耗品等の購入													
これまでの取組内容		防災センター来館者数 平成25年度 20,372人 平成26年度 20,177人 平成27年度 10,568人 平成28年度 18,868人													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費		328	330	487	国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
財源内訳					その他										
特定財源					一般財源										
		328	330	487									487	330	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

(単位：千円)

区分	その他		会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	15	非常備消防費
小事業	消防団運営経費		中事業	010010	消防団運営経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節 (細 節)	金 額	前年度予算
地域防災の中核をなす非常勤消防団員の報酬、退職報償金にかかる経費、さらに複雑多様化する災害等に対応しうる消防団員養成のための入校経費等消防団運営に要する経費		消防団員報酬	56,687		報酬	56,687	56,687							
		公務災害療養、休業補償	2,000		災害補償費	2,000	1,000							
		退職報償金	18,913		報償費	18,913	18,913							
		費用弁償	21,846		旅費	21,846	22,206							
		消防団長交際費	18		交際費	18	18							
		分団詰所浄化槽消毒剤、軍手	34		消耗品費	34	33							
		消防出初式用プロパンガス	10		燃料費	10	10							
		出初式案内状、表彰状印刷、封筒等	71		印刷製本費	71	71							
		電気、水道使用料	2,099		光熱水費	2,099	2,099							
		出初式豚汁材料	60		賄材料費	60	60							
		切手等郵便料	15		通信運搬費	15	0							
		分団詰所等し尿浄化槽点検、清掃等	150		手数料	150	69							
		車両借上げ料	173		使用料及び賃借料	173	0							
		消防団員公務災害補償等共済基金掛金	22,383		負担金補助及び交付金	26,564	26,386							
奈良県消防協会負担金	1,055													
日本消防協会福祉共済掛金	3,000													
奈良県消防学校入校負担金	26													
奈良県都市消防団長会負担金	100													
事業費計													128,640	127,552
財 源 の 内 容														
財源内訳														
国庫支出金														
県支出金														
地方債														
その他														
消防団員等公務災害補償及び共済基金収入														
一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		122,418	127,552	128,640										
財 源 内 訳	特定財源	16,222	19,913	20,913										
	一般財源	106,196	107,639	107,727										
													20,913	19,913
													107,727	107,639

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	消防団活性化事業	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	15	非常備消防費
		中事業	010010	消防団運営経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎									節 (細 節)	金 額	前年度予算
消防団を中核とした安全で災害に強い地域コミュニティづくりのため、消防団が自主的に行う地域住民、自主防災組織や地元町内会、企業等と一体となった消防防災活動を推進し消防団活動の活性化を図る事業に要する経費		事務用消耗品	190	消耗品費	200	200							
		表示証	10										
		協力事業所認定証	30	印刷製本費	40	40							
		チラシ、ポスター印刷	10										
		消防団活性化大会会場設営委託	98	委託料	98	98							
消防団活性化大会会場借上	82	使用料及び賃借料	82	82									
消防団活性化事業備品	80	備品購入費	80	80									
事業概要		(1) 消防団活性化推進のための事業計画を方面隊を対象に募集 (2) 奈良市内に所在する企業で、消防団活動に協力している企業を一定基準で選考し、国が進める「消防団協力事業所」として認定し表示証の交付を行う。 (3) 消防団を中心として関係団体・機関と連携した災害対応への訓練や市民参加型のイベントを開催する。											
これまでの取組内容		「消防団活性化により地域防災力の強化」 消防団は、地域防災の中核的存在として、平常時においても地域に密着した活動を展開し、消防・防災力の向上、コミュニティの活性化にも大きな役割を果たしており、地域における防災活動の主体となる消防団の活性化と地域住民とのコミュニケーションの強化を促進するため、消防分団が自主的に行う事業を推進し、消防団の活性化と地域防災力の強化に努めている。											
		事業費計									500	500	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)							
事業費		1,026		500		500							
財源内訳	特定財源	849											
	一般財源	177		500		500						500 500	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分	新規的	(単位：千円)												
小事業	消防団活性化事業	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	15	非常備消防費	
		中事業	010010 消防団運営経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎									節(細節)	金 額	前年度予算	
「市民メディカルラリー」の開催 近年、多発する地震、事故等の災害事象において、消防団が一次救助等の活動を行うことはもちろんのこと、地域防災リーダーの一員として、PFA(心理的応急処置)等の被災者支援活動の知識や技術を得ることを目的として実施する。		講師報償	270									報償費	270	
		講師旅費	274									旅費	274	
		市民メディカルラリー開催時消耗品 トリアージタグ、貼り付けシート等	95									消耗品費	95	
		チラシ・パンフレット印刷	100									印刷製本費	100	
		イベント保険	21									保険料	21	
		会場設営費	200									委託料	200	
		会場及び資機材借上	40									使用料及び賃借料	40	
													事業費計	1,000
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)									1,000	0	
事業費			0									1,000		
財源内訳	特定財源													
	一般財源		0									1,000	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	消防団員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	15	非常備消防費	
		中事業	010015 消防団員貸与被服経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
消防団員の規律の保持及び秩序ある団体行動を目的とした奈良市消防団員服制規則に則り消防団員の服装等に関する規程に定める被服等の貸与に要する経費												消耗品費	2,893	22,798
												新入団員用被服 貸与被服更新	428 1,465	
												現場活動用長靴等 現場活動用防火衣 現場活動用編上靴 現場活動用ヘルメット 現場活動用雨衣 現場活動用防火衣 (消防団員安全装備品整備等助成事業)	1,000	
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団の装備の基準の改正に伴う防火衣、編上靴の整備 ・ 貸与物品の亡失・汚損・毀損による更新に対応するための経費 ・ 消防団員安全装備品整備等助成事業活用による現場活動用防火衣の更新 ・ 平成30年度新規入団者用被服 												
これまでの取組内容		消防団員の被服については、汚損・磨耗・毀損による貸与物品の整備や新入団員に対する被服の整備が必須であり、外部資金の活用を図りながら整備に努めている、また、服制基準の改定に対応するため順次整備を行っている。												
												事業費計	2,893	22,798
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		消防団員安全装備品整備等助成金										1,000	1,000	
		一般財源										1,893	21,798	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		9,569	22,798	2,893										
財源内訳	特定財源	299	1,000	1,000										
	一般財源	9,270	21,798	1,893										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	消防操法大会経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	15	非常備消防費
		中事業		010020 消防操法大会経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
消防団の消防技術向上と士気の高揚を図り、火災時における迅速適切な消火活動に資するべく、隔年に実施される消防操法大会出場及び平成31年度に開催される女性消防操法大会の出場に向けた特別訓練等に要する経費										節(細節)	金 額	前年度予算	
		消防操法特別訓練								1,500	旅費	1,950	
		消防操法大会参加								200			
		消防操法特別訓練(女性団員)								250			
		訓練用被服								130	消耗品費	130	
消防操法大会参加者送迎用車両借上								130	使用料及び賃借料	130			
事業概要		平成31年度全国女性消防操法大会に奈良県代表として、奈良市消防団の女性団員が出場する。 女性活躍推進の取組や、若者や女性の消防団員加入促進を推進するとともに、地域住民等との連携協力した活動の展開を行うことにより、消防団に対する理解と関心を高める。											
これまでの取組内容		隔年で実施される奈良県大会に出場するため、訓練を通じて知識、技術の向上を図るとともに、地域住民、関係団体等との連携の強化を図り、消防団活動の向上を図ってきた。											
										事業費計	2,210	0	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		1,956	0	2,210									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	1,956	0	2,210									
										2,210	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	消防団消防機器管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	15	非常備消防費	
		中事業	010025 消防団消防機器管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
東日本大震災という未曾有の大災害をはじめ地震や局地的な豪雨等による災害が各地で頻発している。 そのような災害からの住民の生命、身体及び財産を保護するための地域の防災力の中核として消防団が果たす役割は重要であり、さらなる消防団の活動の充実を図るべく、消防団装備の整備を行う。		電波利用料										95	95	113
												負担金補助及び交付金		
事業概要		消防団4方面隊の消防隊計111隊の各隊に配備したデジタル簡易無線機にかかる維持管理経費 平成27年度 112台 平成28年度 97台												
これまでの取組内容		消防団の装備についてはヘルメットをはじめ雨衣、防火衣等の安全保安装備、軽四積載車等の車両整備など装備の充実を図ってきましたが、消防団が地域における防災力の中核としての活動の充実を図るうえで情報通信資機材においても計画的な整備が必要となることから、平成27年度より整備に着手し、維持管理経費を措置する。												
												事業費計	95	113
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		3,208	113	95	地方債									
財源内訳					その他									
特定財源					一般財源									
一般財源		3,208	113	95									95	113

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	消防課
----	-----

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	常備消防事務経費	会計	01 一般会計	款	55 消防費	項	10 消防費	目	10 常備消防費		
		中事業	010010 常備消防事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
消防として災害対応能力の充実強化及び課事務運営にかかる経費											
		国際消防救助隊員黄熱病予防接種					2	旅費	149	240	
		緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練					76				
		消防救助技術東近畿地区大会実施要領説明会					3				
		消防救助技術東近畿地区大会審査員説明会					7				
		緊急消防援助隊登録に係るヒアリング					61				
		事務用消耗品等					434	消耗品費	434	403	
		各種印刷物					4	印刷製本費	4	31	
事業概要		各種通知等発送用郵便切手					402	通信運搬費	402	407	
あらゆる災害の発生危険や建築物の大規模化及び深層化、複雑多様化する各種災害から、市民の生命、財産等を守るため、消防として災害対応能力の充実強化を図るため、消防職員の技術向上を目的とした派遣や、消防環境を的確に把握し、継続的かつ安定した消防業務を遂行する。		衛星携帯電話基本使用料(緊急消防援助隊用)等									
		緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練					175	使用料及び賃借料	190	140	
		奈良県下消防機関と大阪ガスとの合同訓練					3				
		消防救助技術東近畿指導会及び事前研修					8				
		全国消防救助技術大会					4				
		奈良県安全運転管理者協会負担金					75	負担金補助及び交付金	414	210	
		可搬型衛星地球局利用分担金					135				
		各種研修会等出席負担金					204				
これまでの取組内容											
消防として、あらゆる災害に対応し、市民の生命、財産等を守るため、消防体制の充実強化及び職員の技術向上を図っている。											
								事業費計	1,593	1,431	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		995	1,431	1,593							
財源内訳											
特定財源											
一般財源		995	1,431	1,593	地方債						
その他											
一般財源								1,593	1,431		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01 一般会計	款	55 消防費	項	10 消防費	目	10 常備消防費				
小事業	教育訓練経費	中事業	010015 教育訓練経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算		
複雑多様化する各種災害に対応が可能となるよう体制の確立を目指し、人命救助を最優先とした活動を展開するため、救助隊員等の専門的知識及び技術の更なる向上を図る。		実践的特殊災害対応訓練							59	旅費	98	108	
		指揮実務研修							39				
		救助技術訓練用仮設訓練塔維持補修経費							190	修繕料	190	190	
事業概要		複雑多様化する各種災害に的確に対応可能な消防体制の確立を目指すうえで、政令市において実施される訓練又は研修に参加し、参加した隊員による当市での訓練や研修を開催し、専門的知識の普及や技術向上による消防活動能力の強化を図る。											
これまでの取組内容		特殊災害訓練及び指揮実務研修に参加した職員を中心に、各隊員の技術並びに士気の向上が図れた。また、局内研修会を開催し、全職員に対し消防力の向上に必要な専門的知識の共有を行い、技術の向上と災害に対する意識改革が図れた。											
									事業費計	288	298		
		財源内訳		財 源 の 内 容									
				国庫支出金									
				県支出金									
				地方債									
				その他									
				一般財源								288	298
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		270	298	288									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	270	298	288									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費	
小事業	消防機器管理経費	中事業 010035 消防機器管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
複雑多様化する消防事象に対応するため、消防活動上必要とされる消防救急車両や資機材を良好な状態に維持管理し、消防体制の強化を図る。 複雑多様化する各種災害に対応できるよう、消防救急車両の点検整備並びに、各種資機材の修繕又は整備を実施、法令又は整備指針に従い適正な維持管理を図る。		車両購入に伴う中間検査(4車種 延べ8人)	336	旅費	336	171								
		消防用ホース等 車両及び資機材整備消耗品等	868 1,415	消耗品費	2,283	2,318								
		車両修理 継続検査受整備(38台) 12カ月定期点検整備(47台) 3カ月・6カ月点検(69台)	3,300 4,954 1,694 1,305	修繕料	51,800	15,291								
		はしご付消防自動車年次点検整備(3台)	880											
		はしご付消防自動車オーバーホール修繕(1台)	37,700											
		高度救助資機材等修理	150											
		小型ポンプ等機械器具修繕	1,817											
		高圧空気容器耐圧検査手数料	106	手数料	3,398	3,173								
		高圧ガス製造施設定期自主検査(4施設)	1,264											
		空気呼吸器軽量ボンベ再検査手数料(148本)	1,653											
		その他各種検査手数料	128											
		公用車売却に伴う緊急装備品処分手数料	247											
		自動車損害保険料(継続及び新規 41台)	422	保険料	422	501								
		中間検査に伴う有料道路使用料	37	使用料及び賃借料	37	0								
		空気呼吸器用高圧空気容器等購入費	3,278	備品購入費	3,278	1,246								
自動車重量税(継続及び新規 41台)	1,997	公課費	1,997	2,704										
				事業費計	63,551	25,404								
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										63,551	25,404	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		22,706	25,404	63,551										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	22,706	25,404	63,551										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

(単位：千円)			
区分	その他		
小事業	消防活動経費		
会計	01 一般会計		
款	55 消防費		
項	10 消防費		
目	10 常備消防費		
中事業	010040 消防活動経費		
事業目的及び必要性			
複雑多様化する各種災害に即応できるよう、車両燃料等消防活動に必要な物資等の購入又は整備を図る。			
事業概要			
複雑多様化する各種災害に即応できるよう、資機材の整備を実施するとともに、消火活動等に使用した水道水や車両燃料等消防活動に必要な経費の支出等を行い、安定した消防活動の遂行を図る。			
これまでの取組内容			
消防活動の安定した遂行を図るため、消火活動用資材、毒劇物災害対応等の消防活動上必要な資機材の整備を図るとともに、消防車両等の運行に支障が出ないよう燃料調達を実施した。			
積算基礎			
節(細節)	金額	前年度予算	
消火活動等消耗資材	576	消耗品費 2,700 燃料費 17,057 印刷製本費 90 負担金補助及び交付金 303	2,630
危険物等災害対応資材	1,056		17,150
救助用資機材	290		95
毒劇物災害用資材	778		303
ガソリン	13,276		
軽油	3,781		
部隊運用シート	90		
消火活動用消火栓使用負担金	303		
事業費計		20,150	20,178
財源内訳		財源の内容	
国庫支出金			
県支出金			
28 (決算)		29 (予算)	
29 (予算)		30 (予算案)	
事業費		19,205	20,178
地方債		20,150	
財源内訳			
特定財源			
一般財源		19,205	20,178
その他			
一般財源		20,150	20,178

平成30年度歳出予算説明調書

課名 消防課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	消防団消防機器管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	15	非常備消防費	
		中事業	010025 消防団消防機器管理経費											
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算
複雑多様化する各種災害に対応するため、消防団員による消防活動を行ううえで必要とされる小型動力ポンプ等の資機材や車両等の整備を行い、良好に維持することで消防活動等の強化を図る。		車両等整備用消耗品	377	消耗品費	1,393	1,393								
		消防用ホース	763											
		ポンプ等整備用品	230											
		背負い式消火水のう	23											
		ガソリン	1,344	燃料費	1,398	1,456								
		軽油	54											
		車両修理	500	修繕料	5,450	4,803								
		継続検査受整備(57台)	3,400											
		12カ月定期点検整備(42台)	680											
		6カ月点検(4台)	50											
事業概要 消防団員における消防活動等の円滑な遂行を実施するため、市内に配備している小型動力ポンプ等の消火用資機材の整備、また車両等の適切な維持管理を実施し、消防団における地域防災力の強化を図る。		庁用器具等修繕	30											
		小型動力ポンプ修理	400											
		その他装備品等修繕	390											
		公用車売却に伴う緊急装備品処分手数料	87	手数料	87	0								
		自動車損害保険料(継続及び新規 61台)	523	保険料	523	375								
		サイレン吹鳴設備電柱共架料(19本 関西電力・NTT)	9	使用料及び賃借料	9	9								
		自動車重量税(継続及び新規 61台)	515	公課費	515	382								
					事業費計	9,375	8,418							
		これまでの取組内容		地域防災力の充実強化を図るため、各種資機材の整備及び配備、また車両の常時運行が可能となるよう点検整備を実施した。										
				財源の内訳										
		財源の内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										9,375	8,418	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		9,162	8,418	9,375										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	9,162	8,418	9,375									9,375	8,418

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	水防資機材整備経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	20	水防費	
		中事業	010015 水防資機材整備経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
突発的かつ局地的な集中豪雨による洪水等による被害に対し、水防法に基づき、水災や土砂崩れ等による被害軽減を目的とし、資機材整備を計画的にすすめる、水防活動体制の充実強化を図る。		水防シート等水防活動用品						76	消耗品費		76	53		
		土のう用資材						20	原材料費		20	20		
事業概要		水防活動用品及び同資機材の計画的な整備を図り、適切に必要な資機材の配備を行い、水防活動体制の強化を図る。												
これまでの取組内容		突発的な水災に対応すべく、水防多発箇所把握を行い、多発箇所に対し計画的に必要な資機材の配備を実施している。												
												事業費計	96	73
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										96	73	
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
		73	73	96										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	73	73	96										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	消防施設維持管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	25	消防施設維持費	
		中事業	010010 消防施設維持補修経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
消防活動時に必要となる防火水槽、消火栓等の消防水利施設並びに各種災害時に消防団活動の拠点となる消防ポンプ格納庫等の施設の良好な維持管理の徹底を図る。		ポンプ格納庫等消防施設維持補修経費 4,400 消火栓区画線維持補修費 381										修繕料	4,781	4,787
												工事請負費		5,800
事業概要		防火水槽等の消防水利、地域活動拠点となるポンプ格納庫等は常時使用が可能となるよう維持管理を行い、経年劣化等による補修必要施設の修繕又は改修を実施する。										事業費計	4,781	10,587
これまでの取組内容		防火水槽、消火栓などの消防水利の修繕実施と、ポンプ格納庫又はホース乾燥台等の修繕を計画的に実施している。												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容									
事業費		4,785	10,587	4,781	国庫支出金									
					県支出金									
					地方債									5,800
財源内訳	特定財源		5,800		その他									
	一般財源	4,785	4,787	4,781	一般財源								4,781	4,787

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	55 消防費	項	10 消防費	目	30 消防施設費		
小事業	消防車両整備事業	中事業	020010 消防車両整備事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
通常火災はもとより、震災等発生時における多発火災、密集地における大規模火災等複雑多様化する各種災害に対応が可能となるよう、老朽化した消防車両等の計画的な更新整備を行い、災害発生時における機動力の確保と対応能力の向上を図る。		災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(1台)						65,000	備品購入費	132,200	54,000
		災害対応特殊CD-I型消防ポンプ自動車(1台)						34,000			
長期使用に伴う車両及び積載資機材の機能低下した車両等を、それぞれの耐用年数、走行距離及び他都市の更新状況を考慮し、計画的に車両の整備をすすめる。		高規格救急自動車(1台)					24,000				
		消防団用軽四輪積載車(4台)					9,200				
これまでの取組内容		複雑多様化する災害に対応すべく、車両又は資機材の修繕を実施したうえで、故障頻度や修繕部品の供給停止などを含め更新車両の選定を行い、更新計画の見直しをはかりつつ、計画的な車両更新を実施している。						事業費計	132,200	54,000	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金	緊急消防援助隊施設整備費補助金							24,233	
		県支出金									
		地方債								107,900	54,000
		その他									
		一般財源								67	0
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		26,277	54,000	132,200							
財源内訳	特定財源	26,100	54,000	132,133							
	一般財源	177	0	67					67	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

区分 投資		(単位：千円)											
小事業	小型動力ポンプ整備事業	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	30	消防施設費
		中事業	020015	小型動力ポンプ整備事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
通常火災はもとより、震災等発生時における多発火災、密集地における大規模火災等に対応が可能となるよう、経年により機能等の低下した消防団に配備している小型動力ポンプを計画的に更新し、地域防災力の増強と円滑な消防体制の強化を図る。		小型動力ポンプ(4台)	6,400	備品購入費	6,400	前年度予算	4,800						
		事業費計		6,400	4,800								
事業概要		長期使用による機能低下、又は故障等が多発する小型動力ポンプについて、継続使用が不可能とされるポンプについて、計画に更新整備を実施する。											
これまでの取組内容		火災等における態様は変化してきていることを踏まえ、奈良市内における均一な地域防災力及び消防団における消防力の向上を図れるよう計画的に整備実施している。											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		4,990	4,800	6,400						6,400	4,800		
財源内訳	特定財源	4,900	4,800	6,400									
	一般財源	90	0	0						0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

区分 投資		(単位：千円)											
小事業	消火栓整備事業	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	30	消防施設費
		中事業	020025 消火栓整備事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
火災発生時における消火活動を円滑に行うため、消防活動上必要とされる消防水利及び関係施設を良好に維持管理し、消防体制の万全を図る。		節(細節)			金 額			前年度予算					
		負担金補助及び交付金	890	8,555	10,255	19,700	9,000						
事業概要		火災発生時に使用する消防水利について、水利不便地には新設消火栓を設置し、また既存消火栓補修を実施し、災害時に即使用が可能となるよう整備する。											
これまでの取組内容													
これまでの取組内容		消防活動を円滑に行えるよう、日常の点検を通し、整備の必要な消火栓の修繕を実施するとともに、水利不便地等への消火栓設置を行い、消防水利の適正な維持管理に努めた。											
				事業費計	19,700	9,000							
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債	19,700	9,000						
財源内訳	事業費	8,921	9,000	19,700	その他								
	特定財源	8,900	9,000	19,700	一般財源								
	一般財源	21	0	0			0	0					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 予防課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	常備消防事務経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費
		中事業		010010		常備消防事務経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
		節(細節) 金 額 前年度予算											
事業概要													
予防業務の積極的かつ厳正な執行による予防行政の充実強化 複雑多様化する建築物等において、火災・爆発等が依然として後を絶たないため防火管理体制の強化を図り、また火災の原因を究明し、それらの情報統計の蓄積により火災の減少に寄与する。		第66回全国消防技術者会議等		173		旅費		173		173			
		事務用消耗品等		908		消耗品費		908		908			
		写真現像代等		78		印刷製本費		78		78			
		引火点試験器等修繕料		31		修繕料		31		31			
		郵便切手・はがき		47		通信運搬費		228		228			
		電話料金等		181									
				型式失効消火器回収手数料		346		手数料		531		531	
				違反処理に伴う成分分析等		185							
				建築同意支援システム等事務機器借上等		85		使用料及び賃借料		202		202	
				有料道路使用料		17							
駐車場使用料		48											
		消防実務情報サービス		52									
これまでの取組内容													
		社会情勢の変貌に対応するため、関係機関との連携を強化し、情報の収集に努め消防行政への反映を図るとともに、合理的な消防業務の推進に努めた。											
		事業費計											
				2,151				2,151					
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		危険物関係申請手数料、証明手数料											
				2,151				2,151					
		一般財源											
				0				0					
事業費		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)							
		1,356		2,151		2,151							
財源内訳		特定財源		一般財源									
		1,356		2,151		2,151							
		0		0		0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 予防課

区分		その他		(単位：千円)											
小事業	防火啓発推進経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010045 防火啓発推進経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
住民の生命身体、財産を火災から守り安全な地域社会の実現を図ることを目的とする。									5,100	消耗品費	5,948	2,370			
									169						
									679						
									203	印刷製本費	253	253			
									50						
事業概要									22	手数料	22	22			
									65	備品購入費	65	65			
防火訓練をはじめとする防火運動を積極的に実施し、幼少年や高齢者に対して、火災予防啓発を実施する等のソフト面の充実を図り火災予防の徹底を期す。												事業費計	6,288	2,710	
		これまでの取組内容		「安心・安全の奈良市」に寄与するため、防火教室や訓練等の火災予防の啓発活動を実施している。幼年消防クラブには、消防訓練を実施するとともに消防施設見学会、消防出初式への参加等を実施した。											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費		3,636	2,710	6,288	財源内訳										
財源内訳					国庫支出金										
特定財源		1,148	937	152	県支出金										
一般財源		2,488	1,773	6,136	地方債										
特定財源					その他									152	937
一般財源					一般財源									6,136	1,773
					危険物関係申請手数料										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 予防課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	奈良市女性防災クラブ活動助成経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010045 防火啓発推進経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
地域に居住する女性を中心とした防火体制を充実することにより、住民の生命身体、財産を火災から守り安全な地域社会の実現を図ることを目的とする。		奈良市女性防災クラブ等活動助成金										4,112	負担金補助及び交付金	4,112	4,125
												事業費計	4,112	4,125	
事業概要		地域及び家庭での防火の要となる女性防災クラブ連合会及び女性防災クラブの組織拡充と火災予防及び地域住民の防火意識の普及啓発を推進するための活動助成金													
これまでの取組内容		各クラブでの防火教室、訓練等の開催及び火災予防等の啓発活動、住宅用火災警報器設置推進啓発のための防火訪問やひとり暮らし高齢者宅防火訪問を各地域で実施													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費		4,091	4,125	4,112	国庫支出金										
財源内訳					県支出金										
特定財源					地方債										
一般財源		4,091	4,125	4,112	その他										
一般財源					一般財源								4,112	4,125	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 救急課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	常備消防事務経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費
		中事業	010010	常備消防事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
市民の生命・身体・財産を守るために国の指針に基づき奈良県メディカルコントロール協議会で整備された救急救命士の生涯教育（病院実習等）の実施、救急隊員の各種研修等への参加、市民の生命・財産を守るための救急体制の充実強化に要する事務経費		節（細節）										金 額	前年度予算
		救急隊員部会等参加旅費		30	旅費		207	259					
		奈良県MC協議会救急救命士研修ほか		177									
		事務用消耗品ほか		163	消耗品費		163	142					
		患者等搬送事業乗務員適任証ほか		157	印刷製本費		157	157					
		搬送業務用郵便料		21	通信運搬費		21	13					
		救急救命士賠償責任保険年間保険料		88	保険料		88	81					
		病院実習委託		1,834	委託料		2,239	1,794					
		事後検証業務委託		405									
		事務機器借上料		26	使用料及び賃借料		74	85					
有料自動車道通行料		48											
技能講習会出席		338	負担金補助及び交付金		350	494							
近畿救急医学研究会研修会出席		12											
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・近畿救急医学研究会救急隊員部会旅費ほか ・患者等搬送事業乗務員適認証ほか ・通信事務用切手ほか ・救急救命士賠償責任保険年間保険料 ・救急業務に関する業務委託に基づく委託 ・有料自動車道路通行料 ・救急隊員部会参加負担金ほか 											
これまでの取組内容		市民の生命・財産を守るための救急体制の確立及び救急救命士を含む救急隊員の技術及び知識の向上を目的とした各種研修等を実施											
		事業費計										3,299	3,025
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源										3,299	3,025
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		3,365	3,025	3,299									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	3,365	3,025	3,299									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 救急課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	消防機器管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010035 消防機器管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
都市化の進展、社会情勢の変化により複雑多様化する各種災害による救急活動等に対応するため、各種救急資器材の整備を図り、救急業務に万全を期すために要する機器管理経費		救急活動に使用する資器材の整備修繕料										500	修繕料	500	240
		救急活動に使用する除細動器の定期保守点検料										234	手数料	234	0
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・救急活動に伴う資器材の整備に要する修繕費 ・救急活動に使用する除細動器の定期保守点検費 													
これまでの取組内容															
救急活動で使用する資器材の適正な整備及び定期保守点検を実施												事業費計	734	240	
		財源内訳	財 源 の 内 容												
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		347	240	734	地方債										
財源内訳					その他										
一般財源		347	240	734	一般財源								734	240	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	救急課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	消防活動経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費	
		中事業	010040 消防活動経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
複雑多様化する社会情勢により救急活動等は多岐にわたるとともに、毎年救急出場件数は増加の一途をたどっており、これらの救急事案に対処するための活動経費		救急活動用消耗品	2,998	消耗品費	2,998	2,777								
		救急活動用医薬材料等	4,026	医薬材料費	4,026	3,703								
		救急毛布等クリーニング 感染性廃棄物取扱手数料ほか	302 1,113	手数料	1,415	1,468								
		機械借上料	402	使用料及び賃借料	402	402								
		事業概要		・救急活動に伴う救急消耗品（救急隊員用ゴム手袋ほか） ・医薬材料（三角巾ほか） ・感染性廃棄物取扱手数料ほか										
これまでの取組内容		救急活動で必要とされる消耗品や医薬材料を適宜調達し、常に活動の万全を図っている。												
		事業費計												
		8,841												
		8,350												
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		8,841												
		8,350												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		7,664	8,350	8,841										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	7,664	8,350	8,841										
		8,841												
		8,350												

平成30年度歳出予算説明調書

課名 救急課

区分	その他											(単位：千円)			
小事業	応急手当普及啓発活動経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010060 応急手当普及啓発活動経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
急病や交通事故をはじめとする各種の救急事故による心機能停止や呼吸停止に陥った傷病者に対し、救急隊が到着するまでの救命処置空白時間を解消するため、人命を救うことを目的とした応急手当を、広く市民に普及啓発するための経費		応急手当普及活動用消耗品										103	消耗品費	553	514
		応急手当講習テキスト										450			
		修了証用紙・認定証用紙等印刷費										56	印刷製本費	56	13
		普及啓発用資器材修理										34	修繕料	34	34
		講習会開催案内等送付用郵便料										1	通信運搬費	1	1
		毛布クリーニング手数料										4	手数料	4	4
事業概要		・ 応急手当普及活動用消耗品（消毒用ガーゼほか） ・ 応急手当講習テキスト ・ 応急手当入門コース用テキスト ・ 応急手当普及啓発資器材修理													
これまでの取組内容		平成6年度から市民に対する普及講習を実施し、平成28年度末日までの終了者数は述べ76,570人に達している。													
												事業費計	648	566	
		財源の内訳													
		財源の内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											648	566	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		567	566	648											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	567	566	648											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	指令課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	常備消防事務経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010010 常備消防事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
通信指令業務の充実強化及び課の事務運営に要する経費												旅費	25	27	
												追録代(電波関係法令集・全国町・字ファイル)	13	49	49
												書籍購入費(通信関係図書)	10		
												事務用消耗品(県防災行政通信ネットワーク関連消耗品)	26		
事業概要		複雑多様化する災害事情に対応するため、通信指令事務に係る事務執行や通信関係の会議等に参加し、時代に即した情報収集を行うことで、通信指令業務の充実強化を図る。													
これまでの取組内容		通信指令事務に係る事務の執行を継続的に実施し、防災に関する会議・研修等に参加することにより、時代に即した通信指令業務を行うことができています。													
												事業費計	74	76	
		財源内訳	財 源 の 内 容												
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		44	76	74											
財源内訳					地方債										
特定財源					その他										
一般財源		44	76	74	一般財源										
														74	76

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	指令課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	奈良県防災行政通信ネットワーク運営協議会負担金経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010010 常備消防事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良県防災行政通信ネットワークの設備維持管理に係る経費		奈良県防災行政通信ネットワーク運営協議会負担金										183	負担金補助及び交付金	183	203
事業概要		災害対策基本法及び地域防災計画等に基づき、県、市町村、消防本部、防災関係機関を結ぶ無線通信網を設置し、迅速、的確な情報の収集や伝達を行うことにより、地震、風水害、火災等の災害の未然防止及び被害の軽減を図ることを目的として、奈良県防災行政通信ネットワークを運用している。													
これまでの取組内容		奈良県防災行政通信ネットワークを運用維持管理し、迅速、的確な情報の収集や伝達を行い、災害の未然防止、被害の軽減に努めている。													
												事業費計	183	203	
		財源内訳	財 源 の 内 容												
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		10,238	203	183	地方債										
財源内訳		特定財源		10,000	その他										
財源内訳		一般財源		238	203	183	一般財源						183	203	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	指令課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	通信機器管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010055 通信機器管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
火災等の災害による被害の軽減、傷病者の救命率向上、防災体制の強化等、総合的な消防力の向上を目的として整備した消防指令センターの運営管理（奈良市単独分）及び通信関係施設等の維持管理に要する経費		指令システム関係消耗品、携帯無線機用バッテリーほか										2,188	消耗品費	2,188	2,188
		非常用発動発電機燃料(無線前進基地局・署所用軽油)										43	燃料費	43	40
		一体山局舎電気使用料（無線前進基地ほか）										196	光熱水費	196	195
		無線関係機器修繕 車載無線機・車載端末装置積替修繕										2,303	修繕料	2,303	1,598
		電信電話料（専用線、パケット通信費等）回線工事費等										5,971	通信運搬費	5,971	6,760
		署活系無線機 再免許申請技術料										255	手数料	255	
		消防救急デジタル無線システム保守業務委託										14,987	委託料	14,987	15,121
		消防通信指令総合システム（高所カメラ再賃借分）										2,433	使用料及び賃借料	2,433	2,433
													事業費計	28,376	28,335
		これまでの取組内容		生駒市と共同で高機能消防指令センターを整備し共同で運用することで、両市に係る維持管理に要する経費の削減が図れている。											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
					国庫支出金										
					県支出金										
事業費		27,397	28,335	28,376	地方債										
財源内訳					その他										
特定財源					一般財源										
一般財源		27,397	28,335	28,376											
					28,376 28,335										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	指令課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	奈良市・生駒市消防指令センター運営管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010055		通信機器管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
火災等の災害による被害の軽減、傷病者の救命率向上、防災体制の強化など、総合的な消防力の向上を目的とする、奈良市・生駒市消防指令センターの維持管理に要する経費												節(細節)	金 額	前年度予算	
		消防通信ICT化推進会議										5	旅費	69	33
		消防行政視察等										64			
		新聞代										37	消耗品費	800	820
		住宅地図、通信関係図書等										80			
		指令センター関係消耗品等										683			
		外国人緊急通報依頼カード										50	印刷製本費	50	30
		指令センター関係機器修繕										200	修繕料	200	200
		切手代										27	通信運搬費	17,331	16,780
		電信電話料(光回線、専用線、通信費等)										17,304			
奈良市・生駒市高機能消防指令センター保守業務委託										49,500	委託料	51,300	51,300		
119番外国語通訳サポート業務委託										370					
発信地表示業務委託										1,430					
										事業費計		69,750	69,163		
これまでの取組内容		奈良市・生駒市消防指令センターでの消防指令業務の共同運用により、広域的な災害体制の確立やコスト削減等への取り組みを実施している。													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		17,460	69,163	69,750											
財源内訳					財 源 の 内 容										
特定財源		7,283	20,588	21,425	国庫支出金										
一般財源		10,177	48,575	48,325	県支出金										
財源内訳					地方債										
特定財源					その他										
一般財源					奈良市・生駒市消防通信指令事務協議会負担金										
財源内訳					一般財源										
					21,425										
					48,325										
					20,588										
					48,575										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育政策課

(単位：千円)

区分	その他																		
小事業	教育企画事務経費(課事務経費)			会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費				
				中事業 010013 教育企画事務経費															
事業目的及び必要性				積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算					
教育施策の調査、研究及び調整に関する業務を推進する。また、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の平成27年の改正に伴い、総合教育会議の事務局を教育政策課に設置し、円滑に会議を運営する。				講師報償費等								250	報償費	250	250				
				文部科学省との事務連絡旅費等								204	旅費	204	313				
				新聞代								81	消耗品費	338	318				
				書籍								20							
				事務用消耗品								237							
				事業概要 教育政策課の課内事務を遂行し、所管事業を円滑に進めるとともに、総合教育会議の事務局を教育政策課に設置し、開催する。				講師用膳								2	食糧費	2	2
								事務連絡用切手								14	通信運搬費	14	14
端末機器賃貸借料								66	使用料及び賃借料	66	68								
ビデオカメラ 1台								40	備品購入費	40	0								
これまでの取組内容 課内事務を適正に執行した。平成27年度から総合教育会議を開催し、平成29年度は、総合教育会議を1回実施した。												事業費計	914	965					
				財源内訳				財源の内容											
				国庫支出金															
				県支出金															
				地方債															
				その他															
				一般財源								914	965						
28 (決算)				29 (予算)				30 (予算案)											
事業費				205				965				914							
財源内訳				特定財源															
				一般財源				205				965							

平成30年度歳出予算説明調書

課名 教育政策課

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	教育企画事務経費(トビタテ留学JAPAN事業経費)	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費	
		中事業	010013 教育企画事務経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
グローバルな視点で物事を考える能力を備えながら、奈良市(ローカル)の発展に情熱と愛情を注ぐグローバルな人材を育てるとともに、自らの経験を新しい留学文化の醸成に還元してもらうことを目的として、産学官が協働して大学生の留学等を支援する。		事前研修講師謝礼等	160	報償費	550	840				
		地域コーディネーター	390							
		事務連絡旅費(東京等)	92	旅費	119	142				
		その他事務連絡旅費	27							
		事務用消耗品	56	消耗品費	56	74				
		事前研修兼選考会賄	15	食糧費	15	15				
		連絡用切手(企業、大学等)	45	通信運搬費	45	50				
		事前研修兼選考会物品借上	15	使用料及び賃借料	15	139				
		トビタテ留学JAPAN事業補助金	5,865	負担金補助及び交付金	5,865	13,032				
										事業費計
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)						
事業費		6,422	14,292	6,665	地方債					
財源内訳	特定財源	4,957	11,734	4,802	その他	官民協働海外留学支援地域事業交付金収入 2,500 教育振興基金繰入金 2,302				
	一般財源	1,465	2,558	1,863	一般財源					
						1,863	2,558			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育政策課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	通学区域検討委員会経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業	010050 通学区域検討委員会経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
保護者や学識経験者及び学校関係者を委員とする奈良市立小・中学校通学区域検討委員会を設置し、通学区域の設定又は変更についての調整審議及び答申を行う。												171	報酬	171	171
												21	旅費	21	20
												17	消耗品費	17	18
												3	通信運搬費	3	3
												事業費計		212	212
事業概要		委員の任命・委嘱を行う。また、通学区域の設定又は変更がある場合は随時検討委員会を開催する。													
これまでの取組内容		近年では、平成26年度に1回開催した。 今後も通学区域の設定又は変更がある場合は随時検討委員会を開催する。													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
					国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
					その他										
事業費		0	212	212	一般財源										
財源内訳					特定財源										
財源内訳		0	212	212	一般財源								212	212	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育政策課

区分	その他	(単位：千円)																	
小事業	学校規模適正化推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費						
		中事業	010055 学校規模適正化推進経費																
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																	
子どもたちが適切な規模の集団の中で効果的な教育を受けられる環境を提供するため、奈良市立小中学校の適正配置・適正規模の教育環境の整備を推進する。												節(細節)	金 額	前年度予算					
									30			報償費	150	180					
									120										
									167			消耗品費	177	177					
									10										
事業概要		学校規模適正化実施方針及び中学校区別実施計画(案)「後期計画」に沿って学校規模適正化を進める。 適正化の必要な地域では、地域住民、保護者等と学校規模適正化検討協議会を設置し、当該校区の適正化計画の方向性や具体的な内容について協議を行う。												112			通信運搬費	112	112
これまでの取組内容		平成29年4月に並松小・都祁小・吐山小・六郷小を統合再編し、新しい都祁小学校を開校した。																	
									54										
									事業費計		439	523							
		財 源 の 内 容																	
		財源内訳																	
		国庫支出金																	
		県支出金																	
		地方債																	
		その他																	
		一般財源																	
		特定財源																	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)															
事業費		3,533	523	439															
財源内訳	特定財源																		
	一般財源	3,533	523	439									439	523					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育政策課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	教育委員会施策評価等策定経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
		中事業		010060 教育委員会施策評価等策定経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすために教育行政事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、公開する。													
		教育委員会施策評価者報償費	80	報償費	80	80							
		教育委員会施策評価懇話会用消耗品	21	消耗品費	21	21							
		連絡用切手	3	通信運搬費	3	3							
事業概要		奈良市の教育委員会の教育行政事務の管理執行状況について点検・評価を行い、教育委員会施策評価を作成する。											
これまでの取組内容		教育委員会施策評価は、平成21年度(20年度の報告)から毎年実施し、公開している。											
		事業費計											
		104											
		104											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		104											
		104											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		84	104	104									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	84	104	104									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育政策課

区分		その他		(単位：千円)											
小事業	教育振興基金経費			会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
				中事業	040010 教育振興基金経費										
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
トビタテ留学JAPAN事業で募った寄付金を派遣留学生の留学の支援経費とするために教育振興基金に積立を行う。				積立金 寄附金予定分 利子分								2,000 9	積立金	2,009	1,853
事業概要				トビタテ留学JAPAN事業に伴う支援企業からの寄附金を教育振興基金に積み立て、必要に応じて取り崩して事業に充当する。											
これまでの取組内容				平成27年度から、トビタテ留学JAPAN事業で募った寄付金を教育振興基金へ積み立て、派遣留学生への支援を行っている。											
												事業費計	2,009	1,853	
				財源内訳	財 源 の 内 容										
				国庫支出金											
				県支出金											
				地方債											
				その他	寄附金 2,000 基金利子収入 9										
				一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		1,891	1,853	2,009											
財源内訳	特定財源	1,891	1,853	2,009											
	一般財源	0	0	0											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	10	教育委員会費	
小事業	教育委員会事務経費	中事業	010010	教育委員会事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
毎月行う教育委員会会議に要する事務経費、教育委員会事務局で行う事務に関する経費、各種研修出席等の負担金から構成される事務経費であり、教育委員会事務局を運営していく上で必要となる経費である。		教育委員費用弁償		324		旅費		648		648				
		全国・近畿・奈良県市町村教育委員会等各種会合旅費		324										
		教育長交際費		50		交際費		50		50				
		事務局等事務用消耗品		512		消耗品費		512		507				
		教育長公用車燃料費		35		燃料費		35		35				
		事務等連絡用切手代		42		通信運搬費		42		62				
		教育委員会室・教育長室クリーニング代ほか		5		手数料		5		5				
		教育委員会会議録作成		486		筆耕翻訳料		486		270				
		教育長公用車リース・パソコン等事務機器リースほか		599		使用料及び賃借料		599		585				
		各種会合等負担金		592		負担金補助及び交付金		592		892				
		中核市教育長会議負担金												
		全国・近畿都市教育長協議会会議負担金												
		全国都市教育長協議会奈良大会開催市負担金ほか												
事業概要		教育委員会事務局及び教育総務部庶務担当課、教育総務課に係る事務執行の経費である。これら経費については、教育総務課総務係において執行している。												
これまでの取組内容		教育委員会会議や教育委員会事務局、教育総務課に係る経費を効率的に執行し、予算の範囲内で滞りなく事業目的を達成している。												
		事業費計		2,969		3,054								
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)								
事業費		2,376		3,054		2,969								
財源内訳	特定財源													
	一般財源	2,376		3,054		2,969				2,969 3,054				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	学事振興事務経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
		中事業		010010		学事振興事務経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
学籍管理及び就学援助費・特別支援教育就学奨励費支給に係る手続、通知等の円滑な実施を図ることを目的とする。 児童生徒の学籍を管理し、また就学困難家庭に対して、就学援助費・特別支援就学奨励費の周知・支給を行うために必要となる印刷・通信等の経費である。				事務用消耗品		174	消耗品費		174	174			
				学籍事務用申請書・通知書の印刷		131	印刷製本費		202	181			
				就学援助事務用請求書・通知書・封筒の印刷		72							
				就学通知発送、学事調査照会・転入転出事務用切手 認定不認定通知書及び支払通知書発送		411 676	通信運搬費		1,087	949			
事業概要		学籍管理において、保護者・学校・教育総務課・他市等への通知のため必要となる各種申請書、通知書の印刷及び発送を行うとともに、就学援助費・特別支援就学奨励費支給に係る各種請求書の印刷、認定結果等の各種通知書の発送を行う。											
これまでの取組内容		円滑な管理・支給のため、例年適切な執行を行いつつ経費削減に努めている。 また、平成27年度より新たな管理システム導入に伴い、一部管理事務の改善、様式の変更を行った。											
						事業費計		1,463	1,304				
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)							
事業費		1,474	1,304	1,463									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	1,474	1,304	1,463			1,463	1,304					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費		
小事業	遠距離通学児童生徒通学対策経費	中事業	010040 遠距離通学児童生徒通学対策経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
校区が広い学校や、奈良市立学校規模適正化に伴って遠距離通学を余儀なくされた児童生徒及び保護者の負担を軽減するために必要となる、通学費の一部助成やスクールバスの運行を行うことを目的とする。		スクールバスリース料 (旧大柳生小学校区) 869 (柳生・精華中学校区) 1,192						使用料及び賃借料	2,061	2,061	
		スクールバス運行委託 (興東小中学校区) 21,929 (柳生小学校区) 12,064 (旧大柳生小学校区・興東館柳生中学校部活便) 5,562 (田原小中学校区) 7,128 (月ヶ瀬小学校区) 966 (旧精華小・旧柳生中学校区) 6,524 (都祁小学校区) 15,774						委託料	69,947	67,089	
		遠距離通学児童通学費助成金 (小学校分) 936 鼓阪小3人 都跡小102人 佐保小15人 富雄第三小20人 (中学校分) 764 月ヶ瀬中8人 都祁中41人						扶助費	1,700	1,718	
		事務用消耗品 4						消耗品費	4	4	
		事業費計							73,712	70,872	
		財源内訳						財 源 の 内 容			
		国庫支出金						へき地児童生徒援助費等補助金			
		県支出金									
		事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)		地方債			
		特定財源		53,735	70,872	73,712		その他			
一般財源		53,735	70,872	67,712		一般財源					
財源内訳						67,712		70,872			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	交通安全教育推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
		中事業	015010 交通安全教育推進経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市通学路安全推進協議会において通学路の安全対策を年次的に検討し、道路管理者及び警察に対して危険箇所の安全対策を要望し、児童生徒の安全を守ることを目的とする。		交通安全注意看板製作設置委託								180	委託料	180	90
		奈良市通学路安全推進協議会開催に伴う経費 事務用消耗品								10	消耗品費	10	10
事業概要													
平成24年度に行われた通学路緊急合同点検で挙げられた危険箇所及び各学校にて通学路の点検を定期的実施し発見された危険箇所を、要対策箇所として平成26年11月に組織された奈良市通学路安全推進協議会において年次的に対策を検討し、道路管理者及び警察、学校、地域等と協力しながら対策の実施を進めていく。													
これまでの取組内容													
○平成24年度 通学路緊急合同点検実施 ○平成26年度 奈良市通学路安全推進協議会を組織 奈良市通学路交通安全プログラムを策定 ○平成27年度 奈良市交通安全プログラムに基づき合同点検実施 市内をABCDの4ブロックに分けABブロックで合同点検を実施 ○平成28年度 平成27年度に引き続きCDブロックで合同点検実施 2ブロック毎に合同点検を実施 ○平成29年度 点検2周目となるABブロックの合同点検実施													
										事業費計	190	100	
		財源内訳								財 源 の 内 容			
										国庫支出金			
										県支出金			
										地方債			
										その他			
										一般財源		190	100
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)							
事業費		96	100	190									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	96	100	190									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

(単位：千円)

区分	新規的										
小事業	学校施設長寿命化計画策定経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費		
		中事業	035015 学校施設長寿命化計画策定経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
学校施設については、昭和40年代後半から50年代にかけての児童生徒の急増期により整備されたものが多く、建物の老朽化が進んでおり、今後、学校施設の改修・改築が短期間のうちに集中することが予想される。 その中で、今後の学校の規模適正化・コストの平準化等を踏まえた中での「学校施設の長寿命化計画」が必要となる。		奈良市学校施設長寿命化計画策定業務委託						委託料	20,000		
事業概要		「学校施設の長寿命化計画」を策定するにあたり、専門的な知識等も必要となることから外部委託する。									
これまでの取組内容											
								事業費計	20,000	0	
		財源内訳		財 源 の 内 容							
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
				その他							
				一般財源						20,000	0
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費			0	20,000							
財源内訳	特定財源										
	一般財源		0	20,000							

平成30年度歳出予算説明調書

課名	教育総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	教育振興基金経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業	040010 教育振興基金経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
<p>本市における教育振興を目的とする事業の推進資金として、市民の寄付金等を「奈良市教育振興基金」に積み立てている。その運用益金(銀行利息)を当該基金に編入するため、その運用益金分を予算に計上する必要がある。</p>		教育振興基金利子積立金										454	利子積立金	454	468
												事業費計		454	468
事業概要		<p>平成29年度末の「奈良市教育振興基金」残額に対する平成30年度の銀行預入れ利息であり、年度末の銀行預入れ利息分を「奈良市教育振興基金」に編入する。</p>													
これまでの取組内容		<p>年度ごとに発生をする運用益(4月～3月の12カ月の銀行利息)を年度末に支出し、「奈良市教育振興基金」に編入を行ってきた。今後も、銀行預入に伴う運用益について、年度末に編入を行う。</p>													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財源の内訳										
					国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
					その他										
					教育振興基金預金利子収入										
					一般財源										
財源内訳	特定財源	26	468	454									454	468	
財源内訳	一般財源	0	0	0									0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	小学校運営管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	10	小学校管理費				
		中事業	010010 小学校運営管理経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
奈良市内の市立小学校を管理運営する経費であり、児童に対する教材消耗品購入費や図書購入費、印刷製本費、備品購入費等は保護者負担軽減の経費となっている一方で、学校を運営するための事務消耗品購入費や連絡用郵便代、固定経費(光熱水費・電話や事務機器等の諸経費)から構成されており、学校自体を運営・管理していく上で、必要な経費である。		本庁事務連絡・共同作業・研修旅費										2,589	旅費	2,589	2,709		
		書籍購入(学校図書館用図書分)										15,000	消耗品費	111,920	114,000		
		図書購入(飛鳥小学校分)										400					
		事務用消耗品										96,520					
		学校用燃料(重油・プロパン・灯油・混合油)										5,855	燃料費	5,855	6,055		
		学校行事用賄費										299	食糧費	299	299		
		事業概要		事務用紙等印刷										2,627	印刷製本費	2,627	2,627
		奈良市内市立小学校43校分の管理・運営経費。旅費、消耗品費、燃料費。食料費、印刷製本費、修繕料、通信運搬費、手数料を各学校に令達し予算執行については教育総務課が一括執行を行っている。備品等については、購入計画を各学校に出させた上で、一括購入できるものを入札により執行している。		学校用光熱水費(電気・ガス・水道)										243,589	光熱水費	243,589	251,300
				学校用備品修理										4,300	修繕料	6,298	7,000
				都市ガスエアコン機器メンテナンス修繕										1,998	通信運搬費	12,587	12,497
切手・メール										636							
電話料金・引越等運搬料ほか										11,951							
ピアノ調律手数料ほか										1,144	手数料	1,144	1,144				
産業廃棄物運搬処理委託										5,400	委託料	5,400	5,400				
これまでの取組内容				各学校では、管理運営及び業務・授業を行うのに必要な経費を、限られた予算のなかで創意工夫をしながら節約につとめ、計画をたてて効率的に執行しており、学校の管理運営に関し、滞りなく執行に努めてきている。また、小学校の学校図書館標準達成率については各学校100%を目標としており、平成29年3月末での各学校の平均率は104.4%である。													
				電話機・AED等のリース										7,317	使用料及び賃借料	8,675	5,903
				NHK受信料ほか										1,358			
		学校備品購入										14,812	備品購入費	14,812	9,216		
												事業費計		415,795	418,150		
		財 源 の 内 容															
		国庫支出金															
		県支出金															
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)													
事業費		393,937	418,150	415,795	地方債												
財源内訳	特定財源	400	400	400	その他												
	教育振興基金繰入金												400	400			
一般財源		393,537	417,750	415,395	一般財源												
												415,395	417,750				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	小学校理科教育等振興経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	15	小学校教育振興費	
		中事業	010010	小学校理科教育等振興経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
<p>観察・実験活動の環境を整備し、もって、深い知的好奇心や自ら課題を発見したり未知のものに挑戦をする姿勢をはぐくみ、科学技術イノベーションの創出につながる知識基盤を有する人材を養成するため、小中学校の教育段階から理科教育の環境の充実が必要となる。奈良市においても、これらの人材育成ができる理科環境を整える上で必要となる経費である。</p>		理科設備備品	3,000	備品購入費	3,000	3,000								
		事業費計		3,000	3,000									
事業概要		<p>充足率の低い学校より整備を行う。学校側の要望に基づくリストから理科備品における「重点項目」備品を中心に購入を行う。購入に当たっては、各学校を取りまとめ入札を行い一括購入をする。(国庫補助金 1/2)</p>												
これまでの取組内容		<p>奈良市の理科備品充足率は全国平均(重点品目では小学校68.4%、中学校40.4%、設備品総品目では、小学校49.7%、中学校36.9%)と比べ、小学校(総品目で42.1%)、中学校(総品目で34.7%)と小中共に下回っているが現状であり、昨年度予算と同額のペースでの予算をもとに、充足率の向上を目指す。</p>												
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金	理科教育振興費補助金										1,500	1,500
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源											1,500	1,500
		特定財源												
		財源内訳	28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費				3,000	3,000									
財源内訳				1,500	1,500									
財源内訳				1,500	1,500									

平成30年度歳出予算説明調書

課名 教育総務課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	要・準要保護児童就学援助経費（小学校）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	15	小学校教育振興費
		中事業	010015 要・準要保護児童就学援助経費										
事業目的及び必要性		積算基礎									節（細節）	金額	前年度予算
経済的理由によって、就学困難と認められる児童が安心して義務教育を受けることができる環境を整えるために必要な学用品購入費等の支給を行うことを目的とする。		要保護・準要保護児童就学援助費									扶助費	57,352	42,936
		学用品購入費等											
		新1年（292人）									3,793		
		2～6年（1,649人）									25,098		
		校外活動費（宿泊を伴うもの）（327人）									1,184		
		修学旅行費・準要保護（365人）									7,844		
		修学旅行費・要保護（73人）									1,569		
		平成30年度新入学学用品費（100人）									4,060		
		平成31年度新入学学用品費（340人）									13,804		
事業概要		学校教育法第19条に基づき、市民税所得割額を認定基準（要保護者を除く）として、義務教育費用の支払が困難であると認められた保護者に対し、学用品購入費、新入学学用品購入費等必要な費用を支給する。											
これまでの取組内容		平成25年度より認定基準を当年度課税額へと変更し、より直近の生活状況に沿った認定を行っている。平成29年度より新入学学用品費の審査・支給の時期を早め、平成29年度新1年生は5月、平成30年度新1年生は入学前の3月に支給した。また、国の単価の増額にあわせて、新入学学用品費の支給額を増額した。 【平成28年度実績】 準要保護：申請者2,091人に対し、1,827人に支給 要保護：70人に支給 内訳 学用品費等 26,148千円（1,826人） 校外活動費 461千円（293人） 修学旅行費 7,736千円（360人） 新入学学用品費 5,732千円（280人）											
		財源内訳									財源の内訳		
		国庫支出金									要保護児童援助費補助金		
											784	730	
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源									56,568	45,206	
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		40,077	45,936	57,352									
財源内訳	特定財源	867	730	784									
	一般財源	39,210	45,206	56,568									

平成30年度歳出予算説明調書

課名	教育総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	小学校特別支援教育就学奨励経費（小学校）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	15	小学校教育振興費	
		中事業	010020	小学校特別支援教育就学奨励経費										
事業目的及び必要性		積算基礎									節（細節）	金額	前年度予算	
特別支援学級に就学する児童の保護者の経済的負担を軽減し、安心して義務教育を受けられる環境を整えるために必要な学用品購入費等の費用を援助することを目的とする。		特別支援教育就学奨励費									扶助費	5,767	4,787	
		学用品費等（451人）												2,929
		校外活動費（宿泊を伴うもの）（59人）												107
		修学旅行費（57人）												604
		新入学学用品費（92人）												1,868
事業概要														
特別支援学級に就学する児童の保護者のうち一定所得以下の保護者を対象に、学用品購入費、通学費等の費用を支給する。														
これまでの取組内容														
国の補助金事業であり、国の認定基準に沿い継続実施している。 平成30年度より国の単価（新入学児童生徒学用品・通学用品購入費）が増額になった。 【平成28年度実績】 申請者506人に対し、334人に支給した。 内訳 学用品費等 1,960千円（328人） 校外活動費 43千円（59人） 修学旅行費 424千円（40人） 新入学学用品費 774千円（77人） 通学費 81千円（8人）											事業費計	5,767	4,787	
		財源の内訳												
		国庫支出金										2,883	2,393	
		特別支援教育就学奨励費補助金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										2,884	2,394	
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）										
事業費		3,280	4,787	5,767										
財源内訳	特定財源	1,640	2,393	2,883										
	一般財源	1,640	2,394	2,884										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	20	小学校施設管理費																		
小事業	施設保守管理経費	中事業	010010	施設保守管理経費																											
事業目的及び必要性												積 算 基 礎	節(細節)	金 額	前年度予算																
小学校(43校)の施設において、年間に法律で定められている設備の点検や保守管理業務を実施するために必要な経費												消防設備点検手数料	6,419	手数料	21,511	20,919															
												プール循環ろ過装置点検手数料	1,701																		
し尿浄化槽点検・清掃手数料	1,253																														
受水槽検査・清掃手数料	4,550																														
ごみ収集・刈り草処分手数料	2,259																														
害虫駆除手数料	29																														
樹木剪定・薬剤散布手数料	1,761																														
排水管等清掃	495																														
合併浄化槽汲み上げ手数料	232																														
グリストラップ清掃手数料	592																														
給食室換気扇清掃手数料	600																														
焼却炉解体撤去処分手数料	1,620																														
事業概要												機械警備委託	16,497	委託料	66,393	73,460															
小学校(43校)の施設を適切に管理、運営する。 電気・水槽・消防など設備の管理・点検を行い、安全かつ有効に使用できるようにする。また、警備用機器での防犯や施設管理の仕事、適宜樹木の伐採や草刈りを実施することで、児童が安全及び快適な学校生活を過ごせるようにする。												学校施設業務委託	21,668																		
												学校施設伐採剪定草木リサイクル委託	500																		
												樹木伐採委託	7,470																		
												草刈作業委託	4,500																		
												し尿浄化槽維持管理委託	914																		
												エレベータ保守点検委託	2,752																		
												電気設備点検委託	7,338																		
												プールろ過装置ろ材入替及び保守委託	2,754																		
												建築基準法第12条点検委託	2,000																		
												これまでの取組内容												プレハブ教室リース	17,648	使用料及び賃借料	58,489	58,489			
												教育環境に支障が出ないよう適切に管理している。 また、状況に応じて予算内で点検及び業務箇所の追加や変更などを行っている。												小学校施設土地賃借料	40,810						
																								有線テレビ放送施設共架料	31						
し尿浄化槽薬品代	50	消耗品費	50	50																											
												事業費計		146,443	152,918																
財源内訳												財 源 の 内 容																			
国庫支出金																															
県支出金																															
28(決算)												29(予算)	30(予算案)																		
事業費												139,893	152,918	146,443	地方債																
財源内訳												特定財源			その他																
一般財源												139,893	152,918	146,443	一般財源																
												146,443	152,918																		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	施設維持補修経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	20	小学校施設管理費	
		中事業	010015 施設維持補修経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
小学校(43校)の施設において、天候・経年劣化等で老朽化している箇所や突発的な事故などにより瑕疵の生じた箇所を修繕し、児童が安全かつ快適な学校生活を送れるようにするために必要な経費												修繕料	87,800	81,000
												修繕料	87,800	81,000
												原材料費	7,000	8,800
												消耗品費	200	200
事業概要												事業費計	95,000	90,000
これまでの取組内容		教育環境に支障が出ないよう、修理箇所が発生すると適宜修理を行っている。												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財 源 の 内 容									
事業費		90,589	90,000	95,000	国庫支出金									
財源内訳					県支出金									
特定財源					地方債									
一般財源		90,589	90,000	95,000	その他									
一般財源		90,589	90,000	95,000	一般財源								95,000	90,000

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

区分	投資	(単位：千円)													
小事業	小学校施設整備事業(一般営繕工事)	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	25	小学校施設整備事業費		
		中事業	010010 小学校施設整備事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
建築後30年以上経過している施設が多く、大規模改修や長寿命化改修を行う必要がある建物が増加している。早急に対策が必要な施設を改善・改修することによって、児童が安心して学校生活を送ることができるように努める。		一般営繕工事	5,400	工事請負費	5,400	55,500									
		調査委託	2,000	委託料	2,000	2,000									
		事業費計		7,400	57,500										
事業概要		老朽化の進んだ学校施設について、危険性の高い箇所を改修することによって児童が安心して学校生活を送ることができるよう整備する。													
これまでの取組内容		各学校から緊急連絡があったものについては修繕で対応しているが、金額的に即時対応が困難なもので危険度が高い箇所を改修している。													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		24,140	57,500	7,400	財源の内訳	財 源 の 内 容									
財源内訳					国庫支出金										
特定財源		24,100	55,500	5,400	県支出金										
一般財源		40	2,000	2,000	地方債	5,400 55,500									
その他					一般財源	2,000 2,000									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	25	小学校施設整備事業費			
小事業	小学校トイレ改修事業	中事業	010010	小学校施設整備事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
市内の多くの学校のトイレが5K(暗い、汚い、臭い、怖い、壊れている)の状態であり、この5Kの改善を行うとともに、トイレの乾式・洋式化を図り、児童が使用しやすく、衛生的にも安心して使えるトイレへと改修を行う。 また、肢体不自由の児童及び来校者への配慮、かつ、災害時に避難所施設として屋内運動場が利用されることから、多目的トイレを設置し、トイレのバリアフリー化を図る。		屋内運動場トイレ改修工事	190,000	工事請負費	190,000	49,000										
		建築設計委託	9,000	委託料	9,000	3,500										
		事務費 事務用消耗品	700	消耗品費	700	1,000										
		印刷製本費	300	印刷製本費	300	300										
事業概要		和式から洋式への変更及び床の仕上げを湿式から乾式へと変更を行う。 (床の乾式化により、湿式より菌の繁殖や増殖の制御が容易であり、清掃を行うことで常にトイレを清潔に保つことが可能となる。)														
これまでの取組内容		平成24年度 小学校4校改修 平成25年度 小学校1校改修 平成26年度 小学校4校改修 平成27年度 小学校1校改修 平成28年度 小学校2校改修 平成29年度 小学校8校改修														
		事業費計										200,000	53,800			
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債										200,000	53,800
財 源 内 訳	特定財源	63,587	53,800	200,000	その他											
	一般財源	87	0	0	一般財源										0	0

平成30年度歳出予算説明調書

課名 教育総務課

(単位：千円)

区分	その他																
小事業	中学校運営管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	10	中学校管理費				
		中事業	010010 中学校運営管理経費														
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算			
<p>奈良市内の市立中学校を管理運営する経費であり、生徒に対する教材消耗品購入費や図書購入費、印刷製本費、備品購入費等は保護者負担軽減の経費となっている一方で、学校を運営するための事務消耗品購入費や連絡用郵便代、固定経費(光熱水費・電話や事務機器等の諸経費)から構成されていて、学校自体を運営・管理していく上で、必要な経費である。</p>		本庁事務連絡・共同作業・研修旅費										1,439	旅費	1,439	1,170		
		書籍購入(学校図書館用図書分)										6,000	消耗品費	50,840	53,588		
		事務用消耗品										44,840					
		学校用燃料(重油・プロパン・灯油・混合油)										6,076	燃料費	6,076	6,576		
		学校行事用賄費										300	食糧費	300	300		
		事務用紙等印刷										2,400	印刷製本費	2,400	2,400		
		学校用光熱水費(電気・ガス・水道)										145,346	光熱水費	145,346	151,850		
		学校用備品修理										2,694	修繕料	2,950	3,400		
		都市ガスエアコン機器メンテナンス修繕										256					
		切手・メール										600	通信運搬費	6,000	6,000		
		電話料金・引越等運搬料ほか										5,400					
		ピアノ調律手数料ほか										656	手数料	656	656		
		産業廃棄物運搬処理委託										2,400	委託料	2,400	2,400		
		これまでの取組内容		各学校では、管理運営及び業務・授業を行うのに必要な経費を、限られた予算のなかで創意工夫をしながら節約につとめ、計画をたてて効率的に執行しており、学校の管理運営に関し、滞りなく執行に努めてきている。また小学校の学校図書館標準達成率については各学校100%を目標としており、平成29年3月末での各学校の平均率は93.5%である。													
		電話機・AED等のリース										4,424	使用料及び賃借料	4,823	3,283		
NHK受信料ほか										399							
学校備品購入										11,350	備品購入費	11,350	9,584				
												事業費計	234,580	241,207			
		財源内訳										財源の内訳					
		国庫支出金															
		県支出金															
		地方債															
		その他										夜間中学校関係他市町村分収入		3,022	2,679		
		一般財源												231,558	238,528		
28(決算)		29(予算)		30(予算案)													
事業費		227,719	241,207	234,580													
財源内訳	特定財源	2,774	2,679	3,022													
	一般財源	224,945	238,528	231,558								231,558	238,528				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	中学校理科教育等振興経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	15	中学校教育振興費	
		中事業	010010	中学校理科教育等振興経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
<p>観察・実験活動の環境を整備し、もって、深い知的好奇心や自ら課題を発見したり未知のものに挑戦をする姿勢をはぐくみ、科学技術イノベーションの創出につながる知識基盤を有する人材を養成するため、小中学校の教育段階から理科教育の環境の充実が必要となる。奈良市においても、これらの人材育成ができる理科環境を整える上で必要となる経費である。</p>		理科設備備品	3,000	備品購入費	3,000	3,000								
		事業費計		3,000	3,000									
事業概要		<p>充足率の低い学校より整備を行う。学校側の要望に基づくリストから理科備品における「重点項目」備品を中心に購入を行う。購入に当たっては、各学校を取りまとめ入札を行い一括購入をする。(国庫補助金 1/2)</p>												
これまでの取組内容		<p>奈良市の理科備品充足率は全国平均(重点品目では小学校68.4%、中学校40.4%、設備品総品目では、小学校49.7%、中学校36.9%)と比べ、小学校(総品目で42.1%)、中学校(総品目で34.7%)と小中共に下回っているが現状であり、昨年度予算と同額のペースでの予算をもとに、充足率の向上を目指す。</p>												
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金	理科教育振興費補助金										1,500	1,500
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源											1,500	1,500
		特定財源												
		財源内訳	28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費				3,000	3,000									
財源内訳				1,500	1,500									
財源内訳				1,500	1,500									

平成30年度歳出予算説明調書

課名 教育総務課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	要・準要保護生徒就学援助経費（中学校）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	15	中学校教育振興費		
		中事業	010015 要・準要保護生徒就学援助経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節（細節）	金額	前年度予算	
経済的理由によって、就学困難と認められる生徒が安心して義務教育を受けることができる環境を整えるために必要な学用品購入費等の支給を行うことを目的とする。		要保護・準要保護児童就学援助費										扶助費	73,680	60,209	
		学用品購入費等													
		新1年（351人）										8,631			
		2～3年（661人）										17,728			
		校外活動費（宿泊を伴うもの）（326人）										1,989			
		修学旅行費・準要保護（335人）										19,293			
		修学旅行費・要保護（90人）										5,183			
		平成30年度新入学学用品費（75人）										3,555			
		平成31年度新入学学用品費（365人）										17,301			
		事業概要		学校教育法第19条に基づき、市民税所得割額を認定基準（要保護者を除く）として、義務教育費用の支払が困難であると認められた保護者に対し、学用品購入費、新入学学用品購入費等必要な費用を支給する。											
これまでの取組内容		平成25年度より認定基準を当年度課税額へと変更し、より直近の生活状況に沿った認定を行っている。平成29年度より新入学学用品費の審査・支給の時期を早め、平成29年度新1年生、平成30年度新1年生ともに入学前の3月に支給した。また、国の単価の増額にあわせて、新入学学用品費の支給額を増額した。 【平成28年度実績】 準要保護：申請者1,167人に対し、1,027人に支給 要保護：83人に支給 内訳 学用品費等 25,827千円 (1,027人) 校外活動費 278千円 (58人) 修学旅行費 21,958千円 (402人) 新入学学用品費 7,324千円 (311人) 新入学学用品費（平成29年度新1年生）14,410千円 (304人)													
		事業費計										73,680	60,209		
		財源内訳										財源の内容			
		国庫支出金										要保護生徒援助費補助金		2,591	2,159
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										71,089	58,050		
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）											
事業費		69,797	60,209	73,680											
財源内訳	特定財源	2,318	2,159	2,591											
	一般財源	67,479	58,050	71,089											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 教育総務課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	中学校特別支援教育就学奨励経費（中学校）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	15	中学校教育振興費	
		中事業	010020 中学校特別支援教育就学奨励経費											
事業目的及び必要性		積算基礎										節（細節）	金額	前年度予算
特別支援学級に就学する生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心して義務教育を受けられる環境を整えるために必要な学用品費等の費用を援助することを目的とする。		特別支援教育就学奨励費										扶助費	4,872	3,502
		学用品費等（153人）												
		1,881												
		校外活動費（宿泊を伴うもの）（44人）												
		134												
修学旅行費（40人）										1,134				
新入学学用品費（69人）										1,635				
通学費（3人）										88				
事業概要		特別支援学級に就学する生徒の保護者のうち一定所得以下の保護者を対象に、学用品購入費、通学費等の費用を支給する。												
これまでの取組内容		国の補助金事業であり、国の認定基準に沿い継続実施している。 平成30年度より国の単価（新入学児童生徒学用品・通学用品購入費）が増額になった。 【平成28年度実績】 申請者186人に対し、115人に支給した。 内訳 学用品費等 1,150千円 (113人) 校外活動費 19千円 (25人) 修学旅行費 834千円 (32人) 新入学学用品費 432千円 (38人) 通学費 71千円 (1人)										事業費計	4,872	3,502
		財源の内訳												
		国庫支出金										特別支援教育就学奨励費補助金	2,435	1,750
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										2,437	1,752	
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）										
事業費		2,504	3,502	4,872										
財源内訳	特定財源	1,252	1,750	2,435										
	一般財源	1,252	1,752	2,437									2,437	1,752

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)																																	
小事業	中学校夜間学級経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	15	中学校教育振興費																						
		中事業	010025 中学校夜間学級経費																																
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																	
夜間中学の特殊性を考慮し、奈良市立春日中学校夜間学級に就学する生徒が安心して教育を受けられる環境を整えるために必要な経費を助成することを目的とする。		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">節(細節)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">金 額</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">前年度予算</td> </tr> <tr> <td>中学校夜間学級経費(扶助費)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 夜間中学生徒通学費</td> <td style="text-align: right;">2,374</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 夜間中学生徒修学旅行費(5人)</td> <td style="text-align: right;">288</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 夜間中学生徒特別活動費</td> <td style="text-align: right;">395</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,057</td> <td style="text-align: right;">3,037</td> </tr> </table>											節(細節)	金 額	前年度予算	中学校夜間学級経費(扶助費)				夜間中学生徒通学費	2,374			夜間中学生徒修学旅行費(5人)	288			夜間中学生徒特別活動費	395					3,057	3,037
			節(細節)	金 額	前年度予算																														
中学校夜間学級経費(扶助費)																																			
夜間中学生徒通学費	2,374																																		
夜間中学生徒修学旅行費(5人)	288																																		
夜間中学生徒特別活動費	395																																		
		3,057	3,037																																
事業概要		奈良市立春日中学校夜間学級に就学する生徒に対し、通学費、特別活動費及び修学旅行費を支給する。																																	
これまでの取組内容		就学する生徒に対する通学費、特別活動費及び修学旅行費を支給を継続的に実施している。 ※平成29年度より、不登校等の理由で形式卒業した方のうち、再度義務教育の学び直しを望む方の入学を許可している。平成29年度については、5名の既卒の生徒が入学した。 ※5年間の経過措置を設け、修学旅行費の支給を廃止する予定																																	
		事業費計																																	
		3,057																																	
		3,037																																	
		財 源 の 内 容																																	
		国庫支出金																																	
		県支出金																																	
		地方債																																	
		その他																																	
		夜間中学校関係他市町村分収入																																	
		837																																	
		699																																	
		一般財源																																	
		2,220																																	
		2,338																																	
		28(決算)																																	
		29(予算)																																	
		30(予算案)																																	
事業費		2,486	3,037	3,057																															
財源内訳	特定財源	741	699	837																															
	一般財源	1,745	2,338	2,220																															

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

区分 其他		(単位：千円)													
小事業	施設保守管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	20	中学校施設管理費		
		中事業 010010 施設保守管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
		節 (細 節)										金 額	前年度予算		
中学校（21校）の施設において、年間に法律で定められている設備の点検や保守管理業務を実施するために必要な経費												11,207	11,310		
		消防設備点検手数料 4,218 プール循環ろ過装置点検手数料 800 し尿浄化槽点検・清掃手数料 532 受水槽検査・清掃手数料 2,110 ごみ収集・刈り草処分手数料 1,305 樹木剪定・薬剤散布手数料 852 排水管等清掃 226 グリストラップ清掃手数料 192 焼却炉解体撤去処分手数料 972										手数料			
		機械警備委託 10,440 学校施設業務委託 7,842 学校施設伐採剪定草木リサイクル委託 300 樹木伐採委託 5,760 草刈作業委託 1,800 し尿浄化槽維持管理委託 102 エレベータ保守点検委託 2,907 電気設備点検委託 4,662 プールろ過装置ろ材入替及び保守委託 1,147 建築基準法第12条点検委託 1,000										委託料	35,960	37,958	
		中学校施設土地賃借料 32,255 有線テレビ放送施設共架料 16										使用料及び賃借料	32,271	32,271	
		し尿浄化槽薬品代 45										消耗品費	45	45	
												事業費計	79,483	81,584	
				財源内訳										財 源 の 内 容	
														国庫支出金	
														県支出金	
														地方債	
												その他			
												一般財源			
												79,483	81,584		
		28 (決算)	29 (予算)									30 (予算案)			
事業費		76,518	81,584									79,483			
財源内訳	特定財源														
	一般財源	76,518	81,584									79,483	81,584		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	施設維持補修経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	20	中学校施設管理費		
		中事業	010015 施設維持補修経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
中学校(21校)の施設において、天候・経年劣化等で老朽化している箇所や突発的な事故などにより瑕疵の生じた箇所を修繕し、生徒が安全かつ快適な学校生活を送れるようにするために必要な経費		中学校21校修繕料										37,800	修繕料	37,800	37,800
		砂・土・ペンキ等補修用原材料										3,200	原材料費	3,200	4,000
		施設補修用消耗品										200	消耗品費	200	200
事業概要															
中学校(21校)における破損や風化等の発生している箇所の内、規模の小さなものの修理を業者に発注したり、修理を教職員等で行う際には、その原材料を購入する。															
これまでの取組内容															
教育環境に支障が出ないよう、修理箇所が発生すると適宜修理を行っている。															
		事業費計										41,200	42,000		
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										41,200	42,000		
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		41,174	42,000	41,200											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	41,174	42,000	41,200											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

区分	投資	(単位：千円)											
小事業	中学校施設整備事業	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	25	中学校施設整備事業費
		中事業	010010 中学校施設整備事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
建築後30年以上経過している施設が多く、大規模改修や長寿命化改修を行う必要がある建物が増加している。早急に対策が必要な施設を改善・改修することによって、生徒が安心して学校生活を送ることができるように努める。		一般営繕工事 屋内運動場床面改修工事等	39,000	工事請負費	39,000	47,000							
		事業費計		39,000	47,000								
事業概要		老朽化の進んだ学校施設について、危険性の高い箇所を改修することによって生徒が安心して学校生活を送ることができるよう整備する。											
これまでの取組内容		各学校から緊急連絡があったものについては修繕で対応しているが、金額的に即時対応が困難なもので危険度が高い箇所を改修している。											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		32,748	47,000	39,000									
財 源 内 訳	特定財源	32,700	47,000	39,000									
	一般財源	48	0	0									
			0	0	0								
					財 源 の 内 容								
					国庫支出金								
					県支出金								
					地方債								
					その他								
					一般財源								

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	25	中学校施設整備事業費		
小事業	中学校トイレ改修事業	中事業	010010	中学校施設整備事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
市内の多くの学校のトイレが5K（暗い、汚い、臭い、怖い、壊れている）の状態であり、この5Kの改善を行うとともに、トイレの乾式・洋式化を図り、児童が使用しやすく、衛生的にも安心して使えるトイレへと改修を行う。 また、肢体不自由の生徒及び来校者への配慮、かつ、災害時に避難所施設として屋内運動場が利用されることから、多目的トイレを設置し、トイレのバリアフリー化を図る。		屋内運動場トイレ改修工事										120,000	工事請負費	120,000	28,000
		建築設計委託										6,000	委託料	6,000	2,000
事業概要		和式から洋式への変更及び床の仕上げを湿式から乾式へと変更を行う。 (床の乾式化により、湿式より菌の繁殖や増殖の制御が容易であり、清掃を行うことで常にトイレを清潔に保つことが可能となる。)													
これまでの取組内容		平成24年度 中学校4校改修 平成25年度 中学校1校改修 平成29年度 中学校4校改修													
												消耗品費	500		
												印刷製本費	200		
												事業費計	126,000	30,700	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		425	30,700	126,000									126,000	30,700	
財源内訳	特定財源		30,700	126,000											
	一般財源	425	0	0									0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

(単位：千円)

区分	投資									
小事業	高等学校トイレ改修事業	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	25 高等学校費	目	20 高等学校施設整備事業費	
		中事業	010010 高等学校施設整備事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
<p>市内の多くの学校のトイレが5K(暗い、汚い、臭い、怖い、壊れている)の状態であり、この5Kの改善を行うとともに、トイレの乾式・洋式化を図り、児童が使用しやすく、衛生的にも安心して使えるトイレへと改修を行う。</p> <p>また、肢体不自由の生徒及び来校者への配慮、かつ、災害時に避難所施設として屋内運動場が利用されることから、多目的トイレを設置し、トイレのバリアフリー化を図る。</p>		屋内運動場トイレ改修工事	12,000	工事請負費	12,000					
		建築設計委託	500	委託料	500					
事業概要		<p>和式から洋式への変更及び床の仕上げを湿式から乾式へと変更を行う。 (床の乾式化により、湿式より菌の繁殖や増殖の制御が容易であり、清掃を行うことで常にトイレを清潔に保つことが可能となる。)</p>								
これまでの取組内容										
								事業費計	12,500	0
		財源内訳							財 源 の 内 容	
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債							12,500	
		その他								
		一般財源							0	0
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費			0	12,500						
財源内訳	特定財源			12,500						
	一般財源		0	0						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

区分	投資	(単位：千円)											
小事業	高等学校講堂改築事業	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	20	高等学校施設整備事業費
		中事業	010035 高等学校講堂改築事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
奈良市立一条高等学校の講堂は耐震基準を満たしておらず、新たに講堂を新築することで、生徒が安心して学校生活が送れるようにする。		既設講堂解体撤去工事	31,000	工事請負費	31,000	前年度予算							
		解体設計委託 地質調査委託 測量委託 航空写真撮影図化委託 遺構面検出作業委託 発掘作業委託	1,000 7,500 300 2,000 2,000 5,000	委託料	17,800								
事業概要		既設の講堂を解体撤去し、新たな講堂を新築するための調査などを行う。											
		機械借上料 設備借上料	700 2,000	使用料及び賃借料	2,700								
		社会保険料	4	社会保険料	4								
		臨時職員賃金	183	賃金	183								
		事務用消耗品	180	消耗品費	180								
		軽油代	35	燃料費	35								
		青写真印刷等	93	印刷製本費	93								
		し尿汲取	5	手数料	5								
		事業費計			52,000	0							
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費			0	52,000									
財源内訳	特定財源			52,000									
	一般財源		0	0									
					0	0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育総務課
----	-------

区分	その他			(単位：千円)																	
小事業	要・準要保護児童生徒就学援助経費（小・中学校給食費）			会計	01	一般会計		款	60	教育費		項	40	保健体育費		目	15	学校給食費			
中事業	010020 要・準要保護児童生徒就学援助経費																				
事業目的及び必要性				積 算 基 礎												節（細節）	金 額	前年度予算			
経済的理由によって、就学困難と認められる児童生徒が安心して義務教育を受けることができる環境を整えるために必要な給食費の支給を行うことを目的とする。				要保護・準要保護児童就学援助費												扶助費	139,759	136,932			
				学校給食費 <小学校>																	
								新1年		(292人)				12,499							
								2～6年		(1,649人)				72,612							
				<中学校>																	
				1～3年		(1,012人)				54,648											
事業概要				学校教育法第19条に基づき、市民税所得割額を認定基準（要保護者を除く）として、義務教育費用の支払が困難であると認められた保護者に対し、給食費を支給する。																	
これまでの取組内容				平成25年度より認定基準を前年度課税額から本年度課税額へと変更することにより、より直近の生活状況に沿った認定を行った。 【平成28年度実績】 内訳 小学校 73,412,442円 (1,821人) 中学校 26,392,141円 (847人)																	
																事業費計	139,759	136,932			
				財 源 の 内 容																	
				財源内訳																	
				国庫支出金																	
				県支出金																	
				地方債																	
				その他																	
				一般財源																	
																139,759	136,932				
				28（決算）	29（予算）	30（予算案）															
事業費				99,805	136,932	139,759															
財源内訳																					
特定財源																					
一般財源				99,805	136,932	139,759															

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	特別支援教育就学奨励経費（小・中学校給食費）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	15	学校給食費	
		中事業	010025 特別支援教育就学奨励経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算
特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心をして義務教育を受けられる環境を整えるために必要な給食費を援助することを目的とする。		特別支援教育就学奨励費										扶助費	14,005	12,792
		学校給食費												
		＜小学校＞												
		新1年生 (92人)										1,969		
		その他の学年 (359人)										7,905		
＜中学校＞ (153人)										4,131				
										14,005				
事業概要														
特別支援学級に就学する児童生徒の保護者のうち一定所得以下の保護者を対象に、給食費を支給する。														
これまでの取組内容														
国の補助金事業であり、国の認定基準に沿い継続実施している。 【平成28年度実績】 内訳 小学校 6,658,352円 (325人) 中学校 1,728,706円 (103人)												事業費計	14,005	12,792
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		特別支援教育就学奨励費補助金										7,002	6,395	
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										7,003	6,397	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		8,388	12,792	14,005										
財源内訳	特定財源	4,193	6,395	7,002										
	一般財源	4,195	6,397	7,003										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	要・準要保護児童生徒就学援助経費（小・中学校医療費）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費		
中事業	010020 要・準要保護児童生徒就学援助経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
<p>経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒が、早期治療を行い安心して義務教育を受けることができる環境を整えるために必要な医療費の助成を行うことを目的とする。</p>		要保護・準要保護児童就学援助費 医療費（30人）										扶助費	300	380	
事業概要		<p>学校教育法第19条に基づき、市民税所得割額を認定基準（要保護者を除く）として、義務教育費用の支払が困難であると認められた保護者に対し、トラコーマ、結膜炎、白癬、疥癬、膿痂疹、中耳炎、慢性副鼻腔炎アデノイド、齲歯（虫歯）、寄生虫病の治療費について支給する。</p>													
これまでの取組内容		<p>平成25年度より認定基準を前年度課税額から本年度課税額へと変更することにより、より直近の生活状況に沿った認定を行った。 【平成28年度実績】 内訳 小学校 45,848円 (7人) 中学校 70,150円 (8人)</p>													
		財 源 の 内 容													
		財 源 内 訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		特定財源													
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）											
事業費		116	380	300											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	116	380	300									300	380	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教職員課
----	------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	教育委員会職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	10	教育委員会費
		中事業	010015 教育委員会職員貸与被服経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
用務員は学校施設の簡易な修理から敷地内の草刈等、幅広い業務を行わなければならない。これらの作業のために必要な被服を、被服貸与規則に基づき貸与するものである。										節(細節)	金 額	前年度予算	
		業務服 男性用 (52人) 女性用 (32人) 男女防寒着								1,251	消耗品費	1,366	1,326
事業概要		学校用務員に作業服を貸与する。(夏・冬の年2回貸与)											
これまでの取組内容		業務服の仕様の簡素化により費用を削減してきた。											
										事業費計	1,366	1,326	
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		1,187	1,326	1,366									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	1,187	1,326	1,366									
										1,366	1,326		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教職員課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	教育委員会臨時職員等経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	10	教育委員会費
		中事業	010025	教育委員会臨時職員等経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
教育委員会事務局及び学校に配属されている職員が病欠休暇や産前産後休暇、育児休暇を取得した場合、また正規職員数の不足のため職員を配置できない場合や非常勤嘱託職員が必要となる場合などに、日常の事務処理や業務の遂行に支障とならないよう、非常勤嘱託職員や臨時職員を雇用する。 また、教育委員会事務局の事業全般に対して助言を受けるため、非常勤特別職参与を任用する。		教育委員会 参与 報酬	8,400	報酬	8,400	0							
		教育委員会事務局及び教育機関、学校等の非常勤嘱託職員・臨時職員社会保険料	29,341 2,006 608	共済費	31,955	28,510							
事業概要		教育委員会事務局事務臨時職員賃金	25,576	賃金	73,809	62,973							
・報酬（参与） ・社会保険料（臨時職員・非常勤嘱託職員・参与） 健康保険・介護保険・厚生年金・雇用保険・労災保険 ・賃金（臨時職員） ・費用弁償（参与） ・子ども・子育て拠出金（臨時職員・非常勤嘱託職員・参与）		学校業務臨時職員賃金	48,233										
		教育委員会 参与 費用弁償	279	旅費	279	0							
これまでの取組内容 職員の採用がなく臨時職員数は増加しているが、事務・業務の支障とならない範囲で非常勤嘱託職員・臨時職員で補充を行い、職員の採用抑制・経費の削減を図っている。		教育委員会事務局及び教育機関、学校等の非常勤嘱託職員・臨時職員子ども・子育て拠出金等	569	負担金補助及び交付金	569	358							
					事業費計	115,012	91,841						
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		79,568	91,841	115,012									
財源内訳				地方債									
特定財源		5,098	758	668	その他	雇用保険被保険者立替保険料収入							
一般財源		74,470	91,083	114,344	一般財源	668							
				114,344	91,083								

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教職員課
----	------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	職員の災害補償に係る経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	10	教育委員会費
		中事業	010025	教育委員会臨時職員等経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
教育委員会関係の臨時職員等に対する災害補償に要する経費										節(細節)	金 額	前年度予算	
								療養補償費	250	災害補償費	2,798	2,787	
								障害補償年金	1,937				
								障害特別給付金	441				
								アフターケアに要する経費	170				
事業概要		教育委員会関係の臨時職員等に対する災害補償に要する経費											
これまでの取組内容													
										事業費計	2,798	2,787	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		2,382	2,787	2,798									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	2,382	2,787	2,798									
										2,798	2,787		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教職員課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
小事業	学事振興事務経費	中事業	010010	学事振興事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
課の事務全般に必要な事務経費		事務連絡市外旅費	10	旅費	10	18									
		新聞代	47	消耗品費	502	552									
		追録代	50												
		人事用参考図書	10												
		コピー代	154												
		A4再生紙	85												
		源泉徴収票印刷用上質紙	15												
		リサイクルトナー	19												
		その他事務用消耗品	48												
		学校園用務職員研修用													
ペンキ代	24														
合板	48														
万能はけ	2														
学校・園連絡用封筒	8	印刷製本費	30	30											
履歴書等	22														
社会保険事務用郵送料	85	通信運搬費	85	85											
												事業費計	627	685	
これまでの取組内容		事務に支障の出ない範囲で、経費の節減・改善を図っている。													
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)										29 (予算)	30 (予算案)		
事業費		541										685	627		
財源内訳	特定財源														
	一般財源	541										685	627	627	685

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教職員課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	文部科学省行政実務研修職員派遣にかかる経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費			
		中事業	010010 学事振興事務経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
国等関係機関との人事交流によって職員の資質向上を図るために、職員を「奈良市教育委員会 国等関係機関への職員派遣実施要綱」に基づき、文部科学省へ派遣する。		赴任旅費										16	旅費	434	434	
		移転料										248		手数料		
		着後手当										61				
		一時帰省旅費										93				
		帰任旅費										16				
ハウスクリーニング代										40		40	33			
事業概要 ・文部科学省へ派遣された教育委員会事務局の職員の赴任・帰任等に係る旅費を支給する。 ・派遣中に職員が居住する住居を借り上げる。		住宅借上料										1,800	使用料及び賃借料	1,950	1,800	
		家賃														
これまでの取組内容 ・平成26年度 1人派遣 ・平成27年度 1人派遣 ・平成28年度 1人派遣 ・平成29年度 1人派遣 ・平成30年度 1人派遣予定		更新料										150				
													事業費計	2,424	2,267	
		財 源 の 内 容														
		財源内訳														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
												2,424	2,267			
		28 (決算)	29 (予算)									2,415	2,267	2,424		
事業費		2,415	2,267									2,415	2,267	2,424		
財源内訳	特定財源															
	一般財源	2,415	2,267									2,415	2,267	2,424		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教職員課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	奈良市教職員分限懲戒審査委員会経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
		中事業		010010 学事振興事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
市は、県費負担教職員に対して服務監督権を持っているものの、懲戒権が任命権者である県教委にあるため、起こった事案に対して多方面の専門家の意見を受けて教育委員会に諮り、必要があれば県教委に懲戒等の内申を上げる必要がある。													
		節(細節) 金 額 前年度予算											
		奈良市教職員分限懲戒審査委員会 教職員分限懲戒審査委員報酬 180 報酬 180 90											
		旅費(費用弁償) 36 旅費 36 18 事務用消耗品費 12 消耗品費 12 12											
事業概要													
奈良市内の公立学校等に勤務する、県費負担教職員の分限懲戒にかかる事案を審査する委員会に係る経費 平成27年度より外部委員(4人)で構成													
これまでの取組内容													
これまで内部委員で運営してきたが、平成27年度以降より公平性を担保するため、外部委員(4人)で構成している。 平成27年度・・・2回開催 平成28年度・・・2回開催													
		事業費計 228 120											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		76	120	228									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	76	120	228									
		228 120											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教職員課
----	------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	補充講師経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業	010015 補充講師経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
一条高等学校の教諭の特休・産休・育休等の際にその期間内の補充講師を任用し、人的な不足を解消し、生徒のために授業時間を補完する。		一条：特別休暇補充講師分													
		社会保険料										383	共済費	383	385
		賃金										2,478	賃金	2,478	2,460
		子ども・子育て拠出金										7	負担金補助及び交付金	7	6
事業概要		一条高等学校の教員の特休等にその期間内の補充講師を任用し、人的な不足を解消する。													
これまでの取組内容		一条高等学校における長期の休暇や育児休業時には、その期間内において、常勤の補充講師を任用し、人的な不足の解消を図ってきた。 平成27年度は、育休補充2人(1年)、1人(半年)の実績があった。 平成28年度においては、長期の特別休暇・休業を取得するものがおらず、補充講師任用の実績はなかった。										事業費計	2,868	2,851	
		財源内訳	財 源 の 内 容												
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他	雇用保険被保険者立替保険料収入											7	10
		一般財源												2,861	2,841
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		12	2,851	2,868											
財源内訳	特定財源		10	7											
	一般財源	12	2,841	2,861											

平成30年度歳出予算説明調書

課名	教職員課
----	------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	少人数学級実施経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業	010016 少人数学級実施経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
<p>「教え」から「学び」へ授業の転換を図り、子どもたち一人一人が自ら学ぶ喜びや楽しさを実感できる体制を築くため、小学校の学級編制基準(1年：35人、2年～6年40人の上限)を、市基準の少人数学級編制とする。低学年(1・2年生)を30人学級編制とし、小学校生活の初期段階として子ども一人一人に対応していく体制とする。また、特別な支援の必要性が高い低学年の児童一人一人に丁寧な見取りと適切な指導をし、学級の課題に対してきめ細かな対応を行う。中学年以降は40人学級編制とし、新学習指導要領の「主体的対話的で深い学び」の実践のため、多人数の集団で協働作業等学び合いを効果的に実施し、アクティブラーニングを推進する。</p>		実施学年 小学校 1・2年 (1・2年生30人学級の少人数学級編制) 市費講師必要見込人数 30人													
		社会保険料										25,089	共済費	25,089	32,127
		賃金										158,895	賃金	158,895	206,919
		旅費 普通旅費 (任用30人)										557	旅費	557	1,290
		負担金補助及び交付金 負担金 (任用30人) 社会保険協会費、子ども・子育て拠出金										459	負担金補助及び交付金	459	407
事業概要		平成28年度から、1・2年生30人、3・4年生35人上限、5・6年生は、奈良県の標準学級40人の学級編制に移行し、少人数学級編制を実施した。平成30年度は、少人数学級編制の市基準を見直し、1・2年生は、引き続き30人学級編制を実施し、3・4年生は、国基準の40人学級編成にし、話し合い活動や協働作業という新学習指導要領における「主体的対話的で深い学び」の実践に向けて施策転換を図る。													
これまでの取組内容		○平成25年度 小学校全学年での実施達成(1年～3年：30人、4年～6年33人上限) ○平成26年度 1・2年：30人、3・4年：33人、5・6年：35人上限の少人数学級編制(3段階) ○平成27年度 1・2年生30人、3～6年生35人上限の学級編制(2段階) ○平成28年度、平成29年度 ・1・2年生30人、3・4年生35人上限の学級編制 ・5・6年生は標準学級編制基準40人とした。										事業費計		185,000	240,743
		財源内訳										財源の内容			
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他										雇用保険被保険者立替保険料収入		477	828
		一般財源												184,523	239,915
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		225,207	240,743	185,000											
財源内訳	特定財源		828	477											
	一般財源	225,207	239,915	184,523											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教職員課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	特別支援教育支援員経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
		中事業		010018 児童・生徒支援教員経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥多動性障害）、自閉症スペクトラム障害等の発達障害等により学習や学校生活面での特別な支援を必要とする児童生徒は、年々増加傾向にあり、支援の内容也多岐にわたり、支援の拡大が求められている状況にある。支援員の配置により、授業中での飛び出しやパニックの場合等、担任の学級運営に支障が出ないよう対応することで、対象児童生徒の学習の支援や安全の確保にも繋がるため、保護者や学校からのニーズは高い。									節（細節）	金 額	前年度予算		
		社会保険料 特別支援教育支援員（140人）							237	共済費	237	161	
		賃金 特別支援教育支援員（140人）							59,040	賃金	59,040	40,086	
		旅費 特別支援教育支援員（140人）							523	旅費	523	388	
事業概要													
		予測不可能な社会を生きていく子どもたちが直面する正解のない問題に一人一人が向き合い、粘り強く取り組むため、「教え」から「学び」へ授業の転換を図り、子どもたち一人一人が自ら学ぶ喜びや楽しさを実感できる体制を築くため、特別な支援を必要とする児童生徒に対し、個別に対応する特別支援教育支援員を配置する。											
		これまでの取組内容											
		平成25年度、配置要望校全校に各1人（一部2人の複数）配置を達成した。平成26～29年度は要望のあった全校に配置し、特に配置が必要な学校には複数配置を実施した。複数配置の平成29年度実績は31校（小24校・中7校）であった。											
									事業費計	59,800	40,635		
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		36,936	40,635	59,800									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	36,936	40,635	59,800								59,800	40,635

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教職員課

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	いじめ対応支援員経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費		
		中事業	010019 いじめ対応支援員経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算	
いじめ問題など生徒指導上の課題が多い学校を拠点として、いじめ対応支援員を配置し、校内の巡回を通し児童生徒との関わりを深め、いじめの早期発見に努める。また、児童生徒の様々な悩みについて校内に相談しやすい環境をつくり、いじめ問題の未然防止、迅速な対応と再発防止を図る。		いじめ対応支援員の任用に係る経費									
		社会保険料 いじめ対応支援員 (8人)						6,187	共済費	6,187	12,474
		賃金 いじめ対応支援員 (8人)						39,874	賃金	39,874	79,747
		旅費 いじめ対応支援員 (8人)						240	旅費	240	480
		負担金 いじめ対応支援員 (8人)						99	負担金補助及び交付金	99	158
事業概要		いじめ対応支援員をいじめ問題など生徒指導上の課題が多い学校を拠点として配置する。教職経験者を中心に必要な人材をいじめ対応支援員として任用し、拠点校を中心に担当する3~4校について、期間を決めて巡回する。それにより、いじめの早期発見に努めるとともに、児童生徒からの様々な悩みの相談役となる。重篤ないじめ事象が発生し継続した見守りが必要な場合には、一定期間当該校に続けて訪問する。 いじめ対応支援員のスキルアップについては、市教委が配置前研修を行い、さらに定期的な研修を実施する。日々の業務に関しては、市教委のいじめ対応支援チームが計画的な訪問をした際に面接し、資質の向上に努める。									
これまでの取組内容		平成28年度に、全ての小・中学校において、いじめ・不登校等の問題行動の解決に中心的な役割を果たす「いじめ対応教員」を各学校に位置づけ、そのいじめ対応教員の支援のため、「いじめ対応支援教員」を市費講師として、いじめ・不登校問題等課題の多い22校に配置した。 平成29年度には、重篤ないじめ事象について沈静化がみられる学校については「いじめ対応支援教員」の配置を減じ16校へ縮小する一方、引き続きいじめ事象の安定化のために人的支援として教育委員会内に「学校応援いじめケアサポーター (2人)」を配置し、学校への支援を行った。									
		事業費計							46,400	92,859	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		教育振興基金繰入金							26,400	318	
		一般財源							20,000	92,541	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		121,806	92,859	46,400							
財源内訳	特定財源		318	26,400							
	一般財源	121,806	92,541	20,000							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教職員課
----	------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	学校応援サポートチーム経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業	010025 教員資質向上経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>学校における教員の事務負担を軽減するため、教頭をはじめとする教員の学校における事務処理等の合理化を促進し、また学校運営上の諸問題に要する時間を削減することで、子どもと向き合う時間増やすため「学校応援サポートチーム」を設置し必要な人員を配置する。</p> <p>教員に求められるニーズが多様化し、教科指導、生徒指導、部活動指導、進路指導等多岐に渡る中で、その多忙化の解消を図り、子どもと向き合う時間を増やすことは、児童生徒のためだけでなく、教員の働き方改革のためにも不可欠なものである。</p>		賃金											賃金	9,479	9,494
		教育支援専門員(3人)	9,479												
		消耗品											消耗品費	84	84
		事務用消耗品	84												
事業概要															
<p>学校における教員の事務負担を軽減するため、教頭をはじめとする教員の学校における事務処理等の合理化を促進し、また学校運営上の諸問題に要する時間を削減することで、子どもと向き合う時間を増やすため「学校応援サポートチーム」を設置し必要な人員を配置する。</p>															
これまでの取組内容															
<p>教職員労働安全衛生委員会で「教員の多忙感に関するアンケート」実施 教頭の業務負担・多忙感の軽減策についてのワーキンググループ設置 <NEXT4>教員を事務分掌から解放し、子どもと向き合う時間を増やすため、「学校応援サポートチーム」を設置</p> <p>平成27年度 教職員課嘱託職員 2人 平成28年度 " " 3人 平成29年度 " " 3人</p>												事業費計	9,563	9,578	
		財源内訳	財 源 の 内 容												
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									地方債		
事業費		9,215	9,578	9,563									その他		
財源内訳												一般財源	9,563	9,578	
特定財源															
一般財源		9,215	9,578	9,563											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教職員課
----	------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	学校支援弁護士委託等経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費	
		中事業	010025 教員資質向上経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
<p>学校現場におけるトラブル(学校に対する要求や苦情等で、学校だけでは解決が困難な法律問題)に対し、より専門的な見地から、弁護士による法律相談制度を実施する。</p> <p>学校に求められる内容が多様化・複雑化する中で、些細な問題が肥大化する前に法的解職の下で適正に対応することにより、学校に対する信頼感を与えるためにも継続する必要がある。また、弁護士による法的な専門的アドバイスを受けることにより、以後の対応を早急に行うことで、学校現場に混乱を与えず、的確な処理や対応を行うことができ、教員が本務に専念できる体制を継続的に維持する。</p>		委託料								
		学校法律相談業務に係る経費 弁護士への相談業務委託(通年)						778	委託料	778
		使用料及び賃借料								
								40	使用料及び賃借料	40
事業概要										
<p>学校現場におけるトラブル(学校に対する要求や苦情等で、学校だけでは解決が困難な法律問題)に対し、より専門的な見地から、弁護士による法律相談制度を実施する。</p>										
これまでの取組内容										
<p>学校長が直接弁護士に相談できる体制と市教育委員会が弁護士を訪問する2体制で実施した。</p> <p>今日様々な学校現場に対する要求や苦情等が増加しており、学校現場に混乱を与えず的確に対応するため、学校支援に係る弁護士との法律相談業務委託契約による相談体制の確立は、円滑な学校運営を進める上で不可欠であり、今後とも事業を継続していく。</p>										
								事業費計	818	818
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)						
事業費		687	818	818						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	687	818	818				818	818	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教職員課
----	------

区分	新規的	(単位：千円)												
小事業	人事給与システム経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
		中事業		045010	人事管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
<p>平成27年10月から人事課が導入し、教職員課も利用している人事給与システム及び庶務事務システムについて、現状では教員の給与制度や休暇制度等にシステムが対応しておらず、職員の事務量が増加していることから、職員の事務負担軽減を図るとともに処理誤りを防止するため、システム改修を行う。</p>		人事給与システム及び庶務事務システム 改修費用							1,000	節(細節)	委託料	1,000	前年度予算 0	
												事業費計	1,000	0
事業概要		<p>人事給与システム及び庶務事務システムについて、制度上教員と行政職とで異なる部分のチェック機能等を追加し、教員に関する処理を行政職と同等の内容と事務量で実現できるよう、システム改修を行う。</p>												
これまでの取組内容														
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)		財源内訳		財 源 の 内 容				
事業費				0	1,000	国庫支出金								
財源内訳		特定財源				県支出金								
一般財源				0	1,000	地方債								
その他		一般財源				その他								
一般財源				0	1,000	一般財源						1,000	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教職員課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費																																																																																																																														
小事業	教職員安全衛生管理経費	中事業	010010	教職員安全衛生管理経費																																																																																																																																							
事業目的及び必要性																																																																																																																																											
奈良市立小中学校及び高等学校に勤務する学校関係職員（教職員、用務員、給食調理員等）の労働安全衛生を維持するため、各種健康診断や研修等を実施する。																																																																																																																																											
事業概要																																																																																																																																											
<ul style="list-style-type: none"> ・各種健康診断の実施 ・労働安全衛生規則に基づく産業医の相談業務の実施 ・労働安全衛生会議の開催 ・研修会等の実施 ・ストレスチェック（労働安全衛生法改正により義務化）の実施 																																																																																																																																											
これまでの取組内容																																																																																																																																											
教職員等を対象とする定期健康診断や、用務員・給食調理員を対象とする頸肩腕検診を実施することにより、学校関係者の健康管理を推進している。また、研修や労働安全衛生会議を開催することにより、学校関係者の健康維持、改善に努めている。																																																																																																																																											
積算基礎																																																																																																																																											
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">メンタルヘルス等研修会 講師謝礼</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">100</td> <td style="width: 10%;">報償費</td> <td style="width: 5%; text-align: right;">1,213</td> <td style="width: 5%; text-align: right;">1,219</td> </tr> <tr> <td>労働安全衛生指導相談謝礼</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本料</td> <td style="text-align: right;">630</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人数割り</td> <td style="text-align: right;">300</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>産業医総括安全衛生委員会出席謝礼</td> <td style="text-align: right;">20</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>業務員復職時面接指導料</td> <td style="text-align: right;">13</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>メンタルヘルス面接指導料</td> <td style="text-align: right;">150</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総括安全衛生委員会委員旅費（市職員分）</td> <td style="text-align: right;">6</td> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">18</td> <td style="text-align: right;">26</td> </tr> <tr> <td>専門部会委員旅費（市職員分）</td> <td style="text-align: right;">12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事務用消耗品</td> <td style="text-align: right;">14</td> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">14</td> <td style="text-align: right;">14</td> </tr> <tr> <td>健康診断委託</td> <td></td> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">14,023</td> <td style="text-align: right;">14,759</td> </tr> <tr> <td>・教職員健康診断委託（臨時用務員・調理員含む）</td> <td style="text-align: right;">12,600</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・用務員、給食調理員健康診断委託</td> <td style="text-align: right;">1,137</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ストレスチェック制度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 公立学校共済ストレスチェック委託（教職員）</td> <td style="text-align: right;">201</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 中央労働災害防止協会ストレスチェック委託（業務員）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 基本料金</td> <td style="text-align: right;">66</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 個人レポート作成</td> <td style="text-align: right;">9</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 高ストレス者リスト抽出</td> <td style="text-align: right;">5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 回答データファイル提供</td> <td style="text-align: right;">5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>湿布薬</td> <td style="text-align: right;">30</td> <td>医薬材料費</td> <td style="text-align: right;">92</td> <td style="text-align: right;">92</td> </tr> <tr> <td>バンドエイド</td> <td style="text-align: right;">30</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>やけど用塗り薬</td> <td style="text-align: right;">10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガーゼ</td> <td style="text-align: right;">22</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td style="text-align: right;">事業費計</td> <td style="text-align: right;">15,360</td> <td style="text-align: right;">16,110</td> </tr> </table>														メンタルヘルス等研修会 講師謝礼	100	報償費	1,213	1,219	労働安全衛生指導相談謝礼					基本料	630				人数割り	300				産業医総括安全衛生委員会出席謝礼	20				業務員復職時面接指導料	13				メンタルヘルス面接指導料	150				総括安全衛生委員会委員旅費（市職員分）	6	旅費	18	26	専門部会委員旅費（市職員分）	12				事務用消耗品	14	消耗品費	14	14	健康診断委託		委託料	14,023	14,759	・教職員健康診断委託（臨時用務員・調理員含む）	12,600				・用務員、給食調理員健康診断委託	1,137				・ストレスチェック制度					公立学校共済ストレスチェック委託（教職員）	201				中央労働災害防止協会ストレスチェック委託（業務員）					基本料金	66				個人レポート作成	9				高ストレス者リスト抽出	5				回答データファイル提供	5				湿布薬	30	医薬材料費	92	92	バンドエイド	30				やけど用塗り薬	10				ガーゼ	22							事業費計	15,360	16,110
メンタルヘルス等研修会 講師謝礼	100	報償費	1,213	1,219																																																																																																																																							
労働安全衛生指導相談謝礼																																																																																																																																											
基本料	630																																																																																																																																										
人数割り	300																																																																																																																																										
産業医総括安全衛生委員会出席謝礼	20																																																																																																																																										
業務員復職時面接指導料	13																																																																																																																																										
メンタルヘルス面接指導料	150																																																																																																																																										
総括安全衛生委員会委員旅費（市職員分）	6	旅費	18	26																																																																																																																																							
専門部会委員旅費（市職員分）	12																																																																																																																																										
事務用消耗品	14	消耗品費	14	14																																																																																																																																							
健康診断委託		委託料	14,023	14,759																																																																																																																																							
・教職員健康診断委託（臨時用務員・調理員含む）	12,600																																																																																																																																										
・用務員、給食調理員健康診断委託	1,137																																																																																																																																										
・ストレスチェック制度																																																																																																																																											
公立学校共済ストレスチェック委託（教職員）	201																																																																																																																																										
中央労働災害防止協会ストレスチェック委託（業務員）																																																																																																																																											
基本料金	66																																																																																																																																										
個人レポート作成	9																																																																																																																																										
高ストレス者リスト抽出	5																																																																																																																																										
回答データファイル提供	5																																																																																																																																										
湿布薬	30	医薬材料費	92	92																																																																																																																																							
バンドエイド	30																																																																																																																																										
やけど用塗り薬	10																																																																																																																																										
ガーゼ	22																																																																																																																																										
			事業費計	15,360	16,110																																																																																																																																						
財源の内訳																																																																																																																																											
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">財源内訳</td> <td colspan="13" style="text-align: center;">財 源 の 内 容</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td colspan="13"></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td colspan="13"></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td colspan="13"></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td colspan="13"></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="13"></td> </tr> </table>														財源内訳	財 源 の 内 容													国庫支出金														県支出金														地方債														その他														一般財源																																																							
財源内訳	財 源 の 内 容																																																																																																																																										
国庫支出金																																																																																																																																											
県支出金																																																																																																																																											
地方債																																																																																																																																											
その他																																																																																																																																											
一般財源																																																																																																																																											
事業費																																																																																																																																											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																																																																																																																																							
事業費		13,703	16,110	15,360																																																																																																																																							
財源内訳	特定財源																																																																																																																																										
	一般財源	13,703	16,110	15,360																																																																																																																																							
					15,360	16,110																																																																																																																																					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	生涯学習課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	社会教育事務経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	10 社会教育総務費		
		中事業	010010 社会教育事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市の社会教育を推進し、教育基本法第3条に示される生涯学習の理念を実現することを目的とする。		定期刊行物(社会教育)						11	消耗品費	176	178
		事務消耗品						165			
		郵便料(課事務連絡用)						8	通信運搬費	25	23
		運搬料(課事務連絡用)						17			
事業概要		生涯学習課の所管事業を円滑に実施するための課内事務を遂行する。									
これまでの取組内容											
課内事務の取りまとめに要する経費について、随時見直しを図るとともに、適正な支払の執行に努めている。											
								事業費計	201	201	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源							201	201	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)							
事業費		197	201	201							
財源内訳	特定財源	12									
	一般財源	185	201	201							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	社会教育委員活動諸経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	10	社会教育総務費
		中事業		010010 社会教育事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
奈良市の社会教育を推進するため、教育基本法第3条に示される生涯学習の理念を実現する。また、本市の生涯学習並びに社会教育の推進に関して、社会教育法第17条に規定される社会教育委員の職務の遂行を推進する。													
		社会教育委員報酬（各種大会及び定例会等）								494	報酬	494	447
		社会教育委員各種大会及び定例会等 費用弁償								181	旅費	181	184
		社会教育研究大会関係負担金（全国大会、近畿大会） 社会教育委員連絡協議会負担金								7 47	負担金補助及び交付金	54	55
事業概要		社会教育委員の専門的見地より、助言や指導をいただくため、その活動（各種大会・定例会等）を行う。											
これまでの取組内容		社会教育委員会議の定期的な実施や社会教育委員会議小委員会の随時実施により、それぞれの活動報告や様々な議論の中から、教育委員との意見交換を実施するなど活発な活動を継続している。											
										報償費		53	
										事業費計	729	739	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		549	739	729	地方債								
財源内訳	特定財源				その他								
	一般財源	549	739	729	一般財源					729	739		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	10	社会教育総務費	
小事業	成人式経費	中事業	010020	成人式経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
「成人の日」は『おとなになったことを自覚し、自ら生きぬこうとする若者をはげます』記念すべき日であり、若人の新しい門出を祝し、将来の幸福を祈念するため、厳粛な式典を実施する。 また、生まれ育った奈良市や自分自身を見つめなおす機会を作ると同時に、新成人にとって一生に一度きりの成人式を記憶に残るものとする。		協力者謝礼	600	報償費	620	620								
		サポートボランティア謝礼	20											
		行事用消耗品	25	消耗品費	25	425								
		行事用賄	5	食糧費	5	5								
		成人式プログラム等	117	印刷製本費	117	117								
		新成人案内用郵便料	322	通信運搬費	340	339								
		来賓案内用切手	18											
		参加者傷害保険(3,000人)	60	保険料	70	70								
		成人式サポートボランティア傷害保険	10											
		成人式会場周辺警備委託	351	委託料	1,198	1,130								
会場設営委託(音響・映像等)	710													
映像作製業務委託	137													
会場附属設備使用料	250	使用料及び賃借料	260	294										
物品等 その他借上げ料	10													
		事業費計		2,635	3,000									
これまでの取組内容		財 源 の 内 容												
毎年、成人式を実施しており、平成29年度実施内容は以下のとおり。 【行事内容】 ・オープニング映像上映、国歌斉唱、新成人を祝うことば、恩師からのメッセージ映像上映、ゲストによる講話とインスタグラム写真撮影、新成人代表の挨拶		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		財源内訳	28(決算)	29(予算)	30(予算案)	一般財源	2,635	3,000	2,635	3,000				
財源内訳	特定財源					一般財源	1,997	3,000	2,635	3,000				

平成30年度歳出予算説明調書

課名 生涯学習課

区分		その他		(単位：千円)											
小事業	奈良ひとまち大学開催経費			会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	10	社会教育総務費
				中事業	010040 生涯学習推進経費										
事業目的及び必要性				積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算	
<p>奈良市をまるごと大学のキャンパスに見立て「学びの場」を提供することにより、奈良の魅力を再発見し奈良への愛着を深め、奈良に暮らす主に20代～30代の若い世代に、地域に根差した分野の講座を実施し、奈良市及び地域を活性化する。</p>				奈良ひとまち大学開催委託								3,500	委託料	3,500	3,800
														事業費計	
事業概要				財源の内訳											
<p>奈良ひとまち大学の開催を公益財団法人奈良市生涯学習財団へ事業委託し、以下のとおり実施する。</p> <p>とき：原則、毎月第4土曜日または日曜日開講</p> <p>ところ：奈良公園等の屋外や、社寺・関係各施設等、奈良市全域をキャンパスとする。</p> <p>講師：学芸員、研究者、寺社の僧侶・宮司や地元で活躍している企業経営者、NPOの活動家等を招き、関係団体との協働により事業展開を図る。</p>				<p>財源内訳</p> <p>国庫支出金</p> <p>県支出金</p> <p>地方債</p> <p>その他</p> <p>一般財源</p>											
これまでの取組内容				28(決算)		29(予算)		30(予算案)							
<p>「社寺シリーズ」「文化財シリーズ」「伝統産業シリーズ」「奈良の食シリーズ」「奈良を元気にする『人』シリーズ」など地域に根差した様々な分野の授業を展開している。</p> <p>通常授業に加え、年に1回の特別授業を開催し、生涯学習や公民館に馴染みの少ない若い世代に、奈良で頑張っている人、魅力的な人に出会える機会の提供、またそうした方々や団体との協働が実現できている。</p>				3,800		3,800		3,500							
財源内訳	特定財源														
財源内訳	一般財源	3,800	3,800	3,500								3,500	3,800		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	施設賃借経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	10	社会教育総務費		
		中事業	015020 施設賃借経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
地域活動とも密接に連携している公民館並びに公民館分館施設を維持するため土地を賃借し、生涯学習・社会教育の拠点施設を確保し、公民館事業の推進を図る。		土地借上料										865	使用料及び賃借料	865	865
		<ul style="list-style-type: none"> 田原公民館 田原公民館横田分館駐車場 南部公民館東九条分館 興東公民館狭川分館 興東公民館大平尾分館 田原公民館水間分館 田原公民館水間分館駐車場 													
事業概要		公民館用地(社会教育施設)のための土地借上げを行う。(7施設分)													
これまでの取組内容		公民館用地の土地借上げについて、年度当初に所有者と賃貸借契約を交わし、公民館並びに公民館分館のスムーズな管理運営を継続して行っている。													
												事業費計	865	865	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										865	865		
財源内訳		28(決算)		29(予算)		30(予算案)		事業費		特定財源		一般財源			
		865		865		865		865							
		865		865		865									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	生涯学習課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	社会教育団体助成経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	13	成人教育費
		中事業	010015	社会教育団体助成経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
社会教育団体である奈良市PTA連合会に対し補助金を交付し、地域・学校・家庭におけるそれぞれの教育活動をより一層充実させ、社会教育の更なる発展を目指す。													
		奈良市PTA連合会運営補助金								1,200	節(細節)	負担金補助及び交付金	1,200
事業概要		親子、そして教師が一体となって、子どもの健やかな成長を促すための学校単位PTAを連携組織とし、その上部団体である奈良市PTA連合会に補助金を交付することで、目的達成の側面的な支援を行う。											
これまでの取組内容		継続的な支援を実施することで、各種団体及び機関と連携するとともに、単位PTAとその会員への情報やサービスの提供を行い、教育環境の改善を促している。											
										事業費計	1,200	1,200	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		1,200	1,200	1,200									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	1,200	1,200	1,200									
										1,200	1,200		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	家庭教育推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	13	成人教育費		
		中事業 010025 家庭教育推進経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
近年、少子化や核家族化が進む中、子どもたちが生きていく上での基礎的な習慣や能力を身につけるために、子どもや家庭を取り巻く諸問題の解決とこれからの家庭教育のあり方等について考え、家庭教育の充実、家庭の教育力向上を図る。		家庭教育サポートネットワーク支援事業委託										335	委託料	335	180
事業概要		子どもや家庭を取り巻く諸問題の解決と、家庭教育力の向上を目指す取組みの一環として、公民館を中心として地域住民による学びを通じた支え合いの取り組みを活かしつつ、更なる支援体制を強化するため、支える側の人材育成やネットワークを構築に向け、家庭教育サポートネットワーク支援事業を公益財団法人奈良市生涯学習財団に委託し実施する。													
これまでの取組内容		公民館を軸に、地域住民で家庭教育の課題を抽出し解決していく新たな家庭教育支援の仕組みを構築したことを活かし、家庭教育に関わる地域課題の共有や地域が持つ人材・環境をソーシャルキャピタルとして活用した学び合いを通じ、課題に対応した講演会などを実施している。													
												事業費計	335	180	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		234	180	335											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	234	180	335									335	180	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	生涯学習課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	青少年教育経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	16 青少年育成費		
		中事業	010025 青少年教育経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
青少年が心身ともに逞しく成長するために、学校や家庭ではできない自然体験や生活体験等様々な活動を提供することにより、豊かな人間性や社会性、規範的な能力を身につけてもらうことを目指す。		青少年体験事業委託						238	委託料	238	238
		事務用消耗品						25	消耗品費	25	25
		事務連絡用切手代						2	通信運搬費	2	2
								事業費計		265	265
事業概要		青少年が心身共に逞しく成長するために、自然体験事業を実施し、自然体験や生活体験等様々な活動を提供する。 実施に際しては、ボーイスカウトの指導者を主体とし、多彩な野外活動等の知識・技能を活かした事業に実績のある団体であるくろかみやま自然塾に委託する。									
これまでの取組内容		小学生を対象に5月～11月の第4日曜に黒髪山キャンプフィールドにて自然体験事業「くろかみやま自然塾」を実施し、キャンプや野外料理の活動を提供することで、青少年の生きる力を醸成した。									
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)					
事業費		265	265	265		265					
財源内訳	特定財源					265					
	一般財源	265	265	265		265		265	265		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	青少年電話相談経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	16	青少年育成費
		中事業		010040 青少年電話相談事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
いじめ問題や青少年が自ら抱える誰にも相談できない悩み、保護者からの健全育成に関する相談に応えるため「すこやかテレフォン」を設置し、年中無休で専門の相談員が電話による相談に応じることにより、青少年の健全育成を図る。 また、近くの大人や友だちに話せない悩みを抱え苦しむ18歳までの子どもたちのために、「チャイルドラインなら事業」を広く周知し、「子ども」「子育て」に関する関連部署と連携しながら支援する。		すこやかテレフォン事業委託	900	委託料	900	900							
		チャイルドラインなら事業補助金	300	負担金補助及び交付金	300	100							
事業概要		「いのちの電話」として年中無休で電話相談業務を行っており、かつ、専門的な知識や技術等をもち市民への認知度も高い、社会福祉法人いのちの電話協会に「すこやかテレフォン事業」を委託し、複雑化した青少年の問題に対し、専門の相談員が年中無休で電話による相談に応じる。 また、18歳までの悩みを抱えた子どもの専用電話として「チャイルドラインなら事業」は安心して話せるこころの拠り所となっているため、この事業に補助金を交付し事業広報を支援する。											
これまでの取組内容		すこやかテレフォン事業では、年中無休で相談業務にあたり、平成28年度は590件の相談に対応した。その内、子どもや母親からの相談が多く、多種多様化する悩みの相談に対応することや、必要に応じて他機関への案内を行うことで、青少年の健全育成に成果を挙げている。											
		事業費計											
		1,200											
		1,000											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		1,200											
		1,000											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		765	1,000	1,200									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	765	1,000	1,200									
		1,200											
		1,000											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	青少年団体助成経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	16	青少年育成費	
		中事業	010050 青少年団体助成経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
社会的認知度が高く全市的に活動している団体の運営や事業に補助金を交付し、青少年団体活動の促進と健全な団体育成を図る。												節(細節)	金 額	前年度予算
		奈良市子ども会育成連絡協議会運営補助金							300	負担金補助及び交付金		1,750	550	
		ボーイスカウトわかさ地区協議会運営補助金							150					
		ガールスカウト奈良市協議会運営補助金							100					
		ボーイスカウト日本ジャンボリー参加事業補助金 (4年に1回)							1,200					
事業概要		青少年の健全育成に取り組む、奈良市子ども会育成連絡協議会、ボーイスカウトわかさ地区協議会、ガールスカウト奈良市協議会の運営の事業に対し補助金を交付し、青少年の健全育成に繋がる側面的な支援を行う。												
これまでの取組内容		平成29年度は社会的認知度が高く全市的に活動している3団体に運営補助金を交付することで、青少年が団体の活動に参加し豊かな人間性や社会性を身につける機会を提供した。												
												事業費計	1,750	550
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										1,750	550	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		550	550	1,750										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	550	550	1,750										

平成30年度歳出予算説明調書

課名 生涯学習課

区分	新規的	(単位：千円)											
小事業	青少年団体助成経費（ガールスカウト50周年事業補助）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	16	青少年育成費
		中事業	010050 青少年団体助成経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
ガールスカウト奈良市協議会は社会的認知度が高く全市的に活動している団体であり、平成30年に設立50周年を迎える。設立50周年という機会に記念事業を実施する予定であり、その事業に補助金を交付することで、少女たちが事業に参加し、日頃身に付けた技能を披露するとともに、参加者との交流を深めることは、青少年の健全育成を推進できる。		節（細節）	金 額	前年度予算									
		ガールスカウト奈良市協議会設立50周年記念事業補助金	500	500	0								
事業概要		一年間を通しての事業であり、長野県戸隠でのキャンプ活動やワークショップをはじめ、50年の歩みを振り返りこれまでの活動を支えてきた方々への感謝と今後の発展のための記念式典を開催する。事業の中では、日頃の活動で身につけた技能を披露し、参加者との交流を深める。また、年間の団体の活動などを盛り込んだ動画を作成し式典で披露することで活動を発信する。											
これまでの取組内容		ガールスカウトの団員である子どもたちは、日々のスカウト活動により、個人の能力や技能を向上させるとともに、社会性や協調性を身につけており、青少年の健やかな成長に寄与している。											
		事業費計											
		500											
		0											
		財源の内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		500											
		0											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費			0	500									
財源内訳	特定財源												
	一般財源		0	500									
		500											
		0											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	生涯学習課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	黒髪山キャンプフィールド運営管理経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	16 青少年育成費		
		中事業	020010 黒髪山キャンプフィールド運営管理経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
近年の子どもたちを取り巻く体験活動機会の減少や、地域とのつながりの希薄化といった課題に対し、自然環境の中での活動等を通じて、青少年の心身の健全な育成を図ることを目的に、キャンプ活動・野外活動・レクリエーション活動・指導者研修等を行うための、清潔、安全、安心できる青少年野外体験施設を提供する。		黒髪山キャンプフィールド管理委託						3,170	委託料	3,170	2,940
		AEDリース料						43	使用料及び賃借料	43	43
事業概要		黒髪山キャンプフィールドの設置目的を達成するため、管理運営を指定管理者である奈良市黒髪山キャンプフィールド運営協議会に委託し、4月～11月までの間、青少年のキャンプ活動・野外活動・レクリエーション活動・指導者研修等を行うための、清潔、安全、安心できるフィールドを提供する。									
これまでの取組内容		市街地に隣接したキャンプ場である強みを生かし、野外活動、レクリエーション等の活動を通じて青少年の健全育成を図った。									
								報酬 通信運搬費		90 2	
								事業費計	3,213	3,075	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
								3,213	3,075		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		2,983	3,075	3,213							
財 源 内 訳	特定財源										
	一般財源	2,983	3,075	3,213							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	生涯学習課
----	-------

区分	新規的	(単位：千円)											
小事業	黒髪山キャンプフィールド運営管理経費（ナラ枯れ対策）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	16	青少年育成費
		中事業	020010 黒髪山キャンプフィールド運営管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節（細節）	金 額	前年度予算		
青少年の健全育成を図る施設である黒髪山キャンプフィールドでは、ナラ枯れ被害が発生しており、落枝や倒木等の危険性があり、利用者の安全確保のための対策が急務となっている。		ナラ枯れ被害木伐倒駆除くん蒸業務委託							2,000	委託料	2,000	0	
									事業費計	2,000	0		
事業概要		2年間の年次計画を持ち、約100本あるナラ枯れ伐倒駆除くん蒸業務を実施していく。利用者の安全確保を第一に考え、施設内の通路付近を最優先に順次処理をしていく。 県の緊急森林被害対策事業補助金を要望する。（1/2補助）											
これまでの取組内容		ここ数年で急激に拡大しており、台風等により被害木が倒れるなど、利用者の安全確保において対策は必須となっている。高さのある被害木は敷地外へ倒れる可能性もあり、電柱や道路へ倒れるなど市民生活に影響を及ぼす可能性があるものは緊急措置をとっている。											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）	財 源 の 内 容								
					国庫支出金								
					県支出金								
					ナラ枯れ被害対策事業補助金					1,000			
事業費			0	2,000	地方債								
財源内訳				1,000	その他								
特定財源				1,000	一般財源								
一般財源		0		1,000						1,000	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	生涯学習課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	施設維持補修経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	16	青少年育成費
		中事業	025010	施設維持補修経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
青少年野外体験施設の補修・修繕を実施することで、青少年の心身の健全な育成を図るための清潔、安全、安心できる青少年野外体験施設を提供する。													
											節(細節)	金額	前年度予算
		施設修繕料											
		497											
		修繕料											
		497											
		230											
事業概要													
青少年野外体験施設内にある水道管の老朽化に対し修繕を行い、安全対策に努める。													
これまでの取組内容													
青少年野外体験施設における外柵や吊り橋等、緊急性の高いものから順次予算の範囲内で優先的に補修し、安全対策に努めている。													
		事業費計											
		497											
		230											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		497											
		230											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		230	230	497									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	230	230	497									
		497											
		230											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	生涯学習課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他											
小事業	青少年野外活動センター運営管理経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	16 青少年育成費			
		中事業	030010 青少年野外活動センター運営管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算		
<p>近年の子どもたちを取り巻く体験活動機会の減少や、地域とのつながりの希薄化といった課題に対し、自然環境の中での活動等を通じて、青少年の心身の健全な育成を図ることを目的に、キャンプ活動・野外活動・レクリエーション活動・指導者研修等を行うための、清潔、安全、安心できる青少年野外体験施設を提供する。</p>		指定管理料						24,000	委託料	24,000	24,000	
		<ul style="list-style-type: none"> 需要費 役務費 委託料 使用料及び賃借料 その他の管理経費 人件費 消費税 						3,260				
								730				
								575				
								1,780				
								655				
								15,700				
								1,300				
		事業概要		指定管理選定委員会								
		<p>NPO法人奈良地域の学び推進機構が、平成29年度から2年間、指定管理者として管理運営を行い、豊かな自然のもと、指定管理者のノウハウを活用し設置目的に応じた協定事業や自主的な事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子農業体験 ・夏の大冒険！ディキャンプ など <p>自主的な事業 季節、催事、環境教育に関するもの 通年通して行うもの 文化教養、体育冒険教室に関するもの など</p>		報酬						90	報酬	90
旅費						23	旅費	23	0			
通信運搬費						5	通信運搬費	5	0			
これまでの取組内容		施設の経費削減に努めながら管理運営を行い、青少年の野外体験として様々な事業が展開できている。										
								事業費計		24,118	24,000	
		財 源 の 内 容										
		国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
		青少年野外活動センター使用料								3,400	3,300	
		一般財源								20,718	20,700	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)								
事業費		24,284	24,000	24,118								
財源内訳	特定財源	3,472	3,300	3,400								
	一般財源	20,812	20,700	20,718								

平成30年度歳出予算説明調書

課名 生涯学習課

区分		その他		(単位：千円)											
小事業	公民館運営管理経費			会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	31	公民館費
中事業				030010 公民館運営管理経費											
事業目的及び必要性				積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算	
<p>いつでも、どこでも、だれでも学べる学習環境の醸成と整備を促進するとともに、学びの成果が活力ある地域づくりにつながる生涯学習活動を推進するため、実生活に即した教育、文化、学術に関する各種の事業や学習相談を行い、市民の生涯学習活動の拠点となる公民館を管理し、市民が健康かつ豊かな生活をおくることのできる機会を提供する。</p>				公民館運営管理委託								614,771	委託料	621,871	589,545
				分館管理委託								6,022			
				市有建築設備等定期点検業務委託								1,000			
				し尿浄化槽維持管理・廃物処分 等								78			
				西部会館管理組合負担金								40,079	負担金補助及び交付金	40,251	35,036
				公民館連絡協議会等関係負担金								172			
				電気料金(公民館分館)								8,568	光熱水費	9,683	10,190
				ガス料金(公民館分館)								95			
				水道料金(公民館分館)								1,020			
				事業概要				テレビ視聴料							
自己学習、相互学習に加え、地域の課題解決に向けた学習の場の醸成と整備を促進し、その機能の充実を図るため、市内に所在する公民館及び公民館分館において、各種事業及び施設の提供や学習相談の実施、施設の管理を行う。				AED借上料								39			
管理運営に際しては、指定管理者として、平成30年度から5年間、公民館24館は公益財団法人生涯学習財団へ、公民館分館は平成30年度から2年間、各地区の自治連合会等へそれぞれ委託する。				庁用器具費(公民館・公民館分館空調機)								4,000	備品購入費	4,000	1,950
				臨時職員賃金								845	賃金	845	845
				消防設備検査点検手数料(公民館分館)								648	手数料	1,167	555
				浄化槽法定検査点検手数料(公民館分館)								21			
				害虫駆除手数料・樹木管理手数料(公民館分館)								498			
これまでの取組内容				郵便料・電話料金(公民館分館)								420	通信運搬費	420	420
<p>平成28年度は、公民館24館において2,021件の主催事業を実施し、63,224人の参加があり、施設の利用については、39,119件で528,472人の利用があった。また、公民館分館27館については、169,830人の利用があった。</p> <p>公民館においては、全体研修やブロック別研修により公民館職員の資質向上を図った。</p>				その他経費 (消耗品・燃料費・償還金利子及び割引料 等)								550	その他経費	550	566
													報酬 旅費		150 15
													事業費計	679,008	639,493
				財源内訳 財源の内訳											
				国庫支出金											
				県支出金											
				地方債											
				その他 公民館使用料、公衆電話受託事務費収入、その他雑入											
				一般財源											
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)									
事業費		594,736		639,493		679,008									
財源内訳	特定財源	30,500		33,004		34,015						34,015		33,004	
	一般財源	564,236		606,489		644,993						644,993		606,489	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	公民館運営審議会経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	31	公民館費		
		中事業	030050 公民館運営審議会経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
社会教育法第29条に基づき、公民館運営審議会を開催し、公民館における各種の事業の企画の実施について調査審議することにより、公民館事業の向上を図る。		公民館運営審議会委員報酬										276	報酬	276	352
		公民館運営審議会委員費用弁償 〔 定例会 全国公民館研究集会(東京都) 近畿公民館大会(滋賀県) 県大会										93	旅費	93	62
		郵便料										7	通信運搬費	7	7
		公民館大会関係負担金										5	負担金補助及び交付金	5	2
事業概要		公民館が主催する事業や活動が真に市民ニーズに照らしたものであるかどうか、また公民館経営のあり方等について審議する公民館運営審議会を開催するとともに、全国・近畿・奈良の各公民館大会へ参加する。													
これまでの取組内容		毎年、公民館運営審議会を開き、公民館における各種事業の企画実施について調査審議を行っている。平成29年度は、情報共有と他市の取り組み状況などを収集するため、全国及び近畿大会(兵庫県)、奈良県大会の各公民館大会へ参加した。													
												事業費計	381	423	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
												381	423		
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		147	423	381											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	147	423	381											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	施設維持補修経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	31 公民館費		
		中事業	035010 施設維持補修経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
公民館各館は、大半が建築後20～30年以上が経過しており、外観・内装・設備関係を含め、かなり老朽化しており、劣化・故障箇所が年々増加している傾向にある。既存施設の有効活用を図り、生涯学習活動の拠点である公民館を安全・安心かつ快適に利用していただくため、施設の劣化、故障に対する修繕を行うことにより、広く市民の利用に供し、地域における社会教育活動の充実を図る。		補修用消耗品					45	消耗品費	45	0	
		施設修繕料					6,955	修繕料	6,955	7,955	
事業概要		開館から年数が経ち、老朽化した公民館及び公民館分館について、安全・安心かつ快適な施設を提供できるよう、緊急性の高い箇所から施設及び設備の故障や不良等の修理を順次行う。									
これまでの取組内容		緊急性及び必要性を勘案し公民館各館において、トイレ修繕、雨漏り修繕、防水修理、漏電修理、照明器具修繕、空調機修繕、消防設備修繕等を行い、平常時及び災害発生時の公民館の安全な利用環境を確保している。									
								原材料費		45	
								事業費計	7,000	8,000	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		7,601	8,000	7,000							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	7,601	8,000	7,000						7,000	8,000

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	60	社会教育施設整備事業費			
小事業	社会教育施設整備事業	中事業	010010	社会教育施設整備事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
公民館各館は、大半が建築後20～30年以上が経過しており、外観・内装・設備関係を含め、かなり老朽化しており、劣化・故障箇所が年々増加している傾向にある。生涯学習活動の拠点である公民館及び公民館分館について、広く市民の利用に供し、地域における生涯学習活動の充実を図るため、施設及び設備の劣化、故障に対する大規模修繕・改修等の施設整備を実施する。		1階トイレ男女別化工事（伏見公民館）	6,000	工事請負費	39,000	13,600										
		エレベーター設置工事（富雄公民館）	30,000													
		1階小会議室改修工事（三笠公民館大安寺西分館）	3,000													
事業概要		開館から数年が経ち、老朽化した公民館及び公民館分館について、安全・安心かつ快適な施設を提供できるよう、優先度の高い箇所から施設及び設備の劣化、故障に対する大規模修繕・改修等の施設整備を順次行う。														
これまでの取組内容		公民館各館において、緊急性及び必要性を勘案し、公民館の劣化や故障、消防設備の整備等についての小規模修繕を実施するとともに、倒壊施設の撤去や非常用設備の改修等の大規模修繕を計画的に行った。														
												委託料	1,000			
												事業費計	39,000	14,600		
		財 源 の 内 容														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		10,390	14,600	39,000												
財源内訳																
特定財源		10,300	14,600	36,000												
一般財源		90	0	3,000												
												3,000	0			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	施設維持補修経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	10	社会教育総務費		
		中事業	015015 施設維持補修経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
文化財保存公開施設ほか文化財課所管施設及び機器類の適切な維持補修を行う。 平成30年度は、市指定文化財建造物と文化財保存用地内の施設の修繕を行う計画である。		施設維持補修費										680	修繕料	680	680
												事業費計		680	680
事業概要		建物の老朽化や器具の劣化が進んでいる施設が多く、長期的に相当の修理経費が必要である。緊急性等に応じて優先度を精査し順次、維持補修を進めていく。													
これまでの取組内容		【H27】 ・旧細田家住宅消火栓修繕 ・(仮称)奈良町郷土館用地排水口蓋取替修繕 ・旧細田家住宅、旧田中家住宅修繕 【H28】 ・応現寺自動火災報知器設備修繕 ・史料保存館空調設備修理 ・大安寺旧境内模擬柵撤去 ・旧細田家住宅、旧田中家住宅修繕 ・三陵墓古墳群史跡公園浄化槽ポンプ修繕 【H29】 ・史料保存館煙感知器取替工事 ・史料保存館地区ベル修繕 ・古市方形墳オオスズメバチ駆除 ・古市方形墳樹木伐採 ・宮跡庭園エアコン取替													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費		535	680	680	国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
財源内訳					その他										
特定財源					一般財源										
		535	680	680										680	680

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	文化財課事務経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費	
		中事業	010010	文化財保護保存事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
市が行う文化財保護の各種事業を円滑かつ効率的に進めるための全般的事務経費である。												節(細節)	金 額	前年度予算
									2,049	賃金	2,049	2,049		
									873	旅費	873	882		
									451	消耗品費	451	470		
									92	通信運搬費	270	267		
									60					
									76					
									39					
									3					
		事業概要		文化財の保護全般にかかる事務を執行する。										委託料
これまでの取組内容		従前も上記内容と同様の事務執行を継続										事業費計	3,643	4,068
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										3,643	4,068	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		3,986	4,068	3,643										
財源内訳	特定財源	10												
	一般財源	3,976	4,068	3,643								3,643	4,068	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)																																																																																	
小事業	文化財保護団体負担金経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費																																																																						
		中事業		010010 文化財保護保存事務経費																																																																															
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																																																																	
全国史跡整備市町村協議会等の文化財保護団体への負担金である。史跡整備等の文化財保護上、同じ課題を有する全国の市町村等が情報共有し、協力しながら保護行政を進めることが有利である。																																																																																			
		節(細節) 金 額 前年度予算																																																																																	
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">全国史跡整備市町村協議会負担金</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">40</td> <td style="width: 10%;">負担金補助及び交付金</td> <td style="width: 5%; text-align: right;">300</td> <td style="width: 5%; text-align: right;">300</td> </tr> <tr> <td>全国史跡整備市町村協議会大会参加費(2人)</td> <td style="text-align: right;">10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全国史跡整備市町村協議会エクスカッション参加費(2人)</td> <td style="text-align: right;">10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全国民俗芸能保存振興市町村連盟負担金</td> <td style="text-align: right;">20</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(公財)元興寺文化財研究所賛助会会員負担金</td> <td style="text-align: right;">200</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全国史跡整備市町村協議会近畿地区協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県市町村文化財保存整備協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>										全国史跡整備市町村協議会負担金	40	負担金補助及び交付金	300	300	全国史跡整備市町村協議会大会参加費(2人)	10				全国史跡整備市町村協議会エクスカッション参加費(2人)	10				全国民俗芸能保存振興市町村連盟負担金	20				(公財)元興寺文化財研究所賛助会会員負担金	200				全国史跡整備市町村協議会近畿地区協議会負担金	10				奈良県市町村文化財保存整備協議会負担金	10																																								
全国史跡整備市町村協議会負担金	40	負担金補助及び交付金	300	300																																																																															
全国史跡整備市町村協議会大会参加費(2人)	10																																																																																		
全国史跡整備市町村協議会エクスカッション参加費(2人)	10																																																																																		
全国民俗芸能保存振興市町村連盟負担金	20																																																																																		
(公財)元興寺文化財研究所賛助会会員負担金	200																																																																																		
全国史跡整備市町村協議会近畿地区協議会負担金	10																																																																																		
奈良県市町村文化財保存整備協議会負担金	10																																																																																		
事業概要		予算陳情活動をはじめとする団体の活動に参加し、全国規模での文化財保護行政の推進に取り組む。加盟団体の規約による金額を負担するための経費である。 <ul style="list-style-type: none"> ・全国史跡整備市町村協議会負担金 ・全史協大会・研修参加費 ・全国民俗芸能保存振興市町村連盟負担金 ・元興寺文化財研究所民俗文化財保存会分担金 ・全国史跡整備市町村協議会近畿地区協議会負担金 ・奈良県市町村文化財保存整備協議会負担金 																																																																																	
これまでの取組内容		従前も上記内容と同様の事務執行を継続																																																																																	
		事業費計 300 300																																																																																	
		財 源 の 内 容																																																																																	
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">財源内訳</td> <td colspan="9"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td colspan="9"></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td colspan="9"></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td colspan="9"></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td colspan="9"></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="9"></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>										財源内訳												国庫支出金												県支出金												地方債												その他												一般財源											
財源内訳																																																																																			
国庫支出金																																																																																			
県支出金																																																																																			
地方債																																																																																			
その他																																																																																			
一般財源																																																																																			
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																																																																															
事業費		290	300	300																																																																															
財源内訳	特定財源																																																																																		
	一般財源	290	300	300																																																																															
		300 300																																																																																	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	文化財保護審議会経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費	
		中事業	010020 文化財保護審議会経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
文化財の保護にかかる指導・助言、ならびに教育委員会の諮問に応じ、市指定文化財の指定等に関する審議・答申を行う奈良市文化財保護審議会を開催する。		文化財保護審議会委員報酬(審議会3回)										報酬	388	300
		指定文化財候補詳細調査報酬(4件×1回)										報酬	50	
		文化財保護審議会委員費用弁償(審議会3回)										旅費	42	30
		指定文化財候補詳細調査費用弁償										旅費	7	
事業概要		文化財の保護にかかる指導・助言、ならびに市指定文化財の指定に関する審議・答申を行う奈良市文化財保護審議会を開催する。隔年で委員を改選する。30年度は委員改選の年に当たるため、3回開催する。												
これまでの取組内容		昭和54年度から平成28年度までに、161件の奈良市指定文化財の指定を答申												
												事業費計	430	330
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28(決算)												
		29(予算)												
		30(予算案)												
事業費		28(決算)		29(予算)		30(予算案)								
		343		330		430								
財源内訳	特定財源													
	一般財源	343		330		430						430	330	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)																															
小事業	指定文化財管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費																				
		中事業	010030 文化財管理経費																														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算																			
市が所有又は管理団体である指定文化財の適切な保護と文化財保存公開施設の維持管理を行う。												電気料金(昔のくらし館・旧細田家住宅)	17	光熱水費	17	17																	
												市所有・市管理既設消防設備保守点検	176	手数料	176	176																	
												市所有文化財機械警備業務委託 (旧田中家住宅・旧細田家住宅)	502	委託料	1,111	992																	
												上深川歴史民俗資料館指定管理	206																				
												旧細田家住宅管理業務委託	222																				
												木造不空羂索観音坐像管理業務委託	62																				
												建物定期点検業務委託 (上深川歴史民俗資料館・昔のくらし館)	119																				
												旧細田家住宅土地賃借経費	379	使用料及び賃借料	379	382																	
		事業概要		市が所有又は管理団体である指定文化財の保護と文化財保存公開施設の管理等、文化財保護の必須の事業経費である。法に基づく検査や報告等、適切な維持管理を継続する。 ・昔のくらし館(五条町) ・奈良市指定文化財旧田中家住宅(五条町) ・奈良県指定文化財旧細田家住宅(雑司町) ・重要文化財木造不空羂索観音坐像(東鳴川町) ・上深川歴史民俗資料館(上深川町)										事業費計		1,683	1,567																
		これまでの取組内容												従前も上記内容と同様の事業執行を継続										財源の内訳									
		財 源 の 内 容																															
		国庫支出金																															
		県支出金																															
		文化財保存事業費補助金																						7	7								
		地方債																															
		その他																															
		一般財源																															
		特定財源																															
		一般財源										1,676	1,560																				
事業費		28(決算)	29(予算)									30(予算案)																					
		1,563	1,567									1,683																					
財源内訳																																	
		14	7									7																					
		1,549	1,560									1,676	1,560																				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	名勝旧大乘院庭園管理負担金経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費		
		中事業	010030 文化財管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>旧大乘院庭園の適切な管理を行うため、所有者である奈良市、JR西日本及び管理団体である日本ナショナルトラストとの間で管理に関する協定を締結している。この協定に基づき、所有者としての応分の負担金を支出するものである。適切な管理は同庭園の文化財的価値の保全と良好かつ安全な活用において必要不可欠なものである。</p>		名勝旧大乘院庭園管理負担金										1,315	負担金補助及び交付金	1,315	1,286
事業概要		<p>同庭園の管理負担金を支出する。協定に定める管理業務の内容は、維持管理、保存整備、日常管理及びこれらに伴う各種事務である。</p>													
これまでの取組内容		<p>同庭園を適切に管理することで公開等の有効活用を行ってきた。今後も継続的に実施する方針である。</p>													
												事業費計	1,315	1,286	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											1,315	1,286	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		1,127	1,286	1,315											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	1,127	1,286	1,315											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 文化財課

区分		その他		(単位：千円)																																																																																								
小事業	指定文化財補助経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費																																																																															
		中事業		010035 指定文化財補助経費																																																																																								
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算																																																																														
奈良市内に伝わる貴重な文化財を適切に保存・継承し、有効に活用するため、国指定・県指定・市指定・旧村指定文化財の所有者等が行う保存修理事業・防災施設事業・整備事業等に対し、補助金を交付する。 経年による破損の修理、防災設備の設置や更新、文化財の価値を伝えるための整備等は、いずれも文化財を将来に永く伝えていく上で不可欠であるが、所有者が大きな負担を負うものでもあるため、その軽減を図って、適切な事業実施を推進する。		指定文化財補助金										75,000	負担金補助及び交付金	75,000	60,000																																																																													
												事業費計		75,000	60,000																																																																													
事業概要		平成30年度は以下の指定文化財の保存修理事業・整備事業等に対して補助金を交付を予定。 <ul style="list-style-type: none"> ・国指定文化財 20件 (薬師寺東塔保存修理ほか) ・県指定文化財 7件 (法華寺客殿小修理ほか) ・市指定文化財 25件 (八幡神社中門保存修理ほか) <hr style="width: 30%; margin-left: 0;"/> 合計 52件																																																																																										
これまでの取組内容		近年の実績は以下のとおり <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">国指定</th> <th colspan="2">県指定</th> <th colspan="2">市・旧村指定</th> <th colspan="2">計</th> <th colspan="4"></th> </tr> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th colspan="4">(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【H25】</td> <td>27件</td> <td>45,468</td> <td>4件</td> <td>15,556</td> <td>8件</td> <td>17,839</td> <td>39件</td> <td>78,863</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>【H26】</td> <td>24件</td> <td>41,202</td> <td>3件</td> <td>14,466</td> <td>12件</td> <td>19,089</td> <td>39件</td> <td>74,757</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>【H27】</td> <td>29件</td> <td>30,211</td> <td>3件</td> <td>1,817</td> <td>22件</td> <td>18,810</td> <td>54件</td> <td>50,838</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>【H28】</td> <td>23件</td> <td>40,109</td> <td>5件</td> <td>1,115</td> <td>22件</td> <td>12,442</td> <td>50件</td> <td>53,666</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>														国指定		県指定		市・旧村指定		計							件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	(千円)				【H25】	27件	45,468	4件	15,556	8件	17,839	39件	78,863					【H26】	24件	41,202	3件	14,466	12件	19,089	39件	74,757					【H27】	29件	30,211	3件	1,817	22件	18,810	54件	50,838					【H28】	23件	40,109	5件	1,115	22件	12,442	50件	53,666				
	国指定		県指定		市・旧村指定		計																																																																																					
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	(千円)																																																																																			
【H25】	27件	45,468	4件	15,556	8件	17,839	39件	78,863																																																																																				
【H26】	24件	41,202	3件	14,466	12件	19,089	39件	74,757																																																																																				
【H27】	29件	30,211	3件	1,817	22件	18,810	54件	50,838																																																																																				
【H28】	23件	40,109	5件	1,115	22件	12,442	50件	53,666																																																																																				
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)		財源内訳						財源の内訳																																																																														
								国庫支出金																																																																																				
								県支出金																																																																																				
事業費		53,666		60,000		75,000		地方債																																																																																				
財源内訳		特定財源						その他																																																																																				
		一般財源		53,666		60,000		75,000		一般財源						75,000	60,000																																																																											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 文化財課

区分	その他	(単位：千円)																
小事業	文化財関係団体助成経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費					
		中事業	010040 文化財関係団体助成経費															
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算				
奈良市内で民俗芸能、伝統技術を伝承する諸団体が行う後継者育成及び伝統技術習得のための諸活動並びに文化財保護活動を行う文化財愛護団体の活動に対して補助を行う。		平城宮跡保存協会補助金										100	負担金補助及び交付金	7,130	7,130			
		元興寺仏教民俗調査事業補助金										90						
		伝統芸能後継者育成補助金 (祭文・祭文踊り、八島町六斎念仏、大柳生太鼓踊り)										270						
		題目立後継者育成補助金										100						
		吐山太鼓踊り後継者育成補助金										90						
		奈良晒保存技術伝承事業補助金										360						
		都祁郷土会事業補助金										120						
		月ヶ瀬梅溪保勝会事業補助金										6,000						
		事業概要		平成30年度は、以下の10団体の活動に対して補助金交付を予定 <ul style="list-style-type: none"> ・ (一社) 平城宮跡保存協会 ・ (公財) 元興寺文化財研究所 ・ 田原地区伝統芸能保存会 ・ 八島町六斎念仏講 ・ 大柳生太鼓踊り保存会 ・ 題目立保存会 ・ 吐山太鼓踊り保存会 ・ 月ヶ瀬奈良晒保存会 ・ 都祁郷土会 ・ (公財) 月ヶ瀬梅溪保勝会 														
		これまでの取組内容		継続的に助成を行うことで、重要無形民俗文化財・県指定無形民俗文化財・無形文化財の後継者育成と史跡・名勝の保存および活用に取り組んできた。														
												事業費計	7,130	7,130				
		財源の内訳																
		国庫支出金																
		県支出金																
		地方債																
		その他																
		一般財源																
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)														
事業費		7,130	7,130	7,130														
財源内訳	特定財源																	
	一般財源	7,130	7,130	7,130									7,130	7,130				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	大和高原文化財展示経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費
		中事業 015045 大和高原文化財展示経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
埋蔵文化財の保護・保存を図るため、旧水間小学校の校舎を利用しており、その施設の維持管理に要する経費										節(細節)	金 額	前年度予算	
		施設用消耗品								5	消耗品費	5	5
		電気料金、水道料金								602	光熱水費	602	602
		電話料金								36	通信運搬費	36	36
		し尿浄化槽法定検査、し尿浄化槽清掃 ほか								314	手数料	314	314
		機械警備、施設保全業務、伐採委託								797	委託料	797	597
事業概要		発掘調査の進展により、増加する出土文化財について、埋蔵文化財調査センターの収蔵庫を補完するため、収蔵スペースとして利用し、出土文化財の保管収蔵を行っている。											
これまでの取組内容		廃校となった旧水間小学校を平成19年度から出土文化財の保管収蔵施設として利用している。市東部の文化財を中心に収蔵しており、現在、出土遺物箱で1,500箱の保管を行っている。											
										事業費計	1,754	1,554	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		1,623	1,554	1,754									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	1,623	1,554	1,754									
										1,754	1,554		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	文化財普及啓発経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費			
		中事業	015050 文化財普及啓発経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
市民に広く奈良の文化財を周知し理解と関心を深めてもらい、文化財の保存や活用に積極的に関わる契機となるように、普及啓発事業を行う。												講師謝礼(4回)	80	報償費	80	80
												事務用消耗品	2	消耗品費	12	52
												行事用消耗品	10			
事業概要		下記の文化財講座を開催し、文化財の普及啓発を図る。 ○文化財をもっと知る講座2018 ・全5回、各回20～40人 ・講義・見学・体験学習を組み合わせる。 ・市指定文化財など市民の身近にある文化財を対象とする。 ・小学生とその保護者向けの講座を盛り込む。														
これまでの取組内容		近年の実績は以下のとおり 【H26】 文化財をもっと知る講座2014 5回／99人参加 【H27】 文化財をもっと知る講座2015 5回／140人参加 【H28】 文化財をもっと知る講座2016 5回／112人参加 【H29】 文化財をもっと知る講座2017 5回／90人参加 ※人数は見込み														
												旅費			4	
												事業費計	92		136	
		財 源 の 内 容														
		財源内訳														
		国庫支出金														
		県支出金														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									地方債			
事業費		91	136	92									その他		48	
財源内訳	特定財源	14	48									一般財源				
	一般財源	77	88	92										92	88	

平成30年度歳出予算説明調書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	文化財調査経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費	
中事業	020025 文化財調査経費													
事業目的及び必要性		積算基礎							節(細節)	金額	前年度予算			
<p>市内にはまだ十分に知られていない文化財が多数ある。そうした未指定の文化財について、価値が顧みられることなく失われてしまうことのないよう、調査や資料収集を行い、実態把握に努め、今後の保護を推進するための基礎資料を作成する。市指定文化財の指定等の基礎となるものであって、文化財保護推進に不可欠である。</p>		文化財調査 調査員/アドバイザー 謝金	60	報償費	60	70								
		調査指導旅費(文化庁ほか)	51	旅費	51	51								
		事務用消耗品	96	消耗品費	96	95								
		事務連絡	13	通信運搬費	13	38								
		デジタルカメラ	41	備品購入費	41	0								
		印刷製本費				400								
事業概要		<p>平成30年度は下記事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史資料調査：奈良町などに残る古文書等について調査する。 ・都祁地域文化財調査：都祁地域の美術工芸品について調査する。 ・近世近代建造物調査：近世・近代の建造物について調査する。 ・庭園の悉皆的調査：庭園について調査する。 												
これまでの取組内容		<p>近年の実績は以下のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大宮家文書調査(H19～25、H29～) <ul style="list-style-type: none"> 「大宮家文書調査報告書」(H25) ・月ヶ瀬地区文化財調査(H17～23) <ul style="list-style-type: none"> 「月ヶ瀬梅溪関係資料調査報告書」(H22) 「月ヶ瀬地区美術工芸品調査報告書」(H23) ・都祁地域文化財調査(H24～) <ul style="list-style-type: none"> 「都祁地域美術工芸品調査報告書—都祁甲岡町・都祁吐山町—」(H24) 「都祁地域美術工芸品調査報告書—都祁小山戸町ほか—」(H26) ・近世近代建造物調査(H24～) <ul style="list-style-type: none"> 文化財登録28件(H26～) ・庭園の悉皆的調査(H25～) 												
	28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財源内訳								財源の内訳		
事業費	135	654	261	国庫支出金										
財源内訳				県支出金										
特定財源				地方債										
一般財源				その他										
	135	654	261	一般財源									261	654

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	新規的	(単位：千円)													
小事業	活力ある地域づくり助成経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費		
		中事業	020025 文化財調査経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
近世・近代の未指定・未登録・未調査の歴史的建造物の所在を把握し、悉皆的なリストを作成して、文化財保護の基礎資料とする。 地域固有の景観を形成する民家を主とする歴史的建造物の分布状況を調査して、その実態を明らかにするとともに、その成果を広く発信することで、歴史的資源の保存と活用によるまちづくりの推進を図る。		現地調査謝礼										1,454	報償費	1,454	
		事務用消耗品										10	消耗品費	10	
		パネル・チラシ・配布資料・報告書印刷										489	印刷製本費	489	
		切手代										5	通信運搬費	5	
		会場使用料										42	使用料及び賃借料	42	
事業概要		大安寺地区の歴史的建造物の調査を、(一社)奈良県建築士会との協働により実施する。													
これまでの取組内容															
												事業費計	2,000	0	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						地方債					
事業費			0	2,000						その他					
財源内訳	特定財源			2,000	自治総合センターコミュニティ助成金					2,000					
財源内訳	一般財源		0	0	一般財源					0	0				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	埋蔵文化財調査センター管理経費	会計	01	一般会計		款	60	教育費		項	35	社会教育費		目	40	文化財費	
		中事業	030010		埋蔵文化財調査センター管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
文化財保護を図るために必要な奈良市埋蔵文化財調査センターの管理運営を行うための経費		市外旅費										91	旅費	91	94		
		事務用消耗品										362	消耗品費	362	349		
		ガソリン、プロパンガス、灯油、混合油										355	燃料費	355	294		
		資料印刷										870	印刷製本費	870	762		
		電気料金、水道料金										4,288	光熱水費	4,288	4,580		
		機械器具、施設修繕										603	修繕料	603	627		
		現場用救急常備薬										9	医薬材料費	9	22		
		郵便料金、電話料金等										275	通信新運搬費	275	274		
		電気設備点検、消防用設備点検 ほか										391	手数料	391	383		
		原付バイク自賠責保険、測量機器等動産保険 ほか										94	保険料	94	86		
		清掃委託、機械警備委託、エレベーター保守管理委託 ほか										4,333	委託料	4,333	4,351		
		自動車借上、設備借上 ほか										1,320	使用料及び賃借料	1,320	1,558		
		デジタルカメラ										224	備品購入費	224	0		
		全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会負担金 ほか										95	負担金補助及び交付金	95	106		
												事業費計		13,310	13,486		
		財 源 の 内 容															
		国庫支出金															
		県支出金															
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)													
事業費		12,383	13,486	13,310													
財源内訳	特定財源	641	640	640	その他	その他雑入											
	一般財源	11,742	12,846	12,670	一般財源												
															640	640	
															12,670	12,846	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	埋蔵文化財緊急調査経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	40 文化財費		
		中事業	030015 埋蔵文化財緊急調査経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
文化財保護法に基づき埋蔵文化財の保護を図るため、事前の発掘調査の実施が必要となった個人住宅の建設に伴う事前発掘調査及び遺跡範囲の確認調査等、また出土文化財保存処理を行う。		賃金分社会保険料					5	共済費	6	4	
		賃金分社会保険料(補助対象外分)					1				
		発掘調査調査・整理補助員賃金 交通費等(補助対象外分)					271 56	賃金	327	228	
		市外旅費					13	旅費	13	0	
		調査用消耗品					150	消耗品費	150	165	
		ガソリン、軽油					18	燃料費	18	14	
		発掘調査用写真現像焼付代 ほか					72	印刷製本費	72	71	
		し尿汲取手数料					8	手数料	8	9	
		基準点測量、出土遺物保存処理 ほか					4,593	委託料	4,593	3,571	
		機械借上料 ほか					761	使用料及び賃借料	761	1,605	
砂 ほか					52	原材料費	52	33			
事業概要											
埋蔵文化財保護のため、国庫補助事業として実施する個人住宅等の建設に伴う事前調査及び遺跡の範囲確認調査等を行う。また、緊急性のある木製品・金属製品等についてその恒久的保存を図るために計画的に保存科学的処理を行い、保存を図る。											
これまでの取組内容											
発掘調査が必要になった個人住宅、民間開発事業のうち埋蔵文化財の確認調査など文化財保護のため、公費で実施するのが適切な事前発掘調査や出土文化財保存処理について、国・県の補助事業として実施している。											
		事業費計						6,000	5,700		
		財源内訳		財 源 の 内 容							
		国庫支出金		埋蔵文化財発掘調査費補助金						2,971	2,850
		県支出金		埋蔵文化財発掘調査費補助金						1,486	1,425
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)					
事業費		5,191	5,700			6,000					
財源内訳				特定財源		3,877		4,275			
				一般財源		1,314		1,425			
				地方債							
				その他							
				一般財源				1,543			
								1,425			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	埋蔵文化財原因者負担調査経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費
中事業	030025 埋蔵文化財原因者負担調査経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
文化財保護法に基づき事前発掘調査が指示されたもののうち、原因となった事業が営利目的であるものは、調査の実施が事業者に義務付けられるが、現実的に事業者が発掘調査能力を持たないことから、調査経費を事業者(原因者)の負担として奈良市が受託契約して発掘調査を実施し、埋蔵文化財の保護を図る。		賃金分社会保険料	131	共済費	131	65							
		発掘調査調査・整理補助員賃金	7,667	賃金	7,667	3,804							
		調査用消耗品	3,031	消耗品費	3,031	528							
		ガソリン、灯油、軽油	51	燃料費	51	52							
		発掘調査用写真現像焼付代 ほか	2,541	印刷製品費	2,541	313							
		電気料金、水道料金	11	光熱水費	11	11							
		し尿汲取手数料	3	手数料	3	8							
		発掘作業員派遣業務委託 ほか	14,576	委託料	14,576	6,825							
		機械借上料 ほか	1,913	使用料及び賃借料	1,913	3,318							
		再生クラッシャー	76	原材料費	76	76							
事業概要		埋蔵文化財の保護のため、宅地造成・商業ビル等、国庫補助事業である緊急調査事業の対象とならない民間事業の事前発掘調査に奈良市が受託対応する事業。予算は歳入歳出対応である。平成30年度は大規模開発に伴う発掘調査の受託予定が2件あり増額して対応する。											
これまでの取組内容		民間の事業者(原因者)負担で実施する発掘調査であり、事業者の理解と協力を得て市が発掘調査を受託し、事前に事業者との調整を行い効率的で質の高い円滑な発掘調査を実施、対応している。											
		事業費計											
		30,000											
		15,000											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		発掘調査受託事務費収入											
		30,000											
		15,000											
		一般財源											
		0											
		0											
		0											
財源内訳	特定財源	1,782	15,000	30,000	その他					30,000	15,000		
財源内訳	一般財源	0	0	0	一般財源					0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	新規的			(単位：千円)																		
小事業	埋蔵文化財出土遺物再収納経費			会計	01	一般会計		款	60	教育費		項	35	社会教育費		目	40	文化財費				
中事業	030055 埋蔵文化財出土遺物再整理経費																					
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算						
奈良市埋蔵文化財調査センターで収蔵している出土遺物を再整理し、旧水間小学校の収蔵施設の活用を図る。				埋蔵文化財再収納委託										800	委託料	800						
														事業費計		800	0					
事業概要				3年計画で実施し、合計3,000箱の出土品を再収納し、公開活用に向けた効率的収蔵を目指す。																		
これまでの取組内容																						
				財源内訳	財 源 の 内 容																	
				国庫支出金	埋蔵文化財保存活用費補助金												400					
				県支出金																		
				28 (決算)	29 (予算)		30 (予算案)		地方債													
事業費					0		800															
財源内訳	特定財源						400		その他													
	一般財源				0		400		一般財源												400	0

平成30年度歳出予算説明調書

課名 文化財課

区分		新規的		(単位：千円)											
小事業	大安寺旧境内範囲確認調査経費			会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費
事業目的及び必要性				積算基礎											
事業概要				節(細節) 金額 前年度予算											
国史跡に指定されている大安寺旧境内の発掘調査を行い、活用保存のための資料を得るとともに奈良市の成長戦略「NEXT1300」の文化観光資源としても活用する。 史跡大安寺旧境内(六条大路跡)の発掘調査を実施し、遺跡の内容を正確に把握し適切な保護を図る。				中事業 030070 輝くNARA歴史資産活用経費											
				賃金分社会保険料	2	共済費	3	3							
				賃金分社会保険料(補助対象外分)	1										
				発掘調査整理補助員賃金	112	賃金	138	125							
				交通費等(補助対象外分)	26										
				発掘調査用消耗品	101	消耗品費	101	95							
				軽油	23	燃料費	23	21							
				発掘調査用写真焼付現像代	30	印刷製本費	30	49							
				し尿汲取手数料	6	手数料	6	8							
				遺構面検出補助作業、作業員派遣業務委託	1,822	委託料	1,822	1,571							
機械借上料 ほか	1,355	使用料及び賃借料	1,355	1,606											
砂	22	原材料費	22	22											
これまでの取組内容				平成28年度から5カ年で史跡大安寺旧境内塔院地区北辺部(六条大路)の様相を把握するために範囲確認調査を実施している。											
				事業費計 3,500 3,500											
				財源内訳 財源の内容											
				国庫支出金 埋蔵文化財発掘調査費補助金 1,736 1,750											
				県支出金 埋蔵文化財発掘調査費補助金 868 875											
事業費				28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
				地方債											
財源内訳				その他											
特定財源				2,606	2,625	2,604									
一般財源				879	875	896					896	875			

平成30年度歳出予算説明調書

課名 文化財課

(単位：千円)

区分	新規的			会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	40 文化財費					
小事業	富雄丸山古墳発掘調査経費			中事業	030070	輝くNARA歴史資産活用経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎														
国内最大の円墳である富雄丸山古墳の発掘調査を行い、活用保存のための資料を得るとともに奈良市の成長戦略「NEXT1300」の文化観光資源としても活用する。 富雄丸山古墳は現在雑木に覆われており、立入りもできない状態である。必要最小限の雑木伐採を行ったうえで、富雄丸山古墳の発掘調査を実施し、墳丘の規模や構造を正確に把握して適切な保存と活用を図る。																
		賃金分社会保険料	5	共済費	6											
		賃金分社会保険料(補助対象外分)	1													
		発掘調査調査・整理補助員賃金	282	賃金	344											
		交通費等(補助対象外分)	62													
		発掘調査用消耗品	89	消耗品費	89											
		ガソリン、灯油、混合油	48	燃料費	48											
		発掘調査用写真撮影現像代 ほか	58	印刷製本費	58											
		水道料金	40	光熱水費	40											
		し尿汲取、設計・審査手数料	20	手数料	20											
		発掘作業員派遣委託 ほか	3,030	委託料	5,431											
		高木伐採委託(補助対象外分)	2,401													
		機械借上料 ほか	936	使用料及び賃借料	936											
		丸山1号街区公園仮設給水管敷設	700	工事請負費	700											
		砂	44	原材料費	44											
電動フルイ機	177	備品購入費	177													
水道施設分担金	107	負担金補助及び交付金	107													
											事業費計	8,000	0			
これまでの取組内容		財 源 の 内 容														
平成29年度に、航空レーザ測量を実施して、古墳の現状を調査した。その結果、直径110m前後の国内最大の円墳となる可能性が高くなった。																
		国庫支出金										埋蔵文化財発掘調査費補助金	2,768			
		県支出金										埋蔵文化財発掘調査費補助金	1,384			
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費			0	8,000												
財源内訳	特定財源			4,152												
	一般財源		0	3,848											3,848	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	新規的	(単位：千円)															
小事業	大安寺旧境内発掘体験経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費				
		中事業		030070		輝くNARA歴史資産活用経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎															
発掘調査に参加したいという市民の要望を実現するため、体験学習ができる発掘調査を史跡大安寺旧境内と富雄丸山古墳の調査で実施し、同時に遺跡ガイドツアーを開催する。 文化資源の活用を図り、文化財保護の啓発を推進するため、史跡大安寺旧境内の調査で発掘体験できる機会を提供する。												節(細節)	金 額	前年度予算			
		賃金分社会保険料												1	共済費	2	1
		賃金分社会保険料(補助対象外分)												1			
		発掘調査整理補助員賃金												33	賃金	36	30
		交通費等(補助対象外分)												3			
		事務用消耗品												125	消耗品費	125	97
		資料印刷、ポスター等印刷 ほか												529	印刷製本費	529	327
		ポスター等送付												28	通信運搬費	28	17
		設備借上料												80	使用料及び賃借料	80	28
														事業費計	800	500	
これまでの取組内容		財 源 の 内 容															
平成28・29年度に史跡大安寺旧境内塔院地区北辺部(六条大路)で発掘体験事業及び遺跡ガイドツアーを開催した。		財源内訳															
		国庫支出金		埋蔵文化財保存活用費補助金								398	250				
		県支出金															
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)													
事業費		245	500	800													
財源内訳																	
特定財源		123	250	398													
一般財源		122	250	402									402	250			

平成30年度歳出予算説明調書

課名 文化財課

(単位:千円)

区分		新規的		会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費				
小事業		富雄丸山古墳発掘体験経費		中事業		030070		輝くNARA歴史資産活用経費											
事業目的及び必要性				積算基礎									節(細節)	金額	前年度予算				
発掘調査に参加したいという市民の要望を実現するため、体験学習ができる発掘調査を富雄丸山古墳と史跡大安寺旧境内の調査で実施する。				賃金分社会保険料				1				共済費		2					
				賃金分社会保険料(補助対象外分)				1											
				発掘調査整理補助員賃金				66						賃金		80			
				交通費等(補助対象外分)				14											
				事務用消耗品				54						消耗品費		156			
				管理用消耗品等(補助対象外分)				102											
				混合油				15						燃料費		15			
				チラシ・ガイドブック印刷 ほか				252						印刷製本費		252			
				資料送付代				19						通信運搬費		19			
				傷害保険料				44						保険料		44			
駐車場整備、観光協会委託(補助対象外分)				3,550						委託料		3,550							
会議室借上料				882						使用料及び賃借料		882							
ゲートボール場借上料(補助対象外分)																			
これまでの取組内容													事業費計	5,000	0				
				財源内訳		財源の内容													
				国庫支出金		埋蔵文化財保存活用費補助金									263				
				県支出金															
				28(決算)		29(予算)		30(予算案)											
事業費						0		5,000											
財源内訳				特定財源				263		その他									
財源内訳				一般財源		0		4,737		一般財源				4,737					
												4,737		0					

平成30年度歳出予算説明調書

課名 文化財課

区分	新規的	(単位：千円)											
小事業	埋蔵文化財学習活用経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費
		中事業 030070 輝くNARA歴史資産活用経費											
事業目的及び必要性		積算基礎											
奈良市埋蔵文化財調査センターで、出土文化財と発掘調査成果を広く市民に学んで貰うために、展示会、報告会等を開催する。 最新の発掘調査成果を反映した速報展、特別展、調査報告会、講演会、考古学講座、出土品の貸し出しを行い、市民考古サポーターの参画支援を得て協働して実施する。													
		節(細節) 金額 前年度予算											
		賃金分社会保険料 2 共済費 3 4											
		賃金分社会保険料(補助対象外分) 1											
		発掘調査整理補助員賃金 99 賃金 123 219											
		交通費等(補助対象外分) 24											
		講師報償 16 報償費 16 16											
		事務用消耗品 220 消耗品費 220 272											
		チラシ・リーフレット印刷、パンフレット印刷 ほか 1,059 印刷製本費 1,059 982											
		チラシ等送付代 287 通信運搬費 287 205											
遺物写真撮影委託 292 委託料 292 302													
事業概要													
これまでの取組内容													
		事業費計 2,000 2,000											
		財源の内訳											
		国庫支出金 埋蔵文化財保存活用費補助金 987 1,000											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源 1,013 1,000											
		28(決算) 29(予算) 30(予算案)											
事業費													
		1,388 2,000 2,000											
財源内訳													
		特定財源 690 1,000 987											
		一般財源 698 1,000 1,013											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 文化財課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	文化財活用経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費		
		中事業	035010 文化財活用経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
広く市民に指定・登録文化財の内容や価値を周知して理解と関心を深めてもらい、また奈良を訪れる人たちに奈良の文化財の魅力を理解してもらうため、文化財の所在地に解説板を設置する。 文化財の活用を図る上で、文化財の存在に気付いてもらい、その価値を知ってもらうことは不可欠であり、未設置の解説板の新設と、老朽化分の更新を進める。		ソフトウェア										116	消耗品費	116	116
		解説板制作設置業務委託(4基)										400	委託料	400	212
事業概要															
文化財の解説板を設置する。 ・設置対象： 市指定・県指定・国指定・登録文化財 ・材 質： 木製又は金属製 ・形 状： 高札型、壁掛型又は床置型 ・内 容： 解説文に、周辺の文化財を含む位置図と、外国語(英・中・韓)の名称表記を添える。 ※平成19～32年度で70基の設置を計画															
これまでの取組内容															
近年の実績は以下のとおり 【H26】 八幡神社本殿(中山町)・常光寺木造不動三尊立像(押熊町)・王竜寺のヤマモモ(二名)・水越神社境内社春日神社本殿(邑地町) 【H27】 白毫寺本堂(白毫寺町)・田村青芳園茶舗(勝南院町)・不空院木造不空羅索観音坐像(高畑町)・登弥神社の粥占い(石木町) 【H28】 木奥家住宅(芝新屋町)・観音寺木造十一面観音立像(六条一丁目) 【H29】 岡田家住宅(鶴町)・近田家住宅(鶴町)															
※現行の形状で設置を始めた平成19年度以降、54基を設置															
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		文化資源活用補助金											200		
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									地方債		
		173	328	516									その他		
財源内訳	特定財源			200									一般財源		
	一般財源	173	328	316										316	328

平成30年度歳出予算説明調書

課名 文化財課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	43 史跡管理費			
小事業	特別史跡・特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園管理経費	中事業	010010	宮跡庭園管理経費								
事業目的及び必要性		積算基礎							節(細節)	金額	前年度予算	
特別史跡・特別名勝である同庭園の文化財的な価値の保全と有効な活用を図るため、平成19年度から、劣化、破損した園池などの修復整備を実施中である。この間も、同庭園の整備状況を見てもらったり、修復整備の完了した復元建物などを見てもらうなど、公開を継続しながら修復整備を実施している。また、本庭園は、東院庭園と並んで日本庭園の源流とみとめられていることから、学習や憩いの場としてのみでなく、観光にも供せられるべき庭園であり、来訪者に日本独自の庭園文化を体感してもらうために、適切な維持管理行為を継続的に実施する必要がある。		管理用消耗品	36	消耗品費	36	36						
		燃料	3	燃料費	3	0						
		電気料金 水道料金	302 37	光熱水費	339	339						
		電話料金	46	通信運搬費	46	46						
		宮跡庭園復元建物消防設備保守点検手数料 し尿取扱手数料	57 5	手数料	62	65						
		機械警備業務委託 樹木等管理業務委託 庭園管理業務委託	117 1,173 2,035	委託料	3,325	3,344						
		仮設トイレ	107	使用料及び賃借料	107	107						
		事業費計			3,918	3,937						
		これまでの取組内容		昭和50年に発掘調査により発見された奈良時代の庭園で、昭和53年に特別史跡、平成4年に特別名勝に指定 復原整備を行い、昭和59年から一般公開している。 入場者数は以下のとおり 【H26】 3,134人 【H27】 2,907人 【H28】 2,916人 【H29】 1,541人(29年12月まで) 上記の公開に必要な設備の保守点検などを継続実施してきた。								
				財源内訳	財源の内容							
		国庫支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他										
		一般財源							3,918	3,937		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)								
事業費		3,765	3,937	3,918								
財源内訳	特定財源											
	一般財源	3,765	3,937	3,918								

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	史跡大安寺旧境内管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	43	史跡管理費		
		中事業	010025 大安寺旧境内管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
史跡大安寺旧境内は、史跡指定地を良好な状態で後世に伝え、公開活用を行うために主要範囲を公有化し、史跡公園として計画的な整備を実施している。平成5年度から4地区(杉山古墳地区、僧房地区、経楼地区、南大門地区)の整備を終え、平成19年度以降は整備対象地を塔院地区とし、継続中である。既整備地は、学習や憩いの場として公開しており、来訪者に有効に利用してもらうために、適切な維持管理行為を継続的に実施する必要がある。公有化後、未整備となっている場所は、整備までの間、荒廃を防ぐため、適切な維持管理行為を実施する必要がある。		杉山古墳瓦窯展示施設電気料金										5	光熱水費	5	5
		花類栽培管理業務委託料										206	委託料	4,272	3,915
		大安寺旧境内草刈作業委託料										3,400			
		杉山古墳管理業務委託料										309			
		水田耕作地管理業務委託料										292			
解説板製作設置業務委託料										65					
クラッシャーラン										11	原材料費	11	0		
事業概要		・公開業務ならびに樹木管理等の維持管理を行う。 ・付帯設備(警備機器等)の点検・維持管理を行う。													
これまでの取組内容		既整備地、公有化済未整備地の適切な管理を行ってきた。また、杉山古墳地区は平成7年に整備を完了し、翌年から一般公開したのに合わせ、場内清掃など必要な維持管理を継続している。													
												事業費計	4,288	3,920	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金										国有文化財管理費補助金		246	246
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		3,903	3,920	4,288											
財源内訳	特定財源	246	246	246											
	一般財源	3,657	3,674	4,042									4,042	3,674	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)																
小事業	三陵墓古墳群史跡公園管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	43	史跡管理費					
		中事業	010035 三陵墓管理経費															
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算				
県指定史跡である三陵墓古墳群の適切な保存活用のための管理を行う。整備後、史跡公園として一般公開しており、文化財の有効活用を図っている。												管理用消耗品	9	消耗品費	9	9		
												電気料金	100	光熱水費	208	208		
												水道料金	108					
												トイレ浄化槽法定検査手数料	5	手数料	85	85		
												トイレ浄化槽保守点検手数料	16					
												トイレ浄化槽清掃手数料	64					
												三陵墓古墳群史跡公園管理業務委託	1,234	委託料	1,422	1,422		
												三陵墓古墳群史跡公園樹木等管理業務委託	188					
		事業概要																
		・一般公開のため、適切な樹木管理、草刈り、清掃などの維持管理を行う。 ・便益施設(外灯・トイレなど)の維持管理を行う。																
これまでの取組内容																		
県指定史跡 三陵墓古墳群は、三陵墓古墳群史跡公園として整備され、平成11年から一般公開している。公開に合わせ、必要かつ適切な維持管理を継続実施してきた。												事業費計		1,724	1,724			
		財 源 の 内 容																
		財源内訳																
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)														
事業費		1,692	1,724	1,724														
財源内訳		地方債																
		その他																
一般財源		1,692	1,724	1,724	一般財源										1,724	1,724		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	史跡管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	43	史跡管理費		
		中事業	010045 史跡管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市が所有あるいは管理する史跡及び天然記念物等の保護と、有効活用を図ることを目的に適切に維持管理する。												光熱水費	15	15	
												委託料	2,607	1,581	
事業概要															
下記の史跡等の清掃、除草、樹木管理を行う。 ・市指定史跡 古市方形墳 ・史跡 法華寺旧境内法華寺境内阿弥陀浄土院跡 ・菅原はにわ窯公園(市指定史跡 菅原東遺跡埴輪窯跡群) ・市指定史跡 水木古墳 ・県指定史跡 尾山代遺跡 ・県指定史跡 石打城跡 ・史跡 小治田安萬侶墓 ・天然記念物 吐山スズラン群落 ・史跡 石のカラト古墳 ・(仮称)奈良町郷土館建設予定地 ・市指定文化財 旧田中家住宅 ・県指定史跡 塔の森															
これまでの取組内容															
従前から上記史跡等の適切な維持管理を継続してきた。												事業費計	2,622	1,596	
		財 源 の 内 容													
		財 源 内 訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		特定財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		1,780	1,596	2,622											
財源内訳															
一般財源		1,780	1,596	2,622									2,622	1,596	

平成30年度歳出予算説明調書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)																								
小事業	世界遺産登録20周年記念事業	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	44	世界遺産振興費													
		中事業	010010 世界遺産振興経費																							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算												
<p>奈良に存在する文化遺産の価値を多くの人々に共有してもらうことの重要性は、近年ますます高まっている。</p> <p>そこで、世界遺産「古都奈良の文化財」・ユネスコ無形文化遺産「題目立」をはじめとする文化遺産を広く紹介し、普及を図り、次の世代に引き継ぐため、リーフレット等を作成する。</p> <p>また、平成30年12月に「古都奈良の文化財」が世界遺産登録20周年を迎えることから、文化遺産の大切さを改めて広く訴える機会を設ける。</p>		リーフレット/保存修理現場特別公開パンフレット等印刷	200	印刷製本費	200	156																				
		世界遺産登録20周年記念グッズ作成業務委託	2,000	委託料	2,000	0																				
事業概要		<p>以下の事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット作成 ・文化財保存修理現場特別公開 ・20周年記念グッズ作成 																								
これまでの取組内容		<p>近年の実績は以下のとおり</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">【H26】</td> <td style="width: 60%;">史跡 リーフレット</td> <td style="width: 30%;">8,000部 (改訂)</td> </tr> <tr> <td>【H27】</td> <td>世界遺産 リーフレット</td> <td>5,000部 (改訂)</td> </tr> <tr> <td>【H28】</td> <td>県指定有形文化財 リーフレット</td> <td>15,000部 (改訂)</td> </tr> <tr> <td>【H29】</td> <td>市指定文化財 リーフレット</td> <td>8,000部 (改訂) ※見込み</td> </tr> </table>													【H26】	史跡 リーフレット	8,000部 (改訂)	【H27】	世界遺産 リーフレット	5,000部 (改訂)	【H28】	県指定有形文化財 リーフレット	15,000部 (改訂)	【H29】	市指定文化財 リーフレット	8,000部 (改訂) ※見込み
【H26】	史跡 リーフレット	8,000部 (改訂)																								
【H27】	世界遺産 リーフレット	5,000部 (改訂)																								
【H28】	県指定有形文化財 リーフレット	15,000部 (改訂)																								
【H29】	市指定文化財 リーフレット	8,000部 (改訂) ※見込み																								
												事業費計	2,200	156												
		財 源 の 内 容																								
		国庫支出金																								
		県支出金																								
		地方債																								
		その他																								
		一般財源											2,200	156												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																						
事業費		156	156	2,200																						
財源内訳	特定財源																									
	一般財源	156	156	2,200																						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	市史編集経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	46	市史編集費	
		中事業	010010 市史編集経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
奈良市の歴史を知るうえで必要な古文書・絵地図・写真などの歴史資料の収集・整理・保存と調査研究を継続して行い、今後の奈良市史の改訂・新編に備えるとともに、史料保存館、文化財課等で行う文化財の公開、普及のための基礎資料として活用を図る。												賃金	4,133	4,133
												賃金	4,133	4,133
												消耗品費	44	44
												通信運搬費	8	8
事業概要		文化財保存公開施設である史料保存館において、歴史資料の収集・整理・公開活用を行う。												
これまでの取組内容		これまでに奈良市史各説編9冊(S34～S60)、通史1～4(古代・中世・近世・近代 S63～H7)4冊を刊行している。また通史3・4のデジタルデータ化(H27)を行い、奈良市ホームページで公開している。												
												事業費計	4,185	4,185
		財 源 の 内 容												
												国庫支出金		
												県支出金		
												地方債		
												その他		
												一般財源	4,185	4,185
		28(決算)	29(予算)									30(予算案)		
事業費		4,181	4,185									4,185		
財源内訳	特定財源	5												
	一般財源	4,176	4,185									4,185		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	史料保存館管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	49	史料保存館運営費		
		中事業	010010 史料保存館管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
当市の貴重な歴史資料の保存公開施設である史料保存館を適切に維持管理し、奈良町の歴史・文化情報発信の拠点として、奈良町を訪れる市民、観光客等に対して歴史文化情報を発信する。		電気料金	1,260										光熱水費	1,655	1,655
		ガス料金	203												
		水道代	192												
		電話料金	40										通信運搬費	40	40
		消防設備点検手数料	300										手数料	362	362
		マイクロフィルム検査・クリーニング(15本)	62												
		史料燻蒸処理業務委託	165										委託料	1,093	1,110
		施設機械警備業務委託	280												
		エレベーター保守点検業務委託	532												
		自動扉保守点検業務委託	56												
建物定期点検業務委託	60														
事業概要															
・施設の適切な維持管理を行う。 ・収集資料の適切な保存管理を行う。 収蔵資料：古文書・絵地図等の歴史資料、書籍等約9万4千点 (うち約1万5千点は市民からの寄託)															
												事業費計	3,150	3,167	
これまでの取組内容															
利用者の快適な利用環境と収蔵史料の適切な保存環境を維持するための設備点検と収蔵庫の燻蒸、資料クリーニングを定期的実施		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		3,172	3,167	3,150											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	3,172	3,167	3,150									3,150	3,167	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	史料保存館運営事業経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	49 史料保存館運営費	
		中事業	010010 史料保存館管理経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算
奈良町の歴史・文化情報発信の拠点であり、当市の貴重な歴史資料の保存公開施設である史料保存館で、収蔵品を活用して展示、講座等の企画を行い、市民・観光客等が、より興味を深めながら奈良町を周遊できるようにする。		事務嘱託職員賃金・交通費 (1人)						賃金	2,069	2,069
		講演会講師謝礼 (2回)						報償費	40	40
		古書及び歴史関係図書購入						消耗品費	32	270
		事務用消耗品							138	
		行事用消耗品							100	
情報系端末機器等の賃借料						187	使用料及び賃借料	187	204	
事業概要										
・収蔵資料を活用した古文書や絵図等の展示、見学ツアー、講座などの諸事業の実施 ・収集資料の調査・整理及び保存管理を行う。 収集資料：古文書・絵地図等の歴史資料、書籍等約9万4千点 (うち約1万5千点は市民からの寄託)										
これまでの取組内容										
企画展示 講演会 見学会 【H27】 ・ならまち歳時記展 (4~2月 11回。月ごとにテーマを設けて展示) ・27年度新収蔵品展 (3月 1回) ・古文書入門講座 (2回) 【H28】 ・ならまち歳時記展 (6回) ・小テーマ展示 (6回) ・出張展示 (奈良町にぎわいの家 3回) ・古文書入門講座 (2回) ・解説付き見学ツアー (なら・観光ボランティアの会と共催 3回) 【H29】 ・ならまち歳時記展 (12回) ・小テーマ展示 (1回) ・出張展示 (奈良町にぎわいの家 4回) ・古文書入門講座 (奈良市立中央図書館と共催 2回) ・解説付き見学ツアー (なら・観光ボランティアの会と共催 4回)										
入館者数										
【H27】36,169人 【H28】36,416人 【H29】32,402人 (4~1月)										
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容					
事業費		2,576	2,583	2,566	国庫支出金					
					県支出金					
					地方債					
財源内訳					その他					
特定財源					一般財源					
		2,576	2,583	2,566						2,566
										2,583
										2,566
										2,583

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	63 文化財整備事業費			
小事業	史跡大安寺旧境内保存整備事業	中事業	010015	史跡大安寺旧境内保存整備事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節 (細 節)	金 額	前年度予算	
<p>史跡大安寺旧境内の保存整備は、公有化した史跡指定地を良好な状態で後世に伝え、公開活用のために史跡公園として計画的な整備を実施するものである。平成19年度以降の事業対象地を塔院地区とし、事業継続中である。</p> <p>旧境内西側では、JRの新駅の設置が予定されており、新たなまちづくりが予定されている。東大寺、興福寺、西大寺と並ぶ六大寺である大安寺について、まちなかでの新たな位置づけを行い、旧境内の整備を実施する。なお、本事業は、第4次総合計画「文化遺産の保存と活用」における主要施策のひとつである。</p>		事業計画作成委託等							4,000	委託料	4,000	2,200
									報酬		175	
事業概要		<p>これまで平成18年度策定の「史跡大安寺旧境内塔院地区整備基本計画」に基づいて保存整備をおこなってきたが、その後、JR新駅の設置構想など史跡指定地周辺の新たな動きが明らかとなったため、先の「整備基本計画」に加え、新たに「事業計画」を策定し、事業の目的等をより明確にする。</p>							旅費		83	
これまでの取組内容		<p>保存整備事業は、これまで、杉山古墳地区、僧房地区、経楼地区、南大門地区が終了し、その後、最も公有化が進んだ塔院地区の整備のため、平成18年度に「史跡大安寺旧境内塔院地区整備基本計画」を策定した。平成19年度からこの「整備基本計画」に基づきの東西両塔跡とその周囲の整備を段階的に進め、一部ですですに供用を開始している。</p>							消耗品費		30	
									印刷製本費		12	
									工事請負費		39,200	
									事業費計		4,000	41,700
		財 源 の 内 容										
		国庫支出金									20,850	
		県支出金									6,255	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)		地方債						
事業費		18,634	41,700	4,000		その他						
財 源 内 訳	特定財源	18,586	41,605	一般財源		一般財源						
	一般財源	48	95	4,000		4,000				95		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

区分		投資		(単位：千円)																							
小事業	特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園保存整備事業			会計	01	一般会計		款	60	教育費		項	35	社会教育費		目	63	文化財整備事業費									
				中事業	035015 特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園保存整備事業																						
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算											
<p>特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園の適切な保存と活用を図るため、当該庭園の保存整備を実施する。当該庭園を広く公開活用するためには、適切な保存整備と維持・管理が不可欠であり、市民をはじめ来訪者が歴史・文化を体感しながら、庭園の特性を活かした積極的な利活用ができるよう適切な修復整備を行う。</p> <p>本庭園は、東院庭園と並ぶ日本を代表する奈良時代の庭園であり、その後の日本庭園の源流とみとめられている。日本独自の貴重な遺産であることから、対象は国内外を問わず、観光振興にも、結び付くものである。なお、本事業は、第4次総合計画「文化遺産の保存と活用」における主要施策のひとつである。</p>				史跡名勝天然記念物保存活用部会委員報酬 (6人×2回)										150	報酬	150	125										
				史跡名勝天然記念物保存活用部会委員費用弁償 (2回)										33	旅費	95	95										
				文化庁打合せ旅費 (2回)										62		95	95										
				事務用消耗品										50	消耗品費	50	50										
				カラーコピーほか										30	印刷製本費	30	30										
				設計監理業務委託										3,000	委託料	3,000	3,600										
				保存整備工事										36,675	工事請負費	36,675	37,800										
				事業概要																				事業費計	40,000	41,700	
				これまでの取組内容				財 源 の 内 容																			
				<p>事業は、平成19年度から実施し、これまでに史跡文化センター跡地の遺構の平面表示、園路工事、復原建物・塀修理、防災工事などが終了している。平成26年度からは庭園主体部である園池の修理に着手しており、これを同31年度までに終了させ、その後は、便益施設等の環境整備を予定している。一連の修理・整備完了後は、本庭園と並ぶ奈良時代の二大庭園である「東院庭園」と連携して、日本庭園文化発祥の地として、活用する予定である。</p>				財源内訳																			
国庫支出金										史跡等保存整備事業費補助金 50%										20,000	20,850						
県支出金										史跡等保存整備事業費補助金 15%										6,000	6,255						
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債																						
財源内訳	特定財源			36,524	41,700	40,000	その他																				
	一般財源			36,440	41,605	40,000	一般財源																				
		84	95	0											0	95											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 文化財課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	63 文化財整備事業費	
小事業	史跡中山瓦窯跡保存用地取得事業	中事業	055010 史跡中山瓦窯跡保存用地取得事業							
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算
<p>中山瓦窯跡は、史跡奈良山瓦窯跡群のなかでも最初期に操業を開始した窯として歴史的にも考古学的にも極めて価値が高い埋蔵文化財である。平成27年度に国の史跡に追加指定されており、指定地を公有化することで、この重要な文化財を確実に保護し、後世に継承する。平成30年度は約443㎡について公有化を図り、指定範囲全ての公有化を完了する。</p>		土地購入印紙代				20	消耗品費	20	10	
		鑑定手数料				344	手数料	344	91	
		補償調査委託				2,776	委託料	2,776	3,118	
		土地購入費				25,646	公有財産購入費	25,646	18,240	
		移転補償金				46,234	補償補填及び賠償金	46,234	9,969	
事業概要		<p>平成30年度は土地約1,125.17㎡(実測値)のうち、残地約443㎡について公有化を行い、事業完了とする。公有化予定地は、瓦窯群のなかでも最初期に操業を開始した窯として、歴史的にも考古学的にも極めて価値が高い埋蔵文化財である。補助金をはじめ財源の安定確保に努めながら公有化を図り、その後は地域遺産学習の場として整備し、地域と連携しながら活用していく計画である。</p>								
これまでの取組内容		<p>中山瓦窯跡は、昭和47年の発掘調査後、埋め戻され保存されていたものであるが、平成27年度に約1,024.55㎡が国の史跡に追加指定され、保護の必要性がより明確となった。平成29年度までに約682㎡について公有化が完了予定である。補助金をはじめ財源の安定確保に努めながら残地についての公有化を図る。</p>								
								事業費計	75,020	31,428
		財源の内訳								
		国庫支出金								
		史跡等購入事業費補助金 80%						60,000	25,134	
		県支出金								
		史跡等購入事業費補助金 20%×1/3						5,000	2,094	
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)						
		26,227	31,428	75,020						
財源内訳										
特定財源		26,121	31,428	75,000						
一般財源		106	0	20				20	0	

平成30年度歳出予算説明調書

課名	文化財課
----	------

区分	その他
----	-----

(単位：千円)

小事業 朱雀大路跡整備事業基金経費		会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	80 朱雀大路跡整備事業基金費		
		中事業	010010 朱雀大路跡整備事業基金経費								
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算	
史跡朱雀大路跡整備事業を推進するための資金積み立てを行うものである。		朱雀大路跡整備事業基金積立金						2	積立金	2	2
事業概要		史跡朱雀大路跡整備事業を推進するための積み立て経費である。									
これまでの取組内容		朱雀大路跡整備事業基金として、393千円を積み立てた。									
								事業費計	2	2	
		財源の内 容									
		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		朱雀大路跡整備事業基金預金利息収入						2	2	2	
		一般財源									
		0									
		0									
		0									
28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		1	2							2	
財源内訳	特定財源	1	2							2	
	一般財源	0	0							0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	施設維持補修経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	10	社会教育総務費
		中事業 015015 施設維持補修経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
図書館施設の維持補修をすることで、利用者に安全で快適な空間を提供する。 必要な修繕をしていかないと危険である。										節(細節)	金 額	前年度予算	
		児童室 おはなしの部屋 床及び壁修理								500	修繕料	500	
事業概要		児童室にある、おはなしの部屋の改修を行う。											
これまでの取組内容		必要な改修を計画的に行っていく。											
										事業費計	500	0	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		274	0	500									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	274	0	500									
										500	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	中央図書館
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	読書活動推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	16	青少年育成費	
		中事業	010055	読書活動推進経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
奈良市子ども読書活動推進懇話会を開催し、「奈良市子ども読書活動推進計画」に基づいた子どもの読書活動に対する取り組みを効果的に実施する。		節(細節) 金 額 前年度予算												
										25	報償費	25	25	
								1	事務用切手代	1	1			
事業概要		広く専門の見地から意見を徴収し、子どもの読書活動に対する取り組みに繋がっていくため、読書活動に携わる様々な分野の方に協力を得て奈良市子ども読書活動推進懇話会を開催する。												
これまでの取組内容		奈良市子ども読書活動推進懇話会を開催し、子どもの読書活動推進に係る施策の推進を図った。												
												事業費計	26	26
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)									26	26	
事業費		1	26									26	26	
財源内訳	特定財源													
	一般財源	1	26									26	26	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	中央図書館
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	絵本ギャラリーin奈良事業補助経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	16	青少年育成費		
		中事業	010055 読書活動推進経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
青少年の健全育成を推進する取組の一環として、「奈良市子ども読書活動推進計画」に基づき、家庭・学校・地域等が連携して奈良市の子ども読書活動を推進する組織を支援する。		絵本ギャラリーin奈良事業										250	負担金補助及び交付金	250	250
事業概要		奈良県下に在住する親子を中心として、市民が直接子どもの本と親しむ場として開催している「絵本ギャラリーin奈良」への事業補助を行う。													
これまでの取組内容		毎年夏休み期間に、奈良県・奈良市・奈良市立図書館・NPO・ボランティア等が協働し、親子を中心に子どもが本と親しむ場として開催している「絵本ギャラリーin奈良」を後援し、補助金を交付している。													
												事業費計	250	250	
		財 源 の 内 容										/	/		
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										250	250		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		250	250	250											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	250	250	250											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	中央図書館
----	-------

(単位：千円)

区分	その他			会計	01	一般会計		款	60	教育費		項	35	社会教育費		目	34	図書館費	
小事業	中央図書館管理経費																		
		中事業	010010	中央図書館管理経費															
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												節(細節)	金 額	前年度予算			
市民の情報センターとして、多様化する情報、変化するニーズに対応し、性別・世代・地域・年代を問わず利用できるよう、幅広い資料の収集、保存、提供に努める。		図書館協議会委員報酬(7人×2回)												133	報酬	133	57		
		賃金分社会保険料												4,383	共済費	4,383	4,892		
		非常勤嘱託職員賃金(事務 6人)												13,987	賃金	29,470	28,082		
		臨時職員賃金(事務8人)												12,200					
臨時職員賃金(技能2人)												3,283							
事業概要 中央図書館の運営・管理又は庶務に関して必要とされる経費		図書館協議会費用弁償												30	旅費	148	18		
		奈良県公共図書館部会												118					
これまでの取組内容 多様化する情報。変化するニーズに対応していく必要性のあることから利用者へのサービス内容の調査・分析を行い、費用対効果も考慮しながら事業手法の見直しや効率化を図ってきた。		事務用消耗品等												1,213	消耗品費	1,213	1,279		
		公用車ガソリン												160	燃料費	160	148		
		帳票及び事務用紙等印刷(貸出券等)												603	印刷製本費	664	306		
		資料印刷(新聞製本)												61					
		庁用器具修繕料												85	修繕料	85	85		
		郵便料(督促・通知用切手)												132	通信運搬費	1,010	1,052		
電信電話代(回線使用料等)												878							
		事務機器借上料(電子計算機器等)												26,679	使用料及び賃借料	26,679	26,676		
		自動車借上料																	
		子ども・子育て拠出金 各種会合等負担金												170	負担金補助及び交付金	170	137		
														事業費計		64,115	62,732		
		財 源 の 内 容																	
		国庫支出金																	
		県支出金																	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債														
事業費		55,022	62,732	64,115	その他														
財 源 内 訳	特定財源	153	291	290	図書弁償金110 その他雑入180												290	291	
	一般財源	54,869	62,441	63,825	一般財源												63,825	62,441	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	新規的			会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費
小事業	中央図書館管理経費（滞在型図書館創出事業）			中事業	010010 中央図書館管理経費										
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算	
開館30年を迎える中央図書館では、閲覧室の机・椅子等が古くなり傷みが目立っているためそれらの入替を中心に、4階成人室からの眺めも活かし、ゆったりと長く図書館で過ごせる空間を創出するための改修を行う。 ブラインドの傷みも激しく、館内の美観が損なわれているので入れ替える。				書架移設委託								1,000	委託料	1,000	
				閲覧室用椅子等 ロールカーテン								6,500 2,500	備品購入費	9,000	
事業概要				机、椅子等の家具を入れ替え、ブラインドをロールカーテンに交換し、眺望を活かした空間を創出する。書架の入れ替えや飲食可能なスペースも作り、長時間図書館に滞在できるようにする。											
これまでの取組内容															
												事業費計	10,000	0	
				財 源 の 内 容											
				財源内訳											
				国庫支出金											
				県支出金											
				地方債											
				その他											
				一般財源											
												10,000	0		
				28（決算）				29（予算）				30（予算案）			
事業費								0				10,000			
財源内訳															
特定財源															
一般財源								0				10,000			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	学校図書館支援経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費
		中事業 010010 中央図書館管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
子どもの頃から本に親しむ環境を整えるために学校図書館を活性化させる必要がある。市内各小・中学校における学校図書館においては、司書教諭による図書の選定等運営がなされてきた。これを充実させるため、図書館司書が学校へ赴き、司書教諭と協働しながら学校図書館を充実させていく。		講師報償費(2回)		20	報償費		20			20			
		賃金分社会保険料		1,836	共済費		1,836			1,885			
		非常勤嘱託職員賃金(事務5人)		11,689	賃金		11,689			16,319			
		市内旅費		360	旅費		360			430			
		事務用消耗品		90	消耗品費		90			100			
		子ども・子育て拠出金		28	負担金補助及び交付金		28			23			
事業概要		市内各小・中学校の学校図書館に図書館司書が赴き、書架や図書の配置、掲示物の作成や展示コーナーの設置などの環境を整えたり、図書ボランティアへの協力・支援を行い、育成していく。また、司書教諭と協働しながら、学校図書館を利用した授業の支援に向けて実践・検証していく。											
これまでの取組内容		平成27年度は、モデル校として3小学校へ週1回、図書館司書を派遣。平成28年度は派遣校を16小中学校に拡大し、学校図書館の環境整備作業などを行い充実を図った。平成29年度においては、18校に派遣を行い、全ての小中学校図書館の状況調査も実施している。今後、学校、ボランティアとの連携を図り全中学校区の学校図書館の充実を目指していく。											
				事業費計			14,023			18,777			
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		18,982	18,777	14,023									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	18,982	18,777	14,023			14,023			18,777			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費												
小事業	西部図書館管理経費	中事業	010015	西部図書館管理経費																					
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節 (細節)	金 額	前年度予算											
市民の情報センターとして、多様化する情報、変化するニーズに対応し、性別・世代・地域・年代を問わず利用できるよう、幅広い資料の収集、保存。提供に努める。		賃金分社会保険料					3,688			共済費	3,688	3,966													
		非常勤嘱託職員賃金 (事務5人)				12,527			賃金	24,671	24,107														
		臨時職員賃金 (事務8人)				12,144																			
						40			旅費	40	38														
		司書研修会等市内及び市外旅費																							
		事務用消耗品等				1,038			消耗品費	1,038	833														
		公用車ガソリン				96			燃料費	96	89														
		電気・ガス・水道代				6,240			光熱水費	6,240	6,384														
		庁用器具修繕料				50			修繕料	50	140														
		消毒薬・衛生用品				3			医薬材料費	3	3														
電話料金ほか				298			通信運搬費	298	298																
防火施設点検手数料ほか				149			手数料	149	149																
入館者に対する損害賠償責任保険料				15			保険料	15	15																
清掃委託				1,901			委託料	4,168	4,130																
エレベーター保守点検委託				584																					
その他委託				1,683																					
各種借上料及び共益費				315			使用料及び賃借料	315	350																
子ども・子育て拠出金				68			負担金補助及び交付金	68	54																
各種会合等負担金							事業費計	40,839	40,556																
これまでの取組内容		多様化する情報、変化するニーズに対応していく必要性のあることから利用者へのサービス内容の調査・分析を行い、費用対効果も考慮しながら事業手法の見直しや効率化を図ってきた。																							
財源内訳												財 源 の 内 容													
国庫支出金																									
県支出金																									
地方債																									
その他																									
一般財源																									
28 (決算)												29 (予算)		30 (予算案)											
事業費												38,400	40,556	40,839											
財源内訳	特定財源											10,000													
	一般財源	28,400	40,556	40,839																					
						40,839 40,556																			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費		
小事業	北部図書館管理経費	中事業	010016	北部図書館管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
市民の情報センターとして、多様化する情報、変化するニーズに対応し、性別・世代・地域・年代を問わず利用できるよう、幅広い資料の収集、保存、提供に努める。		賃金分社会保険料	2,937	共済費	2,937	3,141									
		非常勤嘱託職員賃金(事務4人)	9,193	賃金	19,792	19,955									
		臨時職員賃金(事務7人)	10,599												
		研修会等市内旅費	35	旅費	40	30									
		公共図書館部会参加市外旅費	5												
		事務用消耗品等	803	消耗品費	803	839									
		公用車ガソリン	64	燃料費	64	59									
		電気・水道代	1,518	光熱水費	1,518	1,466									
		庁用器具修繕料	236	修繕料	236	236									
		電話料金ほか	263	通信運搬費	263	263									
清掃委託	194	委託料	194	156											
自動車借上料	162	使用料及び賃借料	484	525											
デジタル印刷機・電話設備借上料	322														
子ども・子育て拠出金	52	負担金補助及び交付金	52	45											
事業費計				26,383	26,715										
これまでの取組内容		多様化する情報、変化するニーズに対応していく必要性のあることから利用者へのサービス内容の調査・分析を行い、費用対効果も考慮しながら事業手法の見直しや効率化を図ってきた。													
[子ども・子育て拠出金 各種会合等負担金]															
		財源内訳	財 源 の 内 容												
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											26,383	26,715	
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
		19,520	26,715	26,383											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	19,520	26,715	26,383											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	新規的												
小事業	北部図書館管理経費（木津川市連携事業）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費
		中事業		010016 北部図書館管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
北部図書館の木津川市民利用について木津川市から要望があり、奈良市と木津川市で公共施設の効率的な利活用等を目的とする包括協定を締結した。平成30年度から包括協定に基づき、木津川市民の北部図書館利用が開始されるため読書環境を整備する。				駐車券等消耗品	35	消耗品費	35						
				木津川市民専用貸出券印刷	480	印刷製本費	480						
				移動式書庫入換作業等	1,200	委託料	1,200						
				システム借上料OPAC（自動検索機）	1,296	使用料及び賃借料	1,764						
				駐車場借上料	468								
				移動式書庫	7,000	備品購入費	8,521						
				閲覧室用ロビーチェア	1,000								
				木製書架	461								
				ブックトラック	60								
		事業概要		木津川市との連携開始に係る北部図書館の運営・管理に関して必要とされる経費									
これまでの取組内容													
						事業費計	12,000					0	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債								
事業費			0	12,000	その他		北部図書館木津川市利用負担金収入		480				
財源内訳	特定財源			480	一般財源								
	一般財源		0	11,520					11,520	0			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	中央移動図書館管理経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	34 図書館費		
		中事業	010020 中央移動図書館管理経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
移動図書館貨車を配備し、市内各地に赴き、来館困難な高齢者から子どもまであらゆる市民が居住環境にかかわらず読書機会が得られるようにする。 来館困難な高齢者から子どもまであらゆる市民が居住環境にかかわらず読書機会が得られるように配備した移動図書館車の管理に関して必要とされる経費		賃金分社会保険料				469	共済費	469	0		
		臨時職員賃金 (事務1人)				1,641	賃金	3,132	2,554		
		臨時職員賃金 (技能1人)				1,491					
		移動図書館用消耗品(エンジンオイル等)				129	消耗品費	129	124		
		移動図書館用燃料費(軽油、灯油)				89	燃料費	89	131		
		車両修繕料				50	修繕料	50	232		
		移動図書館用保険料 (駐車中の利用者に対する損害保険)				6	保険料	6	76		
		子ども・子育て拠出金				8	負担金補助及び交付金	8	82		
									事業費計	3,883	3,199
		これまでの取組内容		財 源 の 内 容							
平成28年度は、22の場所を巡回した。 貸出者数 8,655人 貸出冊数 35,537冊		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		財源内訳	28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)				
事業費			143	3,199	3,883						
財源内訳	特定財源										
	一般財源		143	3,199	3,883			3,883 3,199			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	中央図書館
-----------	-------

区分	その他	(単位：千円)																
小事業	中央図書館資料購入経費	会計	01 一般会計			款	60 教育費			項	35 社会教育費		目	34 図書館費				
		中事業	015010 中央図書館資料購入経費															
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算				
市民の情報センターとして、多様化する情報、変化するニーズに対応するため、幅広い図書資料の収集、保存、提供に努める。		書籍購入費	5,653			雑誌・新聞縮刷版購読料	1,832			新聞代	500		行政資料追録代	283		消耗品費	10,910	10,865
		事務用消耗品（新刊全件マーク）	2,642			書籍購入（備品図書）	90			備品購入費	90				90	135		
事業概要		中央図書館の図書資料購入に関して必要とされる経費																
これまでの取組内容		多様化する情報、変化するニーズに対応していく必要がある。そのため、より多くの情報提供が可能となるよう、精査された資料購入に努めてきた。																
												事業費計	11,000	11,000				
		財源内訳	財 源 の 内 容															
		国庫支出金																
		県支出金																
		地方債																
		その他																
		一般財源																
		28（決算）	29（予算）			30（予算案）												
事業費		11,558	11,000			11,000												
財源内訳	特定財源																	
	一般財源	11,558	11,000			11,000									11,000	11,000		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	西部図書館資料購入経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費
		中事業	015015	西部図書館資料購入経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
市民の情報センターとして、多様化する情報、変化するニーズに対応するため、幅広い図書資料の収集、保存、提供に努める。		書籍購入費	9,150	消耗品費	11,910	11,910							
		雑誌・新聞縮刷版購読料	2,034										
		新聞代	453										
		行政資料追録代	273										
		書籍購入（備品図書）	90	備品購入費	90	90							
事業概要		西部図書館の図書資料購入に関して必要とされる経費											
これまでの取組内容													
多様化する情報、変化するニーズに対応していく必要がある。そのため、より多くの情報提供が可能となるよう、精査された資料購入に努めてきた。		事業費計											
		12,000	12,000										
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		12,000	12,000										
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		10,226	12,000	12,000									
財源内訳	特定財源	180											
	一般財源	10,046	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	北部図書館資料購入経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費
		中事業 015016 北部図書館資料購入経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
市民の情報センターとして、多様化する情報、変化するニーズに対応するため、幅広い図書資料の収集、保存、提供に努める。											節(細節)	金 額	前年度予算
		書籍購入費										消耗品費	7,910
		雑誌・新聞縮刷版購読料											
		新聞代											
		行政資料追録代											
		書籍購入(備品図書)									備品購入費	90	90
事業概要													
北部図書館の図書資料購入に関して必要とされる経費													
これまでの取組内容													
多様化する情報、変化するニーズに対応していく必要がある。そのため、より多くの情報提供が可能となるよう、精査された資料購入に努めてきた。													
											事業費計	8,000	8,000
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
												8,000	8,000
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		8,145	8,000	8,000									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	8,145	8,000	8,000									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	中央図書館
----	-------

(単位：千円)

区分	その他			会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費
小事業	中央移動図書館資料購入経費			中事業	015020 中央移動図書館資料購入経費										
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節 (細 節)	金 額	前年度予算	
市民の情報センターとして、多様化する情報、変化するニーズに対応するため、幅広い図書資料の収集、保存、提供に努める。				中央移動図書館用書籍購入								1,390	消耗品費	1,390	1,390
事業概要				移動図書館の図書資料購入に関して必要とされる経費											
これまでの取組内容				多様化する情報、変化するニーズに対応していく必要がある。そのため、より多くの情報提供が可能となるよう、精査された資料購入に努めてきた。											
												事業費計	1,390	1,390	
				財 源 の 内 容											
				財源内訳											
				国庫支出金											
				県支出金											
				地方債											
				その他											
				一般財源										1,390	1,390
				28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費				1,390	1,390	1,390									
財源内訳	特定財源														
	一般財源			1,390	1,390	1,390							1,390	1,390	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	中央図書館貸出文庫資料購入経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費
		中事業	015030	中央図書館貸出文庫資料購入経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
子ども読書活動推進計画の一環として、中心的役割を担う地域の子ども文庫、学校、園等の文庫活動を充実させることで、子どもたちの活字離れや読書量の減少を阻止するとともに読書意欲を高め、読書環境を整えていく。		節(細節) 金 額 前年度予算											
		中央図書館貸出文庫用書籍購入								351	消耗品費	351	351
事業概要		中央図書館の貸出文庫事業の図書資料購入に関して必要とされる経費											
これまでの取組内容													
多様化する情報、変化するニーズに対応していく必要がある。そのため、より多くの情報提供が可能となるよう、精査された資料購入に努めてきた。		事業費計											
										351	351		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
		351	351	351									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	351	351	351									
										351	351		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	西部図書館貸出文庫資料購入経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	34 図書館費		
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算	
子ども読書活動推進計画の一環として、中心的役割を担う地域の子ども文庫、学校、園等の文庫活動を充実させることで、子どもたちの活字離れや読書量の減少を阻止するとともに読書意欲を高め、読書環境を整えていく。		西部図書館貸出文庫用書籍購入						234	消耗品費	234	234
事業概要		西部図書館の貸出文庫事業の図書資料購入に関して必要とされる経費									
これまでの取組内容		多様化する情報、変化するニーズに対応していく必要がある。そのため、より多くの情報提供が可能となるよう、精査された資料購入に努めてきた。									
								事業費計	234	234	
財源内訳		財源の内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		28 (決算)						29 (予算)		30 (予算案)	
事業費		228		234		234					
財源内訳	特定財源										
	一般財源	228		234		234		234 234			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	中央図書館
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	中央図書館事業経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	34 図書館費		
		中事業	020010 中央図書館事業経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
図書館として、読書につなげるためのおはなし会、講座、講演会等を実施し、読書活動の推進を図る。		おはなしと紙芝居講師謝礼									
		おはなし勉強会(初心者・経験者コース)講師謝礼						96	報償費	254	254
		各種講演会等講師報償費						54			
		ボランティア養成講座						27			
		子どもの読書週間行事等協力者謝礼						20			
おとぎばなし大会協力者謝礼等						57					
事業概要		行事用消耗品						5	消耗品費	5	5
		フォトブック等作成						17	印刷製本費	17	17
中央図書館において、読書につなげるためのおはなし会、講座、講演会等を実施する。 また、市民の豊富な知識や経験を生かして図書館活動の活性化を図るため、ボランティア養成講座を実施する。		会場・附属設備使用料						40	使用料及び賃借料	40	40
これまでの取組内容		平成29年度 おはなしの会の開催 毎週土曜日と第2・3日曜日 おたのしみおはなし会(秋) クリスマスおはなし会 ストーリーテリング講座の開催 (初心者、経験者各4回) 夏休み子どもおしぎばなし大会の開催						事業費計		316	316
								財源内訳			
								国庫支出金			
								県支出金			
								地方債			
								その他			
								一般財源		316	316
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		277	316	316							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	277	316	316							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	西部図書館事業経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費		
		中事業		020015 西部図書館事業経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
図書館として、読書につなげるためのおはなし会、講座、講演会等を実施し、読書活動の推進を図る。		おはなしのろうそく講師謝礼										64	報償費	64	64
		夏休み科学教室講師謝礼													
		おはなしのろうそく(夏休み・クリスマス)講師謝礼													
		行事用消耗品										10	消耗品費	10	10
事業概要		西部図書館において、読書につなげるためのおはなし会、講座、講演会等を実施する。													
これまでの取組内容		平成29年度 おはなし会の開催 8月12月を除く、第3・4水曜日 なつやすみおはなしのろうそくの開催 クリスマスおはなしのろうそくの開催 わくわく科学あそびの開催(夏休み)													
												事業費計	74	74	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											74	74	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		60	74	74											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	60	74	74											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	北部図書館事業経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費	
		中事業	020016 北部図書館事業経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
図書館として、読書につなげるためのおはなし会、講座、講演会等を実施し、読書活動の推進を図る。		おはなし会等ボランティア協力謝礼 奈良の民話を語る会協力者謝礼 サイエンス祭り講師謝礼 ビジネス支援講師謝礼							136	報償費	136	96		
		行事用消耗品							22	消耗品費	22	11		
		サイエンス祭り等会場使用料							42	使用料及び賃借料	42	0		
												事業費計	200	107
事業概要		北部図書館において、読書につなげるためのおはなし会、講座、講演会等を実施する。												
これまでの取組内容		平成29年度 おはなし会の開催 毎月第1・3木曜日 ナーミンおはなしの会の開催 毎月第2・4土曜日 しかけ絵本展 (2月)												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財 源 の 内 容									
					国庫支出金									
					県支出金									
事業費		96	107	200	地方債									
財源内訳	特定財源				その他									
	一般財源	96	107	200	一般財源								200	107

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	新規的			会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費	
小事業	学校図書館資料購入経費			中事業	025010 学校図書館支援経費											
事業目的及び必要性				積 算 基 礎									節(細節)	金 額	前年度予算	
学校図書館連携による図書館司書の学校派遣に伴い、団体貸出が普及し利用が増加している。このため、学校授業の単元で利用する図書をセット化し、複数の学校からの貸出希望に対応できるよう蔵書の充実を図り、授業での図書館資料活用を促進する。				団体貸出用書籍購入									975	消耗品費	1,000	
				消耗品									25			
事業概要				学校への団体貸出事業の図書資料購入に関して必要とされる経費												
これまでの取組内容				一般利用者用の開架図書をもって学校への貸出を行っているため一定期間多くの資料が欠落する事態が起きている。このため、団体貸出専用資料が必要である。												
													事業費計	1,000	0	
				財 源 の 内 容												
				財源内訳												
				国庫支出金												
				県支出金												
				地方債												
				その他												
				一般財源												
													1,000	0		
				28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)								
事業費						0		1,000								
財源内訳				特定財源												
				一般財源				0		1,000						

平成30年度歳出予算説明調書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	60	社会教育施設整備事業費			
小事業	図書館整備事業	中事業	010018	図書館整備事業												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算		
図書と人が出会い、人と人の交流が生まれる図書館として、より良い読書体験ができるくつろぎのある空間や子育て世代がゆっくりでき、コミュニケーションが生まれる空間を演出することが求められている。そのため、施設の環境改善を図る必要がある。		西部図書館防火シャッター改修工事										2,400	工事請負費	3,700	47,000	
		北部図書館 授乳室新設工事										1,300				
		北部図書館 授乳室用備品										300	備品購入費	300	0	
事業概要		図書館利用者が安全・快適に図書館を利用していただくための図書館整備 【西部図書館】2階防火シャッターは、経年劣化により正常に作動しない状態であるため改修を行う。 【北部図書館】授乳室の設備がないため、新設する。														
これまでの取組内容		○平成29年度 【中央図書館】車庫シャッターの改修 【西部図書館】外壁の改修・1階防火シャッターの改修														
												事業費計	4,000	47,000		
		財源内訳										財源の内訳				
		国庫支出金														
		県支出金														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債											
事業費		14,738	47,000	4,000	その他										3,700	47,000
財源内訳	特定財源	14,700	47,000	3,700	一般財源											
	一般財源	38	0	300											300	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	児童・生徒支援教員経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業		010018 日本語教育指導経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
<p>在日外国人や外国にルーツを持つ日本語指導を要する児童・生徒は、語彙力に平均して3歳程度の遅れがあり、学習を理解するための日本語の能力が不十分なため、学校の授業を理解することが難しい。このような児童生徒が授業を理解し、安心して学校生活を送るために日常会話はもちろんのこと、学習を理解するために必要な「読む」「書く」能力を向上させる必要がある。日本語の能力を高め、授業を理解できるようにすることが、児童・生徒の思考力を高め子どもたちの主体的な「学び」につながる。そのため、日本語指導の支援員を派遣し児童・生徒の日本語の習得を目指す。</p>				積 算 基 礎	節 (細 節)	金 額	前年度予算								
				嘱託職員賃金	2,490	賃金	2,490	2,490							
				日本語指導担当者研修講師報償	20	報償費	1,864	1,440							
				日本語指導支援員謝礼	1,580										
				日本語指導推進懇話会協力者謝礼	40										
		日本語指導担当者会日本語指導支援員謝礼	224												
		日本語指導支援事務用消耗品	40	消耗品費	40	40									
		日本語指導支援員傷害保険料	64	保険料	64	60									
事業概要		<p>日本語の理解が難しい児童生徒に対し、学校生活や学習に必要な日本語の習得ができるよう、日本語指導員を派遣する。教職員や日本語指導支援員に対しては、指導力向上を目的に研修や実践交流を行う。</p> <p>また、専門的見地から取組に対する指導助言の場として、日本語指導推進懇話会を開催する。</p>													
これまでの取組内容		<p>日本語指導に関する説明会を実施、日本語指導担当者会の開催、日本語指導支援員を派遣した。</p> <p>日本語指導コーディネーターの役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語指導能力判定 (DLA) を実施 ・学校訪問を行い、指導助言 ・校内研修の講師として指導助言 													
				事業費計		4,458	4,030								
		財源内訳		財 源 の 内 容											
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
						4,458	2,687								
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
		3,557	4,030	4,458											
財源内訳		特定財源													
		1,184	1,343												
財源内訳		一般財源													
		2,373	2,687	4,458											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他			会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
小事業	人権教育研究経費			中事業	020050			人権教育研究経費								
事業目的及び必要性				積算基礎									節(細節)	金額	前年度予算	
学校教育では、人権についての知的理解を深めるとともに人権感覚を十分に身に付ける指導方法の改善・充実が必要である。そのために、教職員一人一人が、人権の意義やその重要性についての正しい知識を十分に身に付けるとともに、日常生活の中で人権上問題に接した場合、直感的にその出来事がおかしいと思う感性や、日常生活の中で人権尊重を基本においた行動が無意識のうちに現れるような人権感覚を身に付けることができるように研修会・研究事業を行う。				人権教育課題別研修会講師									60	報償費	170	170
				中学校校区別研究会講師									110			
				研修会等資料代									289	消耗品費	289	289
				人権教育実践研究大会冊子									216	印刷製本費	216	338
				関係機関事務連絡用切手									10	通信運搬費	10	10
				人権教育実践研究大会(会場・設備使用)									125	使用料及び賃借料	239	283
人権教育課題別研修会(会場・設備使用)									114							
事業概要				奈良市人権教育研究会との協働運営による人権教育実践研究大会、人権教育課題別研修会、中学校校区別研究会等を開催する。奈人教課題別研究会、奈人教研究大会等への参加負担金、奈人教研究大会開催負担金												
これまでの取組内容				奈良市人権教育研究会と協働し、人権教育の課題別研修会、中学校校区別研究会、人権教育研究大会を実施												
													負担金補助及び交付金		900	
													事業費計	924	1,990	
				財源内訳									財源の内容			
				国庫支出金												
				県支出金												
				28(決算)									29(予算)		30(予算案)	
事業費				854									1,990		924	
財源内訳				特定財源												
				一般財源									854		1,990	
				地方債												
				その他												
				一般財源									924		1,990	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
小事業	課事務経費	中事業	025010	教育指導推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
課内維持経費、各種団体加盟負担金、平成30年度使用奈良市立一条高等学校教科書採択及び中学校道徳教科書採択		教科書展示会監視員賃金										賃金	97	97	
		文部科学省概算予算説明会・文部科学省調整旅費										旅費	150	0	
		課維持管理消耗品・小学校「道徳」教科書指導書等										消耗品	7,562	1,097	
		課封筒作成										印刷製本費	23	23	
		各種連絡用切手										通信運搬費	60	60	
		市立学校・校長会及び教頭会会場使用										使用料及び賃借料	46	96	
事業概要		課内維持に必要な経費の執行及び平成30年度の使用の教科書採択を行う。													
これまでの取組内容		教科書採択及び教頭会、教育協議会等の各種団体の活動の支援を行った。													
		教頭会負担金、教育協議会補助金等										負担金補助及び交付金	2,844	2,850	
												報償費		30	
												事業費計	10,782	4,253	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源												10,782	4,253
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		3,806	4,253	10,782											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	3,806	4,253	10,782											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	学校教育活動支援経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費	
		中事業	025011 学校教育活動支援経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
少子化に伴う教員数の削減などにより、部活動運営や学校運営が困難になっている。また、教員の勤務時間が長く、働き方改革が求められている。こうした課題を改善していくため、奈良市立の各学校に、部活動指導をはじめとした専門的な指導が可能な人材を派遣し、学校現場の教育活動を支援することによって、子どもたちに対するきめ細かな指導と学校における教育活動の円滑化を図る。		派遣外部顧問報酬	2,250	報酬	2,250	4,850				
		派遣外部顧問労災保険料	24	共済費	24	53				
		嘱託職員賃金(コーディネーター)	2,238	賃金	2,238	2,433				
		派遣外部指導者謝礼(1,500円/回)	10,800	報償費	10,800	10,200				
		派遣外部顧問旅費	484	旅費	484	600				
		研修資料用紙	34	消耗品費	34	34				
		研修案内等送付用切手	10	通信運搬費	10	10				
		スクールサポーター傷害保険料	130	保険料	350	350				
		派遣外部指導者傷害保険料	150							
		外部顧問賠償責任保険料	70							
				事業費計	16,190	18,530				
これまでの取組内容		財 源 の 内 容								
外部指導者登録システムを活用するなど、専門性を備えた外部指導者及び外部顧問を中学校・高等学校の部活動に派遣した。 教員を目指す学生を奈良市立の小・中学校に派遣した。		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)						
事業費		13,862	18,530	16,190						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	13,862	18,530	16,190	16,190		18,530			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	人権教育推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
		中事業		025013 人権教育推進経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
人権教育推進のために教育委員会職員、奈良市職員の人権意識の養成と指導者としての資質の向上を図る。また各校への適切な指導・助言を行うために、人権に関わる講演会や各種研修会等への自主的な参加をし、幅広い知識を得たり、体験したりすることで資質向上を図る。		教育委員会職員人権教育研修会講師謝礼					50	報償費	50	50				
		奈良県都市人権教育担当指導主事連絡協議会等旅費					8	旅費	8	88				
		人権教育推進用事務用品等					82	消耗品費	82	82				
		研修会講師贈					5	食糧費	5	5				
		奈良県人権教育研究大会出席負担金					3	負担金補助及び交付金	37	37				
		人権啓発研究集会出席負担金					6							
事業概要		・教育委員会内の職員を対象とした人権研修会の開催 ・各種研修会、研究大会に参加												
これまでの取組内容		教育委員会職員の人権意識の向上を目的とした研修会を行った。また各種研修会、研究大会に参加し、指導者の資質向上を行った。												
												事業費計	182	262
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										182	262	
財源内訳		28(決算)		29(予算)		30(予算案)		特定財源		一般財源				
		118	262	182										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	学校評議員経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費		
		中事業	025055 学校教育検討推進経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
学校評議員制度は、学校が保護者や地域住民等の信頼に応えるとともに、家庭や地域と連携・協働して、子どもたちの健やかな成長を図っていく観点から導入されたものである。本市では、コミュニティスクール（以下、CS）を除くすべての市立学校において、学校評議員から学校の運営について意見を求め、学校改善を図るPDCAサイクルを構築している。本事業は、校長が学校運営に当たり、学校の教育目標・計画や地域との連携の進め方などに関し、保護者や地域住民の意見を聞くとともに、その理解や協力を得て、特色ある教育活動を主体的かつ積極的に展開していく上で必要なものである。ただし、本市では平成31年度以降CSを全市展開し、学校評議員制度の役割を学校運営協議会が担うため、同じ事業内容である学校評議員制度は廃止となっていく予定である。		学校評議員制度推進事業用消耗品	8	消耗品費	8	9					
		学校評議員傷害保険	60	保険料	60	102					
事業概要		学校評議員は校長の推薦により、市教委が委嘱し、2年を任期として学校教育活動に対して評価を行う。									
これまでの取組内容		学校評議員から学校運営や教育活動に対する貴重な意見や評価を得ることができ、開かれた学校づくりや学校改善に役立っている。									
								事業費計	68	111	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源							68	111	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		68	111	68							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	68	111	68						68	111

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

区分		その他		(単位：千円)										
小事業	学校教育検討推進経費（夜間中学校）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
		中事業	025055 学校教育検討推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算		
<p>中学校夜間学級は戦後の混乱期に困窮などの理由により、就学できなかった生徒に対し、義務教育の機会均等の機会を提供することを目的に始まり、近年では日本国籍を有しない生徒も増加している。加えて、本市では平成29年度より入学希望既卒者を受入れている。その結果、より多様な生徒が入学するようになり、夜間学級には個々の能力に応じた指導、対応が求められている。就学会社の確保という夜間学級の役割を果たすとともに、夜間学級の教育実践のさらなる充実を図るために、本事業の推進が必要である。</p>		中学校夜間学級調査研究事業講師報償								10	報償費	10	10	
		中学校夜間学級調査研究事業旅費								47	旅費	47	7	
		中学校夜間学級事業用消耗品								17	消耗品費	17	26	
事業概要		義務教育未修了者に加えて、外国籍の者や入学希望既卒者など多様な生徒の受入にあたり、必要な環境整備の在り方について、調査研究を実施する。												
これまでの取組内容		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人一人の学習の状況を的確に把握する方法及び個に応じた指導の在り方について研究を行った。 ・入学希望既卒者受け入れによる課題の整理と解決方法について検討した。 												
										印刷製本費		30		
										事業費計	74	73		
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金	中学校夜間学級調査研究委託金										74	73
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源											0	0
事業費		28（決算）	29（予算）	30（予算案）										
		58	73	74										
財源内訳	特定財源	58	73	74										
	一般財源	0	0	0										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	学校文化活動推進経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費		
		中事業	030010 学校文化活動推進経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市立学校の児童生徒が文化・芸術活動を行い、心身・技術・マナーを磨き、文化・芸術活動の推進を図る。		楽器運搬料 (小学校音楽会・なら100年会館) (奈良県小学校音楽会・大和高田市)						99	通信運搬費	99	99
		中学校合同音楽会ピアノ調律代						22	手数料	22	22
		会場舞台設営委託 (小学校音楽会)						154	委託料	154	160
		会場使用料 中学校合同音楽会・吹奏楽定期演奏会・小学校音楽会						684	使用料及び賃借料	955	945
		設備借上料 中学校合同音楽会・吹奏楽定期演奏会・小学校音楽会						271			
事業概要		奈良市中学校吹奏楽部定期演奏会(中学校部活動の発表)、奈良市中学校合同音楽会(中学校全21校が参加する)、奈良市小学校音楽会(1年度で1/4小学校が参加する)、奈良県小学校音楽会への出場(大和高田市で開催する県音楽会に市音楽会出場校2校が出場)に対する支援を行う。									
これまでの取組内容		奈良県文化会館 ・中学校吹奏楽部定期演奏会 ・中学校合同音楽会 なら100年会館 ・小学校音楽会 大和高田市さざんかホール ・奈良県小学校音楽会への出場							消耗品費		36
									事業費計	1,230	1,262
		財源内訳						財 源 の 内 容			
								国庫支出金			
								県支出金			
								地方債			
								その他			
								一般財源			
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)					
事業費											
財源内訳											
特定財源											
一般財源											
		1,234		1,262		1,230					
		1,234		1,262		1,230		1,230		1,262	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	学校文化活動推進経費（車イスダンス）	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費		
		中事業	030010 学校文化活動推進経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算	
<p>全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的として、障害者差別解消法が施行されている。しかし障害者等への無理解、偏見、差別が未だ見られる。障害のある人もない人も互いに尊重し合える明るい社会の構築には、両者が直接関わりあい、理解を深めることが必要である。そこで、児童が障害のある人の素晴らしい演技を見たり、実際にふれ合ったり、直接体験をする機会を提供することで、障害のある人への理解促進を図るとともに、差別のない明るい社会の構成員を育成する。</p>		車イスダンス公演協力者謝礼（3公演）						300	報償費	300	300
								事業概要		外部団体を講師として招へいし、車イスダンス公演を実施する。	
これまでの取組内容		<p>平成26年度より以下の派遣校で本事業を実施した。</p> <p>平成26年度 登美ヶ丘小・二名小・六条小・西大寺北小</p> <p>平成27年度 伏見南小・東登美ヶ丘小・三碓小・青和小</p> <p>平成28年度 帯解小・済美小・佐保小</p> <p>平成29年度 飛鳥小・鶴舞小・神功小</p>						事業費計			
								財源内訳			
								国庫支出金			
								県支出金			
								地方債			
								その他			
								一般財源		300	300
財源内訳		28（決算）		29（予算）		30（予算案）					
事業費		300		300		300					
特定財源											
一般財源		300		300		300					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他																			
小事業	副読本作成経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費							
		中事業 030035 副読本作成経費																		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																		
学習指導要領では、小学校3,4年生は自分たちの住んでいる身近な地域や市について調べたり考えたりするようになっている。市立小学校の社会科の授業において各学校で使用する副読本「わたしたちの奈良市」を印刷・配付したり、「奈良県のくらし」を購入したりすることにより、美しい自然と古い歴史をもつ郷土奈良を愛し、21世紀の奈良を担う児童生徒の育成を図る。		副読本「わたしたちの奈良市」改訂作業部会講師謝金		30	報償費		30	0												
		副読本「わたしたちの奈良市」改訂作業部会講師旅費		3	旅費		3	0												
		副読本「奈良県のくらし」購入他		1,893	消耗品費		1,893	1,790												
		副読本「わたしたちの奈良市」印刷		506	印刷製本費		506	632												
事業概要																				
市立小学校で実施する社会科学習で使用する副読本「奈良県のくらし」「わたしたちの奈良市」の配付を行う。また転校生分として「奈良県の地図」を購入、配付する。																				
これまでの取組内容																				
郷土学習資料社会科副読本である「わたしたちの奈良市」「奈良県のくらし」を、該当学年に配付した。																				
配布数 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">平成28年度</td> <td style="text-align: center;">平成29年度</td> </tr> <tr> <td>「奈良県のくらし」</td> <td style="text-align: center;">2,751部</td> <td style="text-align: center;">2,651部</td> </tr> <tr> <td>「わたしたちの奈良市」</td> <td style="text-align: center;">2,900部</td> <td style="text-align: center;">2,710部</td> </tr> </table>			平成28年度	平成29年度	「奈良県のくらし」	2,751部	2,651部	「わたしたちの奈良市」	2,900部	2,710部										
	平成28年度	平成29年度																		
「奈良県のくらし」	2,751部	2,651部																		
「わたしたちの奈良市」	2,900部	2,710部																		
					事業費計		2,432	2,422												
		財 源 の 内 容																		
		財源内訳																		
		国庫支出金																		
		県支出金																		
		地方債																		
		その他																		
		一般財源																		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																
事業費		2,376	2,422	2,432																
財源内訳	特定財源																			
	一般財源	2,376	2,422	2,432			2,432	2,422												

平成30年度歳出予算説明調書

課名	学校教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	英語教育推進事業（中核英語教員）	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費	
		中事業	030046 英語教育推進事業経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算
<p>奈良市では、「多様な価値観や文化の中で英語をコミュニケーションツールとして自分の考えを伝え合うことができる子どもに」を目標とし、小学校1年生からの英語教育を実施している。一方、国においても、平成30年度より小学校3年生からの外国語教育の実施など、英語教育の早期化が図られることになっている。こうした状況により一層対応していくためには、特に小学校教員の英語指導力や英語運用力を高めていくことが大切である。そこで、英語教育の中核となる教員を任命し、自身の英語指導力の向上を図るとともに、市内教員への英語教育への指導・助言を行うことで、市内教員全体の英語指導力や英語運用力を向上させ、延いては、自ら進んで学びに向かうことのできる子どもの育成を目指す。</p>		中核英語教員補充講師賃金	180	賃金	180	35				
		中核英語教員研修講師、指導助言者謝礼	60	報償費	60	60				
		中核英語教員助言のための派遣旅費	10	旅費	321	330				
		英語教育推進リーダー中央研修旅費	213							
		海外研修派遣事前事後学習会旅費	98							
海外研修派遣参加負担金	900	負担金補助及び交付金	900	900						
事業概要		<p>市内小・中学校で英語教育を担当している教員を中核英語教員として任命し、研修等を通して、奈良市英語教育の基本方針の理解や英語指導力・英語運用力の向上を図るとともに、研修において得た理論や実践を通して体得した効果的な指導法等を、市内教員に対して指導・助言を行う。</p> <p>なお、中核英語教員を対象とした研修は、教職員支援機構が主催する海外派遣研修や英語教育推進リーダー研修、市教委が主催する研修等となる。</p>								
これまでの取組内容		<p>本事業は平成26年度から実施しており、現在22人の小・中学校教員を中核英語教員として任命し、研修等を実施してきた。</p> <p>また、海外派遣研修には平成25年度から毎年1人が参加しており、これまでの参加者は5名となっている。</p>								
								事業費計	1,461	1,325
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）						
事業費		1,052	1,325	1,461						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	1,052	1,325	1,461				1,461	1,325	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	英語教育推進事業（子どもによるプレゼンテーション）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業 030046 英語教育推進事業経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
<p>グローバルな社会では、相手の考えや思いを受け止めるとともに、自分の考えや思いを相手にしっかりと伝えていく力が求められる。そこで、英語の学習を通して身につけた英語を使って、自分の考えや思いを相手に伝える経験をさせたり、他の人の考えや意見を聞いたりすることで、生徒に学ぶ喜びや楽しさを実感させるとともに、自ら学びに向かうことのできる生徒を育て、延いては幅広い視野とグローバルな資質や能力をもった人材の育成を目指す。</p>		コメンテーター協力者謝礼等										46	報償費	46	46
		コメンテーター招聘旅費										5	旅費	5	5
		行事用消耗品										50	消耗品費	50	50
		案内状用切手										10	通信運搬費	10	10
事業概要		<p>各中学校から選出された代表生徒が自分の考えや思いを英語で発表するプレゼンテーションコンテストを実施する。コンテストでは、自身の発表だけでなく、他の参加者の考えや思いも聞き、審査員（コメンテーター）からの質問にも応答する。</p>													
これまでの取組内容		<p>平成29年度は3回目の開催となった。これまで平成27年度には13人、28年度には17人、そして29年度には18人の市内中学生が参加した。当日の司会進行も市内中学生が英語で行うとともに、市立一条高等学校の生徒も英語でプレゼンテーションを行った。</p>													
												事業費計	111	111	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）											
事業費		122	111	111											
財源内訳					財 源 の 内 容										
特定財源															
一般財源		122	111	111									111	111	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費		
小事業	英語教育推進事業（英語教育支援）	中事業	030046	英語教育推進事業経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節（細節）	金 額	前年度予算
<p>グローバル化が急速に進展する中で、外国語によるコミュニケーション能力はこれまでのように一部の業種や職種だけでなく、生涯にわたる様々な場面で必要となることが想定される。また、外国語の学習における知識・技能は、実際のコミュニケーションにおいて活用され、思考・判断・表現を繰り返すことによって、その理解が一層深まる。そこで、本市ではAEEや英語の堪能な地域人材の派遣、オンライン英会話等の事業を実施し、これまでの教えられる英語から脱却し、英語によるコミュニケーションを通して、児童・生徒の学習理解を深めたり、学習意欲を高めたりしながら、その達成感や成就感により自ら学習に向かおうとする子どもの育成を目指す。そして先を予測できない変化の激しい時代において、社会の変化に主体的に向き合い関わるとともに、自らの可能性を發揮し、他者と協働しながらより良い社会と未来を作る人材の育成につなげていく。</p>		英語アシスタント報償ほか	7,438	報償費	7,438	6,145					
		英語教育懇話会旅費	8	旅費	8	8					
		小学校用教材費	129	消耗品費	585	1,602					
		オンライン英会話事業用消耗品	456								
		研修会案内、英語アシスタント等源泉徴収票送付用等切手	6	通信運搬費	6	6					
		英語アシスタント傷害保険料	60	保険料	60	60					
		オンライン英会話事業委託	13,178	委託料	24,258	36,974					
		学力・学習状況調査業務委託	1,300								
		AEE派遣業務委託	9,780								
						事業費計	32,355	44,795			
これまでの取組内容		財 源 の 内 容									
<p>平成29年度は小学校1年生からの授業にALT19人を配置した。また、オンライン英会話を中学校1・2年生を対象に3回/年実施した。イングリッシュチャレンジカップには市内中学校より18人が参加した。こうした事業の実施により、児童生徒の英語教育に対する興味・関心が高まり、コミュニケーション能力の向上も図られた。</p>		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）	地方債						
事業費		41,115	44,795	32,355							
財源内訳	特定財源				その他						
	一般財源	41,115	44,795	32,355	一般財源		32,355	44,795			

平成30年度歳出予算説明調書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	小中一貫教育推進事業	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業 030049 小中一貫教育推進事業経費													
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
<p>本市の小中一貫教育は、地域と連携しながら、各中学校区において小中学校の教職員の協働と奈良の特色ある教育を推進している。中学校区ごとに実態に応じて教育目標を設定し、中学校区全体で共有し、各校のあり方を考える必要がある。次期学習指導要領でも小中の学びの接続について、学校段階ごとの特徴を踏まえつつ、前の学校段階で培った力を次の段階でスムーズに伸長していけるよう、学びの連続性の確保が重要であるとしている。また、地域社会と教育目標を共有し、協働して子どもを育む視点を持ち、その実現のため、今後より一層、地域に根差した小中連携が求められる。</p>		小中一貫教育推進懇話会協力者謝礼										40	報償費	40	40
		小中一貫教育全国サミット出席旅費(岩手県大槌町)										380	旅費	436	25
		全国連絡協議会参加旅費(広島県呉市)										51			
		第4回小中一貫教育小規模校全国サミット参加旅費(京都市)										5			
小中一貫教育全国連絡協議会会費										30	負担金補助及び交付金	30	170		
事業概要															
		<ul style="list-style-type: none"> ・奈良市小中一貫教育推進懇話会を開催する。 ・小中一貫教育全国サミットに参加し、全国の事例を収集する。 													
これまでの取組内容															
		<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度に「第10回小中一貫教育全国サミットinなら」を開催し、本市の小中一貫教育の取組を全国に発信した。 ・平成29年度の第3回小中一貫教育小規模校全国サミットを田原小中学校で実施した。 ・中学校区ごとに、教育ビジョンを作成し、小中一貫した取組を進めている。 													
												印刷製本費	48		
												事業費計	506	283	
		財源の内訳													
												国庫支出金			
												県支出金			
												地方債			
												その他			
												一般財源			
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		259	283	506											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	259	283	506											
												506	283		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
小事業	世界遺産学習推進経費	中事業	030065	世界遺産学習推進経費										
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算
本市の豊かな文化遺産を学校教育に活用し、本物に触れること、人の生き方に学ぶこと、感動を伝えることを大切に学習を進める中で、地域に対する誇りや地域を大切に思う心情を育み、「奈良で学んだことを誇らしげに語れる子どもの育成」を目指す。これは、情報化やグローバル化等が進む社会で、世界的視野で活躍するために必要な日本人としてのアイデンティティを育むことにつながる。		推進懇話会出席者謝礼	150	報償費	170	180								
		作業部会講師謝礼	20											
		世界遺産学習全国サミット参加旅費(福岡県宗像市)	165	旅費	165	211								
		作業部会消耗品	50	消耗品費	50	50								
		世界遺産学習副読本	454	印刷製本費	519	509								
		世界遺産学習リーフレット	65											
		世界遺産学習現地学習バス借上料(75台)	5,408	使用料及び賃借料	5,611	5,883								
		駐車場使用料	203											
		世界遺産学習連絡協議会会費	30	負担金補助及び交付金	30	30								
		事業概要		事業費計										6,545
これまでの取組内容		財源の内訳												
世界遺産学習の推進 ・世界遺産学習を充実していくために世界遺産学習推進懇話会を2回実施し、推進体制の強化を図った。 ・世界遺産学習における実践開発を行う作業部会を6回開催した。 ・世界遺産学習副読本「奈良大好き世界遺産学習」を作成し、小学校5年生及び新規採用教員に配付した。 ・小学校5年生全員が世界遺産現地学習を行った。 世界遺産学習全国サミット・連絡協議会の開催 ・世界遺産学習全国サミット参加実績 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 921人 1,015人 600人 850人 600人		財源内訳	財源の内訳											
		国庫支出金												123
		県支出金												
	28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債										
財源内訳	特定財源	1,916	123	6,545	その他									
	一般財源	4,297	6,740	6,545	一般財源							6,545	6,740	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 学校教育課

区分 その他

(単位：千円)

小事業		会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費					
コミュニティスクール事業		中事業		030070	コミュニティスクール事業推進経費													
事業目的及び必要性																		
積算基礎																		
											節(細節)	金額	前年度予算					
本市では、平成20年度にすべての中学校区に地域教育協議会を設け、地域と学校との連携・協働を進めてきた。この地域と学校の良好な関係をより一層推進する仕組みとして、地域住民が学校運営に参画するコミュニティスクール(学校運営協議会)の設置は有効である。また、平成29年3月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部が改正され、学校運営協議会の設置が努力義務化されている。														学校運営協議会委員報酬	1,140	報酬	1,140	780
このことを受け、学校が、地域社会や保護者と未来を生きる子どもたちの姿を想像し、協働して子どもを育むために目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」づくりを目指す。														「地域とともにある学校」づくり推進フォーラム参加旅費(東京会場)	46	旅費	46	28
なお、学校運営協議会では学校運営について意見を述べるができるため、学校運営協議会を設置する学校は、学校評議員制度を廃止する。														学校運営協議会委員委嘱状印刷用紙	35	消耗品費	675	18
														学校運営協議会消耗品	640			
														学校運営協議会委員傷害保険	70	保険料	70	70
事業概要																		
平成31年度中に中学校区ごとに学校運営協議会の体制をつくることを目指し、設置の促進を図る。																		
これまでの取組内容																		
平成29年度は小学校8校と中学校5校をコミュニティスクールとして指定している。また、新たに小学校4校、中学校4校がコミュニティスクールに向けた準備校として取組を進めている。														報償費			30	
														委託料			1,300	
														事業費計	1,931		2,226	
財源内訳																		
財源の内訳																		
国庫支出金														コミュニティ・スクール導入等促進事業補助金			442	
県支出金																		
28(決算)														29(予算)	30(予算案)			
事業費		782	2,226	1,931	地方債													
財源内訳	特定財源	212	442		その他													
	一般財源	570	1,784	1,931	一般財源		1,931	1,784										

平成30年度歳出予算説明調書

課名	学校教育課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	キャリア教育推進事業（国委託事業起業体験推進）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
		中事業	030075	キャリア教育推進経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎									節（細節）	金 額	前年度予算	
産業の構造や就業の在り方が変化している中、社会的・職業的な自立を促すキャリア教育の重要性が増している。 この社会で、よりよい生きるための力をつけるために、学びの場や資源を学校に限るのではなく、地域社会にあるものを活用し、体験的な活動を行うことで、チャレンジ精神・探究心などの起業家精神を養っていく。		起業体験活動講師謝礼									200	報償費	200	200
		先進地視察（秋田県大館市）									446	旅費	963	1,132
		文部科学省主催事例意見交換会出張旅費									61			
		グローバル人材育成先進地研修参加旅費									456			
		起業体験推進事業消耗品									200	消耗品費	200	0
事業概要		・広い世界を感じ、リアルな最先端を学ぶことを通して、起業教育について理解を深め、起業体験活動を実施する。 ・地域の特性を生かしながら、企業等と協働して商品開発等を実施する。												
これまでの取組内容		・モデル校4校（樺井小学校・田原小中学校・鶴舞小学校・平城東中学校）において、起業体験活動を実施した。 ・商品開発やパンフレット作製、先進地視察を実施した。												
											事業費計	1,363	1,332	
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金									小・中学校等起業体験推進事業委託金		1,363	1,332
		県支出金												
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）										
事業費		876	1,332	1,363	地方債									
財源内訳					その他									
特定財源		876	1,332	1,363	一般財源									
一般財源		0	0	0										
											0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	キャリア教育推進事業	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
		中事業		030075	キャリア教育推進経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>高い志や意欲をもつ自立した人間として、他者と協働しながら新しい価値を想像する力、これからの時代をたくましく生き抜くために必要な力などの育成に向け、キャリア教育の推進を図る。 その推進にあたっては、キャリア教育に関して高い専門性や見識を持つ有識者等から示唆を受ける必要がある。</p>										節(細節)		金額	前年度予算
		キャリア教育コーディネーター指導助言謝礼		600		報償費		660				660	
		キャリア教育推進懇話会協力者謝礼		60									
		キャリア教育推進懇話会出席者旅費		140		旅費		140				140	
		奈良市ポスターセッション消耗品		30		消耗品費		30				0	
事業概要													
<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育の推進に向け、専門的見地から意見を聴取する懇話会を実施する。 ・中学生を対象にした探究型職場体験学習（ジュニアインターンシッププログラム）を実施する。 													
これまでの取組内容													
<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育推進懇話会を実施した。 ・全市立中学校の代表生徒による「奈良市ポスターセッション」を実施した。 ・平成27年度にモデル校4校を対象に、探究型職場体験学習を実施し、平成28年度は全市展開を行った。 													
										事業費計		830	800
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)							
事業費		794		800		830							
財源内訳	特定財源												
	一般財源	794		800		830						830	800

平成30年度歳出予算説明調書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	キャリア教育推進事業（国委託事業パスポート）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
		中事業	030075 キャリア教育推進経費											
事業目的及び必要性		積算基礎										節（細節）	金額	前年度予算
<p>本市で実施している小中一貫教育を基盤として、児童・生徒の発達段階を踏まえたキャリア教育を推進していく。</p> <p>次期学習指導要領では、小学校から高等学校までの「学びのあしあと」を記録し、自分の成長をふり返ることができる教材、いわゆるキャリアパスポートの活用がうたわれている。</p> <p>国の委託事業として、キャリアパスポートの導入に向けた調査研究を行っていく。</p>		キャリア・パスポート作成助言者協力者謝礼	180	報償費	180	90								
		キャリア・パスポート連絡協議会出席者旅費	430	旅費	1,025	445								
		キャリア・パスポートに係る先進地視察旅費	595											
		キャリア・パスポート消耗品	266	消耗品費	266	35								
事業概要		<p>本事業は2年連続で委託される文部科学省の事業である。平成29年度は、モデル校6校の代表者と有識者からなる「奈良市キャリア・パスポート連絡協議会」を開催し、奈良市キャリア・パスポートのひな形を作成し、部分的な運用を行う。平成30年度は年間を通しての運用を行い、その使用の過程で直面する課題や工夫、個別の手立て等の「学校現場の声」を収集し、その効果について検証する。</p>												
これまでの取組内容		<p>奈良市キャリア・パスポート連絡協議会や奈良市キャリア・パスポートワーキンググループを開催し、キャリア・パスポートのひな形の作成や運用について協議した。</p>												
												事業費計	1,471	570
		財源内訳	財源の内容											
		国庫支出金	『キャリア・パスポート』普及・定着事業委託金										1,471	570
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28（決算）		29（予算）		30（予算案）								
事業費				570	1,471									
財源内訳	特定財源			570	1,471									
	一般財源			0	0							0	0	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
小事業	学校ICT推進経費	中事業	030085	学校ICT推進経費										
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算
年間を通じて次期学習指導要領に対応したICT環境の整備や教職員の職務環境におけるセキュリティ対策と事務効率を両立した情報環境が求められている。ICT環境の維持管理とセキュリティの対策を継続しながら、各学校におけるICT環境の活用を推進していく。各環境の理解及び具体的な活用方法などについては各種研修の実施や教員用クラウドコンテンツの充実を通して教員支援を実施していく。		校務系・教育系運用保守向け消耗品ほか	165	消耗品費	165	7,923								
		校内LAN修繕料	102	修繕料	102	102								
		電信電話料(インターネット上位回線接続料)	1,944	通信運搬費	1,944	0								
		学力向上事業用タブレット端末等賃貸借	27,150	使用料及び賃借料	234,700	76,548								
		確かな学力育成事業等向けタブレット端末の賃貸借	3,343											
		教育用タブレット端末賃貸借	17,333											
		学びなら事業向け校務用パソコン等の賃貸借	3,267											
		校務系・教育系システム等の賃貸借	183,601											
		独自ドメイン更新料	6											
		事業概要		市立学校(一条高等学校、中学校、小学校)における、情報環境の整備及び維持管理を実施する事業である。対象となる主な情報環境は以下のとおり ・ネットワーク設備維持管理 インターネット回線維持、セキュリティ設備、学校ホームページ環境、校務及び教育ネットワークの分離、関連ソフトウェア及び設備 ・校務事務用設備維持管理 教職員向けタブレット型端末、ノート型パソコン、関連ソフトウェア及び設備 ・教育用設備維持管理 児童生徒向けタブレット型端末、教室向け無線アクセスポイント設備、関連ソフトウェア及び設備										
これまでの取組内容		平成22年度に教員一人1台の校務用パソコンとパソコン教室の整備を実施した。以降、国の先進事業を参考に、平成26年度、27年度の児童生徒によるタブレット型端末活用に関する研究事業に取り組んできた。この事業ではICTを効果的に活用した授業は、児童生徒の学習への関心意欲及び学力の向上に効果があるという成果が得られている。平成29年度には、研究事業の結果と国の第2期教育振興基本計画や次期学習指導要領において求められているICT環境への更新を実施した。現在、適切なセキュリティ対策と学校における情報化推進を両立可能な環境の維持管理を実施している。												
		財源の内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		101,777	113,412	236,911										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	101,777	113,412	236,911	地方債				その他				一般財源	236,911

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	次世代学校支援モデル構築事業	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費		
		中事業	030085 学校 ICT 推進経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>校務にかかる情報と学習にかかる情報の連携により、従来以上の個に応じた学びを実現しながら、エビデンスベースの学校運営、学級運営及び市教委の各種施策の改善等を実施する枠組みを構築する。この枠組みを活用し学習記録データ等の可視化、共有、分析を通じて、児童生徒の振り返り、教員による個に応じたきめ細やかな指導の実現、学校全体の運営改善、市教委の施策立案、評価の実施にあたっての一つの指標の提供が可能となり、現状の経験に依存しがちな判断に対して、定量的な根拠を補強することを目指し、研究する。</p>		協議会等参加報償費						180	報償費	180	
		連絡協議会参加旅費						240	旅費	925	
		報告会参加旅費						150			
		他地域調査・発表会等参加旅費						520			
		有識者旅費						15			
		報告書印刷製本						424	印刷製本費	424	
		データ連携計画立案支援に関する業務委託						3,955	委託料	18,471	
		データ分析業務支援に関する業務委託						1,582			
		分析結果に対する研究支援に関する業務委託						4,510			
		DB/システム活用支援に関する業務委託						1,642			
データクレンジング(データ化含む)に関する業務委託						3,542					
アンケート支援(データ化含む)に関する業務委託						3,240					
事業概要		<p>学校現場においては、校務系ネットワークと教育系ネットワークの分離を実施している。しかしながら、ネットワーク分離と情報管理の徹底の結果、スムーズなデータ利用が進んでいない現状がある。そこで、セキュリティを確保しながら、データを活用できるスマートスクールプラットフォームを構築する。この枠組みを活用し学習記録データ等の可視化、分析を通じて児童生徒の振り返り、教員の指導支援を可能としていく。</p>									
これまでの取組内容		<p>平成29年度は、モデル校各校との研究体制の構築を実施し、学校現場における課題を抽出し、それらの課題の解決に対するデータ活用の可能性の検討を進めており、関連するシステムと必要となるシステム及びデータベースの整備を完了した。</p>									
		事業費計						20,000		0	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		次世代学校支援モデル構築事業委託金						20,000			
		県支出金									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費			0	20,000							
財源内訳											
特定財源					地方債						
一般財源					その他						
一般財源		0	0	20,000	一般財源						
					0						
					0						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	小学校教育振興事務経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	15	小学校教育振興費
		中事業	010025	小学校教育振興事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
小学校長間の相互の連携を密にし、職能の向上及び研修を行う小学校長会等の振興を図り、小学校教育の発展に努める。										節(細節)	金 額	前年度予算	
		全国連合小学校長会負担金(43校) 280 奈良県小学校長会負担金(43校) 215 奈良県小中学校長会事務局負担金(43校) 817 奈良県外国人教育研究会負担金(43校) 172								負担金補助及び交付金	1,484	1,466	
事業概要		奈良市が加盟する小学校長会等への各種負担金 ・全国連合小学校長会負担金 ・奈良県小学校長会負担金 他											
これまでの取組内容		奈良県内市町村の全ての小学校がこれらの会に加盟しており、協議・検討・情報交換を行った。											
										事業費計	1,484	1,466	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
										1,484	1,466		
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		1,552	1,466	1,484									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	1,552	1,466	1,484									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他															
小事業	小学校文化クラブ活動推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	15	小学校教育振興費			
		中事業 010035 小学校文化クラブ活動推進経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
学年や学級が異なる児童がともに協力して活動する中で、友人を思いやる心や健全な自主性・社会性を養う文化クラブの推進を図る。												文化クラブ活動消耗品	805	消耗品費	805	805
												文化クラブ活動修繕料	196	修繕料	196	196
												文化クラブ活動備品購入費	1,505	備品購入費	1,505	1,505
												事業費計		2,506	2,506	
事業概要		小学校における文化クラブ活動に対する活動維持に要する経費(消耗品・修繕・備品)														
これまでの取組内容		小学校文化クラブの活動の継続が維持され、目的に沿った事業の推進を図ることができた。														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財 源 の 内 容											
					国庫支出金											
					県支出金											
					地方債											
					その他											
財源内訳					一般財源									2,506	2,506	
特定財源																
一般財源		2,684	2,506	2,506												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

区分	新規的	(単位：千円)													
小事業	伏見南小学校ふるさと母校応援寄附経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	15	小学校教育振興費		
中事業	010060 伏見南小学校ふるさと母校応援寄附経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
教育の一層の活発化を図るため、学校ごとに寄附金活用事業を設定し、学校の特色づくりや教育環境の充実等に要する費用に充てる。												報償費	100		
												講師報償	100		
												委託料	320	320	
												備品購入費	460	460	
事業概要		「和太鼓の響きを未来へ、世界へ発信！～伏見南小学校の新たな伝統を～」として和太鼓に関わる事業を実施する。													
これまでの取組内容															
												事業費計	880	0	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費			0	880											
財源内訳															
特定財源															
一般財源			0	880										880	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	中学校教育振興事務経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	15	中学校教育振興費
		中事業	010035	中学校教育振興事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
中学校長間の相互の連携を密にし、職能の向上及び研修を行う中学校長会等の振興を図り、中学校教育の発展に努める。													
										節(細節)	金 額	前年度予算	
		奈良県中学校長会負担金						349	負担金補助及び交付金	822	822		
		奈良県小中学校長会事務局負担金						393					
		奈良県外国人教育研究会負担金						80					
事業概要													
奈良市が加盟する中学校長会等への各種負担金 ・奈良県中学校長会負担金 ほか													
これまでの取組内容													
奈良県内市町村の全ての中学校がこれらの会に加盟しており、協議・検討・情報交換を行った。													
										事業費計	822	822	
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		806	822	822									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	806	822	822									
										822	822		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	中学校文化クラブ活動推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	15	中学校教育振興費		
		中事業	010040	中学校文化クラブ活動推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
音楽や絵画などの文化的な活動に興味を持って、その活動に自主的に参加する生徒たちが、練習や発表などの実践を通して基礎的知識や技能を伸ばす中で、活動の仲間とともに個性の伸長を図り明るく豊かな生活を営む態度を育てる。また、生涯にわたって文化や芸術に親しむ資質や能力を育てる。											節(細節)	金 額	前年度予算		
事業概要		中学校の文化部活動に対する活動維持に要する経費(消耗品・備品) 中学校吹奏楽部の楽器の整備、充実を図るために要する経費(消耗品・修繕料・備品)													
これまでの取組内容		中学校文化クラブの活動の継続が維持され、目的に沿った事業の推進を図ることができた。													
		事業費計													
												5,309	5,309		
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		5,227	5,309	5,309											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	5,227	5,309	5,309									5,309	5,309	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

区分	新規的	(単位：千円)											
小事業	富雄第三小中学校ふるさと母校応援寄附経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	15	中学校教育振興費
		中事業	010065	富雄第三小中学校ふるさと母校応援寄附経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
教育の一層の活発化を図るため、学校ごとに寄附金活用事業を設定し、学校の特色づくりや教育環境の充実等に要する費用に充てる。													
			155	消耗品費	155								
			21	通信運搬費	21								
			4	手数料	4								
			1,203	委託料	1,203								
事業概要		「奈良とキャンベラとの絆プロジェクト～ハリソンスクールとの相互交流の翼を広げて～」として、奈良市と友好姉妹都市であるキャンベラ市ハリソンスクールとの交流事業を実施する。											
これまでの取組内容													
		事業費計											
		1,383											
		0											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		1,383											
		0											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費			0	1,383									
財源内訳	特定財源												
	一般財源		0	1,383									
		1,383											
		0											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	学校体育推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費
		中事業		015010		学校体育推進経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>知・徳・体のバランスのとれた児童・生徒の育成が望まれている中で、学校体育の推進を図り、健全な体と精神を育て、体育大会・球技大会等各種体育行事を通して支え合い認め合う仲間づくりをめざす。</p>										節（細節）	金 額	前年度予算	
										消耗品費	2,802	2,704	
										修繕料	256	260	
										備品購入費		7,265	
事業概要													
<p>市立の小学校・中学校における学校体育活動に対する活動維持に要する経費（消耗品・修繕料）</p>													
これまでの取組内容													
<p>小学校・中学校における学校体育を維持し、目的に沿った事業の推進を図ることができた。</p>													
										事業費計	3,058	10,229	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		5,003	10,229	3,058									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	5,003	10,229	3,058									
										3,058	10,229		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	体育クラブ活動推進経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	40 保健体育費	目	20 学校保健体育費		
		中事業	015015 体育クラブ活動推進経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細 節)	金 額	前年度予算	
スポーツに興味を持ち自発的に参加する生徒たちが、練習や競技会などの実践を通して、基礎的な知識や技能を伸ばし、仲間とともに個性の伸長を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てるとともに、生涯にわたり積極的に運動に親しむ資質や能力を育てることを目的とする。		体育クラブ活動用消耗品	1,443	消耗品費	1,443	1,443			1,443		
		市立中学校総合体育大会事業委託	720	委託料	720	900			900		
		体育クラブ活動用備品	2,016	備品購入費	2,016	2,016			2,016		
		奈良県中学校体育連盟負担金	737	負担金補助及び交付金	961	1,309			1,309		
		近畿中学校総合体育大会派遣補助金 (大阪府)	173								
		近畿六都市中学校野球大会開催分担金	40								
		奈良市中学校学年別柔道大会共催負担金	11								
事業概要											
中学校の体育クラブ活動に要する経費の補助 また、体育関連負担金及び補助金											
これまでの取組内容											
中学校の体育クラブ活動維持に要する経費の補助を行った。											
								事業費計	5,140	5,668	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		6,220	5,668	5,140	地方債						
財源内訳	特定財源				その他						
	一般財源	6,220	5,668	5,140	一般財源					5,140	5,668

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	体育クラブ活動推進経費（派遣補助金）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費		
		中事業		015015 体育クラブ活動推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
スポーツに興味を持ち自発的に参加する生徒たちが、練習や競技会などの実践を通して、基礎的な知識や技能を伸ばし、仲間とともに個性の伸長を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てるとともに、生涯にわたり積極的に運動に親しむ資質や能力を育てることを目的とする。		全国中学校種目別体育大会派遣補助金（中国地方）										819	負担金補助及び交付金	819	430
事業概要		中学校の体育クラブの全国大会参加に要する経費の補助													
これまでの取組内容		中学校の体育クラブの選手派遣経費の補助を行った。													
												事業費計	819	430	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源												819	430
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）											
事業費		464	430	819											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	464	430	819											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 いじめ防止生徒指導課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	青少年指導経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	19	青少年指導費			
		中事業	010010 青少年指導経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
学校、家庭、地域が連携し、街頭指導、少年相談活動、環境浄化活動等を実施することにより、青少年の健全育成、非行防止及び安全確保の推進を図る。												非常勤嘱託職員賃金	2,013	賃金	2,013	1,894
												少年指導協議会講演会講師報償	16	報償費	16	16
												近畿中学校生徒指導研究協議会等出席旅費	6	旅費	6	12
												近畿中学校生徒指導研究協議会等参加資料代	5	消耗品費	5	5
												推進委員証・少年指導の手引等印刷	85	印刷製本費	85	8
												少年指導委員研修会通知用切手	9	通信運搬費	9	9
												少年指導委員補償保険料	152	保険料	152	152
												少年指導業務委託 生徒指導特別対策事業委託	6,400 3,040	委託料	9,440	9,640
												近畿地区青少年補導センター連絡協議会負担金	2	負担金補助及び交付金	22	22
												奈良県青少年補導センター連絡協議会負担金	20			
事業概要		市内21中学校区の少年指導協議会に委託し少年指導協議会が中心となり、平成28年度は、延べ1,090回、5,209人(累計人数)の指導委員が少年の健全育成のため校区内外の巡回を行っている。														
これまでの取組内容		定期的に下校時や夜間に校区内の店舗や公園等を巡回し声かけを行った。また、危険箇所の確認や点検及び協力店へのポスター掲示依頼等の環境浄化活動、学校や関係機関との連携、児童生徒・保護者からの相談活動を行った。														
												事業費計	11,748	11,758		
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)												
事業費		12,214	11,758	11,748												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	12,214	11,758	11,748									11,748	11,758		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 いじめ防止生徒指導課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	子ども安全推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	19	青少年指導費		
		中事業	010010 青少年指導経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
学校、保護者、地域が、子どもたちの安全確保についての意識を向上させ、子どもたちの安全確保についての具体的な取組についての実践につなげる。また、子どもたち自身が「自分の身は自分で守る」ための教育を進めていく。		子ども安全の日の集い講師報償	48	報償費	128	16									
		指導助言・緊急対応謝礼	80												
		緊急対応時等指導助言訪問旅費	13	旅費	19	0									
		子ども安全の日の集いに伴う旅費	6												
		事務用品子ども安全の家旗	324	消耗品費	2,288	1,394									
		防犯ブザー	1,944												
		その他事務用品	20												
		事務連絡用切手	1	通信運搬費	1	0									
		富雄北小学校通学路防犯カメラシステム撤去処理費用	904	手数料	904	0									
		子どもサポートネットシステム 賃借料	600	使用料及び賃借料	606	60									
緊急対応用有料道路通行料	6														
事業概要															
学校、地域及び関係機関と緊密な連携をとり、街頭指導活動・環境浄化活動・啓発活動・少年相談・子どもの安全対策等の諸活動を実施し、児童・生徒指導上の指導助言を通して青少年の非行を防止するとともに、健全育成を図る。 子どもたちの安全確保や命を守る取組の一環として「なら子どもサポートネット」を効果的に運用する。															
これまでの取組内容															
毎年、平成16年11月17日の小学生女児誘拐殺害事件を風化させることなく、日常の取組を振り返り、「命」について考える集会を開催している。												修繕費	65		
												委託料	1,466		
												事業費計	3,946	3,001	
		財源内訳										財源の内容			
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		2,523	3,001	3,946	地方債										
財源内訳					その他										
特定財源					一般財源										
一般財源		2,523	3,001	3,946										3,946	3,001

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 いじめ防止生徒指導課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	課事務経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
		中事業	025010 教育指導推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
課事務執行のための経費									事務用消耗品費 (コピー代等)	173	消耗品費	173	165	
									封筒 (事務連絡用)	7	印刷製本費	7	9	
									事務連絡用切手	10	通信運搬費	10	10	
											事業費計	190	184	
事業概要		一般的な課内の事務処理に要するもの												
これまでの取組内容		経常的な事務経費として執行している。												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容									
事業費		95	184	190	国庫支出金									
					県支出金									
					地方債									
財源内訳					その他									
特定財源					一般財源									
		95	184	190									190	184

平成30年度歳出予算説明調書

課名 いじめ防止生徒指導課

(単位：千円)

区分	その他																
小事業	学校支援プロジェクト事業	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費				
		中事業	025045 生徒指導推進経費														
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算			
<p>変化の激しい時代となっている今日、生徒指導上の課題は多岐に渡っている。諸問題の発生の未然防止と対応のために学校支援コーディネーターによる学校訪問を実施し、学校への指導と児童生徒への支援を行う。また、困難な問題に対しては、学校支援プロジェクト会議を開催し、対応策について検討し示唆をする。また、命きらめきプロジェクト事業を行い、自殺予防教育を具現化する。併せて、教職員の生徒指導上の力量向上のために研修を開催し、子どもの命を守る取組を推進する。</p> <p>自分の幸せだけでなく、人の幸せを実現させる子どもを育成するために、「ストップいじめなら子どもサミット」を実施し、子どもたちが主体的に活動する取組を行う。</p>		賃金	22,536										賃金	22,536	19,208		
		学校支援コーディネーター 3人															
		いじめ対応サポーター 3人															
		スクールソーシャルワーカー 1人															
		社会保険料(学校支援コーディネーター)	529										社会保険料	529	1,058		
		教職員養成塾「はぐくみ」講師報償	52										報償	464	506		
		命きらめきプロジェクト講師報償	100														
		ストップいじめなら子どもサミット講師報償	64														
		指導助言・緊急対応謝礼	248														
		緊急対応時等旅費	29										旅費	29	53		
ストップいじめなら子どもサミット参加賞	42										消耗品費	65	1,252				
ストップいじめならダイヤル啓発カード収納スタンド	23																
ストップいじめならダイヤル啓発カード印刷費	68										印刷製本費	106	70				
ストップいじめならポスター印刷費	38																
ストップいじめなら子どもサミット参加者保険料	12										保険料	12	0				
緊急対応時有料道路通行料等	18										使用料及び賃借料	118	5				
パネル使用料	100																
子ども・子育て拠出金	7										負担金補助金及び交付金	7	13				
												事業費計	23,866	22,165			
これまでの取組内容		<ul style="list-style-type: none"> 学校支援コーディネーターによる学校訪問や指導助言の実施 教職員の生徒指導力向上のための研修 いじめの早期発見、親和的な学級づくりのための心理テストの実施 子ども達の力を活用した、いじめの未然防止 															
		財源内訳										財源の内訳					
		国庫支出金										教育支援体制整備事業費補助金		1,122			
		県支出金															
		地方債															
		その他															
		一般財源															
		特定財源															
		28(決算)										29(予算)		30(予算案)			
事業費		11,168										22,165		23,866			
財源内訳		11,168										22,165		22,744		22,744	22,165

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 いじめ防止生徒指導課

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	いじめ防止対策推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
		中事業		025045		生徒指導推進経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
平成25年9月に制定された「いじめ防止対策推進法」に基づき、いじめ防止のための対策を総合的かつ効果的に推進するために「奈良市いじめ防止基本方針」を平成29年度に策定した。平成30年度については、「奈良市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止、早期対応、調査を行うことを目的に、いじめ防止連絡協議会、いじめ対策検討委員会、いじめ調査委員会を設置し運営していく。														
		節(細節) 金 額 前年度予算												
		いじめ防止連絡協議会 委員報酬	50	報酬	360	160								
		いじめ対策検討委員会 委員報酬	100											
		いじめ調査委員会 委員報酬	210											
いじめ防止連絡協議会 委員費用弁償	5	旅費	36	24										
いじめ対策検討委員会 委員費用弁償	10													
いじめ調査委員会 委員費用弁償	21													
会議開催通知用切手	6	通信運搬費	6	0										
事業概要														
○いじめ防止連絡協議会 いじめ防止等の対策のための協議や関係機関との連携を図る会議の実施														
○いじめ対策検討委員会 いじめ事象についての分析、具体的な対応策についての協議														
○いじめ調査委員会 重大事態発生時における教育委員会の調査組織として調査、検証														
これまでの取組内容														
いじめ防止基本方針策定委員会の実施														
		使用料及び賃借料												
		事業費計												
		402 189												
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		402 189												
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
		81	189	402										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	81	189	402										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 いじめ防止生徒指導課

(単位：千円)

区分	新規的												
小事業	いじめ問題相談事業	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
		中事業		025045		生徒指導推進経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
いじめ等で悩む児童生徒が相談したい時に相談できる体制を強化し、早期発見・迅速な対応を図ることで、悩みを解決し、命を守るとともに、児童生徒が夢と希望を持てるようにする。		電話相談委託		4,083		委託料		7,863					
		SNS相談運用・構築料 (小学生5,6年生、中学生 13,500人対象)		3,780									
		電信電話料		63		通信運搬費		63					
事業概要													
○電話による時間外相談（平日の業務時間外と土日祝）の委託 子どもや保護者が相談したいと思う時間は、日中だけとは限らないため、時間外の対応ができるようにする。 ○いじめ等の不適切な行為を通報・相談するアプリの導入 子ども世代は、スマートフォンやパソコンを通してインターネットを多く利用することから、いじめ相談ができるアプリケーションを導入し、相談する際の心理的ハードルを下げる。													
これまでの取組内容		いじめに関する相談窓口（電話・メール）の開設											
										事業費計		7,926 0	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)							
事業費				0		7,926							
財源内訳	特定財源												
	一般財源			0		7,926						7,926 0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	保健給食課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	教育委員会職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	10	教育委員会費
		中事業	010015	教育委員会職員貸与被服経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
学校給食調理業務を行う調理員に対し、衛生・安全の観点から被服を貸与する。(奈良市職員被服貸与規則)										節(細節)	金 額	前年度予算	
		給食調理員調理服等購入費								846	消耗品費	846	829
事業概要		給食調理員等が使用する調理服(白衣等)帽子等を購入する。											
これまでの取組内容		規則に基づき、年に1度、白衣等を貸与し、衛生管理に努めていく。											
										事業費計	846	829	
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28(決算)	29(予算)									30(予算案)	
事業費			829									846	
財源内訳	特定財源												
	一般財源		829									846	
												846	829

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 保健給食課

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	教育委員会臨時職員等経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	10	教育委員会費	
		中事業	010025 教育委員会臨時職員等経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
給食調理員の退職や長期病欠等による人員不足から、安全安心な学校給食が提供できなくなることを防止するため、臨時給食調理員を補充する。		都 祁 ・ 月 ヶ 瀬 学 校 給 食 セ ン タ ー ・ 明 治 小 臨時給食調理員 調理員長期病欠等補充 調理員退職欠員補充 都 祁 給 食 配 送 自 動 車 運 転 手										賃金	24,891	24,247
												24,891	24,891	24,247
事業概要		臨時給食調理員の任用及び賃金の支払いを行う。												
これまでの取組内容		平成10年以降、給食調理員の新規採用が抑制されているため、正規職員が退職した場合に臨時給食調理員を補充し学校給食を提供してきた。												
												事業費計	24,891	24,247
		財 源 の 内 容												
												国庫支出金		
												県支出金		
												地方債		
												その他		
												一般財源	24,891	24,247
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		13,303	24,247	24,891										
財 源 内 訳	特定財源													
	一般財源	13,303	24,247	24,891										

平成30年度歳出予算説明調書

課名 保健給食課

(単位：千円)

区分	その他															
小事業	学校給食事務経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	15	学校給食費			
		中事業	010010 学校給食事務経費													
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算		
学校給食法に基づき、市立小学校43校、中学校21校に在籍する約25,000人に対して完全給食を年間約180回提供している。この学校給食を事故無く実施するためには、学校給食衛生管理基準を遵守し、安全で安心な給食を提供できる環境を構築することが不可欠である。生きた教材である学校給食を通じて児童・生徒の健康を守り、健やかな心身の発育に寄与していく。		調理研究会・献立検討会議										378	旅費	378	378	
		給食用消耗品(調理器具、PEN食器、洗剤等)											8,776	消耗品費	8,776	7,807
		プロパンガス・給食用運搬車ガソリン											35,200	燃料費	35,200	36,837
		学校給食予定献立表											2,484	印刷製本費	2,484	1,920
		給食室用電気・水道・都市ガス代											19,000	光熱水費	19,000	21,000
		給食用備品・施設修繕料											7,000	修繕料	7,000	7,000
		調理研究会実習材料費											49	賄材料費	49	49
		切手代および給食室用電話代											125	通信運搬費	125	125
		検便検査手数料、施設点検手数料											1,716	手数料	1,716	1,721
		給食用運搬車保険料											75	保険料	75	75
給食室、センター維持委託 学校給食調理業務委託等											805,541 3,666	委託料	809,207	788,117		
給食用運搬車リース 学校給食徴収金等システム賃貸借											6,080	使用料及び賃借料	6,080	5,640		
県学校給食センター連絡協議会負担金											22	負担金補助及び交付金	22	22		
給食用運搬車重量税											85	公課費	85	85		
												事業費計	890,197	870,776		
		財源内訳										財源の内容				
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他										その他雑入(光熱水費・備品使用料)		130,683	138,995	
		一般財源												759,514	731,781	
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)										
事業費		742,044		870,776		890,197										
財源内訳	特定財源	117,900		138,995		130,683										
	一般財源	624,144		731,781		759,514										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	保健給食課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	学校給食施設整備経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	15	学校給食費
		中事業		010015 学校給食施設整備経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
学校給食法により、学校給食の実施に必要な施設及び設備に要する経費は義務教育諸学校の設置者の負担となっていることから、安全で安心な学校給食を提供し続けるために必要な厨房機器の調達を行う。													
		厨房機器の新規調達	8,500	備品購入費	8,500	7,500							
事業概要													
経年劣化により使用不能となった厨房機器や、製造から相当期間が経ち、交換部品の確保が困難な厨房機器の調達を行う。													
これまでの取組内容													
厨房機器の調達にあたっては、緊急性を考慮し、限られた予算の中で優先順位を決め順次調達を行っている。													
		事業費計											
		8,500											
		7,500											
		財 源 の 内 容											
		財 源 内 訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)											
		29 (予算)											
		30 (予算案)											
事業費		7,957	7,500									8,500	
財源内訳	特定財源												
	一般財源	7,957	7,500									8,500	
		8,500											
		7,500											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 保健給食課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	給食食材調達経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	15	学校給食費		
		中事業	010035 給食食材調達経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
(公財)奈良市学校給食会の解散に伴い、給食実施校及び給食センターへ提供している給食食材の発注業務に係る事務を平成26年度から市が実施している。安心安全な食材を提供し、給食を実施することで生徒・児童の健全な育成を図る。												賃金	6,176	6,204	
												賃金	6,176		
												消耗品費	150	150	
												賄材料費	1,123,253	1,162,705	
												手数料	851	851	
												委託料	4,580	4,580	
事業概要		主食、副食並びに牛乳といった完全給食実施のための各種食材発注に係る経費また、副食、牛乳に係る残留農薬検査、含有添加物検査、検便検査等の各種検査に係る手数料、並びに発注事務に従事する嘱託職員賃金													
これまでの取組内容		平成26年度より給食用物資の調達業務を実施している。													
												事業費計	1,135,010	1,174,490	
		財源の内訳										財源の内容			
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他										学校給食費収入	1,119,692	1,163,303	
		一般財源											15,318	11,187	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		1,010,628	1,174,490	1,135,010											
財源内訳	特定財源	994,432	1,163,303	1,119,692											
	一般財源	16,196	11,187	15,318											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	保健給食課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	学校給食費公会計経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	40 保健体育費	目	15 学校給食費	
		中事業	010040 学校給食費公会計経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
平成26年度からは学校長が保護者から学校給食費を徴収する私会計方式から、学校現場の事務負担軽減及び会計の透明化を図るため、奈良市学校給食費の管理に関する条例及び施行規則等により、直接、市が保護者から学校給食費を徴収し、収納管理等を行う公会計方式へと移行した。		臨時職員賃金	3,395	賃金	3,395	2,898				
		事務用消耗品(帳票印刷プリンタートナー等)	133	消耗品費	133	119				
		各種帳票及び封筒印刷	385	印刷製本費	385	425				
		納付書等郵便料金	1,181	通信運搬費	1,181	1,670				
		口座振替手数料	2,841	手数料	2,841	2,975				
		学校給食費口座振替依頼書データエントリー業務委託	210	委託料	210	223				
事業概要		学校給食費の請求や未払者への督促等、収納管理業務を行う。								
これまでの取組内容		毎月の学校給食費の請求・徴収業務及び未払者への督促業務を行ってきた。未納解消のため、督促・催告の強化を行った。								
								事業費計	8,145	8,310
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費		6,494	8,310	8,145	地方債					
財源内訳	特定財源				その他					
	一般財源	6,494	8,310	8,145	一般財源		8,145	8,310		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	保健給食課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	日本スポーツ振興センター共済掛金経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費
		中事業	010015	日本スポーツ振興センター共済掛金経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
市立小学校、中学校、高等学校の管理下における児童・生徒が災害共済給付を受けるため、共済掛金を支出している。		節 (細 節)											
		金 額											
市立小学校、中学校、高等学校の管理下における児童・生徒が災害共済給付を受けるため、共済掛金を支出している。		郵便料	15	通信運搬費		15	前年度予算		15				
		日本スポーツ振興センター共済掛金 小・中学生 20,400人 高校生 1,081人		21,560 2,035	負担金補助及び交付金 23,577		23,801						
事業概要		独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金で、市立小・中・高等学校の管理下における児童・生徒の災害共済給付を受けるための掛金											
これまでの取組内容		学校の管理下における児童・生徒の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）には、損害賠償の適用を受けるようなものは少なく、また社会保険による場合も児童生徒等の医療費は家族療養費給付として10分の7の給付が原則となっている。この事業は、児童・生徒の災害に対して災害共済給付（医療費、障害見舞金及び死亡見舞金及び死亡見舞金等の支給）を行っている。学校生活における子ども達の安全管理に寄与している。											
		事業費計											
		23,592											
		23,816											
		財 源 の 内 容											
		財 源 内 訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		日本スポーツセンター負担金											
		一般財源											
		28 (決算)											
		29 (予算)											
		30 (予算案)											
事業費		23,776	23,816	23,592									
財源内訳	特定財源	11,114	11,229	10,989									
	一般財源	12,662	12,587	12,603									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	保健給食課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他											
小事業	学校保健管理経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	40 保健体育費	目	20 学校保健体育費			
		中事業	010025 学校保健管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節 (細節)	金 額	前年度予算	
市立学校の健康診断にかかる保健器具等の整備充実を図るとともに、学校の環境衛生の維持・改善に努め、学校の保健管理の推進を図る。		熱中症対策研修講師報償費							30	報償費	30	0
		学校保健室、プール消毒剤用消耗品等 (小・中学校)							8,197	消耗品費	8,197	9,883
		学校医委嘱状							10	印刷製本費	10	10
		学校保健用機器具修理 (小・中・高等学校)							200	修繕料	200	200
		学校保健室用薬品購入 (小・中学校)							2,743	医薬材料費	2,743	2,838
		学校環境衛生検査手数料 (小・中・高等学校)							1,347	手数料	1,347	1,464
		全国市長会学校災害賠償保険料							1,996	保険料	1,996	2,027
		学校環境衛生検査用委託							3,863	委託料	3,863	3,704
		奈良市立学校緊急移送タクシー借上料 (小・中・高等学校)							524	使用料及び賃借料	524	524
		学校保健室用備品購入 (小・中学校)							1,785	備品購入費	1,785	2,106
学校保健管理指導用負担金							480	負担金補助及び交付金	480	485		
									事業費計	21,175	23,241	
		財 源 の 内 容										
		国庫支出金										
		県支出金										
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債							
事業費		22,550	23,241	21,175	その他							
財源内訳	特定財源				一般財源							
	一般財源	22,550	23,241	21,175				21,175	23,241			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	保健給食課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	40 保健体育費	目	20 学校保健体育費	中事業	010030 児童生徒健康診断経費	節(細節)	金額	前年度予算	
小事業	児童生徒健康診断経費														
事業目的及び必要性												積算基礎			
児童・生徒の健康診断の実施															
学校医等報償費 72,463 (内科医・眼科医・耳鼻咽喉科医・歯科医・薬剤師) 児童生徒健康診断(小・中・高 24,836人) 就学時健康診断(内科医・眼科医・歯科医)												報償費	72,463	72,878	
健康診断用消耗品 115												消耗品費	115	90	
健康診断用保健調査票等印刷 289												印刷製本費	289	307	
通知用切手 304												通信運搬費	304	351	
事業概要															
学校医、学校歯科医及び学校薬剤師については、学校保健安全法第23条の規定により、学校医、学校歯科医、学校薬剤師を委嘱している。健康診断については、学校保健安全法施行規則第6条の規定により、実施している。就学時健康診断については、学校保健安全法第11条の規定により、実施している。															
これまでの取組内容															
市立学校において、毎学年定期的に児童・生徒の健康診断を実施することにより、疾病の早期発見と予防に努め、児童・生徒の健康増進を図り、学校保健の充実強化に努める。															
												事業費計	73,171	73,626	
財源内訳												財源の内訳			
												国庫支出金			
												へき地児童生徒援助等補助金		166	166
												県支出金			
												地方債			
												その他			
												一般財源			
													73,005	73,460	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		73,458	73,626	73,171											
財源内訳	特定財源	166	166	166											
	一般財源	73,292	73,460	73,005											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 保健給食課

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	フッ素塗布経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費	
		中事業	010040 フッ素塗布経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
市立小学校児童のむし歯予防の一環として、正しい歯磨き指導とともに、歯面にフッ素を塗布することにより、児童のむし歯予防を推進する。		フッ素塗布(小学校2、3年生 5,162人)										手数料	3,000	3,069
事業概要		「フッ素」を歯に塗ることで、歯のエナメル質の結晶性を高め、エナメル質が生えたあと、強くなることを助け、むし歯になりかかっている歯の再石灰化を助ける。												
これまでの取組内容														
市立の全小学校(2年生及び3年生)を対象にフッ素塗布とともに、正しい歯磨き指導を行っている。												事業費計	3,000	3,069
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		2,890	3,069	3,000										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	2,890	3,069	3,000									3,000	3,069

平成 30 年度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 保健給食課

(単位：千円)

区分	その他			会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費
小事業	児童生徒検診経費			中事業	010045 児童生徒検診経費										
事業目的及び必要性				積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算	
心臓検診・脊柱側わん検査・尿検査の実施 市立学校の児童・生徒を対象として、各種の検診を実施して健康状態を正しく把握することにより、児童・生徒の健康の保持増進に努める。				心臓検診											
				心臓検診調査票								30	印刷製本費	30	30
				心臓検診委託(小1、中1、高1他 5,945人)								8,303	委託料	12,967	13,036
				尿二次検査委託(1,120人)								1,219			
				脊柱側わん検診											
				脊柱側わん検査委託(小2,736人 中2,589人)								3,445			
				腎臓検診											
				尿検査手数料(27,800人)								9,258	手数料	9,258	9,358
事業概要															
健康診断については、学校保健安全法施行規則第6条の規定により、実施している。															
心臓検診の実施		学校での心電図検査の実施													
脊柱側わん検査の実施		学校でのモアレ検査の実施													
尿検査の実施		尿検査による腎臓検診の実施													
これまでの取組内容															
児童・生徒の心臓検診・脊柱側わん検査・尿検査を実施し、疾病の早期発見及び予防に努め、健康の保持増進を図っている。															
												事業費計	22,255	22,424	
				財源内訳	財源の内容										
				国庫支出金											
				県支出金											
28(決算)				29(予算)				30(予算案)							
事業費				21,515				22,424				22,255			
財源内訳				特定財源				一般財源				その他			
				21,515				22,424				22,255			
												22,255			
												22,424			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 保健給食課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	結核健康診断経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費		
		中事業	010050 結核健康診断経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
市立学校の児童・生徒の結核の健康診断を行い、結核の早期発見と予防に努め、児童・生徒の健康の保持増進を図る。		結核対策委員会報償費(年2回)										96	報償費	96	96
		結核検診用消耗品										10	消耗品費	10	10
		結核検診用印刷製本費											印刷製本費	217	219
		問診票										87			
		封筒										130			
		レントゲン一次・二次検査(465人)										1,021	委託料	1,021	1,035
事業概要		学校医により、最初に結核を疑わせる症状等に関する問診を全児童、生徒に対して行い、あわせて内科健診の充実を図ることにより、児童生徒のうち、結核の可能性のある者を見つけ出す。													
これまでの取組内容		平成15年4月より、従来のツベルクリン反応・BCGによる一律的・集団的健診体制が見直された。これは、定期健診において、一律にツベルクリン反応検査を実施することは効率的ではないとの指摘があったためである。そのため、症状の有無等により評価をした上で、対象者を絞り込んで重点的な検査を実施している。													
												事業費計	1,344	1,360	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		561	1,360	1,344											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	561	1,360	1,344									1,344	1,360	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	地域教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	児童福祉事務経費	会計	01 一般会計	款	20 民生費	項	15 児童福祉費	目	10 児童福祉総務費	
		中事業	010010 児童福祉事務経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
バンビーホームに勤務する非常勤嘱託職員及び臨時職員の社会保険料等に要する経費		バンビーホーム指導員社会保険料						共済費	70,148	70,056
		(非常勤嘱託職員) 62,295 (臨時職員) 7,853								
		子ども・子育て拠出金						負担金補助及び交付金	1,027	818
		(非常勤嘱託職員) 947 (臨時職員) 80								
事業概要		バンビーホームに勤務する非常勤嘱託職員及び臨時職員の健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料等各種社会保険料及び子ども・子育て拠出金								
これまでの取組内容		賃金に基づき適正な執行に努めている。								
								事業費計	71,175	70,874
		財 源 の 内 容								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費		61,542	70,874	71,175						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	61,542	70,874	71,175						
								71,175	70,874	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	地域教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	20	民生費	項	15	児童福祉費	目	33	学童保育費			
小事業	学童保育経費	中事業	010010	学童保育経費												
事業目的及び必要性												積 算 基 礎	節 (細 節)	金 額	前年度予算	
子育てと仕事の両立を支援するため、保護者が昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後や長期休業中に適切な遊びや生活の場を与え、その健全育成を図ることを目的として実施する放課後児童健全育成事業の推進に要する経費												バンビーホーム指導員賃金 (非常勤嘱託職員)	393,956	賃金	618,662	548,514
												バンビーホーム指導員賃金 (臨時職員)	224,706			
												書籍購入費・事務用消耗品	7,260	消耗品費	7,260	6,938
												電気料金	14,019	光熱水費	16,484	16,698
												ガス料金	359			
												水道料金	2,106			
												庁用器具修繕料	1,288	修繕料	4,388	3,775
												施設修繕料	3,100			
												郵便料	698	通信運搬費	4,657	3,960
												電信電話料	3,959			
												放課後児童団体障害保険	3,120	保険料	3,120	2,990
												空調設備保守点検委託	74	委託料	32,140	30,302
												東部放課後児童健全育成事業委託	30,423			
												産業廃棄物処理委託等	1,643			
												防災管理者講習会参加費	38	負担金補助及び交付金	29,165	24,958
勤労者福祉サービスセンター事業主負担金	884															
放課後児童健全育成事業補助金	28,243															
その他経費		その他経費	8,154	11,904												
これまでの取組内容																
	公設公営	公設民営	民設民営													
平成27年度	42カ所 (2,760人)	4カ所 (100人)	5カ所 (146人)													
平成28年度	42カ所 (2,944人)	4カ所 (112人)	5カ所 (151人)													
平成29年度	39カ所 (3,084人)	4カ所 (111人)	5カ所 (189人)													
事業費												事業費計	724,030	650,039		
財源内訳												財 源 の 内 容				
国庫支出金												子ども・子育て支援交付金				
国庫支出金												子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費国庫補助金	179,699	166,647		
県支出金												子ども・子育て支援交付金	179,462	166,413		
地方債																
財源内訳												その他	児童育成料 一時預かり利用料	207,417	190,025	
一般財源												一般財源	157,452	126,954		
	28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)													
事業費	612,011	650,039	724,030													
特定財源	463,306	523,085	566,578													
一般財源	148,705	126,954	157,452													

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	地域教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	学童保育経費（学習プログラム）	会計	01	一般会計	款	20	民生費	項	15	児童福祉費	目	33	学童保育費		
		中事業	010010 学童保育経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
バンビーホームに在籍する児童の学習意欲の向上を図るため、低学年を対象とした学習プログラム事業をモデル的に実施する。		バンビーホーム学習プログラム委託										8,910	委託料	8,910	6,930
事業概要		民間学習プログラムを異学年の児童と一緒に学べる放課後の新しい形の学びの場として、バンビーホームを利用する低学年児童を対象に、書写教材、音読テキスト、パターンブロック、簡単な英会話などのモジュール学習及び国語・算数の教科学習等の学習プログラムを実施する。													
これまでの取組内容		飛鳥・平城・富雄北・六条・平城西・大宮・青和バンビーホームの7カ所でモデル実施している。													
												事業費計	8,910	6,930	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		バンビーホーム学習プログラム参加料										7,128	5,197		
		一般財源										1,782	1,733		
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）											
事業費		7,200	6,930	8,910											
財源内訳	特定財源	2,288	5,197	7,128											
	一般財源	4,912	1,733	1,782											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	新規的												
小事業	学童保育経費（夏休み等昼食提供事業）	会計	01	一般会計	款	20	民生費	項	15	児童福祉費	目	33	学童保育費
		中事業		010010		学童保育経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
バンビーホームの質の向上、児童の健全育成と子育てと仕事の両立支援を強化するための施策を推進する。また、学童保育業務システムの保守期限終了に伴いシステムを入れ替え、各種費用の口座振替に対応し、保護者の負担軽減と事務の効率化を図る。									節（細節）	金 額	前年度予算		
		バンビーホーム夏休み等昼食代							71,400	食糧費	71,400		
		郵便料							300	通信運搬費	300		
		データ処理委託							1,300	委託料	1,300		
		事務機器借上等							2,400	使用料 及び賃借料	2,400		
事業概要		バンビーホームにおいて夏休み等に学校給食に代わる栄養バランスを考えた食事を提供し、児童の健全育成と働きながら子育てを行う保護者の負担軽減を図る。また、バンビーホームの入退所管理、保護者負担金の管理を行うために導入している学童保育業務システムの保守期限終了及びサーバーの契約期間満了に伴い、諸費用の徴収管理も可能とする新たなシステムに入れ替え、保護者負担の軽減と事務の効率化を図る。											
これまでの取組内容													
									事業費計	75,400	0		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		放課後児童クラブ昼食代											
									51,000				
		一般財源											
									24,400		0		
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		0	0	75,400									
財 源 内 訳	特定財源			51,000									
	一般財源	0	0	24,400									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	投資										
小事業	左京バンビーホーム建設事業	会計	01 一般会計	款	20 民生費	項	15 児童福祉費	目	35 児童福祉施設整備事業費		
		中事業	025087 左京バンビーホーム建設事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
左京バンビーホームは児童数の増加に伴い狭隘化が進み、児童1人あたり確保しなければならない保育スペースを下回っており、また静養室も設置していないため、増床するとともに静養室等を設置する必要がある。		工事事務費	65	消耗品費	65						
		工事用印刷製本費	35	印刷製本費	35						
		設計委託 地質調査委託	3,250 600	委託料	3,850						
		増築改修工事	27,050	工事請負費	27,050						
		事業概要		既存施設の壁を撤去し、増床する。施設内に静養室とトイレを設置する。							
これまでの取組内容		老朽化、狭隘化、今後の児童数の推移などを考慮し、施設整備を行ってきた。今後も優先順位をつけながら、年次的に整備を行っていく。									
								事業費計	31,000	0	
		財源内訳		財 源 の 内 容							
		国庫支出金		子ども・子育て支援整備交付金						17,390	
		県支出金		子ども・子育て支援整備交付金						4,347	
		地方債								9,200	
		その他									
		一般財源								63	0
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		0	0	31,000							
財源内訳	特定財源			30,937							
	一般財源	0	0	63						63	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	投資										
小事業	平城バンビーホーム建設事業	会計	01 一般会計	款	20 民生費	項	15 児童福祉費	目	35 児童福祉施設整備事業費		
		中事業	025088 平城バンビーホーム建設事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
平城バンビーホームは児童数の増加に伴い狭隘化が進み、1支援あたりの人数も多いため、適正規模で運営できるよう既存施設に加え、増設を行い施設を分割する必要がある。		工事事務費	80	消耗品費	80						
		工事用印刷製本費	40	印刷製本費	40						
		工事検査手数料(水道)	3	手数料	6						
		設計審査手数料(水道)	3								
		設計委託	3,523	委託料	4,123						
		地質調査委託	600								
		増築工事	51,000	工事請負費	51,000						
		水道分担金	751	負担金補助及び交付金	751						
		事業概要		既存施設横の倉庫を移設し、1ルームを増築する。							
		これまでの取組内容								老朽化、狭隘化、今後の児童数の推移などを考慮し、施設整備を行ってきた。今後も優先順位をつけながら、年次的に整備を行っていく。	
								事業費計	56,000		
		財源内訳		財 源 の 内 容							
		国庫支出金		子ども・子育て支援交付金・子ども・子育て支援整備交付金						34,076	
		県支出金		子ども・子育て支援交付金・子ども・子育て支援整備交付金						9,093	
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債					12,800	
		0	0	56,000	その他						
財源内訳		特定財源				一般財源					
				55,969							
		0	0	31	一般財源					31	0

平成30年度歳出予算説明調書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	20	民生費	項	15	児童福祉費	目	35	児童福祉施設整備事業費	
小事業	明治バンビーホーム建設事業	中事業	025105	明治バンビーホーム建設事業										
事業目的及び必要性		積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算		
明治バンビーホームは児童数の増加に伴い狭隘化が進み、児童1人あたり確保しなければならない保育スペースを下回っており、1支援あたりの人数も多いため、適正規模で運営できるよう、ホームを増築し分割する必要がある。		工事事務費	100	消耗品費	100									
		工事中印刷製本費	50	印刷製本費	50									
		工事検査手数料(水道)	2	手数料	4									
		設計審査手数料(水道)	2											
		設計委託	2,400	委託料	3,000									
		地質調査委託	600											
		増築工事	48,500	工事請負費	48,500									
		水道分担金	346	負担金補助及び交付金	346									
		事業概要										事業費計	52,000	0
		1ルームを増築する。												
これまでの取組内容														
老朽化、狭隘化、今後の児童数の推移などを考慮し、施設整備を行ってきた。今後も優先順位をつけながら、年次的に整備を行っていく。														
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)		財源の内訳						
事業費		0	0	52,000	国庫支出金		子ども・子育て支援整備交付金					33,174		
					県支出金		子ども・子育て支援整備交付金					8,293		
					地方債							10,500		
財源内訳				51,967	その他									
特定財源					一般財源									
一般財源		0	0	33								33	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	投資										
小事業	富雄第三バンビーホーム建設事業	会計	01 一般会計	款	20 民生費	項	15 児童福祉費	目	35 児童福祉施設整備事業費		
		中事業	025106 富雄第三バンビーホーム建設事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
富雄第三バンビーホームは児童数の増加に伴い狭隘化が進み、児童1人あたり確保しなければならない保育スペースを下回っているため、適正規模で運営できるよう小学校教室を改修し、1ルーム増設し分割する必要がある。		工事事務費					10	消耗品費	10		
		工事用印刷製本費					10	印刷製本費	10		
		設計委託					400	委託料	400		
		整備工事					4,980	工事請負費	4,980		
		事業概要		小学校の教室を整備し、1ルーム増設する。							
これまでの取組内容											
老朽化、狭隘化、今後の児童数の推移などを考慮し、施設整備を行ってきた。今後も優先順位をつけながら、年次的に整備を行っていく。								事業費計	5,400	0	
		財源内訳		財 源 の 内 容						/	/
		国庫支出金		子ども・子育て支援交付金						1,800	
		県支出金		子ども・子育て支援交付金						1,800	
		地方債								1,800	
		その他									
		一般財源									
		特定財源									
		一般財源								0	0
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		0	0	5,400							
財源内訳	特定財源			5,400							
	一般財源	0	0	0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	投資										
小事業	佐保川バンビーホーム建設事業	会計	01 一般会計	款	20 民生費	項	15 児童福祉費	目	35 児童福祉施設整備事業費		
		中事業	025107 佐保川バンビーホーム建設事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
佐保川バンビーホームは児童数の増加に伴い狭隘化が進み、児童1人あたり確保しなければならない保育スペースを下回っているうえに老朽化しており、静養室も未整備のため、改築を行う必要がある。		工事事務費						200	消耗品費	200	
		工事用印刷製本費						100	印刷製本費	100	
		設計委託						6,100	委託料	6,700	
		地質調査委託						600			
		改築工事						87,000	工事請負費	87,000	
事業概要		既存施設のうち、1ルームを解体し、静養室等を備えたルームを改築する。									
これまでの取組内容		老朽化、狭隘化、今後の児童数の推移などを考慮し、施設整備を行ってきた。今後も優先順位をつけながら、年次的に整備を行っていく。									
								事業費計	94,000	0	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金						子ども・子育て支援整備交付金		59,410	
		県支出金						子ども・子育て支援整備交付金		14,852	
		地方債								19,700	
		その他									
		一般財源								38	0
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
		0	0	94,000							
財源内訳	特定財源			93,962							
	一般財源	0	0	38				38	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	20	民生費	項	15	児童福祉費	目	35	児童福祉施設整備事業費	
小事業	東登美ヶ丘バンビーホーム建設事業	中事業	025108	東登美ヶ丘バンビーホーム建設事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
東登美ヶ丘バンビーホームは、児童数の増加に伴い狭隘化が進み、1支援あたりの人数も多いため、適正規模で運営できるよう現在のホームに加え、増設を行い施設を分割する。 既存施設の横に、1ルーム増築する。		工事事務費	122	消耗品費	122									
		工事用印刷製本費	50	印刷製本費	50									
		工事検査手数料(水道)	3	手数料	6									
		設計審査手数料(水道)	3											
		設計委託	3,425	委託料	4,025									
		地質調査委託	600											
		増築工事	52,700	工事請負費	52,700									
		水道分担金	1,097	負担金補助及び交付金	1,097									
					事業費計	58,000	0							
		これまでの取組内容		老朽化、狭隘化、今後の児童数の推移などを考慮し、施設整備を行ってきた。今後も優先順位をつけながら、年次的に整備を行っていく。										
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財 源 の 内 容									
					国庫支出金	子ども・子育て支援整備交付金	34,284							
					県支出金	子ども・子育て支援整備交付金	8,571							
事業費		0	0	58,000	地方債		15,100							
財源内訳	特定財源			57,955	その他									
	一般財源	0	0	45	一般財源		45	0						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	地域教育課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	課事務経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	10	教育委員会費	
		中事業	010010 教育委員会事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
地域教育推進事業及び放課後児童健全育成事業の事務管理に要する経費								122	事務用消耗品(コピー代、コピー用紙等)		消耗品費	122	122	
								7	課事務連絡用切手		通信運搬費	7	7	
事業概要		課内事務用消耗品、事務連絡用切手代												
これまでの取組内容		課内事務に要する経費の適正な事務執行に努めている。												
												事業費計	129	129
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		129	129	129										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	129	129	129									129	129

平成30年度歳出予算説明調書

課名	地域教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	放課後子ども教室推進事業	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	16 青少年育成費	
		中事業	010060 放課後子ども教室推進事業経費							
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算
奈良市教育振興基本計画の「市民と協働した教育を進める『30万人の市民を先生に』」という基本方針に基づき、学校・家庭・地域が連携し、地域全体で子どもたちを育てる取組として、放課後等に小学校の余裕教室等を活用し、子どもたちの安全・安心な活動拠点づくりを行い、子どもたちが地域社会の中で、心豊かに健やかに育まれる環境づくりを推進する。		携帯電話通話料					1,187	通信運搬費	1,187	1,216
		指導者保険	(傷害保険)				284	保険料	459	501
			(賠償責任保険)				175			
		放課後子ども教室推進事業委託					19,182	委託料	19,182	19,182
事業概要		放課後等に小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を実施する。事業の実施については、各小学校運営委員会に委託し、放課後児童クラブ(バンビーホーム)との連携強化を図りながら取り組む。								
これまでの取組内容		平成19年度にモデル校4校で事業をスタートさせ、年々実施校区を増やし、平成24年度からは全小学校区で実施している。コーディネーターの育成と資質向上のために研修を行うとともに、コーディネーターや関係者同士の交流の場として、お互いの活動実績や活動状況を紹介し合える場を設け、実施日数や参加者数の増加に努め、活動内容の充実を図った。								
								事業費計	20,828	20,899
		財源の内訳								
		財源内訳	財源の内訳							
		国庫支出金	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金						6,942	6,965
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源							13,886	13,934
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)						
事業費		20,745	20,899	20,828						
財源内訳	特定財源	6,181	6,965	6,942						
	一般財源	14,564	13,934	13,886						

平成30年度歳出予算説明調書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	16 青少年育成費		
小事業	地域で決める学校予算推進事業	中事業	010065 地域で決める学校予算推進経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金額	前年度予算
奈良市教育振興基本計画の「市民と協働した教育を進める『30万人の市民を先生に』」という基本方針に基づき、学校・家庭・地域が連携し、地域全体で子どもたちを育てる取組として、中学校区を単位に地域全体で、子どもを守り育てる体制を確立し、子どもたちの教育活動の充実を図るとともに、地域の教育力の再生と地域コミュニティの活性化を図ることを目的とする。		非常勤嘱託職員賃金(地域学校連携推進員)	12,094	賃金	12,094	12,094					
		講師謝礼	80	報償費	510	510					
		協力者謝礼	430								
		市内旅費	7	旅費	227	227					
		市外旅費	220								
		事務用消耗品	312	消耗品費	387	387					
		行事用消耗品	75								
		会議等賄	17	食糧費	20	20					
		講演会講師等賄	3								
		資料印刷費	60	印刷製本費	60	503					
郵便料	20	通信運搬費	20	20							
イベント保険	20	保険料	20	20							
会場借上料	22	使用料及び賃借料	42	42							
設備借上料	20										
地域で決める学校予算事業委託	73,880	委託料	73,880	75,080							
これまでの取組内容		平成20年度に各中学校区に地域教育協議会が組織され、国の委託事業として学校支援地域本部事業を全市展開した。平成22年度に地域で決める学校予算事業を市の単独事業として開始し、事業内容の強化を図った。平成23年度からは「学校・家庭・地域連携協力推進事業費国庫補助金」を活用しながら事業を実施している。事業の推進体制は各中学校区地域教育協議会の下に各学校園運営委員会を組織し、地域コーディネーターを中心として各学校園に応じた事業を展開している。教職員とコーディネーターの合同研修や他校区のコーディネーターや関係者同士の交流活動を行い、事業の発展充実に努めた。							事業費計	87,260	88,903
財源内訳		財 源 の 内 容									
国庫支出金		学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金							23,980	24,526	
県支出金											
地方債											
その他											
一般財源									63,280	64,377	
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)							
特定財源		87,769	88,903	87,260							
一般財源		24,145	24,526	23,980							
一般財源		63,624	64,377	63,280							

平成30年度歳出予算説明調書

課名	教育支援課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	「学びなら」推進事業	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費	
		中事業	025010 教育指導推進経費							
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算
<p>本市では、経験年数10年未満の小学校教員が半数以上を占めており、若手教員にとって経験豊富な教員のノウハウを十分に受け継ぐことが難しくなっている。そこで、AI的な学力データ分析を用いて学習状況を客観的に把握できる奈良市独自の学習システム「学びなら」を構築し、タイムリーでオーダーメイド型の教育として、市内全小学校の4年生及び、モデル校6校の5・6年生の算数科において実施している。</p> <p>また、このシステムを活用して、児童一人一人に対してきめ細かな見取りを行い、児童の主体的な学びを進展できる指導法の改善、児童の学習意欲の向上と学力の定着を図っていく。</p>		指導相談謝礼	40	報償費	40	20				
		市内旅費 ワーキンググループ(学びなら)	32	旅費	124	93				
		市外旅費 全国学力学習状況調査説明会 総合的な教師力向上のための調査研究	92							
		事務用消耗品	53	消耗品費	53	60				
事業概要		「学びなら」学力推進事業 教材作成・印刷・配布委託	11,131	委託料	11,131	9,560				
<p>平成30年度は、「学びなら」のシステムを市立小学校全4年生及び5年生で実施するとともに、モデル校6校の6年生を対象に実証研究を継続する。また、「学びなら」の活用充実に向け、教職員を対象とした研修や作業部会を実施し、教職員の指導力向上を図る。</p> <p>基礎研究として、全国学力・学習状況調査等から本市における課題や成果を分析し、「学びなら」の工夫改善に活用する。</p>		「学びなら」学力推進事業 システム利用料	7,712	使用料及び賃借料	7,712	9,443				
		事業費計		19,060	19,176					
これまでの取組内容		<p>市立小学校43校の4年生とモデル校6校の5・6年生を対象とし、「学びなら」を導入した。「学びなら」の効果的な運用をめざし、市内教員を集めた作業部会を設置し、取組の改善を図った。また、児童一人一人に応じた学習支援による基礎学力定着と学習意欲の向上等について調査研究を進めた。</p> <p>H28 小学4年生(モデル校3校) H29 小学4年生(全43校) 小学5,6年生(モデル校6校)</p>								
		財源の内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)						
事業費		2,947	19,176	19,060						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	2,947	19,176	19,060			19,060	19,176		

平成30年度歳出予算説明調書

課名	教育支援課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費																				
小事業	教職員教科等研修経費	中事業	025016	教職員教科等研修経費																													
事業目的及び必要性												積算基礎	節(細節)	金額	前年度予算																		
<p>教職員の世代交代が急速に進む状況が続く中、質の高い公教育を維持するため、教職員の指導技術の継承と今日的教育課題への対応力の向上が必要である。そこで、指導主事等が学校を訪問し、教員一人一人に対してきめ細かに指導、支援、相談を行い、教員の指導力の向上を図る。</p> <p>また、全教職員力のレベルアップを図ることができるよう、教員の資質向上に関する指標を踏まえて策定された研修計画に基づき、経験年数等で分類されたキャリアステージや職階に応じた集合型の研修も実施する。</p> <p>事業概要</p> <p>訪問型の研修では、1人の指導主事が1人の対象教員に対し、授業の参観や給食指導等の観察を行い、指導スキルの習得や課題解決に向けた個別の研修を実施する。平成30年度の対象者は、①小・中学校の初任者、②小学校教員の20歳代(全員)及び30歳代の教員(経験年数4年未満)、③中学校の40歳未満の教員(経験年数4年未満)を対象に実施する。併せて、事前事後訪問を必要に応じて実施し、学校における若手教員育成に係る研修体制構築の支援を行う。</p> <p>集合型の研修では、市内教職員を対象に、初任者研修や中堅教諭等資質向上研修など教職員の資質向上を目的とした研修を実施する。講師には実践事例豊富な大学教授などを招聘し、次期学習指導要領にも対応した研修を実施する。</p> <p>中学校区別訪問研修では、校区ごとの課題解決を図ることができるよう小中学校の教職員合同で研修を行う。</p> <p>これまでの取組内容</p> <p>各研修についての管理職や教員へのアンケート調査では、研修内容が有益であったと肯定的に回答している割合が9割を超えている。</p> <p>教員個別訪問研修(平成27年度より実施)の実績及び予定</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">H27</td> <td style="text-align: center;">H28</td> <td style="text-align: center;">H29(見込)</td> <td style="text-align: center;">H30(予定)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">訪問回数 延べ871回</td> <td style="text-align: center;">延べ1019回</td> <td style="text-align: center;">延べ1100回</td> <td style="text-align: center;">延べ1100回</td> </tr> </table> <p>集合型研修の実績(過去3年間)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">H27</td> <td style="text-align: center;">H28</td> <td style="text-align: center;">H29(見込)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">開催講座数 147講座</td> <td style="text-align: center;">85講座</td> <td style="text-align: center;">96講座</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">受講者数 5,669人</td> <td style="text-align: center;">2,815人</td> <td style="text-align: center;">3,576人</td> </tr> </table>												H27	H28	H29(見込)	H30(予定)	訪問回数 延べ871回	延べ1019回	延べ1100回	延べ1100回	H27	H28	H29(見込)	開催講座数 147講座	85講座	96講座	受講者数 5,669人	2,815人	3,576人	非常勤嘱託職員賃金(5人) 臨時職員賃金(1人)	16,080 1,077	賃金	17,157	20,221
												H27	H28	H29(見込)	H30(予定)																		
												訪問回数 延べ871回	延べ1019回	延べ1100回	延べ1100回																		
												H27	H28	H29(見込)																			
												開催講座数 147講座	85講座	96講座																			
												受講者数 5,669人	2,815人	3,576人																			
												研修講座講師報償	2,390	報償費	2,390	2,394																	
												市内旅費 中学校区別訪問研修受講者旅費等	79	旅費	286	291																	
												市外旅費 初任者研修講師招聘旅費等	207																				
												研修資料関係書籍、事務用消耗品	605	消耗品費	605	642																	
講師お茶等賄	12	食糧費	12	15																													
研修講座講師資料等発送郵便料	33	通信運搬費	33	33																													
研修講座会場使用料 初任者研修(宿泊研修講座)物品借上料	114 13	使用料及び賃借料	127	150																													
近畿地区教育研究(修)所連盟分担金	10	負担金補助及び交付金	10	17																													
												事業費計	20,620	24,332																			
財源内訳												財源の内訳																					
国庫支出金																																	
県支出金																																	
地方債																																	
その他																																	
一般財源																																	
特定財源																																	
事業費												19,827	24,332	20,620																			
財源内訳												19,827	24,332	20,620																			
一般財源												19,827	24,332	20,620																			
特定財源																																	
その他																																	
一般財源												20,620	24,332																				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育支援課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
小事業	教育センター運営管理経費	中事業	025075	教育センター運営管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
教職員を対象としたさまざまな研修をより効果的・実践的にするとともに、子どもたちにとって主体的・対話的で深い学びができるよう施設の運営管理を行う。また、プラネタリウムを活用した科学教育やロボットを活用したプログラミング教育など、科学技術の進展に合わせた教育ができるよう設備の維持や施設を活用した研修を実施する。		教職員研修推進懇話会協力者謝礼										60	報償費	60	60
		市内旅費										2	旅費	18	6
		教職員研修推進懇話会協力者旅費													
		市外旅費										16			
		教職員研修推進懇話会協力者旅費													
		新聞代										37			
		書籍購入費										5	消耗品費	538	557
		事務用消耗品										496			
		備品修繕料										30	修繕料	30	30
		支払調書等発送郵便料										15	通信運搬費	15	15
プラネタリウム保守点検委託										918	委託料	918	1,695		
パソコン及び周辺機器の賃借料										1,296	使用料及び賃借料	1,296	360		
											事業費計	2,875	2,723		
これまでの取組内容		プラネタリウムは定期的に保守点検を行っており、光学式とデジタル式の2つの投影機器を連動させ、より鮮明で臨場感のある星空として安定的な投影が維持できている。 また、教育センターのパソコン教室を活用し、教育ICT活用研修講座など教職員のスキルアップを目的とした研修や奈良市独自の学習システム「学びなら」の活用充実に向けた研修、親子を対象にしたロボット教室（平成29年度60講座、約2,400人）を実施した。													
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)									
事業費		2,970	2,723	2,875											
財 源 内 訳	特定財源	53	98	98							98	98			
	一般財源	2,917	2,625	2,777							2,777	2,625			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育支援課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費																																																							
小事業	教育センター学習事業	中事業	025080	教育センター学習事業経費																																																																
事業目的及び必要性												積 算 基 礎	節(細節)	金 額	前年度予算																																																					
<p>市内の子どもたちに、科学技術や数学を総合的に学ぶSTEM教育を実施できるよう教育センターのプラネタリウムやキッズサイエンスラボなどの施設を活用し、休日や長期休業中には、親子で学ぶことができる「キッズホリデークラブ」を、課業日(学期中)には、市内学校園を対象にした「わくわくセンター学習」を実施する。特に「わくわくセンター学習」については市立小学校の4年生を中心に、園児・児童・生徒を対象として科学実験やものづくり体験、プラネタリウムの投影を実施する。</p> <p>事業概要</p> <p>「わくわくセンター学習」では、市内の園児・児童・生徒を対象に、奈良の歴史や伝統文化、学校では実施の難しい実験、ロボットを使ったプログラミング教室などを実施する。「キッズホリデークラブ」では市内の親子を対象に、体験を通して学ぶことができる講座や季節に合わせたプラネタリウムなどの講座を実施する。</p> <p>特にプログラミング教育は、次期学習指導要領に取り入れられるなどし、社会的関心も高く、グループや親子で取り組むことができる課題解決型の学習として、ロボットを活用した講座を実施する。</p> <p>また、親子で気軽に参加できる「こどもまつり」などイベント等を実施する。</p>												非常勤嘱託職員賃金 プラネタリウム担当職員 1人	2,486	賃金	14,482	14,493																																																				
												臨時職員賃金 指導者 6人 事務 1人	11,996																																																							
												講師報償 わくわくセンター学習・キッズホリデークラブ 指導相談謝礼 センター学習運営指導報償	840 15	報償費	855	850																																																				
												事務用消耗品 わくわくセンター学習・キッズホリデークラブ	1,072	消耗品費	1,072	848																																																				
												講師等賄費	7	食糧費	7	7																																																				
												センター学習手引き印刷費	45	印刷製本費	45	54																																																				
												講師等事務連絡用郵便料	10	通信運搬費	10	10																																																				
												わくわくセンター学習用バス借上料	2,908	使用料及び賃借料	2,908	3,378																																																				
												これまでの取組内容												事業費計		19,379	20,140																																									
												<p>○わくわくセンター学習(学校園対象) 市立小学校第4学年を対象に市が送迎用のバス代金を負担し、事業を実施している。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">H27 3,943人 75校園</td> <td style="width: 33%;">H28 3,583人 70校園</td> <td style="width: 33%;">H29(見込) 3,500人 70校園</td> </tr> </table> <p>○キッズホリデークラブ(親子対象)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">H27 12,127人</td> <td style="width: 33%;">H28 12,156人</td> <td style="width: 33%;">H29(見込) 12,000人</td> </tr> </table>												H27 3,943人 75校園	H28 3,583人 70校園	H29(見込) 3,500人 70校園	H27 12,127人	H28 12,156人	H29(見込) 12,000人	財源の内訳																																						
H27 3,943人 75校園	H28 3,583人 70校園	H29(見込) 3,500人 70校園																																																																		
H27 12,127人	H28 12,156人	H29(見込) 12,000人																																																																		
財源の内訳												財 源 の 内 容																																																								
国庫支出金																																																																				
県支出金																																																																				
地方債																																																																				
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;">28(決算)</td> <td style="width: 10%;">29(予算)</td> <td style="width: 10%;">30(予算案)</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: right;">19,626</td> <td style="text-align: right;">20,140</td> <td style="text-align: right;">19,379</td> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源内訳</td> <td>特定財源</td> <td style="text-align: right;">377</td> <td style="text-align: right;">374</td> <td style="text-align: right;">128</td> <td>その他</td> <td colspan="6">教育センター学習事業参加料</td> <td style="text-align: right;">128</td> <td style="text-align: right;">374</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">19,249</td> <td style="text-align: right;">19,766</td> <td style="text-align: right;">19,251</td> <td>一般財源</td> <td colspan="6"></td> <td style="text-align: right;">19,251</td> <td style="text-align: right;">19,766</td> </tr> </table>													28(決算)	29(予算)	30(予算案)											事業費	19,626	20,140	19,379	地方債										財源内訳	特定財源	377	374	128	その他	教育センター学習事業参加料						128	374	一般財源	19,249	19,766	19,251	一般財源							19,251	19,766		
	28(決算)	29(予算)	30(予算案)																																																																	
事業費	19,626	20,140	19,379	地方債																																																																
財源内訳	特定財源	377	374	128	その他	教育センター学習事業参加料						128	374																																																							
	一般財源	19,249	19,766	19,251	一般財源							19,251	19,766																																																							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育支援課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	教育指導力向上推進事業	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費	
		中事業	025085 教育メディア推進経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細 節)	金 額	前年度予算
<p>場所や時間にとらわれずに自己研修できる機会を構築し、教職員としての資質能力向上に必要な情報や資料を提供することは、教職員の指導力向上を図るために必要である。そのため、クラウド環境を活用して、いつでもどこでも学ぶことができるポータルサイト「なら学びの広場」を運営及び研修等で活用する。</p> <p>また、ポータルサイトを活用し、教職員の相互交流や研修に関する情報を掲載する。</p>		臨時職員賃金(技術 1人)	2,075	賃金	2,075	2,075	2,075	2,075		
		協力者謝礼 コンテンツ作成謝礼	3,000	報償費	3,000	3,000	0			
		事務用消耗品費 教育メディア推進事業用消耗品	100	消耗品費	100	100	100			
		教材共有・動画配信ポータル利用料等	1,498	使用料及び賃借料	1,498	1,498	1,538			
		事業費計					6,673	3,713		
事業概要		<p>教職員が場所や時間に関係なく自主的に研修できる環境を充実させるため、教材や指導資料を作成し、掲載していく。掲載コンテンツは映像関連学科をもつ大学と連携して作成し、内容を充実させていく。また、授業改善として教職員の「教え」から児童生徒主体の「学び」となるよう活用促進を図る。</p>								
これまでの取組内容		<p>市内全教職員(1,800人)にID、パスワードを発行し、利活用できる環境を整備した。また、コンテンツをモバイルラーニングとして初任者を対象にした自主的な研修や活用推進モデル校2校の校内研修に活用した。</p>								
		財源内訳		財 源 の 内 容						
				国庫支出金						
				県支出金						
				地方債						
				その他						
				一般財源						
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費		3,570	3,713	6,673						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	3,570	3,713	6,673		6,673	3,713			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育相談課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
小事業	教育支援委員会経費	中事業	025030	教育支援委員会経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
子どもの学習状況や生活実態を把握するために学校・園への訪問観察を行い、適正な就学を図る。また、小学校就学前や小学校から中学校への進学前等において、特別支援学級入級や通級指導を希望する幼児児童生徒の障がいや発達の状態に応じて、保護者に対し就学相談を実施する。 専門家を含めた委員による調査審議を行う委員会開催のため、現状の予算で継続していく必要がある。		教育支援委員会報酬(6回) (内科、耳鼻科、整形外科、精神科、通級指導専門部会)										140	報酬	140	190
		学校・園訪問観察指導市内旅費										10	旅費	10	30
		定期刊行物(参考図書)										4	消耗品費	62	68
		就学前教育相談用 発達検査用紙										11			
		就学前教育相談用 絵画語い発達検査用紙										33			
		教育支援委員会用消耗品										14			
		就学前教育相談 通知・資料等送付用切手										37	通信運搬費	37	25
													食料費		14
													事業費計	249	327
				財 源 の 内 容											
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
												249	327		
		28(決算)	29(予算)										30(予算案)		
事業費		233	327										249		
財源内訳	特定財源														
	一般財源	233	327										249		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育相談課

区分	その他	(単位：千円)																						
小事業	特別支援教育推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費											
		中事業 025035 特別支援教育推進経費																						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算										
<p>中教審答申においては「共生社会の形成に向けて、インクルーシブ教育システム構築のために、特別支援教育が必要不可欠なものである」と、明記されている。奈良市においても特別支援教育を推進するためには、特別支援教育に関わる教育相談体制の維持及び特別支援学級、通級指導教室の環境整備、教員への研修等は、継続的に必要な事業である。</p> <p>今後、国による通級指導担当教員の定数化に伴って通級指導教室が順次新設されていく方向であり、教材の配当や環境の整備を進め、通級指導の内容の充実を図る必要がある。</p> <p>また、支援対象児童生徒数は大幅に増加しており、推進体制の充実は喫緊の課題であり継続的に必要な事業である。</p>		非常勤嘱託職員賃金 技術(4人)	8,950	賃金	8,950	9,946																		
		特別支援教育研究事業(部会)講師報償	40	報償費	40	40																		
		特別支援教育研究事業出張旅費	20	旅費	20	20																		
		定期刊行物(LD/ADHD&ASD他)	14	消耗品費	749	792																		
		特別支援教育用書籍	48																					
		通級指導教室教材用消耗品	240																					
		特別支援教育設備充実消耗品	310																					
		その他事務用消耗品	137																					
		「奈良市の特別支援教育」冊子製本代 他	140	印刷製本費	140	140																		
		F M補聴器・階段昇降機修理代	200	修繕料	200	200																		
聴力検査機器オーゾメーター検査手数料	54	手数料	54	54																				
特別支援教育研究事業報告会・会場借上料	10	使用料及び賃借料	10	25																				
聴覚障がい児童生徒用 F M補聴器(送・受信機)	220	備品購入費	820	920																				
特別支援教育設備充実用備品	600																							
これまでの取組内容												事業費計	10,983	12,139										
<p>特別な支援を必要とする幼児児童生徒について、専門の相談員が相談、学校・園訪問観察、発達検査等を行い、障がいの状況や実態を把握し、学校・園での適切な支援について保護者及び保育者や教員へ助言した。また、特別支援教育推進を目指し、様々な形態での教員研修、啓発、通級指導教室の環境整備を行った。</p> <p>特に平成29年度は自校通級指導教室(2教室)の開設にあたって、通級児童の特性に応じた指導や支援ができるよう教室環境を整備するとともに、通級指導教室担当教員の養成講座を新設し、教員の資質向上を図った。</p>												財 源 の 内 容												
												財源内訳												
												国庫支出金												
												県支出金												
												28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費												11,500	12,139	10,983										
財源内訳	特定財源																							
	一般財源											11,500	12,139	10,983										
												地方債												
		その他																						
		一般財源										10,983	12,139											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育相談課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	学校教育検討推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費			
		中事業	025055 学校教育検討推進経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
医療・福祉・労働などの関係機関と協働し、教育委員会内に、特別支援教育連携会議を設置し、本市における特別支援教育ネットワーク（なら特支ネット）について連携を体系化する。さらに、関係機関との連携を通して特別支援教育を推進し、幼児期から学校卒業後までの切れ目ない支援を行うことを目指す。 また、第三者委員会の提言に基づき、特別支援教育検討会議を年1回設置し、特別支援教育の充実を図る。		特別支援教育連携会議	参加者報償費	80	報償費	110	70									
		特別支援教育検討会議	参加者報償費	30												
		特別支援教育連携会議	参加者市内旅費	3	旅費	6	6									
		特別支援教育検討会議	参加者市内旅費	3												
		特別支援教育連携会議	事務用消耗品等	19	消耗品費	19	19									
事業概要		教育相談業務PR用リーフレット		30	印刷製本費	60	60									
		特別支援教育推進PR用冊子		30												
これまでの取組内容		幼児期から学校卒業後までの切れ目ない支援を行うため、特別支援教育連携会議を年2回開催し、関係機関から意見や助言を受け、外部の意見を取り入れながら連携を図る。 本市の特別支援教育担当教員の資質向上及び支援体制充実を図るため、特別支援教育検討会議（年1回）開催し、学識経験者等より意見を聴取する。										事業費計	195	155		
		財 源 の 内 容														
		財源内訳														
		国庫支出金														
		県支出金														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		153	155	195												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	153	155	195											195	155

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育相談課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	19	青少年指導費
小事業	スクールカウンセラー事業	中事業	010010	青少年指導経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
不登校やいじめなどの早期発見、早期対応、未然防止に努めるため、スクールカウンセラーによる児童生徒や保護者への教育相談及び教職員へ助言などを行う。校内の事象に合わせて専門家派遣を行うことで教職員が適切な対応を行えるよう学校への支援体制の充実を行っていく。 また、インクルーシブ教育の推進のため、インクルーシブ教育推進相談員が教職員に通常学級における発達障害の傾向のある児童生徒への指導方法について研修を実施し、教職員の指導力の向上を図る。		非常勤嘱託職員（事務2人）	4,152	賃金	4,800	4,104							
		パート職員（看護士）	648										
スクールカウンセラー採用面接官報償(2人) スクールカウンセラー（臨床心理士） 準スクールカウンセラー 専門家を学校へ派遣 インクルーシブ教育推進相談員等 重大な事故等に対するスーパーバイズ報償			60	報償費	21,602	20,878							
			17,632										
スーパーバイズに係わる連絡調整市外旅費 看護師付き添い出張旅費			1,810										
			1,800										
事務用消耗品 事務連絡用切手（講師依頼、連絡等） スクールカウンセラー傷害保険料			300										
			10	旅費	15	10							
事務用消耗品 事務連絡用切手（講師依頼、連絡等）			5										
			299	消耗品費	299	349							
事務連絡用切手（講師依頼、連絡等） スクールカウンセラー傷害保険料			17	通信運搬費	17	12							
			49	保険料	49	105							
これまでの取組内容 スクールカウンセラーの全校配置や待遇改善を行ってきた。また、スクールカウンセラー対象の研修会や新規採用者への学校訪問を行い質の向上に努めた。緊急かつ重篤な事象は、学校へ臨床心理士や精神科医師など専門家の派遣を行い、専門的視点から指導を行った。教育相談コーディネーター研修会において、専門性のある講師を迎え、コーディネーター力の資質向上に努めた。 インクルーシブ教育においては、通常学級に在籍する発達障害の児童生徒への支援方法などをインクルーシブ教育推進相談員が訪問し教員への指導・助言を行った。				使用料及び賃借料		6							
				事業費計	26,782	25,464							
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金	特別支援教育体制整備推進補助金										
		県支出金											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		19,728	25,464	26,782									
財源内訳	特定財源	300	400	849									
	一般財源	19,428	25,064	25,933									
				一般財源	25,933	25,064							

平成30年度歳出予算説明調書

課名 教育相談課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	適応指導教室事業経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	19	青少年指導費		
		中事業	010015 適応指導教室事業経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
<p>不登校等の心理的な悩みを抱える児童生徒や保護者、教員の課題の克服・改善の支援を行う。また、不登校の児童生徒に対して、適応指導教室「HOP」(学習支援、集団適応)での活動を通して、学校復帰及び将来の自立に向けた支援も行う。</p> <p>不登校の未然防止や早期発見等を目的に、不登校支援に特化した臨床心理士を教育センター内に配置、市内各校への訪問を行い、校内の不登校支援体制のより一層の充実を図る。</p>		学習支援教員社会保険料(労災保険料)								10	社会保険料	10	10		
		臨時講師賃金 学習支援教員賃金(国語・数学・英語)								2,131	賃金	2,131	2,131		
		適応指導教室における教育指導相談謝礼(カウンセリング等)								5,520	報償費	7,115	6,165		
		不登校を考える集い指導相談謝礼								35					
		教育相談運営会議指導相談謝礼								60					
		不登校対応カウンセラー指導相談謝礼								1,200					
		訪問支援カウンセラー指導相談謝礼								300					
		適応指導教室 事務用・教材用消耗品								119	消耗品費	159	230		
		心理療法、学習支援教材用消耗品								40					
		訪問支援カウンセラー傷害保険料								19	保険料	19	18		
全国適応指導教室連絡協議会会費								5	負担金補助及び交付金	5	5				
事業概要															
<p>教育相談総合窓口において、児童生徒、保護者、教職員からの相談を受け付け、相談内容を分析した上で適切な支援を検討する。臨床心理士が児童生徒及び保護者に対し、個別カウンセリングを行う。また、適応指導教室「HOP」において学習支援、集団活動を行い不登校の改善を図る。教育相談運営会議を開催し、より良い相談支援の在り方について検討する。</p> <p>不登校対応専門のカウンセラーを配置し、各学校へ訪問を行うなかで、新たな不登校を生まない充実した不登校支援体制の構築を推進する。</p>															
これまでの取組内容															
<p>臨床心理士が中心となり支援体制をコーディネートし、児童生徒、保護者、教職員の抱える悩みや課題の解決に取り組んだ。</p> <p>適応指導教室では、不登校生徒に学習支援及び集団適応指導を行った。また、家から出にくい児童生徒に対しては、訪問支援等を通して不登校の改善を図った。</p> <p>教育相談運営会議を開催し、相談業務について検討を行った。</p> <p>不登校対応カウンセラーが各校を訪問し、不登校の状況分析や支援体制についての指導助言を行うとともに、困難なケースについての相談を行ってきた。</p>															
		財源の内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
												9,439	8,559		
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
		8,782	8,559	9,439											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	8,782	8,559	9,439											
												9,439	8,559		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	非常勤講師経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
		中事業	010015	補充講師経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
一条高等学校の各学科での課題をより深く、専門的に学んだり、社会とのつながりを新たな視点で見るきっかけを作る。教室と社会をつなぐ新しい学びとして各学科の推進を図る。		節(細節) 金 額 前年度予算											
		講師報償 外国語科外部講師 特別講演等 120 人文科学科外部講師 特別講演等 180 数理科学科外部講師 特別講演等 180 職員研修外部講師 特別講演等 20	報償費	500	500								
事業概要		市外旅費 外部講師招致旅費 60											
一条高等学校の生徒1,080人に対し、各学科で今の社会を体感できるような、生きた講義を与えることができる講師を推選し年数回、特別講演を開いている。		節(細節) 金 額 前年度予算											
		市外旅費 外部講師招致旅費 60	旅費	60	60								
これまでの取組内容		事業費計 560 560											
各分野から著名な講師を招き、講演会を開催。また、校外へ出て受講・見学等の体験型も含めていろいろな角度から生徒の探究心やグローバルな感覚を養うための授業を開いている。		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
28 (決算) 29 (予算) 30 (予算案)		県支出金											
		地方債											
事業費		その他											
財源内訳		一般財源											
特定財源		一般財源											
一般財源		560 560											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	高等学校運営管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	10	全日制高等学校費
		中事業	010010 高等学校運営管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
一条高等学校は「奈良市に市立高校を」との市民の熱望で昭和25年に普通科高校として設立、翌年には全国初の外国語科が開設、平成7年度には数理科学科が、平成18年度には人文科学科が設置された。 この運営管理経費は、学校教職員約80人、生徒約1,080人が在籍する本校の円滑な運営や施設の管理に必要な経費である。			非常勤嘱託職員賃金	4,029	賃金	4,029	4,029						
			修学旅行随行・全国大会出場生徒引率等の市外旅費 その他の教員出張等の市内旅費	215 3,577	旅費	3,792	3,478						
			事務用消耗品等 教師用指導書、図書館等の書籍	5,835	消耗品費	5,835	6,835						
			校舎用燃料（L P ガス・灯油等）	2,300	燃料費	2,300	2,300						
			学校関係書類各種用紙の印刷（卒業証書、願書等）	1,000	印刷製本費	1,000	1,000						
			校舎等の電気料金 校舎等の水道料金	11,100 4,900	光熱水費	16,000	17,000						
			教育用コンピュータ機器等修理費	245	修繕料	245	125						
			料金後納郵便等の郵送料ほか L L 機器の保守点検手数料ほか	486 245	通信運搬費 手数料	486 245	486 245						
			修学旅行保険料	30	保険料	30	30						
			電話機等の保守点検委託料他ほか コンピュータ機器等借上料 一般校具及び教具備品	479 6,509 440	委託料 使用料及賃借料 備品購入費	479 6,509 440	445 7,178 1,440						
					事業費計	41,390	44,591						
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他	入学料・授業料・高等学校入学考査料・証明手数料・その他雑入										
		一般財源											
		事業費	28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)								
		36,164	44,591	41,390									
財源内訳	特定財源	6,188	42,591	41,390									
	一般財源	29,976	2,000	0							2,000		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	10	全日制高等学校費	
小事業	高等学校教育振興事務経費	中事業	020010	高等学校教育振興事務経費										
事業目的及び必要性														
各種の教育事業や活動の広報等により、地域に開かれた一条高等学校の学校づくりを目指す。 また高等学校長間の相互の連携を密にし、職能の向上及び研修を行う高等学校長会の振興を図り、高等学校教育の発展に努める。														
事業概要														
一条高等学校の学生確保に向けて学校紹介を目的とした中学生とその保護者に向けて行われるオープンスクールの開催や、県内中学校を対象に開かれる英語暗誦大会や小学校英語出前授業の活動は、対象者の学習意欲を高めるだけでなく一条生自身が活動を通して他者の尊重を高め向上できる貴重な機会をつくる。 また、全国高等学校長会等の全国組織加盟に伴う負担金を支払う。														
これまでの取組内容														
オープンスクールは、ここ数年応募者が増加し、開催の方法を考慮しながら安全に行われるよう努力している。 英語暗誦大会では全国初の外国語科が開校された場で行われることに誇りもてるような大会を築いている。 小学校出前講座を継続していくことで奈良市の小学生の英語力の向上、相手を思いやる精神を培うことで社会性を身につけ精神的にも大きな効果があると考えられる。 また全国高等学校長間と連携を取り、職能の向上及び研修等で振興を図っている。														
積算基礎														
英語暗誦大会記念品 30 報償費 30 40														
オープンスクール用消耗品 40 消耗品費 54 44														
英語暗誦大会プログラム・賞状用紙等 14														
オープンスクール用リーフレット代 80 印刷製本費 80 80														
特色と魅力ある学校づくり事業委託 469 委託料 469 469														
全国都市立高等学校長会負担金 11 負担金補助及び交付金 37 37														
全国高等学校長協会負担金 8														
全国普通科高等学校長会負担金 6														
全国英語科高等学校長会負担金 5														
全国理数科高等学校長会負担金 7														
												事業費計	670	670
財源の内訳														
財源内訳 財源の内容														
国庫支出金														
県支出金														
地方債														
その他														
一般財源														
28 (決算) 29 (予算) 30 (予算案)														
事業費 486 670 670														
財源内訳 特定財源 一般財源 486 670 670														

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	高等学校教育振興事務経費（SSS事業）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	10	全日制高等学校費
		中事業	020010	高等学校教育振興事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>教員等が効果的な場面でスマートフォンやプロジェクターなどのICTを利用しながら教育活動を行う。授業の進め方や時間の効果的な使い方が大きく変わり、多くのものと繋がることで未来へ向かって自ら前へふみ出す力を育成する。「教え」から「学び」へ転換し、生徒が自ら学ぶ喜びや楽しさを実感できる学習をめざし、アクティブ・ラーニング実践により生徒の思考力・判断力・表現力を高め、将来の夢や目標の実現に寄与する。</p> <p>各授業等で思考力・判断力・表現力を高めるため効果的なアクティブラーニングの実践を進める。また、校内Wi-Fi環境でスマートフォンでの意見の引き出し、プロジェクター等による情報共有を図る。</p> <p>校内Wi-Fiの整備、各教室へのプロジェクターの配置などにより意見交換・集約のプロセスを短時間で、授業の進め方に大きく貢献している。講師を招いての授業では、自ら考え、表現する力をつける学習や学ぶ喜びや楽しさが実感できるよう、アクティブラーニング活用し生徒から意見を引き出す機会を増やしている。また家庭での映像講座視聴も含め予習復習中心の学習習慣の確立を進めることで学力向上を目指している。</p>													
		節（細節）	金 額	前年度予算									
		講演会講師	210	報償費	210	750							
		市外旅費（先進地視察）	300	旅費	300	686							
		消耗品	169	消耗品費	169	185							
		インターネット接続回線利用料	174	通信運搬費	174	174							
		無線LAN及びタブレット端末賃借等	10,288	使用料及び賃借料	10,288	10,860							
		委託料				1,195							
		備品購入費				4,990							
		事業費計			11,141	18,840							
これまでの取組内容		財 源 の 内 容											
財源内訳													
国庫支出金													
県支出金													
地方債													
その他													
一般財源													
28（決算）		29（予算）		30（予算案）									
事業費		10,562	18,840	11,141									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	10,562	18,840	11,141					11,141	18,840			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)																						
小事業	クラブ活動推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	10	全日制高等学校費											
		中事業	020015 クラブ活動推進経費																					
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算										
生徒の興味関心に基づき自主的・自発的に、クラブ活動へ参加する生徒たちが、練習や発表、競技会などの実践を通して基礎から専門的な知識まで技能を伸ばし、仲間とともに更なる個性の伸張を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てるとともに、生涯にわたって文化や芸術、スポーツに親しむ資質や能力を育てることを目的とする。		クラブ用消耗品 [文化クラブ 219 体育クラブ 102 クラブ用備品 [文化クラブ 79 体育クラブ 168										消耗品費	321	321										
												備品購入費	247	247										
												事業費計											568	568
												財源の内訳												
事業概要		一条高等学校の文化クラブと体育クラブ活動維持に要する経費																						
これまでの取組内容		一条高等学校 文化クラブ：16クラブ 体育クラブ：18クラブ 近年では全国大会に多数のクラブが出場し、また吹奏楽部の「ふれあいコンサート」やダンス部がイベント等に参加、地域連携・小中校交流の活性にも力を入れ貢献している。その他の部についても意欲的に活動をし、発表の場や日々の活動を通し、授業では得ることのできない貴重な体験から健全な心身育成に繋がっている。																						
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)																				
事業費		363	568	568																				
財源内訳	特定財源																							
	一般財源	363	568	568																				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	大会派遣補助経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	10	全日制高等学校費		
		中事業	020015 クラブ活動推進経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
生徒の興味関心に基づき自主的・自発的に、クラブ活動へ参加する生徒たちが、練習や発表、競技会などの実践を通して基礎から専門的な知識まで技能を伸ばし、仲間とともに更なる個性の伸張を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てるとともに、生涯にわたって文化や芸術、スポーツに親しむ資質や能力を育てることを目的とする。		大会派遣補助金										4,000	負担金補助及び交付金	4,000	3,012
												事業費計		4,000	3,012
事業概要		一条高等学校のクラブの全国大会参加に要する経費													
これまでの取組内容		全国高等学校総合体育大会に出場するクラブに対し選手派遣経費の補助を行った。													
		財 源 の 内 容													
												国庫支出金			
												県支出金			
												地方債			
												その他			
												一般財源	4,000	3,012	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		1,240	3,012	4,000											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	1,240	3,012	4,000											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	施設保守管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	15	高等学校施設管理費
		中事業	010010	施設保守管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
一条高等学校において年間に法律で定められている施設の点検、警備等にかかる経費、校内の樹木管理など安全に校内生活を送る上で必要な経費である。		節(細節)	金 額	前年度予算									
		手数料	511	567									
事業概要 一条高等学校を適切に管理運営する。消防、水槽、施設全体の管理・点検を行い、安全かつ有効に使用できるようにする。機械警備を入れ、樹木伐採・剪定を定期的に行うことで生徒が安全及び快適に学校生活を過ごせるようにする。		手数料	181										
		プール循環ろ過装置点検手数料(学校保健法)	38										
これまでの取組内容 教育環境に支障がないように適切に管理している。		受水槽検査手数料(法定点検)	8										
		受水槽清掃手数料(法定点検)	165										
事業費計		樹木剪定・薬剤散布手数料	108										
		排水管等清掃	11										
事業費計		機械警備委託	798	1,732	2,021								
		樹木伐採委託	450										
財源内訳		電気設備保守点検委託	379										
		建築基準法12条点検業務委託	105										
財源内訳		財 源 の 内 容											
28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)									
国庫支出金													
県支出金													
地方債													
事業費		2,470	2,588	2,243									
特定財源		2,588		2,243									
一般財源		2,470	0	0									
その他													
授業料		2,243		2,588									
一般財源		0		0									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	施設維持補修経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	15	高等学校施設管理費			
		中事業	010015 施設維持補修経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎														
<p>一条高等学校において、天候・経年劣化等で老朽化している箇所や突発的な事故などにより瑕疵の生じた箇所を修繕し、生徒が安全かつ快適な学校生活を送れるようにする。</p> <p>建築後30年以上経過し、大規模な改修が必要な箇所が多数あり、小修繕で対応しているものの老朽化が著しく対応が厳しい状態である。施設の使用についても日々1,000人以上の生徒が使用し、クラブ活動なども盛んに施設を利用しているため、施設の傷みも激しい。生徒が安心して学校生活が送れるよう各施設の改修は必要である。</p>		修繕料	2,715	修繕料	2,715	3,715										
		砂・土・ペンキ等補修用原材料	275	原材料費	275	285										
		ガラス	10	消耗品費	10	0										
		事業費計				3,000	4,000									
事業概要		<p>一条高等学校において、修繕が必要な箇所について、職員等が行うことのできる修繕については原材料を購入し、その他については、業者に発注をかけて補修する。</p>														
これまでの取組内容		<p>教育環境に支障がないように修繕箇所が発生すると適宜修繕を行っている。</p>														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		2,997	4,000	3,000												
財源内訳	特定財源		4,000	3,000												
	一般財源	2,997	0	0												
					財源の内訳											
					国庫支出金											
					県支出金											
					地方債											
					その他											
					授業料											
					一般財源											
					3,000	4,000										
					0	0										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

(単位：千円)

区分	投資		会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	25 高等学校費	目	20 高等学校施設整備事業費		
小事業	高等学校施設整備事業（一般営繕工事）		中事業	010010	高等学校施設整備事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節（細節）	金 額	前年度予算	
一条高等学校は建築後30年以上経過し老朽化が著しく、大規模な改修が必要な箇所について修繕を行う。生徒が学校生活を安全安心に送ることができるよう早急に整備が必要な箇所を行う。		グラウンドフェンスの修繕							17,000	工事請負費	17,000	
									事業費計		17,000	0
事業概要		一条高等学校における大規模な修繕工事 グラウンドフェンスについては、経年劣化が著しく、民間住宅とも隣接していることから、生徒の安全、地域住民への配慮にあたり修繕工事を行う。										
これまでの取組内容		○平成26年度 体育館照明改修 ○平成27年度 耐震補強工事 ○平成28年度 耐震補強・屋上防水工事（本館）										
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）	財 源 の 内 容							
					国庫支出金							
					県支出金							
					地方債							
					その他							
					一般財源							
事業費		13,593	0	17,000								
財源内訳	特定財源	8,400		17,000								
	一般財源	5,193	0	0								
					0							
					0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	学校保健管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費		
		中事業	010025 学校保健管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
校内で行う、健康診断にかかる保健器具等の整備充実を図るとともに、学校環境衛生の維持・改善につとめ、学校保健管理の推進を図る。												節(細節)	金 額	前年度予算	
		保健雑誌購読										12	消耗品費	257	191
		学校保健消耗器材										169			
		プール消毒剤										76			
		学校医薬材料										95	医薬材料費	95	95
		保健室用毛布敷布等クリーニング										16	手数料	16	6
学校保健用備品										140	備品購入費	140	140		
事業概要		保健室については、学校保健安全法第7条及び学校教育法施行規則第1条の規定により設置しており、学校保健管理経費において、保健室経営に必要な保健器具等の整備充実を図っている。													
これまでの取組内容		学校管理化のもと生徒の負傷・疾病が発生した場合において対応できる体制づくりや、健康診断や健康に関する相談の実施等において必要な保健器具等の更新整備を行っている。													
												事業費計	508	432	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		427	432	508	地方債										
財源内訳	特定財源				その他										
	一般財源	427	432	508	一般財源								508	432	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	学校体育推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費	
		中事業	015010 学校体育推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
知・徳・体のバランスのとれた生徒育成が望まれている中で学校体育の推進を図り、体育大会・球技大会等各種の体育行事を通じて体を鍛え、支え合い認め合うなかま集団を育てる。高等学校の学校体育行事に必要な経費である。		学校体育用消耗品	98	消耗品費	98	98								98
		学校体育用備品	90	備品購入費	90	90								90
事業概要		学校体育活動に対する活動維持に要する経費												
これまでの取組内容		一条高等学校における学校体育を維持し、目的に沿った事業を行うことができた。												
												事業費計	188	188
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		188	188	188										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	188	188	188									188	188

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 選挙管理委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	選挙管理委員会経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	30	選挙費	目	10	選挙管理委員会費	
		中事業	010010 選挙管理委員会経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
選挙管理委員会の運営のための事務を行う。		委員費用弁償 選管連合会関係旅費(委員・職員)						329	旅費		329	392		
		選挙法規追録						251	消耗品費		584	561		
		定期刊行物購読料 事務用消耗品						333						
		選挙人名簿抄本印刷						216	印刷製本費		216	216		
		各種通知文書送料・不在者投票郵便料						61	通信運搬費		61	61		
		選挙システム運用保守サポート委託						1,500	委託料		2,383	0		
選挙システム新元号対応委託						883								
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ○選挙管理委員会の運営 ○選挙人名簿抄本の調整保管 ○選挙システムの運用保守サポートや新元号対応の委託料を計上した。 												
これまでの取組内容		情報システム最適化に伴い、選挙人名簿システムの運用に必要な経費を計上するようになった。												
											事業費計	3,573	1,230	
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		995	1,230	3,573	地方債									
財源内訳	特定財源				その他									
	一般財源	995	1,230	3,573	一般財源							3,573	1,230	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 選挙管理委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	各種選挙管理委員会連合会負担金経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	30	選挙費	目	10	選挙管理委員会費				
		中事業	010010 選挙管理委員会経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
他市の選管との情報共有と選挙関係の研修会に参加するため全国・近畿・奈良県内の選挙管理委員会連合会に加盟する。		選管連合会関係分担金										180	負担金補助及び交付金	180	181		
												事業費計		180	181		
事業概要		○全国・近畿・奈良県内の選挙管理委員会連合会の負担金 ○全国市区選挙管理委員会連合会の理事会及び研修会等の出席負担金															
これまでの取組内容		法改正などを国に働きかけたり、選挙関係の研修会に参加している。 平成28年度に、全国市区選挙管理委員会連合会理事会及び研修会を奈良市で開催した。															
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容												
事業費		203	181	180	国庫支出金												
					県支出金												
					地方債												
財源内訳		特定財源			その他												
		一般財源		203	181	180	一般財源									180	181

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 選挙管理委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	選挙啓発経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	30	選挙費	目	10	選挙管理委員会費	
		中事業	010015 選挙啓発経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
選挙の常時啓発の一環として、社会や政治への関心を高めるために市民教養講座の開催や明るい選挙啓発ポスターの審査等を行う。 選挙権年齢が18歳に引き下げられ、なお一層の啓発が必要なため。			節(細節)									金 額	前年度予算	
			市民教養講座講師等旅費等									旅費	4	4
			事務用消耗品、模擬投票用消耗品、ポスター応募記念品									消耗品費	24	24
			市民教養講座等講師賄費									食糧費	2	2
事業概要														
○選挙の常時啓発の一環として、社会や政治への関心を高めるために市民教養講座等の開催に要する経費 ○明るい選挙啓発ポスターの審査を行う。														
これまでの取組内容														
市民教養講座等の講師謝礼を廃止し、交通費と賄費のみで対応する。														
		事業費計									30	30		
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源									30	30		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		4	30	30										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	4	30	30										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 選挙管理委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	在外選挙人名簿登録事務経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	30	選挙費	目	10	選挙管理委員会費	
		中事業	010025 在外選挙人名簿登録事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
在外選挙人名簿登録事務に要するため。		在外選挙人証・在外選挙人名簿										消耗品費	20	20
		送付用封筒										印刷製本費	10	10
		資格照会・登録抹消通知用郵送料										通信運搬費	70	90
												事業費計	100	120
事業概要		在外選挙人名簿の登録・抹消等に伴う事務を行う。												
これまでの取組内容		登録・抹消・照会等の急ぎでない郵便をまとめて郵送している。												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容									
					財源内訳									
					国庫支出金									
					県支出金	在外選挙人名簿登録事務費委託金					100	120		
事業費		54	120	100	地方債									
財源内訳	特定財源	54	120	100	その他									
	一般財源	0	0	0	一般財源						0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 選挙管理委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	知事及び県議会議員選挙経費	会計	01	一般会計		款	15	総務費		項	30	選挙費		目	33	知事及び県議会議員選挙費
		中事業	010010		知事及び県議会議員選挙経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
知事及び県議会議員選挙の執行のため。 事業概要 ○平成31年5月2日任期満了の知事選挙及び平成31年4月29日任期満了の県議会議員選挙の管理執行を行う。 ○期日前投票所の投票管理者と投票立会人の報酬や職員の人件費、臨時職員の賃金、選挙通知書封入封緘委託料などを計上した。												報酬	633			
		期日前投票の管理者・立会人報酬										633				
		事務局・ポスター掲示場・他課職員超過勤務手当										6,211	超過勤務手当	6,211		
		期日前投票事務補助者等賃金										3,725	賃金	3,725		
		投開票所事務用消耗品及び文具類 コピー代等										2,016	消耗品費	2,016		
		期日前投票所用燃料										100	燃料費	100		
		投票立会人 従事者賄										206	食糧費	206		
		選挙人名簿抄本 投開票事務関係帳票等印刷										1,625	印刷製本費	1,625		
		選挙事務用器具等修繕										50	修繕料	50		
		通知書郵便 不在者投票郵便 携帯等電話										9,630	通信運搬費	9,630		
		選挙用機器保守点検料										1,674	手数料	1,674		
		選挙通知書封入封緘委託 期日前投票所駐車場・駐輪場警備委託等										5,829	委託料	5,829		
		投票所・期日前投票所・個人演説会場借上料										7,271	使用料及び賃借料	7,271		
		選挙事務用備品										30	備品購入費	30		
		知事及び県議会議員選挙経費 (債務負担行為設定) 平成30年度～平成31年度 限度額 44,000千円										事業費計		39,000	0	
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		知事及び県議会議員選挙委託金										39,000				
事業費		28 (決算)	29 (予算)									30 (予算案)				
			0									39,000				
財源内訳	特定財源											39,000				
	一般財源															
			0									0	0			

平成30年度歳出予算説明調書

課名 選挙管理委員会事務局

(単位：千円)

区分 その他

区分	その他	会計	01 一般会計	款	15 総務費	項	30 選挙費	目	55 大和高原北部土地改良区総代選挙費		
小事業	大和高原北部土地改良区総代選挙経費	中事業	010010	大和高原北部土地改良区総代選挙経費							
事業目的及び必要性		積算基礎							節(細節)	金額	前年度予算
大和高原北部土地改良区総代選挙の執行のため。		選挙長・選挙立会人報酬						85	報酬	85	
		事務局職員の超過勤務手当						48	超過勤務手当	48	
		事務局補助アルバイト賃金						28	賃金	28	
		担当者会議旅費						1	旅費	1	
		選挙用文具・コピー代等						282	消耗品費	282	
事業概要		立候補受付・選挙会・当選証書付与式贈						25	食糧費	25	
○平成30年6月29日任期満了の大和高原北部土地改良区総代選挙の管理執行を行う。		当選証書等印刷						70	印刷製本費	70	
○選挙会に要する経費などを計上した。		事務連絡郵便料						11	通信運搬費	11	
これまでの取組内容											
○4年ごとに任期満了による選挙が執行される。											
○区域が山添村、宇陀市、天理市にまたがっているため、各市村の選管と調整しながら事務を進めている。											
									事業費計	550	0
		財源内訳	財源の内訳								
		国庫支出金									
		県支出金									
			28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費				0	550	地方債					
財源内訳	特定財源				550	その他	大和高原北部土地改良区総代選挙委託金			550	
	一般財源			0	0	一般財源				0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 公平委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	公平委員会経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	50	公平委員会費
		中事業	010010		公平委員会経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
公平委員会は、職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するため地方公務員法で設置を義務付けられた機関であり、勤務条件に関する措置要求や不利益処分についての審査請求の審査等を行う。当該経費は、奈良市公平委員会の運営及び公平委員の自己研鑽及び情報収集のために必要な経費である。									節(細節)	金 額	前年度予算		
		公平委員費用弁償(3人、名古屋、東京、京都、大和郡山)							168	旅費	318	236	
		職員随行市外旅費(1人×5回、名古屋、東京、京都)							150				
		書籍購入費							13	消耗品費	16	16	
		事務用消耗品							3				
		郵便料(30件)							3	通信運搬費	3	3	
		研修会等出席負担金							19	負担金補助及び交付金	129	129	
		全国公平委員会連合会理事会出席負担金(2人×1回)											
		全国公平委員会連合会総会出席負担金(2人×1回)											
		全国公平委員会連合会本部研究会出席負担金(2人×1回)											
全国公平委員会連合会負担金(会費)							76						
全国公平委員会連合会近畿支部分担金(会費)							21						
奈良県公平委員会連合会分担金(会費)							13						
事業概要		職員に対する不利益処分についての審査請求及び勤務条件に関する措置要求の審査及び判定 委員の自己研鑽のための研究会への参加 情報収集のため、全国公平委員会連合会、全国公平委員会連合会近畿支部及び奈良県公平委員会の総会、理事会に出席											
これまでの取組内容		消耗品については必要最小限に削減し、連合会の総会等については開催地により出席及び出席人数を検討し旅費等の削減を図った。											
									事業費計	466	384		
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		500	384	466	地方債								
財源内訳	特定財源				その他								
	一般財源	500	384	466	一般財源					466	384		

平成30年度歳出予算説明調書

課名	監査課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	監査委員経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	40	監査委員費	目	10	監査委員費			
		中事業	010010 監査委員経費													
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算		
市の予算や財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理などについての各種監査事務を適正に遂行することにより、住民の福祉の増進と地方自治の本旨の実現を図る。		監査委員(非常勤)費用弁償 128 全国都市監査委員会総会・事務研修会(福井市) 66 近畿地区都市監査委員会総会・研修会(京都市) 5 奈良県都市監査委員会 13 [定例会・研修会(天理市) 合同研修会(御所市) 代表監査委員・事務局長会議(大和高田市) 事務局職員研修会(桜井市) 事務局局長会議(橿原市) 中核市監査事務局連絡会議(柏市) 47 NOMA行政管理講座(大阪市) 13										旅費	272	281		
事業概要		新聞代 84 追録代 156 定期刊行物等購読料 35 書籍購入費 53 事務用消耗品 180 茶葉 10 決算等意見書印刷 191 事務文書等送料 4 監査委員室応接セットカバー等クリーニング代 10										消耗品費	508	520		
これまでの取組内容		全国都市監査委員会総会・研修会等については開催地により出席を検討し、また、関係法令の追録等については内容を精査し、予算削減に努めた。										印刷製本費	191	191		
		全国都市監査委員会負担金 80 近畿地区都市監査委員会負担金 24 奈良県都市監査委員会負担金 49 NOMA行政管理講座出席負担金 35										通信運搬費	4	4		
												手数料	10	10		
												事業費計	1,183	1,230		
		財源内訳										財源の内容				
		国庫支出金														
		県支出金														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)												
事業費		1,037	1,230	1,183	地方債											
財源内訳		特定財源										その他				
一般財源		1,037	1,230	1,183	一般財源										1,183	1,230

平成30年度歳出予算説明調書

課名 農業委員会事務局

区分	その他			(単位：千円)																			
小事業	農業委員会事務経費			会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	10	農業委員会費								
中事業				010010 農業委員会事務経費																			
事業目的及び必要性				積算基礎																			
						節(細節)	金額		前年度予算														
<p>農業委員会の所掌事務を遂行するため、定期総会・月例総会・推進委員会等を開催し委員会の円滑な運営を図る。 農地・農家基本台帳システム、農地地図情報システムの運用により、台帳を整備し業務を迅速に処理する(システムのリース)。 農地地図情報システムについては、資産税課が運用するシステムのサーバからLAN経由でデータ(航空写真や一部の資産税情報)の提供を受けて窓口対応等、円滑に対応している。</p>				非常勤嘱託職員賃金	459	賃金	491	491															
				非常勤嘱託職員交通費	32																		
				旅費		旅費	6	0															
				奈良県都市農業委員会連絡協議会現地研究会等	4																		
				奈良県都市農業委員会女性職員協議会女性部研究会	2																		
				農業委員業務必携	54	消耗品費	187	343															
				コピー代等事務用消耗品	133																		
				なら農業委員会だより	147	印刷製本費	152	152															
				封筒	5																		
				郵送料	19	通信運搬費	62	62															
定例総会・農地部会・農政部会等通知用	43																						
農家台帳システムリース料	2,133	使用料及び賃借料	2,256	2,733																			
農地地図情報システムリース料	123																						
奈良県農業会議負担金	2,332	負担金補助及び交付金	2,539	2,544																			
奈良県農業委員会職員協議会負担金	77																						
奈良県都市農業委員会連絡協議会負担金	130																						
<p>これまでの取組内容</p> <p>農地法関係書籍等については部数を減らし、郵送料についても、まとめて送付することで経費の削減に努めている。</p>																							
<p>許可申請・届出等の処理件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地の権利設定</td> <td>113 件</td> <td>84 件</td> </tr> <tr> <td>農地の転用</td> <td>216 件</td> <td>207 件</td> </tr> <tr> <td>その他届出・証明</td> <td>190 件</td> <td>226 件</td> </tr> <tr> <td>農地の利用集積</td> <td>221 筆</td> <td>760 筆</td> </tr> </tbody> </table>					27年度	28年度	農地の権利設定	113 件	84 件	農地の転用	216 件	207 件	その他届出・証明	190 件	226 件	農地の利用集積	221 筆	760 筆			社会保険料		289
	27年度	28年度																					
農地の権利設定	113 件	84 件																					
農地の転用	216 件	207 件																					
その他届出・証明	190 件	226 件																					
農地の利用集積	221 筆	760 筆																					
						事業費計	5,693	6,614															
				財源内訳		財源の内訳																	
				国庫支出金																			
				県支出金		国有農地等管理処分事業事務取扱交付金		11	11														
事業費				28(決算)	29(予算)	30(予算案)																	
				5,855	6,614	5,693	地方債																
財源内訳	特定財源	87	110	104	その他		証明手数料		93	99													
	一般財源	5,768	6,504	5,589	一般財源				5,589	6,504													

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農業委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	農業者年金業務受託経費	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	10	農業委員会費	
		中事業	010015 農業者年金業務受託経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
農業者年金基金との業務委託により、農業者年金受給手続き及び被保険者や受給者の資格得喪申請や届出の事務処理を行う。												賃金	164	164
												旅費	72	81
												消耗品費	204	352
												印刷製本費	158	162
												通信運搬費	98	135
												賃金	153	
												11		
												41		
												31		
												204		
										11				
										147				
事業概要												98		
農業者の老後生活の安定と福祉の向上を図り、経営者の若返りや経営の近代化を推進するため、農業者年金制度の普及に努める。												98		
これまでの取組内容												事業費計	696	894
												財源内訳	財 源 の 内 容	
												国庫支出金		
												県支出金		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		729	894	696										
財源内訳														
特定財源		729	894	696										
一般財源		0	0	0										
													696	894
													0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農業委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)																																																																		
小事業	機構集積支援事業事務経費	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	10	農業委員会費																																																							
		中事業	010035	機構集積支援事業事務経費																																																																
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																																																		
農地利用状況調査・農地利用意向調査を行い、農業生産の基盤である農地の確保と有効利用の促進を図る。		節(細節)										金 額	前年度予算																																																							
<p>事業概要</p> <p>優良農地を確保し、農地の有効利用を図るため、農地利用状況調査を行い、その結果から農地の利用意向調査を実施して遊休農地の解消に努める。 農地の利用関係の紛争について、当事者の双方又は一方から和解の仲介の申し立てがあったときは、紛争の実情を詳細に調査するとともに事件が公正に解決されるよう指導し、和解の仲介を行う。</p>																																																																				
		嘱託職員賃金 (153,000円×8月×1人)										1,224	賃金	1,308	1,308																																																					
		嘱託職員交通費 (10,500円×8月×1人)										84																																																								
		和解仲介委員手当 (3人×2回)										30	報償費	30	30																																																					
		コピー代等事務用消耗品										112	消耗品費	112	113																																																					
		郵便料											通信運搬費	88	104																																																					
		利用紛争仲介裁定等通知 (82円×4人×3回)										1																																																								
		利用紛争事情聴取通知用 (82円×4人×3回)										1																																																								
		事業進捗状況確認通知用 (120円×26人×4回)										12																																																								
		現地調査打合せ会議通知用 (82円×6人×3回)										2																																																								
農地利用意向調査通知用 (82円×800件×2回)										66																																																										
農地利用意向調査打合せ会議用 (82円×37人×2回)										6																																																										
これまでの取組内容		農地利用状況調査の実施状況																																																																		
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: center;">27年度</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">28年度</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>調査の対象農地</td> <td style="text-align: center;">94 ha</td> <td style="text-align: center;">69.7 ha</td> <td colspan="7"></td> </tr> </table>											27年度	28年度								調査の対象農地	94 ha	69.7 ha																																												
	27年度	28年度																																																																		
調査の対象農地	94 ha	69.7 ha																																																																		
		事業費計										1,538	1,555																																																							
		財 源 の 内 容																																																																		
		国庫支出金																																																																		
		県支出金																																																																		
		機構集積支援事業補助金										1,538	1,555																																																							
		地方債																																																																		
		その他																																																																		
		一般財源																																																																		
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: center;">28 (決算)</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">29 (予算)</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">30 (予算案)</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: right;">1,029</td> <td style="text-align: right;">1,555</td> <td style="text-align: right;">1,538</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>特定財源</td> <td style="text-align: right;">922</td> <td style="text-align: right;">1,555</td> <td style="text-align: right;">1,538</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">107</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td colspan="7"></td> </tr> </table>											28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)								事業費	1,029	1,555	1,538								財源内訳											特定財源	922	1,555	1,538								一般財源	107	0	0									
	28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																																																																	
事業費	1,029	1,555	1,538																																																																	
財源内訳																																																																				
特定財源	922	1,555	1,538																																																																	
一般財源	107	0	0																																																																	
												0	0																																																							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農業委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	米政策改革特別推進事業経費	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	10	農業委員会費		
		中事業	010045 米政策改革特別推進事業経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
農業者が主役となる生産システムを構築し、米作りの本来あるべき姿を目指すため、水田農業構造改革対策の推進を図り、需要に応じた米の計画的生産を推進すると共に、生産体制の確立に向けて、担い手を育成・確保し、地域の特色ある水田農業の展開を推進する。		農地法実務研修会										5	旅費	77	86
		全国農業委員会代表者会議(東京1人)										41			
		全国農業委員会代表者会議随行動(東京1人)										31			
		コピー代等事務用消耗品										25	消耗品費	25	38
		事務連絡用切手										7	通信運搬費	7	14
事業概要		水田の活用と生産性の向上を図るため、計画的生産を推進するとともに地域に応じた農業経営を円滑に推進する。													
これまでの取組内容		水田の利用権設定状況													
				27年度	28年度										
		筆数	面積	186 筆	231 筆										
				18.6 ha	23.9 ha										
												事業費計	109	138	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
				28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		104	138	109											
財源内訳	特定財源	104	138	109											
	一般財源	0	0	0											
		財 源 の 内 容													
		その他										米政策改革特別推進事業費収入	109	138	
		一般財源											0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	議会総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	議会事務経費	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費			
		中事業	010010 議会事務経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
議会、議会事務局の維持管理・運営のための経費												各種表彰に対する記念品	19	報償費	19	19
												議員控室等消耗品	43	消耗品費	508	737
												コピー代等課事務用消耗品	465			
												来客用賄	60	食糧費	60	60
												写真現像焼付	17	印刷製本費	17	33
												事務連絡及び挨拶状等送付	17	通信運搬費	17	17
事業概要												正副議長室他椅子カバー等クリーニング代	38	手数料	49	49
議会事務に要する資料作成等に係る経費												正副議長名前書換料	11			
												自動車借上料	100	使用料及び賃借料	242	284
												リソグラフィリース料	137			
												ファクシミリリース料	5			
これまでの取組内容												事業費計		912	1,199	
		議会事務を行うにあたり、できる限り経費の節減に努めている。														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		公文書等複写費用										1	1			
		一般財源														
												911	1,198			
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		1,313	1,199	912												
財源内訳	特定財源	378	1	1												
	一般財源	935	1,198	911												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	議会事務経費（公用車管理経費）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費	
		中事業	010010 議会事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算
公用車の維持管理・運営のための経費												消耗品費	43	43
												燃料費	86	80
												修繕料	22	177
												手数料	3	15
												使用料及び賃借料	12	15
												有料道路通行料	40	40
事業概要														
公用車の管理運営												保険料		28
公課費												公課費		46
事業費計												事業費計	206	429
これまでの取組内容		議長等の公務遂行を円滑に行うため、公用車による送迎を行っている。また、燃料費については必要性を厳しく精査している。												
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
												206	429	
事業費		28（決算）		29（予算）		30（予算案）								
		86		429		206								
財源内訳	特定財源													
	一般財源	86		429		206								

平成30年度歳出予算説明調書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	議会事務経費（広報事務経費）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費		
		中事業	010010 議会事務経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節（細節）	金額	前年度予算	
開かれた議会を目的に、様々な手法で議会の活動を市民に周知する。また、他自治体の議会議員等に本市の先進事例等を知っていただくことで、他自治体との交流を円滑にし、併せて宿泊者増加等の経済効果を狙う。		議会だより編集用消耗品										29	消耗品費	29	14
		視察来庁者賄										49	食糧費	49	49
		議会だより印刷代										4,567	印刷製本費	4,567	4,582
		議会だよりスマートフォン配信委託										60	委託料	60	60
事業概要		市議会の活動状況を周知するため、年4回、市議会だよりを市内各世帯に配布している。（昭和60年6月第1号発行。平成30年2月発行分で第133号を数えている。） 他自治体の議会等の議会議員視察来訪に係る経費													
これまでの取組内容		市議会だよりは、平成24年度に、タブロイド判4ページからA4判8ページに変更することにより、紙面の増加を図るとともに、より多くの情報を掲載できるように工夫している。今後、手法の研究等により、更なる紙面の充実に努める。 他自治体行政視察来庁者の賄について、大和茶のペットボトルにすることにより、事務の削減と市東部の特産の啓発を図っている。													
												事業費計	4,705	4,705	
		財源の内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）											
事業費		3,766	4,705	4,705	地方債										
財源内訳	特定財源				その他										
	一般財源	3,766	4,705	4,705	一般財源								4,705	4,705	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)																						
小事業	議会事務経費（議会報告会）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費											
		中事業	010010 議会事務経費																					
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算										
平成25年4月から施行している奈良市議会基本条例第12条第3項の規定に基づき、議会の説明責任を果たすための議会報告会を開催する。												議会報告会チラシ用用紙	43	消耗品費	78	62								
												議会報告会資料用用紙	9											
												議会報告会資料表紙用用紙	4											
												議会報告会用消耗品	22											
												横断幕作成費用	33	印刷製本費	33	33								
事業概要		議会報告会の開催																						
これまでの取組内容																								
平成25年4月から施行している奈良市議会基本条例に基づき、平成26年5月に第1回、平成27年5月に第2回、平成29年5月に第4回の議会報告会を開催した。他自治体議会報告会の傍聴等により調査研究を進めている。																								
														報償費		16								
														事業費計	111	111								
		財 源 の 内 容																						
		財源内訳																						
		国庫支出金																						
		県支出金																						
		地方債																						
		その他																						
		一般財源																						
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）																				
事業費		0	111	111																				
財源内訳	特定財源																							
	一般財源	0	111	111									111	111										

平成30年度歳出予算説明調書

課名 議会総務課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	議会事務経費（議会運営・会議録作成）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費		
		中事業	010010 議会事務経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節（細節）	金額	前年度予算	
市議会の本会議や委員会を効率的に運営し、議員や議会が果たしている役割をより市民にわかりやすく伝え、開かれた、わかりやすい議会を目指す。		事務用消耗品										消耗品費	156	414	
		議会運営用消耗品 74 （議場標柱、印刷用紙、コピー代） 特別委員会開催経費 59 （印刷用紙、インクカートリッジ、コピー代等） 会議録検索システム用インクカートリッジ 23													
事業概要		音響・映像機器等修理代										修繕料	50	5	
		会議録・意見書等送付										通信運搬費	14	15	
これまでの取組内容		議会音響・映像配信設備保守点検手数料一式										手数料	238	238	
		委託										委託料	6,611	6,752	
これまでの取組内容		本会議テープ反訳原稿作成 868 委員会等テープ反訳原稿作成 1,982 特別委員会テープ反訳原稿作成 435 会議録印刷製本 404 会議録付録作成 144 会議録検索システムインターネット配信一式 2,778 及びライブ・録画配信、オンデマンド配信一式													
		使用料及び賃借料										使用料及び賃借料	3,608	3,748	
これまでの取組内容		会議録検索システム機器リース料 25 第1委員会室・大会議室放送用カメラリース料 150 議場音響設備等リース料 3,433													
		備品購入費										備品購入費	91	0	
												事業費計	10,768	11,172	
		財源内訳										財源の内訳			
		国庫支出金													
		県支出金													
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）											
事業費		9,856	11,172	10,768	地方債										
財源内訳	特定財源				その他										
	一般財源	9,856	11,172	10,768	一般財源									10,768	11,172

平成30年度歳出予算説明調書

課名	議会総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	議会事務経費（議員研修）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費		
		中事業	010010 議会事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
<p>○平成25年4月施行の「奈良市議会基本条例」で議員研修の充実強化が規定されていることから、研修開催に伴う経費を計上する。</p> <p>○他市町村への照会文書の発送等、議会の調査研究に関わる事務的事業</p>											節（細節）	金 額	前年度予算		
事業概要		<p>○平成25年4月施行の「奈良市議会基本条例」第22条第2項に、広く各分野の専門家を招いて議員研修を実施するものとするところから、専門家の講師を招いて議員研修を行う。</p> <p>○議員研修の資料作成、議会の調査研究に関わる事務的事業、照会文書の発送等業務</p>													
これまでの取組内容		<p>平成25年度4月の実施以降、平成25年度予算要求実施なし。平成26年度～平成28年度は、予算要求はしているが実施なし。議員研修の方法について検討を行っている。</p>													
		事業費計													
		169													
		207													
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		169													
		207													
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）											
事業費		0	207	169											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	0	207	169											
		169													
		207													

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	議会活動経費	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費
		中事業	010015 議会活動経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
地方自治法第263条の3に定める地方公共団体の議会の議長がその相互間の連絡、共通する問題協議及び処理のため設けた「全国的連合組織」であり、総務大臣への届出団体である。									節(細節)	金 額	前年度予算		
		全国市議会議長会定期総会出席等費用弁償ほか							1,655	旅費	1,655	2,614	
		全国市議会議長会等負担金							2,383	負担金補助及び交付金	2,383	2,443	
事業概要		市議会を代表する議長が全国組織等と相互の連携を図り、共通の問題等を協議し、その解決に向け関係機関に要望等の活動を実施している。											
これまでの取組内容		経費の性質上、削減することは困難であるが、できる限り節減に努めている。											
									事業費計	4,038	5,057		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		4,236	5,057	4,038									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	4,236	5,057	4,038									
									4,038	5,057			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	議会活動経費（政務活動費）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費		
		中事業	010015 議会活動経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
市政に関する議員の調査研究活動等に資するため、地方自治法に基づき政務活動費を交付する。		政務活動費										32,760	負担金補助及び交付金	32,760	32,480
												事業費計	32,760	32,480	
事業概要		議員の調査研究その他の活動を行うため必要な経費の一部として、地方自治法第100条第14項から第16項までの規定に基づいて、議員又は議会における会派に対し政務活動費を交付する。													
これまでの取組内容		平成13年度から1カ月議員一人当たり80,000円を交付していたが、市の財政状況を勘案し、平成23年度から議員一人当たり70,000円に減額している。													
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）	財 源 の 内 容										
事業費		24,227	32,480	32,760	国庫支出金										
財源内訳					県支出金										
特定財源					地方債										
一般財源		24,227	32,480	32,760	その他										
					一般財源								32,760	32,480	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	議会活動経費（参考人招致）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費		
		中事業	010015 議会活動経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
本会議・委員会において広く住民の意見を聴取し、住民参画の機会を確保することで、より充実した議会活動を目指す。		本会議・常任委員会等開催 参考人等に支給する実費弁償										57	旅費	57	57
事業概要		地方自治法第115条の2の規定に基づき、会議において参考人等の意見を聴くことになった場合の費用													
これまでの取組内容		平成23年12月の議会制度検討特別委員会において、「公聴会・参考人制度」について議会として積極的に活用していくことが決定された。また、平成25年3月の地方自治法改正により、本会議においても公聴会の開催、参考人の招致をすることができるよう制度が拡充された。これらのことから、今後の会議における制度活用に備える。													
												事業費計	57	57	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）											
事業費		20	57	57	地方債										
財源内訳	特定財源				その他										
	一般財源	20	57	57	一般財源								57	57	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	議会活動経費（交際費）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費
		中事業	010015 議会活動経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
市議会の運営及び市政に有益と認めるもの並びに交際上必要と認めるものについて議長交際費を支出する。		節（細節）											
		金額		前年度予算									
議長交際費		議長交際費	700	交際費	700	700							
		事業費計		700	700								
事業概要		議長交際費											
これまでの取組内容													
議会の円滑な運営のため、市議会を代表して外部と交際し、団体等との円滑な交際が図られている。なお、平成26年度に議長交際費を100千円減額している。													
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		389	700	700									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	389	700	700	700		700						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	議会活動経費（議会図書室等）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費				
		中事業	010015 議会活動経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算			
議員の調査研究活動に資することを目的として、地方自治法に基づき設置している議会図書室の充実を図るため、図書や新聞の購入、整理、保存を行っている。												新聞購読料	387	消耗品費	670	653	
												各種法規追録	134				
												官報	44				
												定期刊行物	65				
												書籍購入費	40				
事業概要		図書や新聞の購入を通じ、議員に必要な資料を収集する。															
これまでの取組内容		議員に必要な図書や新聞記事を収集し、議員の調査研究活動に役立てている。また、議会図書室の充実を図っている。															
												事業費計	670	653			
		財 源 の 内 容															
		国庫支出金															
		県支出金															
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）													
事業費		637	653	670													
財源内訳	特定財源																
	一般財源	637	653	670											一般財源	670	653